一般国道９号（朝山大田道路）改築工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書１

門遺跡　高原遺跡Ⅰ区　中尾Ｈ遺跡

２０１３年３月
国土交通省松江国道事務所
島 根 県 教 育 委 員 会

序

一般国道９号の隘路区間の解消、緊急時の代替路線の確保、観光・医療・物流活動を支援することを目的とし、山陰地方における高規格道路網の一部を形成する路線として、朝山・大田道路を平成 19 年度から事業着手しており、用地買収および工事着手に至っています。

道路整備にあたり、埋蔵文化財の保護に十分留意しつつ関係機関と協議を行っていますが、回避することのできない埋蔵文化財については、道路事業者の負担により必要な調査を実施し、記録保存を行っています。本事業においても、道路建設地内に所存する遺跡の埋蔵文化財調査について島根県教育委員会の協力のもとに発掘調査を実施しました。

本報告者は平成 22・23 年度に実施した遺跡調査の結果をとりまとめたものであり、島根県の歴史を伝える貴重な資料として、学術並び教育のために広く活用されることを期待します。

平成 25 年３月

国土交通省中国地方整備局

松江国道事務所長　清水　純

序

本書は島根県教育委員会が国土交通省中国地方整備局から委託を受けて、平成22・23年度に実施した一般国道９号朝山大田道路改築に伴う埋蔵文化財発掘調査の結果をとりまとめたものです。

とりわけ、中尾Ｈ遺跡では縄文時代後期の遺物が多数出土し、その中には西日本ではめずらしい大型の石棒や線刻石などがありました。また、中尾Ｈ遺跡と高原遺跡Ｉ区では古代の荷札木簡や仏教に関係する木簡が出土しました。これによって、これまで不明確であった石見部の原始・古代の様相が少しずつ明らかになってきました。

本報告書がこの地域の人々の暮らしや、それを取り巻く自然の営みを後世に伝える基礎資料として多少なりとも役立てば幸いと思います。

遺跡の発掘調査や報告書作成にあたっては、国土交通省中国地方整備局松江国道事務所をはじめ、地元の方々並びにご協力いただきました関係者の皆様に厚くお礼申しあげます。

平成25年３月

島根県教育委員会

教育長　今井康雄

例言

1．本書は島根県教育委員会が国土交通省中国地方整備局から委託を受けて、平成 22・23 年に実施した一般国道９号（朝山大田道路）改築工事に伴う埋蔵文化財発掘調査の記録である。

2．本書で扱う遺跡は次のとおりである。

門遺跡　高原遺跡Ⅰ区　中尾Ｈ遺跡

3．調査組織は次のとおりである。

（平成 22 年度）現地調査

事　　務　　局　川原和人（埋蔵文化財調査センター所長）、山根雅之（総務グループ課長）

調査担当者　鳥谷芳雄（調査第３グループ課長）、清水裕司（兼文化財保護主任）、糸川寿幸（調査補助員）

（平成 23 年度）現地調査

事　　務　　局　川原和人（埋蔵文化財調査センター所長）、三島　伸（総務グループ課長）、丹羽野　裕（管理グループ課長）

調査担当者　鳥谷芳雄（調査第２グループ課長）、清水裕司（兼文化財保護主任）、渡辺　聡（調査補助員）

（平成 24 年度）報告書作成

事　　務　　局　廣江耕史（埋蔵文化財調査センター所長）、三島　伸（総務グループ課長）
熱田貴保（管理グループ課長）

調査担当者　林　健亮（調査第２グループ課長）、渡辺　聡（調査補助員）、内田律雄（嘱託員）

4．発掘調査作業（安全管理、発掘作業員の雇用、機械による掘削、測量等）については、島根県教育委員会から株式会社トーワエンジニアリングへ委託した。

5．調査指導（順不同）

東野治之（奈良大学）、千葉　豊（京都大学）、佐藤　信（東京大学）、花谷　浩（出雲弥生の森博物館）、高橋　修（同）、小林青樹（国學院大学栃木短期大学）、岡村道雄（奥松島縄文村歴史資料館名誉館長）、深澤芳樹（奈良文化財研究所）、中村唯史（三瓶自然館サヒメル）、小林達雄（国學院大学名誉教授）、中村友博（山口大学）、下村　智（別府大学）、梅木謙一（松山市考古館）

6．現地での発掘調査は鳥谷芳雄が担当し、報告書の編集は内田律雄・渡辺　聡が行い、文責は文末に示した。

7．本書に掲載した実測図作成及びデジタルトレース・編集は調査員・調査補助員のほか、石川真由美、門脇潤子、仁島ゆかりが行った。

8．本書の編集は内田が行った。編集に当たっては DTP 方式を採用し、Adobe 社の Adobe InDesign CS4、Adobe Illustrator CS4、Adobe Photoshop CS4 を用いて編集作業を行った。

9．挿図中の北は測量法に基づく平面直角第Ⅲ座標系による世界測地系のＸ軸方向を指す。レベル高は海抜高を示す。

10．本書掲載の図面、写真、出土遺物は、島根県教育庁埋蔵文化財調査センター（松江市打出町 33）で保管している。

本文目次

第１章　調査に至る経緯と経過・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
第２章　遺跡の位置と環境・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
第３章　門遺跡・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6
第４章　高原遺跡Ｉ区・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19
第５章　中尾Ｈ遺跡・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・34
第６章　縄文時代における中尾Ｈ遺跡の性格・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 122
第７章　中尾Ｈ遺跡出土縄文土器付着赤色顔料の蛍光Ｘ線分析について・・・・・・・・・・ 135
第８章　まとめ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・138

挿図目次

第１図　遺跡位置図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
第２図　各調査対象遺跡位置図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
第３図　周辺の遺跡・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
第４図　門遺跡調査区グリッド配置図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
第５図　門遺跡調査完了地形測量図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
第６図　門遺跡土層断面図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
第７図　門遺跡遺構平面図および土層断面図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10
第８図　門遺跡出土遺物実測図（1）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12
第９図　門遺跡出土遺物実測図（2）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13
第 10 図　門遺跡出土遺物実測図（3）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14
第 11 図　門遺跡出土遺物実測図（4）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15
第 12 図　門遺跡出土遺物実測図（5）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16
第 13 図　門遺跡出土遺物実測図（6）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17
第 14 図　門遺跡出土遺物実測図（7）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18
第 15 図　高原遺跡Ｉ区調査区グリッド配置図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 20
第 16 図　高原遺跡Ｉ区調査完了地形測量図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 21
第 17 図　高原遺跡Ｉ区土層断面図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 22
第 18 図　高原遺跡Ｉ区出土遺物実測図（1）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 23
第 19 図　高原遺跡Ｉ区出土遺物実測図（2）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 24
第 20 図　高原遺跡Ｉ区出土遺物実測図（3）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 25
第 21 図　高原遺跡Ｉ区出土遺物実測図（4）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 26
第 22 図　高原遺跡Ｉ区出土遺物実測図（5）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 27
第 23 図　高原遺跡Ｉ区出土遺物実測図（6）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 28
第 24 図　高原遺跡Ｉ区出土遺物実測図（7）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 29
第 25 図　高原遺跡Ｉ区出土遺物実測図（8）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 30
第 26 図　高原遺跡Ｉ区出土遺物実測図（9）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 31
第 27 図　高原遺跡Ｉ区出土遺物実測図（10）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 32
第 28 図　高原遺跡Ｉ区出土遺物実測図（11）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 33

第 29 図　中尾 H 遺跡調査区配置平面図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 35
第 30 図　中尾 H 遺跡 1・2 区調査区グリッド配置図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 36
第 31 図　中尾 H 遺跡 1・2 区杭列検出配置図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 37
第 32 図　中尾 H 遺跡 1 区縄文遺物出土状況図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 38
第 33 図　中尾 H 遺跡 2 区縄文遺物出土状況図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 39
第 34 図　中尾 H 遺跡トレンチ土層断面図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 40
第 35 図　中尾 H 遺跡トレンチ土層断面図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 41
第 36 図　中尾 H 遺跡トレンチ土層断面図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 42
第 37 図　中尾 H 遺跡トレンチ土層断面図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 43
第 38 図　中尾 H 遺跡トレンチ土層断面図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 44
第 39 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（1）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 46
第 40 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（2）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 47
第 41 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（3）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 49
第 42 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（4）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 50
第 43 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（5）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 52
第 44 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（6）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 54
第 45 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（7）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 55
第 46 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（8）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 56
第 47 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（9）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 58
第 48 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（10）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 59
第 49 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（11）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 60
第 50 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（12）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 61
第 51 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（13）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 62
第 52 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（14）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 63
第 53 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（15）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 64
第 54 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（16）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 65
第 55 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（17）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 66
第 56 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（18）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 68
第 57 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（19）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 69
第 58 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（20）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 71
第 59 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（21）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 72
第 60 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（22）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 74
第 61 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（23）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 75
第 62 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（24）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 76
第 63 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（25）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 77
第 64 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（26）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 78
第 65 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（27）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 79
第 66 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（28）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 80

第 67 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（29）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 81
第 68 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（30）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 83
第 69 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（31）（1 ～ 16：S=1/3,17：S=1/2）・・・・・・・・・・84
第 70 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（32）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 86
第 71 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（33）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 87
第 72 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（34）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 88
第 73 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（35）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 89
第 74 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（36）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 90
第 75 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（37）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 91
第 76 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（38）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 92
第 77 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（39）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 93
第 78 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（40）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 94
第 79 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（41）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 95
第 80 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（42）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 96
第 81 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（43）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 97
第 82 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（44）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 98
第 83 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（45）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 99
第 84 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（46）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・100
第 85 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（47）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・101
第 86 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（48）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・102
第 87 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（49）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・103
第 88 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（50）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・104
第 89 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（51）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・105
第 90 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（52）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・107
第 91 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（53）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・108
第 92 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（54）（1・2：S=2/3,3~12：S=1/3）・・・・・・・・ 109
第 93 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（55）（1 ～ 3,7 ～ 8：S=1/3,4~6：S=2/3）・・・・・ 111
第 94 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（56）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 112
第 95 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（57）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・113
第 96 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（58）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・114
第 97 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（59）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・115
第 98 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（60）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・116
第 99 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（61）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・117
第 100 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（62）（1：S=1/3,2：S=1/4）・・・・・・・・・・・ 118
第 101 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（63）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 119
第 102 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（64）（1：S=1/3,2：S=1/4）・・・・・・・・・・・ 120
第 103 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（65）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 121
第 104 図　中尾 H 遺跡の縄文後期土器分類配列図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 125

表目次

表１　中尾Ｈ遺跡　縄文土器口縁部個体数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・124
表２　中尾Ｈ遺跡の縄文後期土器と出雲地域における一括資料等との対照表・・・・・・・・・126
表３　中尾Ｈ遺跡　縄文土器底部個体数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・129
表４　石見東部地域（大田市）における縄文時代遺跡の消長・・・・・・・・・・・・・・・131
表５　門遺跡出土石器集計表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・140
表６　高原遺跡Ⅰ区出土石器集計表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・140
表７　中尾Ｈ遺跡出土石器集計表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・140
表８　門遺跡出土遺物観察表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・141
表９　門遺跡出土遺物観察表（銭貨）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 143
表 10　門遺跡出土遺物観察表（石器）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・143
表 11　門遺跡出土遺物観察表（木製品）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・144
表 12　高原遺跡Ⅰ区出土遺物観察表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 145
表 13　高原遺跡Ⅰ区出土遺物観察表（木製品）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・148
表 14　高原遺跡Ⅰ区出土遺物観察表（石器）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・149
表 15　中尾Ｈ遺跡出土遺物観察表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 150
表 16　中尾Ｈ遺跡出土遺物観察表（木製品）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・176
表 17　中尾Ｈ遺跡出土遺物観察表（石器）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・177

図版目次

図版１　門遺跡全景（南から北を見る）
　　門遺跡河道跡
図版２　門遺跡調査区北東隅の土層断面
　　門遺跡調査区南壁の土層断面
図版３　門遺跡 SX01・02 検出時（右側は河道跡）
　　門遺跡 SX01 検出時（左側は河道跡）
図版４　門遺跡河道跡 SX02 発掘状況（左側は河道跡）
　　門遺跡河道跡 SX02 完掘状況（下側は河道跡）
図版５　門遺跡出土須恵器（1）外面
　　門遺跡出土須恵器（1）内面
図版６　門遺跡出土須恵器（2）外面
　　門遺跡出土須恵器（2）内面
図版７　門遺跡出土須恵器（3）外面
　　門遺跡出土須恵器（3）内面
図版８　門遺跡出土須恵器（4）外面
　　門遺跡出土須恵器（4）内面
図版９　門遺跡出土須恵器（5）外面
　　門遺跡出土須恵器（5）内面
図版 10　門遺跡出土須恵器（6）外面
　　門遺跡出土須恵器（6）内面
図版 11　門遺跡出土墨書須恵器
　　門遺跡出土銭貨
　　門遺跡出土縄文土器・弥生土器・土師器（1）

図版 12　門遺跡出土土師器（2）外面
　　門遺跡出土土師器（2）内面
図版 13　門遺跡出土土師器（3）
　　門遺跡出土土師器（4）
図版 14　門遺跡出土土製支脚（1）表面
　　門遺跡出土土製支脚（1）裏面
図版 15　門遺跡出土土製支脚（2）表面
　　門遺跡出土土製支脚（2）裏面
図版 16　門遺跡出土竈
　　門遺跡出土土師器（5）
図版 17　門遺跡出土石器　表面
　　門遺跡出土石器　裏面
図版 18　門遺跡出土木製品（1）
　　門遺跡出土木製品（2）
図版 19　門遺跡出土木製品（3）表面
　　門遺跡出土木製品（3）裏面
図版 20　門遺跡出土獣骨（歯）
図版 21　高原遺跡Ⅰ区完掘状況（西より）
　　高原遺跡Ⅰ区完掘状況（東より）
図版 22　高原遺跡Ⅰ区北壁土層断面（1）
　　高原遺跡Ⅰ区北壁土層断面（2）
図版 23　高原遺跡Ⅰ区出土弥生土器（1）
　　高原遺跡Ⅰ区出土弥生土器（2）
図版 24　高原遺跡Ⅰ区出土弥生土器（3）
　　高原遺跡Ⅰ区出土弥生土器（4）・土師器（1）
図版 25　高原遺跡Ⅰ区出土土師器（2）
　　高原遺跡Ⅰ区出土土師器（3）
図版 26　高原遺跡Ⅰ区出土土師器（4）
　　高原遺跡Ⅰ区出土土師器（5）
図版 27　高原遺跡Ⅰ区出土土師器（6）
　　高原遺跡Ⅰ区出土土師器（7）
図版 28　高原遺跡Ⅰ区出土土師器（8）
　　高原遺跡Ⅰ区出土土師器（9）
図版 29　高原遺跡Ⅰ区出土土師器（10）
図版 30　高原遺跡Ⅰ区出土須恵器（外面）
　　高原遺跡Ⅰ区出土須恵器（内面）
　　高原遺跡Ⅰ区出土陶磁器類（外面）
　　高原遺跡Ⅰ区出土陶磁器類（内面）
図版 31　高原遺跡Ⅰ区出土木製品（1）
　　高原遺跡Ⅰ区出土木製品（2）
図版 32　高原遺跡Ⅰ区出土木製品（3）
　　高原遺跡Ⅰ区出土木製品（4）
図版 33　高原遺跡Ⅰ区出土木製品（5）木簡
　　高原遺跡Ⅰ区出土木製品（6）
図版 34　高原遺跡Ⅰ区出土石器類（1）表面
　　高原遺跡Ⅰ区出土石器類（1）裏面
図版 35　高原遺跡Ⅰ区出土石器類（2）表面

高原遺跡Ⅰ区出土石器類（2）裏面
図版 36　高原遺跡Ⅰ区出土石器類（3）表面
高原遺跡Ⅰ区出土石器類（3）裏面
図版 37　高原遺跡Ⅰ区出土石器類（4）表面
高原遺跡Ⅰ区出土石器類（4）裏面
図版 38　中尾Ｈ遺跡とその周辺（南から、北に日本海を望む）
図版 39　中尾Ｈ遺跡１区の調査（南西から）
同　上（北東から）
図版 40　中尾Ｈ遺跡１区の調査（ほぼ直上から）
同　上（北東から）
同　上（南西から）
図版 41　中尾Ｈ遺跡２区の調査（南西から）
同　上（北東から）
図版 42　中尾Ｈ遺跡２区の調査（直上から）
同　上（北東から）
同　上（南西から）
図版 43　中尾Ｈ遺跡１区調査前（北東から）
同　上　調査終了（北東から）
同　上（西から）
図版 44　中尾Ｈ遺跡２区調査前（南西から）
同　上　調査終了（南西から）
同　上（北東から）
図版 45　中尾Ｈ遺跡１区土層堆積状況
同　上
中尾Ｈ遺跡２区土層堆積状況
同　上
図版 46　中尾Ｈ遺跡１区杭列検出状況
同　上
同　上
図版 47　中尾Ｈ遺跡１区土師器出土状況
中尾Ｈ遺跡１区土師器出土状況
中尾Ｈ遺跡１区須恵器出土状況
中尾Ｈ遺跡１区縄文土器出土状況
中尾Ｈ遺跡１区縄文土器出土状況
中尾Ｈ遺跡１区縄文土器出土状況
中尾Ｈ遺跡２区石器出土状況
中尾Ｈ遺跡２区石器出土状況
図版 48　中尾Ｈ遺跡２区縄文土器、石棒出土状況
中尾Ｈ遺跡２区線刻石出土状況
中尾Ｈ遺跡２区縄文土器出土状況
図版 49　中尾Ｈ遺跡　第１回　現地説明会（8 月）
久手小学校　現地見学（11 月）
中尾Ｈ遺跡　第２回　現地説明会（11 月）
図版 50　中尾Ｈ遺跡出土縄文土器（1）外面
中尾Ｈ遺跡出土縄文土器（1）内面
図版 51　中尾Ｈ遺跡出土縄文土器（2）外面
中尾Ｈ遺跡出土縄文土器（2）内面

図版 52　中尾 H 遺跡出土縄文土器（3）外面
　　中尾 H 遺跡出土縄文土器（3）内面
図版 53　中尾 H 遺跡出土縄文土器（4）外面
　　中尾 H 遺跡出土縄文土器（4）内面
図版 54　中尾 H 遺跡出土縄文土器（5）外面
　　中尾 H 遺跡出土縄文土器（5）内面
図版 55　中尾 H 遺跡出土縄文土器（6）外面
　　中尾 H 遺跡出土縄文土器（6）内面
図版 56　中尾 H 遺跡出土縄文土器（7）外面
　　中尾 H 遺跡出土縄文土器（7）内面
図版 57　中尾 H 遺跡出土縄文土器（8）外面
　　中尾 H 遺跡出土縄文土器（8）内面
図版 58　中尾 H 遺跡出土縄文土器（9）外面
　　中尾 H 遺跡出土縄文土器（9）内面
図版 59　中尾 H 遺跡出土縄文土器（10）外面
　　中尾 H 遺跡出土縄文土器（10）内面
図版 60　中尾 H 遺跡出土縄文土器（11）外面
　　中尾 H 遺跡出土縄文土器（11）内面
図版 61　中尾 H 遺跡出土縄文土器（12）外面
　　中尾 H 遺跡出土縄文土器（12）内面
図版 62　中尾 H 遺跡出土縄文土器（13）外面
　　中尾 H 遺跡出土縄文土器（13）内面
図版 63　中尾 H 遺跡出土縄文土器（14）外面
　　中尾 H 遺跡出土縄文土器（14）内面
図版 64　中尾 H 遺跡出土縄文土器（15）外面
　　中尾 H 遺跡出土縄文土器（15）内面
図版 65　中尾 H 遺跡出土縄文土器（16）外面
　　中尾 H 遺跡出土縄文土器（16）内面
図版 66　中尾 H 遺跡出土縄文土器（17）外面
　　中尾 H 遺跡出土縄文土器（17）内面
図版 67　中尾 H 遺跡出土縄文土器（18）外面
　　中尾 H 遺跡出土縄文土器（18）内面
図版 68　中尾 H 遺跡出土縄文土器（19）外面
　　中尾 H 遺跡出土縄文土器（19）内面
図版 69　中尾 H 遺跡出土縄文土器（20）外面
　　中尾 H 遺跡出土縄文土器（20）内面
図版 70　中尾 H 遺跡出土縄文土器（21）外面
　　中尾 H 遺跡出土縄文土器（21）内面
図版 71　中尾 H 遺跡出土縄文土器（22）外面
　　中尾 H 遺跡出土縄文土器（22）内面
図版 72　中尾 H 遺跡出土縄文土器（23）外面
　　中尾 H 遺跡出土縄文土器（23）内面
図版 73　中尾 H 遺跡出土縄文土器（24）外面
　　中尾 H 遺跡出土縄文土器（24）内面
図版 74　中尾 H 遺跡出土縄文土器（25）外面
　　中尾 H 遺跡出土縄文土器（25）内面
図版 75　中尾 H 遺跡出土縄文土器（26）外面

中尾 H 遺跡出土縄文土器（26）内面
図版 76　中尾 H 遺跡出土縄文土器（27）外面
中尾 H 遺跡出土縄文土器（27）内面
図版 77　中尾 H 遺跡出土縄文土器（28）外面・底部外面
中尾 H 遺跡出土縄文土器（28）内面・底部内面
図版 78　中尾 H 遺跡出土縄文土器（29）底部外面
中尾 H 遺跡出土縄文土器（29）底部内面
図版 79　中尾 H 遺跡出土縄文土器（30）底部外面
中尾 H 遺跡出土縄文土器（30）底部内面
図版 80　中尾 H 遺跡出土縄文土器（31）底部外面
中尾 H 遺跡出土縄文土器（31）底部内面
図版 81　中尾 H 遺跡出土縄文土器（32）底部外面
中尾 H 遺跡出土縄文土器（32）底部内面
図版 82　中尾 H 遺跡出土縄文土器（33）底部外面
中尾 H 遺跡出土縄文土器（33）底部内面
図版 83　中尾 H 遺跡出土縄文土器（34）底部外面
中尾 H 遺跡出土縄文土器（34）底部内面
図版 84　中尾 H 遺跡出土縄文土器（35）底部外面
中尾 H 遺跡出土縄文土器（35）底部内面
図版 85　中尾 H 遺跡出土縄文土器（36）底部外面
中尾 H 遺跡出土縄文土器（36）底部内面
図版 86　中尾 H 遺跡出土縄文土器（37）底部外面
中尾 H 遺跡出土縄文土器（37）底部内面
図版 87　中尾 H 遺跡出土縄文土器（38）底部外面
中尾 H 遺跡出土縄文土器（38）底部内面
図版 88　中尾 H 遺跡出土縄文土器（39）底部外面
中尾 H 遺跡出土縄文土器（39）底部内面
図版 89　中尾 H 遺跡出土縄文土器（40）底部外面
中尾 H 遺跡出土縄文土器（40）底部内面
図版 90　中尾 H 遺跡出土縄文土器（41）底部外面
中尾 H 遺跡出土縄文土器（41）底部内面
図版 91　中尾 H 遺跡出土縄文土器（42）底部外面
中尾 H 遺跡出土縄文土器（42）底部内面
図版 92　中尾 H 遺跡出土耳栓 (43)
図版 93　中尾 H 遺跡出土須恵器（1）蓋外面
中尾 H 遺跡出土須恵器（1）蓋内面
図版 94　中尾 H 遺跡出土須恵器（2）蓋外面
中尾 H 遺跡出土須恵器（2）蓋内面
図版 95　中尾 H 遺跡出土須恵器（3）蓋外面
中尾 H 遺跡出土須恵器（3）蓋内面
図版 96　中尾 H 遺跡出土須恵器（4）蓋外面
中尾 H 遺跡出土須恵器（4）蓋内面
図版 97　中尾 H 遺跡出土須恵器（5）坏外面
中尾 H 遺跡出土須恵器（5）坏内面
図版 98　中尾 H 遺跡出土須恵器（6）坏外面
中尾 H 遺跡出土須恵器（6）坏内面
図版 99　中尾 H 遺跡出土須恵器（7）坏外面

中尾 H 遺跡出土須恵器（7）坏内面
図版 100　中尾 H 遺跡出土須恵器（8）坏外面
中尾 H 遺跡出土須恵器（8）坏内面
図版 101　中尾 H 遺跡出土須恵器（9）坏底部外面
中尾 H 遺跡出土須恵器（9）坏底部内面
図版 102　中尾 H 遺跡出土須恵器（10）坏底部外面
中尾 H 遺跡出土須恵器（10）坏底部内面
図版 103　中尾 H 遺跡出土須恵器（11）坏底部外面
中尾 H 遺跡出土須恵器（11）坏底部内面
図版 104　中尾 H 遺跡出土須恵器（12）坏底部外面
中尾 H 遺跡出土須恵器（12）坏底部内面
図版 105　中尾 H 遺跡出土須恵器（13）坏底部外面
中尾 H 遺跡出土須恵器（13）坏底部内面
図版 106　中尾 H 遺跡出土須恵器（14）坏底部外面
中尾 H 遺跡出土須恵器（14）坏底部内面
図版 107　中尾 H 遺跡出土須恵器（15）高坏外面
中尾 H 遺跡出土須恵器（15）高坏内面
図版 108　中尾 H 遺跡出土須恵器（16）高坏外面
中尾 H 遺跡出土須恵器（16）高坏内面
図版 109　中尾 H 遺跡出土須恵器（17）高坏外面
中尾 H 遺跡出土須恵器（17）高坏内面
図版 110　中尾 H 遺跡出土須恵器（18）壺外面
中尾 H 遺跡出土須恵器（18）壺内面
図版 111　中尾 H 遺跡出土須恵器（19）壺外面
中尾 H 遺跡出土須恵器（19）壺内面
図版 112　中尾 H 遺跡出土須恵器（20）壺外面
中尾 H 遺跡出土須恵器（20）壺内面
図版 113　中尾 H 遺跡出土須恵器（21）甕外面
中尾 H 遺跡出土須恵器（21）甕内面
図版 114　中尾 H 遺跡出土須恵器（22）甕外面
中尾 H 遺跡出土須恵器（22）甕内面
図版 115　中尾 H 遺跡出土須恵器 (23）甕外面
中尾 H 遺跡出土須恵器（23）甕内面
図版 116　中尾 H 遺跡出土土馬（須恵質）
図版 117　中尾 H 遺跡出土弥生土器（1）
中尾 H 遺跡出土弥生土器（2）
図版 118　中尾 H 遺跡出土土師器（1）
中尾 H 遺跡出土土師器（2）
図版 119　中尾 H 遺跡出土土師器（3）外面
中尾 H 遺跡出土土師器（3）内面
図版 120　中尾 H 遺跡出土土師器（4）外面
中尾 H 遺跡出土土師器（4）内面
図版 121　中尾 H 遺跡出土土師器（5）甕
中尾 H 遺跡出土土師器（6）甕
図版 122　中尾 H 遺跡出土土師器（7）甑
中尾 H 遺跡出土土師器（8）竈（8 は棒状土錘)
図版 123　中尾 H 遺跡出土土師器（9）土製支脚（外側)

中尾Ｈ遺跡出土土師器（9）土製支脚（内側）
図版 124　中尾Ｈ遺跡出土土師器（10）土製支脚（外側）
中尾Ｈ遺跡出土土師器（10）土製支脚（内側）
図版 125　中尾Ｈ遺跡出土陶磁器類（1）外面
中尾Ｈ遺跡出土陶磁器類（1）内面
図版 126　中尾Ｈ遺跡出土陶磁器類（2）外面
中尾Ｈ遺跡出土陶磁器類（2）内面
図版 127　中尾Ｈ遺跡出土木製品（1）木簡
中尾Ｈ遺跡出土木製品（2）
図版 128　中尾Ｈ遺跡出土木製品（3）内面
中尾Ｈ遺跡出土木製品（3）外面
図版 129　中尾Ｈ遺跡出土木製品（4）内面
中尾Ｈ遺跡出土木製品（4）外面
図版 130　中尾Ｈ遺跡出土木製品（5）椀類外面
中尾Ｈ遺跡出土木製品（5）椀類内面
図版 131　中尾Ｈ遺跡出土木製品（6）表面
中尾Ｈ遺跡出土木製品（6）裏面
図版 132　中尾Ｈ遺跡出土木製品（7）表面
中尾Ｈ遺跡出土木製品（8）下駄（上：表面、下：裏面）
図版 133　中尾Ｈ遺跡出土木製品（9）表面
中尾Ｈ遺跡出土木製品（9）裏面
図版 134　中尾Ｈ遺跡出土木製品（9）燃えさし -1　表面
中尾Ｈ遺跡出土木製品（9）燃えさし -1　裏面
図版 135　中尾Ｈ遺跡出土木製品（10）燃えさし -2　表面
中尾Ｈ遺跡出土木製品（10）燃えさし -2　裏面
図版 136　中尾Ｈ遺跡出土木製品（11）燃えさし -3　表面
中尾Ｈ遺跡出土木製品（11）燃えさし -3　裏面
図版 137　中尾Ｈ遺跡出土植物遺存体（1）
中尾Ｈ遺跡出土植物遺存体（2）
図版 138　中尾Ｈ遺跡出土石器（1）表面
中尾Ｈ遺跡出土石器（1）裏面
図版 139　中尾Ｈ遺跡出土石器（2）表面
中尾Ｈ遺跡出土石器（2）裏面
図版 140　中尾Ｈ遺跡出土石器（3）表面
中尾Ｈ遺跡出土石器（3）裏面
図版 141　中尾Ｈ遺跡出土石器（4）表面
中尾Ｈ遺跡出土石器（4）裏面
図版 142　中尾Ｈ遺跡出土石器（5）表面
中尾Ｈ遺跡出土石器（5）裏面
図版 143　中尾Ｈ遺跡出土石器（6）表面
中尾Ｈ遺跡出土石器（6）裏面
図版 144　中尾Ｈ遺跡出土石器（7）表面
中尾Ｈ遺跡出土石器（7）裏面
図版 145　中尾Ｈ遺跡出土石器（8）表面
中尾Ｈ遺跡出土石器（8）裏面
図版 146　中尾Ｈ遺跡出土石器（9）表面
中尾Ｈ遺跡出土石器（9）裏面

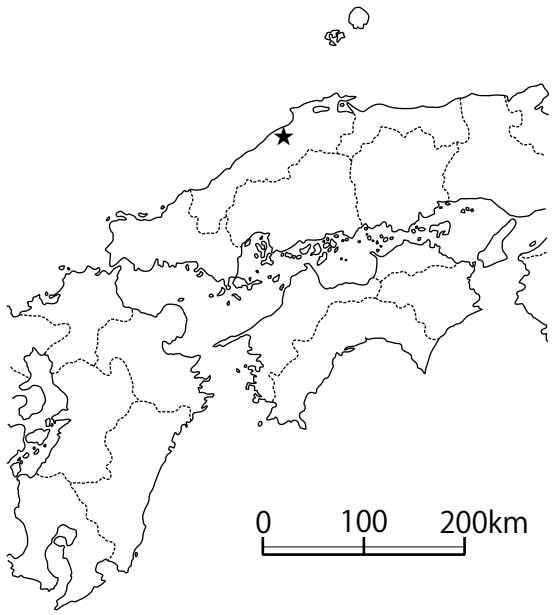
図版 147　中尾 H 遺跡出土石器（10）表面
中尾 H 遺跡出土石器（10）裏面
図版 148　中尾 H 遺跡出土石器（11）表面
中尾 H 遺跡出土石器（11）裏面
図版 149　中尾 H 遺跡出土石器（12）表面
中尾 H 遺跡出土石器（12）裏面
図版 150　中尾 H 遺跡出土石器（13）表面
中尾 H 遺跡出土石器（13）裏面
図版 151　中尾 H 遺跡出土石器（14）表面
中尾 H 遺跡出土石器（14）裏面
図版 152　中尾 H 遺跡出土石器（15）表面
中尾 H 遺跡出土石器（15）裏面
図版 153　中尾 H 遺跡出土石器（16）表面（線刻石）
中尾 H 遺跡出土石器（16）裏面（線刻石）
図版 154　中尾 H 遺跡出土石器（16）正面（線刻石）
山神遺跡出土線刻石
図版 155　中尾 H 遺跡出土石器（17）表面
中尾 H 遺跡出土石器（17）裏面
図版 156　中尾 H 遺跡出土珪化木（18）表面（上：1、下：2）
中尾 H 遺跡出土珪化木（18）裏面（上：1、下：2）

第 1 章　調査に至る経緯と経過

一般国道 9 号は、京都府京都市から山口県下関市に至る総延長約 750㎞の山陰地方の諸都市を結ぶ唯一の幹線道路である。しかし近年は、都市部を中心にしばしば交通渋滞が発生し、このため都市間の円滑な連携や生活環境の確保が困難な状況となってきており、その様相は島根県下出雲市及び大田市周辺においても例外ではなくなっていた。特に出雲市と大田市境の仙山峠付近は急カーブが連続し、交通事故が多発するなど、交通の難所とされ、平成 18 年 7 月には地滑り災害も発生して全面通行止めが発生するなど、主要幹線としての機能に支障を来していたところであった。こうした状況の下、交通混雑を緩和して円滑な交通を確保し、地域社会の発展に資するため、そしてまた今日的な課題となっている防災時緊急連絡網としての機能を発揮させるために、国土交通省により朝山大田道路（延長 6.3㎞、大田市朝山町朝倉～大田市久手町刺鹿）の一体的な整備・建設が計画されて事業化が図られ、平成 18 年 3 月に都市計画決定された。

この計画・事業化に当たり、国土交通省から島根県教育委員会に対して、平成 19 年度に朝山大田道路建設予定地内の遺跡の存否について照会があった。これを受けて島根県教育委員会では大田市教育委員会の協力の下、平成 19 年度以降、数次にわたり予定地内における遺跡の分布調査を実施した。その結果、要注意箇所の 9 箇所を含めて全部で 22 箇所の調査対象地を確認し、国土交通省に回答した。

以後、この結果を受けて、国土交通省と島根県教育委員会の間で適時協議が行われ、予定地内の埋蔵文化財の調査について、具体的に検討が行われた。協議の経過の中で、平成 22 年 3 月 12 日付け、国中整松一官第 272 号で文化財保護法第 94 条第 1 項の規定による通知が文化庁長官あてに提出された。それに対し、平成 22 年 3 月 12 日付け島教文財第 2 号の 74 で、島根県教育委員会教育長から 13 遺跡の記録保存のための発掘調査の実施が勧告された。



第 1 図　遺跡位置図

その後工程上の協議を経た上で、平成 22 年度から予定地内の本発掘調査を開始することとなり、まずは予定地内の西側の遺跡、すなわち中尾Ｈ遺跡（本報告書掲載）から着手し、翌年度にはこれに隣接する市井深田遺跡、および高原遺跡Ⅰ区（本報告書掲載）の発掘調査へと順次実施された。本書は、朝山大田道路建設予定地の遺跡発掘調査では初めての本報告書として刊行されるものである。

〈関連報告書〉

2010　島根県教育庁埋蔵文化財調査センター『島根県教育庁埋蔵文化財調査センター 2010 年報』

2011　島根県教育庁埋蔵文化財調査センター『島根県教育庁埋蔵文化財調査センター 2011 年報』

（鳥谷芳雄）

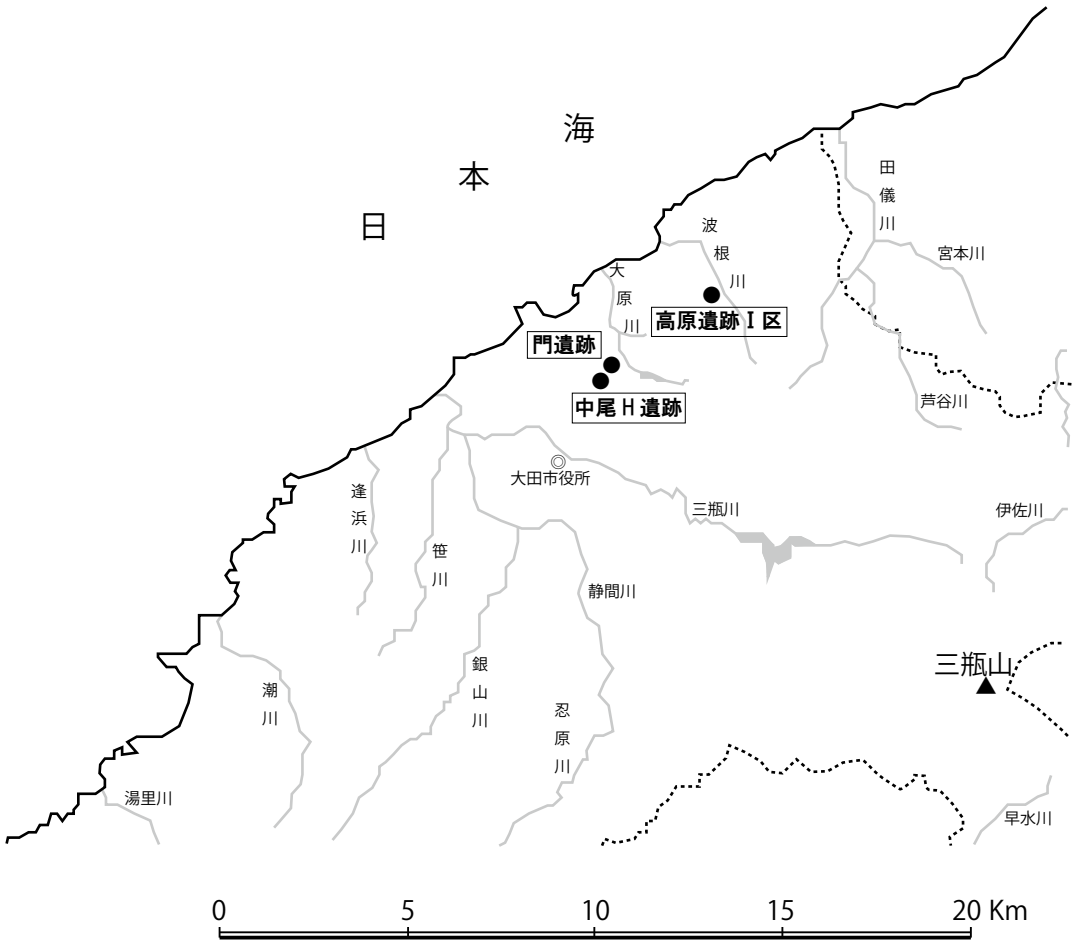
第２章　遺跡の位置と環境

本報告書に掲載する３つの遺跡（中尾Ｈ遺跡（1）、門遺跡（3）、高原遺跡Ⅰ区（4））は、いずれも大田市東部、旧波根湖（1951 年干拓完了により農地化）周辺に所在する（第２図）。中国山地縁辺部の小丘陵の間を、縫うように流れる小河川により形成された谷地形に立地する点で、この３遺跡は共通しており、いずれも標高 10 ～ 20m を測る。中尾Ｈ遺跡、門遺跡は旧波根湖へと注いでいた江谷川支流の市井川沿いに、高原遺跡Ⅰ区は日本海へと注ぐ波根川の中流域に立地している。

大田市東部の遺跡の様相は、詳細の不明な部分が多いが、これまで知られている限りで、以下、周辺の遺跡（第３図）を概観する。山陰道朝山・大田道路の建設に伴う調査により、今後一層多くのことが明らかになっていくことと思われる。

【旧石器時代】大田市で確認された旧石器時代の遺跡はまだない。紀元前 3,000 年ごろに降下したとされる三瓶山の厚い火山灰層に覆われているため検出が難しく、今後の調査が期待される。

【縄文時代】大田市で確認された縄文時代の遺跡例は少ない。夏焼遺跡（大田市大田町野城）は三瓶川中流域の河岸段丘上の遺跡で、磨消縄文土器や磨製石斧、叩石などが採集された。高原遺跡



第２図　各調査対象遺跡位置図

Ⅰ区に近い波根川遺跡（5）では 1984 年の河川改修工事中に磨消縄文土器が採集された。同遺跡の磨消縄文土器は、瀬戸内地域の福田 K2 式後半に並行するとされた、出雲地域の暮地式に相当すると考えられている。中尾Ｈ遺跡の調査でも、縄文時代後期前葉を中心とする縄文土器・石器が多数出土した。中には縄文時代前期の土器も含まれており、年代的にかなりな幅を持つ。三瓶山北麓の丘陵地帯から海岸部にかけて、かなり古い段階から広範囲にわたり集落が存在した可能性をうかがわせる。

【弥生時代】大田市東部で弥生時代の遺跡として確認された遺跡はないが、大田市内の三瓶川や静間川下流域の平野部には、土江遺跡（大田市長久町土江）・八日市遺跡（同静間町八日市）など、弥生時代に集落が営まれていたと考えられる遺跡が存在する。波根湖周辺部にも波根川・大原川・江谷川（刺鹿川）などが北流しており、下流域に狭いながらも平野部を形成している。中尾Ｈ遺跡、門遺跡、高原遺跡Ⅰ区からは弥生土器片も出土している。土江遺跡や八日市遺跡と同様の地形であることから、大田市東部にも集落が存在していた可能性が高い。

【古墳時代】古墳時代前期の遺跡としては柳瀬西遺跡（29）・大西Ｃ遺跡（45）があり、複合口縁を持つ古式土師器が出土している。また、上川内遺跡（10）は集落跡と考えられており、土師器・須恵器が採集されている。上川内遺跡の上流部に位置する高原遺跡Ⅰ区からは、今回の調査で古式土師器片が多数発見された。1980 年の調査では、祭祀関係の遺構と推察される石積遺構が確認されている。大田市内では広範囲にわたってかなりの数の遺物散布地が確認されており、そこに住居跡群の存在が想定されるが、その時期や分布、規模については今後の調査を待つところである。

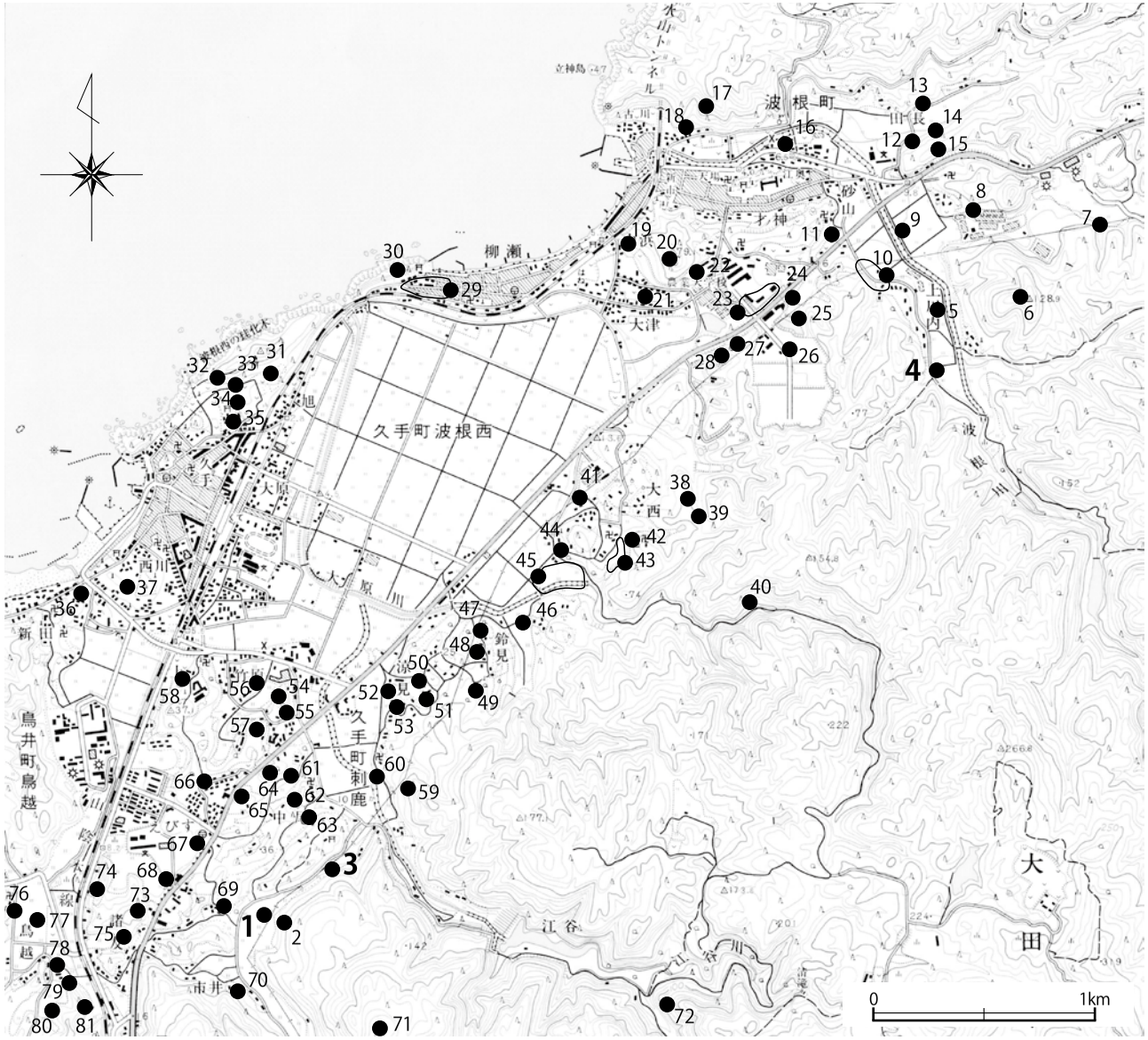
前半期の古墳として推定されるのは唯一竹原古墳（54）である。直径 40 m、高さ 3 mのこの古墳は、波根湖を見下ろす丘陵先端に位置する。墳丘からは葺石が確認されている。竹原古墳の他は古墳時代後期に営まれた、墳丘を持たない横穴墓群で、波根湖南岸の丘陵縁辺部に数多く分布している。規模の大きな横穴墓群には、15 穴が確認され直刀や刀子、耳環、勾玉、人骨などが出土した松田谷横穴墓群（23）や、12 穴以上で玉類や刀子、鉄鏃などが出土した諸友大師山横穴墓群（67）などがある。横穴の形態は床面正方形・平天井・短い羨道などが地域的特色として指摘されている。また、家形の横穴墓も数は少ないが存在し、西迫横穴墓（26）は切妻整正家形で屍床をもつ大型の整美な横穴墓である。

前半期の古墳が少なく、6 世紀後半から充実した副葬品を伴う多数の横穴墓が認められるようになることは、この地域での農業生産の高まりと、有力な農民の出現を物語る。

【奈良・平安時代】大田市東部は『和名抄』に記載される安濃郡波禰郷・刺鹿郷に比定される。古代山陰道は出雲国田儀駅（現出雲市多伎町久村付近）から石見国安濃郡波禰駅（所在地不明）に入り、邇摩郡託農駅（現大田市仁摩町宅野）に通じていた。この地域は石見国の東端であり、出雲国との国境には仙山峠が控え、石見と出雲を結ぶ交通の要衝であった。

旧波根湖東岸近くの丘陵南斜面には、奈良時代に建立された天王平廃寺（24）がある。石見地方では数少ない奈良時代の寺院跡で、塔跡・建物跡が検出され、須恵器や軒丸瓦・平瓦などが出土している。隣接する丘陵麓の高砂遺跡（25）からは瓦経が発見されている。

大田市内全域にわたって遺物散布地が確認されており、そこに住居跡群の存在が想定される。中尾Ｈ遺跡に隣接する市井深田遺跡（2）は、2011 年の調査により、大田市で初めて確認された奈良時代の大規模な集落遺跡で、28 棟の竪穴建物跡・掘立柱建物跡が確認された。



第 3 図　周辺の遺跡

1　中尾Ｈ遺跡　2　市井深田遺跡　3　門遺跡
4　高原遺跡（Ⅰ区）　5　波根川遺跡　6　旭山城跡
7　大暮遺跡　8　田長横穴群　9　田長遺跡
10　上川内遺跡　11　砂口遺跡　12　前谷Ａ遺跡
13　前谷Ｂ遺跡　14　前谷Ｃ遺跡
15　幸迫谷横穴群　16　江奥遺跡
17　金比羅山横穴群　18　東灘遺跡　19　中浜遺跡
20　刺鹿城跡　21　大津遺跡　22　砂山遺跡
23　松田谷横穴群　24　天王平廃寺　25　高砂遺跡
26　西迫横穴　27　中山曽根横穴
28　熊屋谷横穴群　29　柳瀬西遺跡　30　鰐走城跡
31　旭遺跡　32　刈田神社裏山Ａ遺跡
33　刈田神社裏山Ｂ遺跡　34　刈田神社裏山遺跡
35　刈田神社横遺跡　36　新田Ａ遺跡
37　新田Ｂ遺跡　38　銭神山横穴群
39　暮石横穴群　40　六曽根遺跡　41　大西Ｄ遺跡
42　大西大師山横穴群　43　大西Ａ遺跡
44　大西Ｂ遺跡　45　大西Ｃ遺跡　46　鈴見Ｂ遺跡
47　鈴見Ａ遺跡　48　鈴見上ヶＡ遺跡
49　涼見上ヶＢ遺跡　50　涼見Ｄ遺跡
51　涼見Ｂ遺跡　52　涼見Ａ遺跡　53　涼見Ｃ遺跡
54　竹原古墳　55　竹原Ｂ遺跡　56　竹原Ａ遺跡
57　竹原Ｃ遺跡　58　市庭遺跡　59　岩山城跡
60　荒槇遺跡　61　中尾Ｃ遺跡　62　中尾Ｄ遺跡
63　中尾Ｅ遺跡　64　森ノ上遺跡　65　辻遺跡
66　中尾Ｂ遺跡　67　諸友大師山横穴群
68　二中横穴群　69　中尾横穴
70　市井遺跡　71　段山城跡　72　江谷横穴
73　山田庫夫宅裏横穴群　74　鳥越Ａ遺跡
75　諸友西横穴群　76　鳥越Ｂ遺跡　77　中祖遺跡
78　鳥越Ｃ遺跡　79　栗林Ｃ遺跡　80　栗林Ａ遺跡
81　栗林Ｂ遺跡

【中・近世】戦国期に石見銀山が開発されると、やがて銀山の支配をめぐり大内氏（のち毛利氏）と尼子氏が争い、その傘下に入った当地の波祢氏や刺賀氏、邑智郡の小笠原氏が大田市東部でも各所に山城・砦を築いた。旭山城跡（6）、刺鹿城跡（20）、鰐走城跡（30）、岩山城跡（59）、段山城跡（71）などで、郭跡や堀切、石垣などの遺構が残る。中でも鰐走城跡は、波根湖と日本海が接する地に築かれた水軍の城郭で、主郭からは波根湖を挟んで陸の要衝である岩山城跡、松山城跡（大田城・大田要害山城、大田市大田町松山）を望むことができる。

また、沿岸部の波根津、波根湖南岸の刺賀津は山陰道と日本海水運の連結点として重要性を増し、大きく発展した。明代の 1592 年頃成立の『日本風土記』などに記された湊の中に「番称」（波根）「山子介」（刺鹿）の名がみえる。波根町砂山からは戦国期に埋納されたと推定される備蓄銭が 6,000 枚以上出土している。

近世に入ると、わずかな期間を除いて幕府領大森代官所支配地となり、大田市東部は波根東村・波根西村・刺賀村として支配された。鎌倉時代末に始まった波根湖の干拓は、近世に入り本格化し、波根湖岸に新田開発が進められた。

分布調査により、大西Ｃ遺跡では鉄滓が表採されており、山間部を中心に行われていたたたら製鉄が、大田市東部でも行われていたことを示す。この地域のたたら製鉄の詳細については、今後の調査を待ちたい。

［参考文献］

島根県教育委員会 2002『増補改訂島根県遺跡地図Ⅱ（石見編）』

島根県教育委員会 1984『島根県生産遺跡分布調査報告書Ⅱ　石見部製鉄遺跡』

島根県教育委員会 1997『島根県中近世城館跡分布調査報告書〈第 1 集〉　石見の城館跡』

渡辺聡・糸川寿幸 2012「波根川遺跡の縄文土器」『島根考古学会誌』第 29 号

大田市教育委員会 1981『大田市埋蔵文化財調査報告 1　上川内遺跡　－田長・高原地区－』

大田市教育委員会 1983『大田市埋蔵文化財調査報告 3　諸友大師山横穴群　－三瓶川流域遺跡他詳細分布調査 1 －』

大田市教育委員会 1984『大田市埋蔵文化財調査報告 4 三瓶川流域遺跡他詳細分布調査Ⅱ―大田市内遺跡一覧・地図―』

平凡社 1995『日本歴史地名大系第 33 巻　島根県の地名』

角川書店 1991『角川日本地名大辞典　32　島根県』

（清水裕司）

第３章　門遺跡

１．調査の概要

門遺跡は日本海側に流れ出る江谷川の支流、市井川が形成する標高 10 mほどの谷部平野に位置する。山側斜面には市井深田遺跡が東側に 200 mほどの距離を置いて存在する。谷の西側、150 mには中尾Ｈ遺跡がある。日本海からは直線距離にして 1.9㎞ほど離れている。遺跡の北側を波根方面と大田市街を結ぶ古くからの道が通っている。当該地の地籍は、大田市久手町刺鹿 2010 他であり、字名は「門」である。

調査対象地の平坦地は水田として利用されており、昭和 52 年に圃場整備が実施されたところであり、その時に河川の付け替えが行われた。現地調査は現在の水田区画に沿い、便宜上、南西隅を任意の起点としながら、北に向けアルファベット、東側に向かってはアラビア数字で呼んで、5 m方眼のメッシュを組んで実施した（第４図）。期間は平成 23 年９月 22 日～ 11 月 21 日、調査面積は 856㎡、調査員２名、調査補助員１名で行った。

発掘調査の結果、調査区の南側から中央部にかけて、圃場整備で付け替えられる前の旧河道を確認した。また､この際に施工されて埋め込まれた旧護岸コンクリート擁壁もあわせて確認できた(第５図)。

明確な古い遺構は検出できなかったが、北寄りの山裾から旧河道の中央部にかけて、多くの遺物が出土した。遺物は土器類をはじめ、石器類（磨石・石鏃）、木製品類（曲物・用途不明品）、金属製品（銭貨）、動物遺存体（馬歯）がある。土器類は、縄文土器（後期）、弥生土器（後期）、土師器・須恵器（古墳中期・後期～奈良・平安時代）、陶磁器（室町・江戸時代）である。出土量は奈良・平安時代のものが多かった。

（鳥谷芳雄）

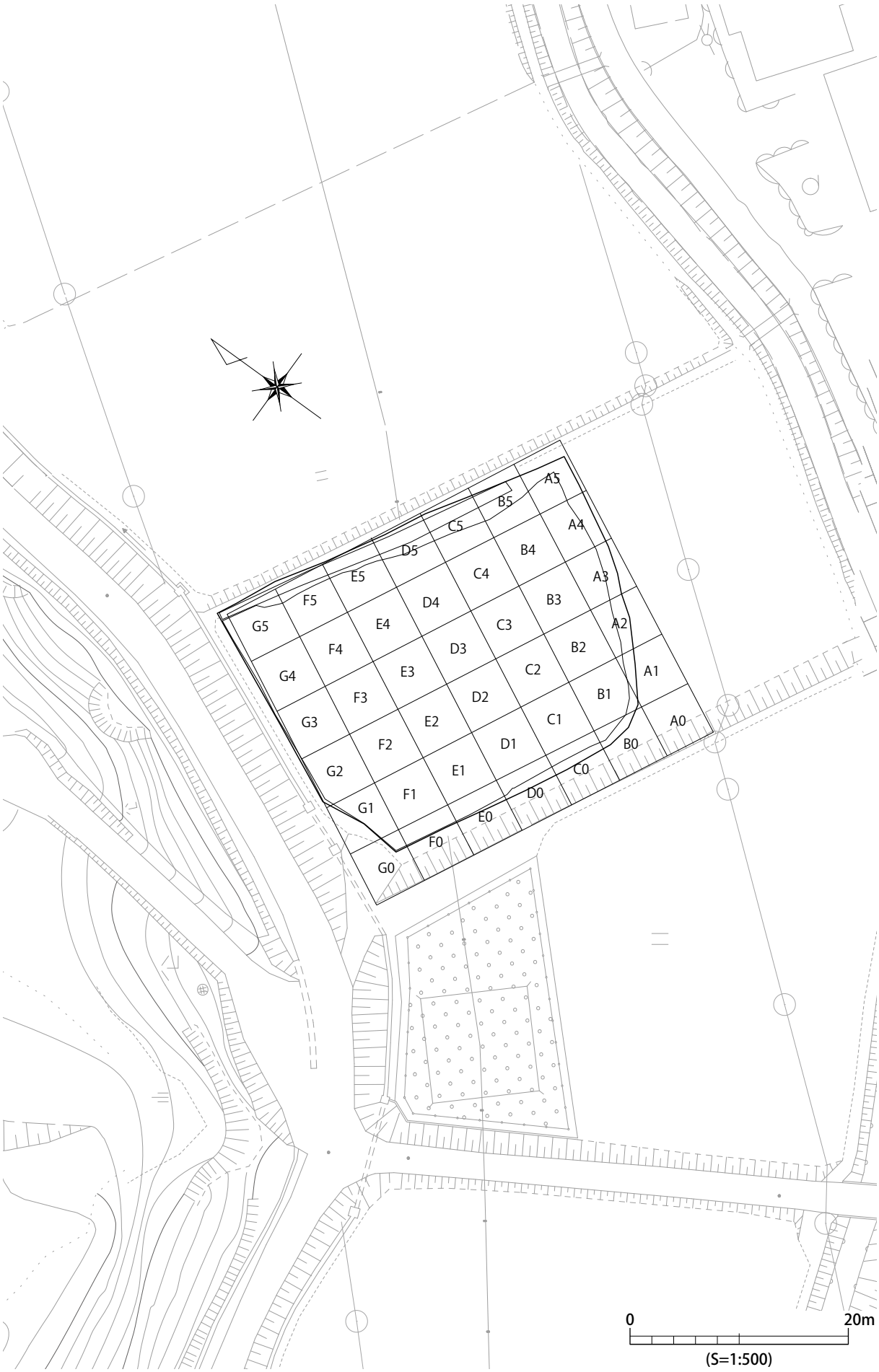
２．遺構の概要

設定した調査区の範囲内からは明確な遺構は検出されなかったが、原始・古代・中世・近世に及ぶ遺物が旧河道から出土した。層序（第６図）は表土下約３mに、北壁の 15 層、及び西壁の 10 層があり、これが古代の層で小規模な加工段を被っている。北壁の状況は、古代の層を削るかたちで 13 層があり、その上は５・７層が累重している。そして、これらの各層を削った圃場整備以前に整備された旧河道を埋めた４層がある。この上は１～３層の現代区画整理土と表土(耕作土)である。

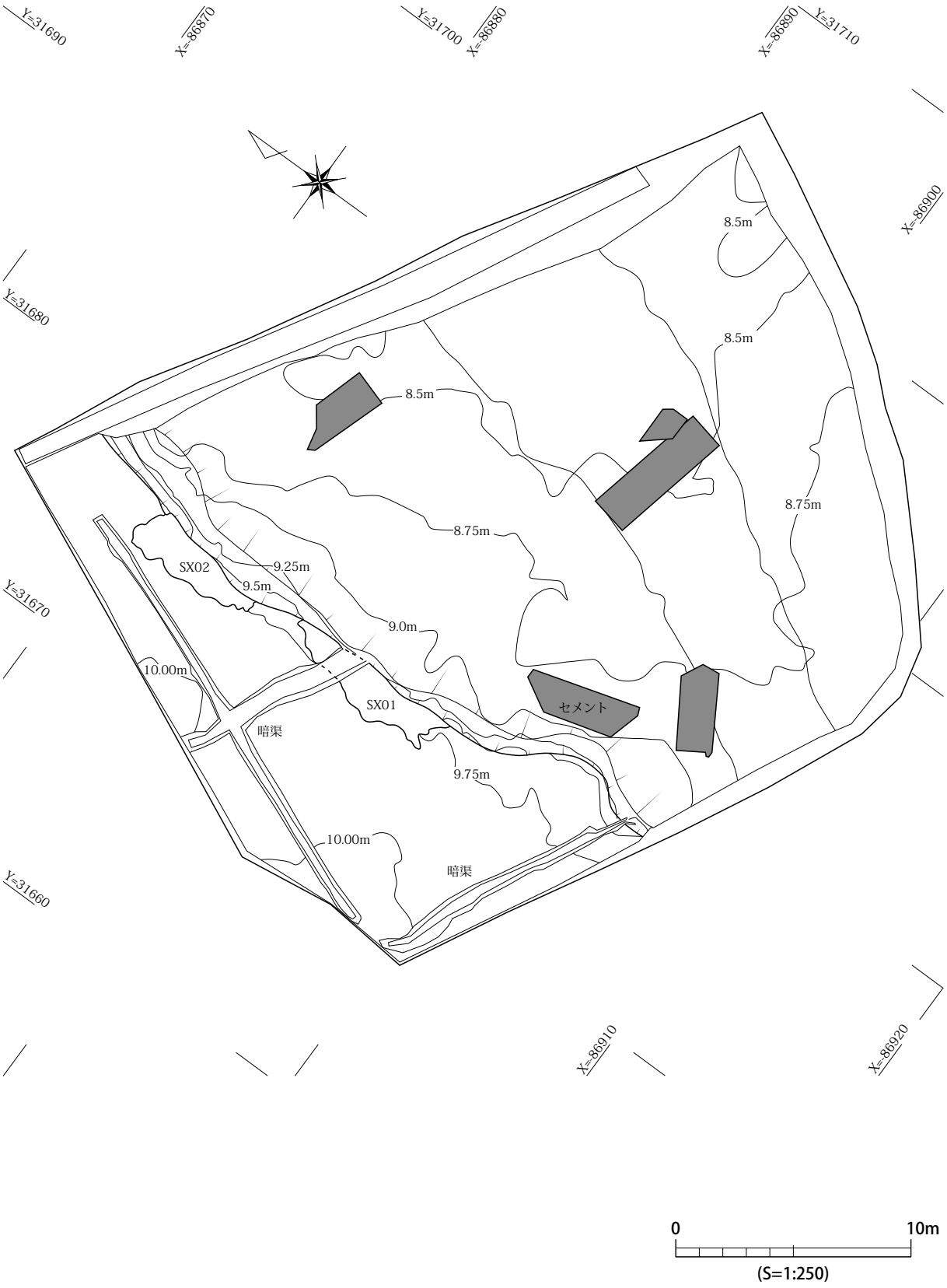
旧河道の幅は約５mであるが、幅４mほど、より深い部分があり、これが旧河道よりもう一段階古いもとの姿の可能性がある。

調査区の東部分に南北方向の旧河道の跡がみられるが、これに沿うように古代の遺物を出土した包含層がある。グリッドＦ２、Ｆ３、Ｅ２には 13 層に東側を削られているが加工段がある。北側の加工段を SX02、南側を SX01 とした（第７図)。

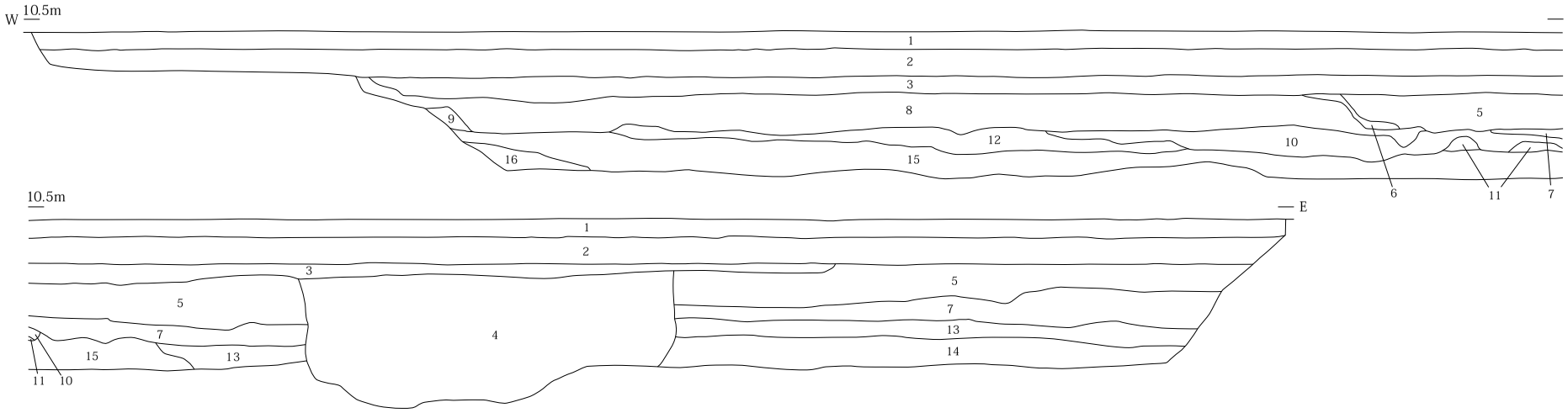
SX01 はおよそ長さ８m、幅２mの不整形な加工段で、西側は削られて失われている。覆土には須恵器・土師器の他、炭化物や焼土が含まれるので、失われた部分には住居などの遺構があったと考えられる。第８図１は鼈の肩部～胴部の破片である。復元はしていないが胴部径が大きく、



第 4 図　門遺跡調査区グリッド配置図

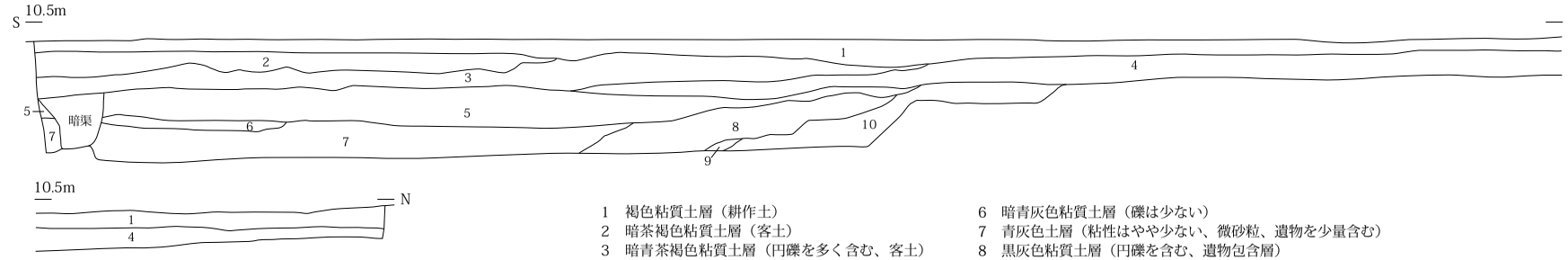


第 5 図　門遺跡調査完了地形測量図



1　褐色土層（耕作土）
2　黒茶色土層（床締土、マンガン・鉄分が多い）
3　明褐色粘質土層（円礫・角礫を含む）
4　礫土層（円礫、川原石。旧河道の埋め土か）
5　茶褐色粘質土層（礫を多く含む）
6　明茶褐色砂質土層（旧水田の畦畔）
7　褐色粘質土層（締まりがある）
8　明茶褐色粘質土層（円礫・角礫を含む）
9　明灰オリーブ色粘質土層
10　明黄褐色土層（黄色地山ブロックを多く含む。客土）
11　灰色粘質土層
12　黒灰色粘質土層（遺物包含層、炭化物を少量含む）
13　暗青灰色粘質土層
14　暗青灰色粘質土層（上位が粘性が高く、下位が砂質性が高い）
15　黒色粘質土層（炭化物を含み、奈良・平安時代を中心とする遺物を多く含む。）
16　青灰色砂質土層（遺物はほとんど含まない）

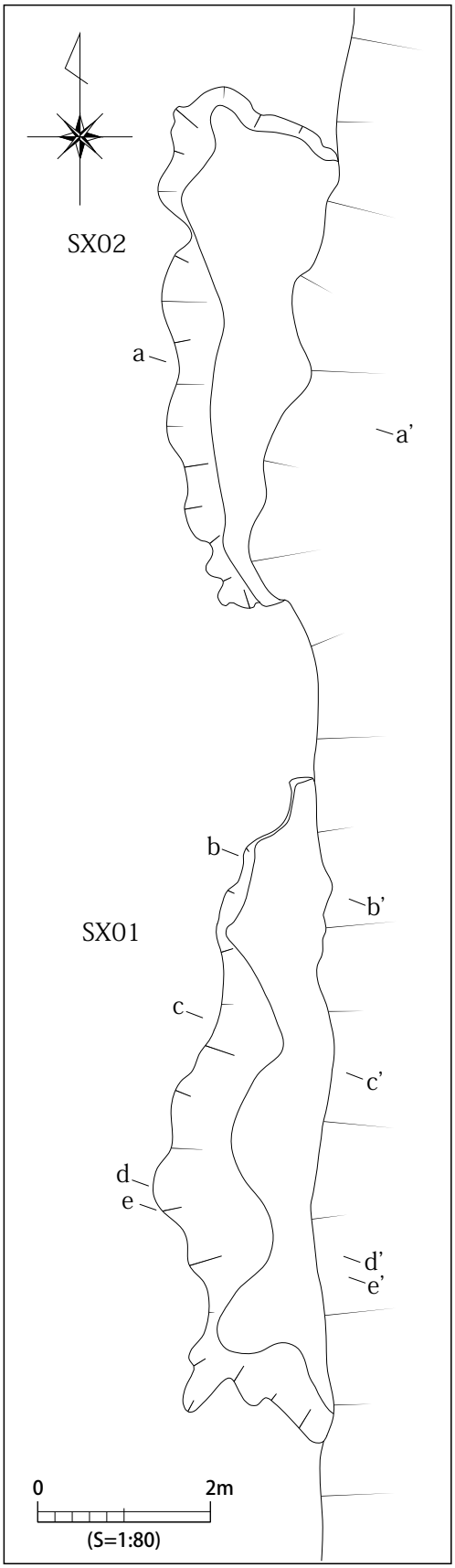
北壁　土層断面図　（S=1:80）

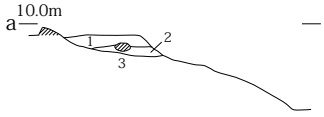


1　褐色粘質土層（耕作土）
2　暗茶褐色粘質土層（客土）
3　暗青茶褐色粘質土層（円礫を多く含む、客土）
4　青灰褐色粘質土層（床締土、礫を含む）
5　暗青灰色粘質土層（遺物を少量含む）
6　暗青灰色粘質土層（礫は少ない）
7　青灰色土層（粘性はやや少ない、微砂粒、遺物を少量含む）
8　黒灰色粘質土層（円礫を含む、遺物包含層）
9　黒色粘質土層（礫を含まない）
10　暗青灰色粘質土層（礫を含む、遺物包含層）

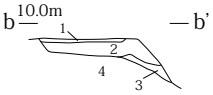
西壁　土層断面図　（S=1:80）

0　2m
(S=1:80)

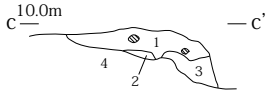




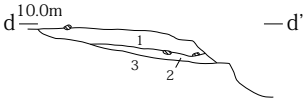
1　黒茶色土（遺物包含層、炭化物・焼土を含む）
2　黒灰色土（遺物包含層、炭化物・焼土を含む）
3　茶褐色粘質土（地山）



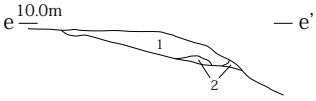
1　黒茶色土（遺物包含層、炭化物を含む）
2　暗黒茶色土（地山、マンガンまたは鉄分を含む）
3　暗灰青色粘質土（地山）
4　暗茶褐色粘質土（地山）



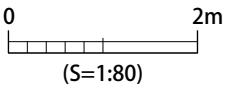
1　黒茶色土（遺物包含層、微小粒の炭化物・焼土を含み、
　　拳大から人頭大までの円礫を含む）
2　黒茶褐色土（遺物包含層）
3　青灰色粘質土（地山、不純物を含まず）
4　茶褐色粘質土（地山、不純物を含まず）



1　黒茶色土（遺物包含層、炭化物・焼土を含む）
2　灰茶色粘質土（遺物包含層、炭化物を含む）
3　茶褐色粘質土（地山、マンガン・鉄分が多い）



1　黒茶色土（遺物包含層、微小粒の炭化物・焼土を含み、
　　拳大から人頭大までの円礫を含む）
2　茶褐色土（地山）



第 7 図　門遺跡遺構平面図および土層断面図

肩部には浅い沈線に挟まれた波状文が施されている。古式須恵器に近い。表面は灰白色であるが、断面は薄い黒灰色を乳白色が挟む。内面は横方向にナデている。３は６世紀後半代の須恵器蓋坏の坏部、２・７は７世紀代の須恵器坏の坏部である。調査区内からは律令期の須恵器も出土しているので、遺構が存在したとすれば各時代のそれが複合していたと考えられる。

SX02も同様に東側が失われている。長さ約６m、幅２mの不整形な加工段である。遺物は須恵器・土師器の砕片が出土した。第８図４は蓋坏の坏部である。最大径16.0㎝、器高5.0㎝とやや大型で、口縁部が「く」の字状に内傾し、受部が小さいものである。内面底部に粘土紐痕と青海波紋の当具痕がみられる。底部外面はヘラ削り調整をしている。SX01出土の鬶（第８図１）とほぼ同時期の須恵器と考えられる。

３．遺物の概要

須恵器　第８図は須恵器の坏類である。但し、1は既に述べたように古墳時代の鬶である。１・２・３・７はSX01に、４はSX02に伴うものである。それ以外は調査区内から出土したものである。５～10は蓋坏である。このうち、５は口縁部が長くやや内傾し、器壁が薄い。10は器壁が厚い。５・10は六世紀代のもの。６～９は７世紀代のものである。11も７世紀代の脚部に二ヶ所の長方形の透かしのある高坏である。全体に磨滅している。

12～18は高台付の坏である。このうち12・14はヘラ切り離し痕、13・15は底部調整不明。16～18、21は底部外面に回転糸切痕を残すか、その可能性のあるもの。17は盤であろう。19・20・22～27は無高台でいずれも底部外面に回転糸切痕を残す坏である。

28・29・6は坏蓋である。28は輪状摘みの内に回転糸切痕と墨書がみられる。29は口縁部が垂直に下垂する。天井部を欠くが輪状摘みの坏蓋である。7は古墳時代の蓋坏の蓋である。30は底部を欠くが、胴部が逆「ハ」の字状に開く坏である。第９図-1・２は甕、３～６は壺類である。このうち、６には墨痕が認められる。

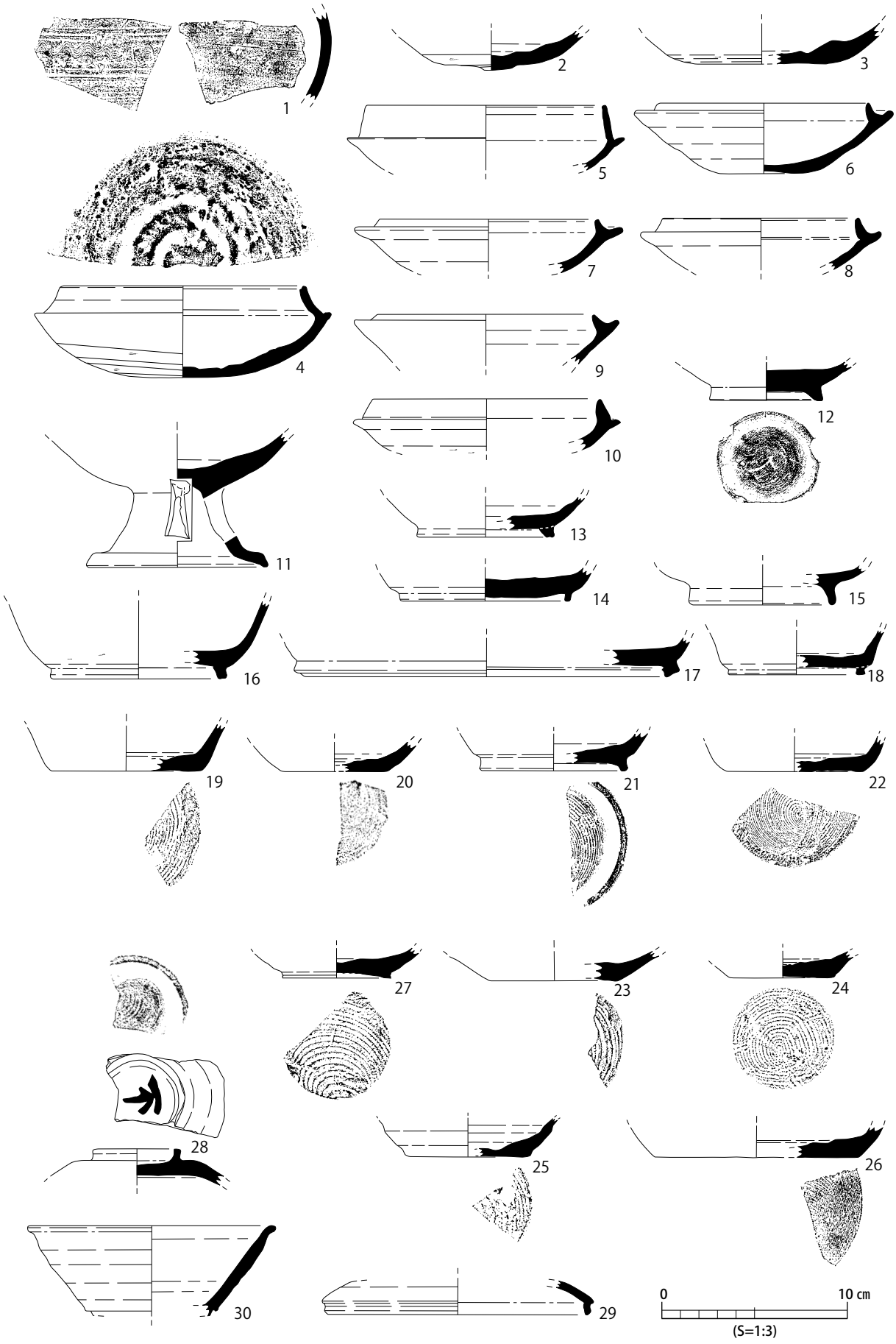
図示した須恵器は、第１群:第８図- １・４・５・第９図-1・2（６世紀前半）、第２群:第８図- ２・３・10・第９図-7（６世紀後半）、第３群：第８図- ６～９・11（７世紀）、第４群：第８図-12～16・29（７世紀末～８世紀前半）、第５群：第８図-17～30・第９図-４～６（８世紀後半～９世紀）に大別されよう。下限は９世紀である。

墨書須恵器　第８図28は坏蓋の摘の内部に墨書されている。墨痕は明確であるが判読できない。一字のみが墨書されていると思われる。第９図36は無高台の須恵器底部外面に墨痕が認められる。「×□□」二文字以上の墨書と考えられるが判読できない。

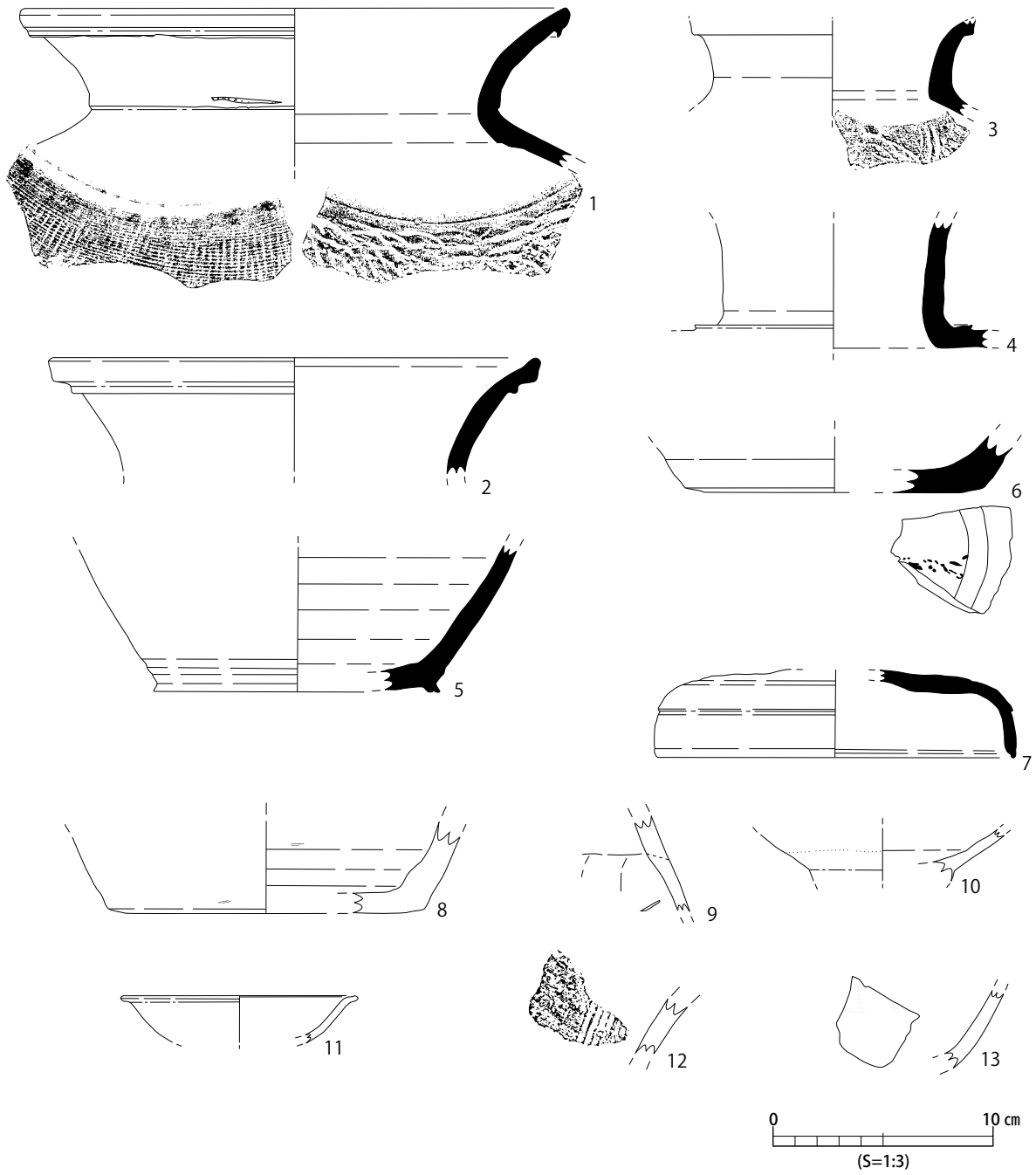
陶磁器　第９図８～13は中近世の陶磁器である。8は備前焼の壺の底部、12は擂鉢である。39は唐津焼の壺で内外面は鉄釉で、内面に青海波紋の当具痕がある。10・11は白磁、13は青磁碗の破片である。

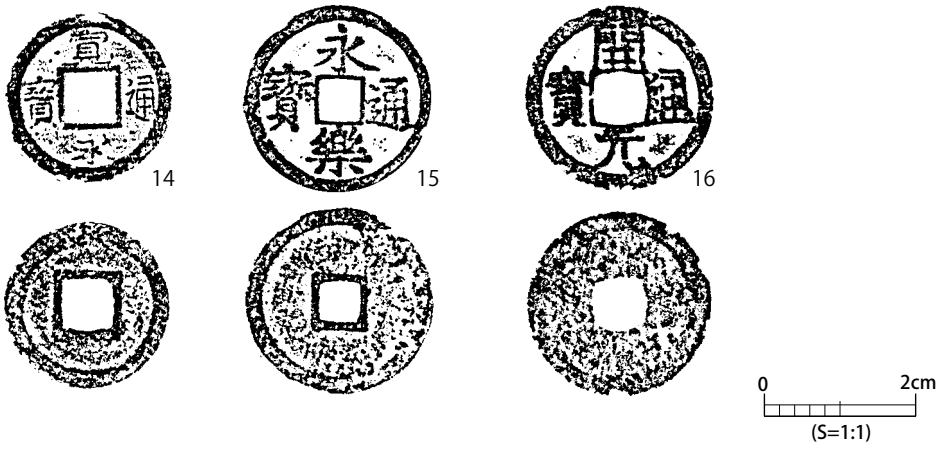
銭貨　第９図14～16は中近世の古銭である。寛永通宝は径2.2㎝と小さく、方孔も大きい。永楽通宝（初鋳年1408）と開元通宝（初鋳年960）はいずれも径2.45㎝である。

縄文土器・弥生土器・土師器　第10図-1は縁帯紋の深鉢土器の破片で、口縁部に三条の沈線がある。2は弥生時代後期の甕の口縁部。３は弥生時代後期～古墳時代前期の甕の複合口縁部。４・５は須恵器出現期の古墳時代中期の甕の口縁部である。６は古墳時代中期の土師器の鬶である。７～14は高坏である。７・９～14は古墳時代の高坏脚部で、10～14は赤彩されている。８は平

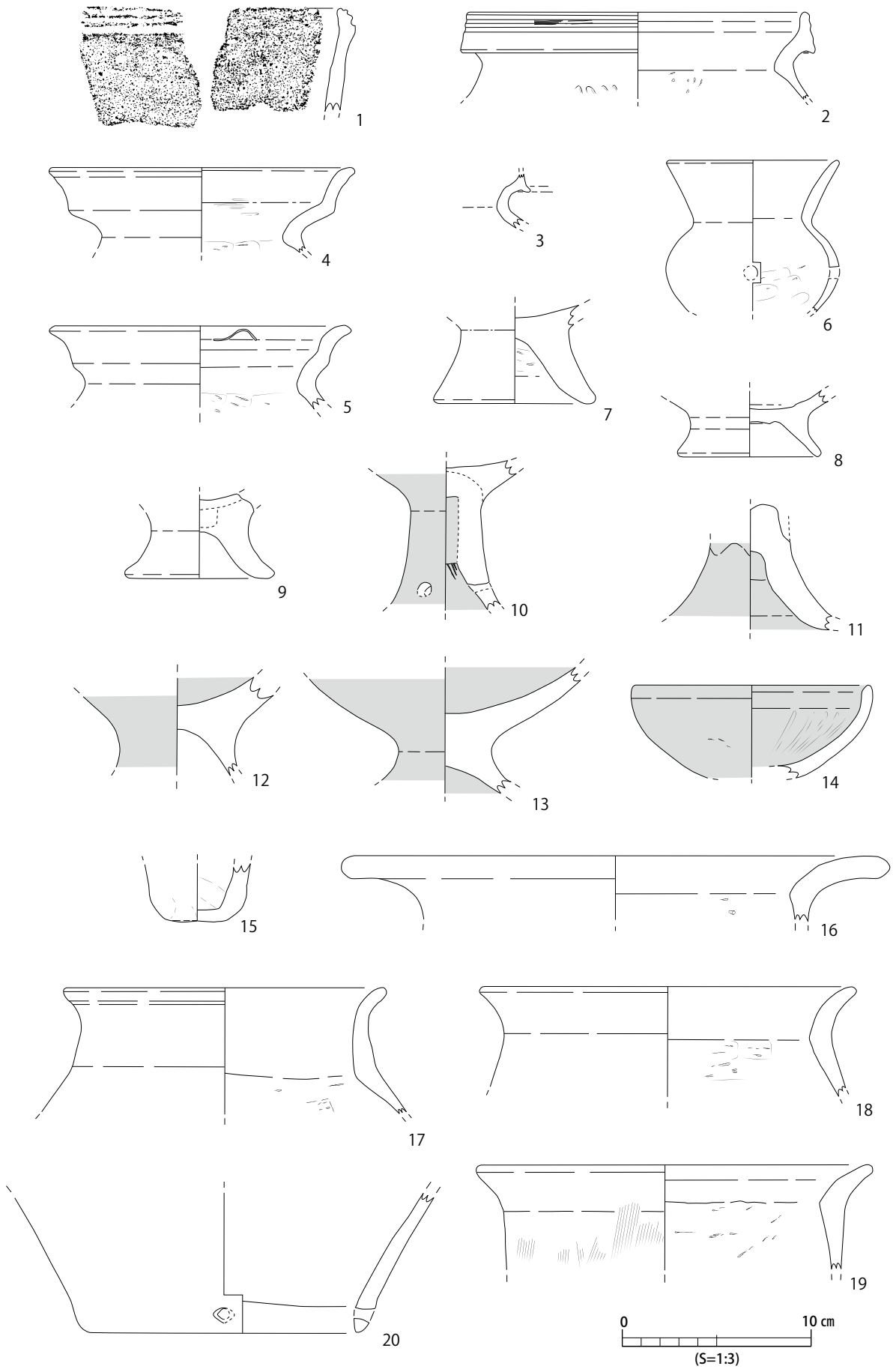


第 8 図　門遺跡出土遺物実測図 (1)

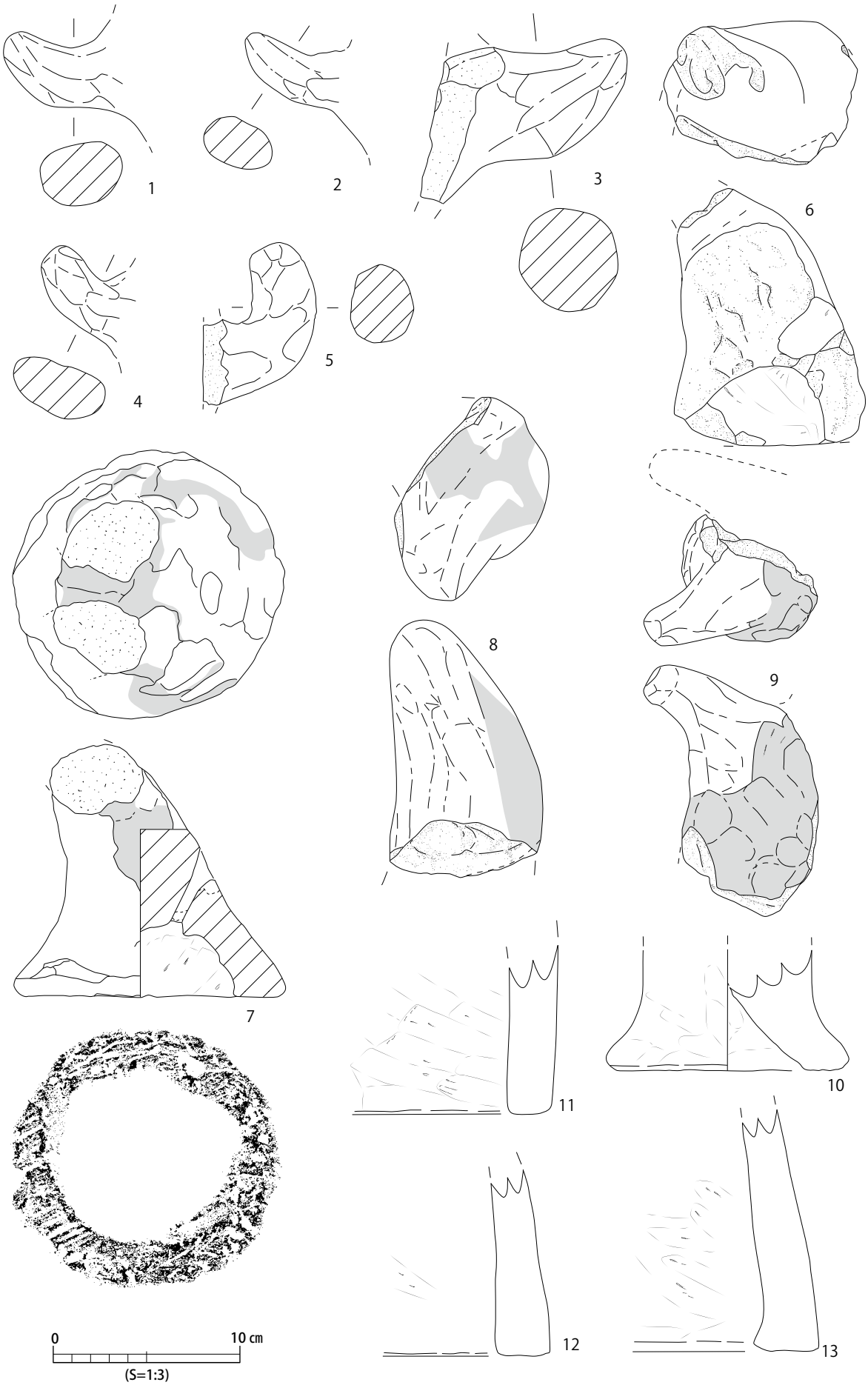




第 9 図　門遺跡出土遺物実測図 (2)



第 10 図　門遺跡出土遺物実測図 (3)



第 11 図　門遺跡出土遺物実測図（4）

安期の高坏の脚部である。15 は古墳時代の手捏の小型土器。16 ～ 19 は古墳時代以降の甕型土器、20 は甑の底部である。

甑・土製支脚・竈類　第 11 図 -1 ～ 5 は古墳時代以降の甑の取手である。6 ～ 10 は土製支脚である。10 は底部のみであるが､7 ～ 9 は角が二本であったことがわかる。7 ～ 9 は顕著に被熱がみられる。7 は底部が広がり、内面をヘラ削りしてくぼめており安定感がある。これに向かって背面から小孔を貫通させている。11 ～ 13 は竈の破片である。甑・甕・竈・支脚と炊飯用具のセットが認められる。

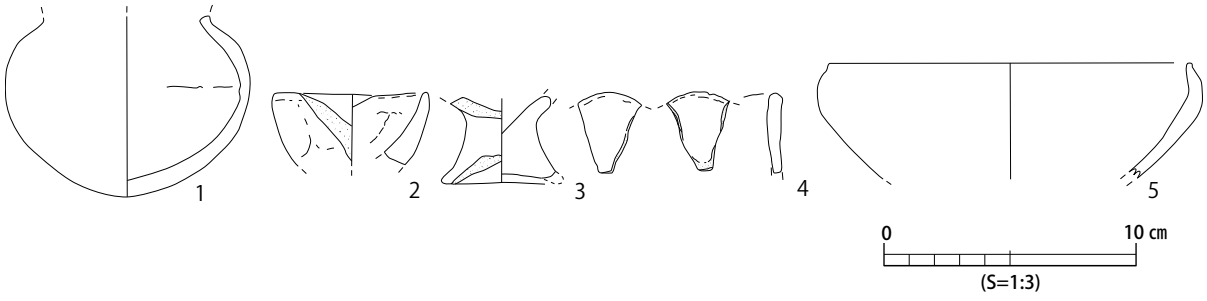
その他の土器　第 12 図 -1 は土師器の小型丸底壺である。約 10㎝の破片から復元しているので、失われた部分に孔があれば瑕となる。2 は祭祀用の小型手捏土器である。3・4 は製塩土器である。3 は古墳時代中期、4 は律令期のものである。5 は 6 ㎝の破片から復元した土師器である。復原口径は 14.2㎝で、鉄鉢型土器の可能性がある。

石器類　第 13 図 -1 は瑪瑙の石核で剥離痕がある。一部に自然面を残すが縦長剥片を取ったと思われる。278.45 g を量る。元は拳大ほどの大きさであろう。2 は楕円形の自然石を利用した凹石で両面が凹んでいる。周縁は使用されてはいない。三分の一を失う。3 は長さ 17.5㎝、幅 6.5㎝、厚さ 4.5㎝の自然石で、両端部と側面の一部に使用痕がある叩き石である。4 は円形の自然石を利用した叩き石である。四分の一を失うが中央に僅かに使用痕がある。5 は長さ 11.8㎝、幅 3.0㎝、厚さ 2.8㎝の自然石で、両側面に使用痕があり、著しく磨滅しており平坦になっている。両端部も磨滅しているので、砥石、もしくは砥石以外の目的にも使用された可能性がある。

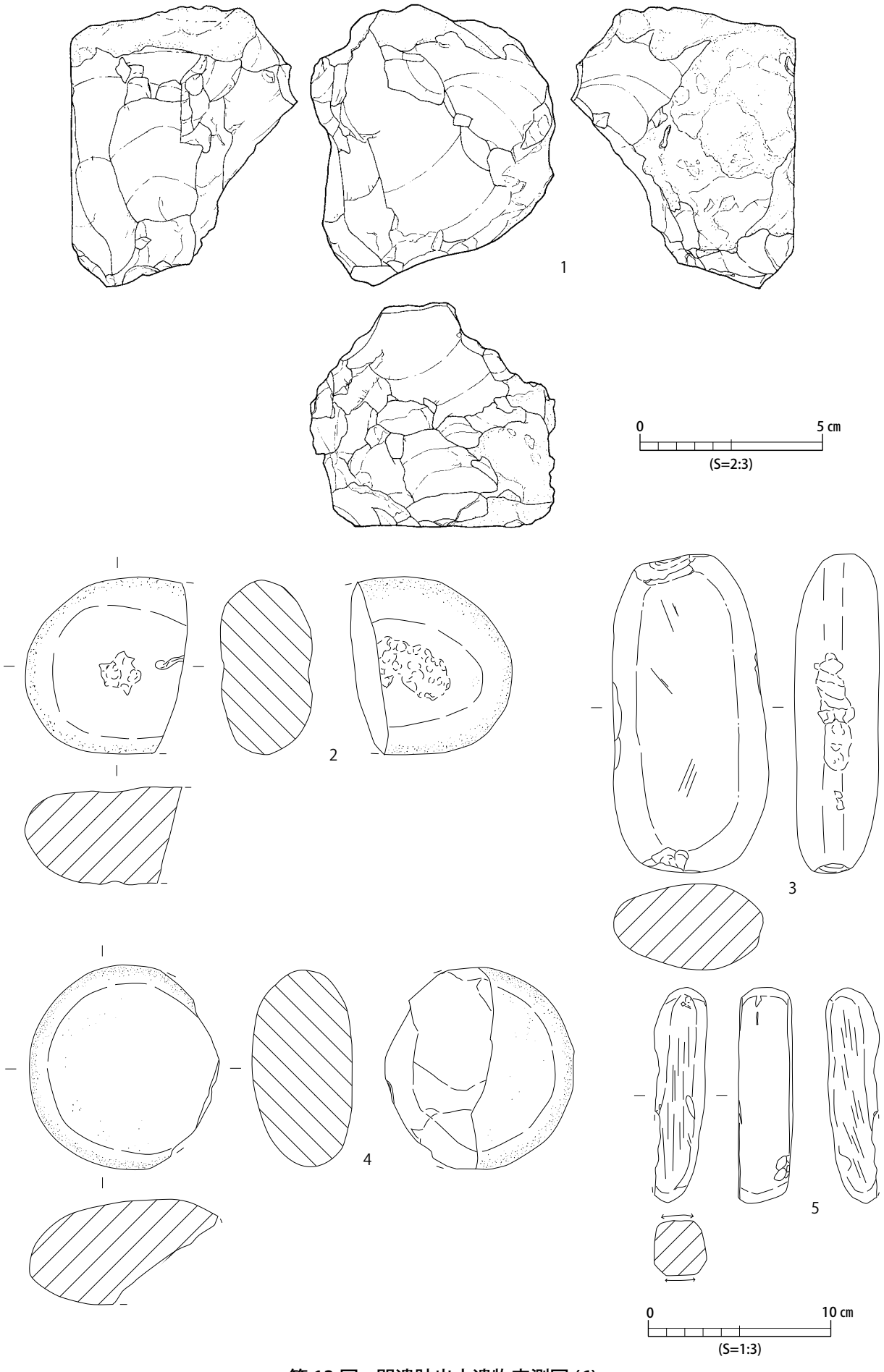
木製品　第 14 図には木製品を掲げた。1 ～ 3 は板状のものを細長く割ったもの考えられ、端部は欠く。4 は桶の一部であろう。5 ・ 12 は短冊形の木簡状を呈している。文字は見えない。6 は刺し込み式の下駄の歯。7 は曲げ物の底板。9 は箱の一辺にあたると思われる。8・11 は杭の一部で、両者とも炭化している。10 は燃えさしである。

動物遺存体（図版 20）　草食動物の歯が二点出土した。

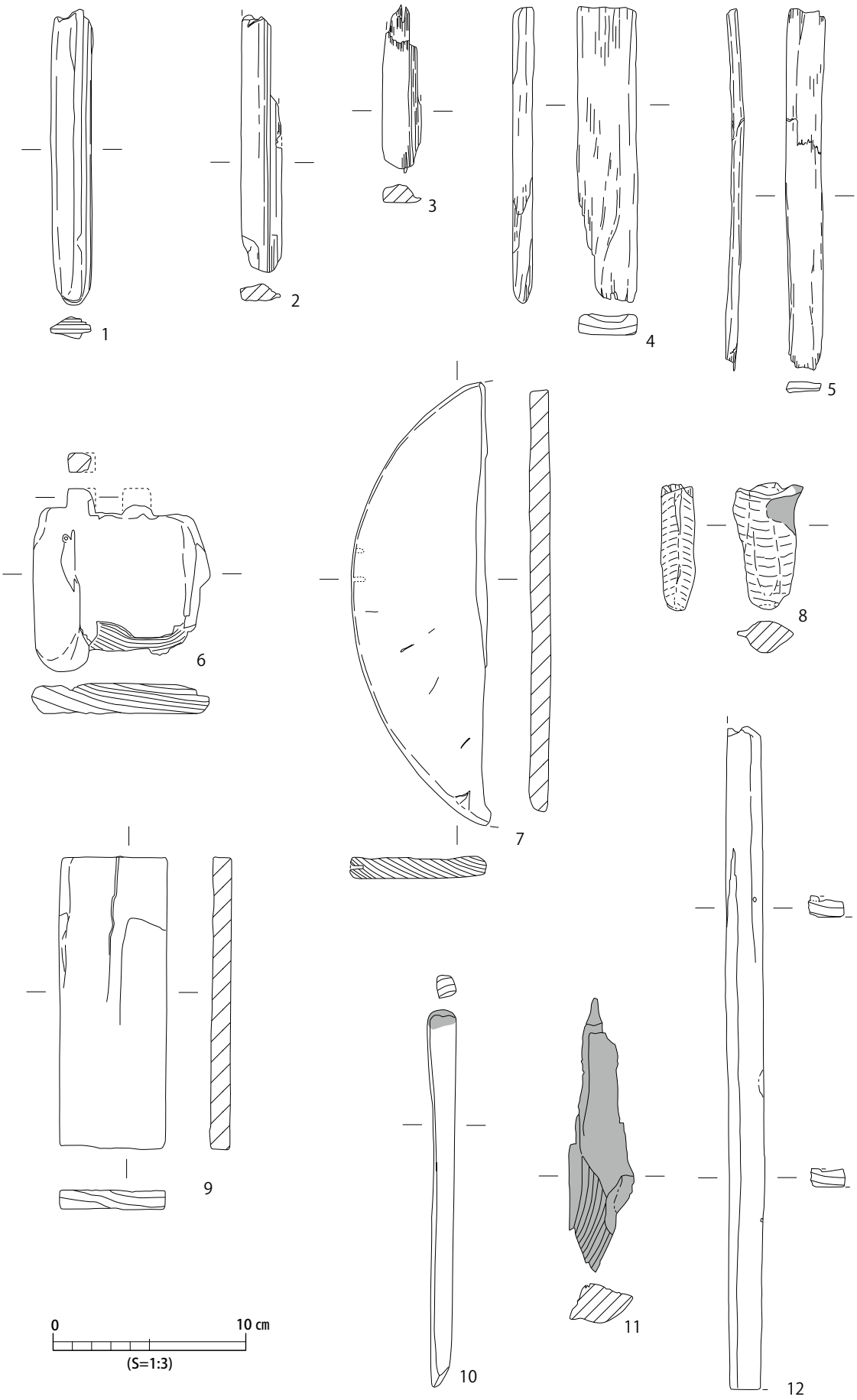
（内田律雄）



第 12 図　門遺跡出土遺物実測図 (5)



第 13 図　門遺跡出土遺物実測図 (6)



第 14 図　門遺跡出土遺物実測図 (7)

第４章　高原遺跡Ⅰ区

１．調査の概要

高原遺跡Ⅰ区は大田市波根町上川内 458 他に所在し、字名は「高原」である。日本海側に流れる波根川およびその小支流によって形成される標高 11 mほどの谷部平坦にある。当地から日本海までの直線距離は８㎞ほどである。長さ 60 m、幅 5.5 mほどの細長い調査区であり、調査期間は平成 23 年９月１日～ 28 日、調査面積は 420㎡、調査員２名、調査補助員１名が当たった。

調査対象遺跡の範囲は、本線に伴う農道付け替え部分にあたり、事業予定地となるまでは水田として利用されていた。昭和 52 年には圃場整備事業が実施されている。

明確な遺構は検出できなかったが、狭い範囲の割には多くの遺物が出土した。大半は旧河川の河道､もしくは氾濫原とみとめられる部分からの出土である。遺物は､土器類（甕･壺･高杯･鼓形器台･低脚杯･赤色塗彩土器)、石器類（磨石･石斧･砥石･石鏃･剥片)、木製品（木簡･用途不明加工品･燃えさし）などがあった。土器類は弥生、古墳、奈良、平安、室町、江戸時代であり、かなりの時代幅がある。出土量は古墳時代前期のものが多かったが、古代の遺物の中に木簡が一点あり注目される。

（鳥谷芳雄）

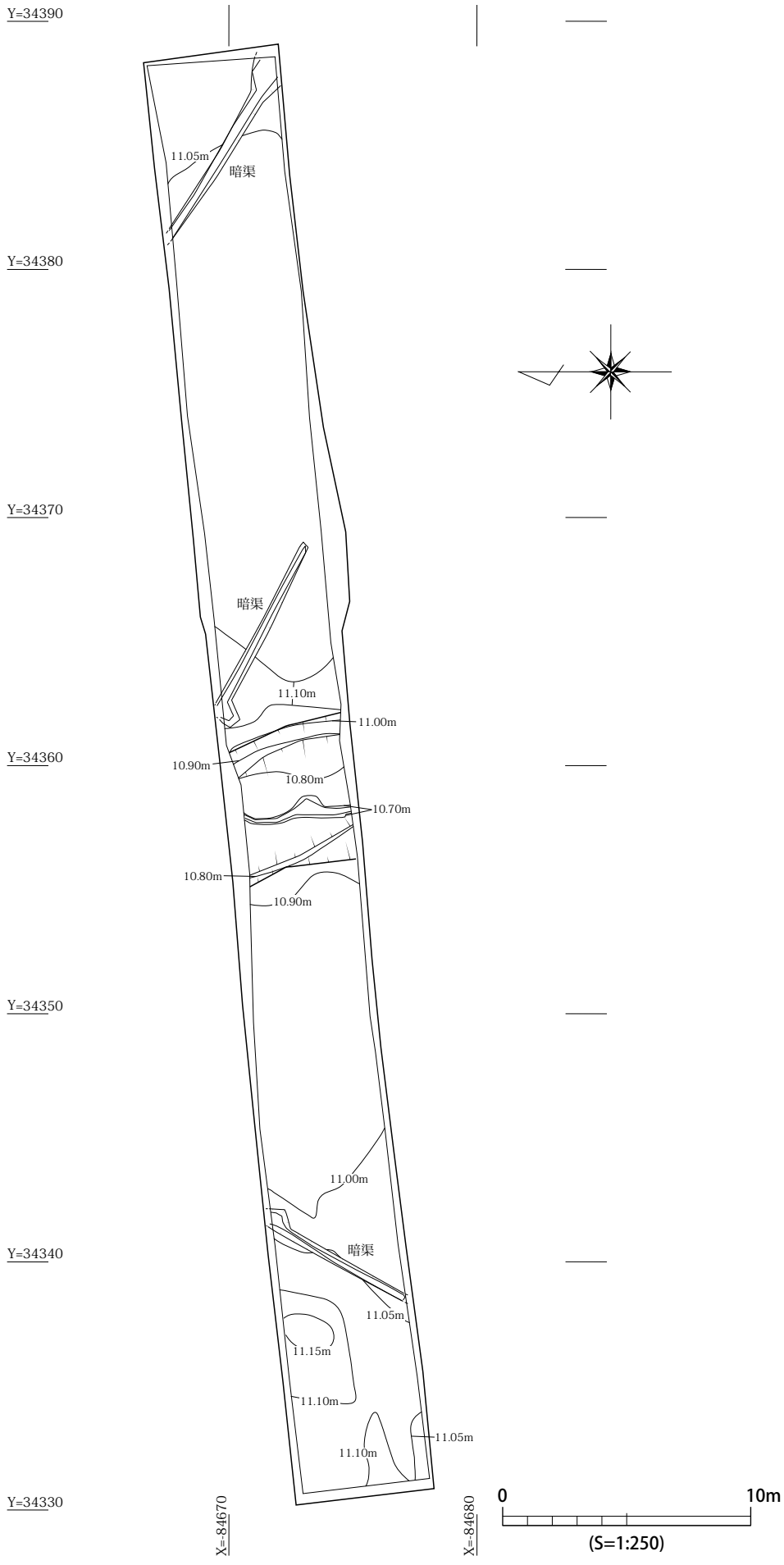
２．遺構の概要

調査区は工事予定地に合わせて設定した。幅 5.5m、長さ 60m の東西に長い調査区である（第 15 図)。１層の耕作土を除くと近現代に設置されたと考えられる水田下の暗渠を検出した（第 16 図)。それは、調査区内西側で北西―南東方向の暗渠２本と、東側でそれらと直行すると考えられる暗渠１本の計３本である。幅、深さは、40 ～ 50㎝である。底部に陶製の排水パイプを置き、砂利を充填し、その上を籾殻で被う構造であった。

土層は、暗渠と排水パイプを除くとほぼ水平な堆積をしている（第 17 図)。２・３層からは中世の遺物が出土したが、遺構は検出できなかった。これらの層を除去すると原始・古代の遺物を包含する溝状遺構があった。最大幅６m、深さ 60㎝で調査区を南北に奔る。古代の自然流路（河道）の一部と考えられる。旧波根川の可能性がある。この河道跡の両側は礫混じりの平坦部となっているが明確な遺構は検出できなかったが、付近に集落跡の存在をうかがわせるのに充分な遺物が出土した。

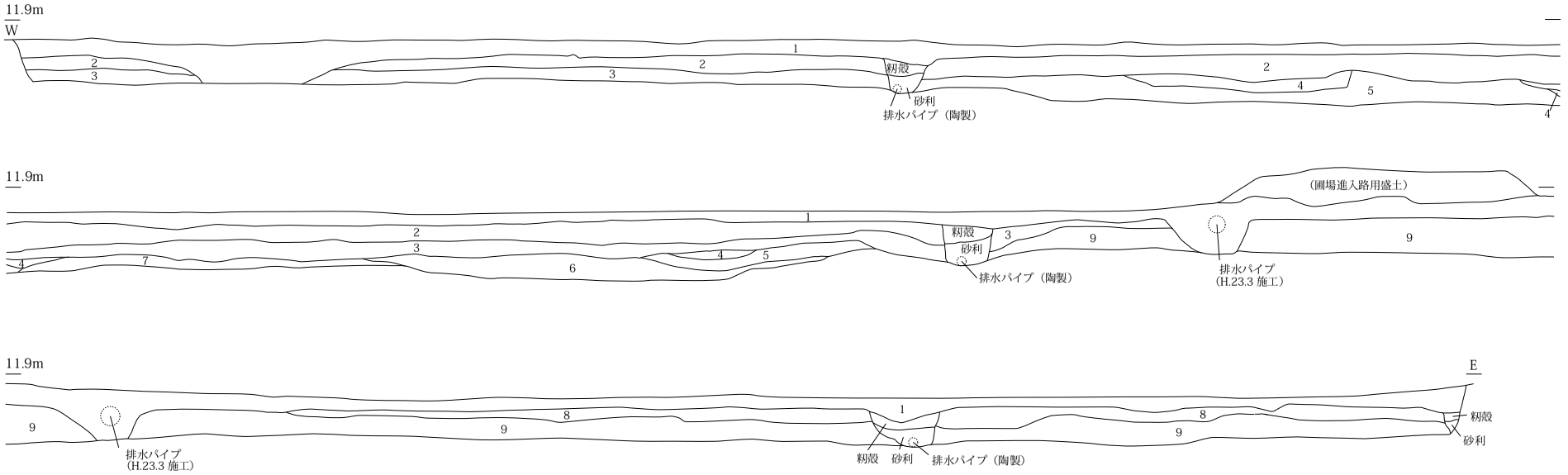
（鳥谷芳雄・内田律雄）

第 15 図　高原遺跡 I 区調査区グリッド配置図



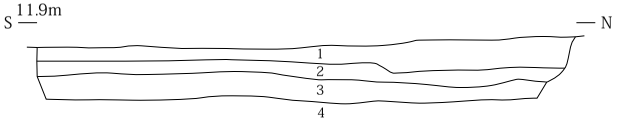
第 16 図　高原遺跡 I 区調査完了地形測量図

第17図　高原遺跡Ⅰ区土層断面図

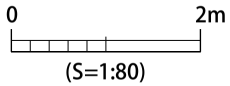


1　茶褐色粘質土層（耕作土および床締土）
2　暗茶褐色粘質土層
3　暗褐色粘質土層
4　黒灰色土層（礫が比較的少ない）
5　青灰色礫混粘質土層（遺物包含層）
6　暗青灰色礫混土層（遺物包含層）
　上層・下層があり、特に下層は古式土師器、弥生土器、石器が出土
7　青灰色粘質礫混土層（地山）
8　暗褐色礫混土層
9　茶褐色礫混土層（客土、試掘時若干の遺物出土）

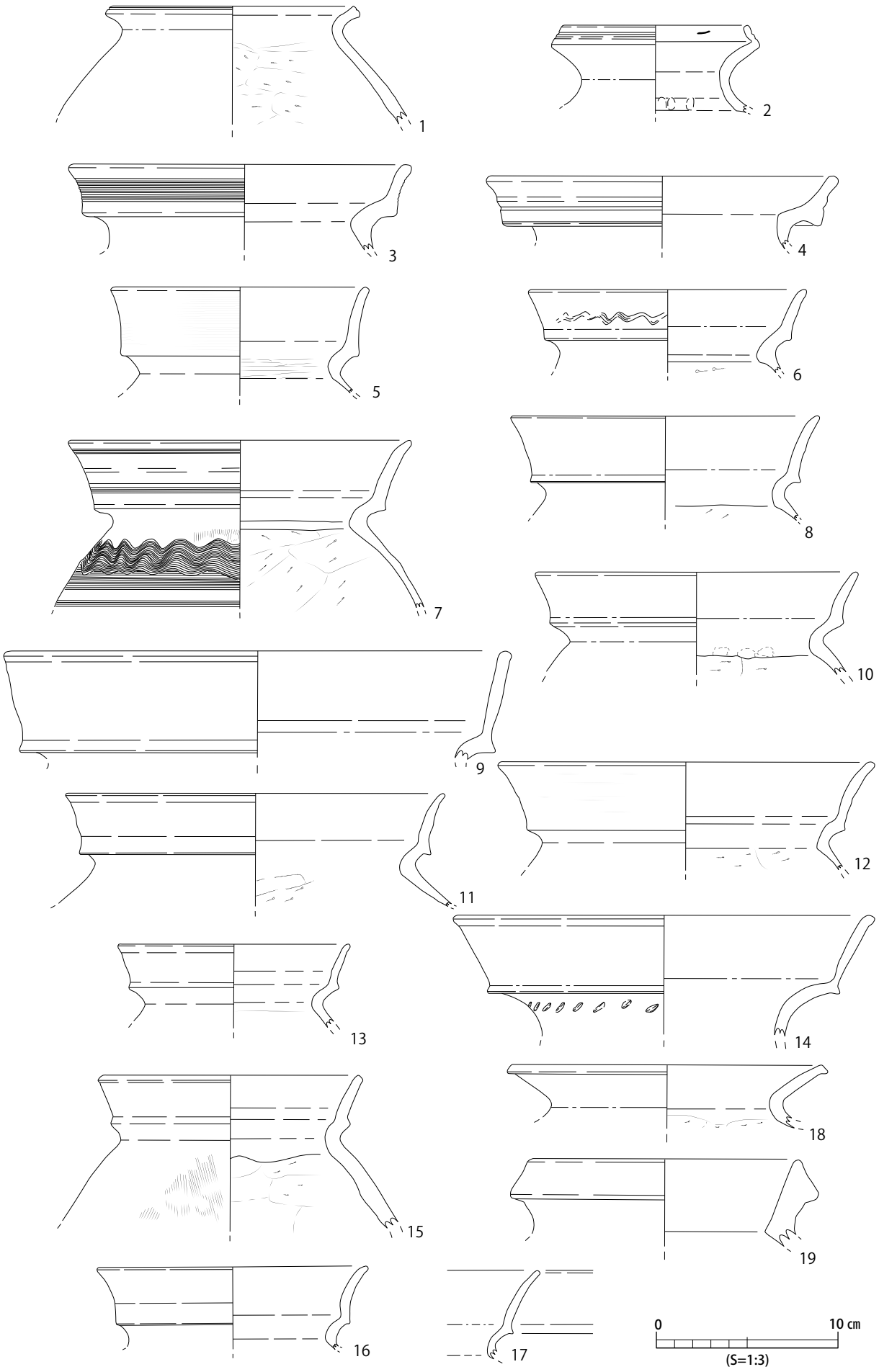
北壁土層断面図　（S=1:80）



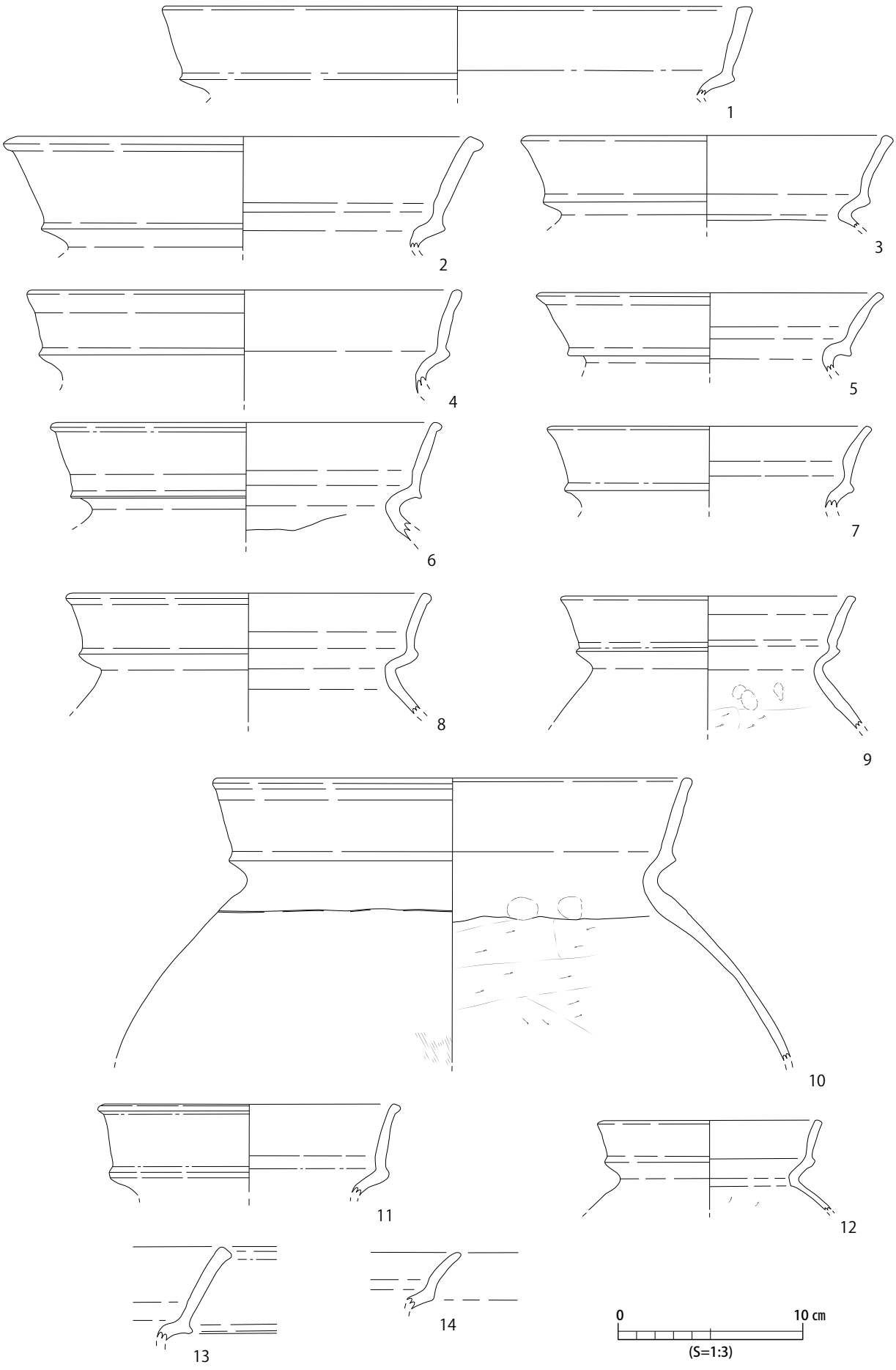
1　茶褐色粘質土層（耕作土および床締土）
2　暗茶褐色粘質土層
3　暗褐色粘質土層
4　黒灰色土層（礫が比較的少ない）



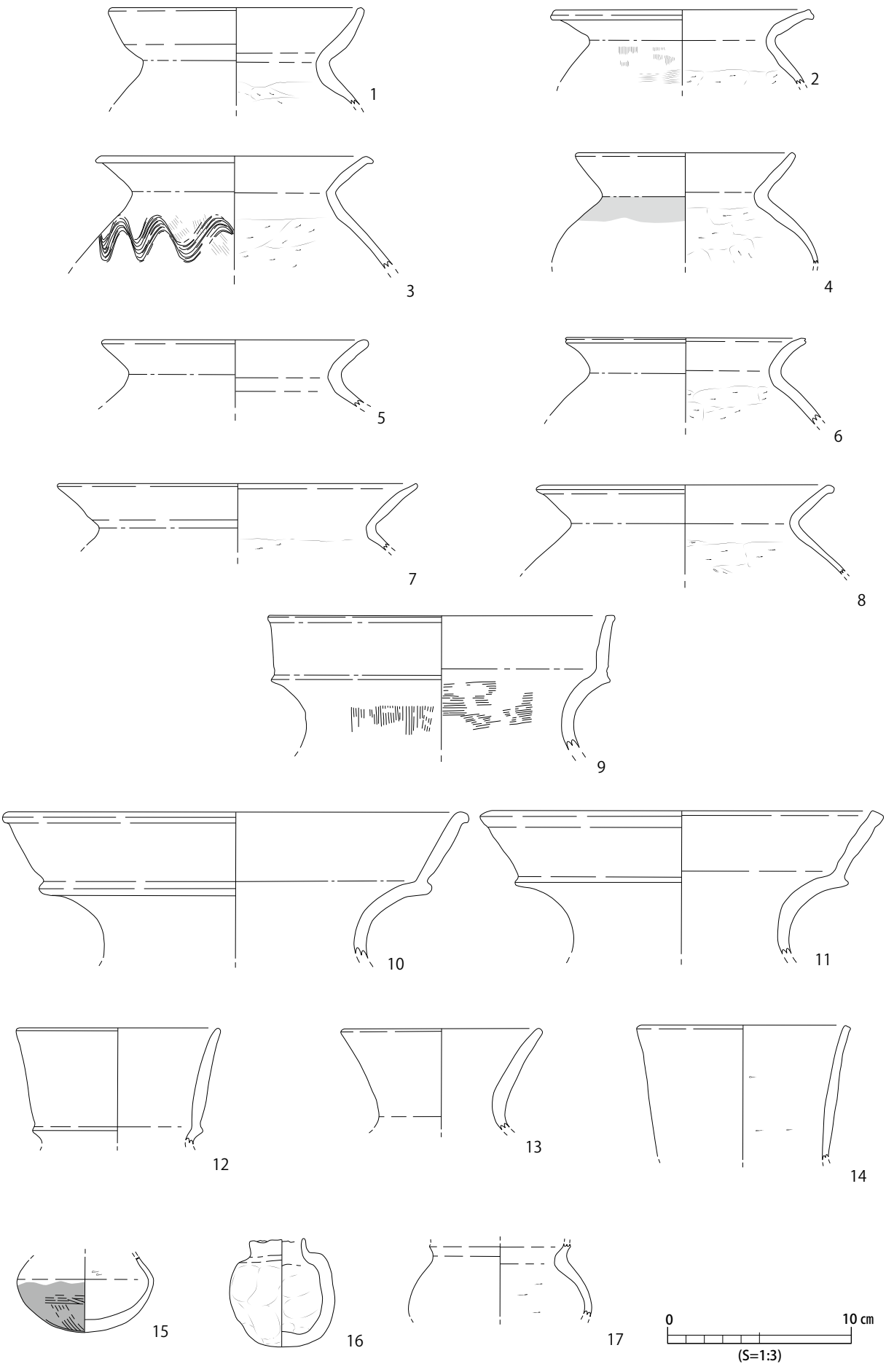
西壁土層断面図　（S=1:80）



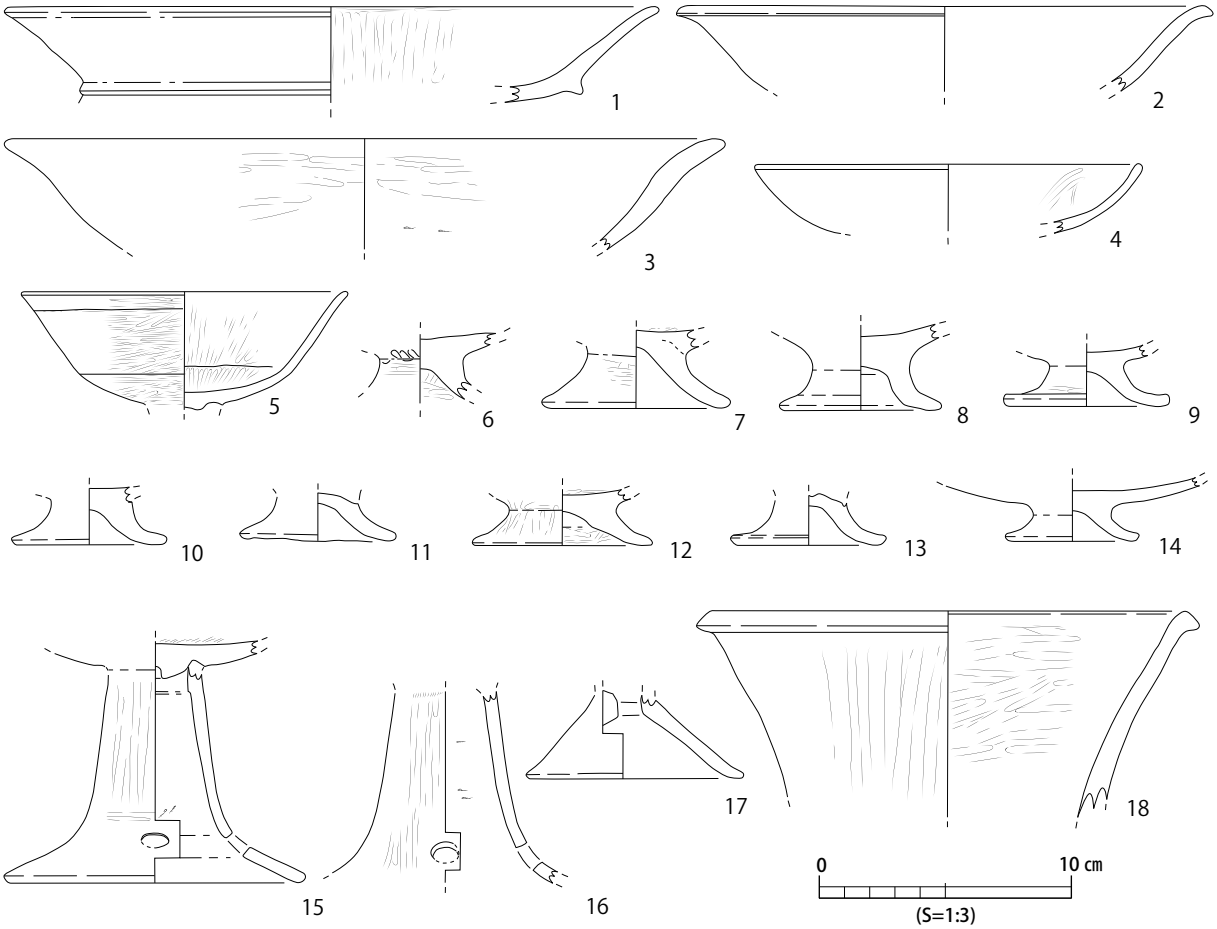
第 18 図　高原遺跡 I 区出土遺物実測図 (1)



第 19 図　高原遺跡 I 区出土遺物実測図 (2)



第 20 図　高原遺跡 I 区出土遺物実測図 (3)



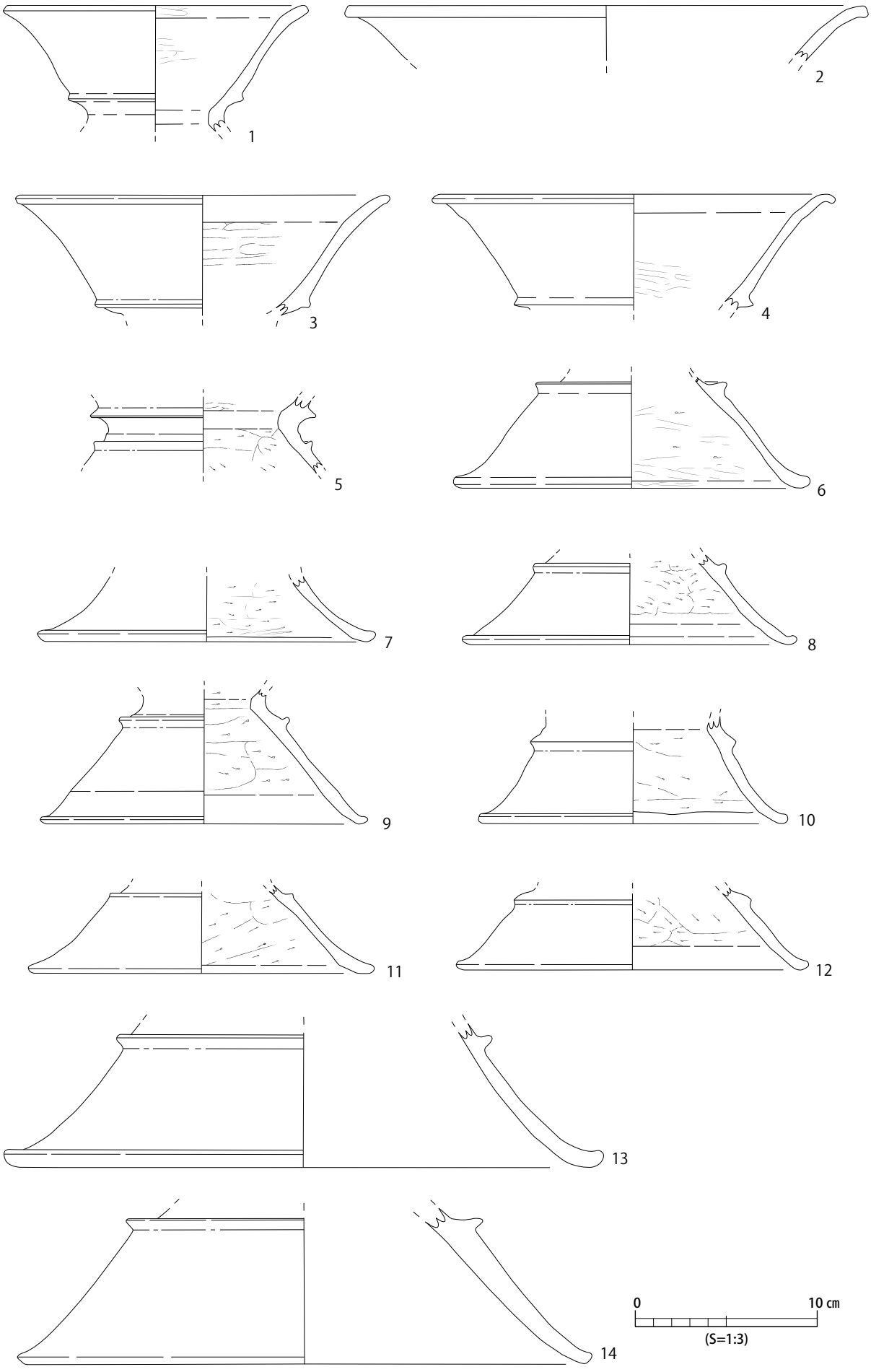
第 21 図　高原遺跡Ⅰ区出土遺物実測図 (4)

３．遺物の概要

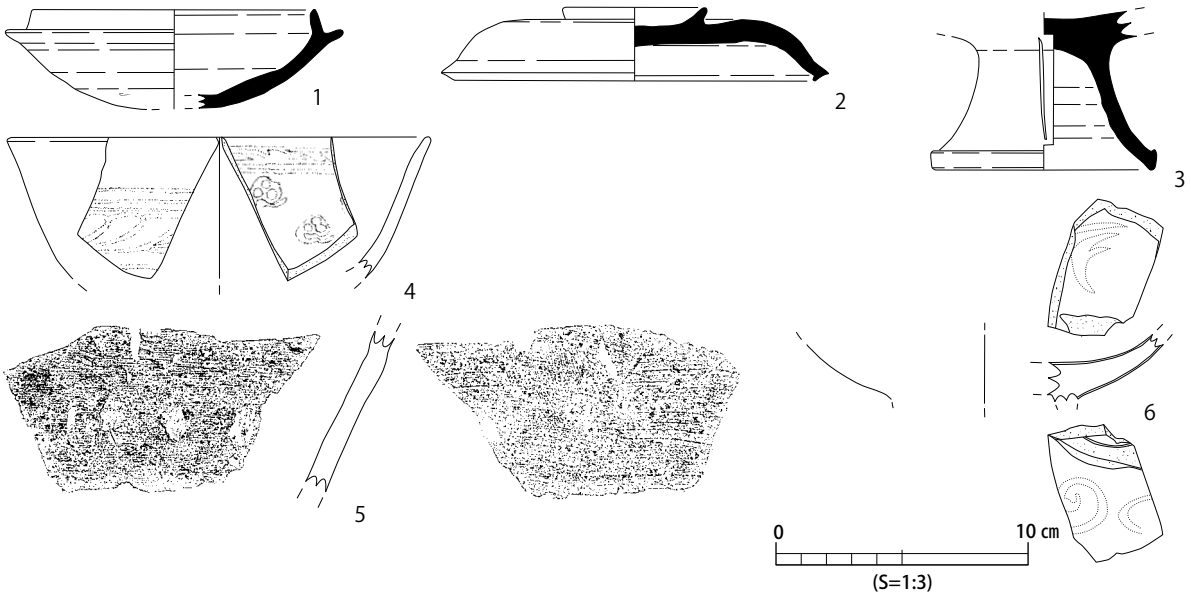
弥生土器・土師器　第 18 図～第 22 図は弥生時代後期から古墳時代中期にかけての甕・壺・器台等である。第 18 図 1 はくの字型の口縁部で中期の器形を残す甕で口唇部に二条の浅い沈線がみられる。３・４は複合口縁の甕形土器で口縁部外面に擬凹線を施す。６は荒い波状紋を口縁部外面に残す。７は肩部に櫛掻波状紋を施している。多くは複合口縁の甕類であるが、９は大型の壺、14 は壺の口縁部下に刺突紋がある。18・第 20 図１～８はくの字状の口縁部の甕類である。このうち、第 20 図３の肩部には櫛掻波状紋がある。第 20 図９～ 17 は壺類である。９～ 11 は複合口縁の壺、12 は複合口縁の小型壺である。13・14 は小型の壺の口縁部であるが、13 は逆ハの字状に立ちあがり、14 はあまり広がらずに立ち上がる。15 ～ 17 はさらに小型の壺類であるが口縁部を欠く。15 は鼈状の壺で、胴部外面過半部に煤がみられる。16 は壺の手捏土器であろう。第 21 図 18 は外面縦方向、内面横方向磨きの土師器の大型の壺の口縁部である。

高坏類　第 21 図１～ 16 は高坏類である。１は坏部の外面の底部と体部の堺に突帯があり、２・３は体部が大きく外に広がる坏部である。５は碗形の坏部。４は低脚坏の坏部である。６～ 14 は低脚坏の脚部である。15・16 は脚部であるが、裾が広がり、孔を持つ。

器台　第 21 図 17 は小型器台である。第 22 図１～ 14 は鼓形器台である。比較的小型のもの（１）と大型のもの（２・13・14)、その中間のもの（３～ 12）があるが。全体を知ることのできるも



第 22 図　高原遺跡 I 区出土遺物実測図 (5)



第 23 図　高原遺跡 I 区出土遺物実測図 (6)

のはないが、受部と脚部の間は短いと考えられる。

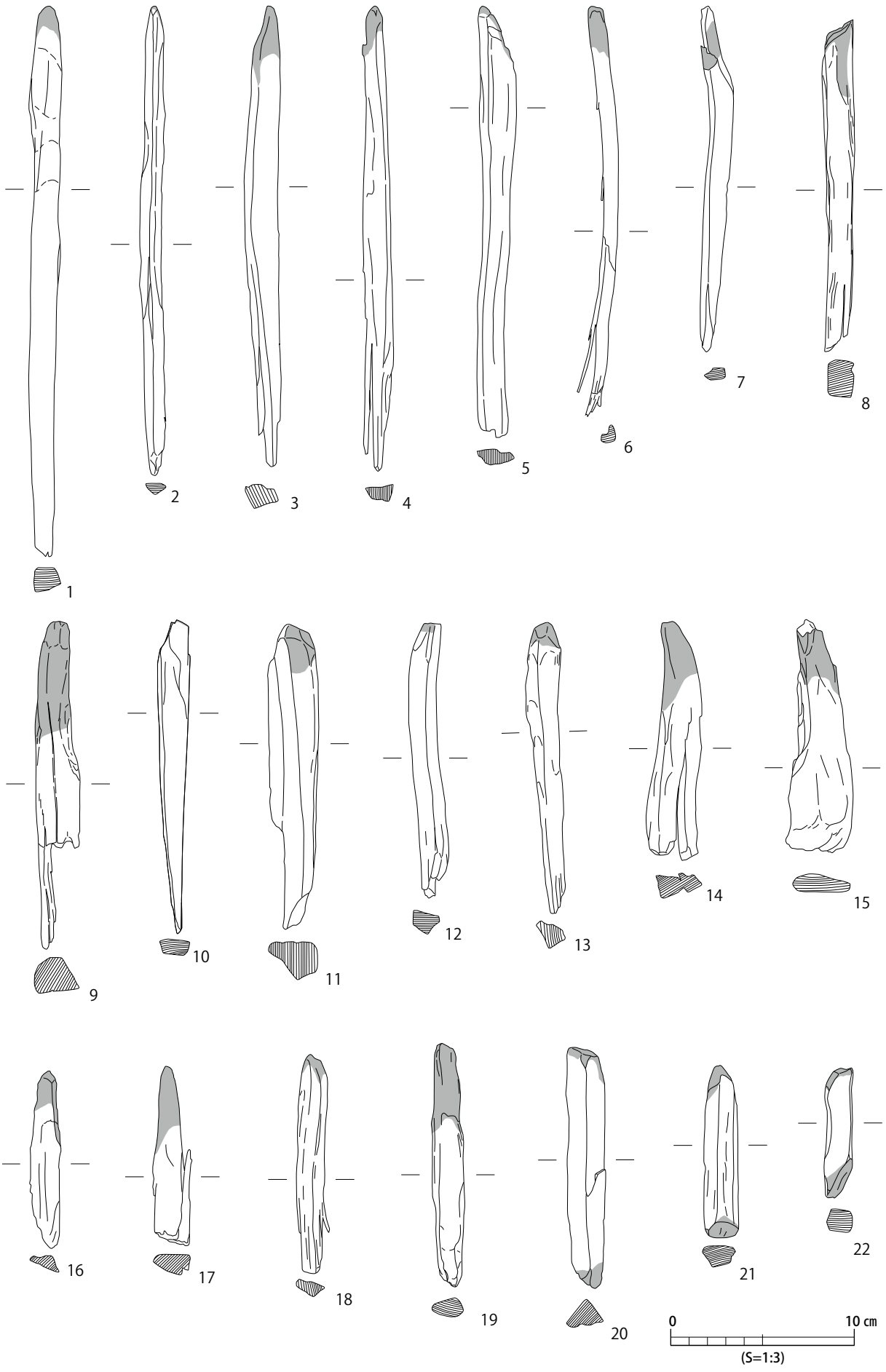
須恵器　第 23 図 1 ～ 3 は須恵器である。 1 は古墳時代の蓋坏の坏部で、6 世紀代、2 は環状摘で、高台のつく碗の蓋である。 8 世紀代の石見地方の窯で焼成されたものと思われる。 3 は高坏の脚部である。脚部の透孔はヘラによる一本の線に退化している。 7 世紀代のものであろう。

陶磁器類　第 23 図 4 ～ 6 は陶磁器類である。 4 は象嵌青磁碗で李朝期のものであろう。壊面に漆接痕がみられる。 6 は中国製青磁碗の破片。

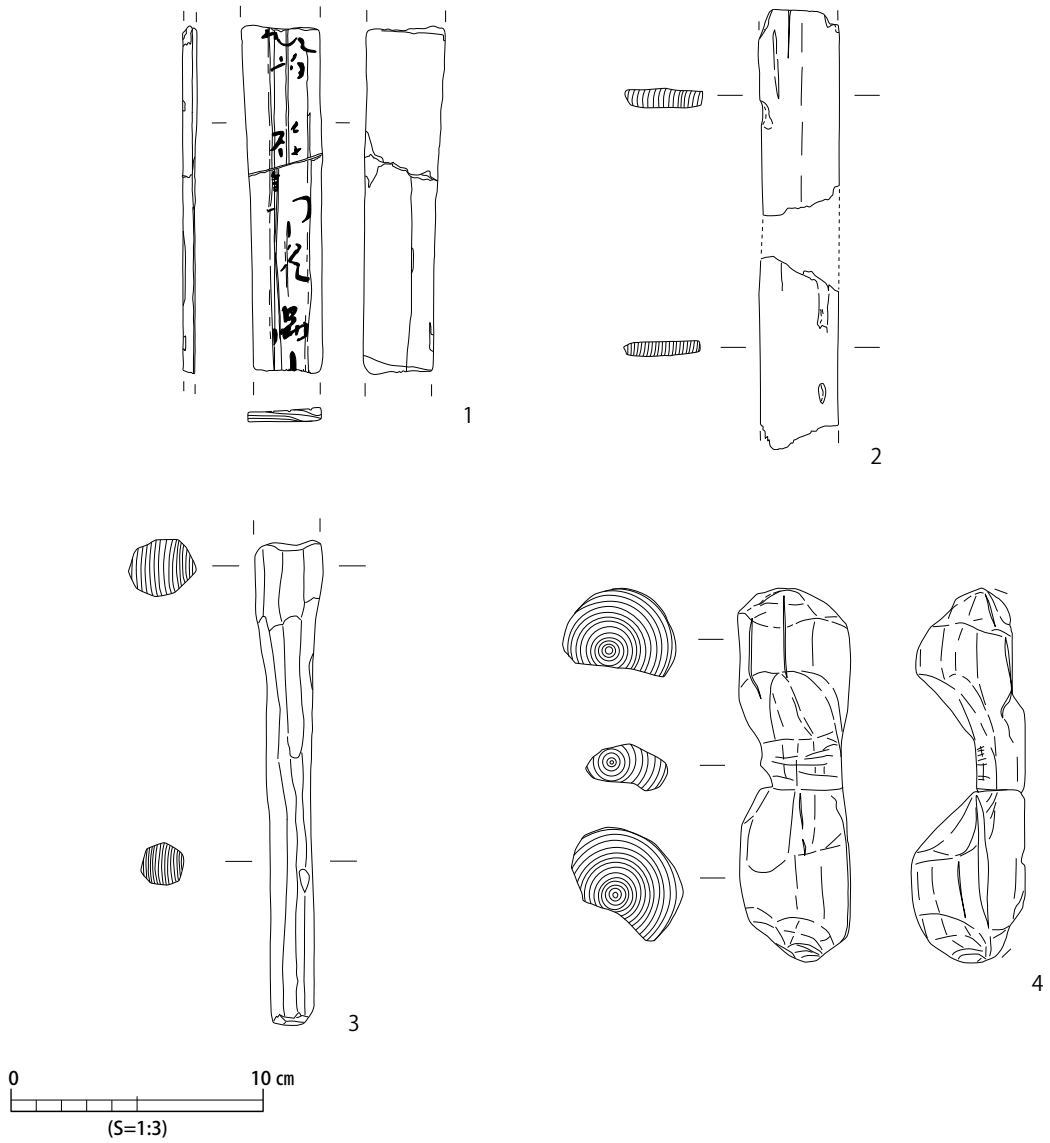
石器類　第 26 図 1 ～第 28 図は石器類である。第 26 図 1 は凹基式の安山岩製の石鏃である。1.05 ｇを量る。 2 は黒曜石製のいわゆるスクレイパーで、長さ 6.5㎝、最大幅 6.5㎝で、36.37 ｇを量る。頂軸方向の一辺を両面剥離して刃とする。縄文時代前期ごろのものと思われる。 3 ・ 4 は蛤刃形磨製石斧である。 3 は刃部を欠く。 4 は刃部である。いずれも風化が激しい。 5 は抉入片刃磨製石斧で刃部を欠く。 6 ～ 8 、第 27 図 1 ～ 7 は叩石・凹石類である。やや扁平で楕円形の自然石を選んでいるが、球形のもの（第 27 図 7 ）もある。叩石としては、石の周囲を使用しているが、第 27 図 1 のように両面も使い凹のいわゆる凹石となったものがある。いずれも片手で握ることのできる大きさで、重量は第 27 図 2 の 1519.58 ｇが最も重い。第 28 図 1 は砥石の破片で三面に使用痕がある。 2 は硯の破片である。中世のものであろう。

木製品　高原遺跡 I 区では加工された木製品はあまり検出できなかったが、後述する木簡以外に多くの燃えさしが出土した。そのうちの 22 点を第 24 図に掲げた。 1 は長さ 30㎝で最長のものである。いずれも木の枝をそのまま利用したものではなく、元は何らかの木製品であったものを裁断して、最終的に燃えさしとして利用したと考えられる。付近にこれを使用していた集落跡の存在をうかがわせる。

第 25 図 2 は木簡の可能性もあるが墨痕はみられない。板状に加工した木製品である。 3 は何か



第 24 図　高原遺跡 I 区出土遺物実測図 (7)



第 25 図　高原遺跡Ⅰ区出土遺物実測図 (8)

の取手か鉦であろうか。４はツチノコであろう。

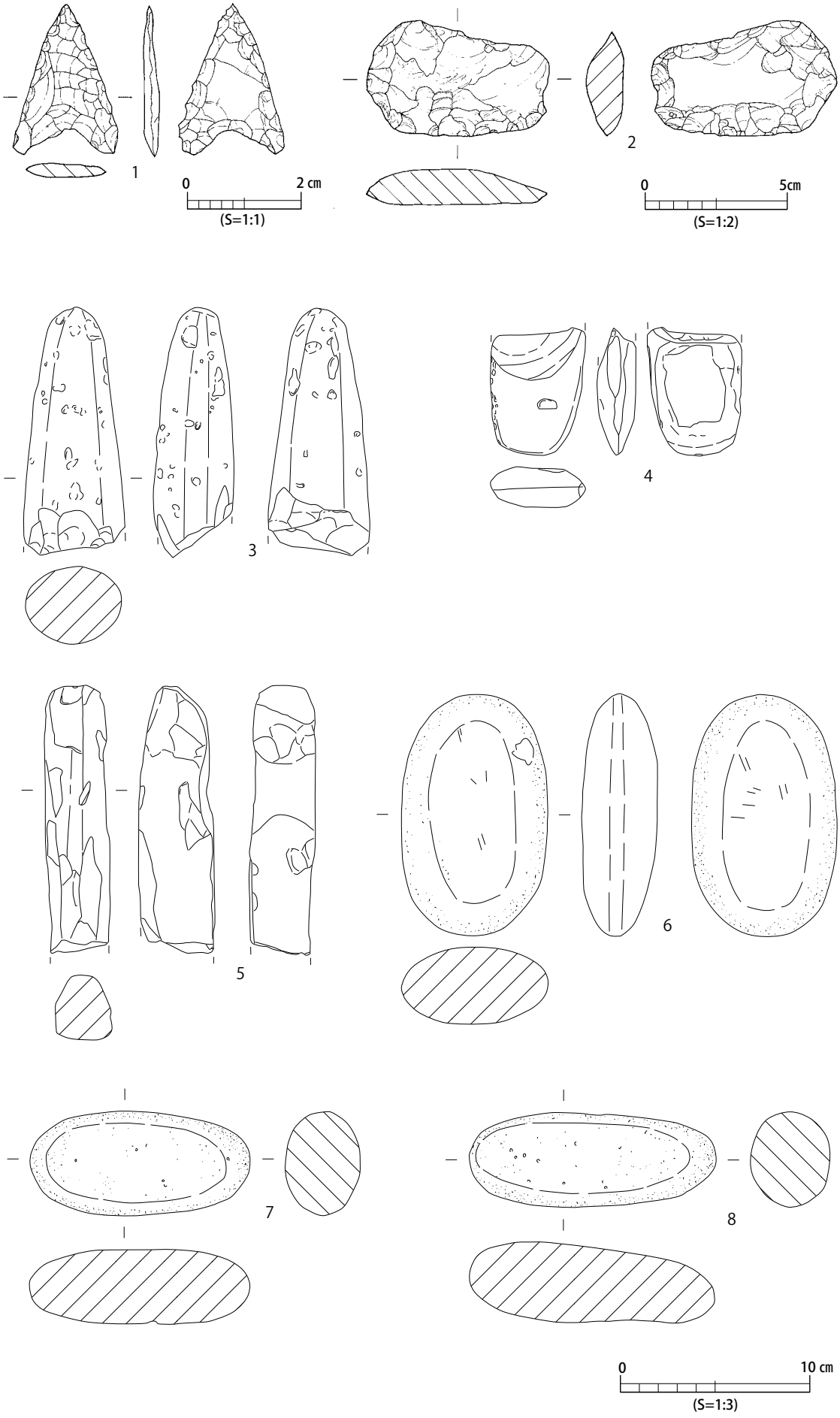
木簡　第 25 図１は木簡である。現状では長さ（14.7）㎝、幅 3.3㎝、厚さ 0.6㎝で下端が折損した０１９形式である。両面に墨書が認められるが、頭部に「m」字状の記号がある面を表とした。記号の下に少なくとも記号＋７字が認められる。

１２３４５６７８

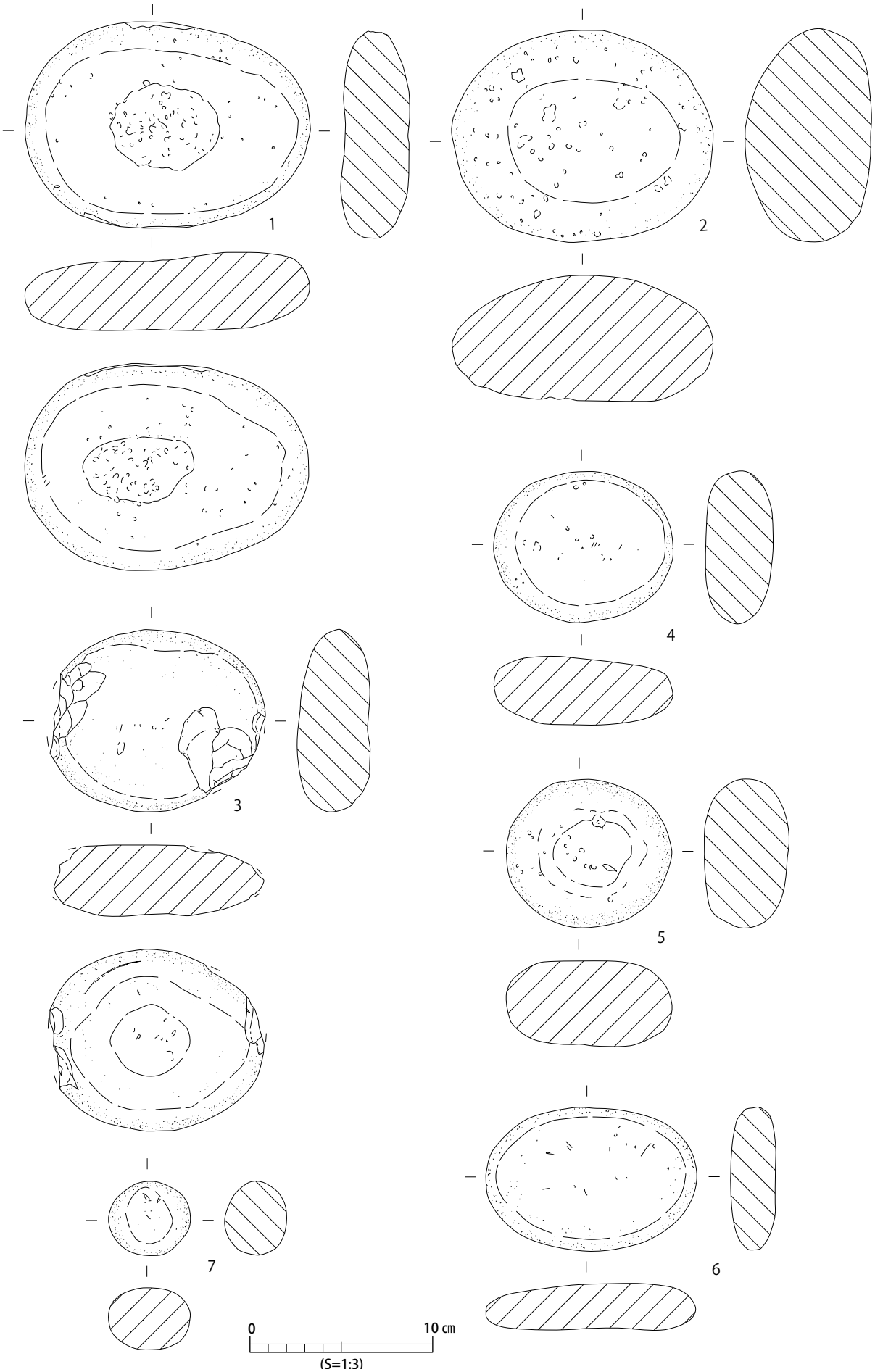
「m□□□□□品□×」

１は合点に似た記号で、通常木簡にはみられない。２・３は不明。４は偏と旁からなるが読めない。候補をあげれば、「振」・「拾」・「経」・「格」などであろうか。５は「馬」・「第」・「弟」・「島」・「鳥」・「葛」などが候補にあげられるが不明。６は「名」かもしれない。７は「品」。８は「小」・「少」・「中」・「山」などが候補である。裏面は三文字程度の墨痕がわずかに認められるが読めない。

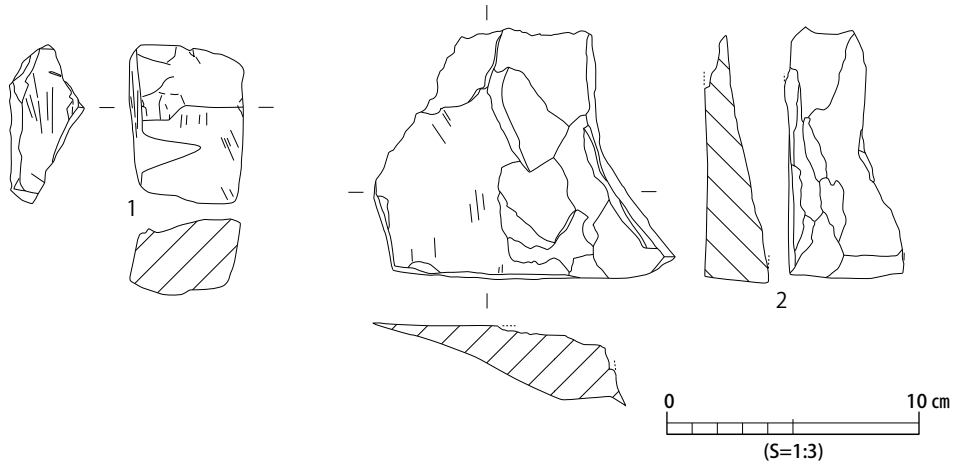
木簡が０１９形式であること、「m」字状の記号、「品」という文字から、贄や調庸物などの付札ではなく、特殊な記載内容と考えられる。「m」字状の記号に着目すれば、次のような類例があ



第 26 図　高原遺跡 I 区出土遺物実測図 (9)



第 27 図　高原遺跡 I 区出土遺物実測図 (10)



第 28 図　高原遺跡 I 区出土遺物実測図 (11)

る。（注 1 ）一つは唐時代前期の詩人王勃の詩の序 41 篇を一巻にまとめたもので正倉院蔵のものである。巻末の余白に「慶雲四年（707）七月廿六日用絣貳拾玖張」とあるが本文とは別筆であるとされる。「m」字状の記号は外題の上に付されており、「m詩序一巻」と墨書され、それは本文とは別筆で平安時代の後筆と認められるという（奈良博 1996）。今一つは、中国梁の普通四年（523）の大正大蔵経巻二十三に収められた十誦律に附せられた東晋罽賓三蔵卑摩羅叉が読訳した善誦毘尼序の律序にみられるもので（牧田 1966）、「m」字状の記号は合点状に付されている。

本資料を出土した高原遺跡 I 区の北西約 700 mには古代寺院である天王平廃寺跡があり（近藤 1970）、資料の形態等を考慮すると写経に関係する木簡である可能性が考えられよう。

注 1 ）　東野治之氏の御教示による。

［参考文献］

大国晴雄　1981「上川内遺跡―田原・高原地区―」『大田市埋蔵文化財調査報告』 1 島根県大田市教育委員会

近藤　正　1970「天王平廃寺」『島根県埋蔵文化財調査報告書』 Ⅱ 島根県教育委員会

奈良国立博物館　1996 図録『平成八年　正倉院展』

牧田諦亮　1966「律序」『所同全集（中国・南北朝 I ）』平凡社

（内田律雄）

第５章　中尾Ｈ遺跡

１．調査の概要

中尾Ｈ遺跡は島根県大田市の北東部に位置し、日本海側の旧波根湖に向かって流れ出る江谷川の支流によって形成される小谷部に所在する。（第３図）標高は 18 ｍほどであり、当地から日本海までの直線距離は最短で 1.9㎞、旧波根湖からは 1.8㎞ほどを測る。当地は古くからのルートで、羽根方面から大田市街地に抜ける最短距離の市道が通る。

調査は現在の水田区画をもとに、便宜上、東側から１区、２区、３区と呼んで実施した（第 29 図）。現在調査期間は平成 22 年５月 31 日～ 12 月 17 日、調査面積は 4,230㎡、調査体制は調査員２名と調査補助員１名である。

１区、２区ともに多くの遺物が出土した。いずれも包含層からの出土である。遺物の種類は土器類、土製品類、石器類、木製品類、植物遺存体などである。土器類が示す年代は、縄文、弥生、古墳、奈良、平安、室町、江戸時代とかなりの幅がある。出土量は縄文土器が最も多く、これに続くのが奈良平安時代の土師器片、須恵器片である。縄文土器は後期の磨消縄文・緑帯文土器片であり、粗製土器も多い。同じ時代のものとみられる石器類も多く出土した。若干ではあるが、前期、中期の土器もあった。木製品で注目されるものに古代の木簡１点がある。遺構は杭列を数条認めたに過ぎなかった。

（鳥谷芳雄）

２．遺構の概要

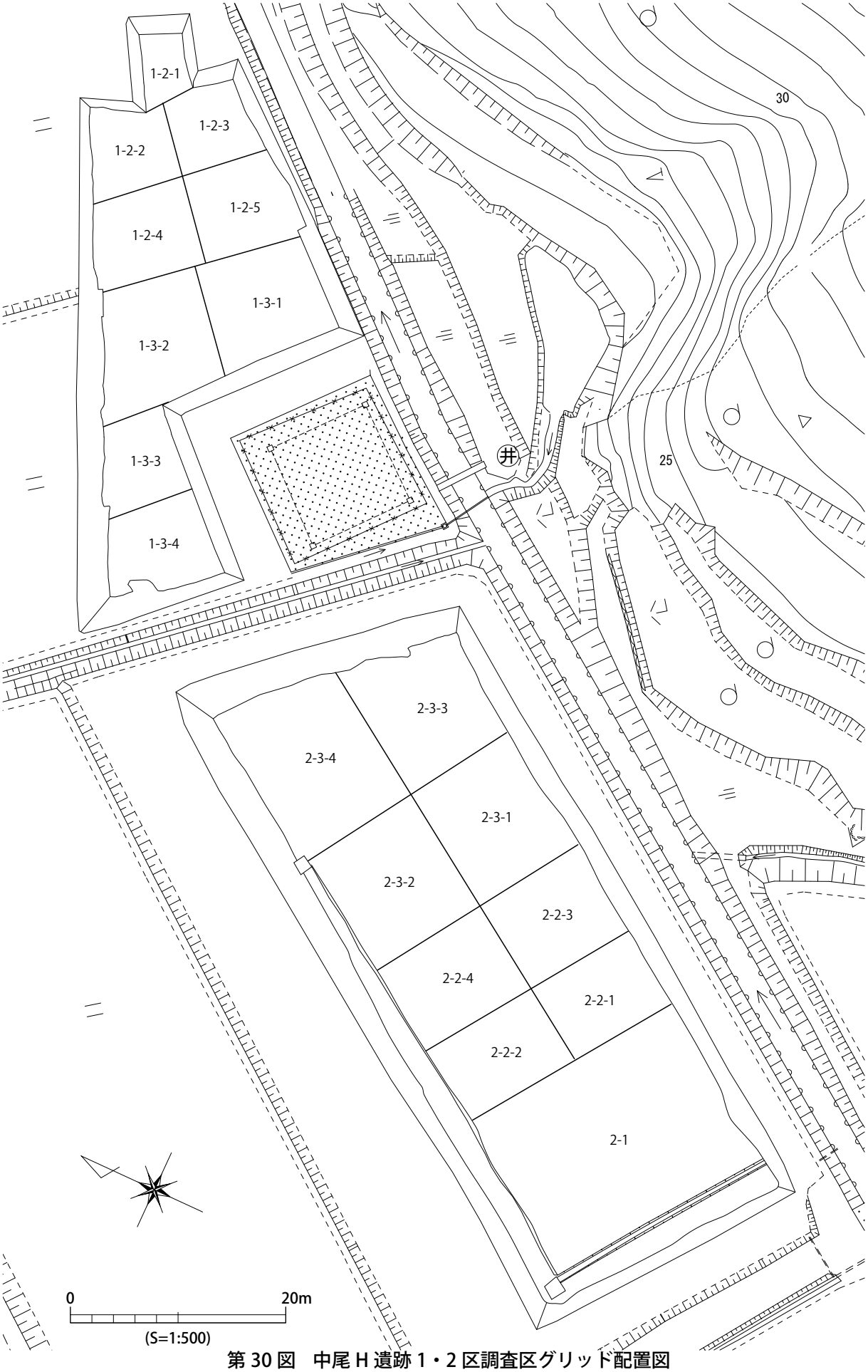
発掘調査は予想される遺跡の範囲内に合計 13 ヶ所にわたりトレンチ調査を行い（第 29 図）、遺構・遺物の有無を確認しながら、調査対象区を１区と２区にしぼって行った（第 30 図）。１区の土層は（第 34 図西壁）、最下に石を多く含む青灰色砂礫層があり（14・16 ～ 20 層）、縄文土器や石器が出土した。縄文土器は前期～後期が出土したが、後期前葉のものが多かった。明確な遺構は認識できなかったが、遺構とも受け取ることができる数ヶ所の石群を第 32･33 図に示した。２区では後述する石棒や線刻石も出土していることから、２区全体が一つの祭祀空間のような遺構としてとらえることも出来るかもしれない。

この縄文時代の層に上に古墳時代～奈良・平安時代の遺物包含層である７層があり、後述する木簡を出土した 25 層も同時期である。遺構はほぼ南北方向の三列の杭列を検出した（第 31 図）。東側のものは２－５グリッド内に、中央のものは２－５・２－４・２－２グリッドに続いており、二重、三重に打たれている部分があった。西側のものは３－３グリッド内で、二重、三重に打たれていた。この西側と中央の杭列は方向や構造が似ていて対になっていたものと思われる。旧河道の左岸・右岸を護岸した杭列であると考えられる。杭列以外の遺構は検出出来なかった。

古墳～古代の層の上には５層である中・近世の遺物包含層があったが、明確な遺構は検出できなかった。この上には水田造成のための客土である２層と、表土の１層があり、表土面は標高約 16.5 ｍである。

２区においても基本的な層序は同じである。南壁（第 35・36 図）では、最下に青黒褐色砂礫土である 16 層があり、縄文時代の遺物が出土した。東壁（第 37 図）では７・８層の青灰色砂礫層がこれにあたる。南壁では縄文層の上は旧水田造成土が乗っており、東壁では無遺物層であ

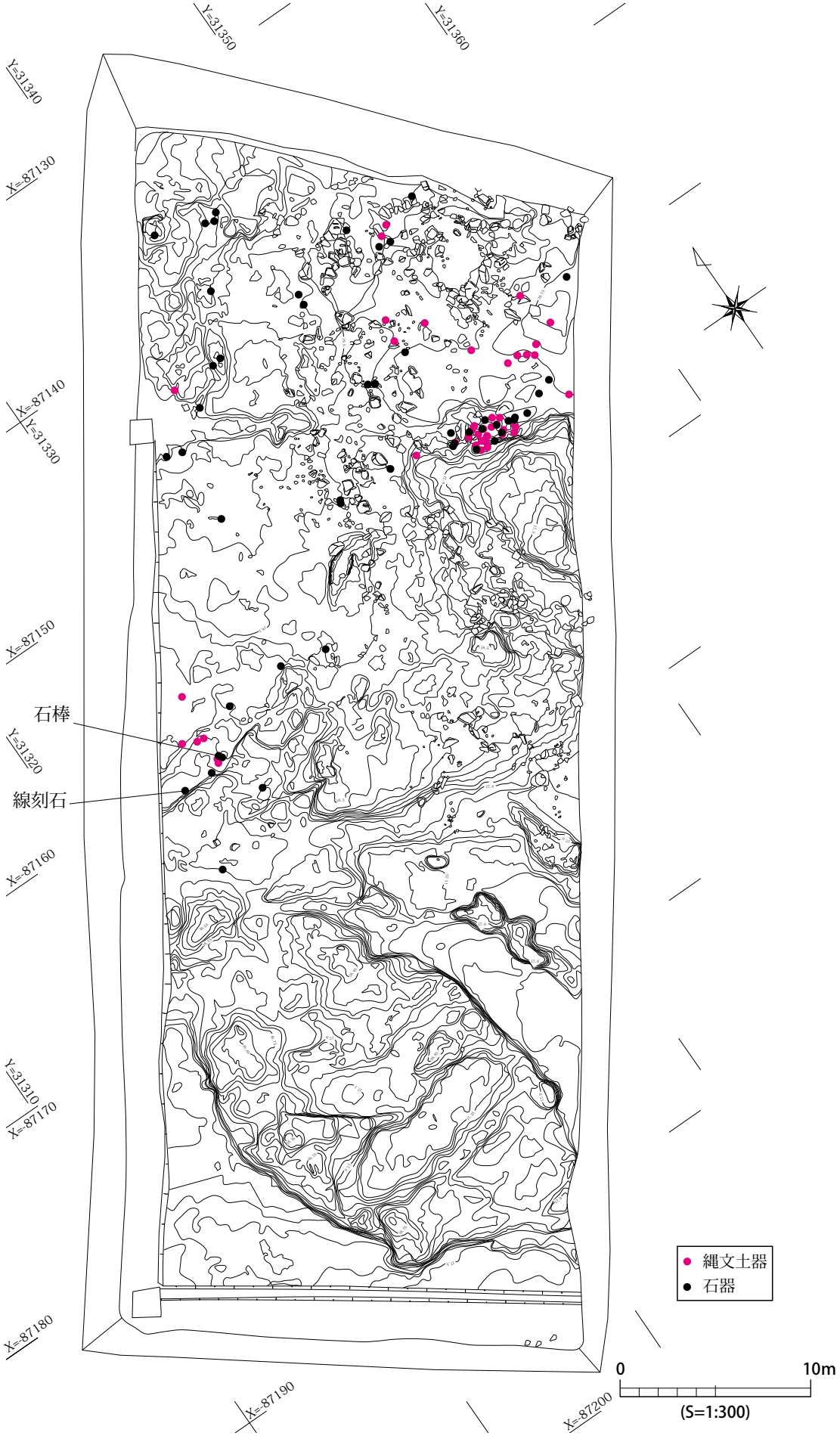
第 29 図　中尾 H 遺跡調査区配置平面図



第 30 図　中尾 H 遺跡 1・2 区調査区グリッド配置図

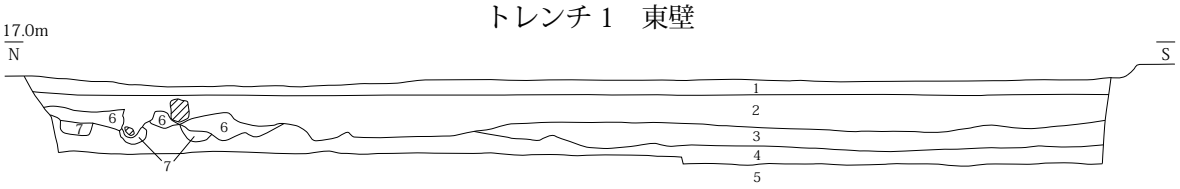
第 31 図　中尾 H 遺跡 1・2 区杭列検出配置図

第 32 図　中尾 H 遺跡 1 区縄文遺物出土状況図



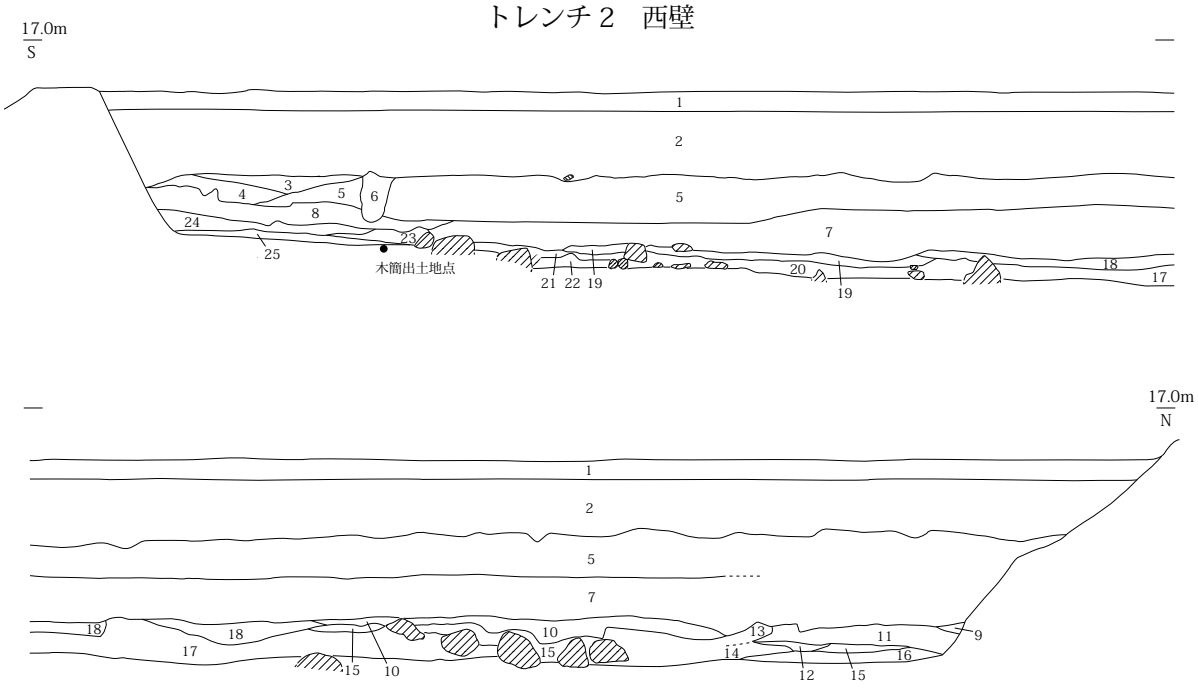
第 33 図　中尾 H 遺跡 2 区縄文遺物出土状況図

トレンチ１　東壁

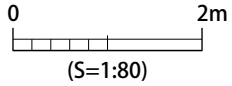


1　明赤褐色粘質土（茶褐色ブロックを多く含む、耕作土、客土）
2　明赤褐色粘質土（茶褐色ブロックを多く含む、客土）
3　明褐色砂質土（客土）
4　青灰色土（茶褐色土を含む、客土）
5　暗青灰色粘質土（客土）
6　黒色土（明茶褐色粘質ブロックを含む）
7　黒色粘質土

トレンチ２　西壁

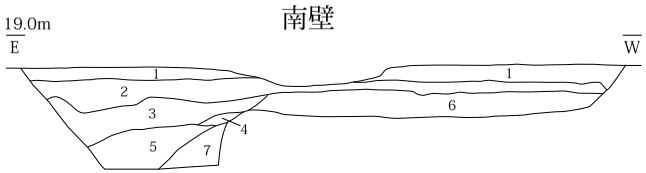


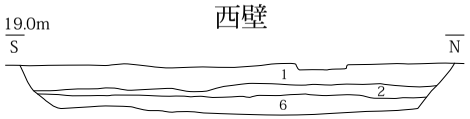
1　黒褐色土（耕作土）
2　黄茶褐色粘質土（遺物包含層、黄色粘土ブロックを多く含む、客土）
3　黄茶褐色粘質土（黄褐色粘質ブロックを比較的均等に含む）
4　黄茶褐色粘質土（褐色粘質ブロックを均等に含む）
5　暗青灰色粘質土（遺物包含層、白色ブロックを含む）
6　暗青灰色粘質土（黒色ブロックを多く含む）
7　青灰色砂質土（遺物包含層、白色微細ブロックを含む）
8　黒色土
9　黒灰色砂質土
10　青灰色砂質土
11　青灰色砂質土（微細砂）
12　黒色粘質土（腐葉土、木片を含む）
13　青灰色砂土
14　青灰色砂礫土（砂の粒子が粗い）
15　黒色粘質土（12 と同じ）
16　青灰色砂礫土（砂の粒子がやや粗い）
17　青灰色砂礫土（30 ～ 50 ㎝大の礫を含む）
18　青灰色砂礫土（やや粘性あり）
19　青灰色粘質土（やや粘質あり、砂の粒子が細かい）
20　青灰色砂礫土（砂の粒子がやや粗い、小礫を含む）
21　青灰色粘質土
22　黒色粘質土（12 と同じ）
23　暗青灰色粘質土
24　明褐色砂質土（砂の粒子がやや粗い）
25　暗青灰色砂礫土



第 34 図　中尾 H 遺跡トレンチ土層断面図

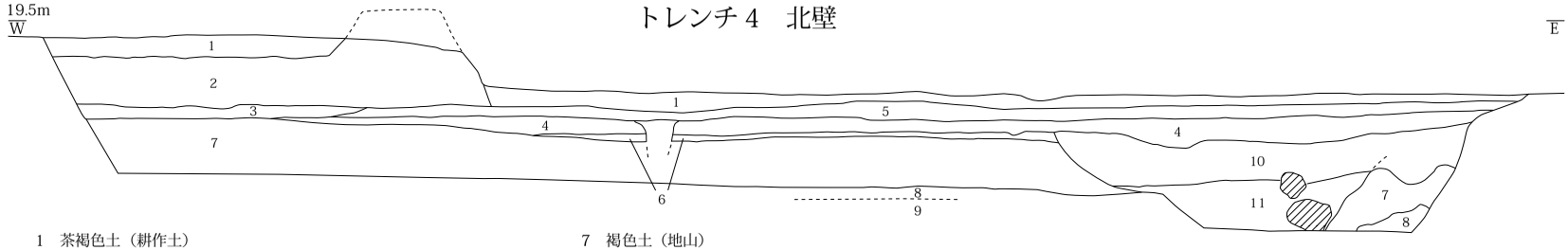
トレンチ３





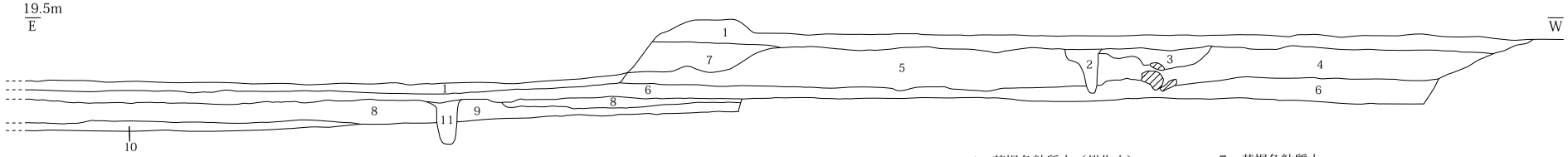
1　茶褐色粘質土（耕作土）
2　暗灰褐色粘質土（遺物を少量含む、客土）
3　青灰茶褐色粘質土（黄褐色地山ブロックを多く含む）
4　暗青灰色粘質土（茶褐色土を含む、客土）
5　明青灰茶褐色粘質土（埋め込み石を含む）
6　明褐色粘質土（地山）
7　青灰色粘質土（地山）

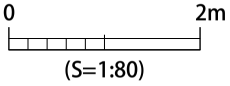
トレンチ４　北壁



1　茶褐色土（耕作土）
2　明茶褐色土（遺物を極小含む、黄淡褐色粘質ブロックを含む、客土）
3　暗青灰色土（旧耕作土）
4　褐色土
5　灰褐色土（客土）
6　淡褐色土
7　褐色土（地山）
8　青灰色粘質土（地山）
9　明褐色粘質土（地山）
10　暗青灰色土（河川埋め立て土）
11　青灰色土（河川埋め立て土、大礫を含む）

トレンチ５　南壁



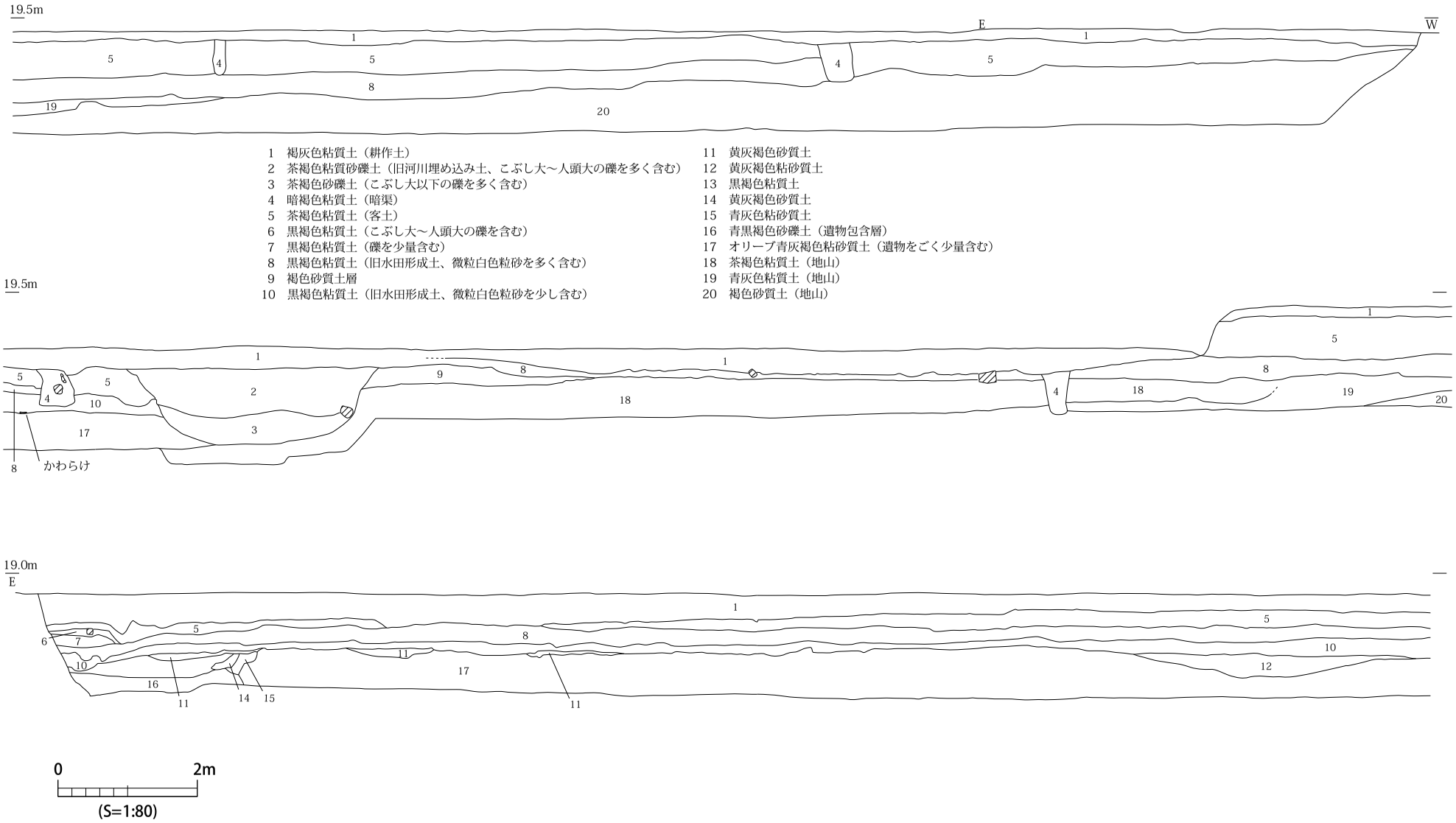


1　茶褐色粘質土（耕作土）
2　灰褐色粘質土（暗渠）
3　黄灰色粘砂質土
4　黄褐色粘質土（客土）
5　明黄褐色粘質土（客土）
6　灰褐色粘質土（旧水田造成土）
7　黄褐色粘質土
8　明褐色粘質土（地山）
9　暗褐色粘質土（地山）
10　褐色粘質土（地山）
11　暗褐色粘質土（暗渠）

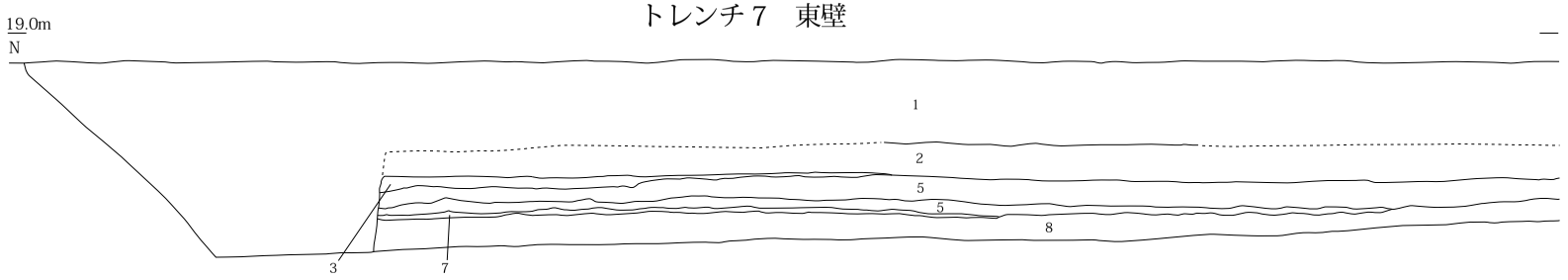
第35図　中尾Ｈ遺跡トレンチ土層断面図

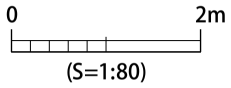
第36図　中尾H遺跡トレンチ土層断面図

トレンチ6　南壁

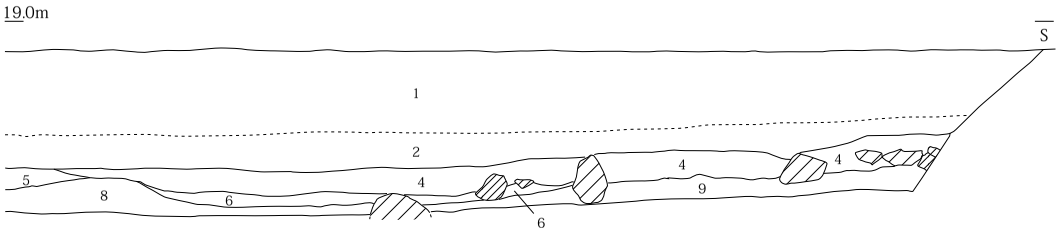


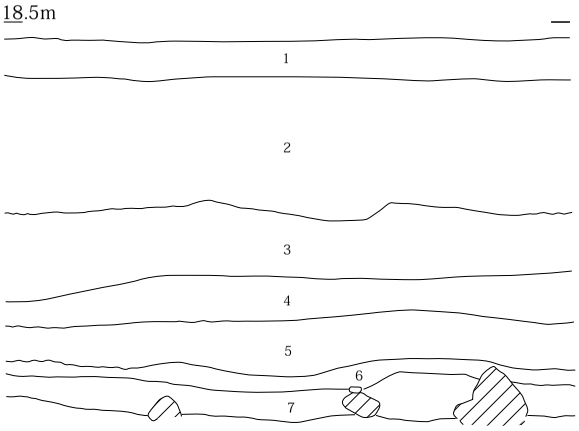
1　褐灰色粘質土（耕作土）
2　茶褐色粘質砂礫土（旧河川埋め込み土、こぶし大～人頭大の礫を多く含む）
3　茶褐色砂礫土（こぶし大以下の礫を多く含む）
4　暗褐色粘質土（暗渠）
5　茶褐色粘質土（客土）
6　黒褐色粘質土（こぶし大～人頭大の礫を含む）
7　黒褐色粘質土（礫を少量含む）
8　黒褐色粘質土（旧水田形成土、微粒白色粒砂を多く含む）
9　褐色砂質土層
10　黒褐色粘質土（旧水田形成土、微粒白色粒砂を少し含む）
11　黄灰褐色砂質土
12　黄灰褐色粘砂質土
13　黒褐色粘質土
14　黄灰褐色砂質土
15　青灰色粘砂質土
16　青黒褐色砂礫土（遺物包含層）
17　オリーブ青灰褐色粘砂質土（遺物をごく少量含む）
18　茶褐色粘質土（地山）
19　青灰色粘質土（地山）
20　褐色砂質土（地山）



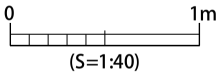


1　明赤褐色土（耕作土、客土）
2　黒褐色粘質土（遺物包含層）
3　青灰褐色粘質土（粗い礫を含む）
4　黒青灰色砂礫土
5　青灰褐色粘質土
6　黒色粘砂質土
7　青灰色砂礫土（粗い礫を含む）
8　青灰色砂礫土（遺物包含層）
9　黄灰青色砂礫土

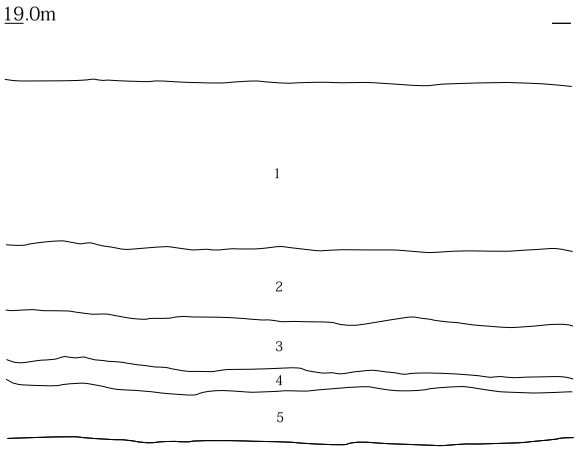




1　黒褐色土（耕作土）
2　黄茶褐色粘質土（遺物包含層、客土）
3　暗青灰色粘質土（遺物包含層、客土）
4　黒褐色粘質土（遺物包含層）
5　灰褐色粘質土（遺物包含層）
6　黒褐色粘砂質度土
7　青灰色砂質土



1区



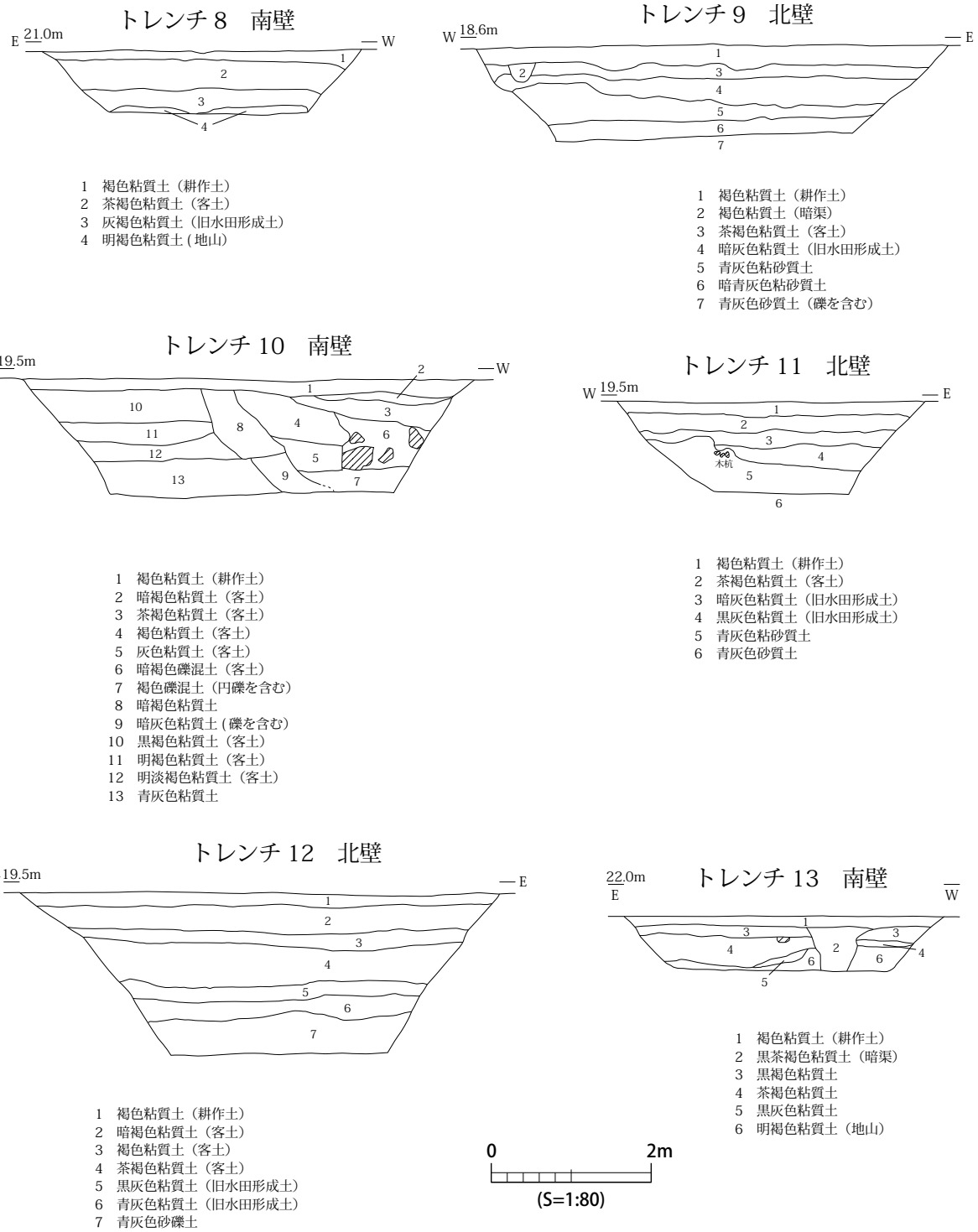
1　明赤褐色土（耕作土、客土）
2　黒褐色粘質土（遺物包含層）
3　青灰褐色粘質土
4　黒色粘砂質土
5　青灰色砂礫土（遺物包含層）

2区

1・2区　標準土層断面図（S=1:40）

る３～６層が乗っている。この上に２層である黒褐色粘質土の遺物包含層があったが、近世以降の堆積層と考えられた。さらに上層の１層は水田客土と耕作土であり、標高は 18.6 mほどである。２区でも各時代の遺物は出土したが明確な遺構は検出できなかった。

（鳥谷芳雄・内田律雄）



1　褐色粘質土（耕作土）
2　茶褐色粘質土（客土）
3　灰褐色粘質土（旧水田形成土）
4　明褐色粘質土 (地山)

1　褐色粘質土（耕作土）
2　褐色粘質土（暗渠）
3　茶褐色粘質土（客土）
4　暗灰色粘質土（旧水田形成土）
5　青灰色粘砂質土
6　暗青灰色粘砂質土
7　青灰色砂質土（礫を含む）

1　褐色粘質土（耕作土）
2　暗褐色粘質土（客土）
3　茶褐色粘質土（客土）
4　褐色粘質土（客土）
5　灰色粘質土（客土）
6　暗褐色礫混土（客土）
7　褐色礫混土（円礫を含む）
8　暗褐色粘質土
9　暗灰色粘質土 (礫を含む)
10　黒褐色粘質土（客土）
11　明褐色粘質土（客土）
12　明淡褐色粘質土（客土）
13　青灰色粘質土

1　褐色粘質土（耕作土）
2　茶褐色粘質土（客土）
3　暗灰色粘質土（旧水田形成土）
4　黒灰色粘質土（旧水田形成土）
5　青灰色粘砂質土
6　青灰色砂質土

1　褐色粘質土（耕作土）
2　暗褐色粘質土（客土）
3　褐色粘質土（客土）
4　茶褐色粘質土（客土）
5　黒灰色粘質土（旧水田形成土）
6　青灰色粘質土（旧水田形成土）
7　青灰色砂礫土

1　褐色粘質土（耕作土）
2　黒茶褐色粘質土（暗渠）
3　黒褐色粘質土
4　茶褐色粘質土
5　黒灰色粘質土
6　明褐色粘質土（地山）

第 38 図　中尾 H 遺跡トレンチ土層断面図

３．遺物の概要

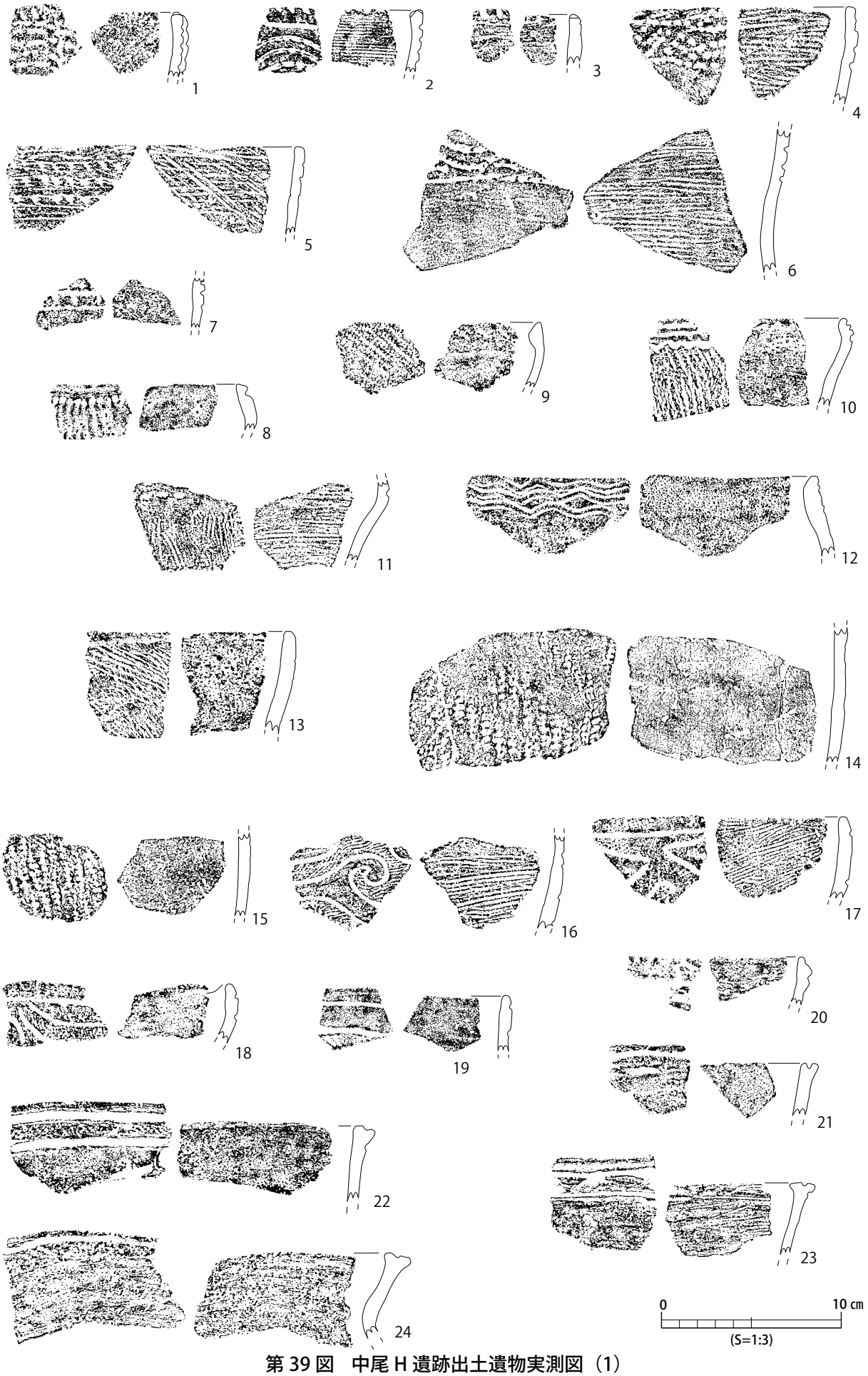
（１）縄文土器

有文土器（深鉢・鉢） 第 39 図 1 ～ 7 は口縁部に刺突文あるいは押引文を施すもので、月崎下層Ⅱ類土器に相当する。このうち、1 ～ 3 は口縁端部に刺突文を施すものである。1 は外面に下垂隆帯を貼付し、口縁端部に斜行する刺突文、外面は短弧状の連続押引文を施している。内外面ともにナデ調整である。2 は口縁端部内外に刺突文を施し、外面は波状の連続押引文を施す。外面はナデ、内面は二枚貝条痕調整である。3 は浅い連続押引文を施す。内外面ともにナデ調整である。4 は上下に横走する連続押引文を施し､その区画内部に波状の連続押引文を施す。外面はナデ、内面は二枚貝条痕調整である。5 は横走する連続押引文を施す。外面はナデ調整、内面は二枚貝条痕調整である。6 は直線をした連続押引文の上位に波状および短弧状をした連続押引文を施す。外面はナデ調整、内面は二枚貝条痕調整である。7 は直線をした連続押引文を施したのち、刺突文を施している。内外面ともにナデ調整である。

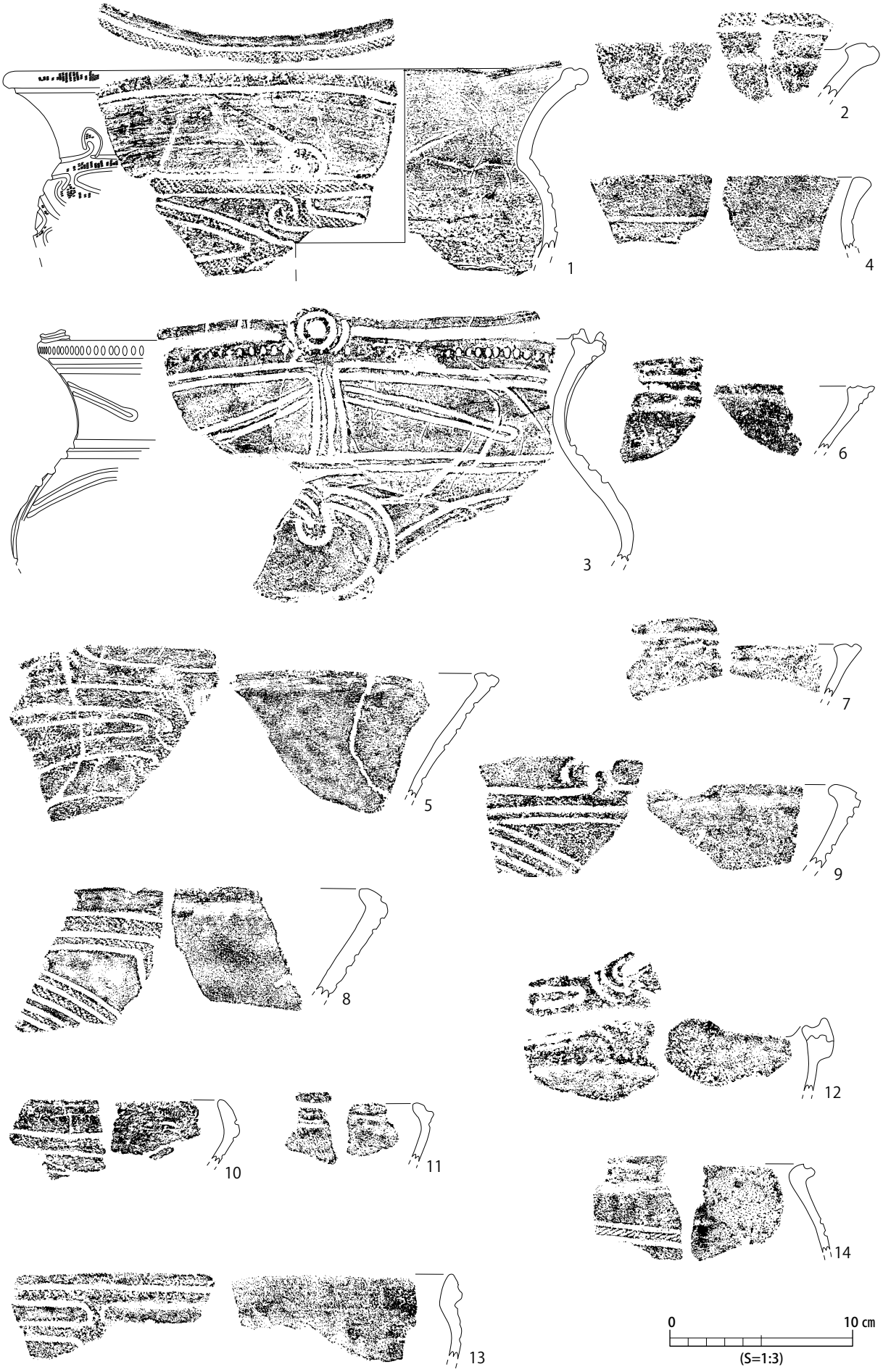
第 39 図 8 は口縁部に円形をした小形の刺突文、その下位に C 字形の刺突文を施す。船元Ⅰ式Ａ類に相当する。内外面は磨滅しており、器面調整は不明である。9 は口縁部内面を肥厚し、その部位および外面に単節 RL 縄文を回転施文する。船元Ⅰ式Ｆ類に相当する。内外面ともにナデ調整である。10 ～ 12 は船元Ⅲ式に相当するとみられる。10 は RL 縄文を体部に施文し、口縁部は竹管による直線状と波状をした沈線文を施す。内外面ともにナデ調整である。11 は体部に無節 R 縄文を回転施文し、口縁部に竹管による刺突文を施す。外面はナデ調整、内面は二枚貝条痕調整である。12 は口縁部に竹管により波状の沈線文を描く。内外面ともにナデ調整である。13 は外面に単節ＲＬを回転施文する。外面はナデ、内面は二枚貝条痕調整である。14，15 は船元式の胴部片で、14 は複節ＲＬＲ縄文、15 は単節 RL 縄文を回転施文する。いずれも外面はナデ、内面はケズリ調整である。

第 39 図 16 ～ 18 は、中津式土器に相当するとみられる。いずれも、文様は横位に構成されているとみられる。このうち、16、17 は磨消縄文土器である。16 は単節 RL 縄文を施文したのち渦巻状をした文様を描いている。外面はナデ調整、内面は二枚貝条痕調整である。17 は単節 LR 縄文による磨消縄文帯がみられる。外面はナデ調整、内面は二枚貝条痕調整である。18 は口縁部に 1 条の沈線文を施し、その下位に弧状の区画文を施す。内外面ともにナデ調整である。

第 39 図 19 ～ 24、第 40 図、第 41 図 1 は、福田 K2 式新段階および暮地式併行期に相当するとみられる。第 1 図 19 は外面に 2 条の沈線文を施す。内外面ともにナデ調整である。20 は口縁部に斜行する沈線文を施し、その下位は横走する沈線文を施す。内外面ともにナデ調整である。21 は口縁端部に沈線文を施す。内外面ともにナデ調整である。22 はわずかに肥厚された口縁端部に単節ＲＬ縄文による磨消縄文帯を施す。内外面ともにナデ調整である。23 は肥厚された口縁端部と口縁部外面上位に沈線文を施す。外面はナデ、内面は二枚貝条痕調整である。24 は肥厚された口縁部に沈線文と単節ＲＬ縄文を回転施文する。内外面ともにナデ調整である。第 40 図 1 は口縁端部に単節 RL 縄文による磨消縄文帯を有し、胴部は上下に対向する鉤手状をした磨消縄文帯を施す。内外面ともにナデ調整である。2 は口縁端部に単節 RL 縄文による磨消縄文帯を有する。内外面ともにナデ調整である。3 は口縁端部に同心円文を施した突起を有し、やや拡張された口縁端部は沈線文をめぐらせ、口縁端部外端に刺突文を施す。口縁部外面上位には横走する 2 条の



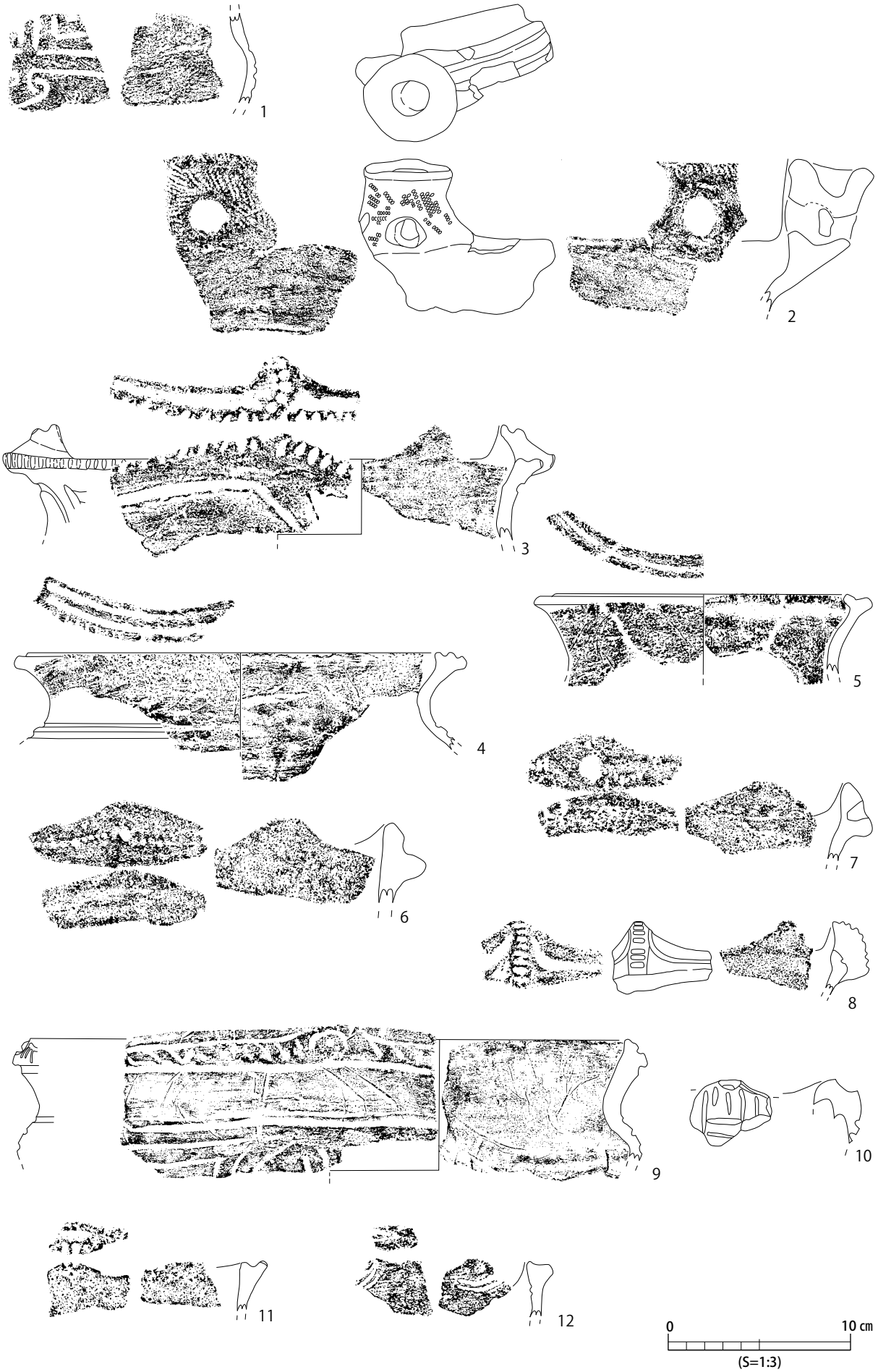
第 39 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（1）



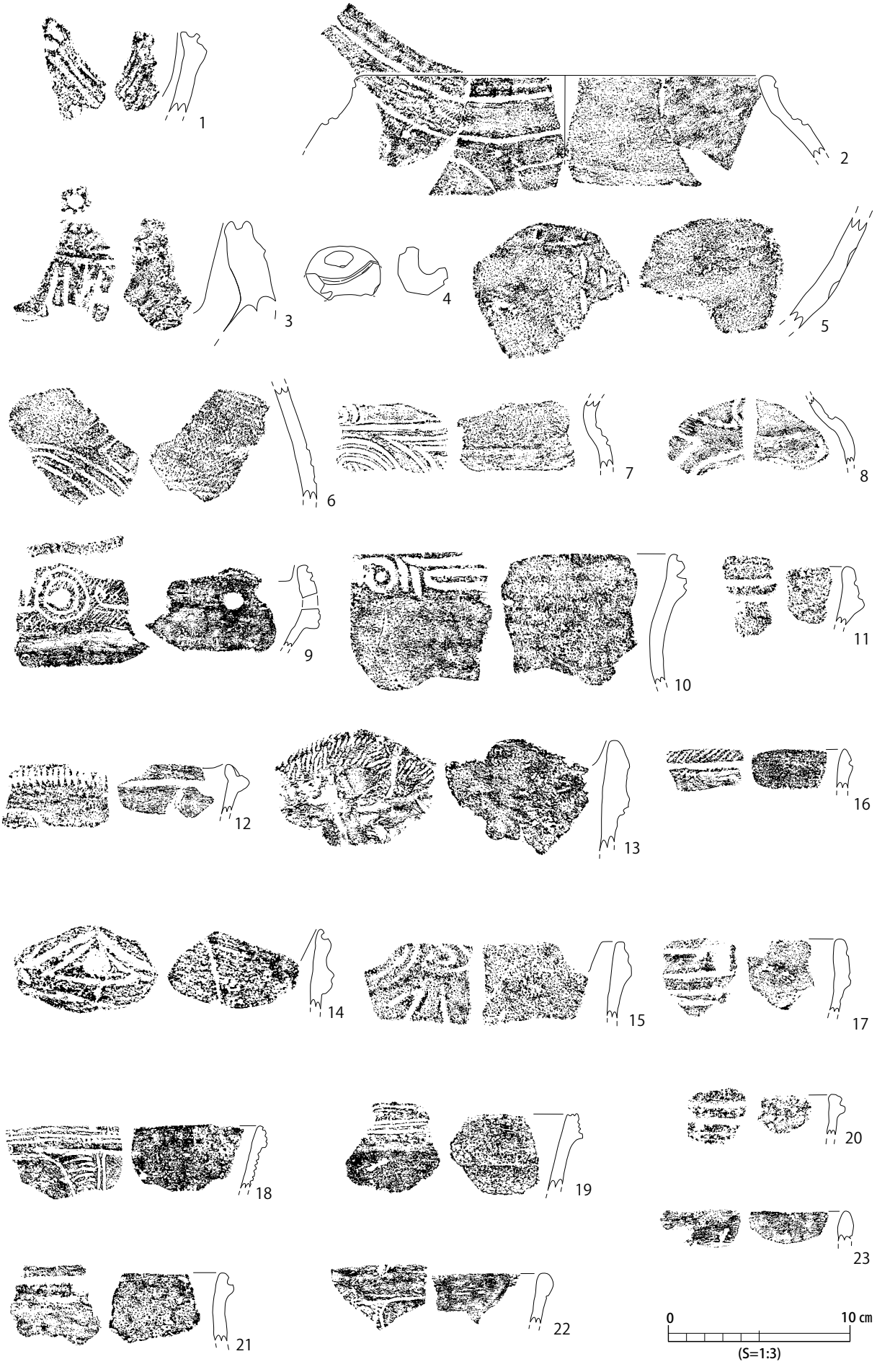
第 40 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（2）

沈線文が施され、頸部は下垂する直線文と斜行する２条の沈線文を施す。胴部は２条の沈線文を巡らせ、その下位は大ぶりの鉤手文を配している。内外面ともにナデ調整である。4 は頸部に沈線文を施す。内外面ともにナデ調整である。５～７は逆「ハ」の字状に開く鉢形土器で、口縁端部を平坦に成形する。5 は単節ＲＬ縄文による磨消縄文帯とし、口縁端部に弧状の沈線文、体部は鉤手文様を多段に配する。内外面ともにミガキ調整である。6 は口縁端部と口縁部外面に２条の沈線文を施す。7 は口縁端部に１条の沈線文を施す。6、7 は磨滅のため、内外面の器面調整は不明である。8、9 は３本沈線の磨消縄文帯ないし、沈線文帯から構成される植木鉢形を呈する鉢。福田Ｋ２式新段階に相当するとみられる。8 は単節ＲＬ縄文の磨消縄文帯による。内外面ともにミガキ調整である。9 は器面が磨滅しており、縄文施文の有無および器面調整は不明である。内面はミガキ調整である。10、11 は２本の沈線文から構成される植木鉢形をした鉢とみられる。10 は内外面をミガキ調整とし、11 はナデ調整とする。12、13 は口縁部を肥厚した鉢形土器。12 は口縁端部上面を肥厚する。弧状の沈線文とその脇に区画文を施す。器面調整は磨滅のため、不明である。13 は口縁部外面を肥厚し、体部上部に楕円状の区画文を配する。内外面ともにミガキ調整である。14 は口縁部を折り返し状に成形し、胴部が張り出す鉢である。口縁部に１条の沈線文、胴部は幅の細い単節ＲＬ縄文による磨消縄文帯を施す。内外面ともにミガキ調整である。第 41 図 1 は単節ＲＬ縄文による鉤手状をした磨消縄文帯が施され、その部位に赤色顔料が塗付されている。内外面ともにミガキ調整である。

第 41 図２～第 42 図８は成立期縁帯文土器に相当するとみられる一群である。２は大ぶりの環状突起を有し、外面から内面にかけて貫通孔を有する。突起外面に単節 RL 縄文を回転施文している。口縁端部は浅く凹んだ沈線文が施される。内外面ともにナデ調整である。３は口縁端部に沈線文と刺突文を施し、波頂部はポケット状に成形されている。内外面ともにナデ調整である。4、5 は口縁端部上面を平坦に成形するもので、いずれも内外面ともにナデ調整である。以上の３～５は松ノ木式に類似するものである。6、７は口縁部を厚くＴ字形に肥厚するもの。いずれも波頂部外面に刺突文を施し、その両脇に小さな刺突文を施している。頸部に刷毛目様の条痕文は看取できないが、口縁部の形態は布勢式に類似する。6 は磨滅のため、器面調整は不明である。7 は内外面ともにナデ調整である。8、9 は口縁部の外面をわずかに肥厚するもので、8 は波頂部に短沈線文を重ね、両脇には口縁形態に沿って沈線文を施している。内外面ともにナデ調整である。9 は口縁部に刺突文と半円状の沈線文、その両脇に斜行する短沈線と横走する沈線文を施す。胴部は横走する１条の沈線文の下位に多重区画文を配する。内外面ともにミガキ調整である。10 はゆるやかな波状口縁を成し、波頂部に円形刺突文、外面は縦横方向の短沈線文を施す。内外面ともにナデ調整である。11 は低い波頂部に横方向の短い沈線文と縦方向の短沈線文を施す。磨滅のため、器面調整は不明である。12 は波頂部を凹ませ、口縁部内外に櫛状工具による沈線文を施す。内外面ともにナデ調整である。第 42 図 1 は山形口縁を成し、外面に短沈線文を重ねる。内外面ともにナデ調整である。２は内湾する鉢形。口縁部に沈線文、頸部は無節Ｌ縄文とみられる縄文を回転施文し、胴部は隆帯文を貼付したのち、沈線文で縁取られている。隆帯文上には円形刺突文が施される。外面は磨滅のため、器面調整は不明である。内面はミガキ調整である。３は頂部に刺突文、外面に横、縦方向の沈線文を施した突起部である。ナデ調整である。4 は円形の刺突文と沈線文を施した把手である。ナデ調整である。5、6 は深鉢の胴部片とみられる。5 は縦方向の短沈線文



第 41 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図



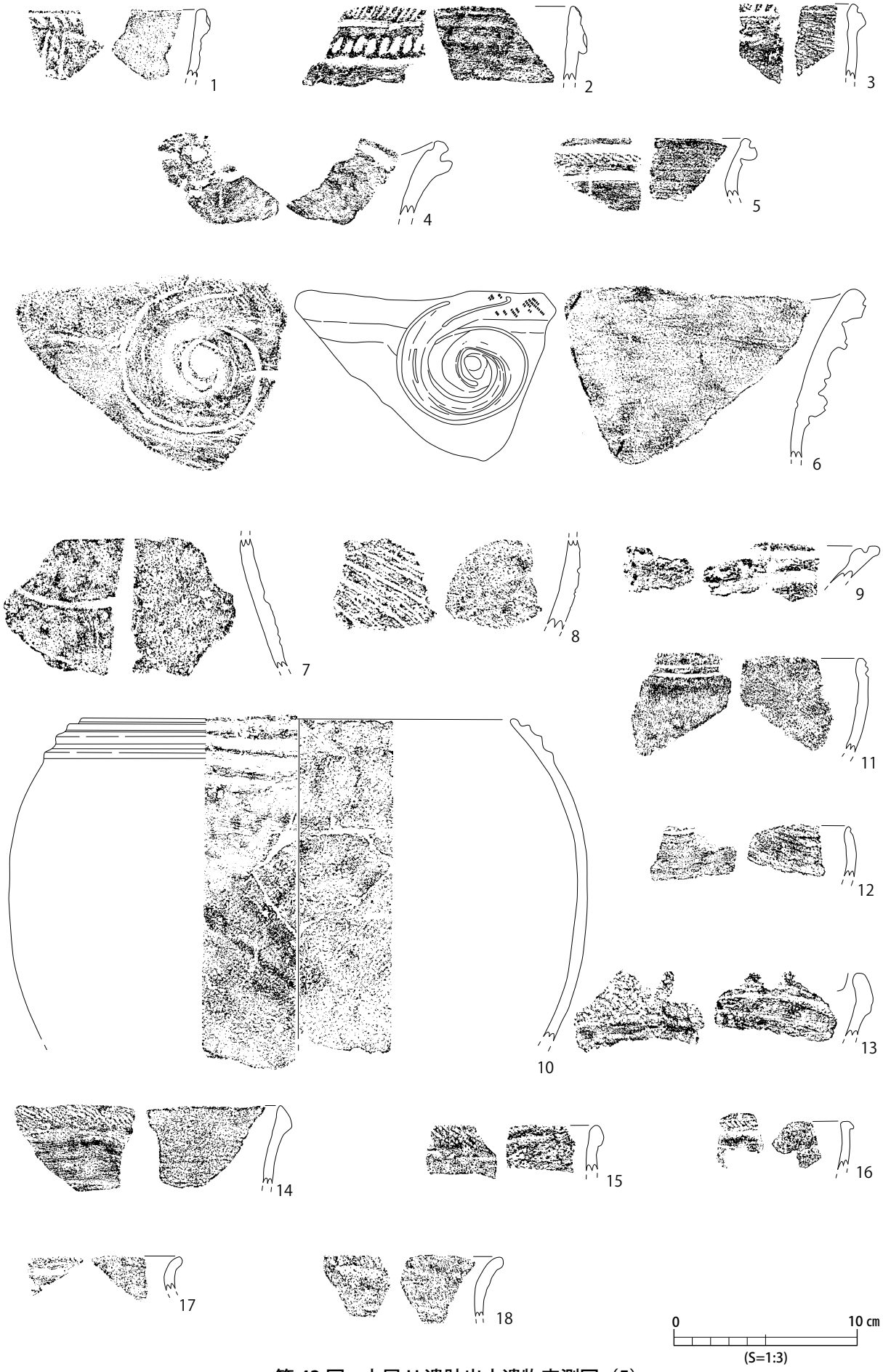
第 42 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（4）

を施す。内外面ともにナデ調整である。6 は多重の区画文を施す。内外面ともにナデ調整である。7 は胴部が張り出す鉢形土器であり、多重区画文を施す。内外面ともにナデ調整である。8 は隆帯文を沈線文で縁取り、沈線文内に円形の刺突文を施す。沈線文内には赤色顔料が看取される。内外面ともにミガキ調整である。

第 42 図 9 ～第 43 図 8 は口縁部外面を肥厚する一群である。9 ～ 11 は口縁部が屈曲するものである。このうち、9 は肥厚された口縁部に円形の貫通孔を有する。外面は無節Ｌ縄文を回転施文し、貫通孔の周りに二重の円形沈線文を施す。その脇には鉤手状の沈線文を施している。外面はナデ、ミガキ調整、内面はミガキ調整である。10 は刺突文とその周りに円形沈線文、縦方向の直線文を施し、脇に横走する直線文と区画文を配する。内外面ともにナデ調整である。11 はわずかに内湾し、外面に 2 条の沈線文を施している。内外面ともにナデ調整である。12 は突出した肥厚部がみられるＴ字形をした口縁部を成し、上面に短沈線文を密接して施す。外面はナデ調整、内面はミガキ調整である。第 42 図 13 ～第 43 図 3 は口縁部が直線的に立ち上がるもの。このうち、13、14 は山形口縁を成すものである。13 は口縁部端部から肥厚された口縁部にかけて無節Ｒ縄文を回転施文し、肥厚された口縁部外面には円形の凹点文、左脇に縦方向の短直線文、右脇は曲線状をした下垂する沈線文を施す。また、肥厚された口縁部の下端には横走する沈線文、頸部は下垂する沈線文を施している。内外面ともにナデ調整である。14 は肥厚された口縁部外面に円形刺突文、その周りに三角形をした沈線文を施す。内外面ともにナデ調整である。15 は台形状をした山形口縁を成し、波頂部に孤状の沈線文、その脇に口縁形態に沿って 2 条の沈線文、頸部は下垂する直線状をした沈線文と孤状の沈線文を施す。内外面ともにナデ調整である。16 は肥厚された口縁部に単節ＲＬ縄文を施したのち、横走する沈線文を 1 条施す。内外面ともにナデ調整である。17 は肥厚された口縁部に 3 条の沈線文を施す。内外面ともにナデ調整である。18 は口縁部に 3 条の沈線文をめぐらし、一部に縦方向の短沈線文を施す。頸部は梯子状文様を施す。その右側にみられる区画文の内部には単節ＲＬ縄文を回転施文する。内外面ともにミガキ調整である。19 は口縁端部に 2 条、肥厚された口縁部に 3 条の沈線文を施す。内外面ともにナデ調整である。20、21 は肥厚された口縁部に 1 条の沈線文を施す。ともに内外面はナデ調整である。22、23 は内外面が丁寧に研磨された精製品である。このうち、22 は楕円状をした区画文とみられる意匠がみられる。23 は口縁部下位に横走する沈線文が施される。

第 43 図 1 ～ 3 は肥厚された口縁部に短沈線文が施されるもの。このうち、1 は口縁部に斜行する短沈線を施し、頸部は縦走する区画沈線文、その内部に竹管によるとみられる刺突文を施す。内外面ともにナデ調整である。2 は口縁端部に斜行する短沈線文、口縁部外面は横走する沈線文と縦走する短沈線文を施す。内外面ともにナデ調整である。3 は口縁端部に短沈線文を施し、口縁部外面は横走する沈線文を施す。内外面ともにナデ調整である。

第 43 図 4、5 は肥厚された口縁部が外反するもので、4 は口縁部内面に沈線文、外面は刺突文とその脇に沈線文を施す。内外面ともにミガキ調整である。5 は口縁部に単節ＲＬ縄文による磨消縄文帯を施す。内外面ともにナデ調整。6 は口縁部を肥厚し、その部位の一部に単節ＲＬ縄文を回転施文する。口縁部から頸部は渦巻状隆帯文を下垂させ、その隆帯文は細い沈線文によって縁取られている。内外面ともにナデ調整である。7、8 は縁帯文土器とみられる胴部片。このうち、7 は第 43 図 1 の頸部文様に類似した文様が施されている。内外面ともにナデ調整である。8 は斜



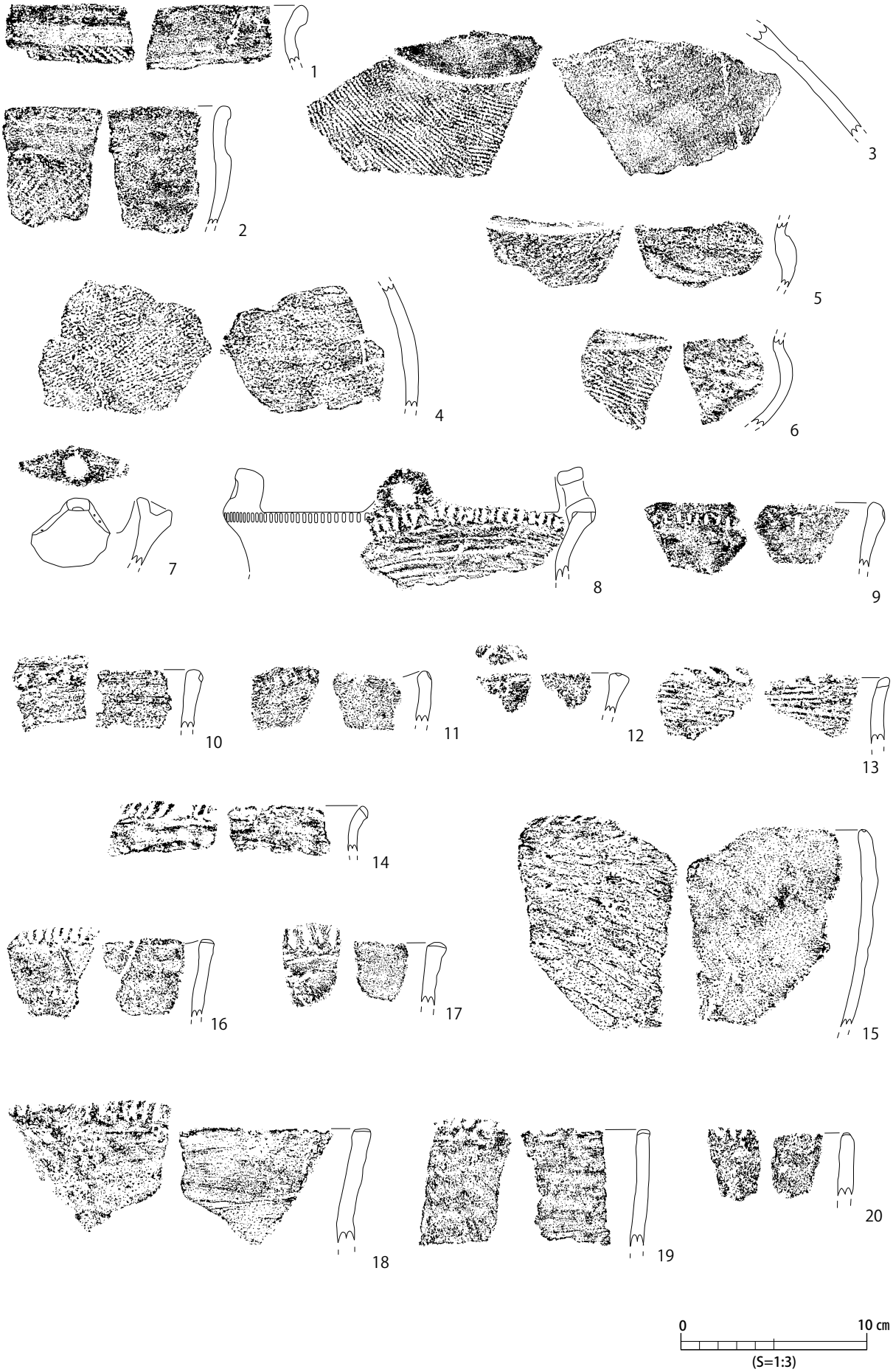
第 43 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（5）

行する沈線文を多条に施す。内外面ともにナデ調整である。

9 は口縁部内面を肥厚し、1 条の沈線文を施している。内外面ともにナデ調整である。10 は内湾する深鉢。口縁部外面に 3 条の隆帯文を貼付する。内外面ともにミガキ調整である。11、12 は口縁部が内湾するもので、11 は 2 条、12 は 1 条の沈線文を横走させる。ともに内外面をナデ調整とする。13 ～ 18 は口縁部外面を肥厚させ、その部位に縄文を回転施文するもの。このうち、13 は二個一対の突起を有し、単節ＲＬ縄文を回転施文する。内外面ともにナデ調整である。14 は深鉢で、肥厚された口縁部に単節ＲＬ縄文を回転施文する。内外面ともにナデ調整である。15 ～ 18 は鉢形とみられ、いずれも、口縁部に単節ＲＬ縄文を回転施文する。15 は内外面ともにナデ調整である。16 は内外面ともにミガキ調整、17 は外面をミガキ調整とする。内面は磨滅のため、器面調整は不明である。第 44 図 1、2 は口縁部を外面肥厚するものの、口縁部に縄文施文はみられない。1 は胴部に単節ＲＬ縄文を回転施文する。内外面ともにナデ調整である。2 は単節ＬＲ縄文を回転施文する。内外面ともにナデ調整である。3 は沈線文の下位に単節ＲＬ縄文を回転施文する。内外面ともにミガキ調整である。4 は単節ＬＲ縄文を回転施文する。内外面ともにナデ調整である。5、6 はいずれも胴部に単節ＲＬ縄文を回転施文する鉢で、いずれも内外面ともにナデ調整である。

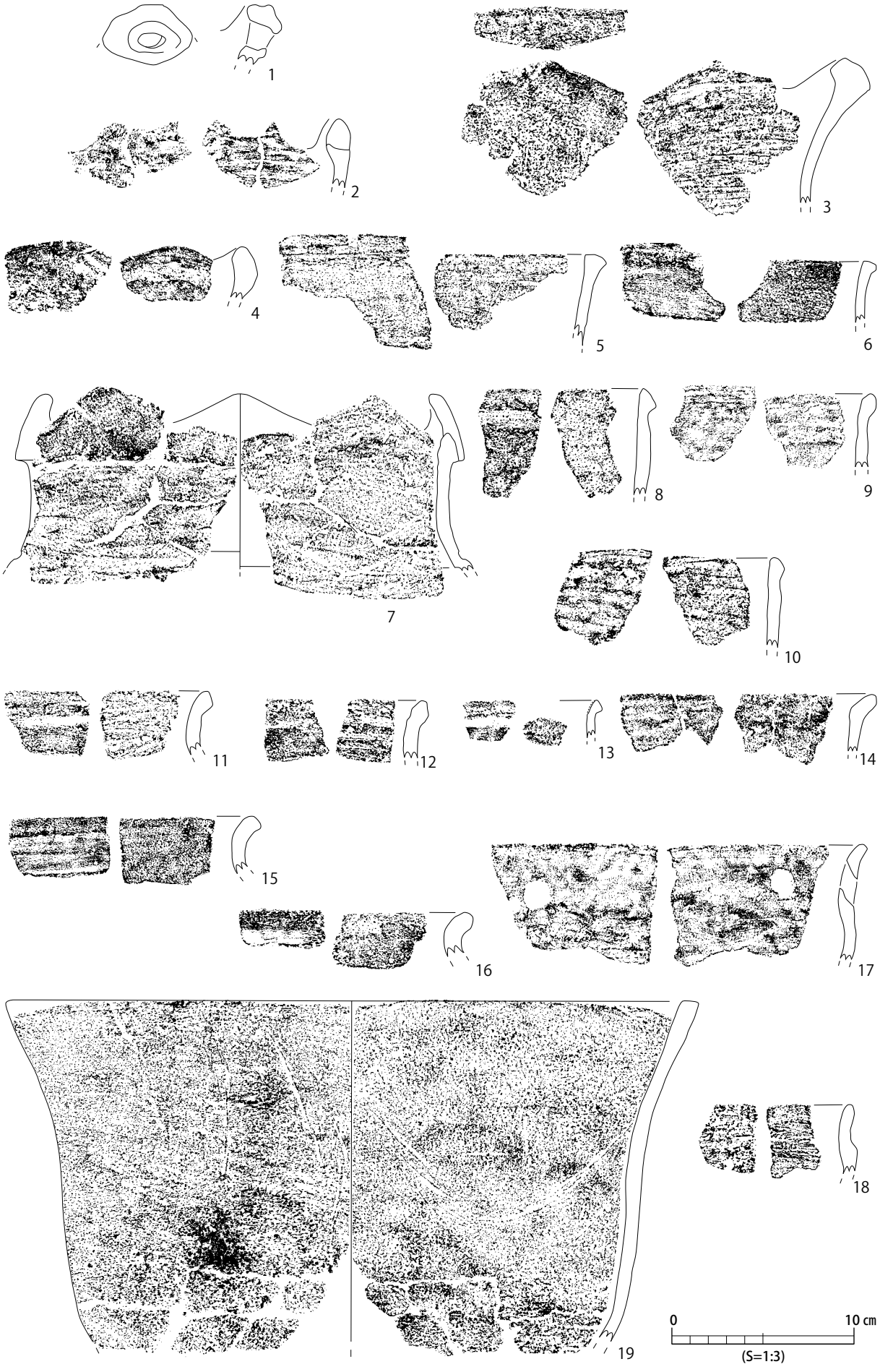
無文土器（深鉢、鉢） 第 44 図 7 ～第 45 図 7 は口縁端部に刻目を有するもの。このうち、7 は波状口縁を成し、波頂部に円形刺突文、両脇に極小さな刺突文を施す。磨滅のため、器面調整は不明である。8 は把手を有し、口縁端部内外を短沈線文で刻む。内外面ともにナデ調整である。7、8 は成立期縁帯文土器に相当するとみられる。9 ～ 11 は口縁部外面上端に刺突文を施すもので、9、10 は水平口縁、11 は波状口縁となる。いずれも内外面ともにナデ調整である。12 は口縁端部に鋸歯状の沈線文を施す。内外面ともにナデ調整である。13 ～ 15 は口縁端部に斜行する刻目を施す。13 は内外面ともに二枚貝条痕調整である。14、15 は内外面ともにナデ調整である。第 44 図 16 ～第 45 図 4 は口縁端部を縦方向に刻むものである。第 44 図 16 ～ 20、第 45 図 2、3 は内外面ともにナデ調整である。第 45 図 1 は内外面ともに巻貝条痕調整とみられる。第 45 図 4 の外面は二枚貝条痕調整、内面はナデ調整である。第 45 図 5 は波状口縁となり、波頂部のみに刻目を施す。内外面ともにナデ調整である。6、7 は焼成前穿孔がみられ、いずれも波頂部のみに刻目を施す。6 は波頂部が突起状を成しており、7 は台形状をした波状口縁である。内面に稜を有する。いずれも内外面ともにナデ調整である。第 45 図 8 ～ 18 は口縁部内面を肥厚するもので、このうち、8 ～ 16 はその肥厚部に指頭圧痕を有し、8 ～ 15 は内外面ともにナデ調整である。16 の外面は二枚貝条痕調整、内面はナデ調整である。17、18 は指頭による押捺がなされないもので、いずれも内外面ともにナデ調整である。18 は肥厚部が三角形状に突出する。内外面ともにナデ調整である。

第 46 図 1 は把手。ナデ調整である。2 は口縁端部に二個一対の突起が付く。内外面ともにナデ調整である。3、4 は波状口縁を成し、口縁部を肥厚させる。いずれも内外面ともにナデ調整である。5、6 は口縁端部上面を肥厚させるもので、いずれも内外面ともにナデ調整である。7 ～ 13 は口縁部外面を肥厚させものである。7 は崎ヶ鼻 1 式の無文土器とみられる。7 ～ 12 は内外面ともにナデ調整である。13 は内外面ともにミガキ調整である。14 は口縁部内面を肥厚させる。内外面ともにナデ調整である。15、16 は口縁部が外反し、口縁端部を丸くおさめる。15 は内外面ともにナデ調整。16 の外面はミガキ調整、内面はナデ調整である。17、18 は頸部が括れる鉢である。



第 44 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（6）

第 45 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（7）



第 46 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（8）

17 は内外面ともに研磨された精製品で、内外面から補修孔が穿たれる。18 は内外面ともにナデ調整である。

第 46 図 19 ～第 55 図 1 は口縁端部に刻目を施さない無文土器である。このうち、第 46 図 19 ～第 49 図 2 は口縁端部を面取りし、平滑に調整するものである。第 46 図 19 ～第 48 図 5 は内外面ともにナデ調整である。第 46 図 1 は内外面に炭化物が付着する。第 47 図 3 は外面から補修孔が穿たれる。第 48 図 6 の外面は二枚貝条痕調整、内面はナデ調整である。第 48 図 7 ～ 11 は内外面ともに二枚貝条痕調整とする。第 48 図 12 の外面は工具不明の条痕調整、内面は二枚貝条痕調整である。第 49 図 1 の内外面は植物質の工具によるとみられる条痕調整である。2 の内外面はヘラ状の工具によるとみられる条痕調整である。

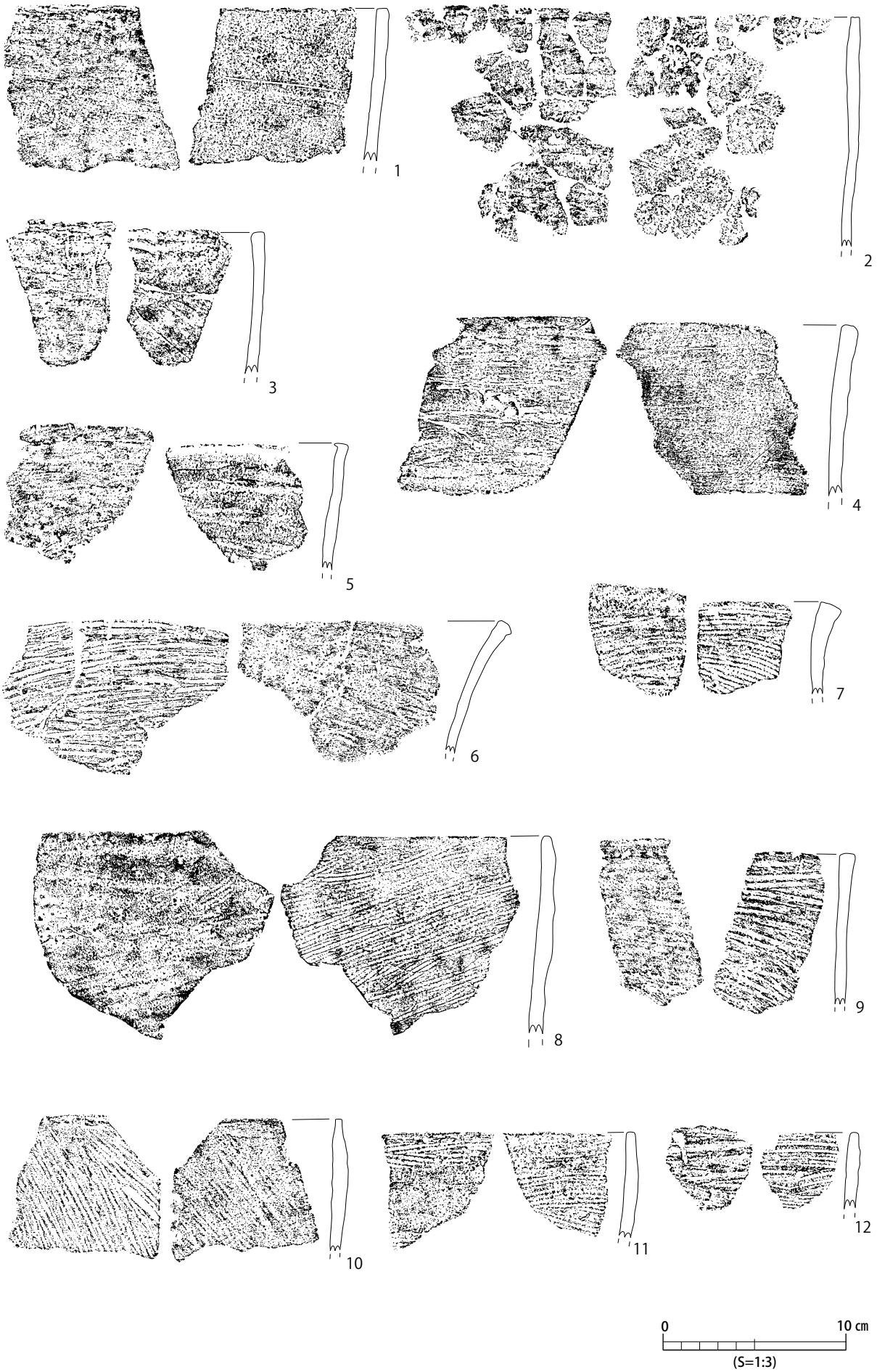
第 49 図 3 ～第 52 図 2 は口縁端部を丸くおさめるものである。このうち、第 49 図 3 ～第 51 図 5 は内外面ともにナデ調整である。第 51 図 6 は内外面ともに条痕を残すミガキ調整である。7 は外面の一部を条痕調整とし、内面はナデ調整。8 は外面に工具痕がみられ、内面はナデ調整。9 の外面は条痕調整を残すナデ、内面はナデ調整である。10、11 は外面に工具痕がみられ、内面はナデ調整である。12 は外面をナデ調整、内面は工具痕がみられる。13 の外面はナデ調整、内面は二枚貝条痕調整である。第 51 図 14 ～第 52 図 2 は内外面を条痕調整とするものである。このうち、第 51 図 14 は連体を用いて器面調整がなされたとみられる。第 51 図 15 ～第 52 図 2 は内外面ともに二枚貝条痕調整である。

第 52 図 3 ～第 53 図 8 は口縁部を丸くおさめるもののうち、口縁部が内湾するものである。このうち、第 52 図 3 ～第 53 図 2 は内外面ともにナデ調整である。第 53 図 3 は外面にヘラ状の工具痕がみられ、内面はナデ調整である。4 の外面は二枚貝条痕調整、内面はナデ調整である。5、6 は外面をナデ調整、内面に二枚貝条痕調整がみられるもの。6 は内面を二枚貝条痕調整のち、ナデ調整とする。7、8 は内外面ともに条痕調整とするもので、7 はヘラ状の工具による条痕調整、8 は器面に連体によるとみられる条痕を残すナデである。

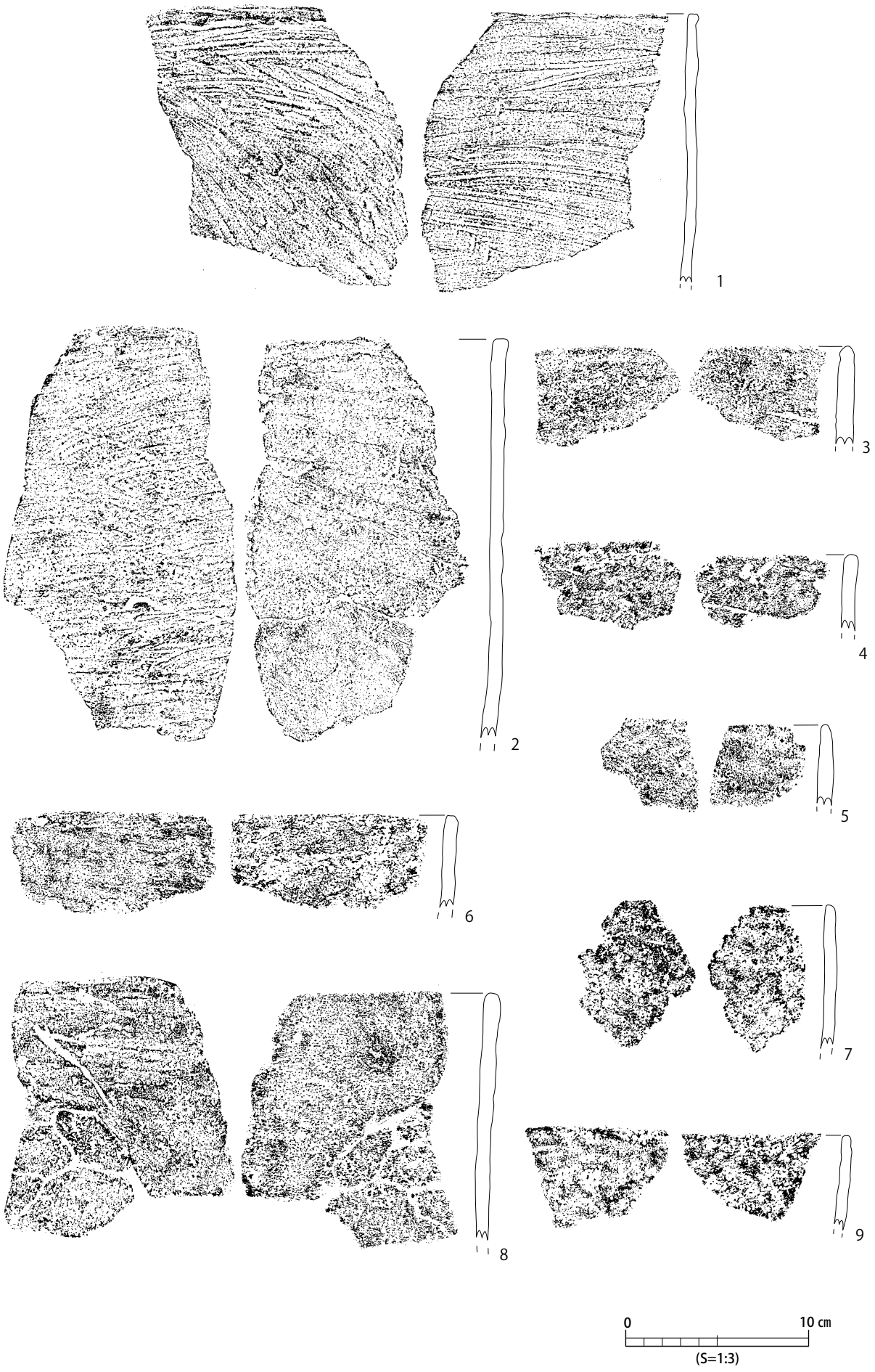
第 53 図 9 ～第 55 図 1 は口縁端部が先細りとなるもので、このうち、第 53 図 9 ～第 54 図 8 は内外面ともにナデ調整である。第 54 図 9 の外面は磨滅のため器面調整は不明、内面はナデ調整である。第 54 図 10 は外面をナデ調整、内面は二枚貝条痕調整とする。11 は外面に工具痕がみられ、内面は二枚貝条痕を残すナデ調整である。12 の外面はヘラ状の工具痕を残すナデ、内面はナデ調整である。13 は内外面を二枚貝条痕調整とする。第 54 図 14 ～第 55 図 1 は口縁端部が先細りとなるもののうち、口縁部が内湾するものである。14 は内外面ともにナデ調整、15 の外面は工具痕がみられ、内面はナデ調整である。第 55 図 1 は内外面ともに二枚貝条痕調整である。

有文土器（浅鉢） 第 55 図 2 ～第 57 図 19 は有文土器の浅鉢である。このうち、第 55 図 2 ～ 13 は口縁部が強く内湾する浅鉢で、口縁部外面を段状に肥厚するものである。2 ～ 5 は微隆帯を貼付した部位に単節ＲＬ縄文を回転施文した磨消縄文帯を施す。2、3 は内外面ともにミガキ調整である。4 の外面はミガキ調整、内面は二枚貝条痕を残すナデ調整である。5 は内外面ともにミガキ調整である。6 は突起を有し、その突起部に渦巻状をした微隆帯を貼り付ける。口縁部は鉤手状をした文様が施され、体部は区画文様を施す。磨滅を受けているものの、一部に単節 RL 縄文が看取され、二本沈線による磨消縄文帯とされていたことが判る。磨滅を受けており、外面の器面調整は不明、内面はナデ調整である。2~6 は暮地式に併行するものと考えておきたい。

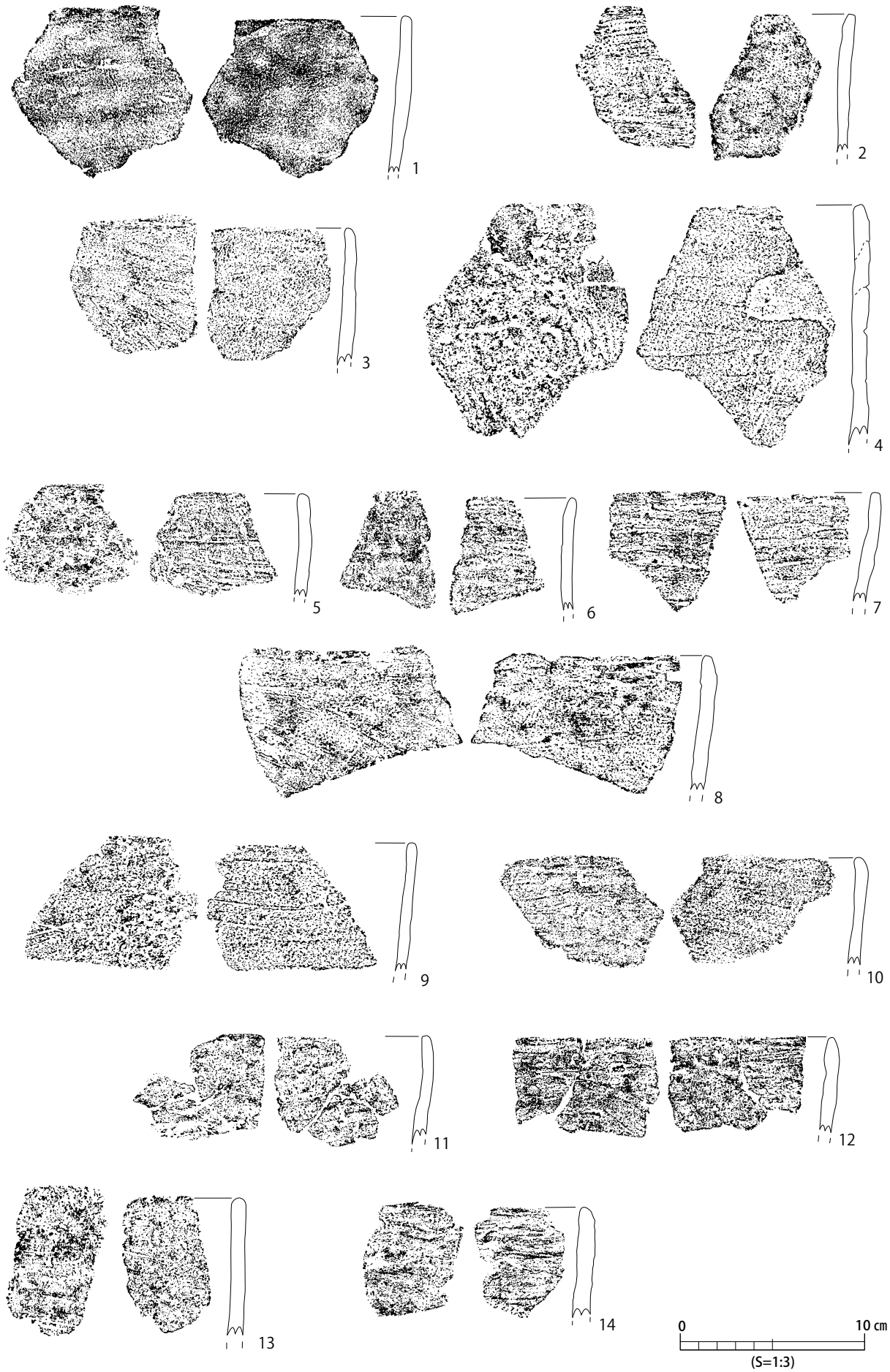
第 47 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（9）



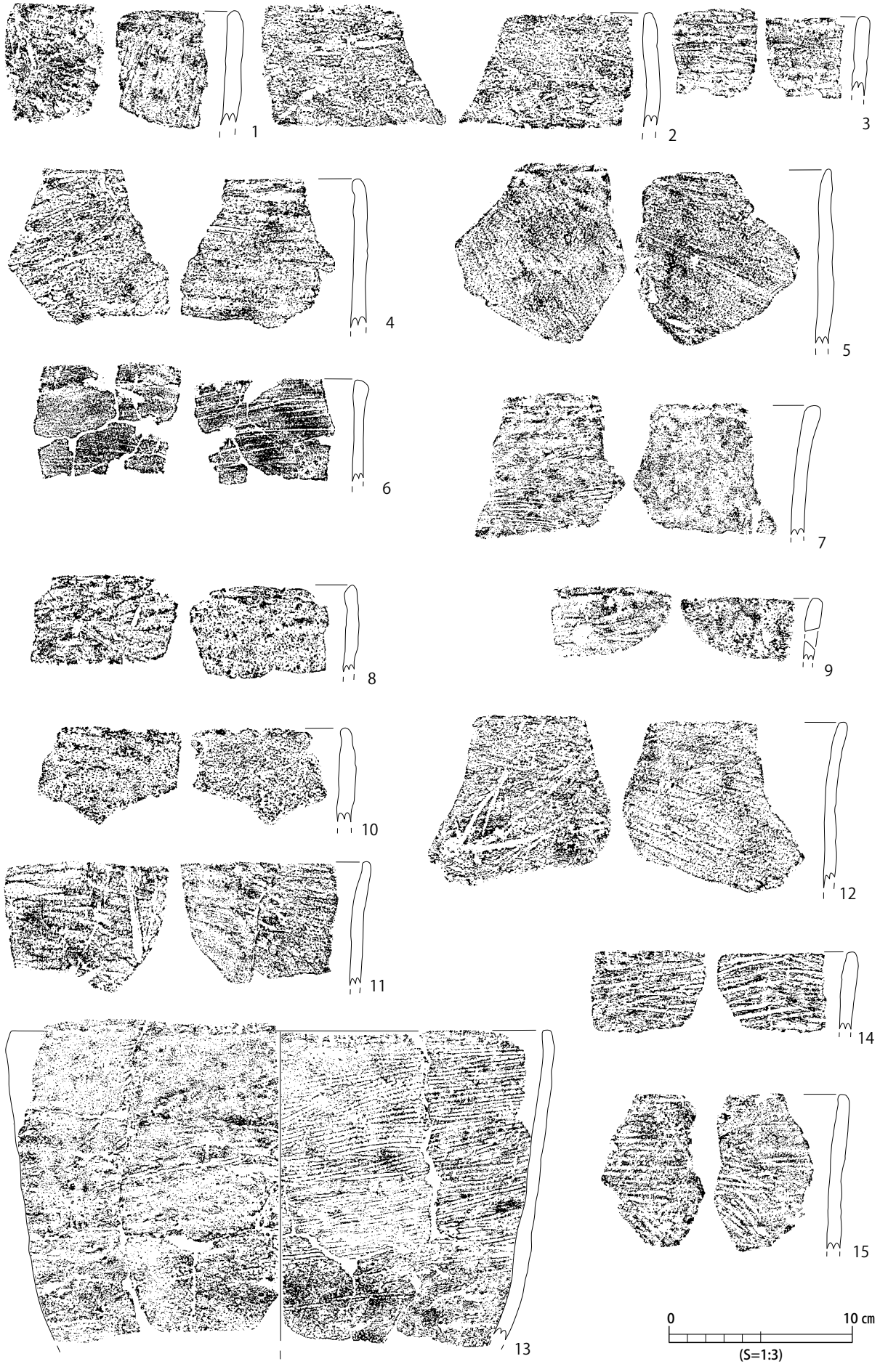
第 48 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（10）



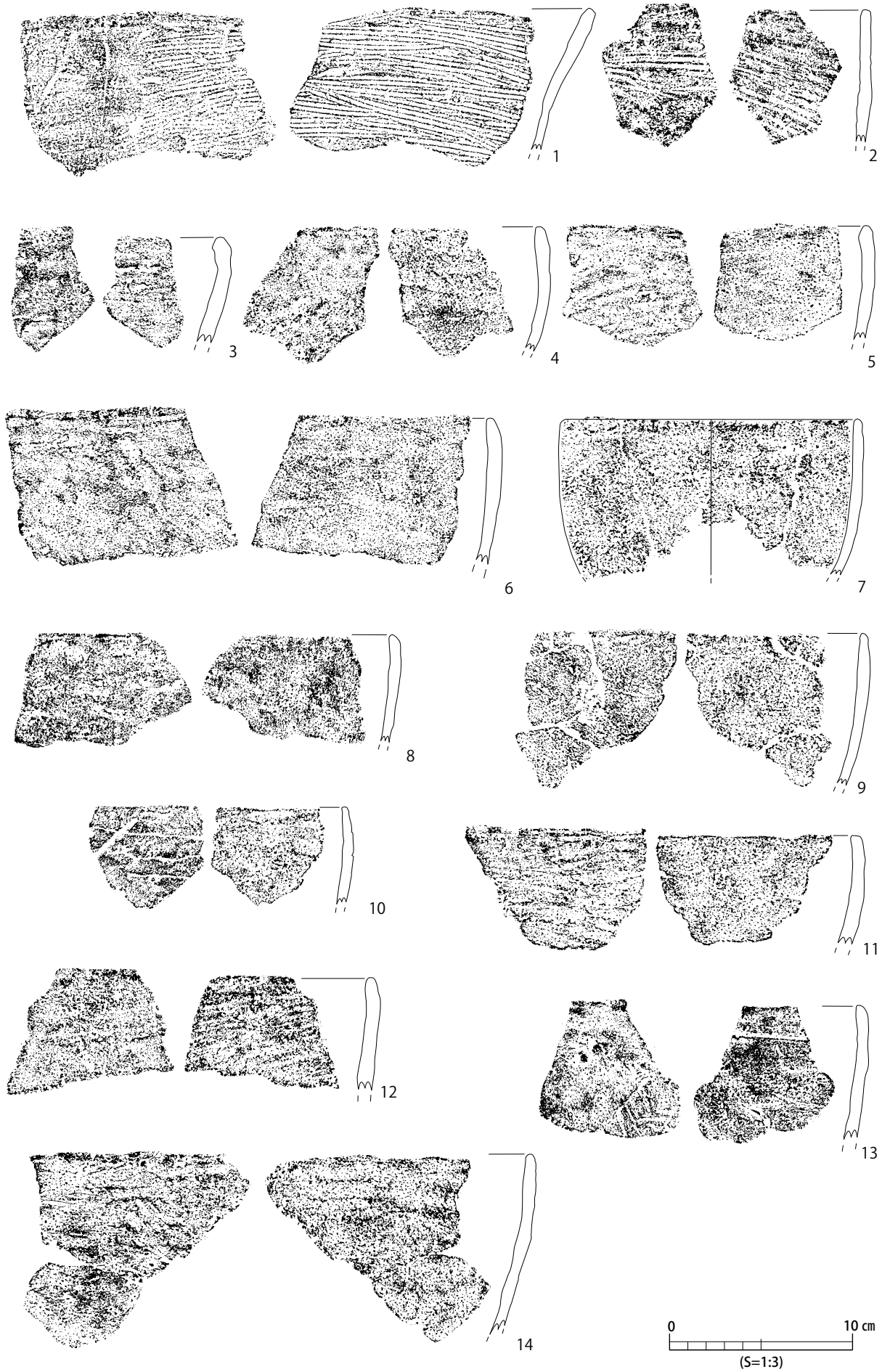
第 49 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（11）



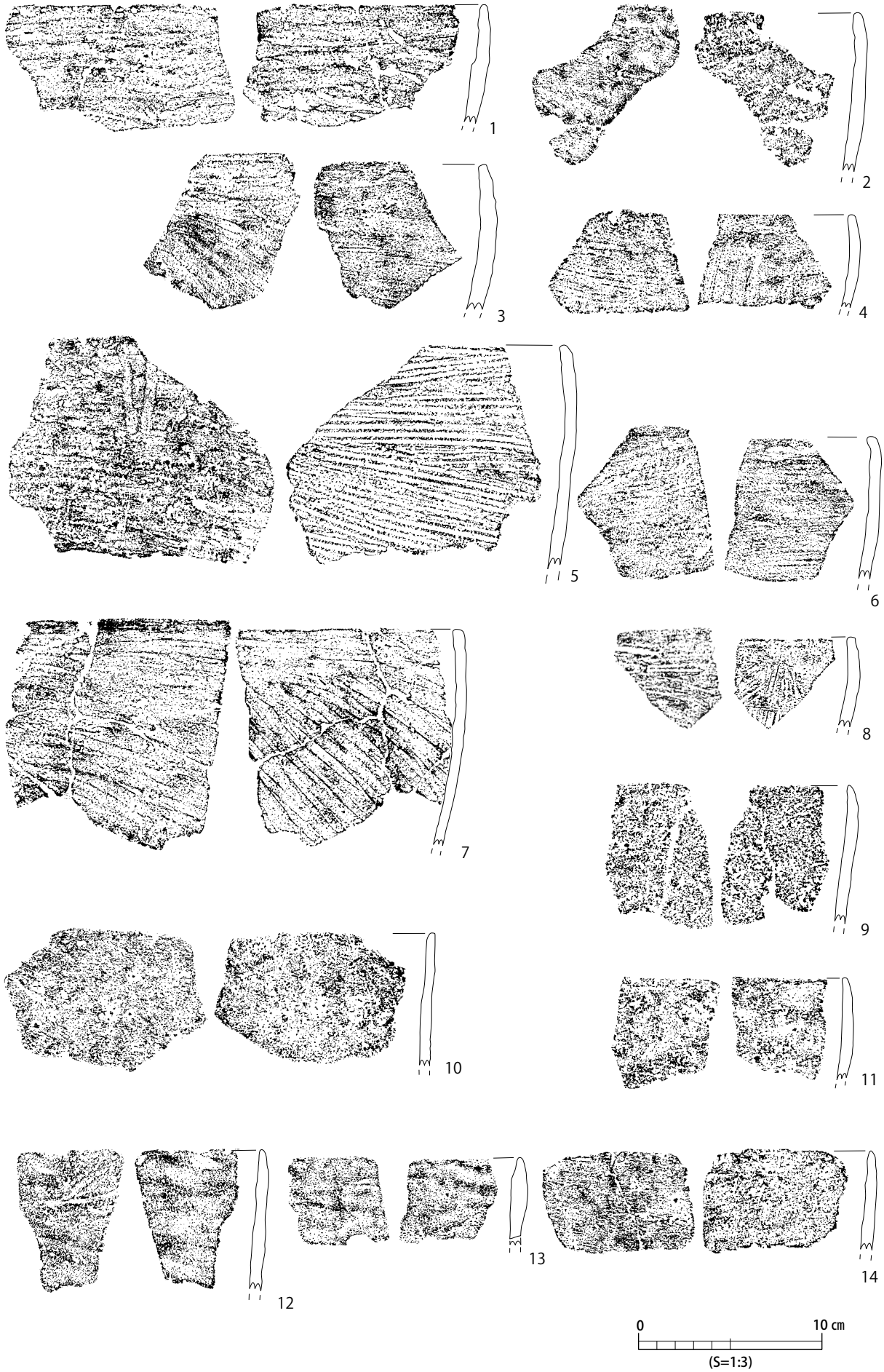
第 50 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（12）



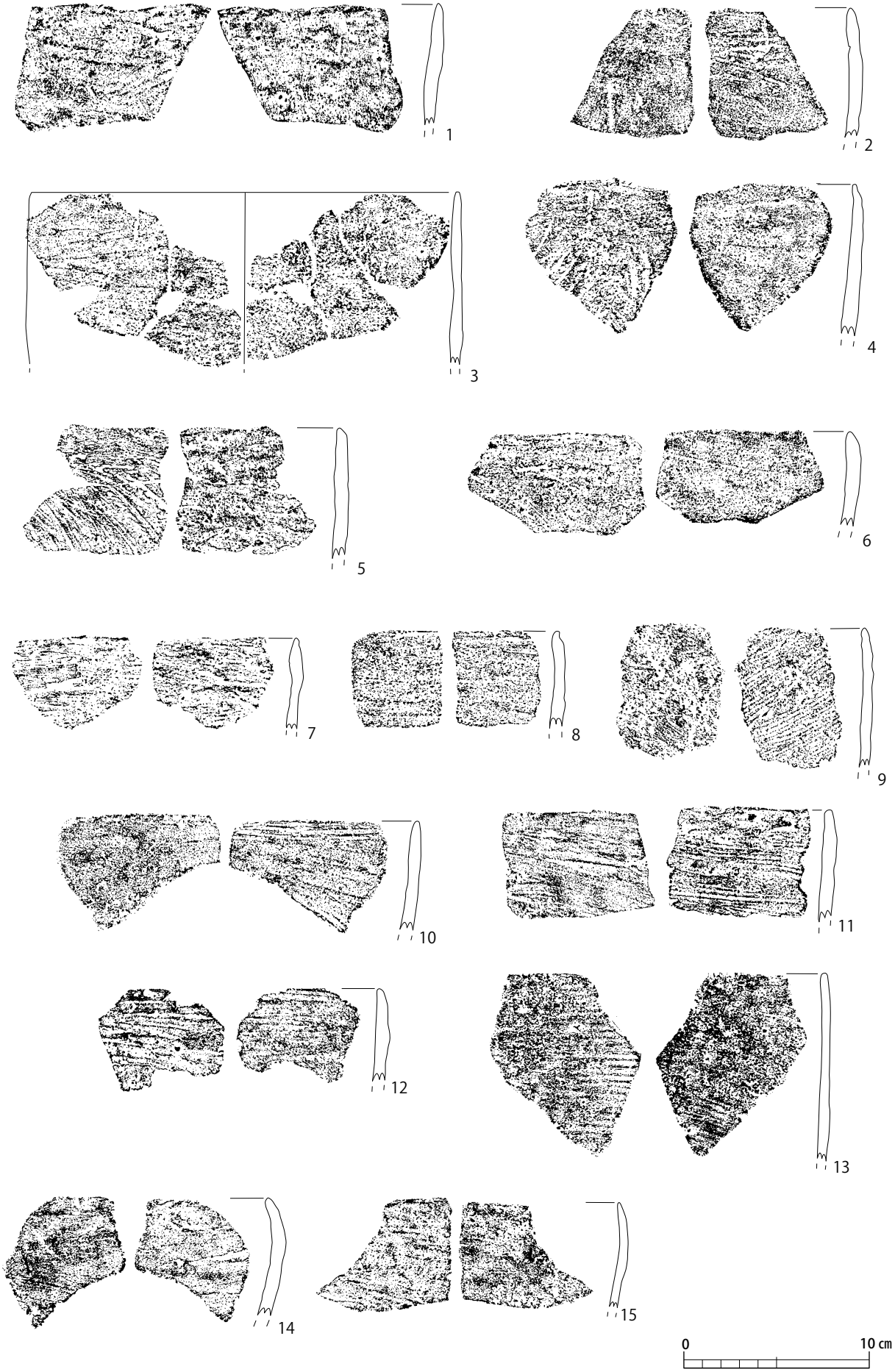
第 51 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（13）



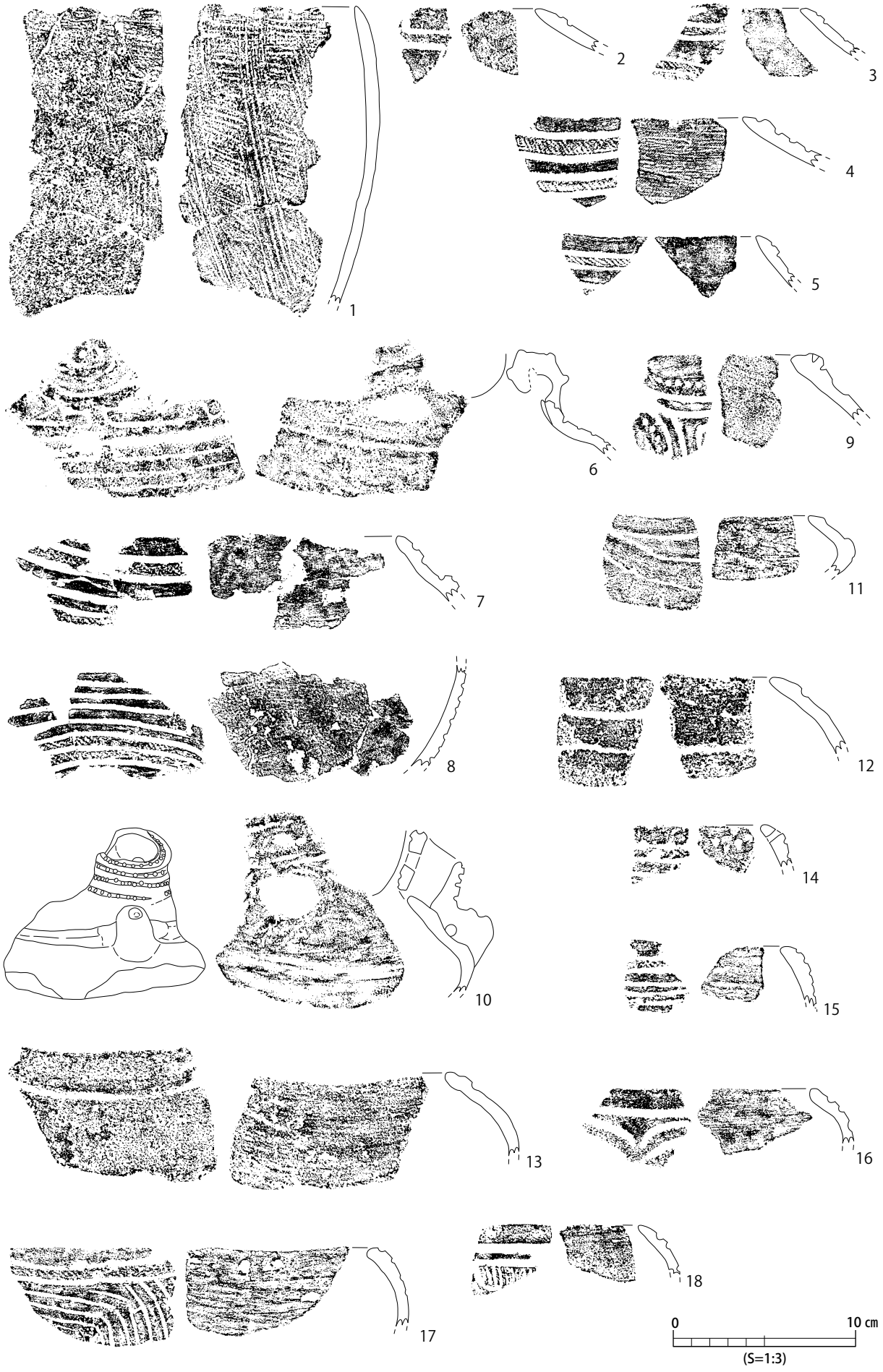
第 52 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（14）



第 53 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（15）



第 54 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（16）



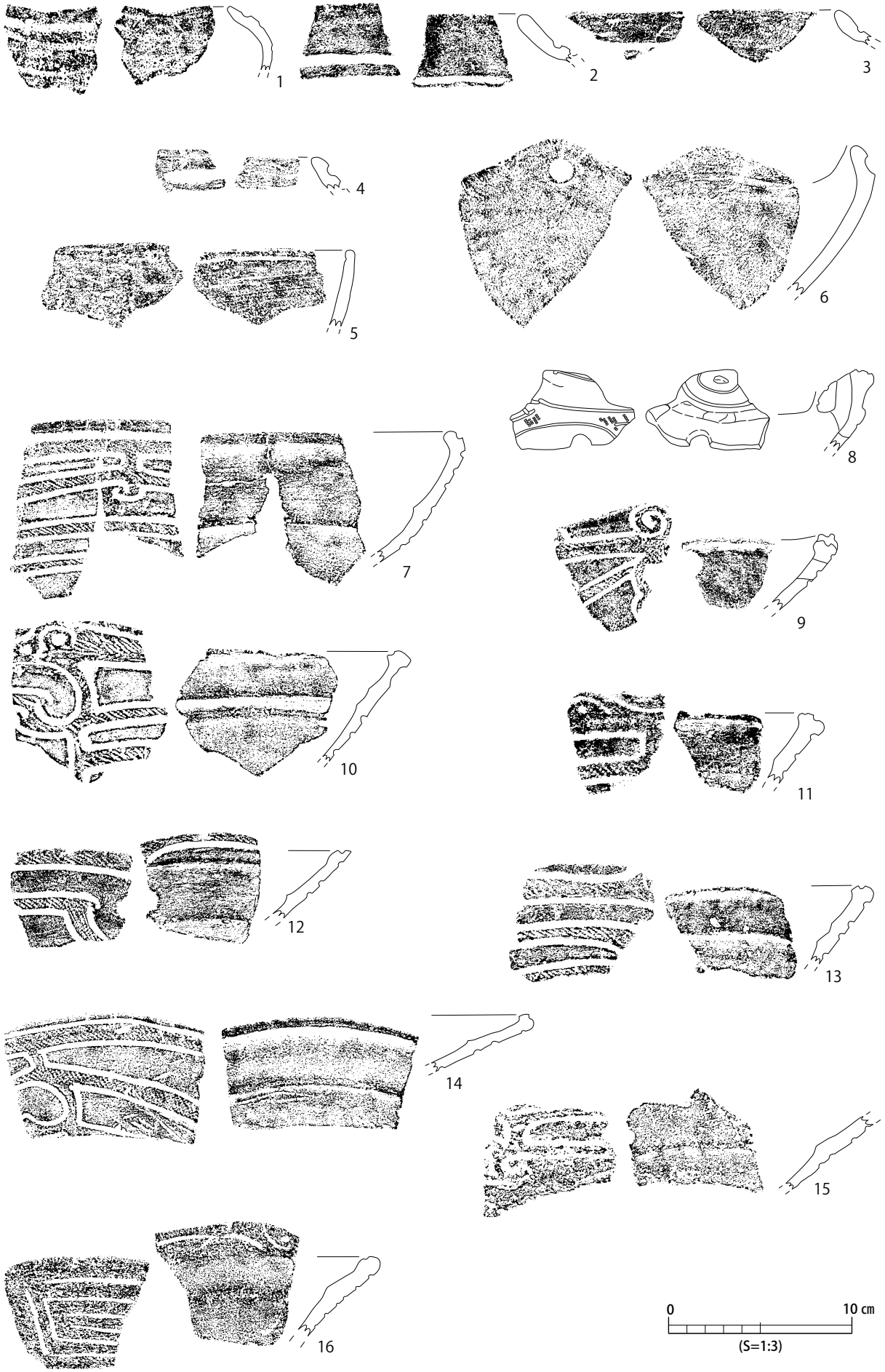
第 55 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（17）

7、9 は上掲の 1 ～ 6 に比べ、口縁部をやや厚く肥厚するものである。このうち、7 は口縁部と体部に隆帯を貼り付け、その部位は単節ＲＬ縄文を回転施文した磨消縄文帯とする。8 は 7 と同一個体とみられ、多重方形区画文を施す。7、8 はいずれも内外面ともにミガキ調整である。9 は口縁部を厚く肥厚するもので、その部位に刺突文を施す。体部は多重区画沈線文を施すとともに弧状の隆帯文を貼り付け、隆帯上は円形刺突文を施している。内外面ともにナデ調整である。10 は厚く肥厚させた口縁部に環状突起を付け、その突起部に沈線文を絡ませる。沈線文内に円形の刺突文を施す。環状突起の内面に円形の貫通孔を有する。頸部は橋状把手を付け、その部位に円形刺突文を施す。外面はナデ調整、内面はナデ調整とミガキ調整の部分がみられる。11 は口縁部外面を肥厚させ、体部に斜行する隆帯文を貼りつける。内外面ともにナデ調整である。12、13 はボウル形浅鉢。口縁端部を肥厚し､その下位に沈線文を横走させる。12 は内外面ともにミガキ調整、13 の外面は磨滅しており、器面調整は不明である。内面はミガキ調整とする。7 ～ 13 は成立期縁帯文土器に相当するとみられる。

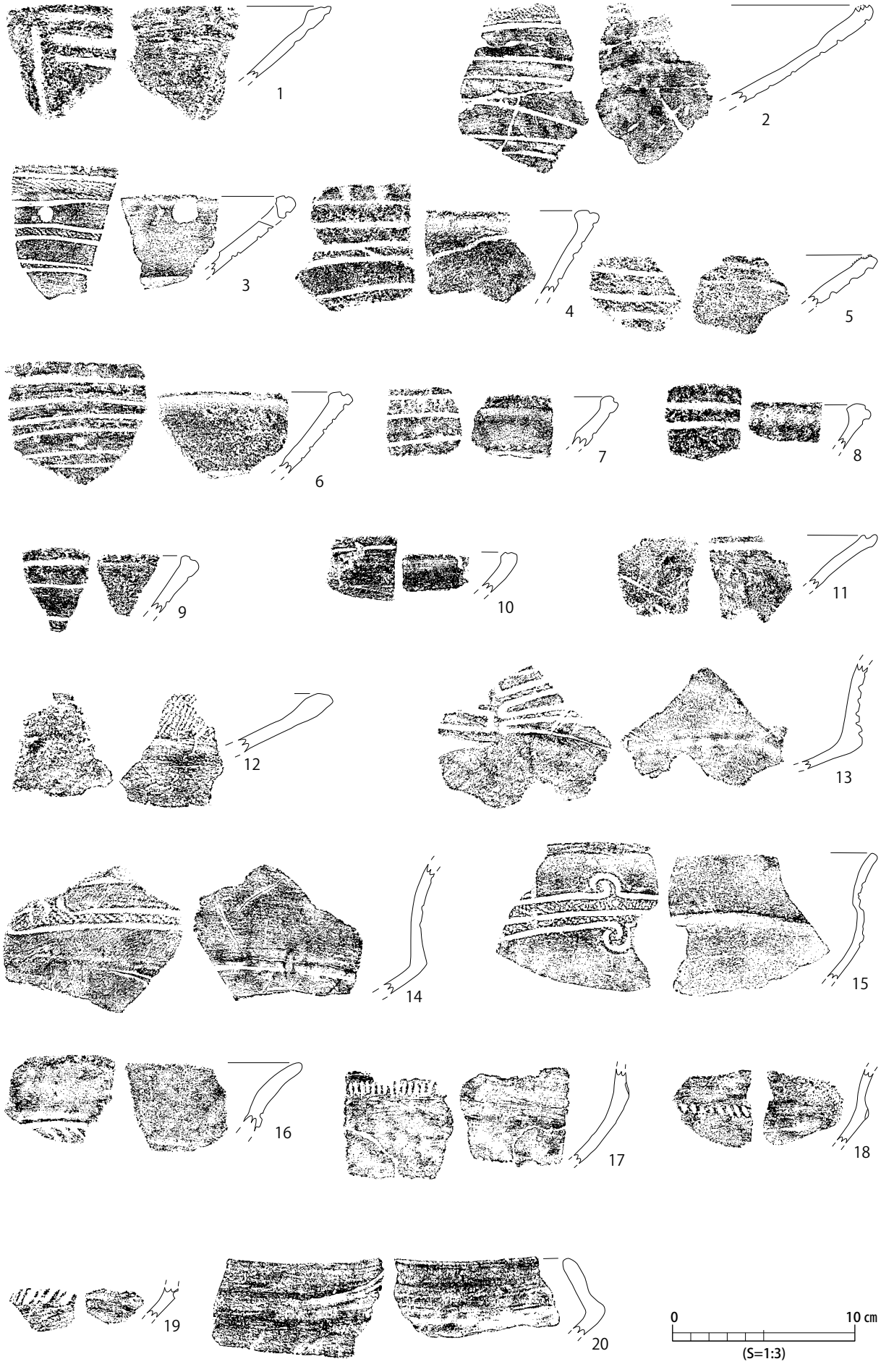
第 55 図 14、15 は内湾するボウル形で単節ＲＬ縄文を回転施文した幅の狭い 2 本沈線磨消縄文帯がみられる。このうち、14 は焼成前穿孔が 2 個認められる。内外面ともにナデ調整である。15 は内外面ともにミガキ調整である。

第 55 図 16 ～第 56 図 4 は成立期縁帯文土器に比定されるボウル形浅鉢である。16、17 は多重区画文を施すもので、16 は内外面ともにナデ調整、17 は口縁部に単節ＲＬ縄文による磨消縄文帯を施し、下位に多重方形区画文を施す。外面はミガキ調整、内面はナデ調整である。18 は楕円形区画文の内部を縦方向の沈線文で充填する。内外面ともにナデ調整である。第 56 図 1 は 3 条の沈線文が横走する。外面は磨滅のため調整不明、内面はナデ調整である。第 56 図 2、3 は口縁部と体部の境に沈線文を施す。2 は内外面ともにナデ調整、3 は内外面ともにミガキ調整である。 4 は口縁部に横走する沈線文を施す。内外面ともにナデ調整である。5 は口縁部内面に 1 条の沈線文を施すボウル形浅鉢。内外面ともにナデ調整である。6 は波状口縁を成すボウル形の浅鉢。波頂部下位に円形刺突文を施し、口縁部内面に単節ＲＬ縄文を回転施文する。内外面ともにナデ調整である。

第 56 図 7 ～第 57 図 9 は暮地式併行期とみられる浅鉢である。このうち、第 56 図 7 は口縁部が内湾する浅鉢である。単節ＲＬ縄文を回転施文した磨消縄文帯が多段に重ねられ、鉤手状の文様を描く。内外面ともにミガキ調整である。8 は環状突起を形成するもので、単節ＲＬ縄文を回転施文した磨消縄文帯を施す。内外面ともにミガキ調整とするが、内面の一部にナデ調整の部分がみられる。9 ～ 14 は単節ＲＬ縄文を回転施文した磨消縄文帯をもつ鉢形ないし皿形の浅鉢のうち、鉤手文様や帯縄文の連結部がみられるもの。9 は口縁端部に渦巻状の沈線文を施し、体部は焼成前穿孔がみられる。穿孔部は環状をした磨消縄文帯で囲まれ、横走・斜走する磨消縄文帯により連繋されている。内外面ともにミガキ調整である。10、11 は口縁端部に刺突文と半円形の沈線文を施し、10、12、14 は体部に横走、斜走する帯縄文と鉤手状文が連繋した意匠を配する。これらはいずれも、内外面ともにミガキ調整である。15 は横走する沈線文帯と鉤手状文が連繋した意匠を配する。内外面ともにミガキ調整である。第 56 図 16 は方形区画文を描き、第 57 図 1 もこれに類似する。16 は内外面ともにミガキ調整、第 57 図 1 は磨滅のため、器面調整は不明である。2 ～ 9 は平行する磨消縄文帯、沈線文帯がみられるものである。このうち、2、3、5、9 は



第 56 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（18）



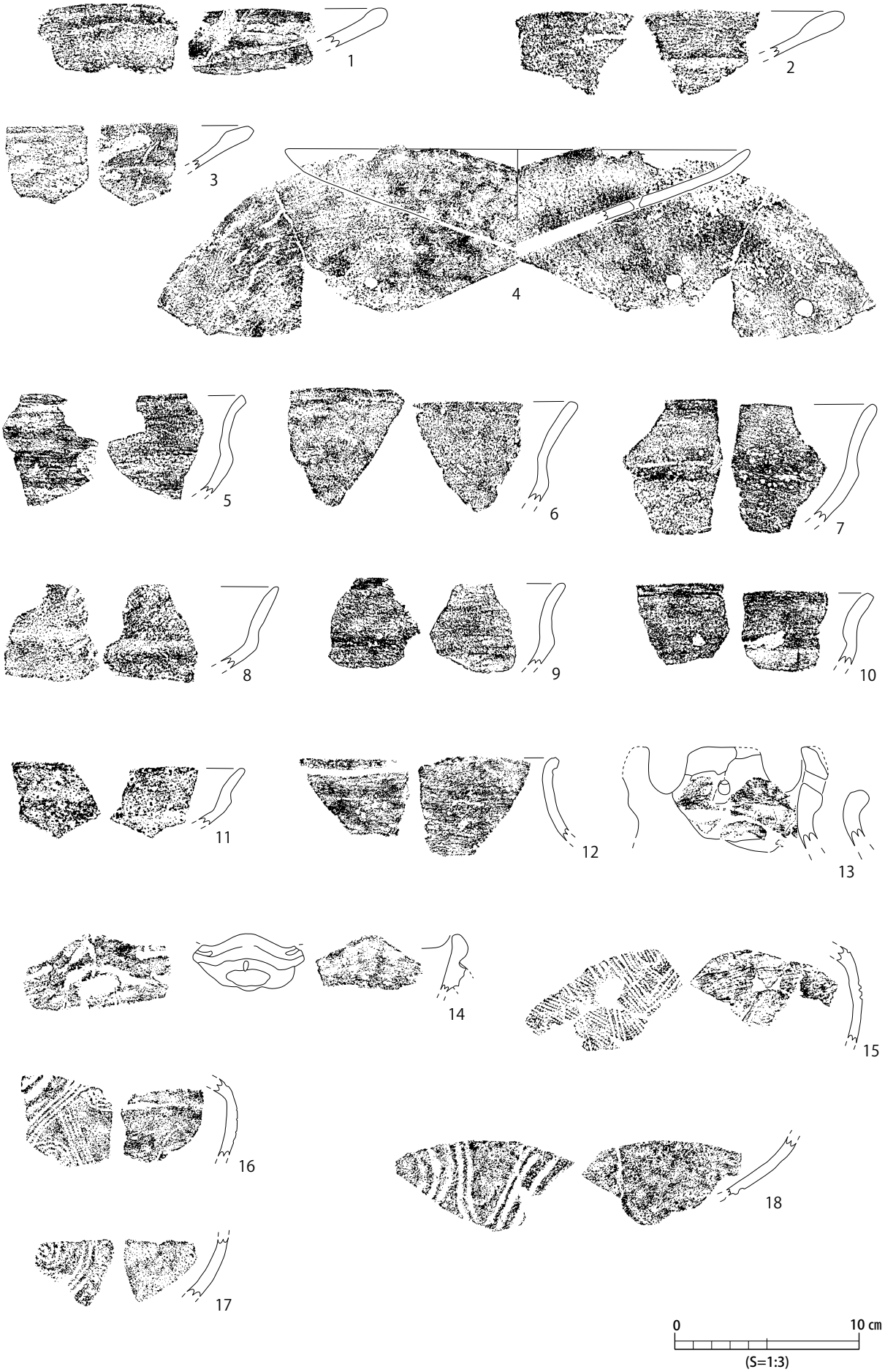
第 57 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（19）

単節ＲＬ縄文による磨消縄文帯とするものである。2 は口縁端部を単節ＲＬ縄文による磨消縄文帯とするものの、体部は沈線文帯が斜走する。2、3 は内外面ともにミガキ調整である。5 の外面の器面調整は磨滅のため不明である。内面はナデ調整である。9 の外面はミガキ調整、内面はナデ調整である。4、6、7 は沈線文帯ないし磨消縄文帯を平行に重ねるものである。4 は内外面ともにミガキ調整。6 は内外面ともにミガキ調整とみられる。7 は内外面ともにミガキ調整である。8 は磨滅のため、器面調整および縄文施文の有無は不明である。10 は中華ナベ形を呈するとみられる浅鉢。口縁端部に 1 条の沈線文を施す。内外面ともにミガキ調整である。11 は口縁部内面に 1 条の沈線文を施した皿形の浅鉢である。内外面ともにナデ調整である。12 は口縁部内面を肥厚させ、単節ＲＬ縄文を施した皿形の浅鉢である。外面はナデ調整、内面はミガキ調整である。13、14 は胴部が屈折し、口縁部が外反して立ち上がる浅鉢。いずれも、単節ＲＬ縄文による磨消縄文帯を施し、内外面ともにミガキ調整とする。14 の磨消縄文帯には赤色顔料が塗付されている。15 は胴部が内湾する屈曲型浅鉢。単節ＲＬ縄文を回転施文した 3 本沈線による磨消縄文帯が横走し、3 本沈線磨消縄文帯には円形刺突文が施されている。内外面ともにミガキ調整である。16 ～ 19 は肩部に短沈線文を施した「く」字状に屈曲する浅鉢である。16、19 は内外面ともにナデ調整、17、18 は内外面ともにミガキ調整である。

無文土器（浅鉢） 第 57 図 20 ～第 58 図 11 は無文土器の浅鉢の口縁部片である。第 57 図 20 ～第 58 図 3 は口縁部が強く屈曲する浅鉢。このうち、第 57 図 20 は「く」字状に屈曲するもので、内外面はともにミガキ調整である。第 58 図 1、2 は内外面ともにナデ調整である。第 58 図 3 はボウル形浅鉢で、口縁部外面を肥厚する。内外面ともにナデ調整である。4 は口縁部を外方へ突出させるボウル形浅鉢。内外面ともにナデ調整である。5 ～ 14、16 はボウル形浅鉢である。このうち、11 ～ 14 は口縁端部を肥厚させる。5 は内外面ともにナデ調整とする。6、8、9、11 ～ 14 は内外面ともにミガキ調整、7 の外面はミガキ調整、内面は磨滅のため、調整不明である。10 の外面はミガキ調整、内面はナデ調整である。15、17 は皿形をした浅鉢。いずれも内外面ともにミガキ調整である。17 は口縁部内面を段状に成形する。器面が磨滅しており、調整は不明である。18、19 は内面に稜を有する皿形の浅鉢。18 は器面が磨滅しており、調整は不明、19 は内外面ともにミガキ調整である。第 59 図 1 ～ 3 は口縁部内面を肥厚する皿形の浅鉢。いずれも内外面ともにミガキ調整である。4 は単純口縁の浅鉢で、補修孔が穿たれている。内外面ともにナデ調整である。5 ～ 11 は「く」字状に屈曲する浅鉢である。5、9、10 は内外面ともにミガキ調整である。6 ～ 8 は内外面ともにナデ調整である。11 は磨滅しており、調整は不明である。

有文土器・無文土器（壺） 第 59 図 12、14 は壷の口縁部片とみられる。12 は口縁部外面に沈線文を横走させる。内外面ともにミガキ調整である。13 は口縁部外面を肥厚させ、円形の貫通孔を有する。内外面ともにミガキ調整である。14 は口縁部外面を肥厚させ、沈線文を施す。頸部に橋状把手を付ける。内外面ともにミガキ調整である。15 ～ 18 は胴部片である。15 は単節ＲＬ縄文を回転施文ののち、櫛状工具により沈線文を施す。外面はミガキ調整とみられ、内面は二枚貝条痕を残すナデ調整である。16 は隆帯文を貼付し、櫛状工具による沈線文を施す。17 は櫛状工具による沈線文を施す。18 は隆帯文を貼付する。16 ～ 18 は内外面ともにナデ調整である。13~18 は崎ヶ鼻 1 式に相当するとみられる。

第 58 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（20）



第 59 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（21）

底部（深鉢・鉢） 第 60 図 1 ～第 68 図 6 は深鉢ないし鉢の底部片である。このうち、第 60 図 1 ～第 62 図 4 は底面が平坦な平底である。このうち、第 60 図 1 ～ 9 は外周縁が「ハ」字状に張り出すものである。1、2、6、8、9 は内外面ともにナデ調整。3、5、7 は外面をナデ調整、内面は二枚貝条痕を残すナデ調整とする。4 の外面はナデ、内面は二枚貝条痕調整である。第 60 図 10 ～ 23 は平底のうち、外周縁がほぼ垂直に立ち上がるものである。10 ～ 15、17、18、20 ～ 23 は内外面をナデ調整とする。16 は外面をナデ調整とし、内面の一部に工具不明の条痕調整がみられる。19 は外面をナデ調整とし、内面を二枚貝条痕調整とする。

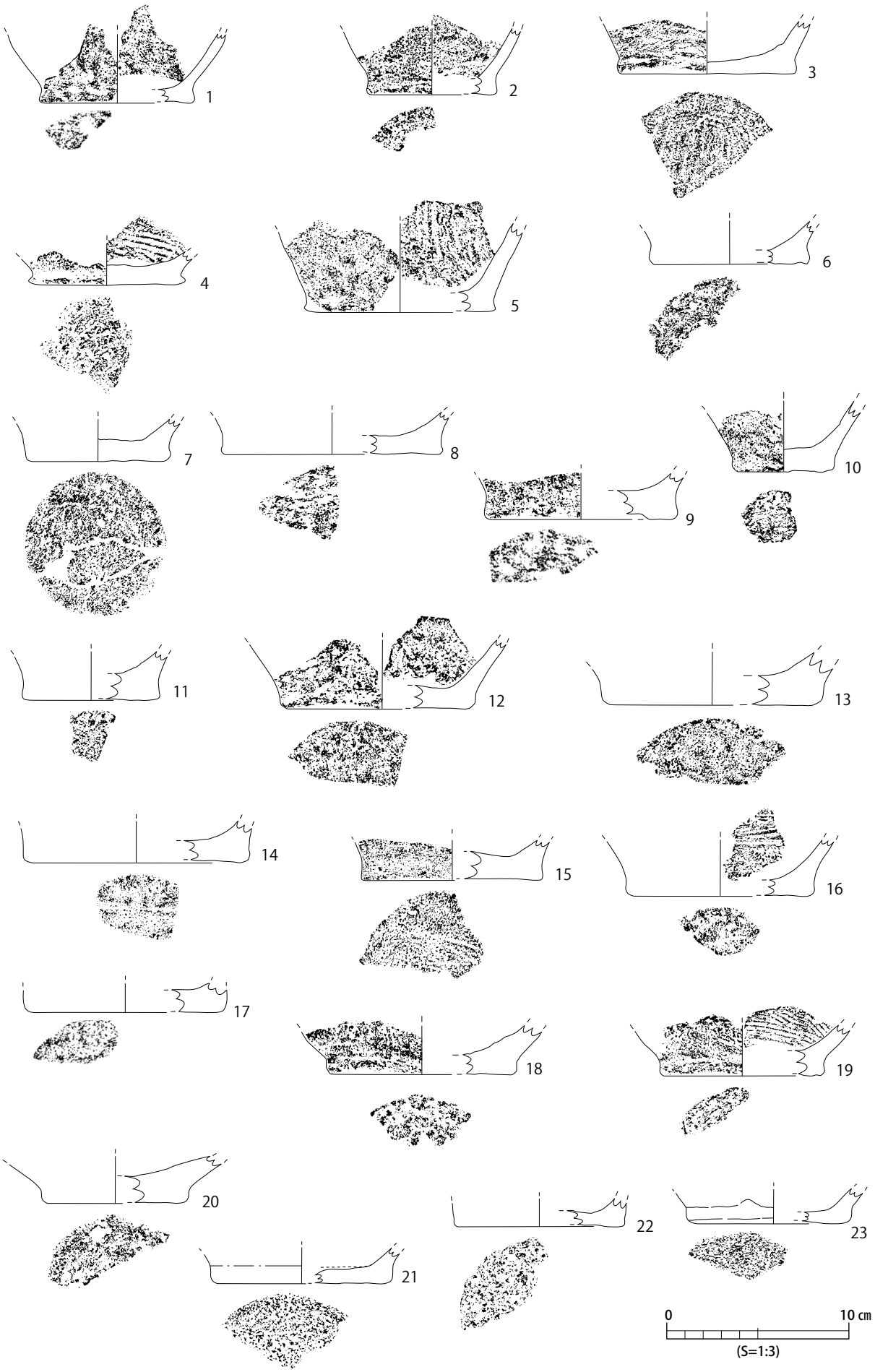
第 61 図 1 ～第 62 図 4 は底部外周縁が外方へ斜めに立ち上がるものである。第 61 図 1 は外面をナデ調整とし、胴部内面は二枚貝条痕調整、底部内面はナデ調整とする。第 61 図 2 ～第 62 図 4 は内外面ともにナデ調整である。

第 62 図 5 ～第 65 図 2 は外底面が中央部にむかってわずかに凹む（3㎜未満）平底である。このうち、第 62 図 5 から第 63 図 1 は外周縁が「ハ」字状に突出し、張り出すもので、第 62 図 5 ～ 13、15 ～第 63 図 1 は内外面ともにナデ調整とする。第 62 図 14 は内外面ともに二枚貝条痕を残すナデである。第 63 図 2 ～ 15 は外周縁がほぼ垂直に立ち上がるものである。いずれも内外面ともにナデ調整とする。第 64 図 1 ～第 65 図 2 は外周縁が外方に斜めに立ち上がるものである。第 64 図 1 ～ 5、7 ～ 16、19 は内外面ともにナデ調整とし、第 64 図 6 は内面の一部を二枚貝条痕調整とする。第 64 図 17、18、20 は外面をナデ調整、内面をミガキ調整とする。第 65 図 1、2 は内外面ともにミガキ調整である。

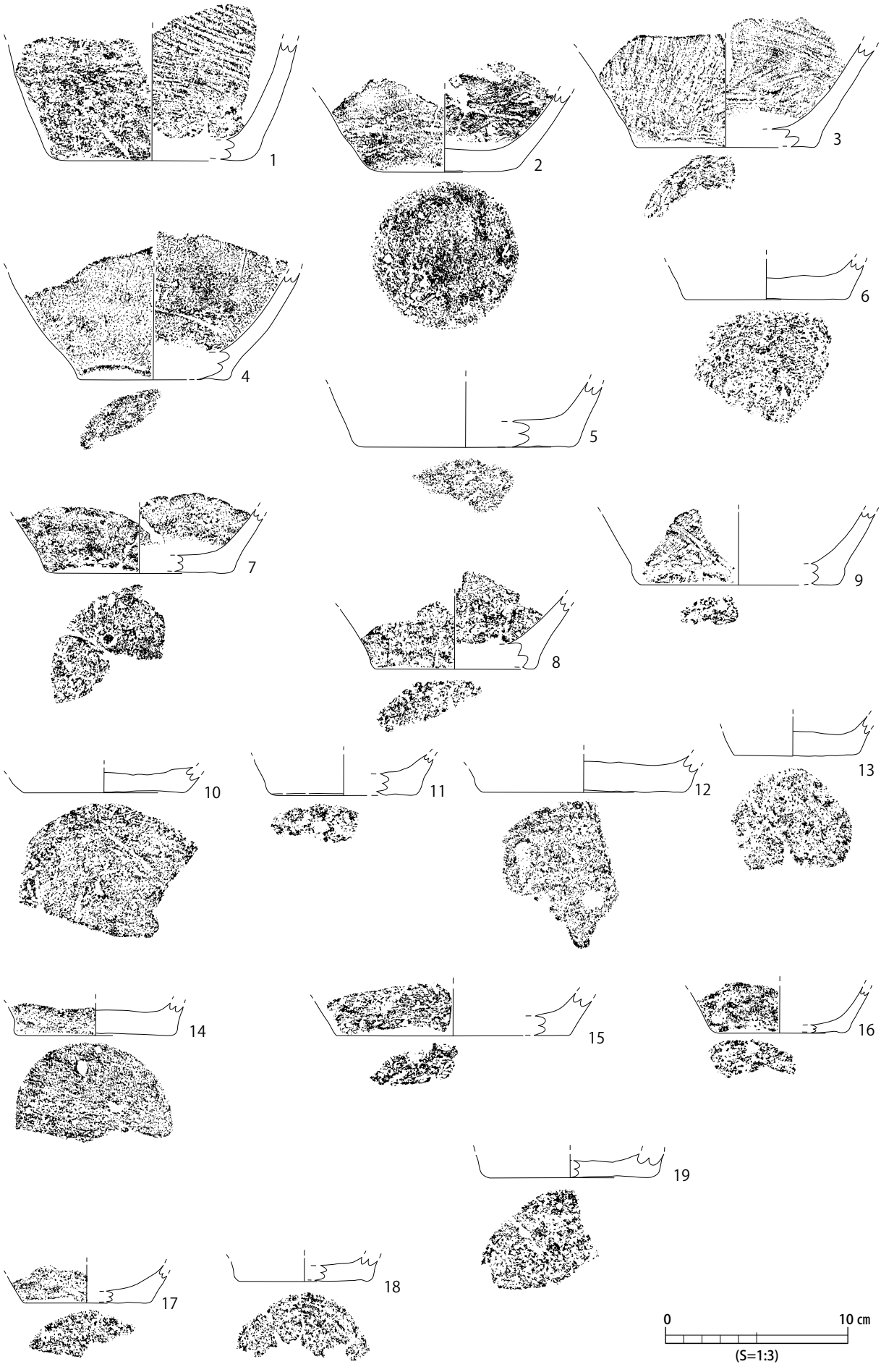
第 65 図 3 ～第 66 図 18 は接地面から 4㎜以上を測る高台を有する高台底である。このうち、第 65 図 3 ～ 14 は脚部が「ハ」字状に張り出すものである。このうち、第 65 図 3、4、6 ～ 14 は内外面ともにナデ調整。第 65 図 5 は内外面ともにミガキ調整とする。第 65 図 15 ～第 66 図 10 はまっすぐ立ち上がるもの。第 65 図 15 ～第 66 図 2、4 ～ 7、9、10 は内外面ともにナデ調整である。第 66 図 3、8 は外面をナデ調整、内面は二枚貝条痕調整とする。第 66 図 11 ～ 19 は外周縁が斜めに立ち上がるものである。いずれも、内外面ともにナデ調整である。

第 66 図 20 ～第 67 図 5 は接地面から 3㎜程度を測る低い高台をもつ高台底である。このうち、第 66 図 20 ～ 22 は脚部が「ハ」字状に張り出すものであり、いずれも内外面ともにナデ調整である。第 67 図 1 ～ 4 は外周縁がまっすぐ立ち上がるもの。いずれも内外面ともにナデ調整である。第 67 図 5 は外周縁が外方に斜めに立ち上がるものである。いずれも内外面ともにナデ調整である。

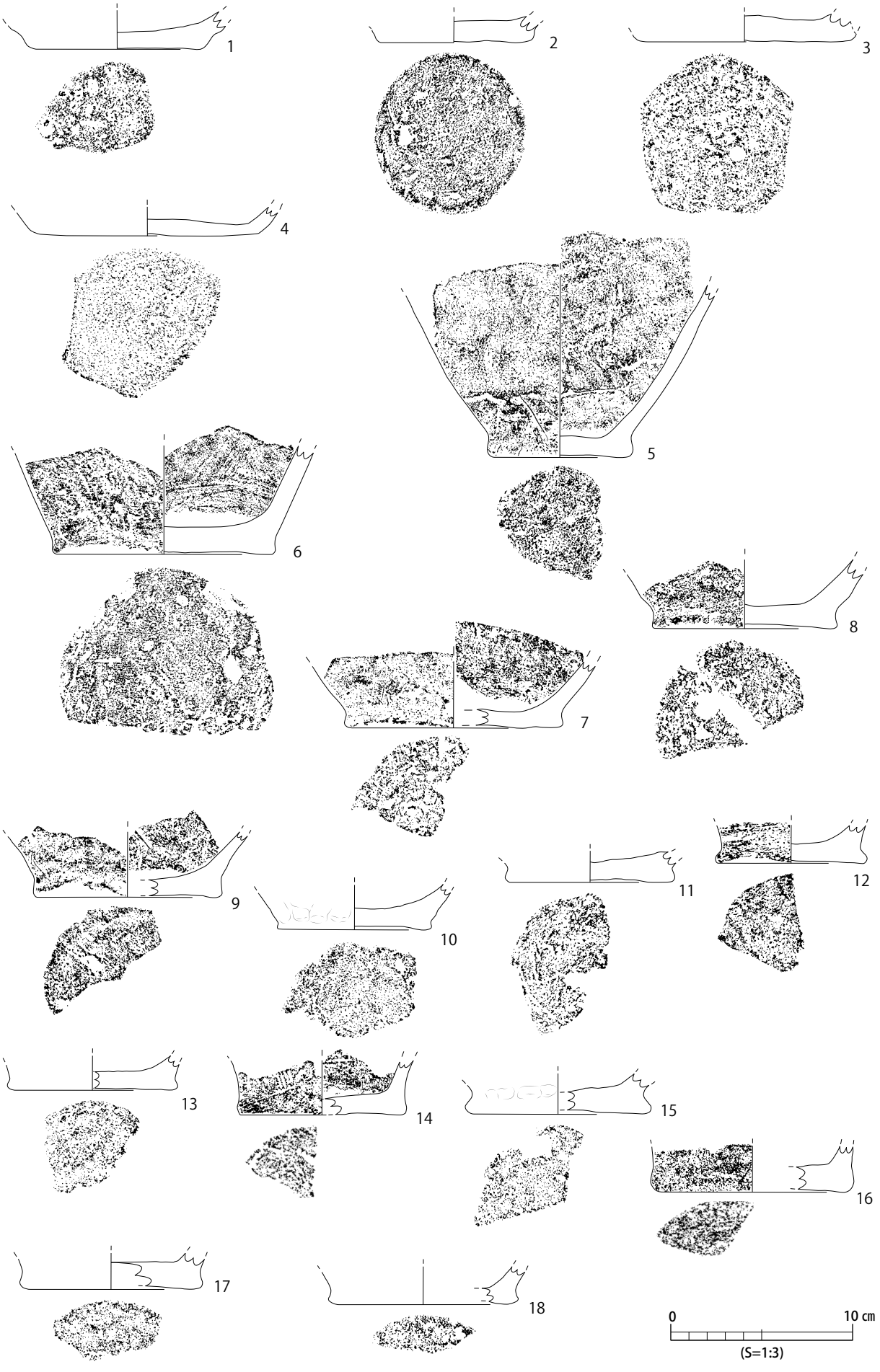
第 67 図 6 ～第 68 図 6 は中央部に向けて 3㎜以上凹む凹底である。このうち、第 67 図 6 ～ 12 は外周縁が「ハ」字状に張り出すもの。6 ～ 9、11 は内外面ともにナデ調整である。10 の外面はナデ調整、内面は条痕調整である。12 は外面をナデ調整、内面は一部に二枚貝条痕調整がみられるナデ調整である。第 67 図 13 ～ 18 は外周縁がまっすぐ立ち上がるもの。いずれも内外面ともにナデ調整である。第 67 図 19 ～第 30 図 6 は外周縁が外方へ斜めに立ち上がるものである。第 67 図 19 の外面は二枚貝条痕を残すナデ調整、胴部内面は二枚貝条痕調整とし、底部内面は二枚貝条痕調整を一部残すナデ調整とする。第 68 図 1、3 ～ 6 は内外面ともにナデ調整である。第 68 図 2 の外面はナデ調整、内面は二枚貝条痕調整である。



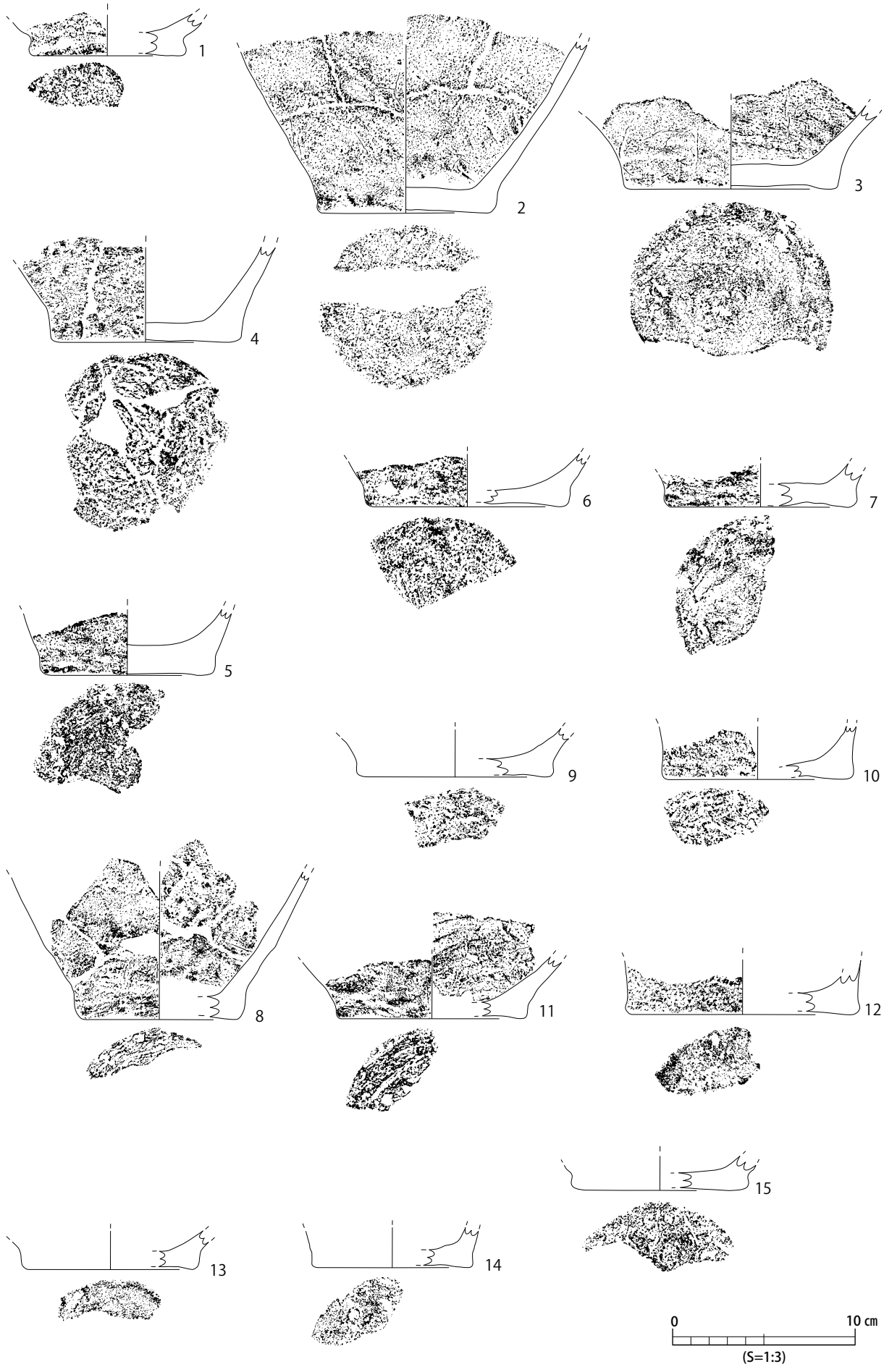
第 60 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（22）



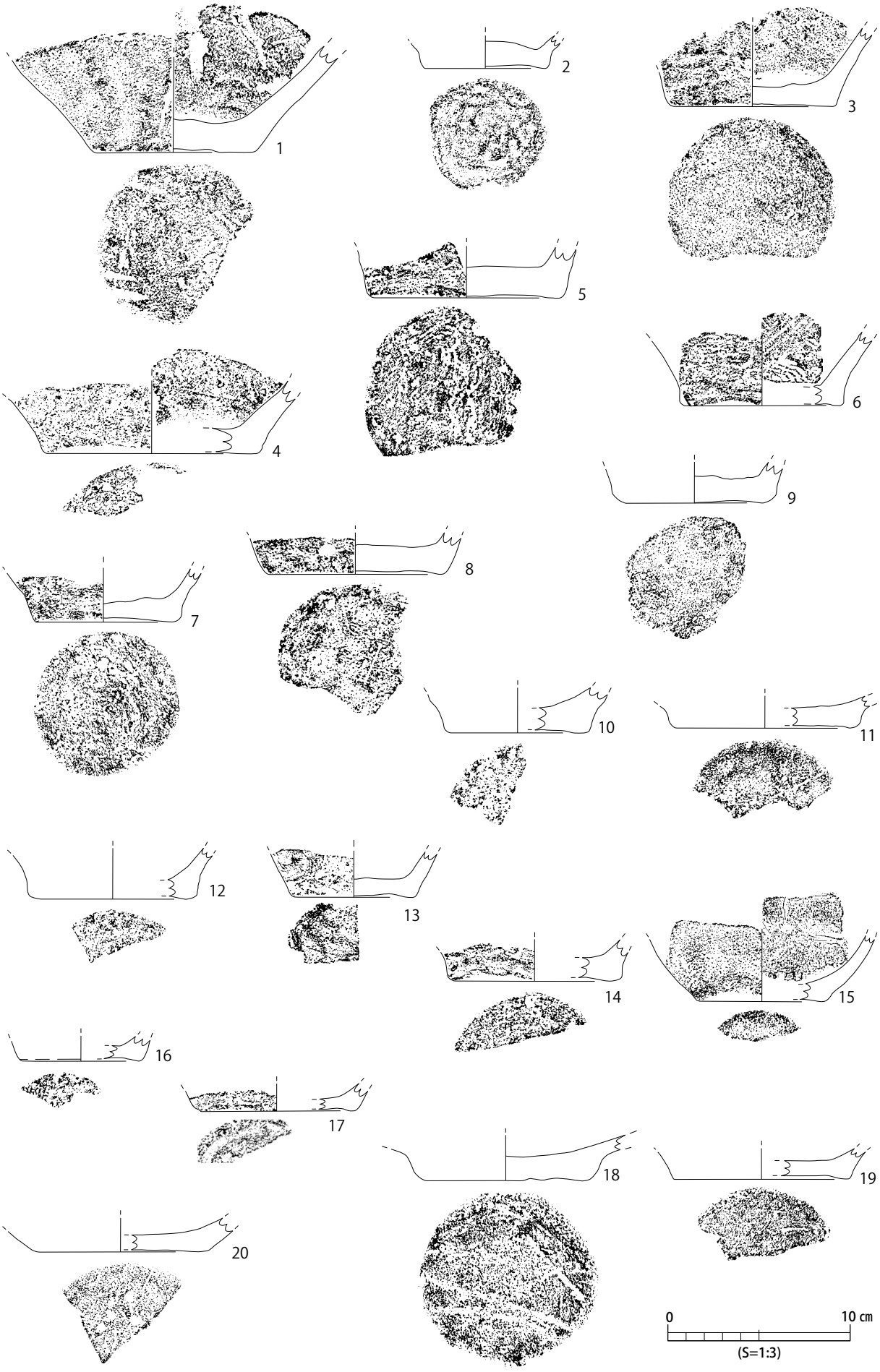
第 61 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（23）



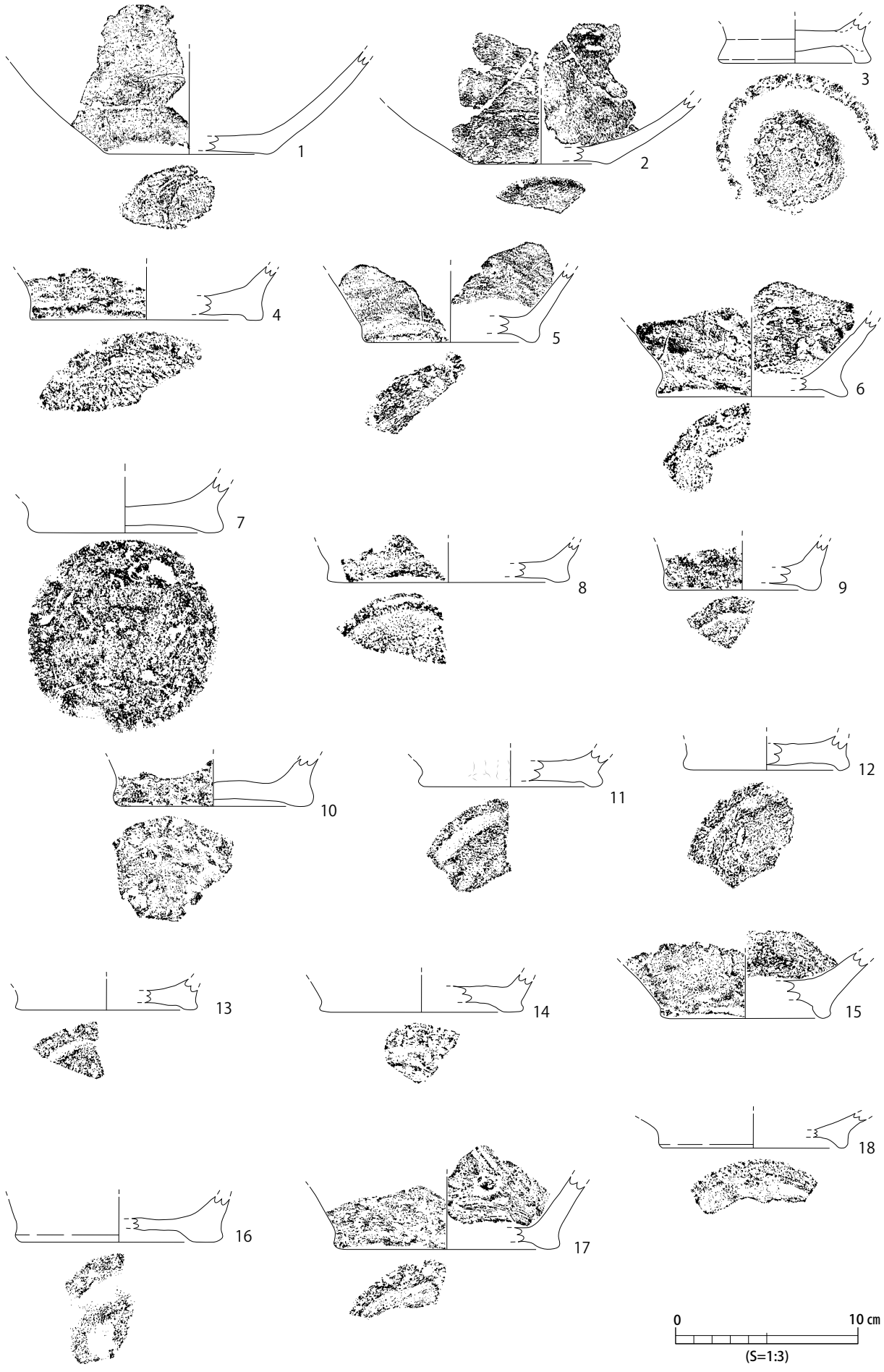
第 62 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（24）



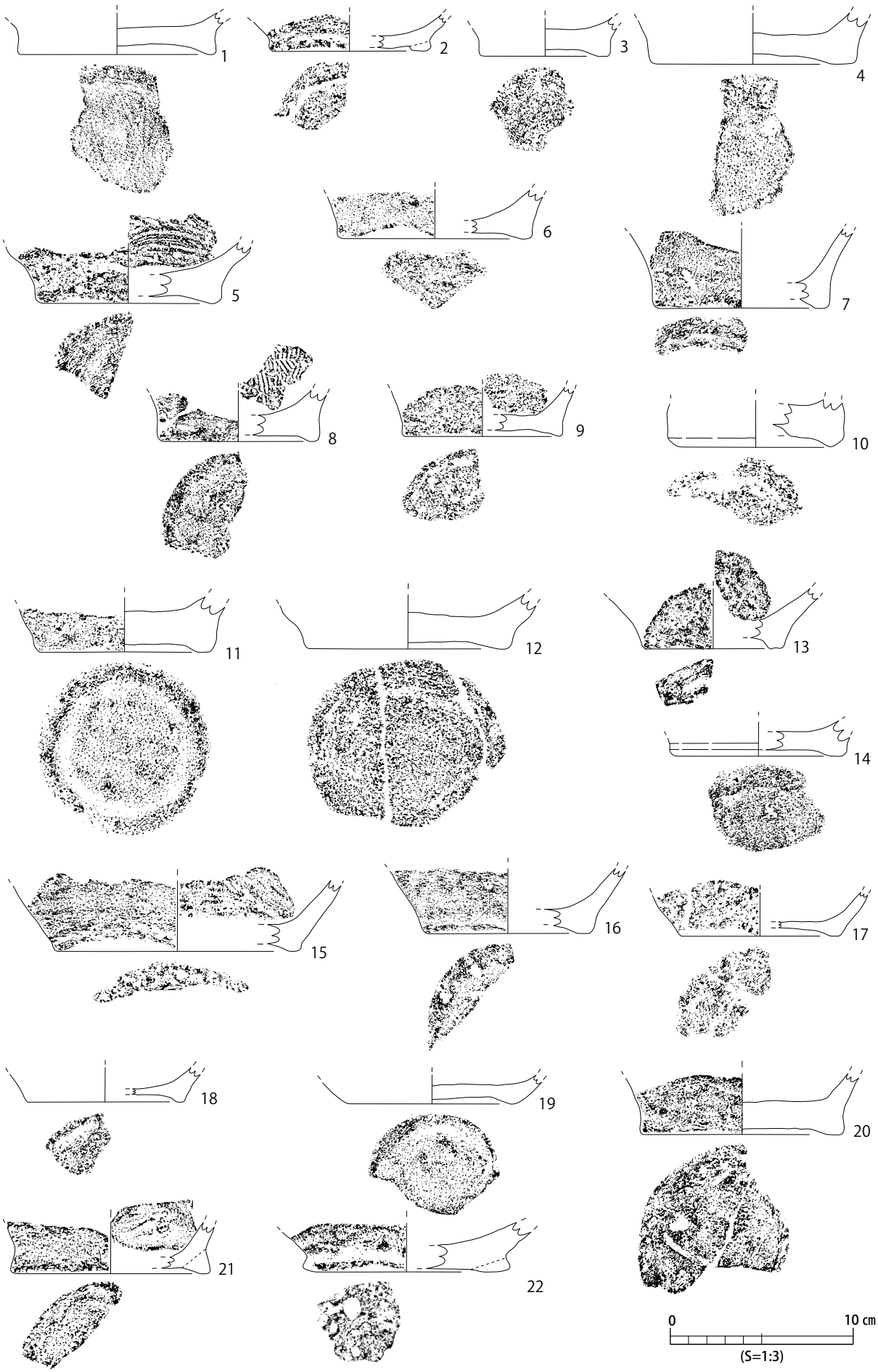
第 63 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（25）



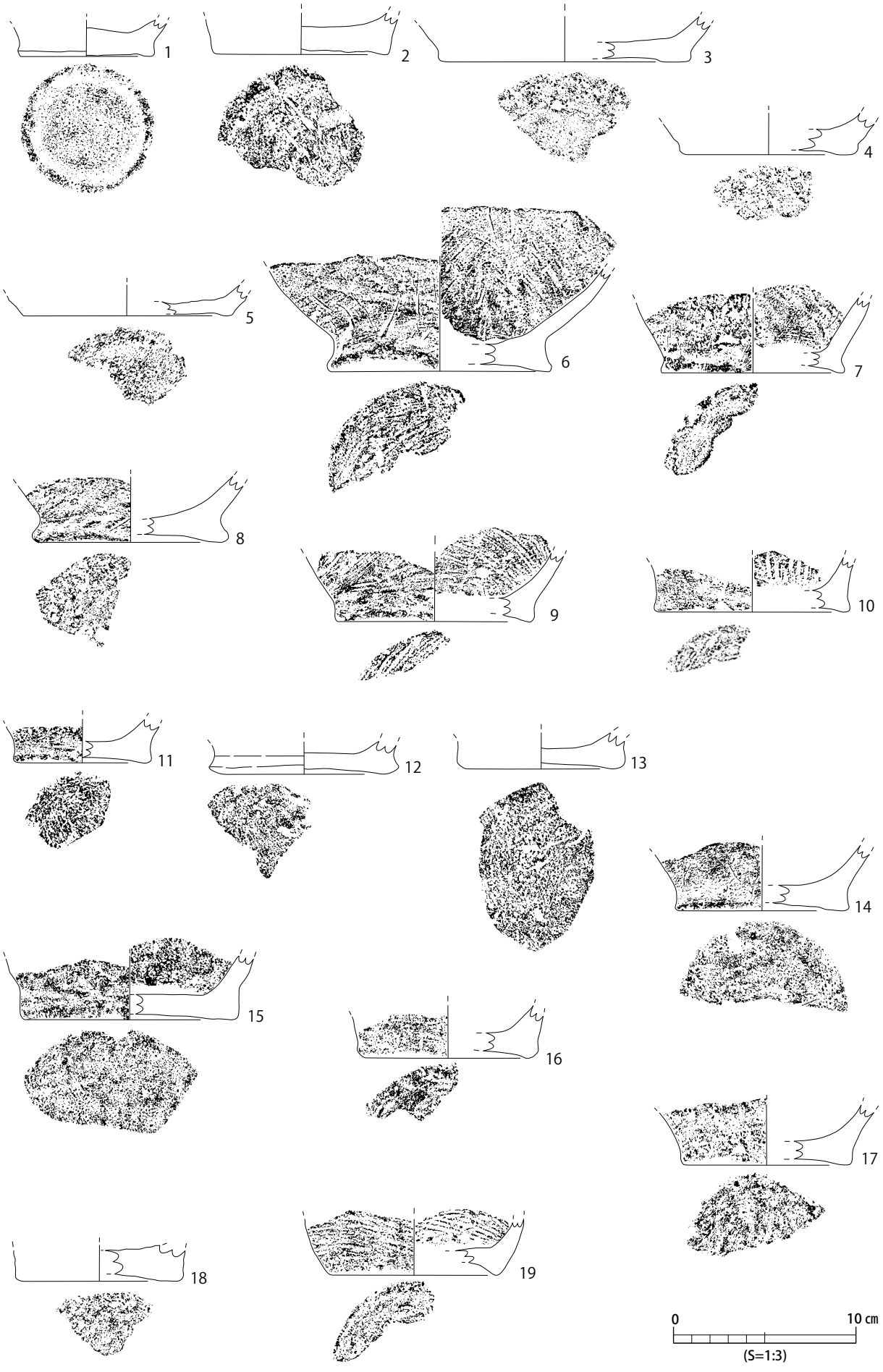
第 64 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（26）



第 65 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（27）



第 66 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（28）



第 67 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（29）

底部（浅鉢） 第 68 図 7 ～第 31 図 15 は浅鉢の底部である。このうち、第 68 図 7 ～ 13 は平底である。7 ～ 9 は内外面ともにミガキ調整である。10、11 は内外面ともにナデ調整である。12 の外面はナデ調整、内面は二枚貝条痕調整ならびにナデ調整である。13 は外面をナデならびにミガキ調整とし、内面はミガキ調整とする。第 68 図 14 ～第 69 図 3 は接地面から 3㎜以上を測る高台底である。第 30 図 14 は外面に曲線文を施す。外面は磨滅しており、調整は不明。内面はミガキ調整である。15 ～第 31 図 3 は内外面ともにナデ調整である。4 ～ 10 は低い高台底で、接地面から 3㎜未満を測る。4 の外面はナデ調整、内面はミガキ調整である。5、6 は内外面ともにミガキ調整である。7 は内外面ともにナデ調整である。8 は内外面ともにナデ調整とし、外面に 1 条の沈線文を施す。9 は内外面ともにナデ調整である。10 は内外面ともにナデ調整とし、外面に複合鋸歯文を施す。11 ～ 13 は凹底である。11 は内外面ともにナデ調整である。12 は外面をナデ調整、内面をミガキ調整とする。13 は外面に単節ＲＬ縄文を施し、赤色顔料が塗付されている。内外面ともにナデ調整である。14 ～ 16 は底部中央が兜巾状に突出した浅鉢である。14、16 は内外面ともにミガキ調整。15 は内外面ともにナデ調整である。

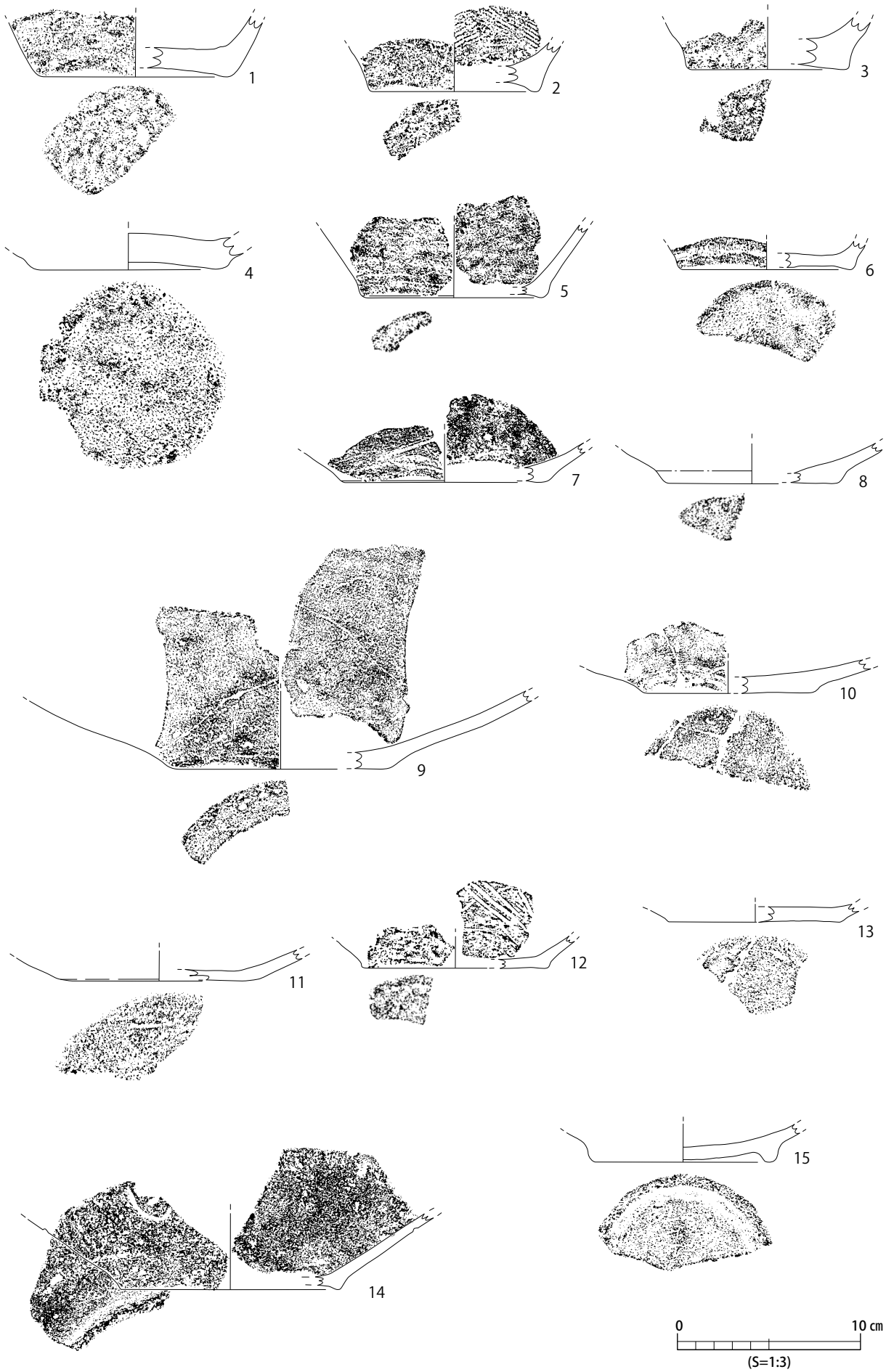
(2) 土製耳飾　第 69 図 17 は 2 － 3 － 3 グリッドの青灰色砂礫層から出土した耳栓である。細長い柱状をした長さ 1.1㎝、幅 1.0㎝、厚さ 1.1㎝、重量 1.1 ｇを測る小型品で、貫通孔を有する。石ヶ坪遺跡の出土品（渡辺友千代編 1990）と類似している。

[参考文献]

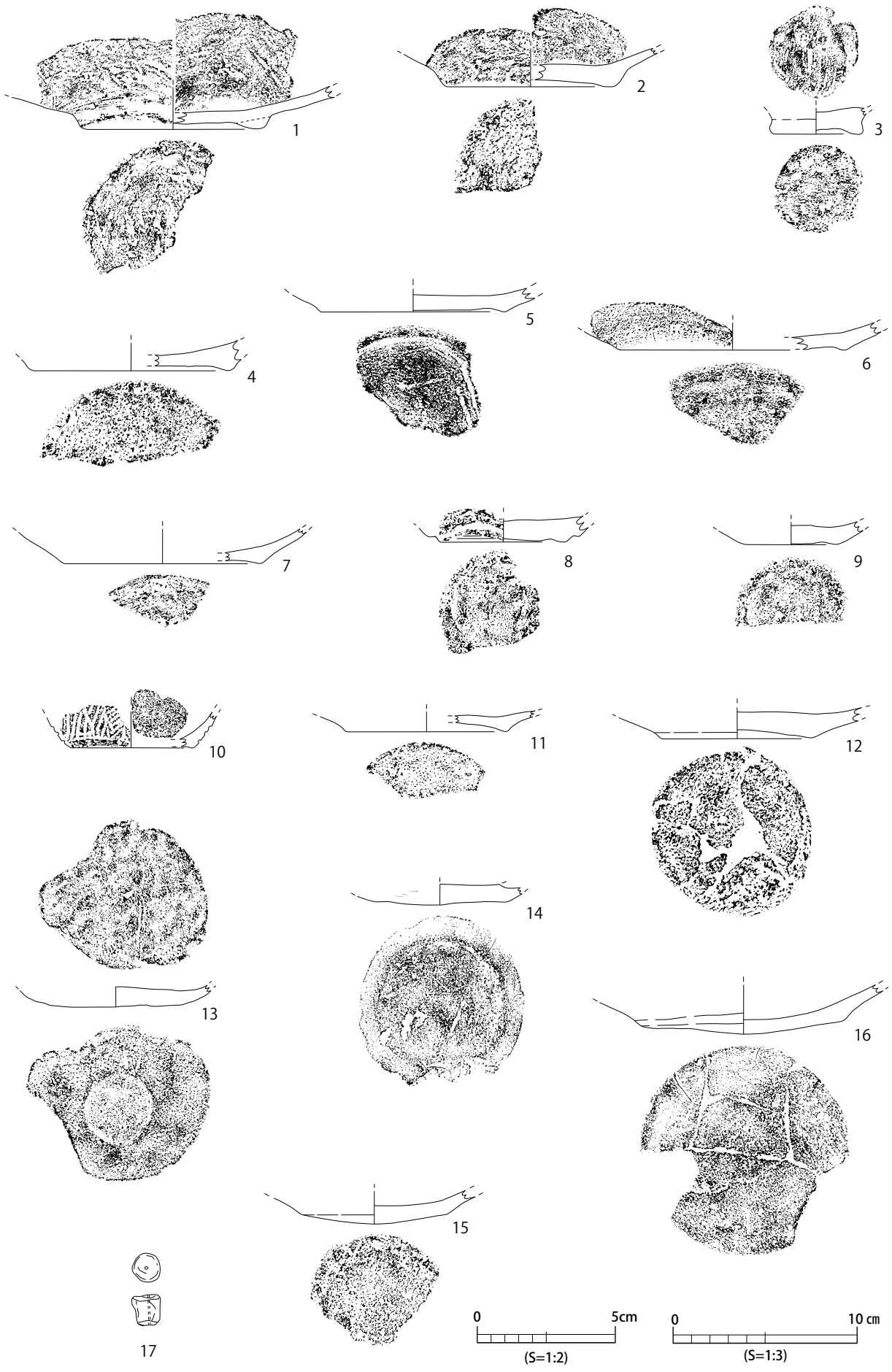
中村友博　2000「製陶具としての連体」『利根川』21

渡辺友千代編　1990『石ヶ坪遺跡』 匹見町教育委員会

（渡辺　聡）



第 68 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（30）



第 69 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（31）（1 ～ 16：S=1/3,17:S=1/2）

(3) 須恵器

第 70 図～第 80 図は須恵器を掲げた。第 70 図と第 71 図は蓋類である。第 70 図 1 ・ 2 は、6 世紀代の蓋坏の蓋部で、1 には沈線がみられる。3 ～ 15 は内面に返りのある蓋である。いずれも 7 世紀代。このうち、3 ～ 14 は天井部を欠いているので不明であるが、宝朱状の摘みの付くものもあると思われる。15 は環状摘みである。16 ～ 35 は内面に返りがなく、環状摘みの蓋である。16 ～ 25 は摘みが低く周囲と同じ高さに近く摘まみにくい形態である。摘みとしての機能に疑問が生じる一群である。出雲地方にもこのような一群がある。このことはおそらく蓋も食事の時に使用されることを意識して作成されていたことを示すものであろう。摘みの高さを低くして安定をはかったものと思われる。26 ～ 35 は環状摘みが摘みとして機能できる一群である。このうち 31 は摘みの周囲を低くして、摘まむ機能と、皿の機能をあらかじめ兼ね備えて製作されたのであろう。35 の摘みの内側には回転糸切痕がある。36・37 は宝朱状の摘みである。第 71 図の須恵器は律令期の摘みの部分が失われた蓋である。1 ・ 2 ・13 は口唇部がほぼ垂直に垂れるもので、環状摘みになるものである。この時期の蓋としては古い様相のものである。他はこれらより後出する一群である。20 は壺の蓋と考えた。

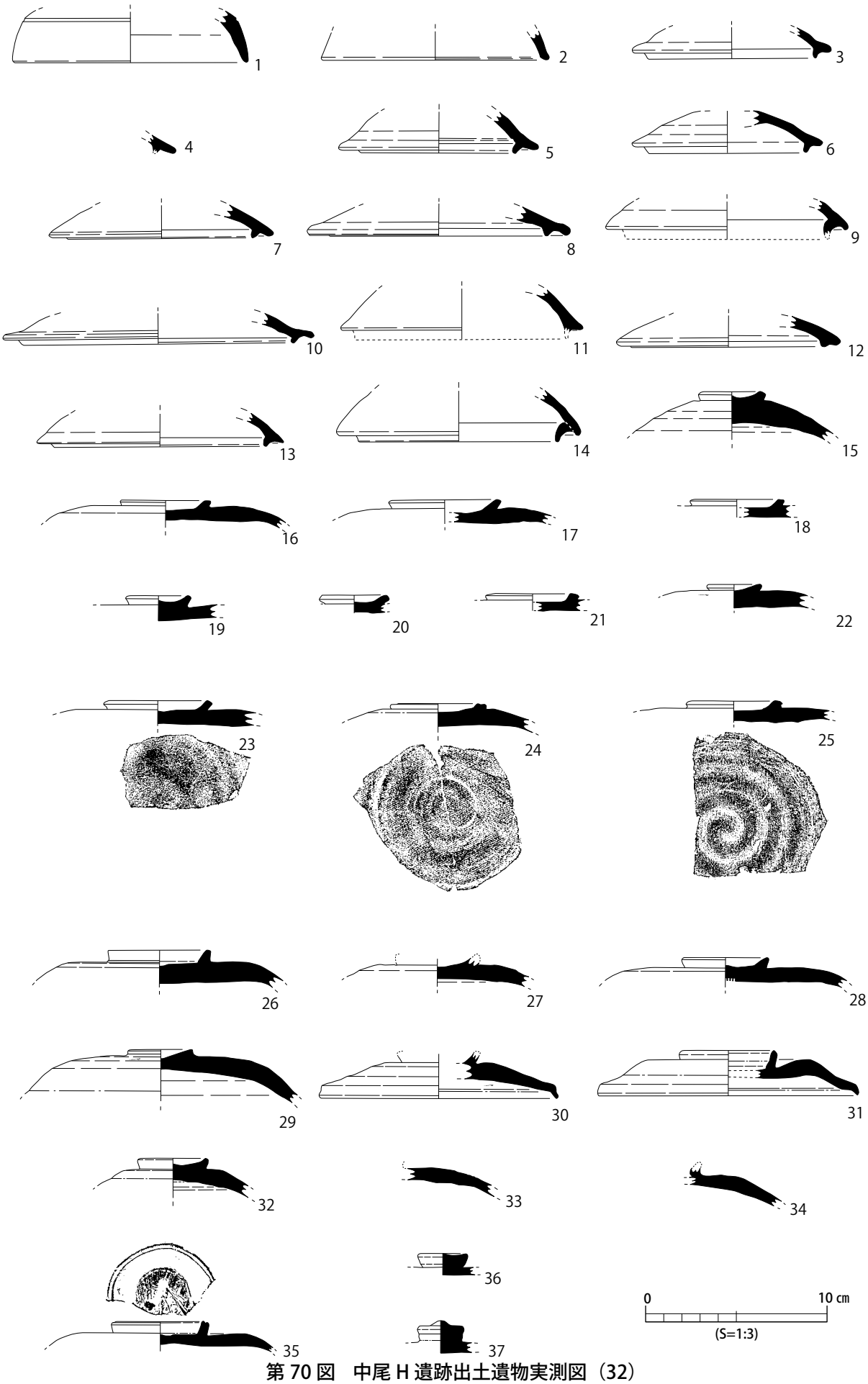
第 72 図 1 ～ 9 は古墳時代の蓋坏の身である。6 世紀後半～ 7 世紀のものである。1 は底部内面にヘラ書きがある。記号か文字かは不明である。1 ～ 3 はヘラ切痕。7 ～ 9 はヘラ削りがある。7・9 はヘラ削り後に簀の子状のものの上に置いた痕がある。石見地方の須恵器にみられる特徴である。10 ～ 25 は坏の体部で、10 ～ 16・21 のように内湾しながら立ち上がる一群と、17 ～ 20、22 ～ 25、及び第 73 図 1 ～ 29 のように逆ハの字状に立ち上げる一群がある。後者が後出する器形である。

第 74 図 1 ～ 15 は高台を持たない坏の底部である。いずれも回転糸切痕が底部外面に残る律令期のものである。中には底部内面に使用痕が認められるものもある。17 ～ 21、23 ～ 25 は底部外面に回転糸切痕を残すが、低い高台を意識している一群である。平安期のものと考えられる。22 は皿である。16、及び 27 は張付け高台の坏類である。第 75 図は高台をもつ坏である。第 75 図 1 ～ 21 は糸切痕がみえないか、制止糸切後に強いナデをして糸切痕が目立たない一群である。このなかでは体部が内湾しながら立ち上がり、比較的高台が高く、底部がくぼむ傾向にあるのが古い様相であろう。一部は 7 世紀代のものも含まれると思われる。22 ～ 27 は明確に回転糸切痕を残す一群である。高台は低くなり、高台が一条の沈線を持つようにみえるものがあるのもこの一群である。

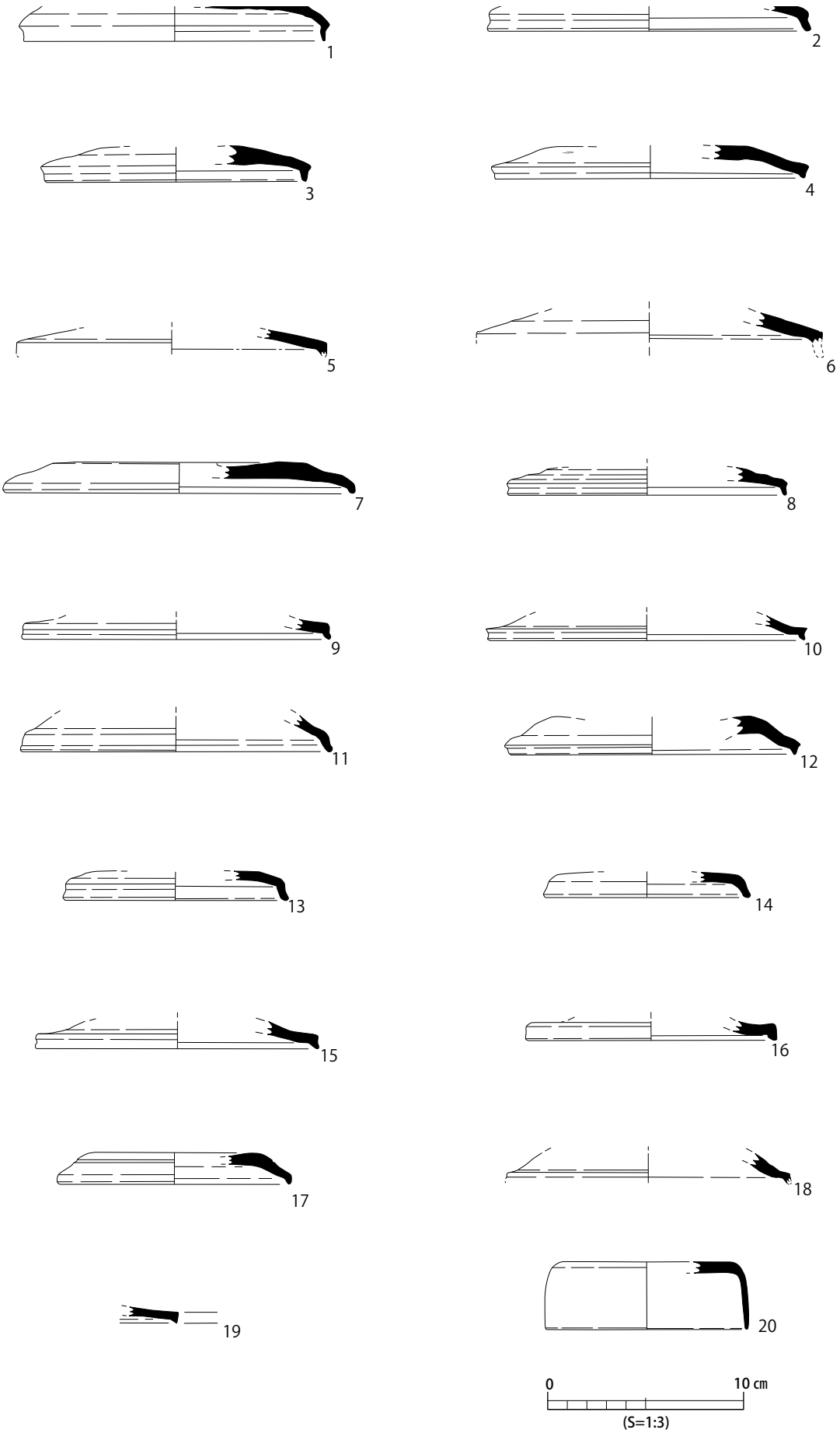
第 76 図は高坏である。全体を知り得るものがなく不明なところもあるが、1 ～ 9 は透孔の数や形状など 6 世紀以降の古墳時代的な特徴を持つ。10 ～ 14 は不明であるが律令期に下るものが含まれる。

第 77 図は壺類である。第 77 図 1 ～ 7 は長頸壺の頸部である。8 ・ 9 は短頸壺の頸部で、9 には外面に縦方向の Ⅱ 状のヘラ書きによる沈線がある。10 は薬壺型。12 は瓶の頸部であろうか。11・12・14 ～ 16 は頸部を欠いた壺の肩部である。17 は器形ははっきりしないが小型の壺である。第 78 図 1 ～ 12 は小型の甕・壺類の口縁部である。第 78 図 13 ～ 17 は壺の底部である。14・17 は高台付で長頸壺であろう。13・15・16 は無高台である。16 の底部外面には回転糸切痕がある。

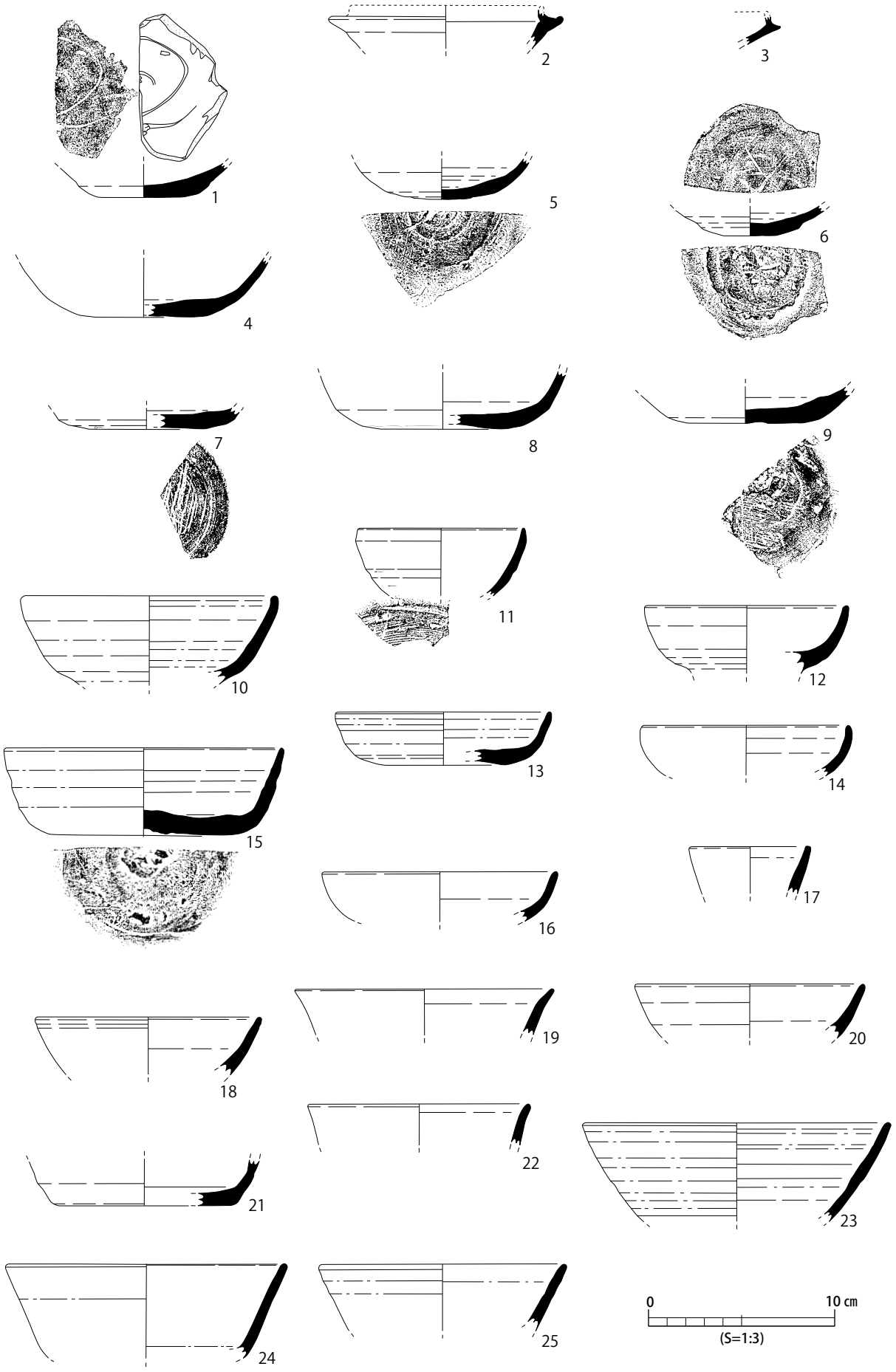
第 79 図、第 80 図 1 ～ 4 は大型の甕類である。口縁部が逆ハの字状に大きく開き、外面の沈線



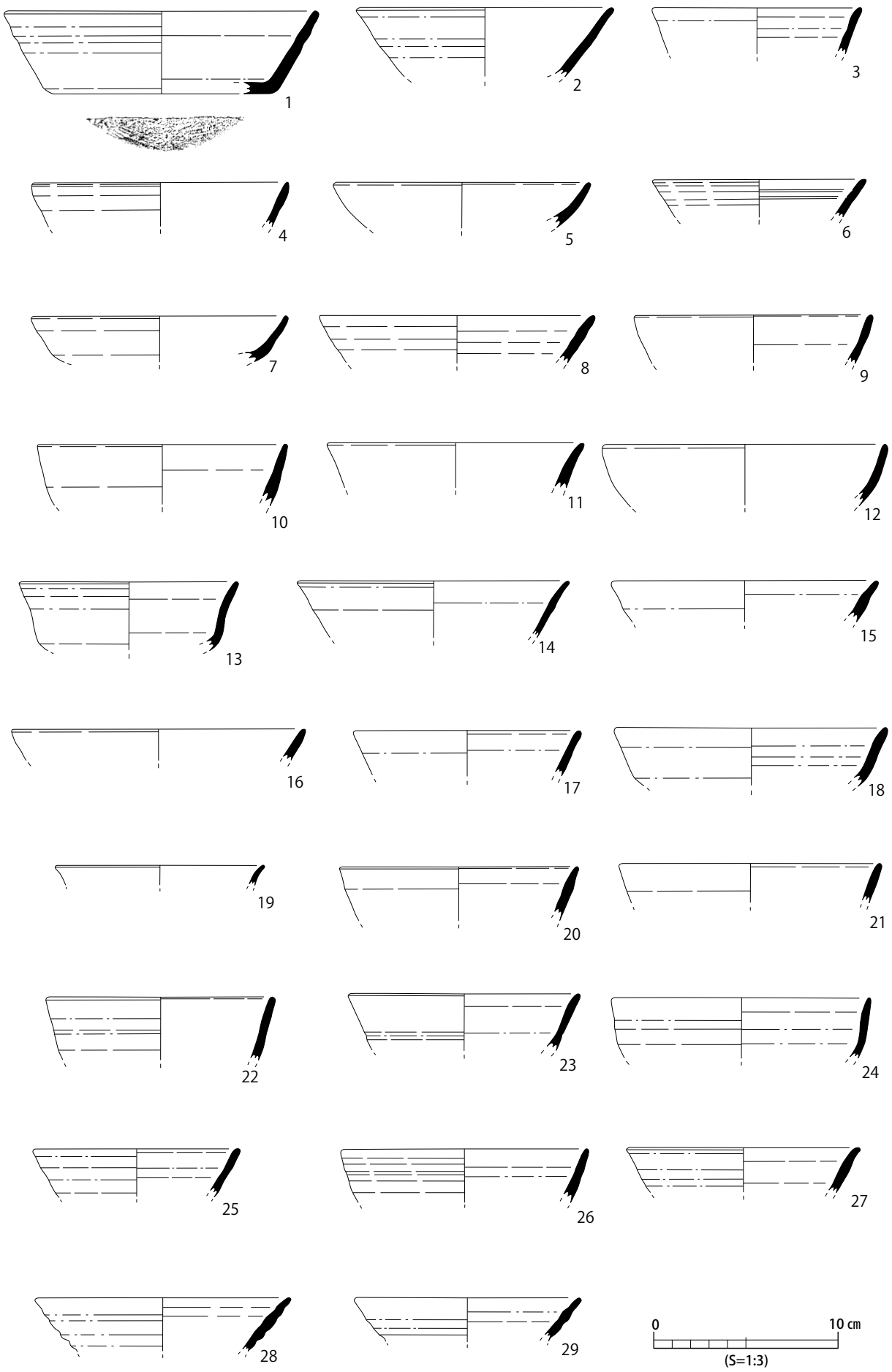
第 70 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（32）



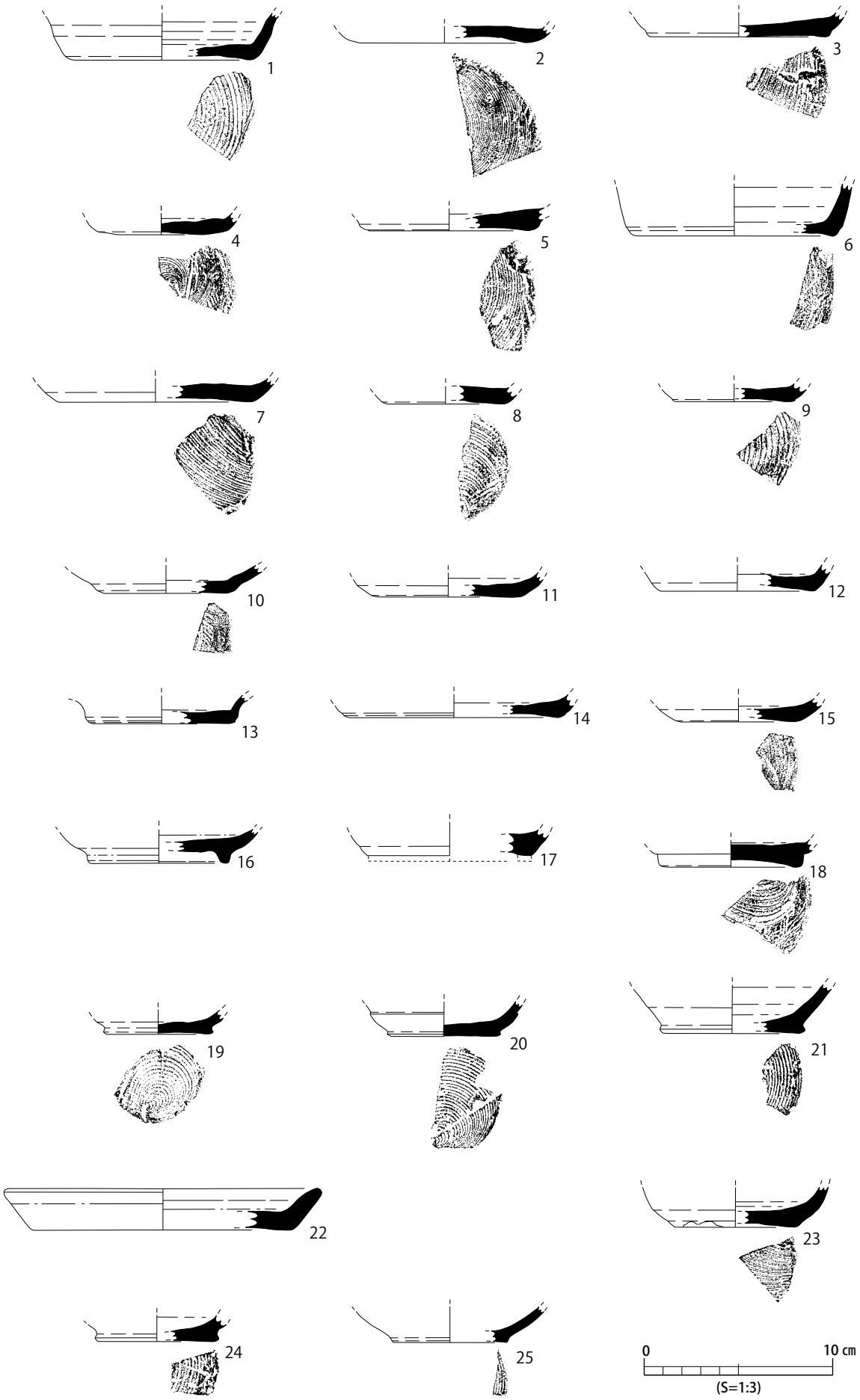
第 71 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（33）



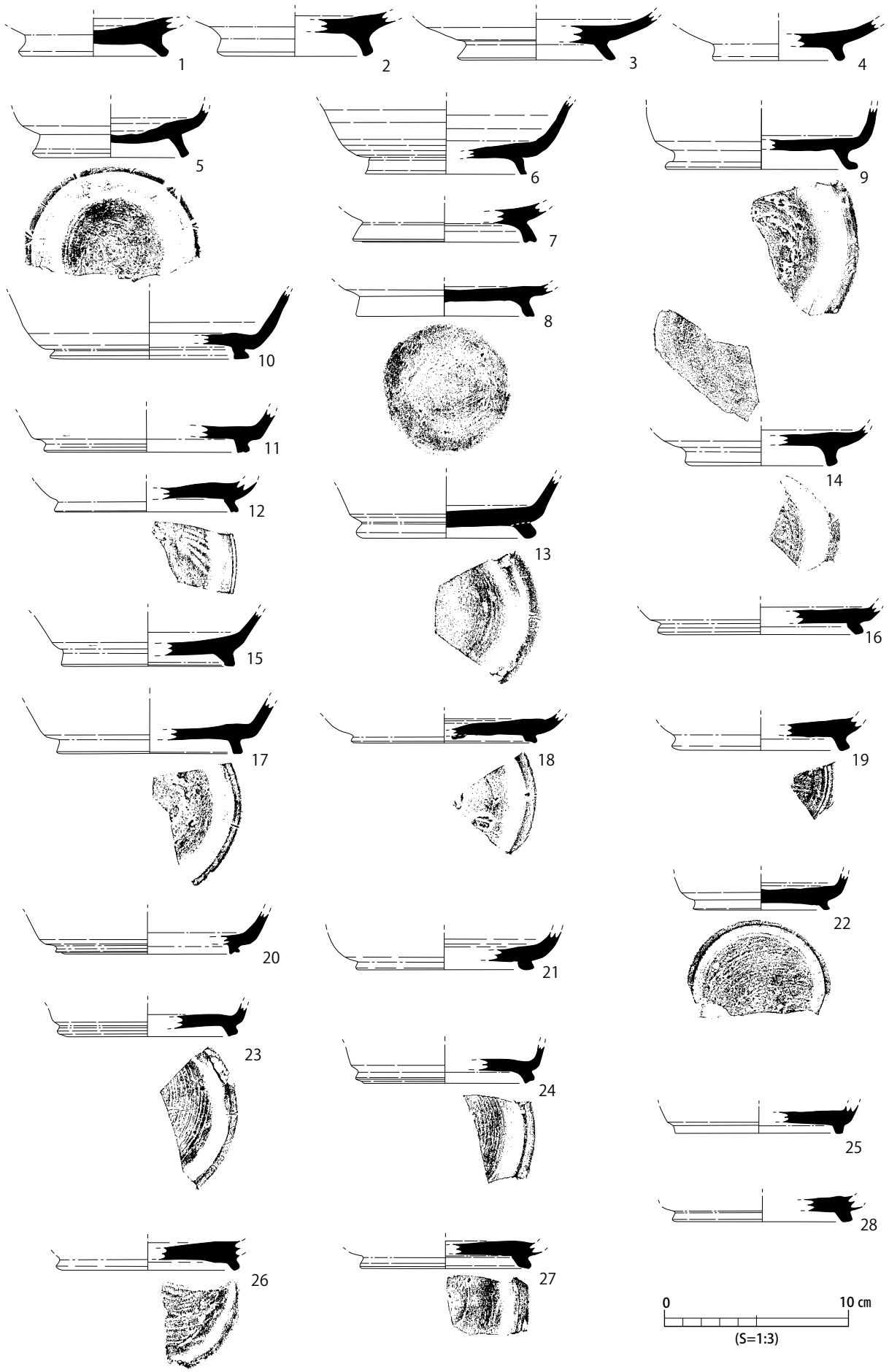
第 72 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（34）



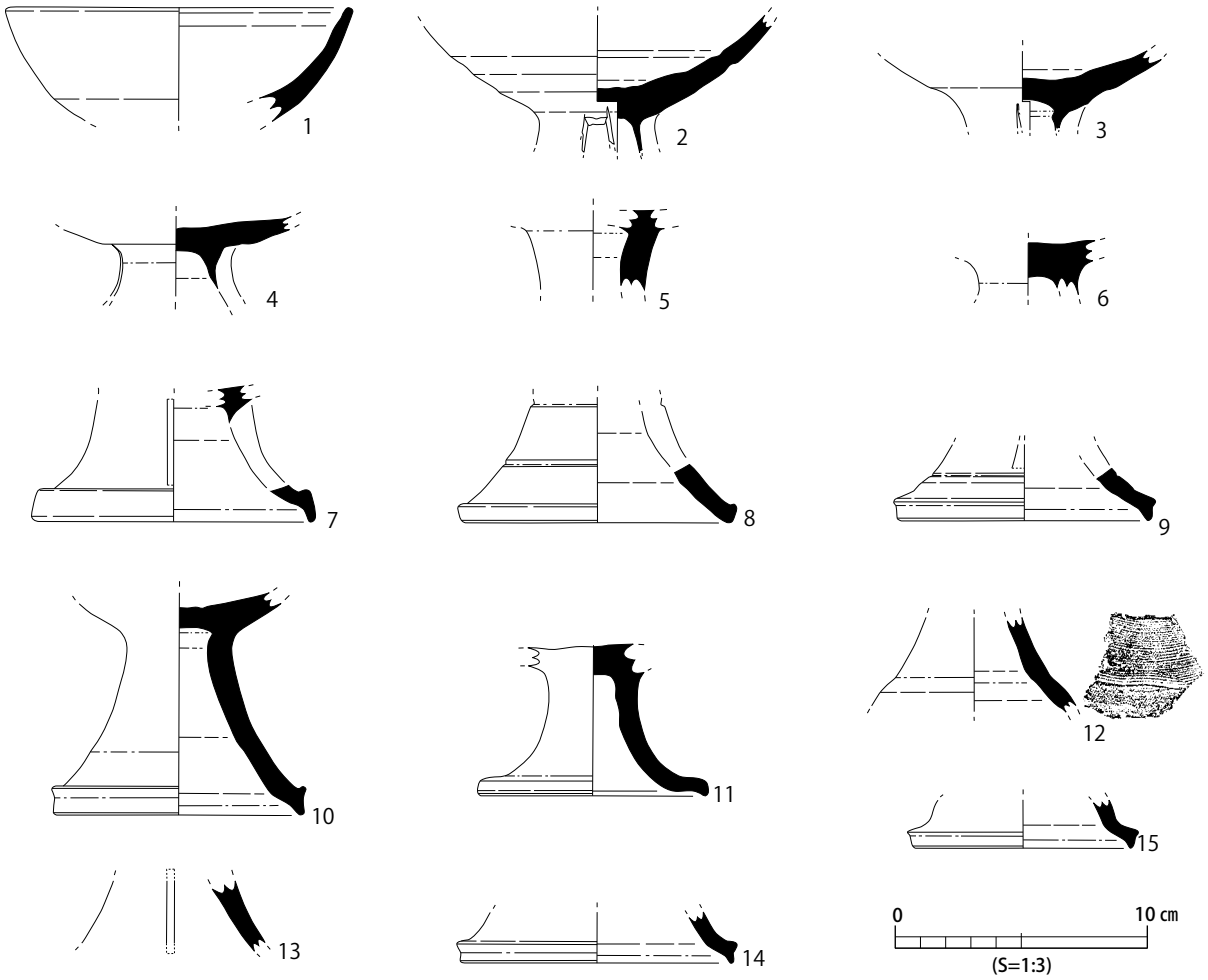
第 73 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（35）



第 74 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（36）



第 75 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（37）



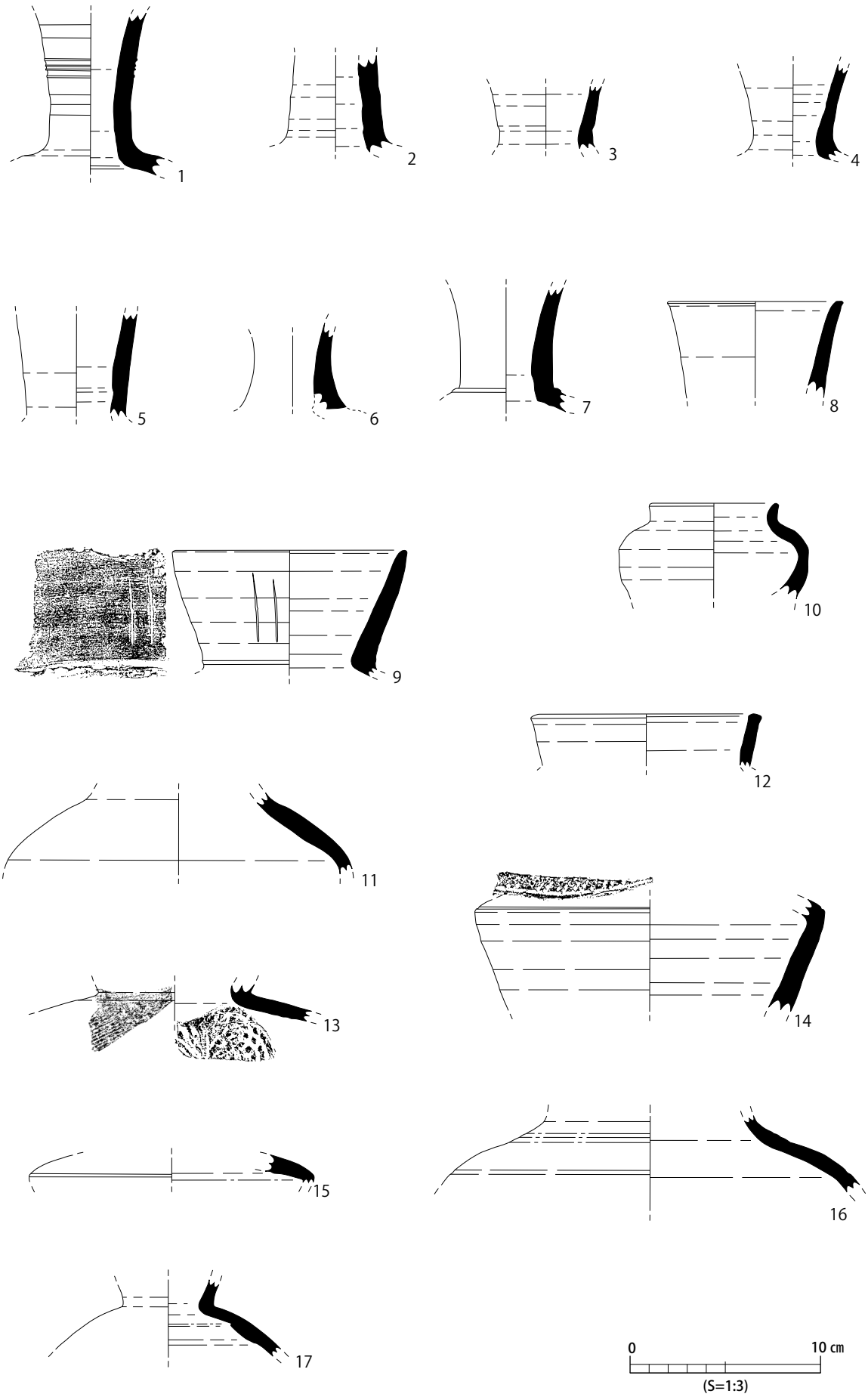
第 76 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（38）

の間に波状紋をいれるもの（第 79 図２・４・５・第 80 図２・４）と、口縁部が短く無紋のもの（第 79 図３・６・第 80 図３）がある。

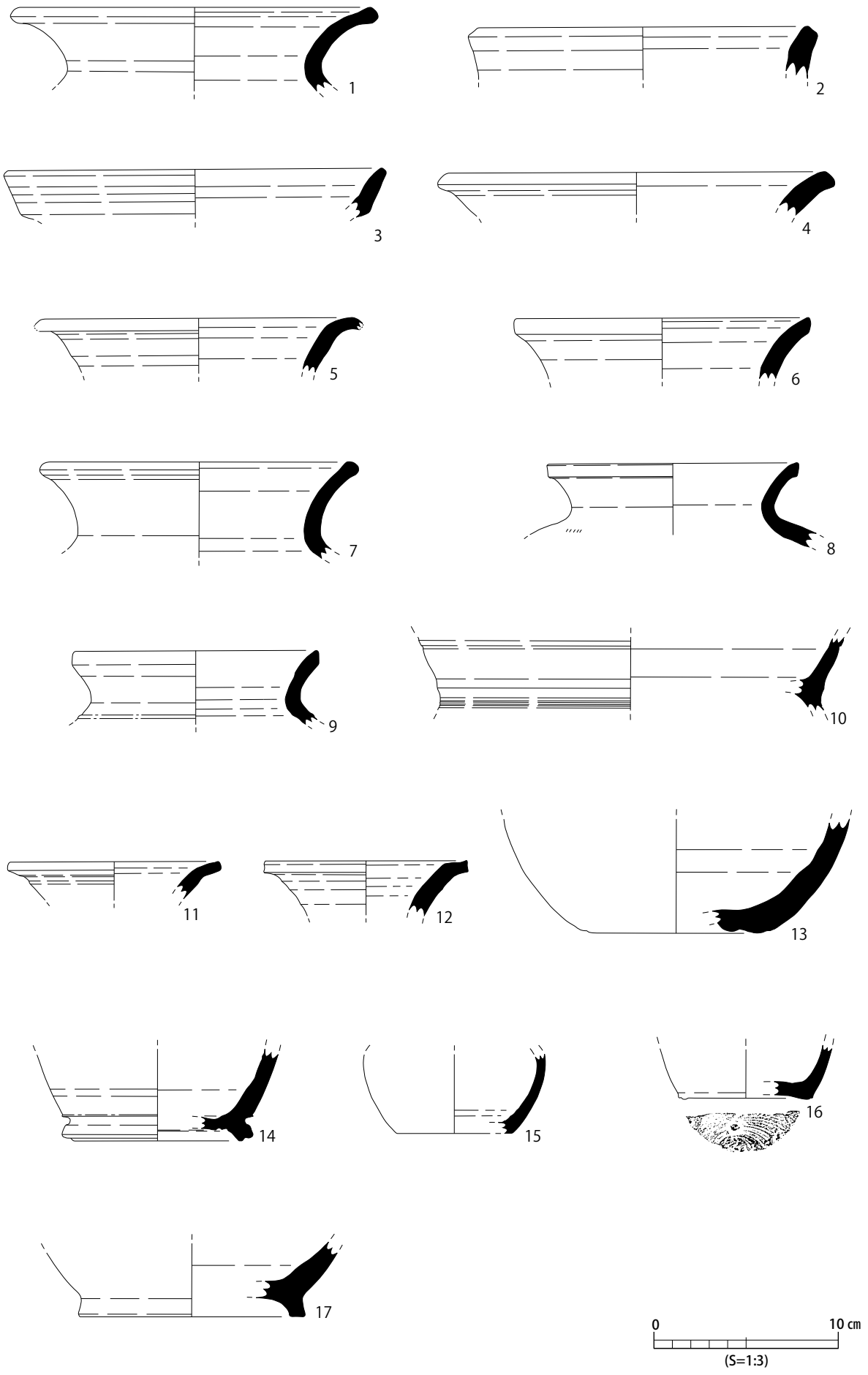
第 80 図５は須恵質の土馬である。青灰色で長さ 20.9㎝。裸馬で四脚、尾、右耳を欠いている。鬣は摘まみだして作り、目、鼻、口をヘラによって刻んでいる。上から見ると頸は左に若干曲がっている。雌雄の表現はない。

（4）弥生土器

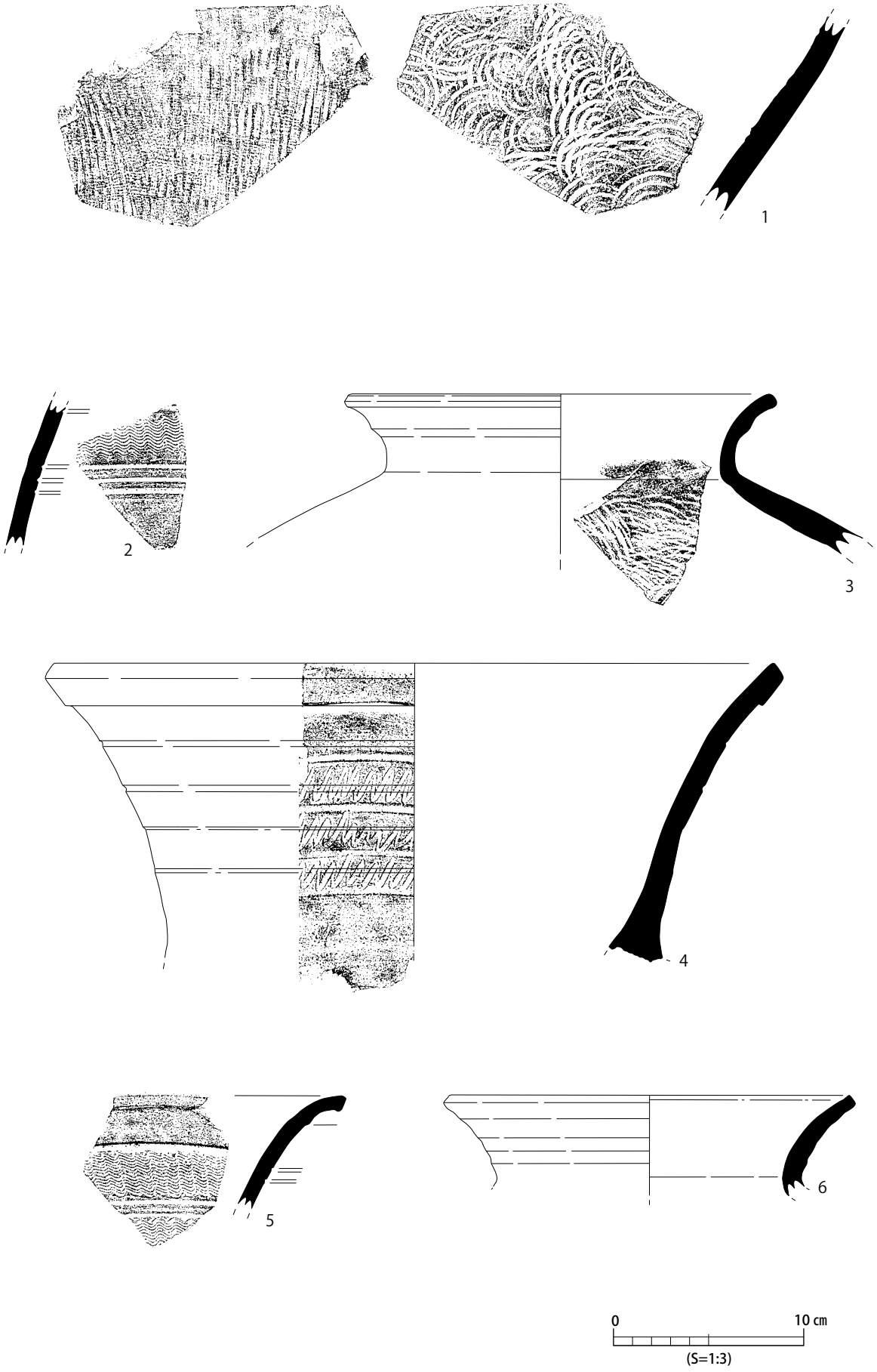
第 81 図は弥生土器である。１・２・５・10 は中期の甕類、４の口縁部外面には沈線の上から縦方向に四条の竹管文を施している。壺であろう。12・13 は壺甕類の底部である。２～４、６～９は後期の甕の口縁部である。第 82 図１～５、第 83 図３・４は複合口縁部である。



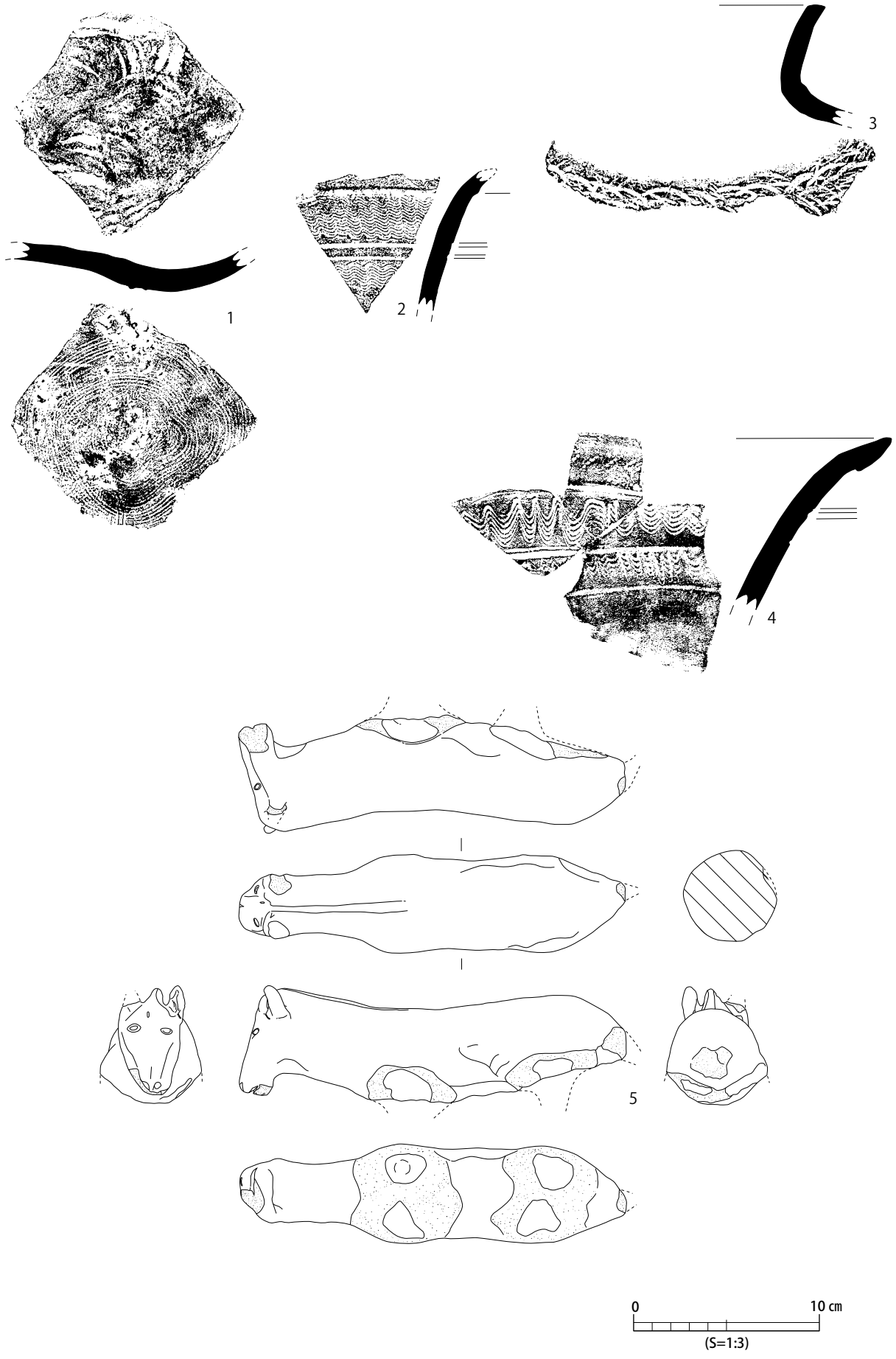
第 77 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（39）



第 78 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（40）



第 79 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（41）



第 80 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（42）

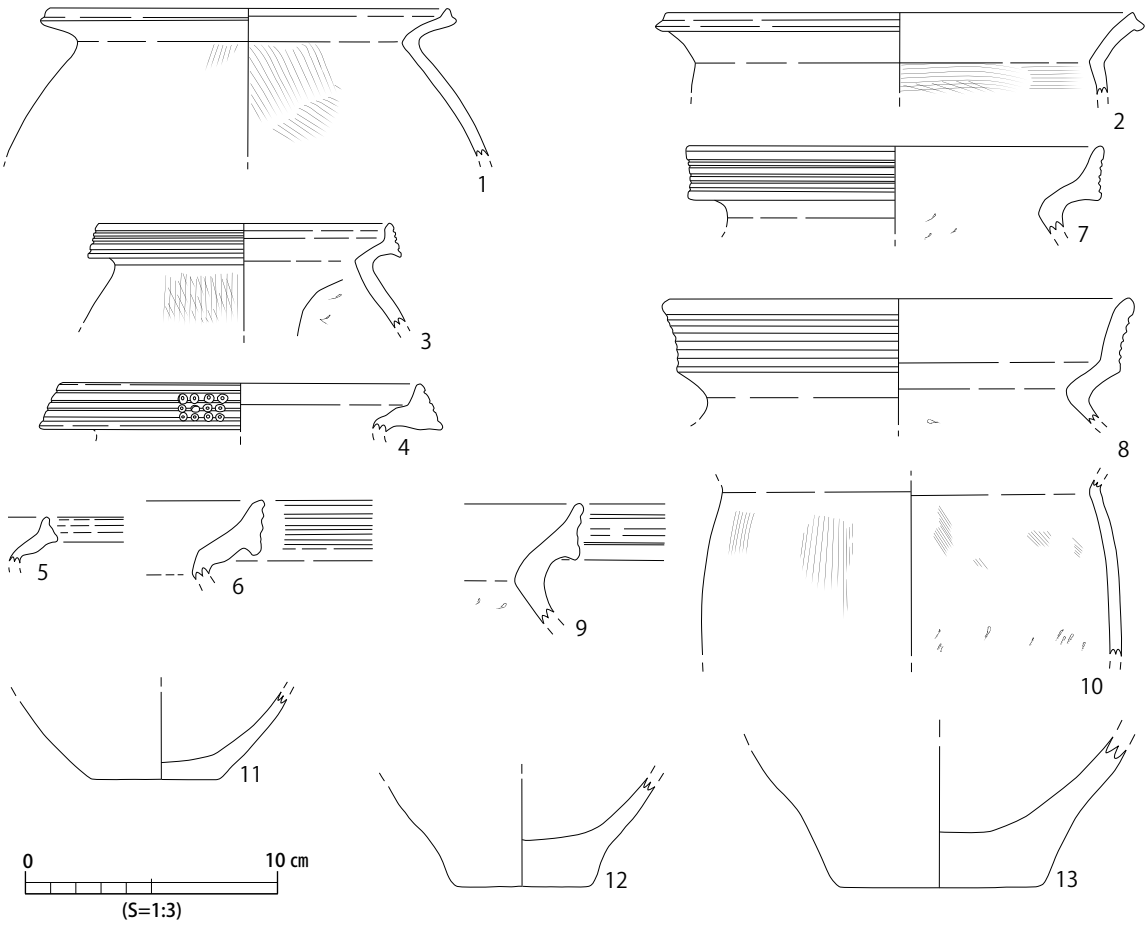
（4）土師器

第 82 図 6 ～ 23、第 83 図は土師器である。第 82 図 6 ・ 7 は複合口縁の壺。 8 は内外面に赤色顔料を塗った小型碗で、 7 の壺とともに古墳時代中期のものであろう。 9 ～ 16 は底部外面に回転糸切痕のある中世以降の皿類である。17 ～ 23 は古墳時代の高坏である。第 83 図 1 ・ 2 、 5 ～ 11 は単純口縁で古墳時代中期以降の甕類である。いずれも外面に煤の付着がみられる。

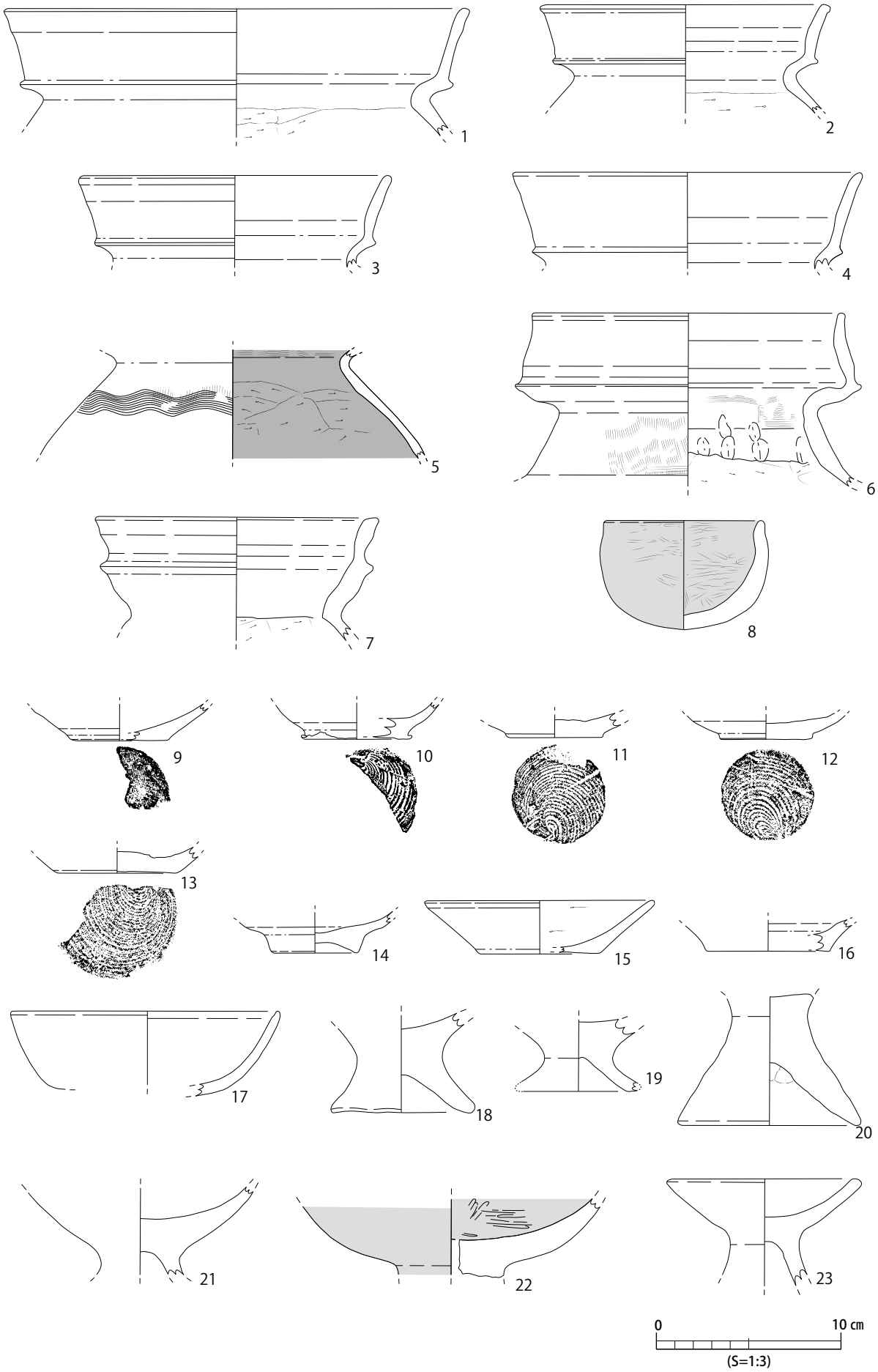
甑・竈類・その他　第 84 図 1 ～ 7 は甑の取手である。このうち、 1 と 2 にはヘラ記号がみられる。 9 ・ 10 ・ 11 は竈や甑の一部と考えられる。 8 は両端を欠くが、断面円形の双孔棒状土錘の一部と考えられる。

土製支脚　第 85 図は土製支脚の一部を掲げた。頭部は二股の角状で（ 1 ・ 2 ・ 3 ）、外面底部は荒い削りで凹ませている（ 4 ～ 7 ）。胴部には使用時に支脚を移動させるため棒状道具を入れる小孔を貫通させている（ 1 ・ 2 ）。

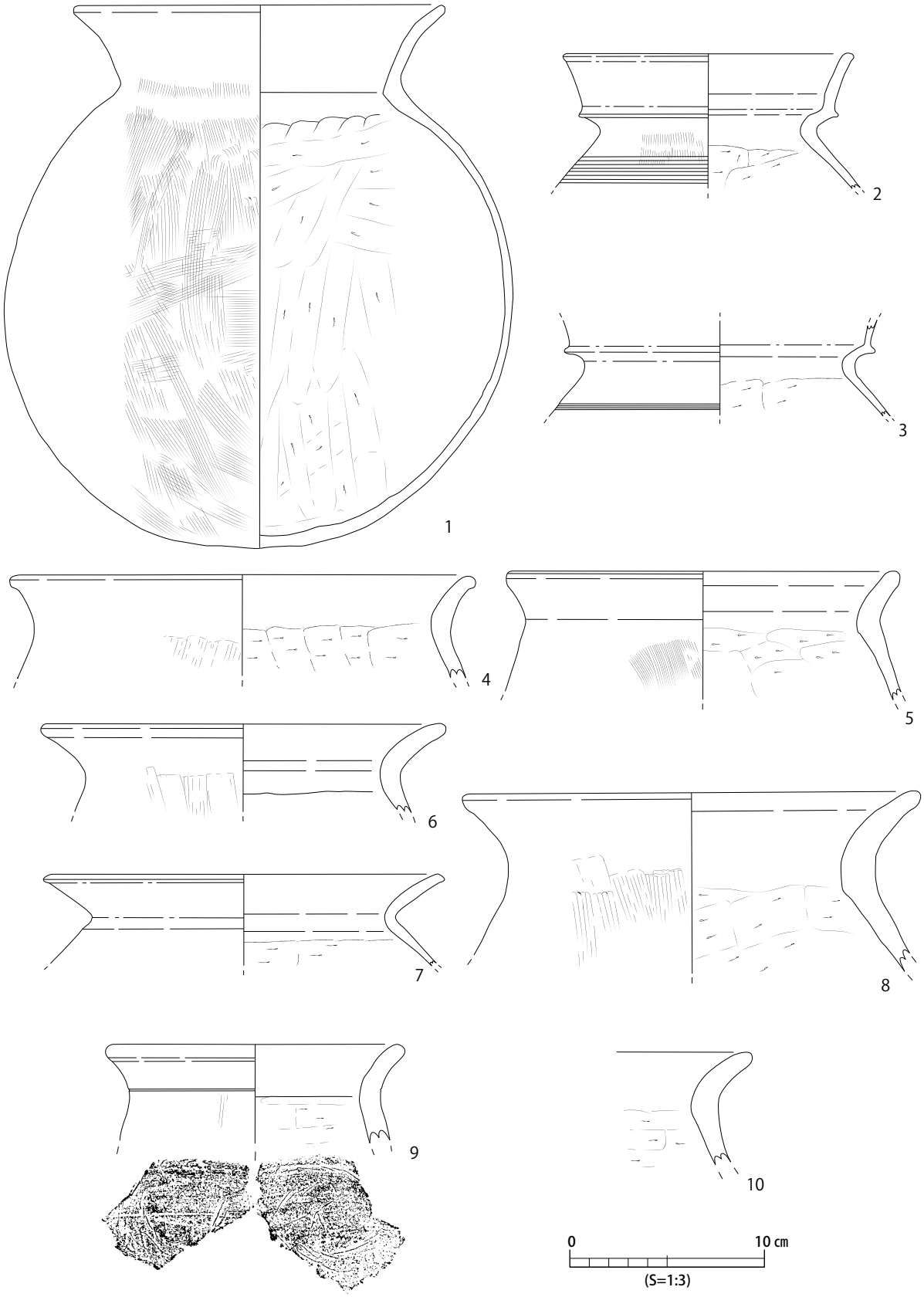
（5）陶磁器類　第 86 図は陶磁器類である。 1 は白磁小皿の口縁部から復元。 2 は白磁小坏の口縁部である。 3 は玉縁白磁碗の口縁部である。13 は内面に櫛掻紋を施した白磁碗。外面は底部まで釉はかからない。いずれも 11 ～ 13 世紀ごろの中国製。 5 は 14 ～ 15 世紀の青磁碗である。12 は 16 世紀ごろの中国青花皿。14･16 は李朝、 4 ･ 9 は瀬戸美濃系で、 9 の底部外面は回転糸切痕、内面はヘラによる荒い斜格子刻で卸皿であろう。11 は瓦質で火鉢であろうか。これら陶磁器類の時期はほぼ中世に収まる。10 ・ 15 は唐津系陶器である。



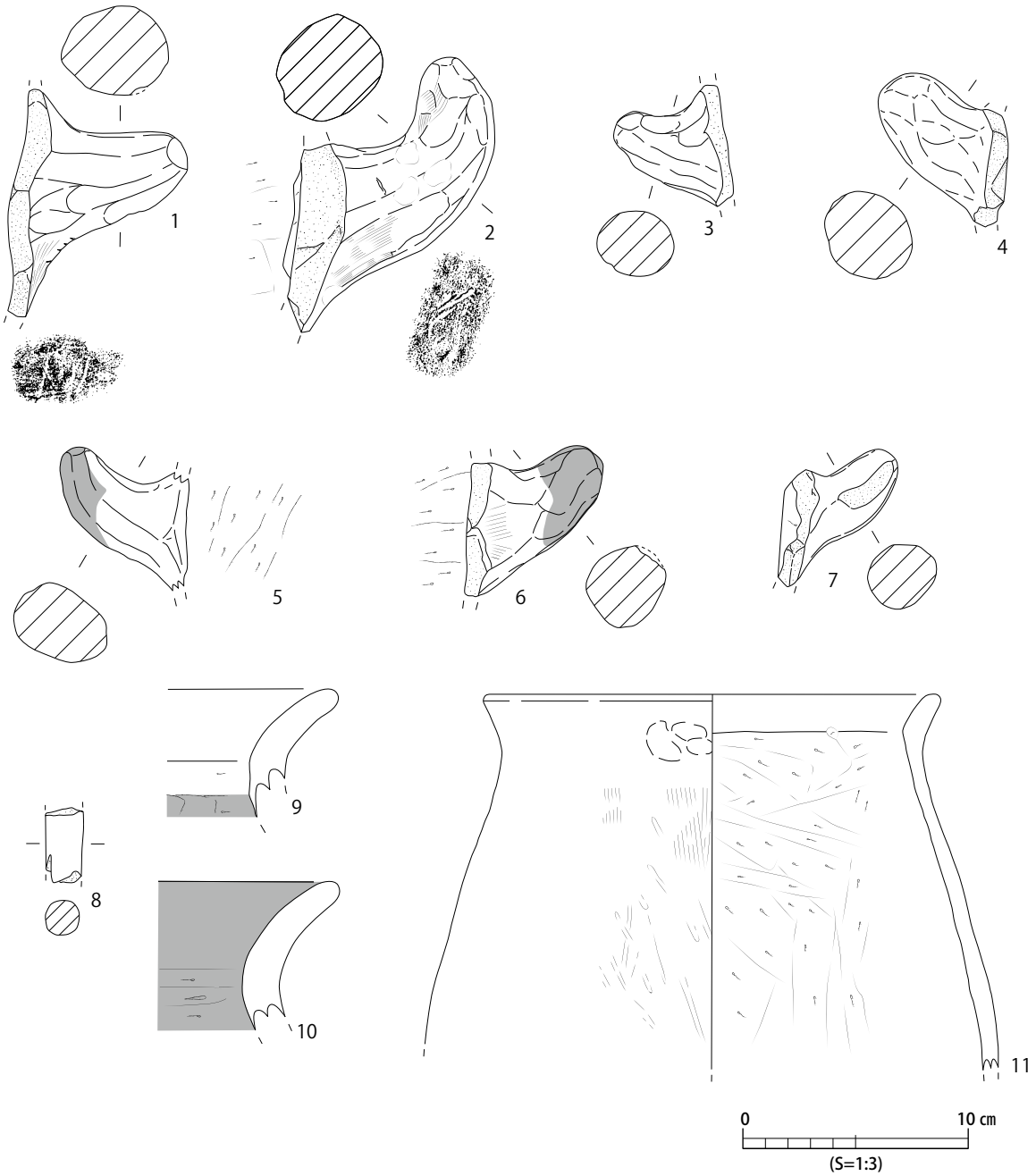
第 81 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（43）



第 82 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（44）



第 83 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（45）



第 84 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（46）

（6）木製品

第 87 図～第 89 図には木製品を掲げた。第 87 図 2 は曲物の底と考えられるもので表面は漆塗、裏面には多くの切傷がある。X 線調査によれば表面に墨痕が認められるが内容は判然としない。第 87 図 4 も曲物の可能性がある。11 は大型のものであろう。第 88 図 10 は小型の底板である。第 87 図 3・5・6・7 は桶と考えられる。第 88 図 8 も同様と思われるが二次加工されている。第 87 図 8 は弧状に二次加工されている板片で、端部に臍穴状の切込が一部残る。第 87 図 10 は機織具、9 もその一部と思われるが、5 か所に小孔があり、特殊な箱の一部かもしれない。第 88 図 1・5 も機織具の一部か。第 88 図 2 と 3 は同一個体の板である。第 88 図 4 は折敷の底板と考えられる。第 88 図 7 は楔状を呈している。第 88 図 6・9・11 は木製の椀で、6 と 11 は漆塗りである。6 の底部外面には漆はみられないが凹線による×印がある。第 88 図 12 は一木作りの下

第 85 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（47）

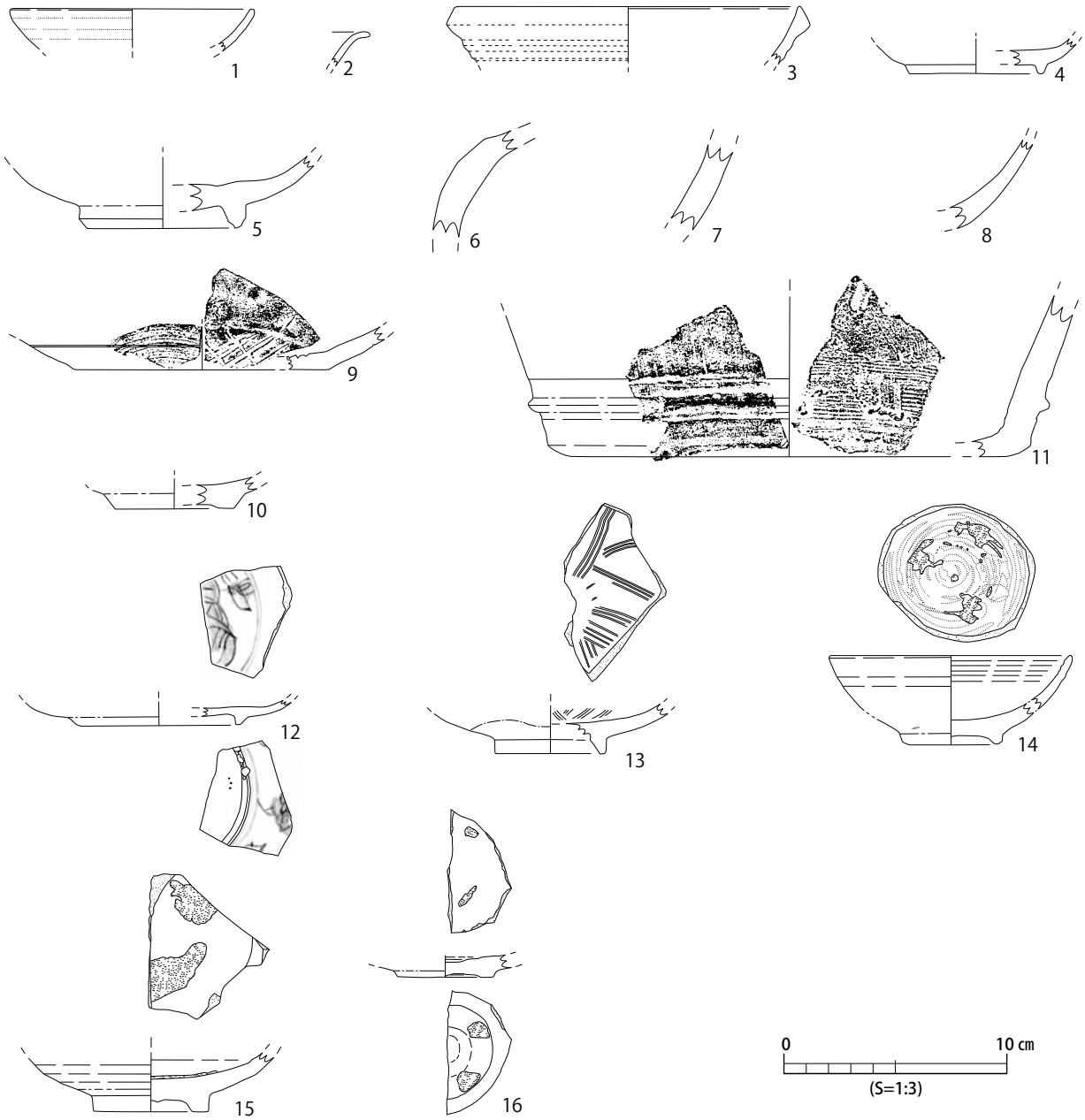
駄で、三ヶ所の緒孔の位置から左足用とわかる。第 89 図には 13 本の燃えさしを掲げた。いずれも元は何らかの木製品であったものを荒く縦長に裁断している。木製品の機能が失われた時に燃えさしとして利用されたものであろう。

（7）木簡

第 87 図 1 は木簡である。長さ 12.5㎝、最大幅 2.2㎝、厚さ 0.5㎝のほぼ完形。長方形の上端に両側から切り込みがあり、圭頭にした 031 形式。

１２３４５６

・表 「二斗一升二合」



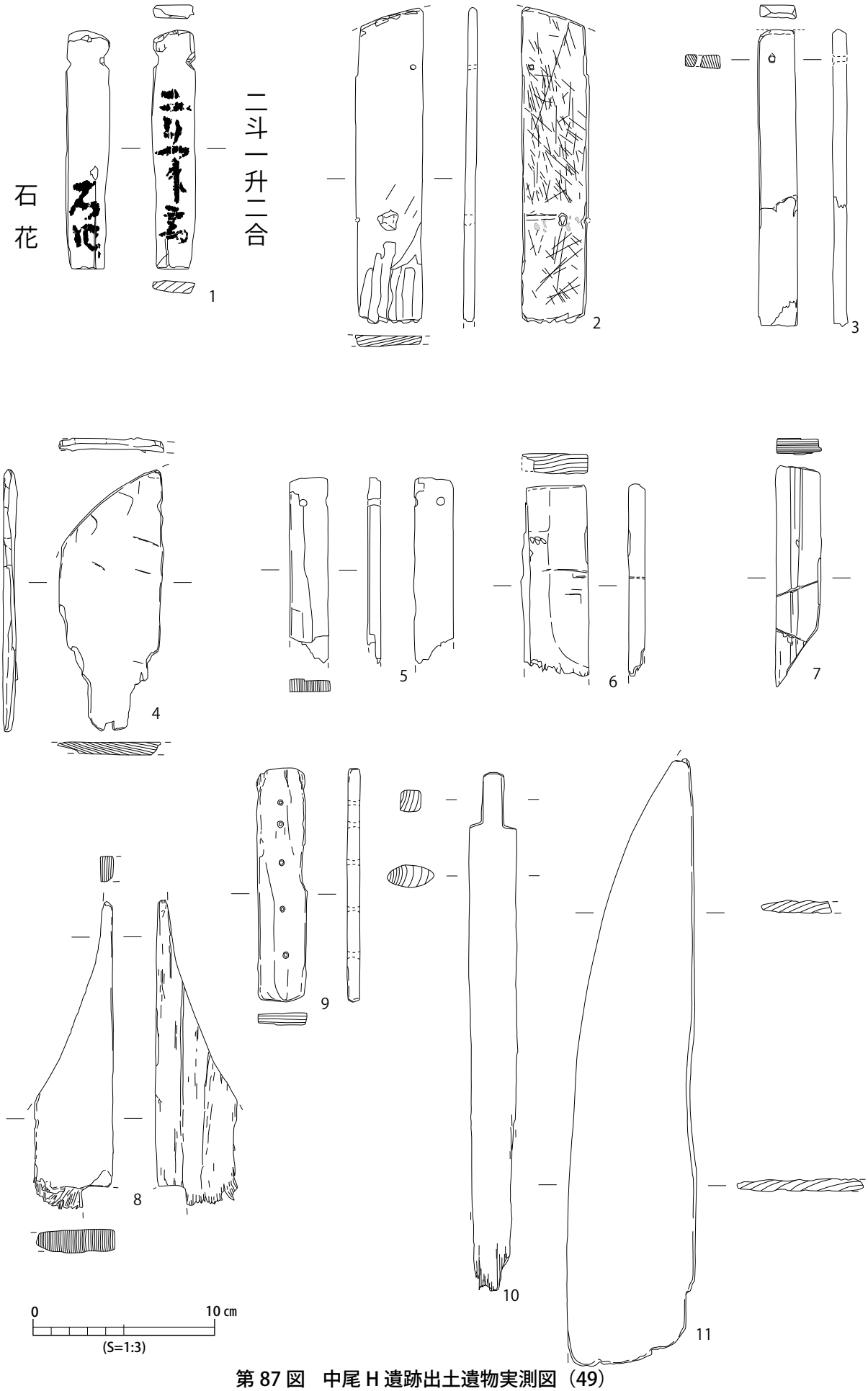
第 86 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（48）

１２

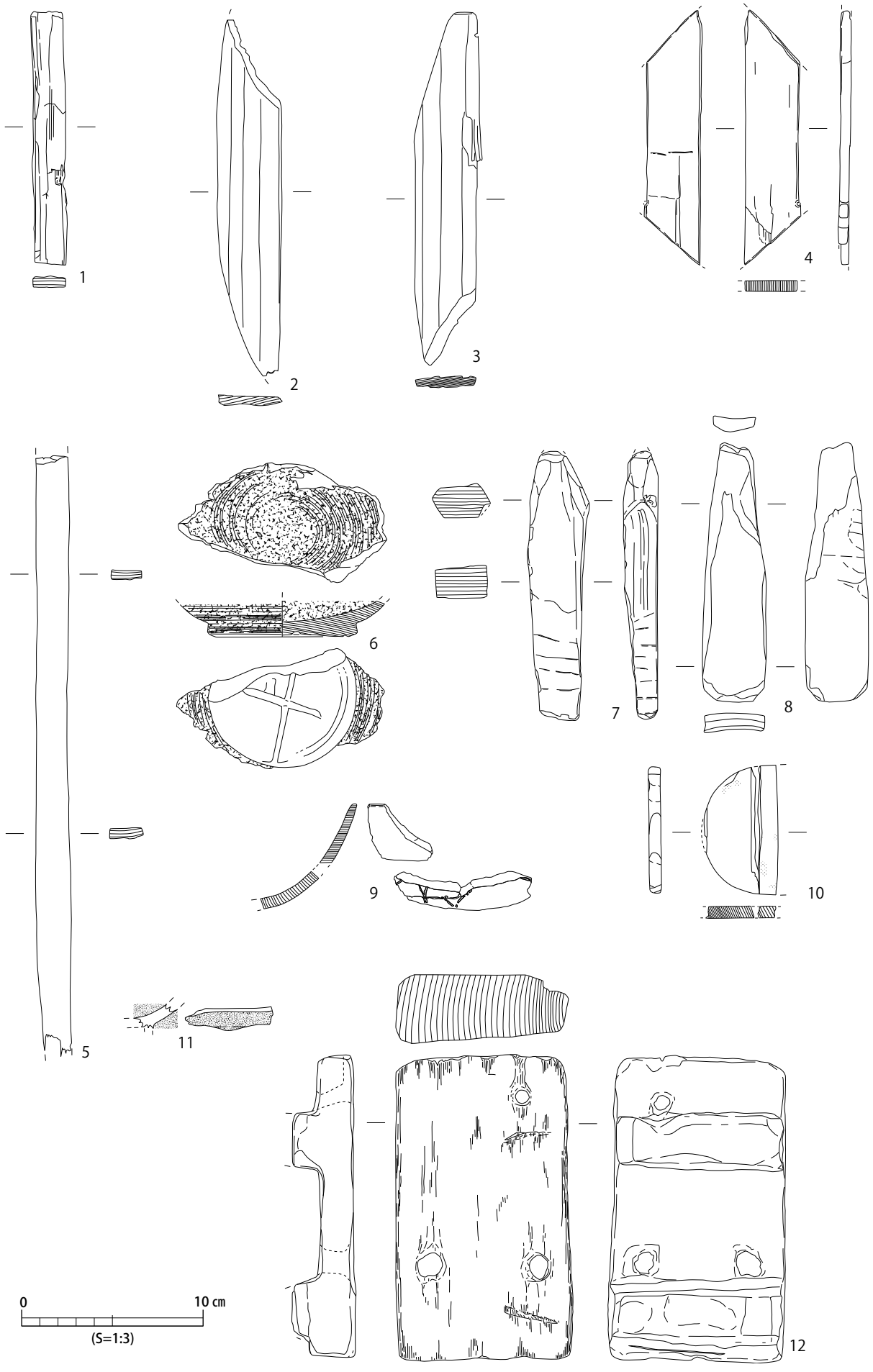
・裏 「　　石□（花カ）」

表面は全文字読めるが、５・６を一字とみて「粟」や「葛」ともみえる。ここでは「二合」と読んでおく。裏面の「石□」の二文字目は、はっきりとは読めないが、「花」の可能性を指摘しておく。人名や地名も考えられるが、「花」＝「華」として、「石花」、いわゆるカメノテを貢納物の品目の一つに候補としておきたい。『出雲国風土記』では「石化」、又は、「石華」として記されており、日本海沿岸の諸郡に記載がみられ、遺跡に近い大田市の海岸にも多く生息する。平城京出土木簡にも、長屋王邸から、いずれも付札として「石花六升」、「石花□□相作一塙　　壱斗」、「石花」の三点の出土がみられる。

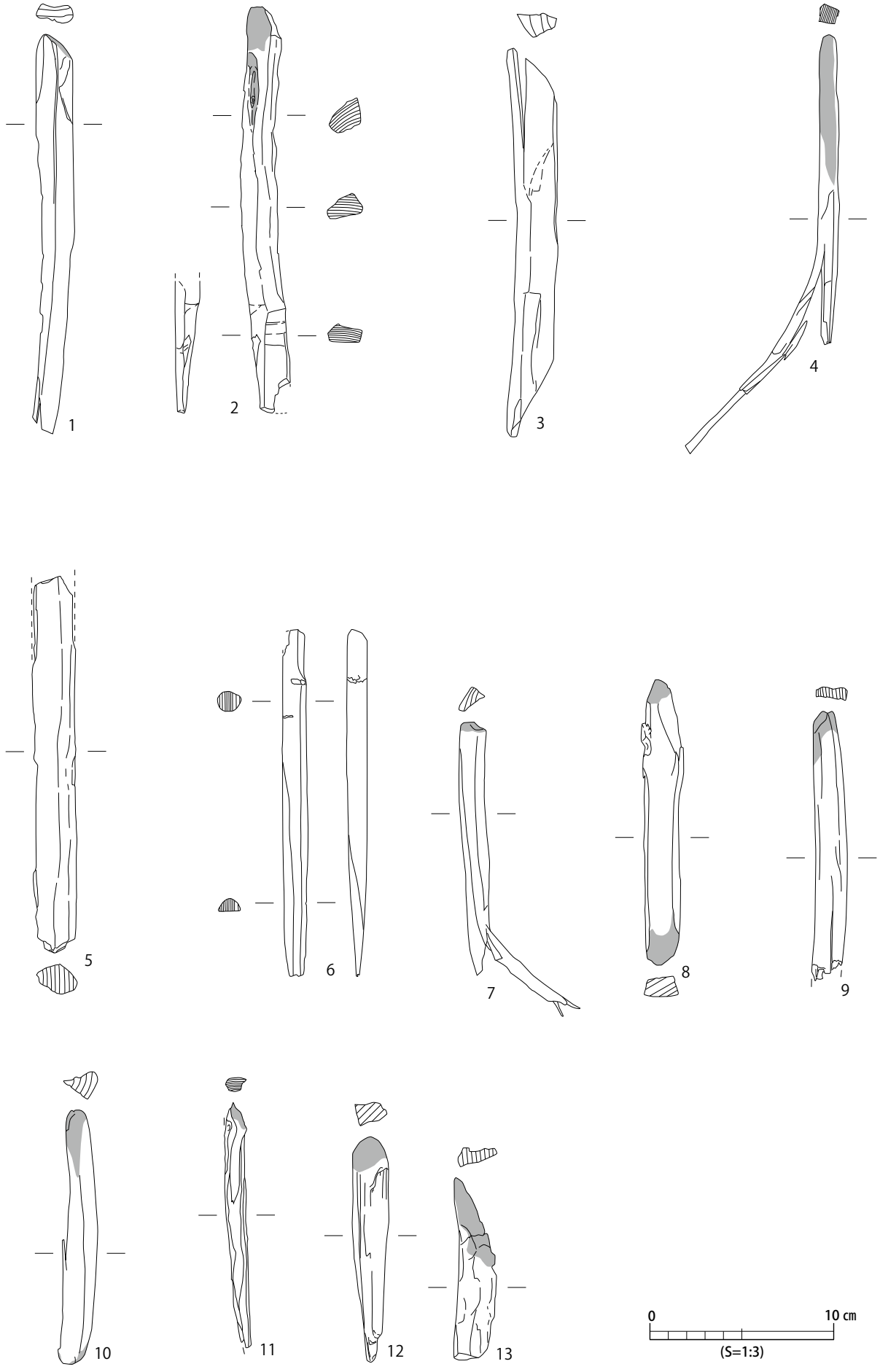
（内田律雄）



第 87 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（49）



第 88 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（50）



第 89 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（51）

(8) 石器

第 90 図 1 ～ 3 は石鏃である。1、2 は凹基式であるが、抉りが浅く、平面形が正三角形に近い。いずれも、両面に入念に加工が施されている。3 は平基式で平面形が二等辺三角形を呈する。風化が進行しており、灰白色を呈する。1 ～ 3 はいずれもサヌカイト製である。4、5 は石鏃未製品であり、4 は先端部と基部に調整がみられる。サヌカイト製である。5 は側辺に調整がみられる。黒曜石製である。

6、7 は横型の石匙である。2 点とも大きく素材面をとどめる。6 は左面の下辺に連続的な調整加工を行い、刃部を形成している。7 は表面の下辺に連続的な調整加工を行い、刃部を形成している。つまみ部頭部と側縁の一方を欠損している。いずれもサヌカイト製である。

8、9 は抉入石器である。8 は上辺が折断され、両面ともに素材面を残す。両側端に抉りを入れ、両面とも下辺に連続的な調整加工を行い、刃部としている。9 は側縁の一方を欠損している。上辺を折断し、側縁に抉りを入れ、両面とも下辺に連続的な調整加工を施している。欠損部側にも、抉りが入れられていたものと考えられる。8、9 はいずれもサヌカイト製である。

10 ～ 12 はスクレイパーである。10 は両面ともに素材面を残す。上下辺に細部調整を施し、刃部を形成する。安山岩製である。11 は表裏両面とも素材の剥離面を大きく残している。裏面下辺に連続的な調整加工を行い、刃部を形成する。サヌカイト製である。12 は表面左辺を折断し、右片に調整加工がみられ、下辺に連続的な調整加工を施し、刃部を形成している。両面ともに素材面を残す。黒曜石製である。

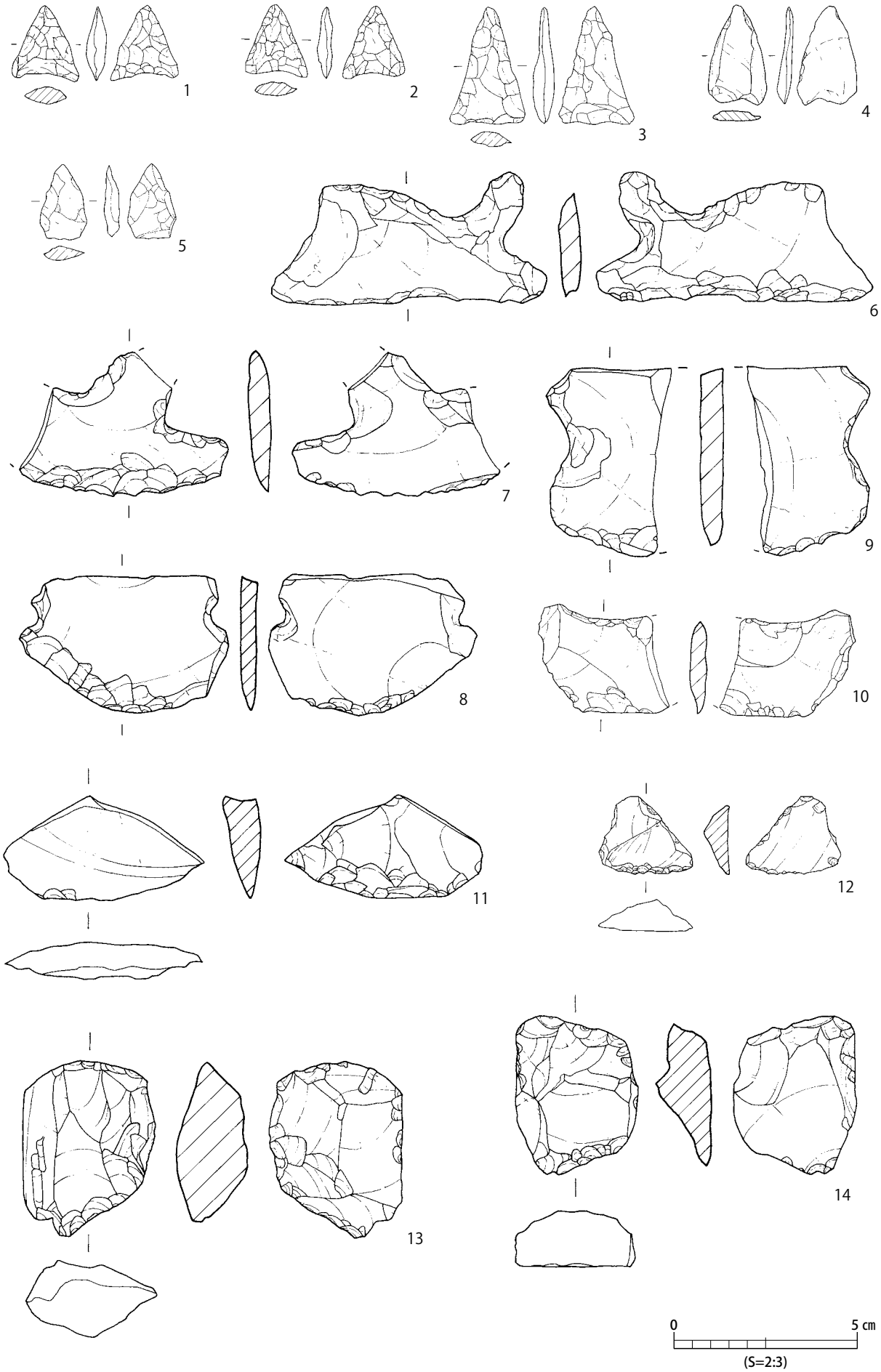
第 90 図 13 ～第 33 図 2 は楔形石器である。13 は表面右辺に截断面をもち、上下両端、左右側縁に潰れ痕、階段状の剥離痕をとどめる。14 は表面の上下端に階段状の剥離痕が認められる。第 91 図 1 は表面左側辺に自然面をとどめ、下辺に潰れ痕、階段状の剥離痕が認められる。裏面の上下両端、左右側縁に階段状の剥離痕が認められる。第 90 図 13 ～第 91 図 1 は黒曜石製である。2 は表面左辺を切断し、上下両端に階段状の剥離痕が認められる。安山岩製である。3、7 は二次加工のある剥片である。3 は表面右辺、裏面下辺に調整加工が施され、刃部を作出している。玉髄製である。7 は表面に自然面を大きくとどめ、下端に微細な剥離痕がみられる。玉髄製である。

第 91 図 4 ～ 6、8 ～第 92 図 2 は使用痕のある剥片である。4 は表面右側縁、裏面左側縁に微細な剥離痕が認められる。5 は表面上端に自然面をとどめ、裏面下端に微細な剥離面が認められる。6 は上端に自然面をとどめ、右側縁に微細な剥離痕が認められ、左側縁には二次加工と微細な剥離痕がみられる。8 は表面上端に自然面をとどめ、左側縁に微細な剥離痕が認められる。第 34 図 1 は上端にわずかに自然面をとどめ、下端から側縁に微細な剥離痕が認められる。2 は上端に自然面をとどめ、右側縁と左側縁に微細な剥離面が認められる。これらの使用痕のある剥片はいずれも玉髄製である。

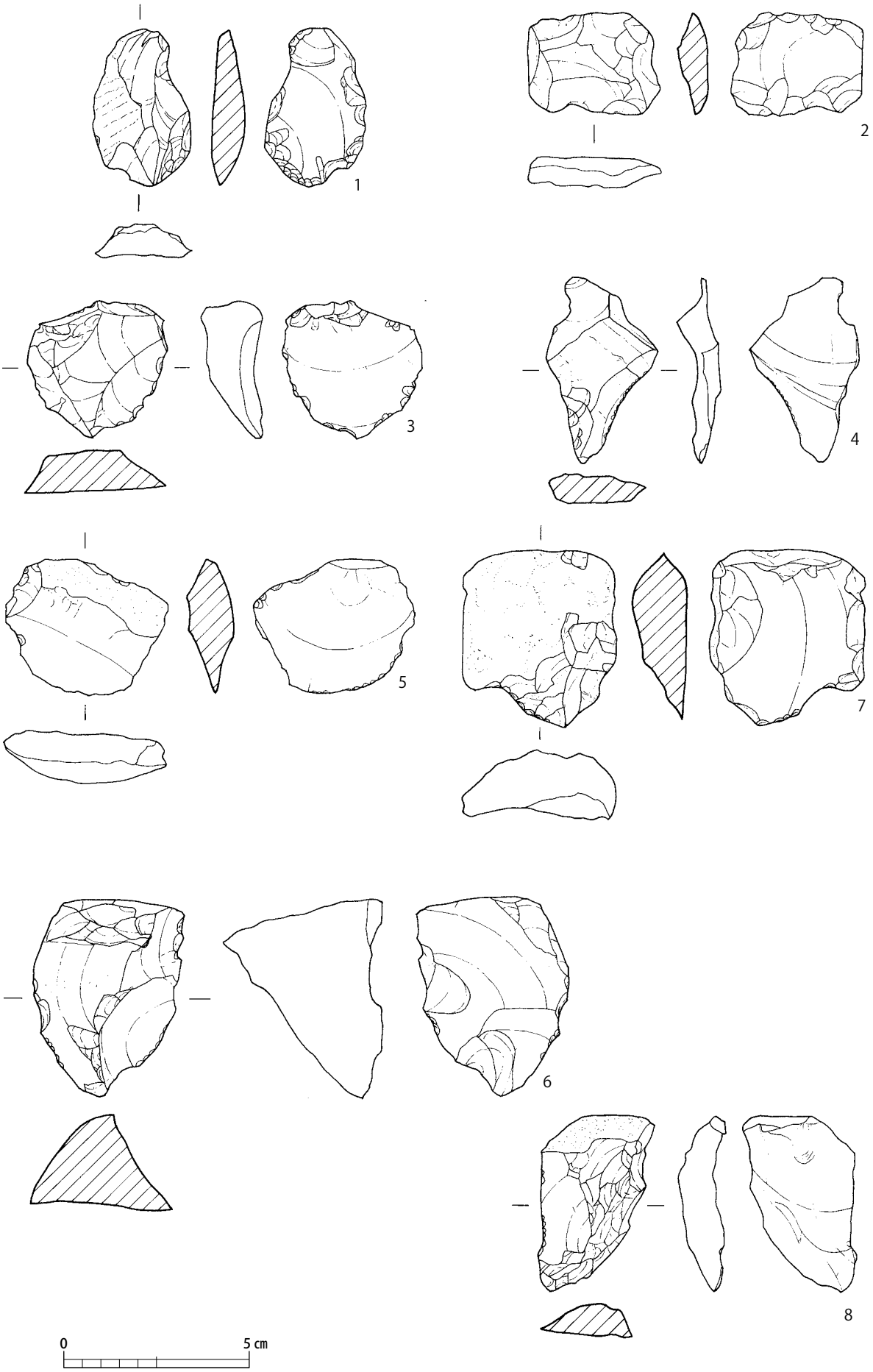
第 92 図 3 ～ 6 は打欠石錘である。いずれも扁平な円礫を素材とするもので、長軸に調整剥離を施して縄掛け部を作り出している。3 は砂岩、 4 ～ 6 は安山岩製である。

第 92 図 7、8 は打製石斧である。7 は上部側縁を欠損する。両側縁から刃部に調整を施し、刃部は磨滅する。砂岩製である。8 は両面に素材面を大きく残し、表面の左側縁下半から下端、裏面の右側縁下半にかけて加工調整が認められる。デイサイト製である。

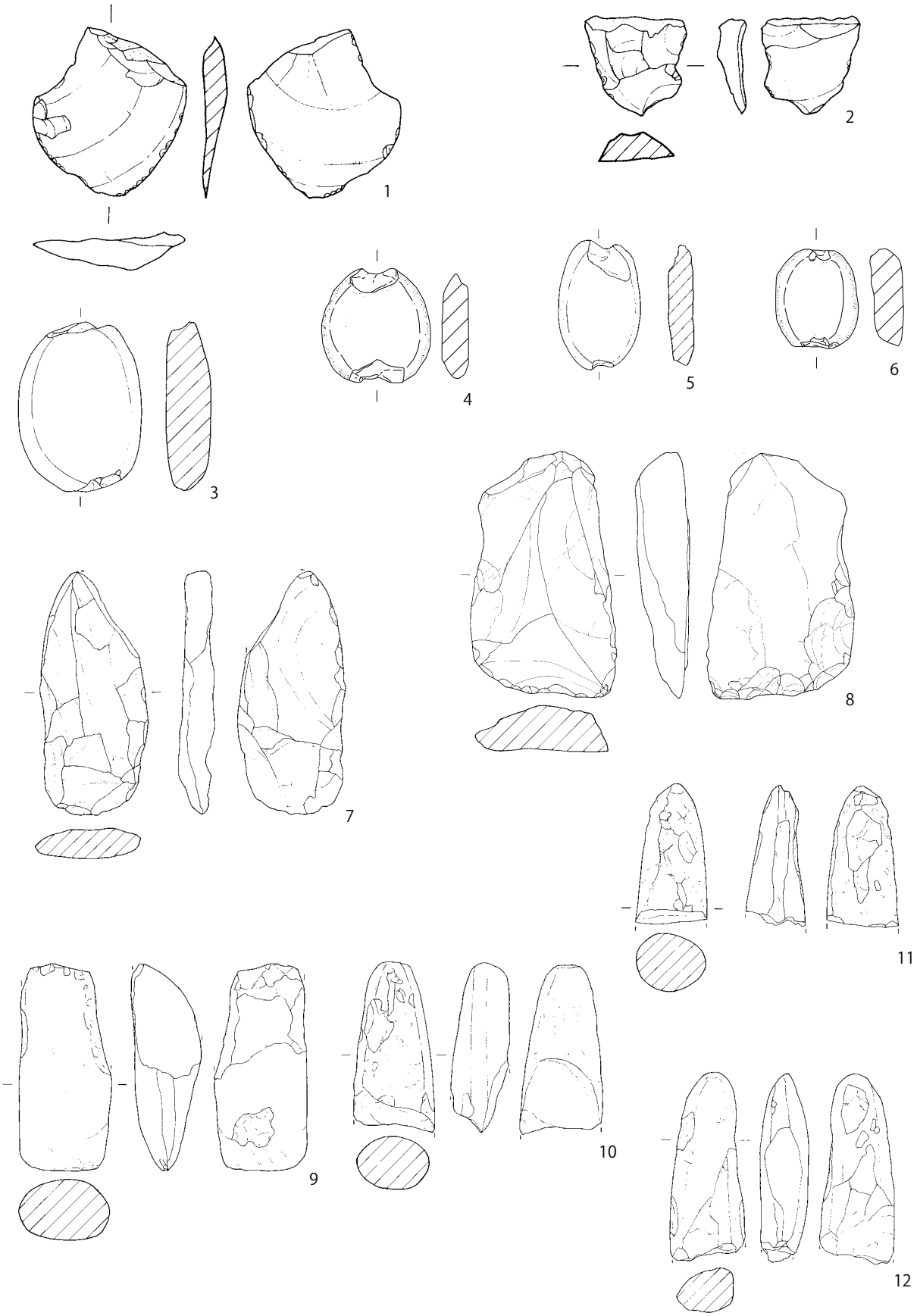
第 92 図 9 ～第 93 図 6 は磨製石斧である。第 92 図 9 ～ 11 は身が厚く楕円形をしたものである。



第 90 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（52）



第 91 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（53）



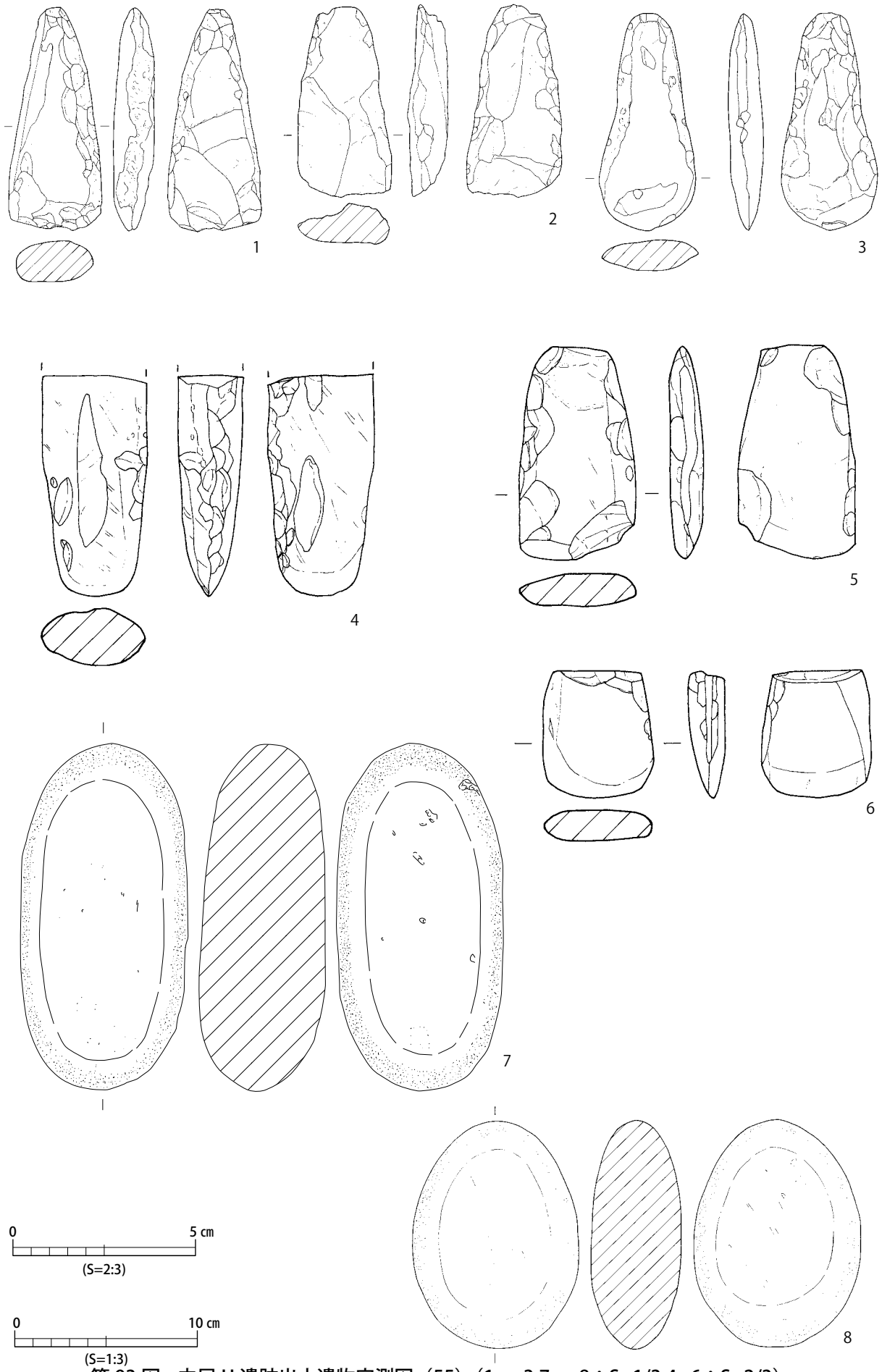
第 92 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（54）（1・2：S=2/3,3~12:S=1/3）

9 は基部を欠損し、刃部の一部も欠損が認められるが、ほぼ全面に研磨が施されている。片岩製である。10 は刃部を欠損し、表面の基部の一部も欠損する。全体に敲打痕が残り、基部先端は研磨される。頁岩製である。11 は刃部を欠損し、基部はおもに敲打痕が残り、表面、左側面、裏面に研磨痕がわずかにみられる頁岩製である。12 は刃部を欠損し、表面と裏面の一部に研磨痕がわずかにみられる。片岩製である。第 93 図 1 ～ 3 は身が扁平な形態のものである。1 は刃部を欠損する。表面の右側縁を平坦に研磨し、左側縁は敲打痕がみられる。裏面は表面が剥落しているが、左側縁は敲打痕がみられる。頁岩製である。2 は基部、刃部を欠損する。表面にわずかに研磨面がみられる。片岩製である。3 は表面が剥落し、両側縁、および裏面に敲打痕がみられる。裏面の両側縁には加工調整された剥離面がみられる。頁岩製である。4 ～ 6 は小型品である。石材はいずれも頁岩である。4 は表裏が一部剥落するが、線状痕がみられる。右側縁は敲打痕と調整剥離痕がみられる。5 は厚さが薄く、扁平である。刃部の一部を欠損するが、全面に研磨がなされている。6 は刃部片である。全面に研磨が施される。

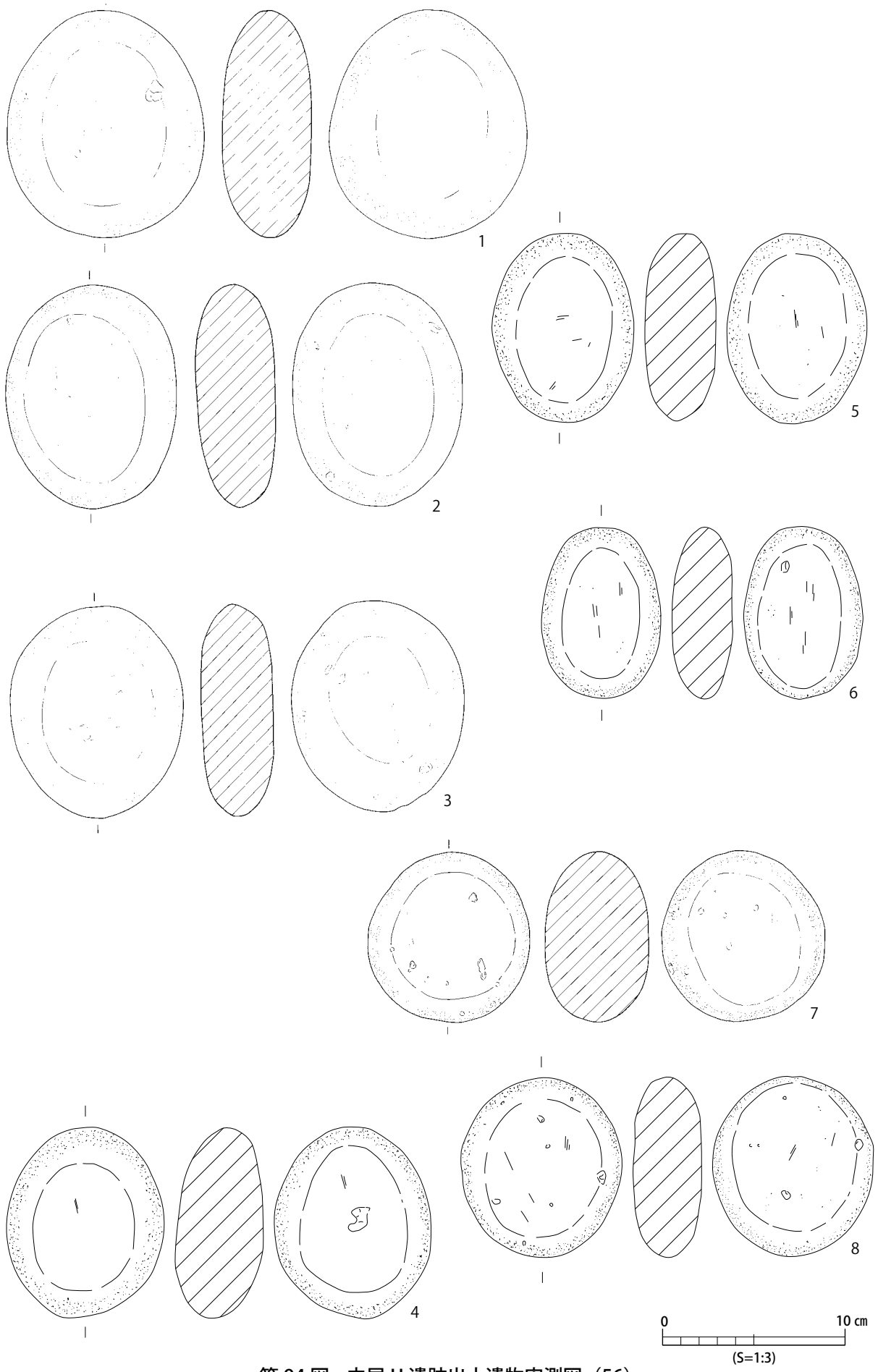
第 93 図 7 ～第 95 図 2 は磨石である。7 は平面形が長細い楕円形を呈するものである。安山岩製である。第 93 図 8 ～第 94 図 6 は平面形が楕円形を呈するものである。このうち、第 93 図 8 は左右側面の一部にわずかな平坦面がみられる。安山岩製である。第 94 図 1 ～ 3、5 は凝灰岩製、4 は閃緑岩製である。6 は砂岩製である。第 94 図 7 ～第 95 図 2 は平面形が円形に近い形態を呈するものである。第 94 図 7、第 95 図 2 は凝灰岩製、第 94 図 8、第 95 図 1 はデイサイト製である。第 95 図 3 ～第 97 図 6 は敲打痕が認められる敲石兼磨石である。3 は上下面に敲打痕が認められ、裏面左縁を欠損する。安山岩製。4 ～ 6 は全面に敲打痕が認められるものである。4 は上面左縁上半部を欠損する。凝灰岩製である。5 は凝灰岩製、6 は安山岩製である。7 ～第 96 図 1 は上下端に敲打痕が認められる。7 ～第 96 図 1 は凝灰岩製である。2 は上端および右縁上半部に敲打痕が認められる。安山岩製である。3 は下端に敲打痕が認められる。石材は不明である。第 96 図 4 ～第 97 図 4 は側面の一部に敲打痕が認められるものである。このうち、4 は左側縁および下端に敲打痕が認められる。閃緑岩製である。第 97 図 1 は裏面の左側面上半部と右側面下半部に敲打痕が認められる。デイサイト製である。2 は右側縁から下端にかけて敲打痕が認められる。砂岩製である。3 は右側縁から下端、左側縁にかけて敲打痕が認められる。凝灰岩製である。4 は上端から右側縁、下端にかけて敲打痕が認められる。デイサイト製である。5、6 は断面形態が扁平なもので、5 は側縁のほぼ全周に敲打痕が認められる。デイサイト製である。6 は表面中央部および側縁全周に敲打痕が認められる。凝灰岩製である。

第 98 図 1 ～第 99 図 2 は凹石である。このうち、第 98 図 1、2 は表面中央部に凹部があり、このうち 1 は全面が磨滅する。デイサイト製である。2 は表面中央部にみられる凹部は磨滅し、上下端と左右端部に敲打痕が認められる。デイサイト製である。第 98 図 3 ～第 99 図 2 は表裏の中央部に凹部を有するものである。第 98 図 3、4 は側面の一部にも凹部が認められ、いずれも凹部は磨滅している。ともに安山岩製である。5 は上下端に敲打痕が認められる。デイサイト製である。6 は下端および左側面の一部に敲打痕が認められる。安山岩製である。第 99 図 1、2 は平面形が円形に近い形態のものである。いずれも安山岩製である。このうち、1 は表面の一部に研磨面が残る。2 は断面が扁平な形態のものである。周縁に敲打痕が認められる。

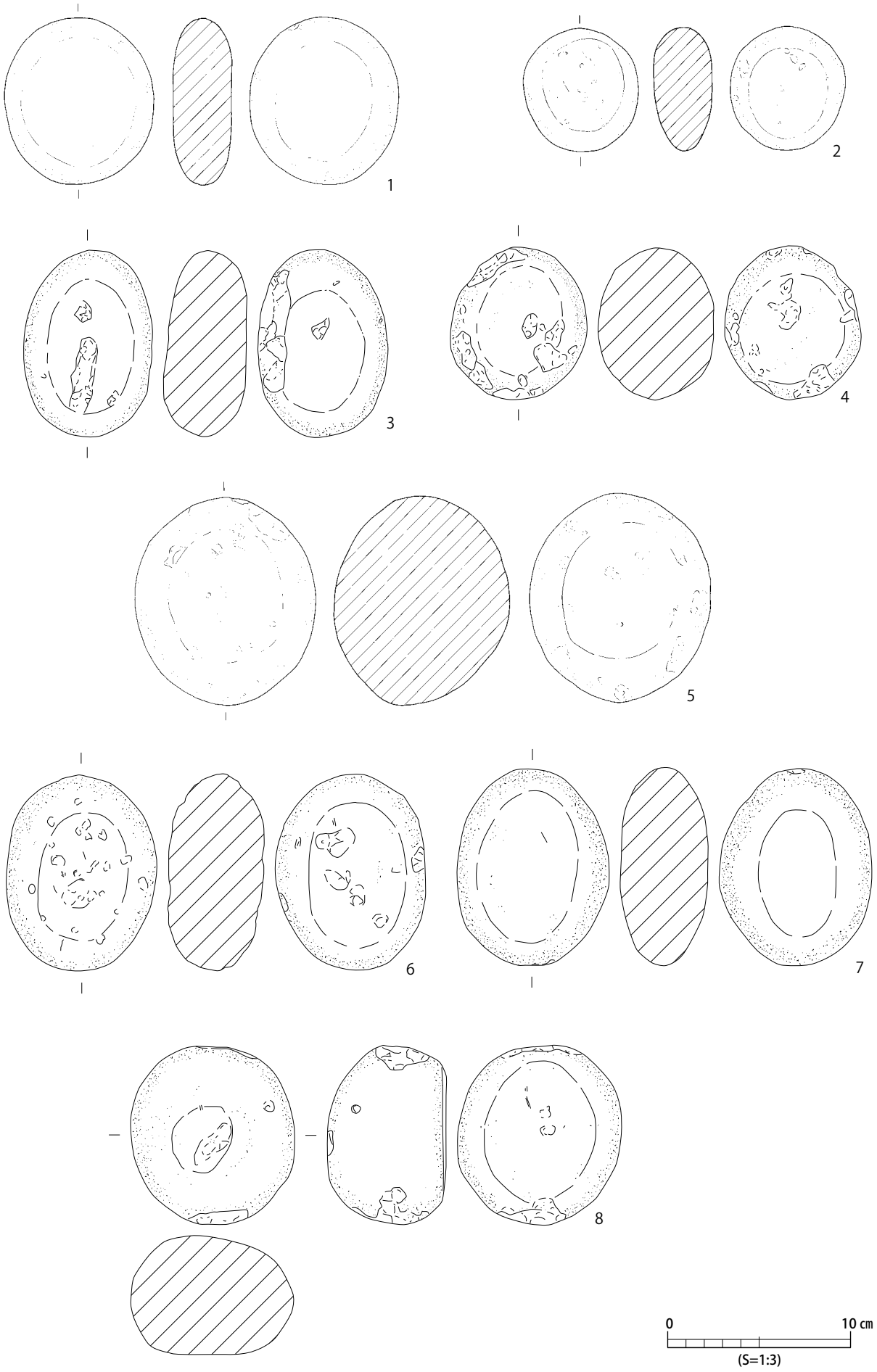
第 99 図 3 ～第 101 図 2 は石皿である。このうち、第 99 図 3、第 100 図 1 は平坦な使用面を



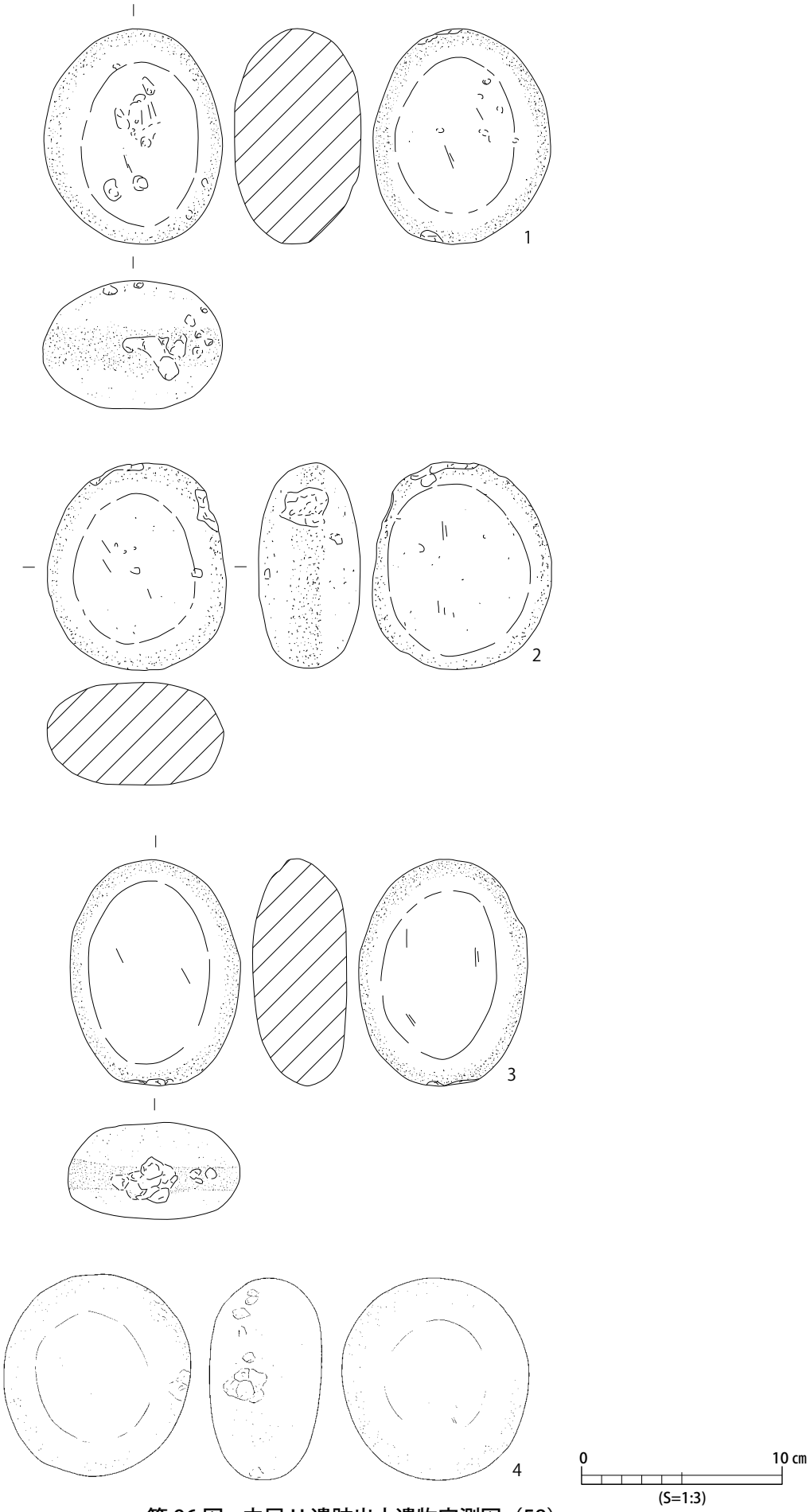
第 93 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（55）（1 ～ 3,7 ～ 8：S=1/3,4~6：S=2/3）



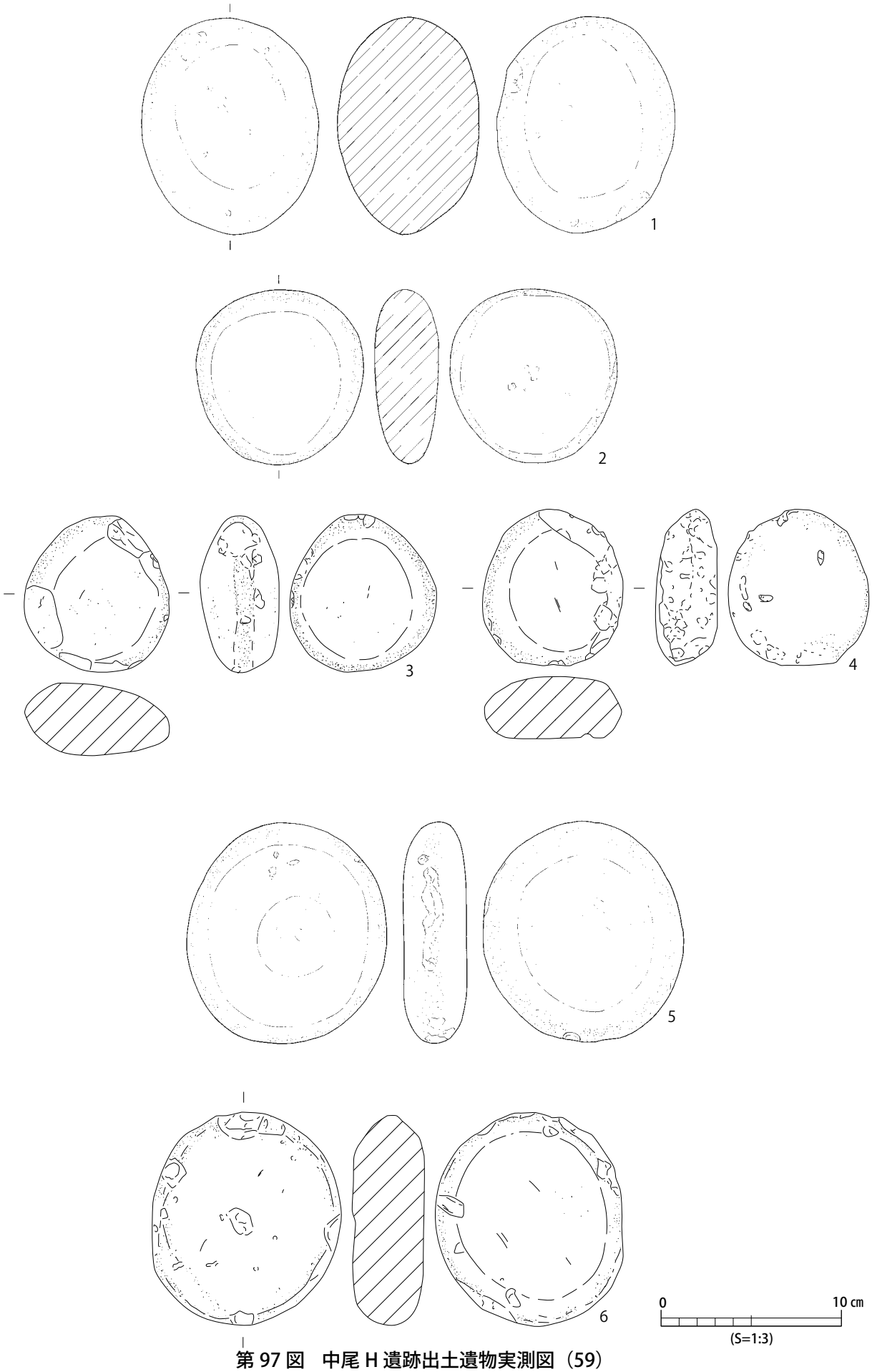
第 94 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（56）



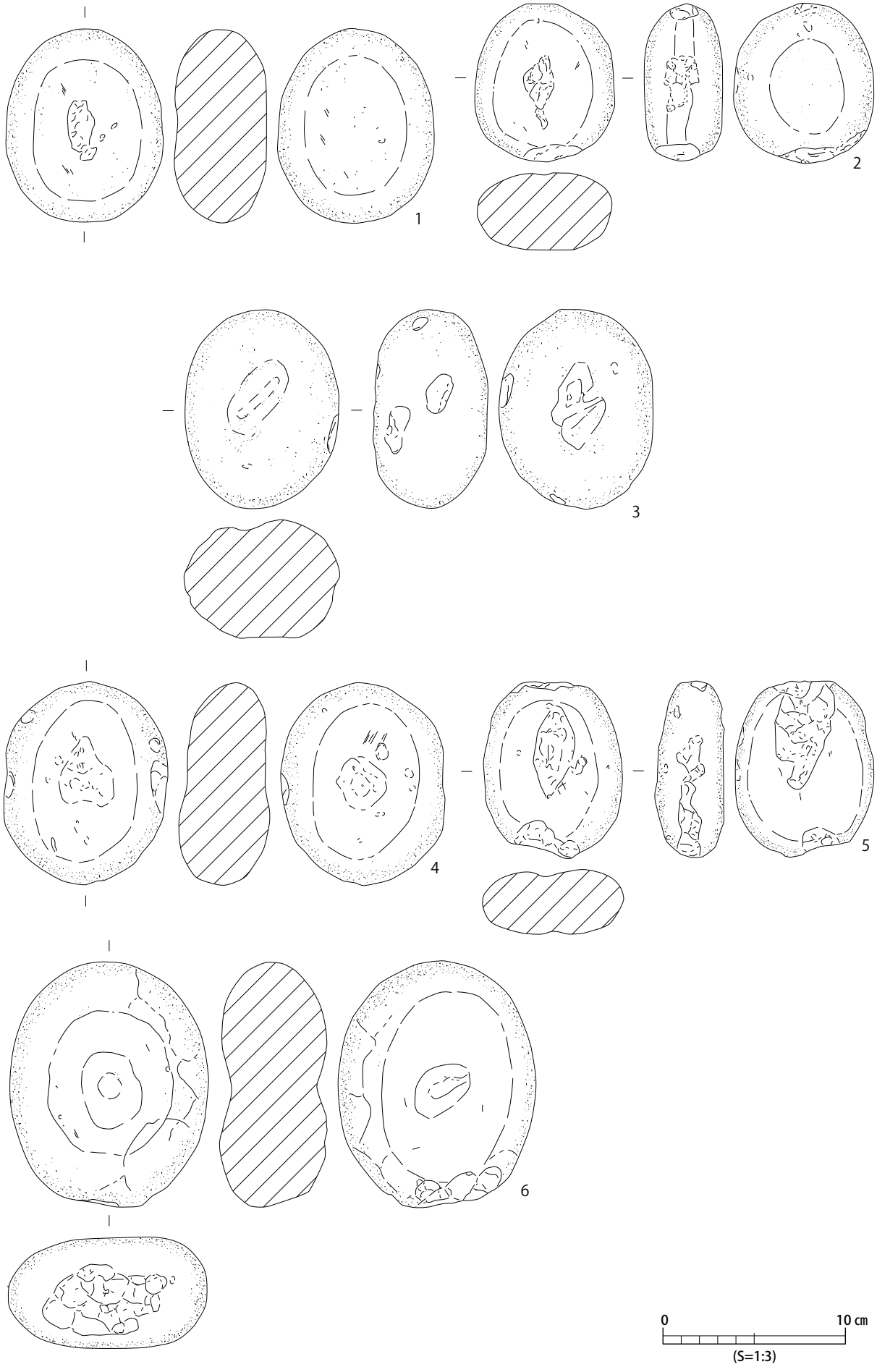
第 95 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（57）



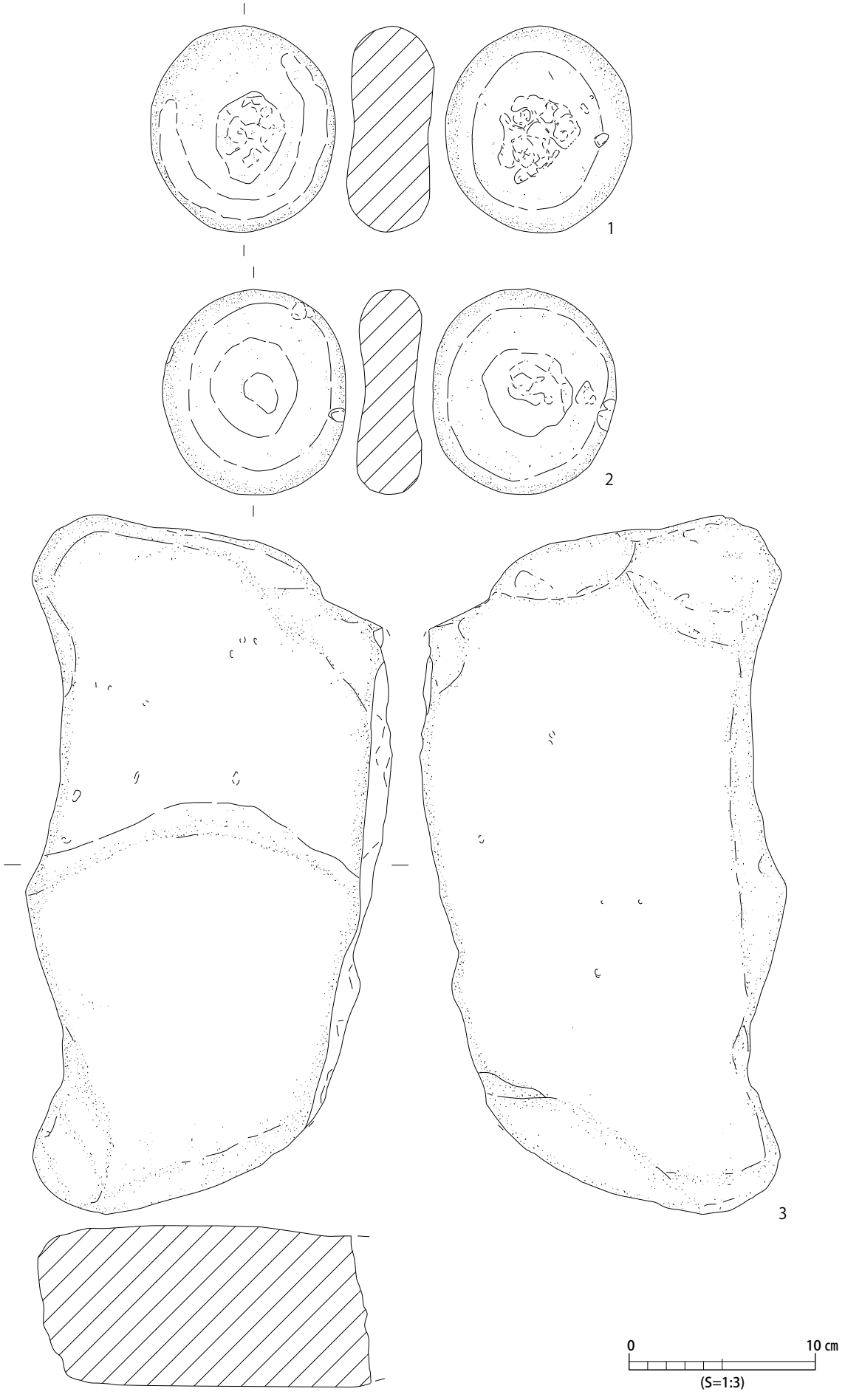
第 96 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（58）



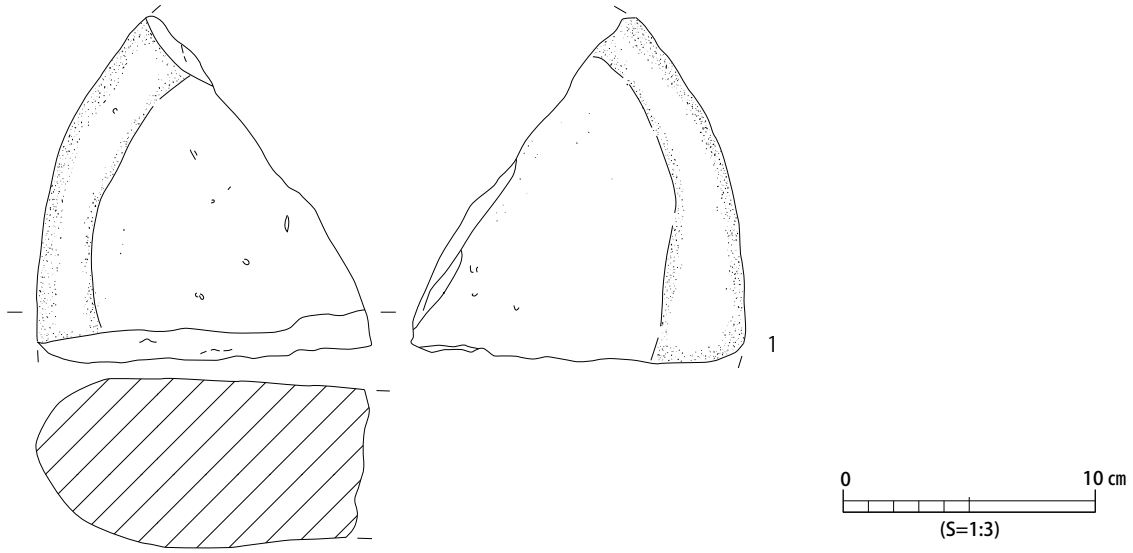
第 97 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（59）

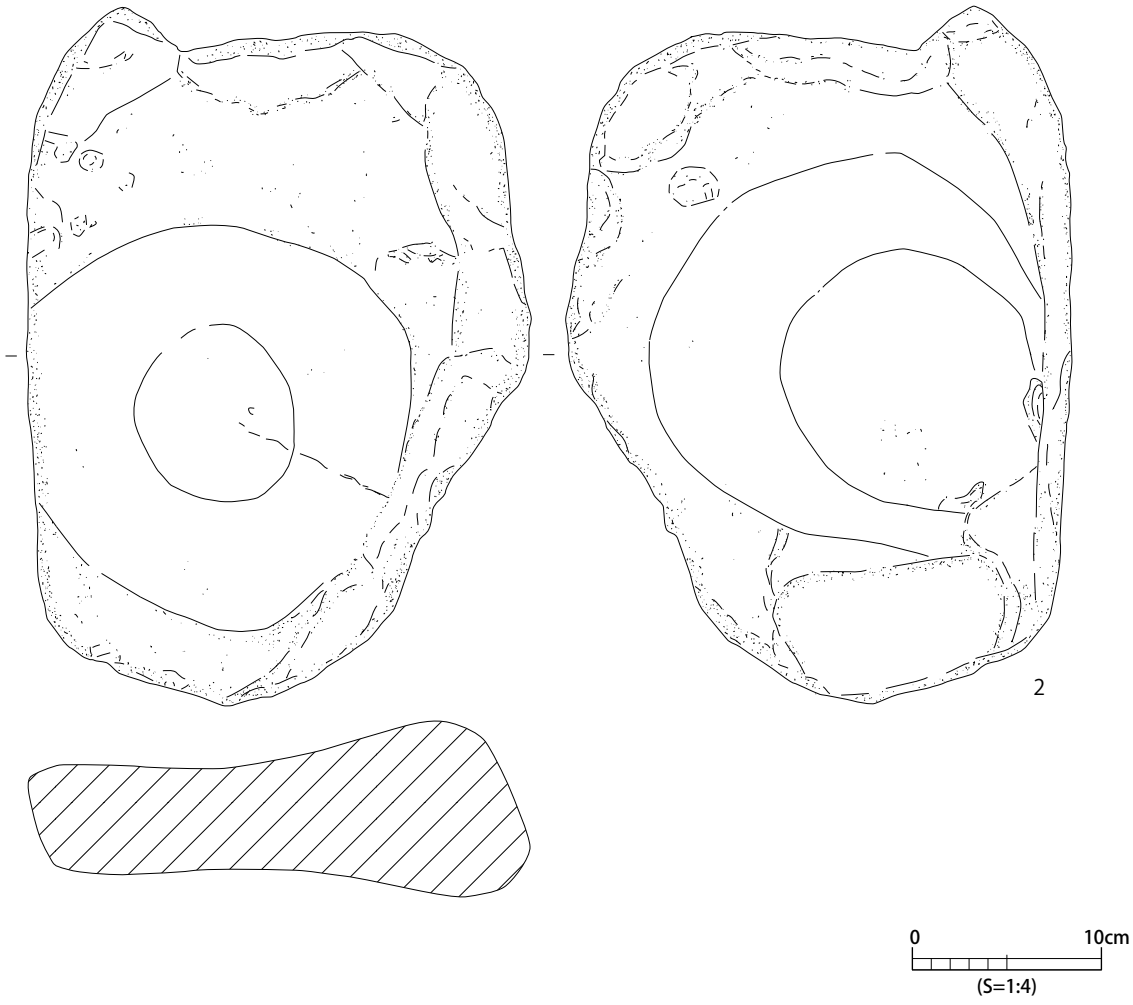


第 98 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（60）

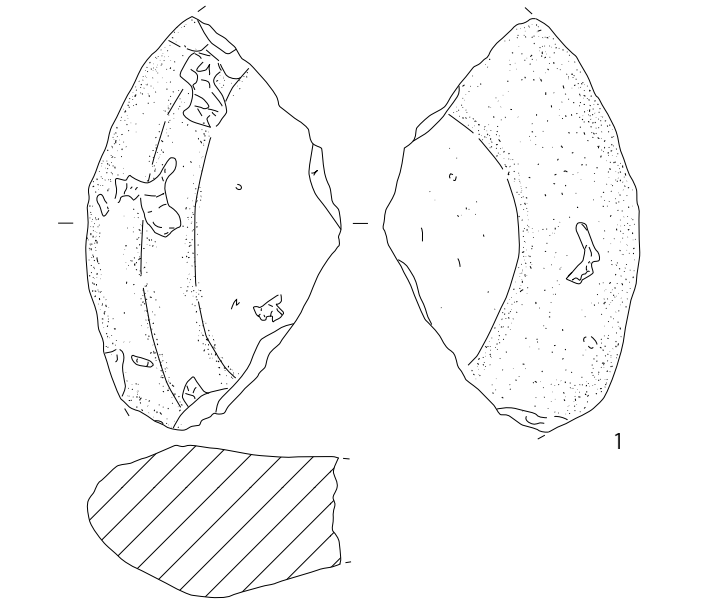


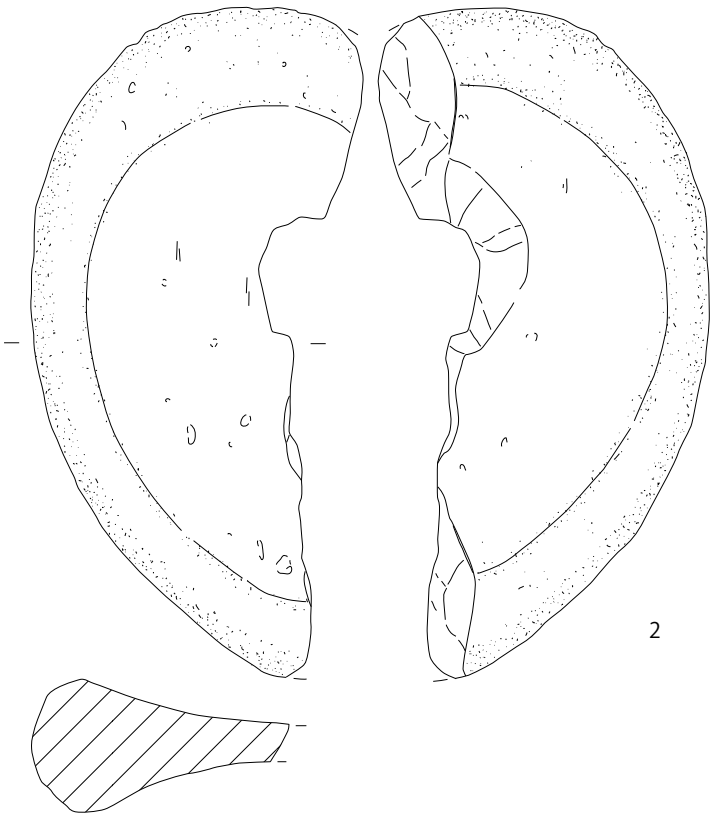
第 99 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（61）

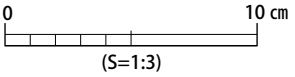




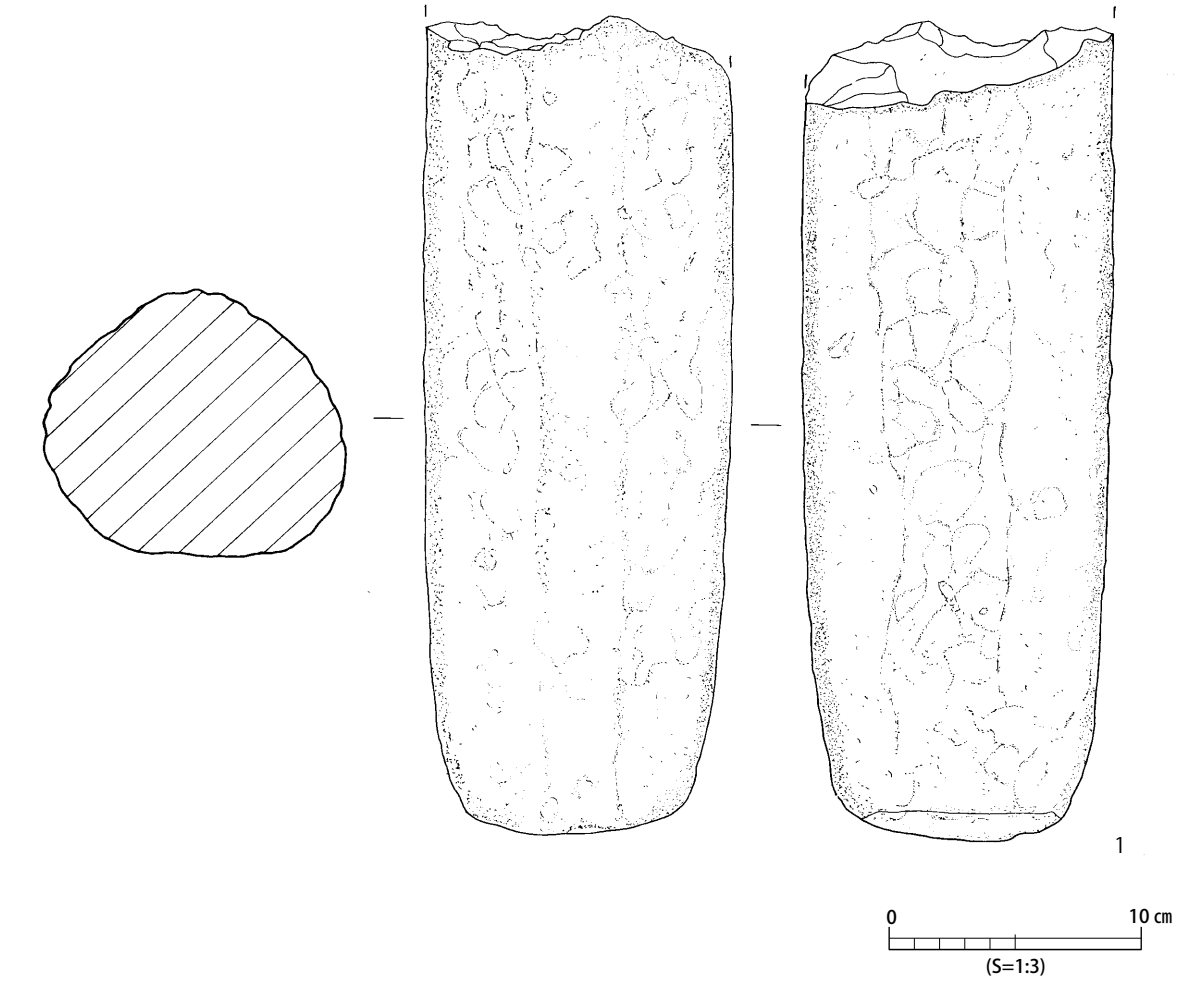
第 100 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（62）（1：S=1/3,2：S=1/4）



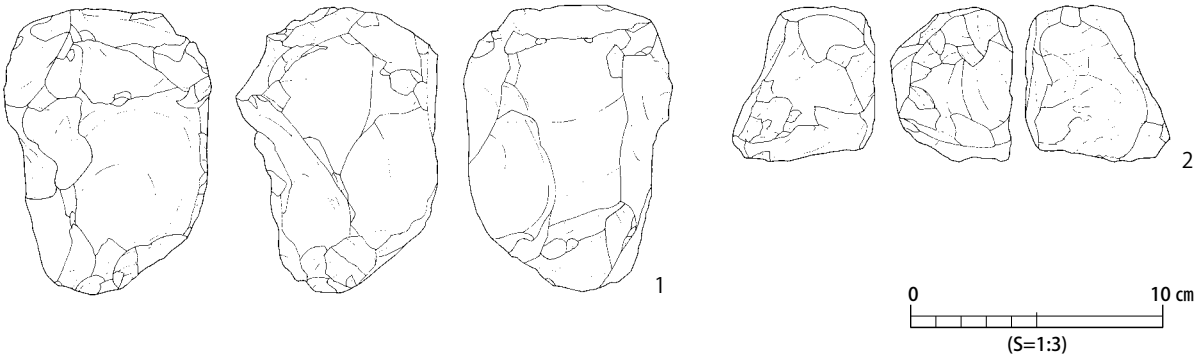




第 101 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（63）



第 102 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（64）（1：S=1/3,2：S=1/4）



第 103 図　中尾 H 遺跡出土遺物実測図（65）

有する石皿である。3 は大形の扁平な石を素材とし、右側縁は意図的に破砕した可能性もある。表裏面に使用面が認められる。受熱により赤変した箇所がみられる。花崗岩製である。第 100 図 1 も花崗岩を素材とするが、大半を欠損する。表裏面に使用面が認められる。第 100 図 2 ～第 101 図 2 は表裏面に皿状に凹む使用面を有している。第 101 図 1 は大半を欠損し、一部しか残存していない。安山岩の扁平な礫を素材とする。2 は左半分を欠損する。扁平な安山岩の礫を素材とし、両面にみられる使用面は深く凹んでいる。花崗岩製である。

第 102 図 1 は 2 － 2 － 4 グリッドの青灰色砂礫層から出土した長さ 33,6㎝、幅 12.8㎝、厚さ 11,2㎝、重量 7.50 ｋｇを測る大型石棒である。頭部を欠損しており、その形状は不明である。表面の稜の脇および裏面中央部に面的な敲打痕が認められ、両側面と基部の一部にも敲打痕が認められる。石材はデイサイトである。

第 102 図 2 は 2 － 2 － 4 グリッドの青灰色砂礫層から出土した線刻石である。長さ 23.5㎝、幅 26.6㎝、厚さ 9.5㎝、重量 8.37kg を測る扁平な礫を素材としている。表面と正面、右側面に断面形がカマボコ状を呈する深さ 5㎜程度の線刻が施されている。表面は左右両脇に節理に直交する縦方向の直線状をした線刻を施したのちにＶ字状をした線刻が加えられている。左右の線刻はほぼシンメトリーな構成となっている。左右の線刻に挟まれた中央部下半には擦痕とみられる線状痕がわずかに看取される。表面に施された 2 条の縦方向の線刻は正面の上部に連なり、また右側面にも表面から連なる斜走する線刻が認められる。裏面に線刻は確認できない。石材はデイサイトであるが、大型石棒の素材となったデイサイトに比べて緻密である。

第 103 図 1、2 は石核である。いずれも玉髄製である。1 は求心的に剥離が行われているが、上端および右側面に自然面をとどめる。2 は下端の一部に自然面をとどめる。求心的に剥離が行われており、ブロック状を呈している。

図版（写真）156 － 1、2 は珪化木である。表面が磨滅しており、周辺の海岸から採取されたとみられる。使用痕はいずれも観察できない。1 は長さ 30.9㎝、幅 7.3㎝、厚さ 7.3㎝、重量 1.35Kg を測る。2 は長さ 25.5㎝、幅 10.8㎝、厚さ 4.7㎝、重量 2.0Kg を測る。

（渡辺　聡）

第６章　縄文時代における中尾Ｈ遺跡の性格

中尾Ｈ遺跡の縄文土器について

中尾Ｈ遺跡１・２区の青灰色砂礫層からは多量の縄文土器が検出された。これらは旧市井川の自然流路跡ないしその影響を受けたとみられる遺物包含層からの出土であり、一括性に欠けるものの、石見東部地域においてこれほど多量の縄文土器が検出された例はこれまでになく、今後の研究深化を期するうえで貴重な資料を提供したといえる。ここでは口縁部資料を中心として分類を行い、その位置づけについて若干の考察を加えたい。分類別の口縁部点数は表１のとおりである。

縄文前期土器（Z1 類）

Z1 類（第 39 図１～７）は月崎下層Ⅱ類土器に相当する。

縄文中期土器（C1・２類）

C 類（第 39 図８～ 15）は船元式に相当する。

C1 類（第 39 図 8、9）は船元Ⅰ式に相当し、8 は船元Ⅰ式Ａ類、9 は船元Ⅰ式Ｆ類に比定できる。

C2 類（第 39 図 10 ～ 13）は船元Ⅲ式に相当するとみられる。10、12 は船元Ⅲ式Ｂ類、11 は船元Ⅲ式Ｃ類に比定できる。

縄文後期有文土器（K1 類～ K11 類）

K1 類（第 39 図 16 ～ 18）は中津式に相当する。

K2 類（第 39 図 19 ～第 41 図１、第 55 図２～６、第 56 図７～第 57 図９、 第 57 図 13、14）は福田 K2 式（暮地式）併行期に相当する。

K3 類（第 41 図２～第 42 図８、第 43 図９、第 55 図７～第 56 図４、第 57 図 15）は成立期縁帯文土器に相当する。

K4 類（第 42 図９～第 43 図８、10、第 59 図 14 ～ 18）は概ね成立期縁帯文新段階から崎ヶ鼻１式に相当する。

K5 類（第 43 図 11、12）は口縁部外面に横走する沈線文を施すもの。時期は不詳である。

K6 類（第 43 図 13 ～ 18、第 44 図１～６）は縄文地の深鉢・鉢である。

K7 類（第 56 図５、第 57 図 10、11）は口縁部内面ないし口縁端部に沈線文を施す浅鉢。時期は不詳である。

K8 類（第 56 図６）は単節 RL 縄文と円形刺突文が施される浅鉢。成立期縁帯文土器ないし、崎ヶ鼻１式に相当するとみられる。

K9 類（第 57 図 12）は口縁部内面を肥厚し、その部位に縄文を回転施文する浅鉢。縁帯文成立期から崎ヶ鼻１式にかけてのものとみられる。

K10 類（第 57 図 16 ～ 19）は肩部に刻目を有する「く」字形に屈曲する浅鉢。

K11 類（第 59 図 12）は口縁部外面に沈線文を施す壺。時期は不詳である。

無文土器（M １類～ M13 類）

M1 類（第 44 図７～第 45 図７）は口唇部に刻目を有する深鉢・鉢である。第 44 図７、８は成立期縁帯文土器とみられる。

M2 類（第 46 図 3 ～ 6、第 46 図 19 ～第 55 図 1）は無文深鉢。

M3 類（第 45 図 8 ～ 18）は口縁部内面を肥厚する深鉢。8 ～ 16 は指頭により押捺されている。崎ヶ鼻 1 式に伴うとみられる。

M4 類（第 46 図 7 ～ 13）は口縁部外面を肥厚する土器。成立期縁帯文土器から崎ヶ鼻 1 式に伴うとみられる。

M5 類（第 46 図 14）は口縁部を屈曲し、その内面を肥厚する深鉢。

M6 類（第 46 図 15、16）は口縁部が外反する鉢。

M7 類（第 46 図 17、18）は口縁部が外反し、胴部が内湾する鉢。

M8 類（第 46 図 1 、2）は把手・突起類。成立期縁帯文土器とみられる。

M9 類（第 57 図 20 ～第 58 図 3）は内折ないし強く内湾する浅鉢。

M10 類（第 58 図 4 ～ 14、16）はボウル形浅鉢。

M11 類（第 58 図 15、17 ～第 59 図 4 ）は皿形浅鉢。

M12 類（第 59 図 5 ～ 11）は「く」字形に屈曲する浅鉢

M13 類（第 59 図 13）は口縁部外面を肥厚する壷。崎ヶ鼻 1 式に伴うとみられる。

Z1 類は月崎下層Ⅱ類（註 1 ）に比定できるものである。本発掘調査では月崎下層Ⅱ類に併行するとみられる曽畑式終末期の資料は確認されていないが、出雲地域では板屋Ⅲ遺跡（角田 1998、原田 2003）やサルガ鼻洞窟遺跡（柳浦 2005）などから一定量出土しており、安定的に組成することが想定される。今後、中尾Ｈ遺跡の周辺部において発掘調査が行われれば、曽畑式終末期の資料が確認される可能性は十分に考えられるだろう。

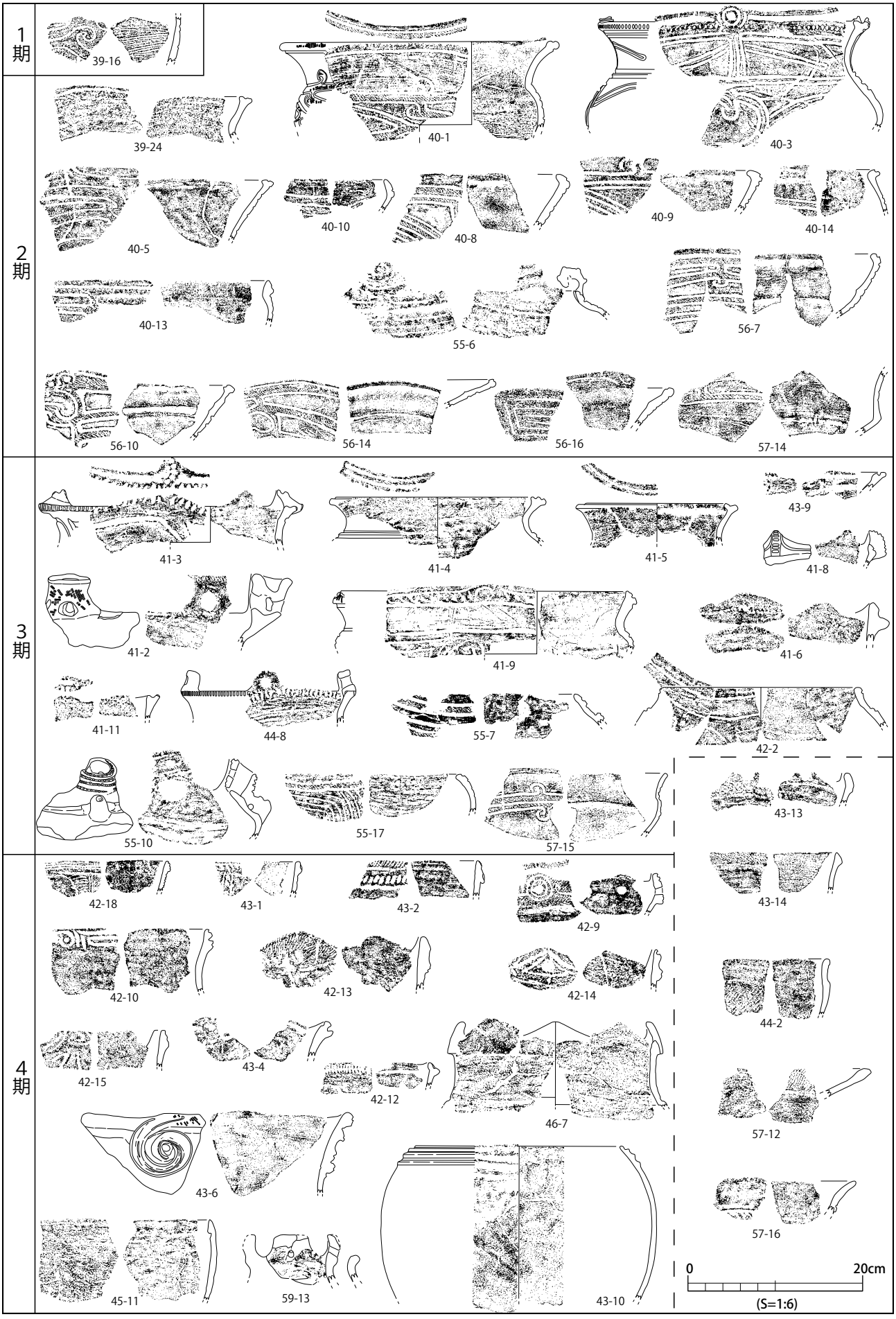
船元式土器は胴部片を含めて 19 点出土しており、そのうちの 8 点を図褐している。口縁部資料は間壁編年（間壁 1971）の船元Ⅰ式、Ⅲ式に比定できるが、非掲載資料を含めて胴部片には船元Ⅱ式や波子式が含まれている可能性もある。第 39 図 11 のように二枚貝による器面調整は山陰地方の船元式や波子式に特徴的にみられるものである。波子式は鳥取市の布勢遺跡（中村徹ほか 1981）や益田市匹見町の寺ノ前遺跡（栗田・渡辺 2003）などで出土しており、因幡から石見西部までその分布域が認められる。伴出が当然予想される型式であるが、出土資料中の口縁部片には確認することができなかった。資料数が総体的にすくないことに起因するのではないかと考えられ、今後、周辺部で調査が行われれば、出土する可能性が高いであろう。

縄文後期土器は有文土器のうちで 9 割強を占めている。それらは縄文後期初頭から前葉のものであり、福田 K2 式古段階（五明田式）に断続期が認められるものの、暮地式から崎ヶ鼻 1 式にかけてほぼ継続的に認められる。この時期の資料は石見東部ではすくなく、本地域における該期の土器様相を解明するうえで貴重な資料を提供することとなった。出土資料は一括性に乏しい自然流路跡ないし遺物包含層からの検出であるが、地域ごとの編年の整備と当時における地域間関係を究明していくうえで、このたびの発見の意義は大きいと思われる。

以下、本遺跡から出土した縄文後期土器の時期区分を試みてみたい。第 5 章で掲載した資料のうち、おもな資料を配列したものが第 104 図であり、中尾後期 1 期から 4 期と仮定した各時期と出雲地域における比較的一括性が高いとみられる土器群との対照は表 2 に示した。

分類					細別	類別	器種別	有文：無文	合計
有文	深鉢・鉢	Z 1類			5 (0.7%)	5 (0.7%)	5 (0.7%)	5 (0.7%)	694 (100%)
		C 1類			2 (0.3%)	2 (0.3%)	2 (0.3%)	2 (0.3%)	
		C 2類			3 (0.4%)	3 (0.4%)	3 (0.4%)	3 (0.4%)	
		K 1類	沈線文		1 (0.1%)	2 (0.3%)	70 (10.1%)	116 (16.7%)	
			不明		1 (0.1%)				
		K 2類	磨消縄文	単節ＲＬ縄文	6 (0.9%)	19 (2.7%)			
				無節Ｒ縄文	1 (0.1%)				
			沈線文		8 (1.2%)				
			不明		4 (0.6%)				
		K 3類	縄文	単節ＲＬ縄文	1 (0.1%)	17(2.5%)			
			沈線文		14 (2.0%)				
			隆帯文		1 (0.1%)				
			不明		1 (0.1%)				
		K 4類	磨消縄文	単節ＬＲ縄文	1 (0.1%)	22 (3.2%)			
				単節ＲＬ縄文	4 (0.6%)				
				無節Ｌ縄文	2 (0.3%)				
			沈線文		13 (1.9%)				
			隆帯文	単節ＲＬ縄文	1 (0.1%)				
				隆帯文のみ	1 (0.1%)				
		K 5類	沈線文		2 (0.3%)	2 (0.3%)			
		K 6類	単節ＬＲ縄文		1 (0.1%)	8 (1.2%)			
			単節ＲＬ縄文		7 (1.0%)				
	浅鉢	K 2類	磨消縄文	単節ＲＬ縄文	17 (2.4%)	23 (3.3%)	44 (6.3%)		
			沈線文		3 (0.4%)				
			不明		3 (0.4%)				
		K 3類	磨消縄文	単節ＲＬ縄文	3 (0.4%)	15 (2.2%)			
				無節Ｒ縄文	1 (0.1%)				
			沈線文		10 (1.4%)				
			隆帯文		1 (0.1%)				
		K 7類	沈線文		3 (0.4%)	3 (0.4%)			
		K 8類	縄文	単節ＲＬ縄文	1 (0.1%)	1 (0.1%)			
		K 9類	縄文	単節ＬＲ縄文	1 (0.1%)	1 (0.1%)			
		K 10類	斜行沈線文		1 (0.1%)	1 (0.1%)			
	壷	K 4類	沈線文		1 (0.1%)	1 (0.1%)	2 (0.3%)		
		K 11類	沈線文		1 (0.1%)	1 (0.1%)			
無文	深鉢・鉢	M 1類	直行	焼成前穿孔あり	2 (0.3%)	21 (3.0%)	527 (75.9%)	568 (81.8%)	
				その他	15 (2.2%)				
			斜行		3 (0.4%)				
			鋸歯状		1 (0.1%)				
		M 2類			478 (68.9%)	478 (68.9%)			
		M 3類	指頭押捺文		9 (1.3%)	11 (1.6%)			
			肥厚のみ		2 (0.3%)				
		M 4類			10 (1.4%)	10 (1.4%)			
		M 5類			1 (0.1%)	1 (0.1%)			
		M 6類			2 (0.3%)	2 (0.3%)			
		M 7類			2 (0.3%)	2 (0.3%)			
		M 8類			2 (0.3%)	2 (0.3%)			
	浅鉢	M 9類			4 (0.6%)	4 (0.6%)	40 (5.8%)		
		M 10類			16 (2.3%)	16 (2.3%)			
		M 11類	稜あり		5 (0.7%)	11(1.6%)			
			口縁端部内面肥厚		3 (0.4%)				
			その他		3 (0.4%)				
		M 12類			9 (1.3%)	9 (1.3%)			
	壷	M 13類			1 (0.1%)	1 (0.1%)	1 (0.1%)		

表１　中尾Ｈ遺跡　縄文土器口縁部個体数



第 104 図　中尾 H 遺跡の縄文後期土器分類配列図

<table>
<tr><th>型 式</th><th colspan="3">出 雲 地 域</th><th>中尾H遺跡</th></tr>
<tr><td>中 津 Ⅰ 式</td><td colspan="3">九日田ＳＫ02・03・08</td><td>＋</td></tr>
<tr><td>中 津 Ⅱ 式</td><td colspan="2" rowspan="2">（築山縄文集中地点）</td><td rowspan="2">（五明田 SD1）</td><td>1期</td></tr>
<tr><td>福田 K2 式古段階 (五明田式)</td><td>＋</td></tr>
<tr><td>福田 K2 式新段階 (暮地式)</td><td>面白谷ＳＩ07</td><td>川平Ⅰ土器溜まり</td><td>2期</td></tr>
<tr><td>成立期縁帯文土器古段階</td><td colspan="2">（北原本郷ＤＴ04）</td><td rowspan="2">（北原本郷 DT05）</td><td rowspan="2">3期</td></tr>
<tr><td rowspan="2">成立期縁帯文土器新段階</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>勝負ＳＩ01</td><td colspan="2" rowspan="2">（林原土器溜まり 6・7）</td><td rowspan="3">4期</td></tr>
<tr><td rowspan="2">崎 ヶ 鼻 1 式</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="3">御領田竪穴住居跡、五明田ⅢＳＩ1</td></tr>
</table>

表 2　中尾Ｈ遺跡の縄文後期土器と出雲地域における一括資料等との対照表

中尾後期 1 期とした時期は K1 類とした一群にあたる。後期 1 期として掲げた第 39 図 6 は松江市の九日田遺跡（岡崎 2000）出土資料を基準に設定された九日田式（柳浦 2003）に類似するものであるが、厳密にはその直後の型式と考えられる出雲市の築山遺跡土器集中部（米田 2005）にみられる中津Ⅱ式に併行するものであろう。

中尾後期 2 期とした時期は暮地式や福田Ｋ２式に併行する段階である。K2 類とした一群と M 1 類としたもののうち、貫通孔を有する資料（第 45 図 6･7）や内面に稜を有する資料（第 45 図 7）、M11 類のうち、内面に稜を形成する皿形浅鉢（第 58 図 18・19）などが相当する。なお、同時期の資料は大田市の中祖遺跡（角田 2007）や波根川遺跡（渡辺・糸川 2012）においても確認されている。口縁部破片でみると K2 類とした有文土器では深鉢・鉢が 5 割弱、浅鉢が 5 割強を占めている。文様別では深鉢・鉢は磨消縄文土器と沈線文土器がほぼ拮抗しているものの、浅鉢では 9 割弱が磨消縄文土器である。全体では磨消縄文土器が 7 割弱を占めており、以降の時期に比べて磨消縄文土器の割合は高い。縄文の撚りは 2 段右撚りが 9 割強を占めている。中尾後期 2 期以降も 2 段右撚りが主体となるが、その比率は低下していく傾向にあるようである。有文浅鉢では内面に稜を形成する皿形が主体となる。

この K2 類とした一群の大半は暮地式（千葉 2005）の範疇の土器とみられるが、福田 K2 式新段階に相当する資料（第 40 図 8、9）も 2 例含まれており、これらは他地域からの搬入品の可能性もある。この時期の比較的一括性が高いとみられる資料は松江市玉湯町の面白谷 SI07（柳浦 2006）や、やや新相にあたる資料を含むと考えられる雲南市の川平Ⅰ遺跡土器溜まり（是田 2003）などを挙げることができ、それらの資料群にみられる様相と重なる部分が多いとみられるが、出土資料中には多重方形区画文意匠がみられる精製浅鉢（第 56 図 16）などの特徴的な類型も含まれており、若干の地域色を窺うことができる。この文様意匠は福田Ｋ２式・宿毛式の直後の型式となる松ノ木式（出原 1992）に主体的にみられるものである。同様の文様意匠を施す福田Ｋ２式・宿毛式新段階併行期の浅鉢は益田市匹見町の広戸 B 遺跡出土資料（渡辺友千代・栗田美文 2007　第 7 図 12）、深鉢・鉢ではその終末期にあたるともみられる山口県上関町の田ノ浦遺跡出土資料（石井龍彦ほか 2007　第 31 図 81、第 32 図 86）を挙げ得るのみであり、稀有な例といえる。松ノ木式土器にみられる多重区画文意匠の系譜を考えるうえで鍵となる資料として評価されるべきものである。現状ではこの段階の多重区画文意匠を有する土器は散見される程度にすぎないが、中国地方では石見地域と周防地域に分布が限られており、本例は石見西部を含めた本州西端部地域からの影響を受けた土器である可能性も考慮される。その系譜の究明については今

後の資料の蓄積が待たれる。

中尾後期３期と仮定した時期は縁帯文成立期の段階である。本分類の K3 類や M1 類とした第 44 図 7・8、M9 類が相当する。K6 類・K９類・K10 類・M12 類も後期３期から伴うとみられるが、どの個体が K3 類に伴うものなのか明らかにし得ない。口縁部破片でみると K3 類の深鉢・鉢と浅鉢の器種別比率はほぼ拮抗している。文様別では深鉢・鉢は縄文施文資料をわずか２点しか確認することができないのに対して、沈線文土器は９割弱の高比率となっている。浅鉢も沈線文土器が７割弱を占めている。K3 類全体では沈線文土器が８割弱と優勢となっており、先行期とは比率が逆転している。磨消縄文手法が低調となることも本地域における当該期の特徴の一つであると考えられる。有文浅鉢では強く内湾するボウル形浅鉢が主体を成している。

成立期縁帯文土器の有文深鉢は、千葉氏（1990）が指摘されたように上面施文型よりも口縁部が斜め上方に立ち上がる前面施文型がより新相を示しているとみられ、K3 類のうちでも第 41 図６～９とした前面施文型の口縁部形態をもつ資料群は上面施文型をした第 41 図２～５の資料群より後出の傾向にあると捉えることができる。本遺跡の成立期縁帯文土器は松ノ木式に類似する資料が大半を占めているが、頸部に細密条痕は施されないものの、口縁部を厚くＴ字形に肥厚した布勢式に類似する資料（第 41 図６・7）も含まれており、出雲地域と類似相にあることを指摘できる。第 57 図 15 は３本沈線による磨消縄文帯が横走するものの、上下に対称的に配された鉤手文は２本沈線による磨消縄文帯からなっており、福田Ｋ２式新段階の後継型式として位置づけることができるであろう。なお、この図案は貝谷遺跡の鉢形土器（神柱ほか 2002　第 33 図 13）にも確認することができる。第 42 図２の隆帯を貼付した鉢形土器には主文様と帯文様を連繋する部位に刺突文が加えられており、同様の刺突文は上述の浅鉢（第 57 図 15）にも認められることから、この地域に特徴的な施文手法といえるかもしれない。

出雲地域の縁帯文成立期から崎ヶ鼻１式の古段階にかけての資料は北原本郷 DT05（熱田ほか 2007）、林原土器溜まり６・７（久保田・稲田ほか　2007）を比較的良いまとまりを示す一群としてその候補に挙げ得るが、北原本郷 DT 05 にみられる特徴的な口縁部形態と胴部文様を有する類型（熱田ほか 2007　第 111 図 6）や、頸部に細密条痕を有する布勢式（熱田ほか 2007　第 111 図 4）を組列する事例はいまのところ島根県内では斐伊川上流域以外には確認することができず、その後継型式とみられる林原土器溜まり６・７出土資料のように口縁部に刻目文を有する深鉢を高い比率で伴出する事例も斐伊川上流域以外では見出しがたい状況にある。北原本郷 DT05 出土資料や林原土器溜まり６・７出土資料は一定の地域色を備えた資料群として評価するのが妥当であろう。中尾後期３期と仮定した一群は斐伊川上流域にみられる成立期縁帯文土器の様相と重なる部分を有するものの、やや相異する点もあることを看過し得ない。島根県における縁帯文成立期の地域相は、頸部に細密条痕を有する布勢式と松ノ木式類似土器が組列する斐伊川上流域、細密条痕を欠くものの、Ｔ字形口縁を有する布勢式類似土器と松ノ木式類似土器が組列する神戸川中流域および石見東部地域、江津市波子遺跡（宍道 1974、足立 1987、松本・新海 1988、原 1989）のように松ノ木式類似土器から構成される石見中部地域、松ノ木式類似土器と橋詰式土器（幸泉 2005）が組列する匹見町から津和野町にかけての石見西部地域にそれぞれ地域差を看取することができ、以上の相異をもとに地域区分を行うことが可能であるように見込まれるが、当該期の資料が確認されていない空白地や資料の不足により様相が不明瞭な地域も少なくないことから、よ

り具体的な地域区分の設定については今後に期すべきところが多い。

中尾後期 4 期と仮定した時期は、口縁部の外面肥厚に特徴づけられる縁帯文成立期新段階から千葉氏（千葉 1989）の崎ヶ鼻 1 式の段階にあたり、K4 類のほか、M3 類・M13 類とした資料が相当する。K9 類・K10 類・M4 類・M7 類・M12 類は後期 3 期から引き続いて組列するとみられるが、個別の資料がどちらの時期に帰属するのか判別しかねる。口縁部破片のみを対象として K4 類の内訳をみると、磨消縄文土器が 3 割強、沈線文土器が 6 割弱、隆帯文土器が 1 割弱となっており、磨消縄文土器の比率がやや高まりをみせていることが判る。この時期の有文浅鉢は K10 類の一部が相当するとみられるが、数量はすくなく、有文浅鉢の占める割合は先行期に比べて減少傾向にあるのではないかと推測される。

K 4 類とした口縁部を外面肥厚する深鉢の口縁部文様帯にみられる刻目文（第 43 図 1 ～ 3）は後期 3 期の第 41 図 3・9、さらに後期 2 期の第 40 図 3 などと類似を窺うことができ、また同心円文（第 42 図 9・10）についても後期 3 期の第 41 図 9、後期 2 期の第 40 図 3 などに系統をたどることが可能であるように考えられる。本遺跡出土資料においても暮地式から崎ヶ鼻 1 式への漸進的な変化を想定することができるであろう。梯子状の文様意匠を有する資料（第 42 図 18）は中尾後期 2 期、3 期と仮定した先行期の資料群のなかに類似例を求めることはできないが、同文様意匠は福田 K 2 式新段階の土器では福田貝塚（泉 1989　Fig. 16―889）、津島岡大遺跡第 17 次調査地点（岩崎・野田・高田 2005　図 63 － 97）、成立期縁帯文土器では家の後Ⅱ遺跡（熱田ほか 2007　第 32 図 15）、津島岡大遺跡第 3 次調査地点（山本 1992　図 23 － 52）、田益田中遺跡（伊藤・下澤・山麿 1999　第 22 図 57）、小森岡遺跡（千葉 1990　図 14 － 105）などに類例がみられ、系譜的な繋がりをうかがうことができるのではないかと考えられる。本例は後期 4 期と仮定した時期のうちでも比較的古い段階に位置づけることができるものであろう。また、大ぶりな渦巻状隆帯文を貼り付けた資料（第 43 図 6）と同様の資料は確認できないが、貝谷遺跡では細い隆帯を垂下させた資料（神柱ほか 2002　第 39 図 4・5）があり、それらとの類似をうかがえることから、崎ヶ鼻 1 式併行期に含めておきたい。隆帯文を水平に貼り付けた深鉢（第 43 図 10）も類例は知られないが、崎ヶ鼻 1 式併行期とみられる五明田遺跡 S I 4 出土の無文土器（山崎 2010　第 27 図―38）や、津雲 A 式とみられる香川県永井遺跡（渡部 1990　第 312 図―3986）、徳島県貞光前田遺跡（泊強 2011　第 344 図－ 3253）の資料などと器形の類似を窺うことができ、崎ヶ鼻 1 式併行期に位置づけることができるであろう。

M3 類とした口縁部内面を肥厚させ、指頭で押捺した粗製深鉢は崎ヶ鼻 1 式から沖丈式まで伴うとされている（熱田 2007）。本遺跡では崎ヶ鼻 1 式以降の有文土器は確認できないことから、出土資料は崎ヶ鼻 1 式に伴うものとみられる。この口縁内面肥厚指頭押捺文土器の共伴の有無は崎ヶ鼻式分布圏の内部における東西の地域差を示す指標になると理解され、崎ヶ鼻 1 式に併行するとみなされる資料としては管見に触れるかぎり、当遺跡出土例が沿岸部ではその西限をなす事例となろう。本調査によって崎ヶ鼻 1 式分布圏の西部域に特徴的な型式組列がすくなくとも石見東部地域沿岸部まで確認されたことになる。

このように中尾後期 4 期の有文土器のなかには出雲地域の既存資料中に見いだすことができない類型も含まれていることから、若干の地域色をみることもできるが、総体的には出雲地域にみられる土器様相と緊密性が高いとみられ、縄文時代後期初頭から前葉にかけてこの地域は出雲地

域とほぼ共通の土器分布圏を形成していたと推測される。

底部片は 381 点出土している。これらのなかに縄文前期や中期に帰属すると考えられる資料は確認できない。底部形態と底部径の内訳は表３のとおりである。出土資料は単純期のものではなく、中津Ⅱ式から崎ヶ鼻１式まで時期幅が認められることから他遺跡との厳密な比較はさし控えたいが、幸泉氏（2004）の分析法に倣い、深鉢・鉢の底部について検討を行うと、底径が８㎝から 11㎝におさまるものが計測不能の個体を除いて全体の約７割を占めており、この傾向は該期の島根県東部にみられる様相（幸泉 2004）とおおむね一致するようである。底部形態に目をむけると、幸泉氏（2004）により出雲地域に特徴的であるとされた低平高台が含まれている一方、暮地式から縁帯文成立期を主体とする江津市波子遺跡（松本・新海 1988）に特徴的にみられるハ状高台（幸泉 2004）も確認することができ、本地域はその地理的立地と符合するように出雲地域と石見中央部の土器様相が交錯する地帯に位置していたことが想定されよう。

石見地方東部では縄文時代の遺物がこれほど多量に検出された調査例はなく、その出土量は石見地方沿岸部においても例をみることができないものである。中尾Ｈ遺跡出土の縄文土器は従来、実態がやや不明瞭であった石見東部地域における縄文時代後期初頭から前葉にかけての土器様相を考察するうえでの基礎資料になるものと思われる。

底部片	形態					底径										合計
	平底	高台底	凹底	その他	不明	～5㎝	～6㎝	～7㎝	～8㎝	～9㎝	～10㎝	～11㎝	～12㎝	～13㎝	～14㎝	計測不能	
深鉢・鉢	211	57	25		54		1	7	15	38	39	35	12	10	3	187	347
	60.8%	16.4%	7.2%	0.0%	15.6%	0.0%	0.3%	2.0%	4.3%	11.0%	11.2%	10.1%	3.5%	2.9%	0.9%	53.9%	100%
浅鉢	9	19	3	3		3		2		3	5	5	3	1		12	34
	26.5%	55.9%	8.8%	8.8%	0.0%	8.8%	0.0%	5.9%	0.0%	8.8%	14.7%	14.7%	8.8%	2.9%	0.0%	35%	100%

表３　中尾Ｈ遺跡　縄文土器底部個体数

石棒ならびに線刻石について

中尾Ｈ遺跡の２－２－４グリットの青灰色砂礫層からは直径約 11㎝を測る大型石棒（註 2）と長さ 23.5㎝、幅 26.6㎝を測る線刻石が約 2.5 ｍ離れた位置から出土している（第 33 図）。本遺跡出土の縄文土器には縄文時代前期中葉、中期初頭から中葉、後期初頭から前葉の資料が認められるが、有文土器の約９割は暮地式から崎ヶ鼻１式に相当する資料であり、これらの精神文化に関わるとみられる石器類も縄文時代後期初頭から前葉に帰属する可能性が高いと考えられる。

縄文時代後期初頭から前葉の大型石棒は島根県内では縁帯文成立期から崎ヶ鼻２式の時期に帰属すると推測されていた北原本郷遺跡（熱田ほか 2007、幡中 2011）の例が知られていたが、出雲以西では確認されていなかった。管見（中四国縄文研究会編 2011、九州縄文研究会編 2012）に触れるかぎり、縄文時代後期初頭から前葉の大型石棒としては本例が列島最西端の出土例となろう。

縄文時代に属すると考えられる文様が線刻された石製品は、島根県下では本遺跡のほか、原田遺跡（勝部 2006、熱田 2007）、北原本郷遺跡（東山 2005）、下鴨倉遺跡（杉原 1981）、平田遺跡（坂本 1997、2000）、中原遺跡（角田 1999）、茶屋谷遺跡（田中 1998）、ヨレ遺跡（渡辺 1993）、大蔭遺跡（宮田 2010）、浜子遺跡（深田ほか 2008）などで出土している。これらの最大長と最大幅、重量をみると、本例やヨレ遺跡例（渡辺 1993　第８図　SX－１検出資料）の大型品と長さ 15㎝、幅 10㎝、重量 1,500 ｇ未満に収まる小型品とに大別することができる。本稿で

は当遺跡例やヨレ遺跡例のように扁平で据わりのよい台石状をした自然石を素材とし、両手に余るほどの大きさをもつ大型品を線刻石とし、片手ないし両手に収まる程度の大きさのものを線刻礫として扱うこととしたい。その大きさや形態差から考えると、線刻石は据え置いた状態での使用状況を想定することができ、線刻礫は手に収めて扱われた使用状況が推測される。

中四国地方では縄文時代に帰属するとみられる線刻石は本例を含めて３例を挙げ得るにすぎない。益田市匹見町のヨレ遺跡例は、縄文後期後葉から晩期にかけて形成されたとみられる配石遺構に伴って検出されている。四国地方では愛媛県久万高原町の山神遺跡（長井 1975）の資料が知られ、工事中の出土品ではあるが、周辺に縄文時代以降の遺跡がまったく存在しないことから、縄文時代のものと推測されている。中尾Ｈ遺跡の線刻石は線刻が両脇からほぼ均等な位置に配分されており、直線状とＶ字状をした線刻はシンメトリーな構成となっている。直線状をした線刻を多条に重ねたヨレ遺跡例や碁盤目状をした線刻に斜行する線刻を重ねた山神遺跡例とは異なるものである。但し、本例も抽象的な線刻であり、それ以上の具体的な意味合いについて解釈することには躊躇を覚えるが、大型石棒と線刻石が近い位置から出土していることや石材に類似が認められること、線刻石の直線状をした左右の線刻の幅が大型石棒の直径とほぼ一致していることなどは注意され、両者が一対の関係にあった可能性も考慮される。

石器石材について

中尾Ｈ遺跡の石器石材（表７）は剥片では玉髄が約９割を占めており、おなじく小形剥片石器の素材となったとみられる黒曜石、サヌカイト、安山岩はあわせて１割程度に過ぎない。玉髄は簡易的に刃部を形成した二次加工剥片ないし、微細な剥離痕を有する使用痕剥片の素材に特化しているようであり、一方、入念な細部加工が施された石匙や石鏃などの剥片石器類はサヌカイトないし黒曜石製を主体としている。弥生時代中期から古墳時代前期の遺物を中心とした高原遺跡出土の剥片には玉髄が１点みられるものの、９割以上は黒曜石によって占められており、中尾Ｈ遺跡とは対照的な石材組成といえる。玉髄による石核・剥片類が比較的高い比率で出土した事例として暮地式を主体とする松江市玉湯町の面白谷遺跡 SI07（柳浦 2006）や、縄文時代中期から弥生時代とみられる松江市石屋遺跡（石川・小山 2011）が挙げられるものの、これまで松江市以西では玉髄の石核・剥片類が多量に出土した縄文時代遺跡は確認されていなかった。出雲山間部では玉髄による石核・剥片類が高い比率で出土した遺跡を確認することができない現状からすれば、玉髄は日本海沿岸部ルートから搬入された可能性が高いと推測される。また、縄文後期前半にみられる抉入石器はこれまで出雲地域にのみ確認されていた特徴的な刃器であり、島根県の沿岸部地域では最西端の出土例となる。あわせて出雲地域とのかかわりを示す資料といえるだろう。

石見東部地域の縄文時代遺跡の時期消長について

中尾Ｈ遺跡から出土した縄文土器には縄文前期中葉の月崎下層Ⅱ類、中期前半の船元Ⅰ式からⅢ式、後期初頭から前葉の中津Ⅱ式から崎ヶ鼻１式にかけての資料が確認された。前期終末、および後期初頭に間断が認められるが、今後、周辺部において発掘調査が行なわれれば、遺構を伴う集落跡が検出される可能性もあり、本調査では検出されなかった他時期の土器型式が確認されることも考えられる。石見東部地域（大田市）における縄文時代遺跡の時期消長を示したものが

		旧大田市							旧仁摩町											旧温泉津町	
		中尾Ｈ	門	東灘	波根川	神田	引ノ子	夏焼	庵寺	古屋敷	五丁	千後田	善興寺橋	仁摩大橋	立平浜（石川）	川向	坂灘	鳥居原	久根ヶ曽根	中祖	福波湊
草創期							■														
早期	大川式																				
	神宮寺式																				
	神並上層式																				
	黄島式																				
	高山寺式																				
	穂谷式																				
	天道ヶ尾式																				
	平栫式																				
	塞ノ神式、観音堂 18 層～ 17 層																				
	菱根式																				
	島根大学構内 1 次式																				
	福呂Ⅰ式																		▒		
前期	長山馬籠式																		▒		
	西川津式																	■	■		
	轟Ｂ式																	■			
	轟Ｂ式、羽島下層Ⅱ式																				
	轟Ｂ式、北白川下層Ⅰａ式																				
	轟Ｂ式、北白川下層Ⅰｂ式																				
	北白川下層Ⅱａ式																				
	北白川下層Ⅱｂ式																				
	月崎下層Ⅱ類、曽畑式	■												■							
	里木Ⅰ式																				
	大歳山式																	■			
中期	鷹島式																				
	船元Ⅰ式	■																			
	船元Ⅱ式、波子式	▒											■	■		■					■
	船元Ⅲ式、波子式	■											■	■		■					■
	船元Ⅳ式																				
	里木Ⅱ、Ⅲ式																				
	矢部奥田式、北白川Ｃ式、（神原）																				
後期	中津Ⅰ式												■	■			■				
	中津Ⅱ式	■											■	■							
	五明田式（福田 K2 式古段階）							■					■							■	■
	暮地式（福田 K2 式新段階）	■		▒	■								■	■							
	成立期縁帯文土器	■											■	■							
	崎ヶ鼻１式	■	■										■		■						
	崎ヶ鼻２式																				
	沖丈式																				
	権現山式古段階																				
	権現山式新段階										■										
	元住吉山Ⅱ式																				
	宮滝式										■		■	■							
	滋賀里Ⅰ式												■	■							
晩期	滋賀里Ⅱ式																				
	滋賀里Ⅲａ式																				
	原田式古段階																				
	原田式中段階																				
	原田式新段階					■					■						■				
	突帯文Ⅰ期										■	▒	■	■							
	突帯文Ⅱ期										■		■	■							
	突帯文Ⅲ期								■	■	■	■	■			■					

ほぼ確実 ■　可能性高 ▒　可能性あり ▒

表４　石見東部地域（大田市）における縄文時代遺跡の消長

表４である。

石見東部地域では縄文時代中期中葉（波子式）、後期初頭から前葉（中津式から崎ヶ鼻１式）、晩期終末期（突帯文期）に遺跡数の増加現象がみられるものの、飯南町や奥出雲町のように長期にわたる土器型式の存続を確認することができる縄文時代遺跡は検出されていない。また、遺跡の存在を確認することができない時期も長期におよんでいる。こうした現状からすれば、縄文時代における本地域の人口規模は比較的小規模であったように解釈することもできるが、本調査によって縄文時代遺跡の分布が希薄である石見東部地域においても多量の縄文時代の遺物をともなう遺跡が存在することを確認することができた意義は大きいと思われ、潟湖をひかえていた当地域においても今後、多数の縄文時代遺跡や存続期間が長期におよんだ縄文時代の集落跡が検出される可能性は十分に考慮される。今後の調査による新たな進展に期待したい。

註１）潮見氏（1968）によって設定された月崎下層Ⅱ類には北白川下層Ⅰｂ式に相当するとみられる資料（潮見 1968 第 25 図 69,70）も含まれており、本稿でＺ１類とした一群はそれらの資料を除いた押引文土器に類似する資料といえる。ただし、山陰中部の月崎下層Ⅱ類類似土器にみられる二枚貝条痕調整については在地の先行型式以来の器面調整手法が受け継がれたと解釈するのが妥当であろう。

註２）大下氏（2010）は、７～８㎝以上の太さをもつものを大型石棒として区分しつつも、「個々の資料の性状により、資料の実体を勘案して、５㎝以上を大型品として適宜判断する」とされている。

［引用・参考文献］

足立克己 1987「山陰石見地方における縄文後期前～中葉土器について」『東アジアの考古と歴史』中、岡崎敬先生退官記念事業会

熱田貴保ほか編 2007『家の後Ⅱ遺跡・北原本郷遺跡２』島根県教育委員会

熱田貴保ほか編 2007『原田遺跡（3）－５～７区の調査』島根県教育委員会

石井龍彦・安村隆博・児玉勉 2007『田ノ浦遺跡』山口県埋蔵文化財調査センター

石川崇・小山泰生 2011『財団法人松江市教育文化振興事業団 2011　松江市文化財報告書第 143 集　ニトリ松江店新築工事に伴う石屋遺跡発掘調査報告書』松江市教育委員会

泉拓良 1989「縄文土器」『福田貝塚資料　山内清男考古資料２』奈良国立文化財研究所資料第 32 冊、奈良国立文化財研究所

伊藤晃・下澤公明・山麿康平 1999『田益田中（笹ヶ瀬川調節池）遺跡』岡山県教育委員会

岩崎志保･野崎貴博･高田貫太ほか 2005『津島岡大遺跡 16 －第 17･22 次調査－』岡山大学埋蔵文化財調査研究センター

稲田陽介 2012「山陰地方の縁帯文土器－地域性からみた土器編年の再編－」『初期縁帯文土器群の成立と展開』中四国縄文研究会

遠藤浩之 1989『引ノ子遺跡・灰取遺跡』大田市教育委員会

大國晴雄 1994「歴史編　第１章　原始古代の社会」『温泉津町誌　上巻』温泉津町

大國晴雄ほか 1999『下多根・神田』大田市教育委員会

大國晴雄・遠藤浩之・坂根健悦 2005『東灘遺跡』大田市教育委員会

大下明 2010「近畿地方における大型石棒の受容と展開（上）－頭部二段傘状大型石棒の創出－」『縄文・弥生移行期の石製呪術具３』、小林青樹編

大庭俊次ほか 2010『梨ノ木坂遺跡・庵寺古墳群・庵寺遺跡Ⅱ』島根県教育委員会

岡崎雄二郎編 2000『九日田遺跡発掘調査報告書』松江市教育委員会

角田徳幸編 1994『神南地区県営圃場整備事業に伴う埋蔵文化財調査報告書』湖陵町教育委員会

角田徳幸 1998『板屋Ⅲ遺跡』島根県教育委員会

角田徳幸編 1999『中原遺跡』島根県教育委員会

角田徳幸編 2007『中祖遺跡範囲確認調査報告書』島根県教育委員会

勝部智明ほか編 2006『原田遺跡（2）－２区の調査－』島根県教育委員会

神柱靖彦ほか編 2002『貝谷遺跡』島根県教育委員会

川原和人ほか編 2007『南外２号墳・勝負遺跡』島根県教育委員会

九州縄文研究会編 2012『縄文時代における九州の精神文化』

久保穣二郎 1987「鳥取県下における後期前葉から中葉にかけての縄文土器の変遷について－ SI01 出土 No.9 土器の編年的位置付け－」『森藤第１・森藤第２遺跡発掘調査報告書』鳥取県東伯郡東伯町教育委員会

久保田一郎・稲田陽介ほか 2007『林原遺跡』島根県教育委員会

栗田美文・渡辺友千代 2003『寺ノ前遺跡・畷遺跡』匹見町教育委員会

是田敦ほか編 2003『尾白Ⅰ遺跡・尾白Ⅱ遺跡・家ノ脇Ⅱ遺跡３区・川平Ⅰ遺跡』島根県教育委員会

幸泉満夫 2004「山陰地方における縄文時代後期社会の小地域性」『考古論集－河瀬正利先生退官記念論文集』河瀬正利先生退官記念事業会

幸泉満夫・幸泉文子 2005「九州の成立期縁帯文土器」『研究報告』第 31 号、山口県立博物館

幸泉満夫 2009「中国・四国地方における口胴縄文系土器群の成立と展開」『島根考古学会誌』第 26 集　島根考古学会

坂本諭司ほか編 1997『平田遺跡』木次町教育委員会

坂本諭司編 2000『平田遺跡　第Ⅲ調査区』木次町教育委員会

潮見浩 1968「月崎遺跡」『宇部の遺跡』宇部市教育委員会

宍道正年 1974『島根県の縄文土器集成Ⅰ』

杉原清一編 1981『下鴨倉遺跡緊急発掘調査報告』仁多町教育委員会

田中昭久編 1998『上組団地茶屋谷遺跡発掘調査報告書』佐田町教育委員会

千葉豊 1989「縁帯文系土器群の成立と展開－西日本縄文後期前半期の地域相」『史林』72 巻 6 号

千葉豊 1990 第３章１『小森岡遺跡』兵庫県城崎郡竹野町教育委員会

千葉豊 1990「近畿北部・山陰東部の成立期縁帯文土器」『小森岡遺跡』兵庫県城崎郡竹野町教育委員会

千葉豊 2005「西日本縄文後期土器編年研究の現状と課題」『縄文時代』16 号、縄文時代文化研究会

中四国縄文研究会編 2011『中四国地方縄文時代の精神文化』

出原恵三 1992「松ノ木式土器の提唱とその意義」『松ノ木遺跡Ⅰ』本山町教育委員会

泊強編 2011『徳島県埋蔵文化財センター調査報告書第 35 集　貞光前田遺跡　西部テクノスクール建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』徳島県教育委員会　財団法人徳島県埋蔵文化財センター

長井数秋・清水栄盛 1976『山神遺跡』山神遺跡学術調査委員会

中村徹ほか 1981『布勢遺跡発掘調査報告書』財団法人鳥取県教育文化財団

長嶺康典 1993『川向遺跡発掘調査報告書）（Ⅰ）』仁摩町教育委員会

長嶺康典 2005『仁万大橋遺跡　善興寺橋遺跡』仁摩町教育委員会

新林尚美ほか 1999『五丁田遺跡発掘調査報告書』仁摩町教育委員会

西尾克己ほか 1987『島根県埋蔵文化財調査報告書』第Ⅷ集　島根県教育委員会

原祐司編 1989『大平山遺跡群発掘調査概報』浜田市・江津市教育委員会

蓮岡法暲他編 1991『五明田遺跡』頓原町教育委員会

深田浩・久保田一郎・稲田陽介 2008「島根県の縄文時代祭祀遺物集成」『古代文化研究』第 16 号　島根県古代文化センター

幡中光輔 2011「島根県の精神文化関連遺物および遺構集成とその概要」『中四国地方縄文時代の精神文化』

濱田竜彦　1999 「古市河原田遺跡出土の突帯文土器について－古市河原田式の提唱－」『古市遺跡群 1』 財団法人鳥取県教育文化財団

原田敏照ほか 1993『板屋Ⅲ遺跡（２）』島根県教育委員会

東山信治ほか編 2005『北原本郷遺跡１－１～３・６区の調査－』島根県教育委員会

平石充ほか 2009『五丁遺跡・庵寺遺跡Ⅰ・於才迫遺跡』島根県教育委員会

間壁忠彦 1971『里木貝塚』倉敷考古館研究集報第７号、倉敷考古館

松本岩雄・新海正博編 1988『大平山遺跡群調査報告書』江津市・浜田市教育委員会

宮田健一編 2010『大蔭遺跡』津和野町教育委員会

柳浦俊一 2003「山陰中部域における縄文時代後期土器の地域性」『立命館大学考古学論集Ⅲ－１』立命館大学考古学論集刊行会

柳浦俊一編 2005『崎ヶ鼻洞窟遺跡』島根県教育庁古代文化センター

柳浦俊一編 2006『県道浜乃木湯町線（湯町工区）建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』島根県教育委員会

柳浦俊一編 2009『サルガ鼻洞窟遺跡・権現山洞窟遺跡』古代文化センター

矢野健一 1993「イセ遺跡」『ヨレ遺跡・イセ遺跡・筆田遺跡』匹見町教育委員会

山崎修編 1992『五明田遺跡発掘調査報告書』頓原町教育委員会

山崎順子 2010『五明田遺跡Ⅲ』飯南町教育委員会

山本清 1961「西山陰の縄文式文化－土器を中心として－」『山陰文化研究所紀要』第１号　島根大学

山本悦世ほか 1992『津島岡大遺跡３』岡山大学埋蔵文化財調査研究センター

米田美江子ほか編 2005『築山遺跡Ⅰ』出雲市教育委員会

渡部明夫編 1990『四国横断自動車道建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書第９冊　永井遺跡』香川県教育委員会・香川県埋蔵文化財センター

渡辺聡・糸川寿幸 2012「波根川遺跡の縄文土器」『島根考古学会誌』29 号　島根考古学会

渡辺友千代編 1993「ヨレ遺跡」『ヨレ遺跡・イセ遺跡・筆田遺跡』匹見町教育委員会

渡辺友千代・栗田美文 2007『広戸Ｂ遺跡』益田市教育委員会

（渡辺　聡）

第７章　中尾Ｈ遺跡出土縄文土器付着赤色顔料の蛍光Ｘ線分析について

1. 対象試料

中尾Ｈ遺跡から出土した縄文土器のうち、57 図 -14・69 図 -13・42 図 -8・56 図 -8・55 図 -17・41 図 -1・56 図 -11 に付着した赤色顔料部分である。

2. 分析方法

実体顕微鏡による観察ならびに蛍光Ｘ線分析による元素定性分析を行なった。

肉眼観察と実体顕微鏡観察（20 ～ 40 倍）によって、赤い粉状の粒子が付着している箇所を赤色顔料付着部分と推測して蛍光Ｘ線分析を行なった。この時期に使用されていた赤色顔料として、硫化水銀（HgS）を主成分とする「水銀朱」、あるいは酸化鉄（Fe_2O_3）を主成分とする「ベンガラ」があげられる。このうち「水銀（Hg）」と「硫黄（S）」を検出したものは「水銀朱」、「鉄（Fe）」を主に検出したものは顕微鏡観察と胎土部分の測定結果とあわせて「ベンガラ」であると判断した。蛍光Ｘ線分析を行なった試料のうち、57 図 -14 以外は非破壊で行なった。

57 図 -14 は、赤色顔料付着箇所が凹部であり、非破壊のままでは分析が不可能であったため、セロハンテープを用いてサンプリングを行った。

蛍光Ｘ線分析における測定条件は以下のとおりである。

使用機器は島根県古代文化センター所有・島根県埋蔵文化財調査センター設置エスアイアイ・ナノテクノロジー社製 SEA1200VX 卓上型ケイ光Ｘ線分析計、励起電圧は 50kV、管電流は管電圧による自動設定（296 ～ 1000 μ A）、測定時間は 100 秒（うち、測定可能な有効時間は 60 ～ 80 秒）、測定雰囲気は大気、測定範囲は直径 8.0㎜、Ｘ線管球は Rh（ロジウム）、検出器は Si 半導体検出器である。

3. 結果

すべての試料から鉄（Fe）を検出した。

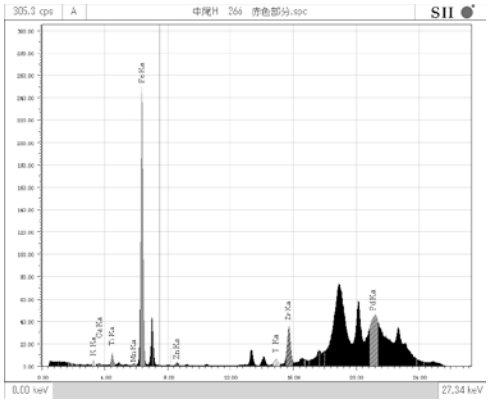
顕微鏡観察、胎土部分の測定結果とあわせて、赤色顔料に由来するものであると判断し、「ベンガラ」が付着していると推測した。この時期のベンガラの製法としては赤鉄鉱や含水酸化鉄を含む褐鉄鉱を原料とするものが挙げられる（註 1）が、両者の判別まではできなかった。

［参考文献］

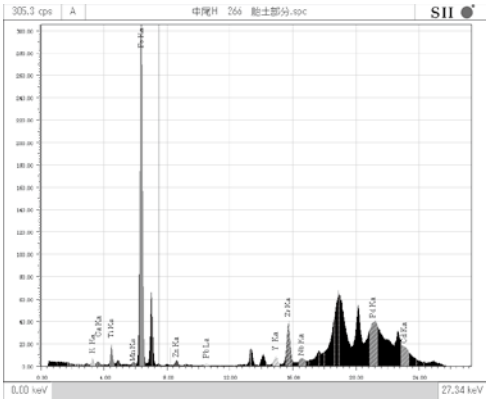
（註 1）児玉大成　2005 「亀ヶ岡文化を中心としたベンガラ生産の復元」『日本考古学』第 20 号

（上山晶子）

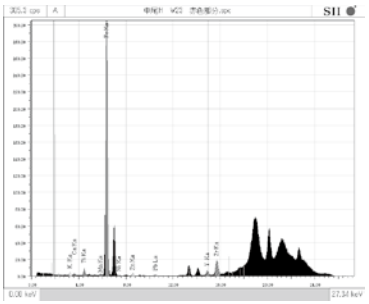
中尾 H 遺跡出土縄文土器付着赤色顔料蛍光 X 線分析スペクトル



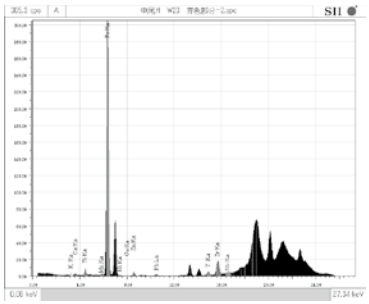
55 図 -17　赤色部分



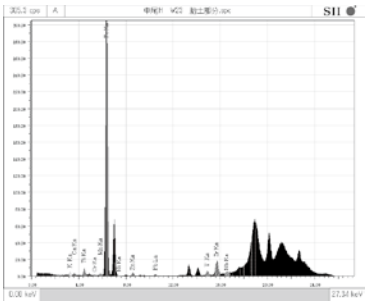
55 図 -17　胎土部分



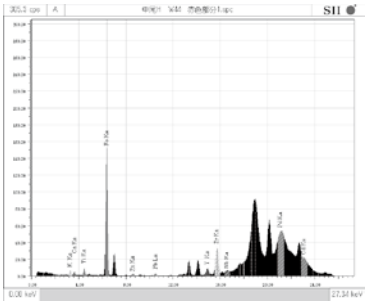
41 図 -1　赤色部分 -1



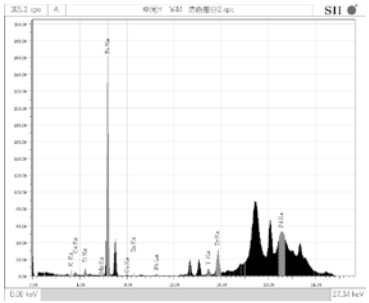
41 図 -1　赤色部分 -2



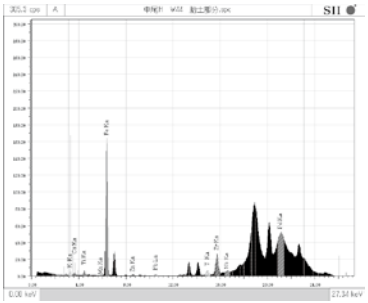
41 図 -1　胎土部分



56 図 -11　赤色部分 -1

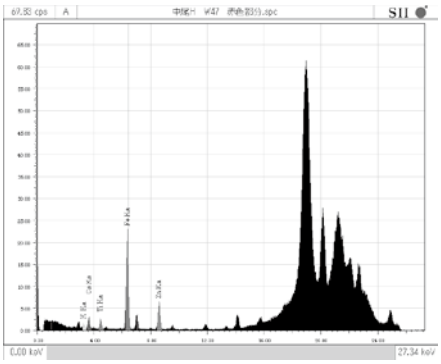


56 図 -11　赤色部分 -2

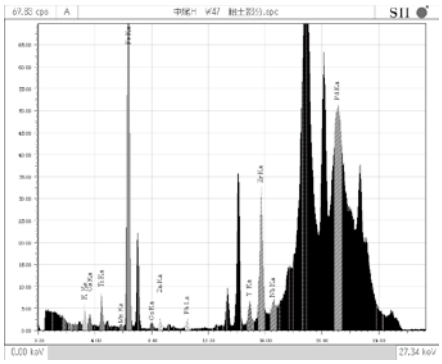


56 図 -11　胎土部分

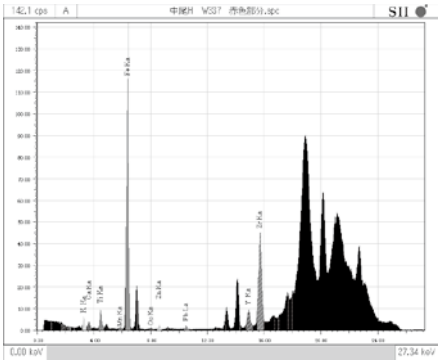
中尾 H 遺跡出土縄文土器付着赤色顔料蛍光 X 線分析スペクトル



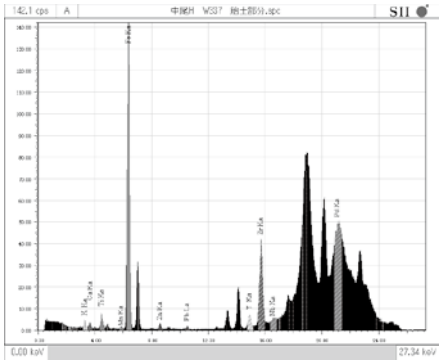
57 図 -14　赤色部分



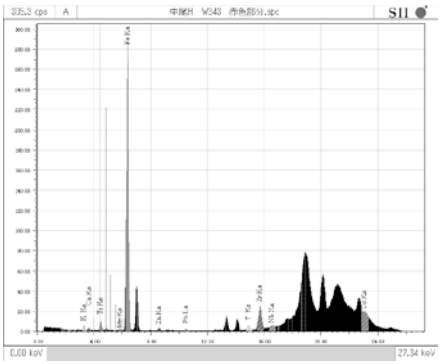
57 図 -14　胎土部分



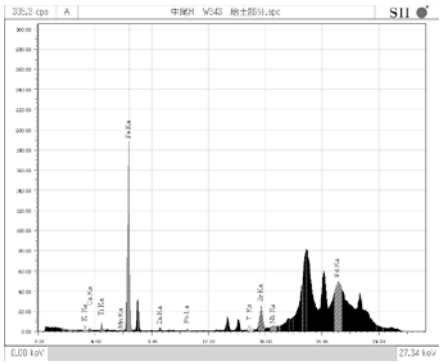
69 図 -13　赤色部分



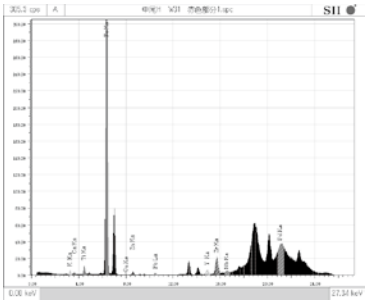
69 図 -13　胎土部分



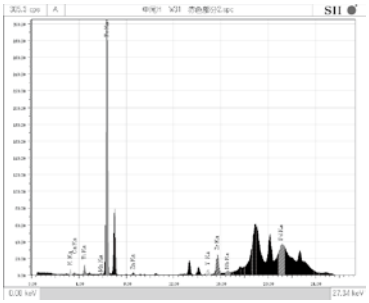
42 図 -8　赤色部分



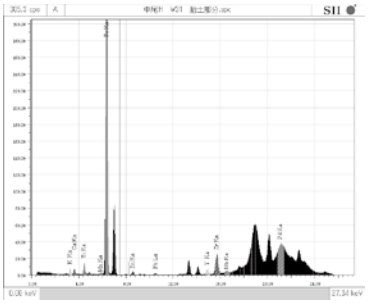
42 図 -8　胎土部分



56 図 -8　赤色部分 -1



56 図 -8　赤色部分 -2



56 図 -8　胎土部分

第８章　まとめ

以上、門遺跡、高原遺跡Ⅰ区、中尾Ｈ遺跡の調査の概要を述べた。いずれも明確な遺構は検出できなかったが、各遺跡の周辺に、各時代の居住地があるのは容易に推定できる遺物の出土状況であり、石見地方の平原部における集落関係遺跡を考えるのに良好な資料が得られた。とりわけ縄文時代後期、古墳時代中期、奈良・平安時代に出土遺物が集中するという結果が得られ、東部石見の埋蔵文化財の状況をある程度把握することが出来た。

縄文時代後期に遺物が集中したのは中尾Ｈ遺跡（第５章）であるが、この時期は東日本の縄文文化が西日本に流入してくる時期にもあたり、縄文土器の文様や土偶など共通する文化がみられるようになる。中尾Ｈ遺跡出土の径 10㎝を超える石棒や線刻石はこの時代の精神文化を考える上で貴重な発見であった。改めて１区・２区の完掘時の測量図をみると幾つかの集石が形成されているとも受け取れ、耳栓の出土などを考慮にいれると、人為的な配石群であった可能性がある。

古墳時代中期は土師器の壺・甕のような生活用具に高坏、小型丸底の鉢や小型手捏土器が共伴した。祭祀遺跡では、これにこの地方の初期須恵器、あるいは滑石製模造品が伴うことも多いが今回の調査では発見できなかった。大田市内のこの時期の祭祀遺跡としては、鳥井町鳥井南遺跡や大代町大家八反田遺跡があるが、集落内での祭祀においても量的には少ないものの祭祀遺物の組み合わせは共通しており、この時代に広くヤマト型の祭祀が普及していたことが知られる。

門遺跡、高原遺跡Ⅰ区、中尾Ｈ遺跡の発掘調査は道路建設事業に伴うものであったが、いずれも現在の国道９号線、あるいは JR 山陰線に並行した位置に計画されている。また、『延喜式』の驛名から古代山陰道もほぼ並行して奔っていたと推定される。これらの遺跡のある場所は、古代の行政区分の石見国安濃郡波祢郷にあたる。『延喜式』によれば出雲国の多伎驛から石見国に入り、波祢驛　託農驛、楠道驛、江川右岸の江東驛、左岸の江西驛、そして驛路としての山陰道の終着駅であり、石見国府と同所にあったと考えられる伊甘驛の六驛があった（内田 2004）。発掘調査対象遺跡はこれら驛路や驛家などと少なからず関係していた集落遺跡であったと思われる。

高原遺跡Ⅰ区においては、北西約 0.7㎞にある古代寺院の天王平廃寺（近藤 1970）との関係が注目される。出土した木簡に経典に関係すると思われる「m」字状記号が認められるからである。天王平廃寺は塔跡が発掘調査され、円形舎利孔のある塔心礎を持つ基壇が確認されている。出土した瓦から８～９世紀代に存在した寺院であると考えられる。高原遺跡Ⅰ区出土木簡は、例えば写経や悔過を通して天王平廃寺からもたらされたものかもしれない。あるいは村落寺院（須田 2006）の存在を示すものであろうか。何れにせよ地方寺院の役割や仏教の村落への浸透などを考えるうえに重要な資料となった。

中尾Ｈ遺跡と門遺跡は近距離にあって互いに類似した遺跡である。特に中尾Ｈ遺跡から出土した木簡に、今日、カメノテと通称されている「石花」が判読できたことは高原遺跡Ⅰ区出土木簡とともにもう一つの成果であった。カメノテの旬は春先頃である。「 二斗一升二合 」がカメノテの殻板のついたままのものか、それとも肉のみの量なのかは不明であるが、一つの個体から得られるのは極めて少量の肉である。出汁が目的であった可能性もあろう。

「石花」については長屋王家出土木簡の、「石花□□相作一塙　　壱斗」を例にとれば、何かと和えたレシピもあったようだが、現在では単に茹でることがほとんどである。長屋王邸からは三

点の「石花」の木簡資料が出土しているが、都城では他に例がない。『出雲国風土記』には「石花」、「石華」としてみえるが、『延喜式』には何れの国も貢納国に指定されていない。例えば、「石花」の旬を考慮し、雑令諸節日条にみえる三月三日の節日の料理に「石花」が食材の一つとして使われるようなことがあったと推定すれば、類似の節会が貴族の邸宅内でも行われていた可能性はないのであろうか。「石花」は列島の岩礁あるところに普遍的に生息するが、とりわけ、石見、長門、北部九州という日本海の西部沿岸に顕著である。中尾H遺跡出土木簡にみられる「石花」は貴族の特別な日の為に集積された可能性があり、遺跡の性格を考える上に貴重な発見であった。

大田市内には木簡を出土した遺跡として、水上町の白坏遺跡がある。白坏遺跡は海岸部から直線距離にして15㎞ほど内陸部に入った山地の谷あいにあり、小規模な掘立柱建物跡数棟の遺構や25点の木簡や墨書土器、木製品などが出土している。木簡の中には延喜九年（909）と読めるものもある。報文（大田市教委1989）によれば、「大豆」、「小豆」、「止知」（トチ）などの畠作物や堅果類の品目があり、中尾H遺跡が海岸に近く海産物の「石花」を墨書した木簡が出土しているのとは対照的である。木簡の品目に遺跡の環境が反映していると考えられる。

白坏遺跡や中尾H遺跡は、木簡以外は特に官衙的な遺構は確認させておらず、遺跡の立地も広い平地がある場所ではない。にもかかわらずこのような場所に、その環境に応じた産物が集積されていたことの意味については今後多角的視点で検討していく必要がある。ただ、これらの遺跡の木簡は、いずれも、国、郡、郷（里）、村等の記載がなく、品目と数量、もしくはこれに人名が記載されているだけであり、また、書式も一定していない。それで充分に付札木簡としての機能が果たせたのであろう。とすれば、産物の第一次的な集積行為に伴うもののようであり、貢納体制の末端の実態を表していると思われる。

中世においては、大陸・半島産の陶磁器がまとまって出土した高原遺跡Ⅰ区が注目される。遺跡に西隣して広い潟湖である波根湖があり、古代～中世には漁撈・水運に大きな役割を果たしていたであろうことは容易に推測されるところである。この波根湖の入口にあたるところには鰐走城跡があり（島根県教委1997）、また旧波根湖に面した「大津」は港湾の遺称として高原遺跡Ⅰ区との関連が注目される。

（注１）奈良文化財研究所木簡データベースによる。

（注２）秋本吉徳1984『出雲国風土記諸本集』古典資料類聚38勉誠社による。

［引用・参考文献］

内田律雄2004「石見国」『日本古代道路事典』古代交通研究会

大田市教育員会1989「白坏遺跡発掘調査概報」『大田市埋蔵文化財調査報告書』８

近藤　正1970「天王平廃寺」『島根県埋蔵文化財調査報告書』Ⅱ島根県教育委員会

島根県教育委員会1997「石見の城館跡」『島根県中近世城館跡分布調査報告書（第１集）』

須田　勉2006「古代村落寺院とその信仰」『古代の信仰と社会』国士舘大学考古学会

（内田律雄）

重量（g）

	玉髄		安山岩(粗粒)		デイサイト		凝灰岩		砂岩		合計	
	点数	重量	点数	重量	点数	重量	点数	重量	点数	重量	点数	重量
石核	1	278.45									1	278.45
剥片	4	67.94	1	36.05							5	103.99
磨石 敲石					1	1103.03			1	720.29	2	1823.32
凹石							1	749.9			1	749.9
砥石									1	177.8	1	177.8
合計	5	346.39	1	36.05	1	1103.03	1	749.9	2	898.09	10	3133.46

表５　門遺跡出土石器集計表

重量（g）

	玉髄		黒曜石		サヌカイト		安山岩（粗粒）		デイサイト		閃緑岩		塩基性片岩		頁岩		凝灰岩		砂岩		合計	
	点数	重量	点数	重量	点数	重量	点数	重量	点数	重量	点数	重量	点数	重量	点数	重量	点数	重量	点数	重量	点数	重量
剥片	1	11.6	7	68.2																	8	79.8
石鏃					1	1.05															1	1.05
スクレイパー			1	36.37																	1	36.37
ＵＦ			2	4.6																	2	4.6
磨製石斧													1	408.01	1	108.65			1	340.13	3	856.79
磨石・敲石							5	3614.08	4	1876.41	1	475.04									10	5965.53
砥石																	1	95.72			1	95.72
硯									1	320.81											1	320.81
合計	1	11.6	10	109.17	1	1.05	5	3614.08	5	2197.22	1	475.04	1	408.01	1	108.65	1	95.72	1	340.13	27	7360.67

表６　高原遺跡Ｉ区出土石器集計表

重量（g）

	玉髄		黒曜石		サヌカイト		安山岩		安山岩（粗粒）		デイサイト		流紋岩		閃緑岩		花崗岩		塩基性片岩		頁岩		凝灰岩		砂岩		珪質岩		珪化木		不明		合計	
	点数	重量	点数	重量	点数	重量	点数	重量	点数	重量	点数	重量	点数	重量	点数	重量	点数	重量	点数	重量	点数	重量	点数	重量	点数	重量	点数	重量	点数	重量	点数	重量
原石	2	15.80																													2	15.80
石核	13	2208.25																													13	2208.25
剥片	40	746.13	22	57.34	8	20.59	6	45.80	4	421.74	17	864.90	3	395.12							2	8.24					1	8.80	6	3278.97			109	5847.63
石鏃					3	4.80																									3	4.80
石鏃未製品			1	0.96	1	1.40																									2	2.36
スクレイパー			1	8.96	1	13.17	1	23.30																							3	45.43
石匙					2	31.80																									2	31.80
抉入石器					2	31.10																									2	31.10
ＲＦ	3	114.66																					1	18.00							4	132.66
ＵＦ	5	57.73																													5	57.73
楔形石器			5	86.25																											5	86.25
打製石斧											1	278.16													1	164.70					2	442.86
磨製石斧																			4	583.12	7	648.30									11	1231.42
石錘									4	267.10															1	200.33					5	467.43
磨石・敲石									6	4536.48	5	3248.50			2	1393.30	1	350.60					14	9423.40	3	1029.50					1	649.80	32	20631.58
凹石									5	4220.20	3	1504.00																			8	5724.20
石皿									2	3304.50							3	24900.00													5	28204.50
砥石											1	3230.00											1	535.00	1	30.70					3	3795.70
石棒											1	7500.00																			1	7500.00
線刻石											1	8370.00																			1	8370.00
合計	63	3142.57	29	153.51	17	102.86	7	69.10	21	12750.02	29	24995.56	3	395.12	2	1393.30	4	25250.60	4	583.12	9	656.54	16	9976.40	6	1425.23	1	8.80	6	3278.97	1	649.80	218	84831.50

表７　中尾Ｈ遺跡出土石器集計表

表８　門遺跡出土遺物観察表

Fig	図版番号	出土地点	出土層位	取上№	種別	器種	口径(cm)	底径(cm)	調整及び文様等	胎土(砂粒)	色調
8 - 1	5	SX01	黒茶色土		須恵器	甕			(外) 回転ナデ、波状文、沈線文、平行直線文 (内) 回転ナデ	3㎜以下	(外) 灰白色 (N6/1) (内) 灰色色 (N7/1)
8 - 2	5	SX01-A	黒茶色土	114	須恵器	坏			(外) 回転ナデ、ヘラケズリ (内) 回転ナデ	4㎜以下	(外) 灰白色 (2.5Y 7/1) (内) 灰白色 (2.5Y 7/1)
8 - 3	5	SX01-A	黒茶色土		須恵器	蓋坏 坏部か		(7.0)	(外) 回転ナデ、ヘラケズリ (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 青灰色 (10BG5/1) (内) 青灰色 (5PB6/1)
8 - 4	5	SX02	黒茶色土	106	須恵器	坏	(13.2)	(16.0)	(外) 回転ナデ、ヘラケズリ (内) 回転ナデ	4㎜以下	(外) 青灰色 (5PB6/1) (内) 青灰色 (5PB6/1)
8 - 5	5	E2	茶褐色 粘質土	24	須恵器	坏	(12.8)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 灰白色 (N7/1) (内) 灰白色 (N7/1)
8 - 6	5	F4	黒灰色 粘質礫混土	44	須恵器	坏	(11.2)	(4.8)	(外) 回転ナデ、底部ヘラ切り (内) 回転ナデ、ナデ	密	(外) ｵﾘｰﾌﾞ灰色 (2.5GY6/1) (内) ｵﾘｰﾌﾞ灰色 (5GY6/1)
8 - 7	5	SX01	黒茶色土		須恵器	坏	(11.8)		(外) 回転ナデ、ヘラケズリ (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 灰色 (N7/1) (内) 灰色 (7.5Y6/1)
8 - 8	5	E3	黒灰色 粘質礫混土	43	須恵器	坏	(10.6)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 灰白色 (N7/1) (内) 灰色 (N6/1)
8 - 9	5	E3	黒灰色 粘質礫混土	38	須恵器	坏			(外) 回転ナデ、自然釉 (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 青灰色 (5PB6/1) (内) 青灰色 (5PB6/1)
8 - 10	6	F5	黒灰色 粘質礫混土	52	須恵器	坏	(12.4)		(外) 回転ナデ、ヘラケズリ (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 灰白色 (N7/1) (内) 灰色 (N6/1)
8 - 11	6	E2	黒灰色 礫混土	58	須恵器	高坏		(9.8)	(外) 回転ナデ、台形状の透かし１か所 (内) 回転ナデ	4㎜以下	(外) 灰色 (5Y6/1) (内) 灰白色 (5Y7/1)
8 - 12	6	C4	黒灰色 砂質土	82	須恵器	高台付坏		(6.1)	(外) 回転ナデ、回転糸り後ナデ (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) ｵﾘｰﾌﾞ灰色 (5GY5/1) (内) ｵﾘｰﾌﾞ灰色 (2.5GY6/1)
8 - 13	6	D1	撹乱		須恵器	高台付坏		(7.4) (高台)	(外) 回転ナデ、自然釉 (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 灰色 (N7/1) (内) 灰色 (N8/1)
8 - 14	6	F5	黒灰色 粘質礫混土	50	須恵器	高台付坏		(9.2)	(外) 回転ナデ、ヘラケズリ、自然釉 (内) 回転ナデ、ナデ	2㎜以下	(外) 灰白色 (N7/1) 暗ｵﾘｰﾌﾞ灰色 (2.5GY4/1) (内) 明青灰色 (5PB7/1)
8 - 15	6		排土		須恵器	高台付坏		(8.0) (高台)	(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	3㎜以下	(外) ｵﾘｰﾌﾞ灰色 (2.5GY6/2) (内) 灰ｵﾘｰﾌﾞ色 (5Y6/2)
8 - 16	6	C1	黒灰色 粘質礫混土	10	須恵器	高台付坏			(外) 回転ナデ、ヘラケズリ (内) 回転ナデ	5㎜以下	(外) 灰白色 (N6/1) (内) 灰色 (N6/1)
8 - 17	7	F4	黒灰色 粘質礫混土	47	須恵器	盤 または 皿か		(20.6)	(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	3㎜以下	(外) 青灰色 (10BG5/1) (内) 緑灰色 (5G6/1)
8 - 18	7	E2	茶褐色 粘質土	35	須恵器	高台付坏		(7.4) (高台)	(外) 回転ナデ、糸切後ヘラケズリ (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 灰白色 (N7/1) (内) 青灰色 (5B6/1)
8 - 19	7	F4	黒灰色 粘質礫混土	25	須恵器	坏		(8.0)	(外) 回転ナデ、糸切り (内) 回転ナデ	4㎜以下	(外) 灰白色 (N7/1) (内) 灰色 (N6/1)
8 - 20	7	D0	黒灰色 粘質礫混土	21	須恵器	坏		(5.8)	(外) 回転ナデ、回転糸切り (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/3) (内) 灰白色 (2.5Y8/2)
8 - 21	7	E3	黒灰色 粘質礫混土	61	須恵器	高台付坏			(外) 回転ナデ、糸切り (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 灰白色 (2.5Y7/1) (内) 灰白色 (2.5Y7/1)
8 - 22	7	G5	黒灰色 粘質礫混土	54	須恵器	坏		(7.2)	(外) 回転ナデ、回転糸切り (内) 回転ナデ	3㎜以下	(外) 灰白色 (N7/1) (内) 灰白色 (N7/1)
8 - 23	7	D4	黒灰色 粘質礫混土	88	須恵器	坏		(7.0)	(外) 回転ナデ、糸切り (内) 回転ナデ、炭化物付着か	1㎜以下	(外) 灰白色 (5Y7/1) (内) 灰白色 (5Y7/1)
8 - 24	7	F5	黒灰色 粘質礫混土	51	須恵器	坏		(5.6)	(外) ヘラケズリ後ナデ、糸切り (内) 回転ナデ、ナデ	1㎜以下	(外) 灰色 (N7/1) (内) 灰色 (N7/1)
8 - 25	7		排土		須恵器	坏 または 燈明皿か		(6.8)	(外) 回転ナデ、糸切りか (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 灰白色 (2.5Y8/2) (内) 灰黄色 (2.5Y7/2)
8 - 26	7	F5	黒灰色 粘質礫混土	26	須恵器	壺		(11.0)	(外) 回転ナデ、ナデ、糸切り、 内外面に自然釉 (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 緑灰色 (10G6/1) (内) 緑灰色 (10G6/1)
8 - 27	7	D3	黒灰色 粘質礫混土	63	須恵器	坏		(5.8)	(外) 回転ナデ、糸切り、井状の火襷あり (内) 回転ナデ、自然釉	1㎜以下	(外) 灰白色 (N7/1) (内) 青灰色 (5PB6/2)
8 - 28	7	D1	黒灰色 粘質礫混土	19	須恵器	坏蓋			(外) 回転ナデ、糸切り、墨書あり (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 緑灰色 (10G6/1) (内) 緑灰色 (10G6/1)
8 - 29	8		排土		須恵器	坏蓋		(14.4)	(外) ナデ、自然釉 (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 灰色 (5Y5/1) (内) 灰色 (5Y5/1)
8 - 30	8	G5	黒灰色 粘質礫混土	41	須恵器	坏		(15.4)	(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 灰白色 (N7/1) (内) 灰白色 (N7/1)
9 - 1	8	F5	黒色粘質土	53	須恵器	甕	(25.0)		(外) 回転ナデ、タタキ (内) 回転ナデ、タタキ	6㎜以下	(外) 暗灰色 (N3/1) (内) 暗灰色 (N3/1)
9 - 2	8	D1	黒灰色 粘質礫混土	5	須恵器	甕	(22.4)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	3㎜以下	(外) 灰白色 (2.5Y7/1) (内) 灰白色 (2.5Y6/1)
9 - 3	8		排土		須恵器	壺			(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ、タタキ	2㎜以下	(外) 暗ｵﾘｰﾌﾞ灰色 (5GY4/1) (内) ｵﾘｰﾌﾞ灰色 (5GY5/1)

Fig	図版番号	出土地点	出土層位	取上No.	種別	器種	口径(cm)	底径(cm)	調整及び文様等	胎土(砂粒)	色調
9 - 4	9	C4	黒灰色 砂質土	93	須恵器	壺			(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	6㎜以下	(外) 灰白色 (N6/1) (内) 灰白色 (N7/1)
9 - 5	9	C1	黒灰色 粘質礫混土	75	須恵器	壺		(12.8)	(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	密	(外) 紫灰色 (5RP6/1) (内) 紫灰色 (5RP6/1)
9 - 6	9,11	D2	黒灰色 粘質礫混土	64	須恵器	壺		(13.8)	(外) ヘラケズリ、ヘラ切り、底部に墨書 (内) 回転ナデ	5㎜以下	(外) 灰白色 (N7/0) (内) 灰白色 (N7/0)
9 - 7	9	G4	黒灰色 粘質礫混土	107	須恵器	坏蓋			(外) 回転ナデ、回転ヘラケズリ (内) 回転ナデ、ナデ	4㎜以下	(外) 紫灰色 (5P5/1) (内) 紫灰色 (5P6/1)
9 - 8	10	F5 D3	黒灰色 粘質礫混土	32 90	陶器 (備前)	壺		(14.4)	(外) 回転ナデ、ナデ (内) 回転ナデ	3㎜以下	(外) 灰赤色 (10R5/2) (内) 赤灰色 (10R5/1)
9 - 9	10	C2	黒灰色 粘質礫混土	76	陶器 (備前)	壺か徳利			(外) 鉄釉 (内) 青海波文様	2㎜以下	(外) 暗灰黄色 (2.5Y4/2) (内) 灰黄色 (2.5Y6/2)
9 - 10	10	D4	黒灰色 粘質礫混土	70	磁器 (白磁)	椀		(6.6) (高台)	(外) 胴部に施釉 (内) 施釉	密	(外) 灰白色 (7.5Y8/1) (内) 灰白色 (7.5Y8/1)
9 - 11	10	C0	黒灰色 粘質礫混土	1	磁器 (白磁)	皿	(10.8)		(外) 施釉 (内) 施釉	密	(外) 灰白色 (5Y8/1) (内) 灰白色 (5Y8/1)
9 - 12	10		排土		陶器	擂鉢			(外) 回転ナデ (内) 使用痕、5条1組の擂目	4㎜以下	(外) 灰褐色 (5YR5/2) (内) 褐灰色 (5YR4/1)
9 - 13	10	D3	茶褐色 粘質土	27	磁器 (青磁)	椀			(外) 施釉 (印花) (内) 施釉	密	(外) ｵﾘｰﾌﾞ灰色 (10Y5/2) (内) ｵﾘｰﾌﾞ灰色 (10Y5/2)
10 - 1	11	D3	黒灰色 粘質礫混土	65	縄文土器	深鉢			(外) ナデ、口縁部に沈線3条、朱塗り (内) ナデ	5㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/3) (内) にぶい黄橙色 (10YR7/3)
10 - 2	11	B2	黒灰色 粘質礫混土	74	弥生土器	壺	(18.0)		(外) ナデ、凹線2条 (内) ナデ、ヘラケズリ	3㎜以下	(外) 浅黄橙色 (10YR8/3) (内) 灰黄褐色 (10YR5/2)
10 - 3	11	F4	黒灰色 粘質礫混土	56	弥生土器	甕			(外) ナデ (内) ナデ	2㎜以下	(外) 橙色 (5YR7/6) (内) 浅黄橙色 (7.5YR8/4)
10 - 4	11	D4	黒灰色 粘質礫混土	68	土師器	壺	(16.2)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ後ヘラミガキ、ヘラケズリ	2㎜以下	(外) 灰黄褐色 (10YR6/2) (内) 褐灰色 (10YR4/1)
10 - 5	11	E5	黒灰色 粘質礫混土	84	土師器	壺	(16.0)		(外) ナデ、口縁部にS字状の文様 (内) ナデ、ヘラケズリ	3㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR6/4) (内) にぶい黄橙色 (10YR6/4)
10 - 6	11	D4	黒灰色 砂質土	66	土師器	鉢	(9.2)		(外) ナデ、胴部に円形の穿孔1つ (内) ナデ、ヘラケズリ	2㎜以下	(外) にぶい橙色 (7.5YR7/3) (内) 灰白色 (2.5Y8/1)
10 - 7	12	E1	茶褐色 粘質土	57	土師器	低脚坏		(8.6)	(外) ナデ (内) ナデ、ヘラケズリ	5㎜以下	(外) にぶい橙色 (7.5YR7/4) (内) にぶい橙色 (7.5YR7/3)
10 - 8	12	F5	黒灰色 粘質礫混土	49	土師器	低脚坏		(7.6)	(外) ナデ (内) ナデ	2㎜以下	(外) 灰白色 (10YR8/2) (内) 灰白色 (10YR8/2)
10 - 9	12	B3	黒灰色 粘質礫混土	109	弥生土器か	低脚坏		(7.9)	(外) ナデ (内) ナデ	3㎜以下	(外) にぶい橙色 (7.5YR7/4) (内) にぶい橙色 (7.5YR7/4)
10 - 10	12	F5	黒色土	40	土師器	高坏			(外) ナデ、円形の透かし3か所、内外面に赤色顔料 (内) ナデ、ヘラ状工具による工具痕か	3㎜以下	(外) 灰赤色 (2.5YR4/2) (内) にぶい赤褐色 (2.5YR5/4)
10 - 11	12	B4	黒灰色 粘質礫混土		土師器	高坏			(外) ナデ、内外面に赤色顔料 (内) ナデ、ヘラケズリ	4㎜以下	(外) 明赤褐色 (2.5YR5/6) (内) 明赤褐色 (2.5YR5/6)
10 - 12	12	E5	黒灰色 粘質礫混土	31	土師器	高坏			(外) ナデ、赤色顔料 (内) ナデ	12㎜以下	(外) にぶい褐色 (7.5YR6/3) (内) にぶい赤褐色 (2.5YR5/3)
10 - 13	12	F5	黒色粘質土	48	土師器	低脚坏			(外) ナデ、内外面に赤色顔料 (内) ナデ	2㎜以下	(外) 灰褐色 (7.5YR6/2) (内) にぶい赤褐色 (5YR4/4)
10 - 14	13	SX02	黒茶色土	108	土師器	坏	(12.4)		(外) ナデ、内外面に赤色顔料 (内) ナデ	5㎜以下	(外) にぶい褐色 (7.5YR6/3) (内) にぶい褐色 (7.5YR6/3)
10 - 15	13	E1	茶褐色 粘質土	34	土師器	小型 手捏土器		(3.3)	(外) ナデ (内) ナデ	2㎜以下	(外) 浅黄橙色 (7.5YR8/4) (内) 浅黄橙色 (7.5YR8/3)
10 - 16	13	C5	黒灰色 粘質礫混土		土師器	甕	(29.0)		(外) ナデ (内) ナデ、ヘラケズリ	4㎜以下	(外) にぶい赤褐色 (5YR5/4) (内) にぶい赤褐色 (5YR5/4)
10 - 17	13	C1	黒灰色 粘質礫混土	111	土師器	甕	(16.8)		(外) ナデ、沈線 (内) ナデ、ヘラケズリ	3㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR6/3) (内) にぶい黄橙色 (10YR7/3)
10 - 18	13	G5	黒灰色 粘質礫混土	59	土師器	甕	(19.8)		(外) ヨコナデ (内) ヨコナデ、ヘラケズリ	5㎜以下	(外) にぶい橙色 (7.5YR7/4) (内) 明褐色 (7.5YR5/6)
10 - 19	13	D4	黒灰色 粘質礫混土	72	土師器	甕	(21.0)		(外) ヨコナデ、ハケ目 (内) ヨコナデ、ヘラケズリ	5㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR6/3) (内) にぶい黄橙色 (10YR6/3)
10 - 20	13	C4	黒灰色 粘質礫混土	71	土師器	甑		(14.2)	(外) ナデ (内) ナデ	3㎜以下	(外) にぶい橙色 (7.5YR5/4) (内) 橙色 (7.5YR6/6)
11 - 1	13	SX02	黒灰色 粘質礫混土	96	土師器	甑			(外) ナデ (内) ヘラケズリ	5㎜以下	(外) 明赤褐色 (5YR5/6) (内) にぶい黄橙色 (10YR7/4)
11 - 2	13	D0	黒灰色 粘質礫混土	22	土師器	甑			(外) ナデ (内) ヘラケズリ	6㎜以下	(外) 浅黄橙色 (7.5YR8/3) (内) 浅黄橙色 (7.5YR8/3)
11 - 3	13	SX01-A	黒灰色 粘質礫混土	95	土師器	甑			(外) ナデ (内) ナデ	3㎜以下	(外) 橙色 (7.5YR6/6) (内) にぶい橙色 (7.5YR7/4)
11 - 4	13	SX01-B	黒灰色 粘質礫混土	97	土師器	甑			(外) ナデ (内) ヘラケズリ	6㎜以下	(外) 浅黄橙色 (10YR8/3) (内) 灰黄橙色 (10YR4/2)
11 - 5	13	F1	茶褐色 粘質土	23	土師器	甑			(外) ナデ (内)	6㎜以下	(外) 明褐色 (7.5YR5/6) (内) 明褐色 (7.5YR5/6)

Fig	図版番号	出土地点	出土層位	取上№	種別	器種	口径 (cm)	底径 (cm)	調整及び文様等	胎土 (砂粒)	色調
11 - 6	14	B3	黒灰色粘質礫混土	81	土製品	土製支脚			(外) ナデ (内) ヘラケズリ	7㎜以下	(外) にぶい橙色 (7.5YR7/4) (内) にぶい橙色 (7.5YR7/4)
11 - 7	14	D0	黒灰色粘質礫混土	20	土製品	土製支脚		(14.6)	(外) ナデ、煤痕 (内) ヘラケズリ	7㎜以下	(外) にぶい橙色 (7.5YR6/3) (内) 灰黄色 (2.5Y6/2)
11 - 8	15	F5	黒灰色粘質礫混土	60	土製品	土製支脚			(外) ナデ、炭化物付着 (内)	6㎜以下	(外) 淡黄色 (2.5Y8/3) (内) 灰黄色 (2.5Y6/2)
11 - 9	15	F5	黒灰色粘質礫混土	100	土製品	土製支脚			(外) ナデ、炭化物付着 (内)	5㎜以下	(外) にぶい赤橙色 (2.5YR5/4) (内) 暗灰黄色 (2.5YR4/2)
11 - 10	15	F5	黒灰色粘質礫混土	46	土製品	土製支脚		(13.0)	(外) ナデ (内) ナデ	7㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR6/3) (内) にぶい黄橙色 (10YR6/3)
11 - 11	16	F3	黒灰色粘質礫混土		土製品	竈			(外) ナデ (内) ヘラケズリ	5㎜以下	(外) 浅黄橙色 (7.5YR8/3) (内) にぶい橙色 (10YR7/3)
11 - 12	16	F2	黒灰色粘質礫混土	87	土製品	竈		(40.4)	(外) ナデ (内) ヘラケズリ	4㎜以下	(外) 橙色 (7.5YR6/6) (内) 橙色 (7.5YR7/6)
11 - 13	16	F2	黒灰色粘質礫混土	85	土製品	竈			(外) ナデ (内) ヘラケズリ	10㎜以下	(外) 淡黄色 (2.5Y8/4) (内) 明黄褐色 (2.5Y7/6)
12 - 1	16	SX01-A	黒茶色土	102	土師質土器	小型丸底壷			(外) ナデ (内) ヘラケズリ	1㎜以下	(外) 明黄褐色 (2.5Y7/6) (内) 明黄褐色 (2.5Y7/6)
12 - 2	16	E2	茶褐色		土師質土器	小型手捏土器	(6.3)		(外) ナデ (内) ヘラケズリ	3㎜以下	(外) にぶい橙色 (10YR7/4) (内) にぶい橙色 (10YR7/4)
12 - 3	16	F5	黒灰色粘質礫混土		土師質土器	製塩土器か			(外) ナデ (内) ヘラケズリ	2㎜以下	(外) 明赤褐色 (2.5YR5/6) (内) 明赤褐色 (2.5YR5/6)
12 - 4	16	D3	茶褐色粘質土		土師質土器	製塩土器か			(外) ナデ (内) ナデ	2㎜以下	(外) 橙色 (5YR7/6) (内) 橙色 (5YR7/6)
12 - 5	16	SX02	黒茶色土		土師質土器	鉄鉢型土器	(14.2)		(外) ナデ (内) ナデ	5㎜以下	(外) 浅黄橙色 (7.5YR8/3) (内) にぶい橙色 (7.5YR7/4)

表 9　門遺跡出土遺物観察表（銭貨）

Fig	図版番号	出土地点	出土層位	取上№	種別	名称	寸法 (cm) a	b	c	d	e	f	厚さ	重量 (g)	初鋳年代
9 - 14	11		排土		銭貨	寛永通寶	2.20	2.20	1.85	1.85	0.8	0.8	0.07	1.86	
9 - 15	11	F5	黒灰色粘質土	36	銭貨	永楽通寶	2.50	2.50	2.10	2.10	0.60	0.65	0.13	2.89	明 (1408)
9 - 16	11	E5			銭貨	開元通寶	2.45	2.50	2.05	2.05	0.80	0.85	0.11	3.24	南唐 (960)

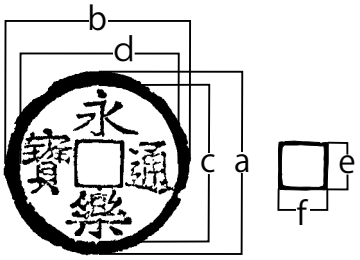


表 10　門遺跡出土遺物観察表（石器）

Fig	図版番号	出土地点	出土層位	取上№	種別	器種	計測値 長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重量 (g)	石材	備考
13 - 1	17	D4	黒灰色粘質礫混土	69	石器	石核	7.6	5.7	5.9	278.45	玉髄	自然面残す
13 - 2	17	F5	黒灰色粘質礫混土	39	石器	凹石	(9.7)	8.8	5.2	(720.29)	凝灰岩	大半を欠損
13 - 3	17	D0	黒灰色粘質礫混土	18	石器	敲石兼磨石	17.5	6.5	4.5	1103.03	デイサイト	完形
13 - 4	17	F5	黒灰色粘質礫混土	45	石器	磨石	(11.0)	(10.4)	(5.5)	(749.90)	砂岩	一部欠損
13 - 5	17	E1	黒灰色粘質礫混土	8	石器	砥石	11.8	3.0	2.8	(177.80)	砂岩	一部欠損

表 11　門遺跡出土遺物観察表（木製品）

Fig	図版番号	出土地点	出土層位	取上No.	種別	計測値			木取り	備考
						長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)		
14 - 1	18	D3	黒灰色粘質礫混土		燃えさし	15.3	2.1	1.2	板目	
14 - 2	18	D3	黒灰色粘質礫混土		燃えさし	(13.4)	2.1	1.0	板目	
14 - 3	18	D3	黒灰色粘質礫混土		燃えさし	(8.7)	2.0	0.9		
14 - 4	18	E3	黒灰色粘質礫混土		短冊状木製品	15.4	3.1	1.1	板目	
14 - 5	18	D0	黒灰色粘質礫混土	6	短冊状木製品	18.8	2.0	0.7	板目	
14 - 6	19	E0	黒灰色粘質礫混土		下駄	9.5	9.2	1.6	柾目	
14 - 7	19	C1	黒灰色粘質礫混土	9	曲物	23.0	7.3	1.1	板目	
14 - 8	18	E3	黒灰色粘質礫混土		燃えさし	6.6	3.5	1.8	心持材	
14 - 9	19	D1	黒灰色粘質礫混土	15	板状木製品	15.2	5.6	1.0	板目	
14 - 10	18	B1	黒灰色粘質礫混土	113	燃えさし	19.6	1.5	1.2		
14 - 11	18	D0	黒灰色粘質礫混土		燃えさし	14.3	3.4	2.1		
14 - 12	18	D0	黒灰色粘質礫混土	6	角棒状木製品	(34.4)	2.0	1.1	板目	

表 12　高原遺跡Ⅰ区出土遺物観察表

Fig	図版番号	出土地点	出土層位	取上№	種別	器種	口径(cm)	底径(cm)	調整及び文様等	胎土(砂粒)	色調
18 - 1	23	G7	青灰色粘質礫混土	102	弥生土器	甕	(14.0)		(外) ヨコナデ、口縁部に 1 条の沈線 (内) ヨコナデ、ヘラケズリ	2㎜以下	(外) 灰黄色 (2.5Y7/2) (内) 浅黄色 (2.5Y7/3)
18 - 2	23	G7	青灰色粘質礫混土	75	弥生土器	壺	(10.4)		(外) ヨコナデ、口縁部に凹線 (内) ヨコナデ、ケズリ	2㎜以下	(外) 浅黄橙色 (10YR8/3) (内) 浅黄橙色 (10YR8/3)
18 - 3	23	G7	青灰色粘質礫混土	121	弥生土器	甕	(19.4)		(外) ヨコナデか口縁部に 7 条の凹線 (内) ヨコナデかヘラケズリ	2㎜以下	(外) 黒褐色 (10YR3/2) (内) 浅黄橙色 (10YR8/3)
18 - 4	23	G7	青灰色粘質礫混土	70	弥生土器	甕	(19.4)		(外) 不明 (内) 不明	3㎜以下	(外) にぶい黄褐色 (10YR5/3) (内) にぶい褐色 (7.5YR6/3)
18 - 5	23	G7	青灰色粘質礫混土	147	弥生土器	甕	(14.2)		(外) ヨコナデ、平行直線文 (内) ヨコナデ、ミガキ	1㎜以下	(外) にぶい橙色 (5YR7/4) (内) にぶい黄橙色 (10YR7/3)
18 - 6	23	G7	青灰色粘質礫混土	132	弥生土器	甕	(15.4)		(外) ヨコナデ　波状文（口縁部） (内) ヨコナデ	2㎜以下	(外) にぶい橙色 (5YR7/4) (内) 灰褐色 (5YR6/2)
18 - 7	23	G7	青灰色粘質礫混土	77	弥生土器	甕	(19.2)		(外) ヨコナデ、ハケ目 (内) ヨコナデ、ケズリ	1㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/4) (内) にぶい黄橙色 (10YR7/2)
18 - 8	23	G7	青灰色粘質礫混土	38	弥生土器	甕	(15.8)		(外) ヨコナデ　ケズリ (内) ヨコナデ　ケズリ	1㎜以下	(外) 灰白色 (10YR8/2) (内) 浅橙色 (5YR8/3)
18 - 9	23	G7	青灰色粘質礫混土	112	弥生土器	甕	(27.2)		(外) ヨコナデ (内) ヨコナデ	7㎜以下	(外) 浅黄橙色 (7.5YR8/4) (内) にぶい橙色 (7.5YR6/4)
18 - 10	23	G7	青灰色粘質礫混土	143	弥生土器	甕	(17.8)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ、ケズリ	1㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/3) (内) 浅黄橙色 (10YR8/3)
18 - 11	23	G7	青灰色粘質礫混土	78	弥生土器	甕	(18.6)		(外) ヨコナデ　ケズリ (内) ヨコナデ　ケズリ	2㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/4) (内) にぶい黄橙色 (10YR7/4)
18 - 12	23	G7	青灰色粘質礫混土	16	弥生土器	甕	(20.8)		(外) ヨコナデ、ケズリ、擬凹線のちナデ消しか (内) ヨコナデ、ケズリ	5㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/2) (内) 灰白色 (10YR8/2)
18 - 13	24	G6	青灰色粘質礫混土	110	弥生土器	甕	(12.8)		(外) ヨコナデ (内) ヨコナデ　ケズリ	1㎜以下	(外) 灰白色 (2.5Y8/1) (内) 灰白色 (2.5Y8/1)
18 - 14	24	G7	茶褐色粘質土	25	弥生土器	壺	(25.0)		(外) ヨコナデ　刺突（頸部） (内) ヨコナデ	5㎜以下	(外) にぶい橙色 (5YR7/4) (内) 淡橙色 (5YR8/4)
18 - 15	24	G7	青灰色粘質礫混土	20	弥生土器	甕	(14.6)		(外) ヨコナデ、ハケ目 (内) ヨコナデ、ケズリ	4㎜以下	(外) にぶい褐色 (7.5YR6/3) (内) 褐灰色 (7.5YR6/1)
18 - 16	24	G7	青灰色粘質礫混土	78	弥生土器	甕	(12.4)		(外) ヨコナデ (内) ヨコナデ　ケズリ	1㎜以下	(外) 灰黄色 (2.5Y7/2) (内) 灰黄色 (2.5Y6/2)
18 - 17	24	G7	青灰色粘質礫混土	134	弥生土器	甕			(外) ヨコナデ (内) ヨコナデ	2㎜以下	(外) 淡橙色 (5YR8/4) (内) 淡橙色 (5YR8/3)
18 - 18	24	G7	青灰色粘質礫混土	141	弥生土器	甕	(19.4)		(外) ヨコナデ (内) ヨコナデ、ヘラケズリ	1㎜以下	(外) 淡黄色 (2.5Y8/4) (内) 淡黄色 (2.5Y8/4)
18 - 19	24	G7	青灰色粘質礫混土	69	弥生土器	壺	(21.2)		(外) 不明 (内) ケズリ	2㎜以下	(外) にぶい黄褐色 (10YR5/3) (内) 浅黄橙色 (10YR8/4)
19 - 1	24	試掘 7 T	青灰色粘質礫混土		土師器	甕	(35.0)		(外) ヨコナデ (内) ヨコナデ	2㎜以下	(外) にぶい橙色 (5YR6/3) (内) にぶい橙色 (5YR7/3)
19 - 2	24	G6	青灰色粘質礫混土	135	土師器	甕	(26.0)		(外) ヨコナデか (内) ヨコナデか	2㎜以下	(外) 浅黄橙色 (10YR8/3) (内) 浅黄橙色 (10YR8/3)
19 - 3	24	G7	青灰色粘質礫混土	71	土師器	甕	(20.2)		(外) ヨコナデ (内) ヨコナデ	2㎜以下	(外) 浅黄橙色 (7.5YR8/3) (内) 浅黄橙色 (7.5YR8/3)
19 - 4	24	G7	青灰色粘質礫混土	52	土師器	甕	(23.6)		(外) ヨコナデ (内) ヨコナデ	1㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/2) (内) 浅黄橙色 (10YR8/3)
19 - 5	24	G10	灰褐色砂礫土	36	土師器	甕	(18.8)		(外) ヨコナデ (内) ヨコナデ	1㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/3) (内) にぶい黄橙色 (10YR7/4)
19 - 6	24	G6	青灰色粘質礫混土	2	土師器	甕	(21.2)		(外) ナデ (内) ナデ、ケズリか	4㎜以下	(外) 浅黄橙色 (7.5YR8/4) (内) 灰白色 (7.5YR8/2)
19 - 7	24	試掘 7 T	青灰色粘質礫混土		土師器	甕	(17.6)		(外) ヨコナデ (内) ヨコナデ	2㎜以下	(外) 浅黄橙色 (10YR8/3) (内) 浅黄橙色 (10YR8/3)
19 - 8	24	G7	青灰色粘質礫混土	9	土師器	甕	(19.8)		(外) ナデ (内) ナデ、ケズリ	2㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/2) (内) 浅黄橙色 (7.5YR8/3)
19 - 9	25	G10	青灰色粘質礫混土	24	土師器	甕	(16.0)		(外) ヨコナデ (内) ヨコナデ、指頭圧痕、ケズリ	1㎜以下	(外) 灰黄色 (2.5Y7/2) (内) 灰白色 (10YR8/2)
19 - 10	25	G7	青灰色粘質礫混土	76	土師器	甕	(26.0)		(外) ヨコナデ、ハケ目、沈線文 (内) ヨコナデ、指頭圧痕、ケズリ	2㎜大	(外) 浅黄橙色 (7.5YR8/4) (内) 浅黄橙色 (7.5YR8/3)
19 - 11	25	試掘 7 T	青灰色粘質礫混土		土師器	甕	(16.4)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/2) (内) にぶい黄橙色 (10YR7/2)
19 - 12	25	G7	青灰色粘質礫混土	51	土師器	甕	(13.6)		(外) ヨコナデ (内) ヨコナデ	1㎜以下	(外) 橙色 (5YR7/6) (内) にぶい橙色 (7.5YR7/4)
19 - 13	25	G7	青灰色粘質礫混土	57	土師器	甕			(外) ヨコナデ ヨコナデ	1㎜以下	(外) 浅黄橙色 (10YR8/4) (内) 浅黄橙色 (10YR8/4)

Fig	図版番号	出土地点	出土層位	取上No.	種別	器種	口径(cm)	底径(cm)	調整及び文様等	胎土(砂粒)	色調
19 - 14	25	G7	青灰色粘質礫混土	86	土師器	甕			(外) ヨコナデ (内) ヨコナデ	3㎜以下	(外) 浅黄橙色 (10YR8/4) (内) 浅黄橙色 (10YR8/4)
20 - 1	25	試掘7T	青灰色粘質礫混土		土師器	甕	(14.0)		(外) ナデ (内) ヘラケズリ	2㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/3) (内) 灰白色 (10YR7/1)
20 - 2	25	G7	青灰色粘質礫混土	84	土師器	甕	(13.8)		(外) ヨコナデ、ハケ目 (内) ヨコナデ、ケズリ	1㎜以下	(外) にぶい黄色 (2.5Y6/3) (内) にぶい黄橙色 (10YR7/4)
20 - 3	25	G6	青灰色粘質礫混土	111	土師器	甕	(14.4)		(外) ヨコナデ、波状文、ハケ目 (内) ヨコナデ、ヘラケズリ	1㎜以下	(外) ｵﾘｰﾌﾞ灰色 (2.5GY6/1) (内) ｵﾘｰﾌﾞ灰色 (2.5GY6/1)
20 - 4	25	G6	青灰色粘質礫混土	12	土師器	壺	(12.0)		(外) ヨコナデ (内) ヨコナデ、ヘラケズリ	2㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/3) (内) 灰黄褐色 (10YR6/2)
20 - 5	25	G7	青灰色粘質礫混土	87	土師器	甕	(14.4)		(外) 不明 (内) 不明	1㎜以下	(外) 灰褐色 (7.5YR4/2) (内) 灰褐色 (7.5YR4/2)
20 - 6	25	G7	青灰色粘質礫混土	145	土師器	甕	(13.6)		(外) ヨコナデ (内) ヨコナデ、ヘラケズリ	1㎜以下	(外) 橙色 (7.5YR7/6) (内) 浅黄橙色 (10YR8/4)
20 - 7	26	G7	青灰色粘質礫混土	94	土師器	甕	(19.6)		(外) ナデ (内) ナデ、ヘラケズリ	1㎜以下	(外) 浅黄橙色 (10YR8/3) (内) にぶい橙色 (7.5YR6/3)
20 - 8	26	G7	青灰色粘質礫混土	50	土師器	壺	(16.2)		(外) ナデか (内) ナデかヘラケズリ	2㎜以下	(外) 浅黄橙色 (10YR8/3) (内) 浅黄橙色 (10YR8/3)
20 - 9	26	G7	青灰色粘質礫混土	119	土師器	壺	(18.2)		(外) ヨコナデ、ハケ目 (内) ヨコナデ、ハケ目	5㎜以下	(外) 浅黄橙色 (7.5YR8/4) (内) 浅黄橙色 (7.5YR8/6)
20 - 10	26	G7	青灰色粘質礫混土	99	土師器	壺	(25.4)		(外) ヨコナデ (内) ヨコナデ	1㎜以下	(外) 浅黄橙色 (7.5YR8/4) (内) 浅黄橙色 (7.5YR8/3)
20 - 11	26	試掘7T	青灰色粘質礫混土		土師器	壺	(22.0)		(外) ヨコナデ (内) ヨコナデ	6㎜以下	(外) 浅黄橙色 (10YR8/4) (内) 浅黄橙色 (7.5YR8/6)
20 - 12	26	G7	青灰色粘質礫混土	82	土師器	壺	(10.8)		(外) ナデか (内) ナデか	2㎜以下	(外) 浅黄橙色 (10YR8/3) (内) 浅黄橙色 (10YR8/3)
20 - 13	26	G7	青灰色粘質礫混土	82	土師器	壺	(11.0)		(外) ナデ (内) ナデ	2㎜以下	(外) 浅黄橙色 (10YR8/4) (内) 浅黄橙色 (10YR8/3)
20 - 14	26	G10	青灰色粘質礫混土	61	土師器	壺	(11.2)		(外) ハケ目のちナデのちミガキか (内) ケズリのちナデか	4㎜以下	(外) 灰白色 (10YR8/2) (内) 灰白色 (10YR8/2)
20 - 15	26	試掘7T	青灰色粘質礫混土		土師器	小型壺			(外) ナデ、ハケ目 (内) ナデ、ヘラケズリ	3㎜以下	(外) 浅黄橙色 (10YR8/4) (内) 浅黄橙色 (10YR8/4)
20 - 16	26	G7	青灰色粘質礫混土	137	土師器	小型壺	3.6	2.3	(外) ナデ (内) ナデ	2㎜以下	(外) 淡黄色 (2.5Y8/4) (内) 淡黄色 (2.5Y8/4)
20 - 17	26	試掘7T	青灰色粘質礫混土		土師器	壺			(外) ヨコナデ、ヘラケズリ (内) ナデ	1㎜以下	(外) 浅黄橙色 (7.5YR8/4) (内) 浅黄橙色 (7.5YR8/3)
21 - 1	27	G7	青灰色粘質礫混土	98	土師器	高坏	(36.0)		(外) ミガキ (内) ミガキ	1㎜以下	(外) 浅黄橙色 (7.5YR8/3) (内) 褐灰色 (7.5YR5/1)
21 - 2	27	G7	青灰色粘質礫混土	104	土師器	高坏	(21.3)		(外) ナデか (内) ナデか	1㎜以下	(外) 橙色 (7.5YR7/6) (内) 浅黄橙色 (7.5YR8/6)
21 - 3	27	G7	青灰色粘質礫混土	73	土師器	高坏	(28.6)		(外) ミガキ (内) ミガキ、ケズリ後ミガキ	8㎜以下	(外) 黒褐色 (10YR3/1) (内) にぶい黄橙色 (10YR7/3)
21 - 4	27	試掘7T	青灰色粘質礫混土		土師器	低脚坏	(15.4)		(外) 不明 (内) ミガキか	2㎜以下	(外) 浅黄橙色 (7.5YR8/3) (内) 浅黄橙色 (7.5YR8/3)
21 - 5	27	G7	青灰色粘質礫混土	133	土師器	高坏	(13.0)		(外) ミガキ (内) ミガキ	1㎜以下	(外) 浅黄橙色 (10YR8/3) (内) 浅黄橙色 (10YR8/3)
21 - 6	27	試掘7T	青灰色粘質礫混土		土師器	低脚坏			(外) ミガキか (内) ミガキ、不明 (坏部)	1㎜以下	(外) 浅黄橙色 (10YR8/3) (内) 浅黄橙色 (10YR8/3)
21 - 7	27	G7	青灰色粘質礫混土	136	土師器	低脚坏		7.4	(外) ミガキか (内) ミガキか	1㎜以下	(外) 浅黄橙色 (10YR8/3) (内) 浅黄橙色 (10YR8/3)
21 - 8	27	G7	青灰色粘質礫混土		土師器	低脚坏		(6.4)	(外) ナデか (内) ナデか	1㎜以下	(外) 灰白色 (10YR8/2) (内) 灰白色 (10YR8/2)
21 - 9	27	G7	青灰色粘質礫混土	92	土師器	低脚坏		(6.6)	(外) ミガキ (内) ミガキ、ナデもしくはナデのちミガキ	1.5㎜以下	(外) にぶい橙色 (7.5YR7/4) (内) にぶい橙色 (7.5YR7/4)
21 - 10	27	G7	青灰色粘質礫混土	129	土師器	低脚坏		(6.2)	(外) ミガキ (内) ナデ	2㎜以下	(外) 浅黄橙色 (10YR8/3) (内) 浅黄橙色 (10YR8/3)
21 - 11	27	G7	青灰色粘質礫混土	124	土師器	低脚坏		6.2	(外) ナデ (内) ナデ	2㎜以下	(外) 浅黄橙色 (7.5YR8/3) (内) 浅黄橙色 (7.5YR8/3)
21 - 12	27	G7	青灰色粘質礫混土	120	土師器	低脚坏		(6.2)	(外) ミガキ (内) ミガキ、脚部内面ヘラケズリ	1㎜以下	(外) 浅黄橙色 (7.5YR8/4) (内) にぶい黄橙色 (10YR7/3)
21 - 13	27	G7	青灰色粘質礫混土	118	土師器	低脚坏		(6.2)	(外) ナデ (内) ナデ	1㎜以下	(外) にぶい橙色 (2.5YR7/4) (内) にぶい橙色 (5YR7/4)
21 - 14	28	G7	青灰色粘質礫混土	100	土師器	低脚坏		(5.2)	(外) ナデ (内) ナデ	1㎜以下	(外) 灰白色 (10YR8/2) (内) 浅黄橙色 (10YR8/3)
21 - 15	28	G7	青灰色粘質礫混土	85	土師器	高坏		(12.0)	(外) ナデ、ミガキ、円形の透かし1カ所 ナデ、ケズリ	2㎜以下	(外) 浅黄橙色 (10YR8/3) (内) 褐灰色 (10YR5/1)

Fig	図版番号	出土地点	出土層位	取上№	種別	器種	口径(cm)	底径(cm)	調整及び文様等	胎土(砂粒)	色調
21 - 16	28	G7	青灰色粘質礫混土	80	土師器	高坏			(外) ミガキ (内) ヘラケズリ	2㎜以下	(外) 浅黄橙色 (10YR8/3) (内) にぶい黄橙色 (10YR7/2)
21 - 17	28	G7	青灰色粘質礫混土	13	土師器	小型器台		(9.6)	(外) ナデ (内) ナデ	1㎜以下	(外) 灰白色 (10YR8/2) (内) 灰白色 (10YR8/2)
21 - 18	28	G7	青灰色粘質礫混土	114・126	土師器	高坏か	(20.0)		(外) ミガキ (内) ヨコ方向のミガキ	1㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR6/4) (内) 黒褐色 10YR3/1)
22 - 1	28	試掘7T	青灰色粘質礫混土		土師器	鼓形器台	(16.8)		(外) ミガキ (内) ナデ、ミガキ、ヘラケズリ	3㎜以下	(外) 褐灰色 (7.5YR5/1) (内) 褐灰色 (5YR6/1)
22 - 2	28	G7	青灰色粘質礫混土	97	土師器	鼓形器台	(28.8)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ、ヘラケズリのちミガキ	1㎜以下	(外) 橙色 (5YR6/8) (内) 橙色 (5YR7/6)
22 - 3	28	G7	青灰色粘質礫混土	127	土師器	鼓形器台	(20.6)		(外) ハケメ (内) ケズリのちミガキ	2㎜以下	(外) 灰白色 (10YR8/2) (内) 灰白色 (10YR8/2)
22 - 4	28	G7	青灰色粘質礫混土	110	土師器	鼓形器台	(22.2)		(外) ナデ (内) ミガキ	1㎜以下	(外) 橙色 (5YR7/6) (内) にぶい橙色 (7.5YR7/4)
22 - 5	28	G7	青灰色粘質礫混土	106	土師器	鼓形器台			(外) ナデ (内) 回転ナデ、ヘラケズリ ヘラケズリのちミガキ	2㎜以下	(外) 浅黄橙色 (10YR8/3) (内) 浅黄橙色 (10YR8/3)
22 - 6	29	G7	青灰色粘質礫混土	131	土師器	鼓形器台	(19.6)		(外) ナデ (内) ケズリ後ミガキ	3㎜以下	(外) 浅黄橙色 (10YR8/4) (内) 浅黄橙色 (10YR8/4)
22 - 7	29	G7	青灰色粘質礫混土	139	土師器	鼓形器台		(18.6)	(外) ミガキ (内) ヘラケズリ	3㎜以下	(外) 浅黄橙色 (10YR8/4) (内) 浅黄橙色 (10YR8/4)
22 - 8	29	G7	青灰色粘質礫混土	89	土師器	鼓形器台		(18.4)	(外) ナデ (内) ケズリ	4㎜以下	(外) 褐灰色 (10YR6/1) (内) 灰白色 (10YR8/2)
22 - 9	29	G7	青灰色粘質礫混土	146	土師器	鼓形器台		(17.2)	(外) ナデ (内) ヘラケズリ	2㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR6/3) (内) 灰黄褐色 (10YR4/2)
22 - 10	29	G7	青灰色粘質礫混土	103	土師器	鼓形器台		(17.0)	(外) ナデ (内) ケズリ	3㎜以下	(外) 浅黄橙色 (10YR8/3) (内) 浅黄橙色 (7.5YR8/3)
22 - 11	29	G7	青灰色粘質礫混土	48	土師器	鼓形器台		(19.0)	(外) ナデ (内) ケズリ	3㎜以下	(外) 灰白色 (10YR8/2) (内) 灰白色 (10YR8/2)
22 - 12	29	G7	青灰色粘質礫混土	142	土師器	鼓形器台		(19.6)	(外) ナデ (内) ケズリ、ナデ	3㎜以下	(外) 浅黄橙色 (10YR8/4) (内) にぶい黄橙色 (10YR7/4)
22 - 13	29	G7	青灰色粘質礫混土	1	土師器	鼓形器台		(33.0)	(外) ナデ (内) ナデ	5㎜以下	(外) にぶい橙色 (5YR7/3) (内) にぶい橙色 (5YR7/4)
22 - 14	29	G7	青灰色粘質礫混土	108	土師器	鼓形器台	(31.6)		(外) ミガキ (内) ケズリ	4㎜以下	(外) 灰白色 (10YR8/1) (内) 灰白色 (10YR8/1)
23 - 1	30		排土		須恵器	坏	(11.2)		(外) 回転ナデ、ヘラケズリ (内) 回転ナデ、ナデ	2㎜以下	(外) 灰色 (N6/1) (内) 黄灰色 (2.5Y6/1)
23 - 2	30	G12	茶褐色粘質土	34	須恵器	坏蓋	(15.4)		(外) 回転ナデ、ヘラケズリ (内) 回転ナデ	4㎜以下	(外) 明青灰色 (5PB7/1) (内) 明青灰色 (5PB7/1)
23 - 3	30	G10	青灰色粘質礫混土		須恵器	高坏		(8.6)	(外) 回転ナデ 3本の貫通しない沈線状の透かし (内) 回転ナデ	3㎜以下	(外) 灰色 (N6/1) (内) 灰白色 (N7/1)
23 - 4	30	G10	青灰色粘質礫混土	26	陶器	椀	(16.8)		(外) 白土を象嵌、施釉 (内) 白土を象嵌、施釉	密	(外) 青灰色 (5B6/ 1) (内) 青灰色 (5B6/ 1)
23 - 5	30	試掘7T	耕作土		陶器(備前か)	甕			(外) ナデ (内) ナデ	5㎜以下	(外) 赤灰色 (2.5YR4/ 1) (内) 赤灰色 (2.5YR4/ 1)
23 - 6	30	G10	青灰色粘質礫混土	28	磁器(青磁)	椀			(外) 施釉 (内) 施釉	密	(外) 緑灰色 (7.5GY5/ 1) (内) 緑灰色 (7.5GY5/ 1)

表 13　高原遺跡Ⅰ区出土遺物観察表（木製品）

Fig	図版番号	出土地点	出土層位	取上№	種別	計測値			木取り	備考
						長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)		
24 - 1	31	G6-2	青灰色粘質礫混土		燃えさし	30.0	1.7	1.5	板目	
24 - 2	31	G11-2	茶褐色粘質礫混土		燃えさし	25.4	1.2	0.7	板目	
24 - 3	32	G7	茶褐色粘質礫混土	45	燃えさし	25.5	2.0	1.4		
24 - 4	31	G6-2	青灰色粘質礫混土		燃えさし	25.4	1.7	1.0	柾目	
24 - 5	32	G7	茶褐色粘質礫混土	5	燃えさし	23.6	2.1	1.0	柾目	
24 - 6	32	G11-2	青灰色粘質礫混土		燃えさし	22.2	1.7	0.9	柾目	
24 - 7	31	G6-2	青灰色粘質礫混土		燃えさし	19.1	1.8	0.7	板目	
24 - 8	32	G11-2	青灰色粘質礫混土		燃えさし	18.1	1.9	2.0	柾目	
24 - 9	32	G6-2	青灰色粘質礫混土		燃えさし	17.8	2.5	1.9		
24 - 10	32	G10-2	青灰色粘質礫混土		燃えさし	16.8	1.7	0.9	板目	
24 - 11	31	G11-2	茶褐色粘質礫混土		燃えさし	16.8	2.8	2.5	柾目	
24 - 12	31	G11-2	青灰色粘質礫混土		燃えさし	15.1	1.6	1.3	柾目	
24 - 13	31	G11-2	茶褐色粘質礫混土		燃えさし	15.8	1.9	1.5		
24 - 14	32	G11-2	青灰色粘質礫混土		燃えさし	13.1	3.1	1.8	柾目	
24 - 15	31	G11-2	茶褐色粘質礫混土		燃えさし	13.3	3.7	1.2	板目	
24 - 16	31	G6-2	青灰色粘質礫混土		燃えさし	9.6	1.6	0.9	柾目	
24 - 17	31	G6-2	青灰色粘質礫混土		燃えさし	9.7	2.0	1.1		
24 - 18	31	G11-2	青灰色粘質礫混土		燃えさし	11.7	1.5	0.9		
24 - 19	32	G6-2	青灰色粘質礫混土		燃えさし	13.4	1.7	1.1	柾目	
24 - 20	31	G6-2	青灰色粘質礫混土		燃えさし	13.2	2.1	1.6	柾目	
24 - 21	32	G10-2	青灰色粘質礫混土		燃えさし	9.3	1.8	1.1	柾目	
24 - 22	32	G10-2	青灰色粘質礫混土		燃えさし	7.1	1.6	1.3	板目	
25 - 1	33	G7	茶褐色粘質礫混土	19	木簡	(14.7)	3.3	0.6	板目	一面墨書
25 - 2	33	G7	茶褐色粘質礫混土	44	板状木製品	(8.2) (7.6)	3.2 3.2	0.8 0.7	柾目	
25 - 3	33	G7	茶褐色粘質礫混土	3	角棒状木製品	(18.1)	（太）2.5 （細）1.6	（太）2.1 （細）1.6		
25 - 4	33	G8	茶褐色粘質礫混土	39	ツチノコ	14.9	4.5	(4.5)	心持材	

表 14　高原遺跡Ⅰ区出土遺物観察表（石器）

Fig	図版番号	出土地点	出土層位	取上No.	種別	器種	計測値				石材	備考
							長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重量 (g)		
26 - 1	34		排土		石器	石鏃	2.6	1.8	0.4	1.05	サヌカイト	完形
26 - 2	34	G6	青灰色粘質砂礫土	148	石器	スクレイパー	4.0	6.5	1.3	36.37	黒曜石	完形
26 - 3	34	G10	青灰色粘質砂礫土	35	石器	磨製石斧	(13.1)	(5.4)	4.2	(408.01)	塩基性片岩	刃部欠損
26 - 4	34	G10	青灰色粘質砂礫土		石器	磨製石斧	(6.7)	(5.0)	2.1	(108.65)	頁岩	基部欠損
26 - 5	34	G6	青灰色粘質砂礫土	10	石器	抉入片刃磨製石斧	(14.1)	3.4	4.0	(340.13)	砂岩	刃部欠損
26 - 6	34	G6	青灰色粘質砂礫土	21	石器	磨石	12.8	7.7	4.0	628.68	安山岩	完形
26 - 7	34		排土		石器	磨石	11.7	5.5	3.9	360.55	デイサイト	完形
26 - 8	34		青灰色粘質砂礫土		石器	磨石	13.0	5.0	4.2	379.99	デイサイト	完形
27 - 1	35	試掘７Ｔ	青灰色粘質砂礫土		石器	磨石	15.7	11.3	4.1	1070.84	デイサイト	完形
27 - 2	35	試掘７Ｔ	青灰色粘質砂礫土		石器	磨石	14.3	11.6	6.9	1519.58	安山岩	完形
27 - 3	36		排土		石器	敲石兼磨石	11.8	10.0	4.0	650.99	安山岩	完形
27 - 4	36	G9	灰褐色砂礫土		石器	磨石	9.8	8.3	3.8	456.9	安山岩	完形
27 - 5	36	G6	青灰色粘質砂礫土	125	石器	磨石	9.1	8.2	4.7	475.04	閃緑岩	完形
27 - 6	36	G6	青灰色粘質砂礫土	53	石器	磨石	11.6	7.9	2.6	357.93	安山岩	完形
27 - 7	36	G11	青灰色粘質砂礫土		石器	磨石	4.2	3.8	3.2	65.03	デイサイト	完形
28 - 1	37	G6	茶褐色粘質土		石器	砥石	6.3	4.5	2.9	(95.72)	凝灰岩	一部欠損、使用面３面
28 - 2	37	G6	青灰色粘質砂礫土	68	石器	硯	(10.0)	(12.0)	(4.7)	(320.81)	デイサイト	大半を欠損、使用面１面

表 15　中尾H遺跡出土遺物観察表

Fig	図版番号	出土地点	出土層位	取上No.	種別	器種	口径(cm)	底径(cm)	調整及び文様等	胎土(砂粒)	色調
39 - 1	50	1-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ、隆帯文、押引文、刺突文 (内) ナデ	4㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR6/4) (内) にぶい黄橙色 (10YR6/4)
39 - 2	50	2-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ、押引文、刺突文 (内) 二枚貝条痕	3㎜以下	(外) 灰黄褐色 (10YR4/2) (内) にぶい黄褐色 (10YR5/3)
39 - 3	50	2-2-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ、押引文、刺突文 (内) ナデ	4㎜以下	(外) 灰黄褐色 (10YR5/2) (内) 褐灰色 (10YR4/1)
39 - 4	50	2-3-2	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ、押引文 (内) 二枚貝条痕	1㎜以下	(外) にぶい橙色 (7.5YR5/4) (内) にぶい橙色 (7.5YR5/4)
39 - 5	50	1-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ、押引文 (内) 二枚貝条痕	5㎜以下	(外) にぶい褐色 (7.5YR6/3) (内) 黒褐色 (7.5YR3/1)
39 - 6	50	2-3-2	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ、押引文 (内) 二枚貝条痕	5㎜以下	(外) 黒褐色 (7.5YR2/2) (内) にぶい褐色 (7.5YR5/4)
39 - 7	50	2-2	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ、押引文 (内) ナデ	3㎜以下	(外) 褐色 (7.5YR4/6) (内) 褐色 (7.5YR4/6)
39 - 8	50	1-2-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) 磨滅のため調整及び縄文の有無不明 刺突文 (内) 磨滅のため調整不明	4㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR6/4) (内) にぶい黄橙色 (10YR6/4)
39 - 9	50	2-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ、単節 RL 縄文 (内) ナデ、単節 RL 縄文	4㎜以下	(外) 黒褐色 (10YR3/1) (内) にぶい黄橙色 (10YR7/4)
39 - 10	50	2-3-2	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ、無節 RL 縄文、沈線文 (内) ナデ	3㎜以下	(外) 灰黄褐色 (10YR5/2) (内) 灰黄褐色 (10YR5/2)
39 - 11	50	1-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ、無節 R 縄文、刺突文 (内) 二枚貝条痕	5㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/4) (内) 灰黄褐色 (10YR6/2)
39 - 12	50	2-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ、沈線文 (内) ナデ	4㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/3) (内) にぶい黄橙色 (10YR7/3)
39 - 13	50	2-2	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ、単節 RL 縄文 (内) 二枚貝条痕	6㎜以下	(外) 黒褐色 (10YR3/1) (内) 浅黄橙色 (10YR8/3)
39 - 14	50	2-3-1	青灰色砂礫土	279	縄文土器	深鉢			(外) ナデ、複節 RLR 縄文 (内) ケズリ	7㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/2) (内) 灰黄褐色 (10YR5/2)
39 - 15	50	2-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ、単節 LR 縄文 (内) ケズリ	2㎜以下	(外) 灰黄褐色 (10YR5/2) (内) 灰黄褐色 (10YR5/2)
39 - 16	51	2-2-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ、沈線文、単節 RL 縄文 (内) 二枚貝条痕	7㎜以下	(外) 灰褐色 (7.5YR4/2) (内) にぶい橙色 (7.5YR7/3)
39 - 17	51	1-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ、沈線文、磨滅ため縄文の有無不明 (内) 二枚貝条痕	3㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR6/3) (内) にぶい黄橙色 (10YR6/4)
39 - 18	51	2-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ、沈線文 (内) ナデ	3㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR6/3) (内) にぶい黄橙色 (10YR7/2)
39 - 19	51	2-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ　沈線文 (内) ナデ	4㎜以下	(外) 外面　灰黄色 (2.5Y6/2) (内) 黄灰色 (2.5Y4/1)
39 - 20	51	2-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ、沈線文 (内) ナデ	5㎜以下	(外) 灰黄色 (2.5Y7/2) (内) 灰黄色 (2.5Y7/2)
39 - 21	51	2-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ、沈線文 (内) ナデ	2㎜以下	(外) 明黄褐色 (10YR6/6) (内) 黒褐色 (10YR3/1)
39 - 22	51	2-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ、沈線文、単節 RL 縄文 (内) ナデ	2㎜以下	(外) にぶい橙色 (7.5YR6/4) (内) 灰黄褐色 (10YR5/2)
39 - 23	51	2-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ、沈線文 (内) ナデ	2㎜以下	(外) にぶい橙色 (7.5YR7/4) (内) 黒褐色 (7.5YR2/1)
39 - 24	51	1-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ、沈線文、単節 RL 縄文 (内) ナデ	6㎜以下	(外) 灰黄褐色 (10YR6/2) (内) 黒褐色 (10YR3/1)
40 - 1	51	2-3-4	青灰色砂礫土	213	縄文土器	深鉢	(32.0)		(外) ナデ、沈線文、単節 RL 縄文 (内) ナデ	3㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR6/3) (内) 黒褐色 (10YR3/2)
40 - 2	51	2-3-5	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ、沈線文、単節 RL 縄文 (内) ナデ	6㎜以下	(外) 黒褐色 }(10YR3/1) (内) 浅黄色 (2.5Y7/4)
40 - 3	51	2-3-3	青灰色砂礫土	217	縄文土器	深鉢	(31.0)		(外) ナデ、沈線文、刺突文 (内) ナデ	5㎜以下	(外) 浅黄色 (2.5Y7/3) (内) 灰黄褐色 (10YR4/2)
40 - 4	52	2-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	鉢			(外) ナデ、沈線文 (内) ナデ	4㎜以下	(外) 灰黄色 (2.5Y7/2) (内) 黒褐色 (2.5Y3/1)
40 - 5	52	2-3-1	青灰色砂礫土	248	縄文土器	浅鉢			(外) ミガキ、沈線文 磨滅のため縄文の有無不明 (内) ミガキ	5㎜以下	(外) 褐灰色 (10YR4/1) (内) 褐灰色 (10YR4/1)
40 - 6	52	2-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢			(外) 磨滅のため調整及び縄文の有無不明、 沈線文 (内) 磨滅のため調整不明	6㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/2) (内) にぶい黄橙色 (10YR7/3)
40 - 7	52	2-3-1	青灰色砂礫土	248	縄文土器	浅鉢			(外) 磨滅のため調整及び縄文の有無不明、 沈線文 (内) 磨滅のため調整不明	5㎜以下	(外) 灰褐色 (7.5YR4/2) (内) 灰褐色 (7.5YR4/2)
40 - 8	52	2-2-4	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢			(外) ミガキ、沈線文、単節 RL 縄文 (内) ミガキ	3㎜以下	(外) 褐灰色 (10YR4/1) (内) 褐灰色 (10YR4/1)

Fig	図版番号	出土地点	出土層位	取上No.	種別	器種	口径(cm)	底径(cm)	調整及び文様等	胎土(砂粒)	色調
40 - 9	52	2-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢			(外) 磨滅のため、調整及び縄文の有無不明、沈線文 (内) ミガキ	6㎜以下	(外) 灰黄色 (2.5Y6/2) (内) 淡黄色 (2.5Y8/4)
40 - 10	52	2-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢			(外) ミガキ、沈線文、単節 RL 縄文 (内) ミガキ	3㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR6/3) (内) 黒褐色 (10YR3/1)
40 - 11	52	1-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢			(外) ナデ、沈線文 (内) ナデ	4㎜以下	(外) 灰黄色 (2.5Y7/2) (内) 暗灰黄色 (2.5Y5/2)
40 - 12	52	1-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	鉢			(外) 磨滅のため調整及び縄文の有無不明、沈線文 (内) 磨滅のため調整不明	3㎜以下	(外) 橙色 (7.5Y6/6) (内) にぶい黄褐色 (10YR7/3)
40 - 13	52	2-3-2	青灰色砂礫土		縄文土器	鉢			(外) ミガキ、沈線文 (内) ミガキ	4㎜以下	(外) 浅黄橙色 (10YR8/3) (内) にぶい黄橙色 (10YR7/3)
40 - 14	52	2-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	鉢			(外) ミガキ、沈線文、無節 R 縄文 (内) ミガキ	2㎜以下	(外) 灰白色 (10YR8/2) (内) にぶい黄橙色 (10YR7/3)
41 - 1	52	2-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ミガキ、沈線文、単節 RL 縄文、赤色顔料塗付 (内) ミガキ	5㎜以下	(外) 灰黄色 (2.5Y7/2) (内) 黄灰色 (2.5Y4/1)
41 - 2	52	1-3-3	青灰色砂礫土	194	縄文土器	深鉢			(外) ナデ、単節 RL 縄文、環状突起、沈線文、刺突文 (内) ナデ	5㎜以下	(外) 灰白色 (2.5Y8/2) (内) 灰白色 (2.5Y7/1)
41 - 3	52	2-3-3	青灰色砂礫土	303	縄文土器	深鉢	(30.4)		(外) ナデ、沈線文、刺突文 (内) ナデ	5㎜以下	(外) 灰黄色 (2.5Y7/2) (内) 灰黄色 (2.5Y7/2)
41 - 4	53	2-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	鉢	(24.8)		(外) ナデ、沈線文、刺突文 (内) ナデ	3㎜以下	(外) 灰黄色 (2.5Y7/2) (内) 灰浅褐色 (10YR5/2)
41 - 5	53	2-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢	(18.6)		(外) ナデ、沈線文 (内) ナデ	3㎜以下	(外) にぶい赤褐色 (5YR5/4) (内) にぶい赤褐色 (5YR5/4)
41 - 6	53	2-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) 磨滅のため調整不明、沈線文、刺突文 (内) 磨滅のため調整不明	3㎜以下	(外) 灰色 (10YR8/2) (内) 灰色 (10YR8/2)
41 - 7	53	1-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ、沈線文、刺突文 (内) ナデ	4㎜以下	(外) 灰黄褐色 (10YR6/2) (内) にぶい黄橙色 (10YR6/3)
41 - 8	53	2-3-2	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ、沈線文 (内) ナデ	4㎜以下	(外) にぶい橙色 (7.5YR7/4) (内) にぶい黄褐色 (10YR5/3)
41 - 9	53	2-3-3	青灰色砂礫土	218	縄文土器	深鉢	(32.8)		(外) ミガキ、沈線文、刺突文 (内) ミガキ	4㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/2) (内) にぶい黄橙色 (10YR7/2)
41 - 10	53	1-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ、沈線文 (内) ナデ	2㎜以下	(外) 灰白色 (10YR8/2) (内) 灰白色 (10YR8/2)
41 - 11	53	1-2-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) 磨滅のため調整不明、沈線文、刺突文 (内) 磨滅のため調整不明	3㎜以下	(外) にぶい橙色 (5YR6/4) (内) にぶい橙色 (5YR7/3)
41 - 12	53	1-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	鉢			(外) ナデ (内) ナデ、沈線文	2㎜以下	(外) にぶい黄褐色 (10YR4/3) (内) にぶい黄褐色 (10YR4/3)
42 - 1	53	1-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ、沈線文 (内) ナデ	3㎜以下	(外) にぶい橙色 (7.5YR6/4) (内) にぶい褐色 (7.5YR6/3)
42 - 2	53	2-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	壺	(23.2)		(外) 磨滅のため調整不明、無節 L 縄文か、隆帯文、刺突文、沈線文 (内) ミガキ	2㎜以下	(外) 灰黄色 (2.5Y7/2) (内) 浅黄色 (2.5Y7/3)
42 - 3	54	2-3-1	青灰色砂礫土	249	縄文土器	深鉢			(外) ナデ、沈線文、刺突文 (内) ナデ	2㎜以下	(外) 灰白色 (10YR8/2) (内) にぶい黄褐色 (10YR5/4)
42 - 4	54	1-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ、沈線文、刺突文 (内) ナデ	3㎜以下	(外) 白色 (2.5Y8/1) (内)
42 - 5	54	2-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ、沈線文 (内) ナデ	4㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR6/3) (内) 黒褐色 (10YR3/2)
42 - 6	54	2-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ、沈線文 (内) ナデ	4㎜以下	(外) にぶい赤褐色 (5YR5/4) (内) にぶい褐色 (7.5YR5/4)
42 - 7	54	2-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	鉢			(外) ナデ、沈線文 (内) ナデ	3㎜以下	(外) にぶい黄褐色 (10YR6/4) (内) にぶい黄褐色 (10YR6/4)
42 - 8	54	2-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	壺			(外) ミガキ、隆帯文、沈線文、刺突文、赤色顔料塗付 (内) ミガキ	2㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/3) (内) 浅黄色 (2.5YR7/3)
42 - 9	54	1-3 排水 T	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ、ミガキ、沈線文、無節 L 縄文 (内) ミガキ	4㎜以下	(外) にぶい黄褐色 (10YR5/3) (内) にぶい黄褐色 (10YR5/3)
42 - 10	54	1-2-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ、沈線文、刺突文 (内) ナデ	5㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/3) (内) 灰黄褐色 (10YR6/2)
42 - 11	54	2-2-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ、沈線文、単節 RL 縄文 (内) ナデ	5㎜以下	(外) にぶい黄褐色 (10YR5/3) (内) 黒色 (2.5Y2/1)
42 - 12	54	1-2-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ　沈線文 (内) ミガキ	3㎜以下	(外) 灰白色 (10YR8/2) (内) 浅黄色 (2.5Y7/3)
42 - 13	54	1-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ、沈線文、無節 L 縄文 (内) ナデ	5㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR6/3) (内) にぶい黄橙色 (10YR6/4)

Fig	図版番号	出土地点	出土層位	取上No.	種別	器種	口径(cm)	底径(cm)	調整及び文様等	胎土(砂粒)	色調
42 - 14	54	1-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ、沈線文、刺突文 (内) ナデ	5㎜以下	(外) 灰黄褐色 (10YR4/2) (内) にぶい黄橙色 (10YR6/3)
42 - 15	55	2-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ、沈線文 (内) ナデ	2㎜以下	(外) 灰白色 (10YR8/1) (内) 灰白色 (10YR8/1)
42 - 16	55	1-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	鉢			(外) ナデ、沈線文、単節 LR 縄文 (内) ナデ	4㎜以下	(外) 灰黄褐色 (10YR6/2) (内) にぶい黄橙色 (10YR6/3)
42 - 17	55	2-2-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ、沈線文 (内) ナデ	3㎜以下	(外) にぶい黄褐色 (10YR5/3) (内) にぶい黄褐色 (10YR5/3)
42 - 18	55	1-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	鉢			(外) ミガキ、沈線文、単節 RL 縄文 (内) ミガキ	3㎜以下	(外) 灰黄褐色 (10YR4/2) (内) にぶい黄橙色 (10YR7/3)
42 - 19	55	1-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	鉢			(外) ナデ、沈線文 (内) ナデ	2㎜以下	(外) 灰黄褐色 (10YR4/2) (内) 黒色 (10YR2/1)
42 - 20	55	1-2-5	青灰色砂礫土		縄文土器	鉢			(外) ナデ、沈線文 (内) ナデ	2㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/3) (内) にぶい黄橙色 (10YR6/3)
42 - 21	55	1-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ、沈線文 (内) ナデ	3㎜以下	(外) 灰黄褐色 (10YR5/2) (内) 灰黄褐色 (10YR6/2)
42 - 22	55	1-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	鉢			(外) ミガキ、沈線文 (内) ミガキ	2㎜以下	(外) 黄褐色 (2.5Y5/3) (内) 黄褐色 (2.5Y5/3)
42 - 23	55	1-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	鉢			(外) ミガキ、沈線文 (内) ミガキ	3㎜以下	(外) にぶい黄色 (2.5Y6/3) (内) にぶい黄色 (2.5Y6/3)
43 - 1	55	2-2-4	青灰色砂礫土		縄文土器	鉢			(外) ナデ、沈線文、刺突文 (内) ナデ	2㎜以下	(外) 灰黄色 (2.5Y6/2) (内) 灰黄色 (2.5Y6/2)
43 - 2	55	1-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ、沈線文 (内) ナデ	4㎜以下	(外) にぶい橙色 (7.5YR6/4) (内) 黒褐色 (7.5YR3/1)
43 - 3	55	1-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	鉢			(外) ナデ、沈線文、単節 RL 縄文 (内) ナデ	2㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/3) (内) にぶい黄橙色 (10YR7/3)
43 - 4	55	2-2-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ミガキ、沈線文、刺突文 (内) ミガキ、沈線文	3㎜以下	(外) 灰黄褐色 (10YR5/2) (内) 褐灰色 (10YR4/1)
43 - 5	55	1-2-4	青灰色砂礫土		縄文土器	鉢			(外) ナデ、沈線文、単節 RL 縄文 (内) ナデ	4㎜以下	(外) 灰黄褐色 (10YR5/2) (内) 灰黄褐色 (10YR5/2)
43 - 6	55	1-3-3	青灰色砂礫土	196	縄文土器	深鉢			(外) ナデ、沈線文、隆帯文、単節 RL 縄文 (内) ナデ	4㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR6/3) (内) 黒褐色 (10YR3/1)
43 - 7	56	1-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	壺か			(外) ナデ、沈線文、刺突文 (内) ナデ	5㎜以下	(外) 明褐色 (2.5YR5/6) (内) にぶい黄橙色 (10YR6/4)
43 - 8	56	1-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ、沈線文 (内) ナデ	3㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/3) (内) 灰黄褐色 (10YR5/2)
43 - 9	56	2-3-3	黒黄色粘質土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ、沈線文	3㎜以下	(外) にぶい黄褐色 (10YR6/4) (内) にぶい黄褐色 (10YR6/4)
43 - 10	56	1-3-3	青灰色砂礫土	192	縄文土器	深鉢			(外) ミガキ、隆帯文 (内) ミガキ	5㎜以下	(外) 浅黄色 (2.5Y7/3) (内) 浅黄色 (2.5Y7/3)
43 - 11	56	1-2-1	青灰色砂礫土		縄文土器	鉢			(外) ナデ、沈線文 (内) ナデ	2㎜以下	(外) 黒色 (10YR2/1) (内) にぶい黄橙色 (10YR6/3)
43 - 12	56	2-2-4	青灰色砂礫土		縄文土器	鉢			(外) ナデ、沈線文 (内) ナデ	3㎜以下	(外) 黒褐色 (10YR3/1) (内) 黒褐色 (10YR3/1)
43 - 13	56	1-2-4	青灰色砂礫土		縄文土器	鉢			(外) ナデ、単節 RL 縄文、突起 (内) ナデ	2㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR6/3) (内) 黒褐色 (10YR3/2)
43 - 14	57	2-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ、単節 RL 縄文 (内) ナデ	2㎜以下	(外) 黒褐色 (10YR3/1) (内) 黒褐色 (10YR3/1)
43 - 15	57	2-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	鉢			(外) ナデ、単節 RL 縄文 (内) ナデ	3㎜以下	(外) 黒褐色 (10YR3/1) (内) 灰黄褐色 (10YR5/2)
43 - 16	57	2-2-3	青灰色砂礫土		縄文土器	鉢			(外) ミガキ、単節 RL 縄文 (内) ミガキ	1㎜以下	(外) 灰褐色 (7.5YR4/2) (内) 灰褐色 (7.5YR4/2)
43 - 17	57	1-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	鉢			(外) ミガキ、単節 RL 縄文 (内) 磨滅のため調整不明	2㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR6/4) (内) 浅黄橙色 (10YR8/4)
43 - 18	57	2-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	鉢			(外) ナデ、 単節 RL 縄文 (内) ナデ	2㎜以下	(外) 灰黄褐色 (10YR4/2) (内) 灰黄褐色 (10YR4/2)
44 - 1	57	1-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	鉢			(外) ナデ、単節 RL 縄文 (内) ナデ	4㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR6/3) (内) 褐灰色 (10YR4/1)
44 - 2	57	2-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	鉢			(外) ナデ、単節 LR 縄文 (内) ナデ	3㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/3) (内) にぶい黄橙色 (10YR7/3)
44 - 3	57	2-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	壺か			(外) ミガキ、沈線文、単節 RL 縄文 (内) ミガキ	4㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/4) (内) 灰黄褐色 (10YR4/2)
44 - 4	57	1-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ、単節 LR 縄文 (内) ナデ	3㎜以下	(外) 灰黄褐色 (10YR5/2) (内) 灰黄褐色 (10YR4/2)
44 - 5	57	2-2-2	青灰色砂礫土		縄文土器	鉢			(外) ナデ、無節 R 縄文か (内) ナデ	3㎜以下	(外) 灰黄褐色 (10YR5/2) (内) 灰黄褐色 (10YR5/2)

Fig	図版番号	出土地点	出土層位	取上No.	種別	器種	口径(cm)	底径(cm)	調整及び文様等	胎土(砂粒)	色調
44 - 6	57	1-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	鉢			(外) ナデ、単節 RL 縄文 (内) ナデ	3㎜以下	(外) にぶい橙色 (5YR6/4) (内) にぶい黄橙色 (10YR6/3)
44 - 7	57	1-3-1	シルト		縄文土器	深鉢			(外) 磨滅のため調整不明、刺突文 (内) 磨滅のため調整不明	1㎜以下	(外) 暗赤褐色 (5YR5/6) (内) にぶい橙色 (7.5Y6/4)
44 - 8	57	1-2-4	青灰色砂礫土	183	縄文土器	深鉢			(外) ナデ、橋状把手、沈線文 (内) ナデ	6㎜以下	(外) 明赤褐色 (5YR5/6) (内) にぶい黄橙色 (10YR7/3)
44 - 9	57	2-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ、沈線文 (内) ナデ	3㎜以下	(外) 褐灰色 (10YR4/1) (内) 灰黄褐色 (10YR5/2)
44 - 10	58	2-2-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ、刺突文 (内) ナデ	2㎜以下	(外) 浅黄色 (2.5Y7/4) (内) にぶい黄色 (2.5Y6/3)
44 - 11	58	2-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ、刺突文 (内) ナデ	2㎜以下	(外) にぶい黄褐色 (10YR5/3) (内) 灰白色 (10YR8/1)
44 - 12	58	1-2-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ、沈線文 (内) ナデ	2㎜以下	(外) にぶい橙色 (5YR7/4) (内) にぶい橙色 (5YR6/3)
44 - 13	58	2-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) 二枚貝条痕、沈線文 (内) 二枚貝条痕	2㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/3) (内) 灰黄褐色 (10YR6/2)
44 - 14	58	2-2-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ　沈線文 (内) ナデ	3㎜以下	(外) にぶい黄褐色 (10YR4/3) (内) にぶい黄褐色 (10YR4/3)
44 - 15	58	2-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ、刺突文 (内) ナデ	3㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/4) (内) にぶい橙色 (5YR7/4)
44 - 16	58	2-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ、刺突文 (内) ナデ	2㎜以下	(外) 浅黄色 (2.5Y7/3) (内) 浅黄色 (2.5Y7/3)
44 - 17	58	2-2-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ、刺突文 (内) ナデ	3㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/3) (内) 灰白色 (10YR8/2)
44 - 18	58	2-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ　沈線文 (内) ナデ	5㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/3) (内) にぶい黄橙色 (10YR7/3)
44 - 19	58	2-2-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ、刺突文 (内) ナデ	3㎜以下	(外) 褐灰色 (10YR4/1) (内) 褐灰色 (10YR4/1)
44 - 20	58	1-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ、刺突文 (内) ナデ	2㎜以下	(外) 浅黄橙色 (10YR8/3) (内) 灰白色 (10YR7/1)
45 - 1	58	2-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) 巻貝条痕　刺突文 (内) 巻貝条痕	8㎜以下	(外) 灰黄褐色 (10YR4/2) (内) にぶい黄橙色 (10YR6/4)
45 - 2	58	1-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ、刺突文 (内) 巻貝条痕か	2㎜以下	(外) 浅黄色 (2.5Y7/3) (内) 橙色 (7.5YR7/6)
45 - 3	58	2-2-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ、刺突文 (内) ナデ	3㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/2) (内) にぶい黄橙色 (10YR7/2)
45 - 4	58	1-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) 条痕　刺突文 (内) ナデ	3㎜以下	(外) にぶい褐色 (7.5YR5/3) (内) 灰黄褐色 (10YR5/2)
45 - 5	58	1-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ、刺突文 (内) ナデ	2㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/4) (内) 明黄褐色 (10YR7/6)
45 - 6	58	1-2-2	青灰色砂礫土		縄文土器	鉢			(外) ナデ、焼成前穿孔　沈線文 (内) ナデ	4㎜以下	(外) 灰白色 (2.5Y8/2) (内) 灰白色 (2.5Y8/2)
45 - 7	59	2-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	鉢			(外) ナデ、焼成前穿孔、沈線文 (内) ナデ	6㎜以下	(外) 灰白色 (10YR8/2) (内) 灰白色 (10YR8/2)
45 - 8	59	1-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ、肥厚、指頭押捺	8㎜以下	(外) 灰黄褐色 (10YR4/1) (内) 灰黄褐色 (10YR4/1)
45 - 9	59	1-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢	(29.4)		(外) ナデ (内) ナデ、肥厚、指頭押捺	3㎜以下	(外) 黄橙色 (10YR8/6) (内) 淡黄色 (2.5Y8/4)
45 - 10	59	1-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ、肥厚、指頭押捺	4㎜以下	(外) 灰黄褐色 (10YR4/1) (内) 灰黄褐色 (10YR4/2)
45 - 11	59	1-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ、肥厚、指頭押捺	3㎜以下	(外) にぶい橙色 (7.5YR7/3) (内) にぶい橙色 (7.5YR7/3)
45 - 12	59	1-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ、肥厚、指頭押捺	2㎜以下	(外) 褐灰色 (7.5YR4/1) (内) 灰褐色 (7.5YR6/2)
45 - 13	59	2-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ、肥厚、指頭押捺	3㎜以下	(外) 灰黄褐色 (10YR4/2) (内) 灰黄褐色 (10YR6/2)
45 - 14	59	2-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ、肥厚、指頭押捺	2㎜以下	(外) にぶい黄褐色 (10YR7/2) (内) 褐灰色 (10YR5/1)
45 - 15	59	2-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ、肥厚、指頭押捺	5㎜以下	(外) にぶい黄褐色 (10YR5/3) (内) にぶい黄褐色 (10YR5/3)
45 - 16	59	不明	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) 二枚貝条痕 (内) ナデ、肥厚、指頭押捺	4㎜以下	(外) 灰黄褐色 (10YR5/2) (内) 褐色 (10YR2/1)
45 - 17	59	1-3-2	青灰色砂礫土	200	縄文土器	深鉢	(33.2)		(外) ナデ (内) ナデ、肥厚	4㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/3) (内) にぶい黄橙色 (10YR7/3)
45 - 18	59	2-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ、肥厚	2㎜以下	(外) 灰黄褐色 (10YR5/2) (内) 灰黄褐色 (10YR4/2)

Fig	図版番号	出土地点	出土層位	取上No.	種別	器種	口径(cm)	底径(cm)	調整及び文様等	胎土(砂粒)	色調
46 - 1	60	2-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ	4㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/3) (内) にぶい黄橙色 (10YR7/3)
46 - 2	60	2-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	鉢			(外) ナデ、突起 (内) ナデ	2㎜以下	(外) にぶい橙色 (5YR6/4) (内) にぶい褐色 (7.5YR5/3)
46 - 3	60	2-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ	4㎜以下	(外) 灰黄褐色 (10YR5/2) (内) 褐灰色 (10YR4/1)
46 - 4	60	1-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ	3㎜以下	(外) にぶい黄色 (2.5Y6/3) (内) 黒褐色 (2.5Y3/1)
46 - 5	60	2-3-2	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ	2㎜以下	(外) 浅黄橙色 (10YR8/3) (内) 明黄褐色 (10YR7/6)
46 - 6	60	1-2-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ	1㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/3) (内) にぶい黄橙色 (10YR7/3)
46 - 7	60	1-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢	(24.6)		(外) ナデ (内) ナデ	3㎜以下	(外) 黒褐色 (10YR3/2) (内) 黒褐色 (10YR3/2)
46 - 8	60	2-3-2	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ	3㎜以下	(外) 灰黄色 (2.5Y7/2) (内) 黄灰色 (2.5Y4/1)
46 - 9	60	2-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ	4㎜以下	(外) 褐灰色 (10YR4/1) (内) にぶい黄橙色 (10YR6/4)
46 - 10	60	2-2-2	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ	2㎜以下	(外) 灰黄褐色 (10YR5/2) (内) 黒褐色 (10YR3/2)
46 - 11	60	1-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	鉢			(外) ナデ (内) ナデ	4㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/4) (内) 灰黄色 (2.5Y7/2)
46 - 12	60	1-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	鉢			(外) ナデ (内) ナデ	3㎜以下	(外) 浅黄橙色 (10YR8/3) (内) にぶい黄橙色 (10YR7/2)
46 - 13	60	1-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	鉢			(外) ミガキ (内) ミガキ	2㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR6/4) (内) にぶい黄橙色 (10YR6/4)
46 - 14	60	2-2-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ	2㎜以下	(外) 灰黄褐色 (10YR6/2) (内) 灰黄褐色 (10YR6/2)
46 - 15	60	2-2-3	青灰色砂礫土		縄文土器	鉢			(外) ナデ (内) ナデ	3㎜以下	(外) 灰黄褐色 (10YR4/2) (内) 灰黄褐色 (10YR4/2)
46 - 16	60	2-1	青灰色砂礫土		縄文土器	鉢			(外) ミガキ (内) ナデ	4㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR6/3) (内) 灰黄褐色 (10YR5/2)
46 - 17	61	1-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	鉢			(外) ミガキ、補修孔 (内) ミガキ	4㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/2) (内) にぶい黄橙色 (10YR7/2)
46 - 18	61	1-2-1	青灰色砂礫土		縄文土器	鉢			(外) ナデ (内) ナデ	2㎜以下	(外) にぶい橙色 (5YR7/3) (内) 灰黄褐色 (10YR6/2)
46 - 19	61	2-2-4	青灰色砂礫土	201	縄文土器	深鉢	(38.0)		(外) ナデ、炭化物付着 (内) ナデ、炭化物付着	3㎜以下	(外) 黒褐色 (10YR3/1) (内) 黒褐色 (10YR3/1)
47 - 1	61	2-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ	4㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/3) (内) 黒褐色 (10YR3/2)
47 - 2	61	1-2-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ	5㎜以下	(外) 灰黄褐色 (10YR5/2) (内) 灰黄褐色 (10YR6/2)
47 - 3	61	2-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ、補修孔 (内) ナデ	3㎜以下	(外) 浅黄色 (2.5Y7/3) (内) 浅黄色 (2.5Y7/3)
47 - 4	61	2-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ	3㎜以下	(外) 褐灰色 (10YR5/1) (内) 褐灰色 (10YR5/1)
47 - 5	62	2-2-2	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ	3㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/4) (内) にぶい黄橙色 (10YR7/4)
47 - 6	62	2-3-1	青灰色砂礫土	276	縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ	4㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/2) (内) にぶい黄橙色 (10YR6/3)
47 - 7	62	2-2	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ	5㎜以下	(外) 黒褐色 (10YR3/2) (内) 灰黄褐色 (10YR6/2)
47 - 8	62				縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ	5㎜以下	(外) にぶい浅黄橙色 (10YR8/4) (内) にぶい黄橙色 (10YR7/3)
47 - 9	62	2-3-1	青灰色砂礫土	248	縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ	4㎜以下	(外) にぶい黄色 (2.5Y6/4) (内) にぶい黄色 (2.5Y6/4)
47 - 10	62	2-3-3	青灰色砂礫土	222	縄文土器	深鉢	(25.8)		(外) ナデ (内) ナデ	3㎜以下	(外) 浅黄橙色 (10YR8/4) (内) にぶい黄橙色 (10YR7/4)
48 - 1	63	2-3-3	青灰色砂礫土	263	縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ	5㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/3) (内) にぶい黄橙色 (10YR7/3)
48 - 2	63	2-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ	4㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR6/4) (内) にぶい黄橙色 (10YR7/3)
48 - 3	63	2-3-2	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ	2㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/2) (内) にぶい黄橙色 (10YR7/2)
48 - 4	63	2-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ	3㎜以下	(外) 黄灰色 (2.5Y6/1) (内) 黄灰色 (2.5Y6/1)

Fig	図版番号	出土地点	出土層位	取上No.	種別	器種	口径(cm)	底径(cm)	調整及び文様等	胎土(砂粒)	色調
48 - 5	63	2区	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ	2mm以下	(外) 黒褐色 (10YR3/2) (内) 黒褐色 (10YR2/2)
48 - 6	63	2-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) 巻貝条痕 (内) ナデ	3mm以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR6/3) (内) にぶい黄橙色 (10YR6/3)
48 - 7	63	2-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) 二枚貝条痕 (内) 二枚貝条痕	4mm以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/3) (内) 灰黄褐色 (10YR6/2)
48 - 8	63	2-3-1	青灰色砂礫土	224	縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) 二枚貝条痕を残すナデ	5mm以下	(外) 灰黄色 (2.5Y7/2) (内) 灰黄色 (2.5Y7/2)
48 - 9	64	2-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) 巻貝条痕を残すナデ (内) 巻貝条痕	5mm以下	(外) 灰黄褐色 (10YR5/2) (内) 橙色 (10YR7/6)
48 - 10	64	1-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) 条痕 (内) 条痕、ナデ	2mm以下	(外) 灰黄褐色 (10YR5/2) (内) にぶい黄橙色 (10YR6/3)
48 - 11	64	2-2-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) 二枚貝条痕を残すナデ (内) 二枚貝条痕	3mm以下	(外) 灰白色 (2.5Y7/1) (内) 淡黄色 (2.5Y8/3)
48 - 12	64	2-3-2	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) 条痕 (内) 条痕	3mm以下	(外) にぶい橙色 (5YR6/3) (内) 褐灰色 (5YR5/1)
49 - 1	64	2-2-4	青灰色砂礫土	209	縄文土器	深鉢			(外) 条痕 (内) 条痕	3mm以下	(外) 黒色 (10YR2/1) (内) 黒色 (10YR2/1)
49 - 2	64	2-3-3	青灰色砂礫土	260	縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ	4mm以下	(外) 灰黄褐色 (10YR5/2) (内) 褐灰色 (10YR5/1)
49 - 3	64	2-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ	3mm以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR6/3) (内) 浅黄橙色 (10YR8/4)
49 - 4	64	1-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ	3mm以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/2) (内) にぶい黄橙色 (10YR7/2)
49 - 5	64	2-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ	7mm以下	(外) 灰黄褐色 (10YR5/2) (内) にぶい黄橙色 (10YR6/3)
49 - 6	65	2-3-1	青灰色砂礫土	248	縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ	5mm以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR6/3) (内) にぶい黄橙色 (10YR6/3)
49 - 7	65	2-3-2	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ	3mm以下	(外) 灰褐色 (7.5YR5/2) (内) にぶい褐色 (7.5YR5/3)
49 - 8	65	2-3-1	青灰色砂礫土	238	縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ	4mm以下	(外) 橙色 (7.5YR6/6) (内) 橙色 (7.5YR7/6)
49 - 9	65	2-2-1	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ	4mm以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/2) (内) にぶい黄橙色 (10YR7/3)
50 - 1	65	2-2-3	青灰色砂礫土		縄文土器	鉢			(外) ナデ (内) ナデ	6mm以下	(外) 灰黄褐色 (10YR4/2) (内) 灰黄褐色 (10YR4/2)
50 - 2	65	2-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ	4mm以下	(外) 浅黄橙色 (10YR8/3) (内) 浅黄橙色 (10YR8/3)
50 - 3	65	2-2-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ	2mm以下	(外) 灰褐色 (7.5YR4/2) (内) 褐色 (7.5YR4/3)
50 - 4	65	1-2-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ	3mm以下	(外) 灰黄褐色 (10YR6/2) (内) 褐灰色 (10YR5/1)
50 - 5	65	1-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ	2mm以下	(外) 灰黄褐色 (10YR4/2) (内) にぶい黄橙色 (10YR6/3)
50 - 6	65	2-2-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ	2mm以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/2) (内) にぶい黄橙色 (10YR7/2)
50 - 7	65	1-3-3	青灰色砂礫土	194	縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ	4mm以下	(外) 灰黄褐色 (10YR5/2) (内) にぶい黄橙色 (10YR7/4)
50 - 8	66	1-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ、 炭化物付着	2mm以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/2) (内) 褐灰色 (10YR4/1)
50 - 9	66	2-2-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ	3mm以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR6/3) (内) にぶい黄橙色 (10YR6/3)
50 - 10	66	2-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ	2mm以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR6/3) (内) にぶい黄橙色 (10YR7/3)
50 - 11	66	1-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ	2mm以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR6/3) (内) 黒褐色 (10YR3/2)
50 - 12	66	1-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ	3mm以下	(外) 黒褐色 (10YR3/2) (内) 灰黄褐色 (10YR5/2)
50 - 13	66	2-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ	2mm以下	(外) にぶい黄橙色 (7.5YR7/3) (内) にぶい黄褐色 (7.5YR6/4)
50 - 14	66	2-2-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ	4mm以下	(外) 灰黄色 (2.5Y7/2) (内) 灰黄色 (2.5Y7/2)
51 - 1	66	1-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ	4mm以下	(外) 浅黄色 (2.5Y7/3) (内) 浅黄色 (2.5Y7/3)
51 - 2	66	1-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ	3mm以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/4) (内) 黄橙色 (10YR8/6)

Fig	図版番号	出土地点	出土層位	取上No.	種別	器種	口径(cm)	底径(cm)	調整及び文様等	胎土(砂粒)	色調
51 - 3	66	1-2-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ	3㎜以下	(外) 灰黄褐色 (10YR6/2) (内) 灰黄褐色 (10YR6/2)
51 - 4	66	1-2-1	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ	9㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR5/3) (内) にぶい黄橙色 (10YR5/3)
51 - 5	66	1-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ、炭化物付着 (内) ナデ	6㎜以下	(外) 黒色 (10YR2/1) (内) 灰黄褐色 (10YR5/2)
51 - 6	66	2-3-1	青灰色砂礫土	288	縄文土器	深鉢			(外) ミガキ (内) ミガキ	2㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR6/3) (内) 黒褐色 (10YR3/1)
51 - 7	67	2-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ	6㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/4) (内) 浅黄橙色 (10YR8/3)
51 - 8	67	1-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) 工具痕 (内) ナデ	3㎜以下	(外) にぶい黄色 (2.5Y6/3) (内) 黒褐色 (7.5Y3/1)
51 - 9	67	2-3-4	青灰色砂礫土	298	縄文土器	深鉢			(外) 条痕を残すナデ、補修孔 (内) ナデ	3㎜以下	(外) にぶい黄褐色 (10YR7/2) (内) にぶい黄褐色 (10YR7/2)
51 - 10	67	2-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) 工具痕 (内) ナデ	5㎜以下	(外) 褐灰色 (10YR5/1) (内) 褐灰色 (10YR5/1)
51 - 11	67	2-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) 工具痕 (内) ナデ	4㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR6/3) (内) にぶい黄橙色 (10YR7/3)
51 - 12	67	2-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) 工具痕	4㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR5/3) (内) にぶい黄橙色 (10YR5/3)
51 - 13	67	2-3-1	青灰色砂礫土	224	縄文土器	深鉢	(29.4)		(外) ナデ (内) 二枚貝条痕、ナデ	4㎜以下	(外) 浅黄色 (2.5Y7/3) (内) 暗灰黄色 (2.5Y5/2)
51 - 14	67	2-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) 連体か (内) 連体か	2㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/4) (内) にぶい黄橙色 (10YR7/2)
51 - 15	67	2-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) 条痕、ナデ (内) 条痕	5㎜以下	(外) 橙色 (7.5YR6/6) (内) にぶい黄橙色 (10YR7/3)
52 - 1	68	2-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) 二枚貝条痕 (内) 二枚貝条痕	5㎜以下	(外) 灰黄褐色 (10YR6/2) (内) 灰黄褐色 (10YR6/2)
52 - 2	68	1-2-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) 条痕 (内) 条痕	2㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/4) (内) にぶい黄橙色 (10YR7/2)
52 - 3	68	1-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢か			(外) ナデ (内) ナデ	4㎜以下	(外) にぶい橙色 (7.5YR6/4) (内) にぶい黄褐色 (10YR7/3)
52 - 4	68	2-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	鉢か			(外) ナデ (内) ナデ	7㎜以下	(外) 灰黄褐色 (10YR6/2) (内) にぶい黄橙色 (10YR6/3)
52 - 5	68	2-2-5	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ	3㎜以下	(外) 褐灰色 (10YR5/1) (内) 灰黄褐色 (10YR5/2)
52 - 6	68	2-3-2	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ	2㎜以下	(外) 灰黄褐色 (10YR5/2) (内) 灰黄褐色 (10YR5/2)
52 - 7	68	1-3-3	青灰色砂礫土	187	縄文土器	鉢	(16.6)		(外) ナデ (内) ナデ	4㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR6/3) (内) にぶい黄橙色 (10YR6/3)
52 - 8	68	2-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ	4㎜以下	(外) にぶい赤褐色 (2.5YR5/4 (内) にぶい褐色 (7.5YR5/3)
52 - 9	68	1-3-3	青灰色砂礫土	187	縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ	4㎜以下	(外) 灰黄褐色 (10YR4/2) (内) にぶい黄橙色 (10YR6/3)
52 - 10	68	2-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ	3㎜以下	(外) 灰黄褐色 (10YR5/2) (内) 褐色 (10YR4/1)
52 - 11	68	1-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ	4㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/3) (内) 黒褐色 (10YR3/2)
52 - 12	69	2-3-2	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ	4㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/4) (内) にぶい黄橙色 (10YR7/2)
52 - 13	69	1-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ	4㎜以下	(外) 橙色 (7.5YR7/6) (内) にぶい橙色 (7.5YR7/4)
52 - 14	69	1-3-3	青灰色砂礫土	198	縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ	5㎜以下	(外) 褐灰色 (10YR5/1) (内) 褐灰色 (10YR5/1)
53 - 1	69	1-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ	4㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR4/3) (内) 黒褐色 (10YR2/2)
53 - 2	69	1-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ	5㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR6/3) (内) にぶい黄橙色 (10YR6/3)
53 - 3	69	1-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) 工具痕 (内) ナデ	4㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR6/3) (内) にぶい黄橙色 (10YR6/3)
53 - 4	69	1-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) 二枚貝条痕を残すナデ (内) ナデ	3㎜以下	(外) 浅黄橙色 (10YR8/3) (内) 褐灰色 (10YR5/1)
53 - 5	69	2-2-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) 二枚貝条痕	6㎜以下	(外) 褐灰色 (10YR4/1) (内) 褐灰色 (10YR4/1)
53 - 6	69	2-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ	1㎜以下	(外) 淡黄色 (2.5Y8/3) (内) 灰白色 (2.5Y8/2)

Fig	図版番号	出土地点	出土層位	取上№	種別	器種	口径(cm)	底径(cm)	調整及び文様等	胎土(砂粒)	色調
53 - 7	69	2-3-1	青灰色砂礫土	248	縄文土器	深鉢			(外) 工具痕 (内) 工具痕	5㎜以下	(外) 黄灰色 (2.5Y5/1) (内) 黄灰色 (2.5Y5/1)
53 - 8	69	2-2	青灰色砂礫土		縄文土器	鉢			(外) 条痕を残すナデ (内) 条痕を残すナデ	3㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/2) (内) 灰白色 (10YR7/1)
53 - 9	69	1-2-2	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ	2㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/3) (内) にぶい黄橙色 (10YR7/3)
53 - 10	70	2-3-3	青灰粘質土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ	6㎜以下	(外) 浅黄色 (2.5Y7/3) (内) にぶい橙色 (7.5YR7/3)
53 - 11	70	2-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ	3㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/4) (内) 灰黄褐色 (10YR4/2)
53 - 12	70	2-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ	5㎜以下	(外) 浅黄橙色 (10YR8/3) (内) 浅黄橙色 (10YR8/3)
53 - 13	70	2-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ、補修孔 (内) ナデ	2㎜以下	(外) 灰黄褐色 (10YR5/2) (内) 灰黄褐色 (10YR5/2)
53 - 14	70	1-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ	5㎜以下	(外) 黒褐色 (10YR3/2) (内) にぶい黄橙色 (10YR7/3)
54 - 1	70	1-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) 工具痕、ナデ、炭化物付着 (内) ナデ	7㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR5/3) (内) 浅黄橙色 (10YR8/3)
54 - 2	70	1-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ	3㎜以下	(外) 浅黄色 (2.5Y7/3) (内) 黄灰色 (2.5Y5/1)
54 - 3	70	2-3-1	青灰色砂礫土	288	縄文土器	深鉢	(23.0)		(外) ナデ (内) ナデ	3㎜以下	(外) にぶい褐色 (7.5YR5/4) (内) にぶい褐色 (7.5YR5/3)
54 - 4	70	1-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ	3㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR6/3) (内) にぶい黄橙色 (10YR7/2)
54 - 5	70	1-2-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ	3㎜以下	(外) 灰黄褐色 (10YR6/2) (内) 灰黄褐色 (10YR6/2)
54 - 6	70	1-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ	2㎜以下	(外) 黒色 (2.5Y2/1) (内) 黄灰色 (2.5Y4/1)
54 - 7	70	2-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ	5㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/2) (内) 灰黄褐色 (10YR6/2)
54 - 8	70	1-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ	2㎜以下	(外) 灰黄褐色 (10YR6/2) (内) 黒褐色 (10YR3/1)
54 - 9	70	2-3-2	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) 磨滅のため調整不明 (内) 二枚貝条痕	4㎜以下	(外) にぶい橙色 (7.5YR6/3) (内) 灰褐色 (7.5YR6/2)
54 - 10	71	2-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) 二枚貝条痕、ナデ	3㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/3) (内) にぶい黄橙色 (10YR7/3)
54 - 11	71	2-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) 工具痕 (内) 二枚貝条痕を残すナデ	4㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR6/4) (内) 褐灰色 (10YR5/1)
54 - 12	71	2-2-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) 工具痕 (内) ナデ	4㎜以下	(外) 黒褐色 (10YR3/1) (内) にぶい黄褐色 (10YR5/4)
54 - 13	71	2-1-1	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) 二枚貝条痕 (内) 二枚貝条痕	3㎜以下	(外) 褐灰色 (10YR4/1) (内) 褐灰色 (10YR4/1)
54 - 14	71	1-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) ナデ (内) ナデ	2㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR6/3) (内) にぶい黄橙色 (10YR7/3)
54 - 15	71	1-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢			(外) 条痕、ナデ (内) ナデ	4㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/3) (内) にぶい黄橙色 (10YR7/2)
55 - 1	71	1-3-2	青灰色砂礫土	195	縄文土器	深鉢			(外) 二枚貝条痕 (内) 二枚貝条痕	3㎜以下	(外) にぶい橙色 (7.5YR6/4) (内) 黒色 (7.5YR2/1)
55 - 2	71	T7	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢			(外) ミガキ、沈線文、単節 RL 縄文 (内) ミガキ	1㎜以下	(外) 黄灰色 (2.5Y5/1) (内) 黄灰色 (2.5Y5/1)
55 - 3	71	2-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢			(外) ミガキ、沈線文、単節 RL 縄文 (内) ミガキ	1㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/2) (内) 褐灰色 (10YR4/1)
55 - 4	71	2-2-4	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢			(外) ミガキ、沈線文、単節 RL 縄文 (内) 二枚貝条痕を残すナデ	3㎜以下	(外) 褐灰色 (10YR6/1) (内) 黒色 (10YR2/1)
55 - 5	71	T7	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢			(外) ミガキ、沈線文、単節 RL 縄文 (内) ミガキ	3㎜以下	(外) 灰黄褐色 (10YR5/2) (内) 褐灰色 (10YR4/1)
55 - 6	71	2-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢			(外) 突起沈線文、単節 RL 縄文、 磨滅のため調整不明、隆帯文 (内) ナデ	3㎜以下	(外) 灰白色 (10YR8/2) (内) 灰白色 (10YR7/1)
55 - 7	71	2-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢			(外) ミガキ、沈線文、単節 RL 縄文 (内) ミガキ	2㎜以下	(外) にぶい橙色 (7.5YR7/4) (内) 灰褐色 (7.5YR4/2)
55 - 8	72	2-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢			(外) ミガキ、沈線文、単節 RL 縄文 (内) ミガキ	3㎜以下	(外) 褐灰色 (10YR4/1) (内) にぶい赤褐色 (5YR5/3)
55 - 9	72	2-2-4	青灰色砂礫土	204	縄文土器	浅鉢			(外) ナデ、隆帯文、刺突文、沈線文 (内) ナデ	4㎜以下	(外) 黒色 (10YR2/1) (内) 褐灰色 (10YR4/1)

Fig	図版番号	出土地点	出土層位	取上№	種別	器種	口径(cm)	底径(cm)	調整及び文様等	胎土（砂粒）	色調
55 - 10	72	2-2-4	青灰色砂礫土	202	縄文土器	浅鉢			(外) ナデ、橋状把手、環状把手、沈線文、刺突文 (内) ナデ、ミガキ	3㎜以下	(外) 淡黄色 (2.5Y8/3) (内) 灰黄色 (2.5Y6/2)
55 - 11	72	2-2-2	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢			(外) ナデ、隆帯文 (内) ナデ	2㎜以下	(外) 暗灰黄色 (2.5Y4/2) (内) 黒色 (2.5Y2/1)
55 - 12	72	2区 T7	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢			(外) ミガキ、沈線文 (内) ミガキ	5㎜以下	(外) 黒褐色 (10YR3/2) (内) 黒褐色 (10YR3/2)
55 - 13	72	2区 T7	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢			(外) 磨滅のため調整不明、沈線文 (内) ミガキ	3㎜以下	(外) 暗灰黄色 (2.5Y5/2) (内) 黒褐色 (2.5Y3/2)
55 - 14	72	2-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢			(外) ミガキ、沈線文、単節 RL 縄文、焼成前穿孔 (内) ミガキ	2㎜以下	(外) 褐灰色 (10YR4/1) (内) 褐灰色 (10YR4/1)
55 - 15	72	2-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢			(外) ミガキ、沈線文、単節 RL 縄文 (内) ミガキ	4㎜以下	(外) 灰黄色 (2.5Y6/2) (内) 黄灰色 (2.5Y6/1)
55 - 16	72	2-22	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢			(外) ナデ、沈線文 (内) ナデ	4㎜以下	(外) 褐灰色 (10YR4/1) (内) 灰黄褐色 (10YR5/2)
55 - 17	72	2-3-1	青灰色砂礫土	288	縄文土器	浅鉢			(外) ミガキ、沈線文、焼成前穿孔 (内) ミガキ	4㎜以下	(外) 灰白色 (2.5Y8/2) (内) 黄灰色 (2.5Y6/1)
55 - 18	72	2-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢			(外) ナデ、沈線文、無節 R 縄文、炭化物付着 (内) ナデ	3㎜以下	(外) 黒色 (10YR2/1) (内) 黒色 (10YR2/1)
56 - 1	72	2-2-4	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢			(外) 磨滅のため調整不明、沈線文 (内) ナデ	4㎜以下	(外) にぶい褐色 (7.5YR5/3) (内) 黒色 (7.5YR1.7/1)
56 - 2	72	2-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢			(外) ナデ、沈線文 (内) ナデ	3㎜以下	(外) 褐灰色 (10YR5/1) (内) 黒褐色 (10YR3/1)
56 - 3	72	2-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢			(外) ミガキ、沈線文 (内) ミガキ	2㎜以下	(外) 褐灰色 (10YR5/1) (内) 褐灰色 (10YR4/1)
56 - 4	72	2-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢			(外) ナデ、沈線文 (内) ナデ	1㎜以下	(外) にぶい黄色 (2.5Y6/3) (内) にぶい橙色 (7.5YR6/4)
56 - 5	73	2-2-4	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢			(外) ナデ (内) ナデ　沈線文	5㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR6/3) (内) にぶい黄橙色 (10YR6/3)
56 - 6	73	2-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢			(外) ミガキ、刺突文 (内) ミガキ、単節 RL 縄文	2㎜以下	(外) 灰褐色 (7.5YR5/2) (内) 黒褐色 (7.5YR3/1)
56 - 7	73	1-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢			(外) ミガキ、沈線文、単節 RL 縄文 (内) ミガキ	2㎜以下	(外) 淡黄色 (2.5Y8/3) (内) 黄灰色 (2.5Y4/1)
56 - 8	73	1-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢			(外) ミガキ、環状突起、沈線文、単節 RL 縄文、赤色顔料、 (内) ナデ、ミガキ	2㎜以下	(外) 褐灰色 (10YR4/1) (内) 灰黄褐色 (10YR5/2)
56 - 9	73	2-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢			(外) ミガキ、沈線文、単節 RL 縄文、焼成前穿孔 (内) ミガキ	2㎜以下	(外) 灰黄褐色 (10YR6/2) (内) 灰黄褐色 (10YR5/2)
56 - 10	73	1-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢			(外) ミガキ、沈線文、単節 RL 縄文、刺突文 (内) ミガキ	4㎜以下	(外) 褐灰色 (10YR4/1) (内) 褐灰色 (10YR4/1)
56 - 11	73	2-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢			(外) ミガキ、沈線文、単節 RL 縄文、赤色顔料塗付 (内) ミガキ	2㎜以下	(外) 灰黄褐色 (10YR6/2) (内) 灰黄褐色 (10YR5/2)
56 - 12	73	2-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢			(外) ミガキ、沈線文、単節 RL 縄文 (内) ミガキ	2㎜以下	(外) 褐灰色 (10YR4/1) (内) 黒褐色 (10YR3/1)
56 - 13	73	1-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢			(外) ミガキ、沈線文、単節 RL 縄文 (内) ミガキ	3㎜以下	(外) 灰黄褐色 (10YR5/2) (内) 灰黄褐色 (10YR4/2)
56 - 14	73	2-2-4	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢			(外) ミガキ、沈線文、単節 RL 縄文 (内) ミガキ	2㎜以下	(外) 浅黄色 (2.5Y7/3) (内) 浅黄色 (2.5Y7/3)
56 - 15	73	1-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢			(外) ミガキ、沈線文、単節 RL 縄文 (内) ミガキ	4㎜以下	(外) にぶい黄色 (2.5YR6/3) (内) 浅黄色 (2.5YR7/3)
56 - 16	73	2-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢			(外) ミガキ、沈線文、刺突文 (内) ミガキ	3㎜以下	(外) 灰黄褐色 (10YR6/2) (内) 褐灰色 (10YR4/1)
57 - 1	73	2-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢			(外) 磨滅のため調整及び縄文の有無は不明、沈線文 (内) 磨滅のため調整不明	5㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR5/3) (内) 灰褐色 (5YR4/2)
57 - 2	73	2-3-1	青灰色砂礫土	249	縄文土器	浅鉢			(外) ミガキ、沈線文、単節 R L 縄文 (内) ミガキ	2㎜以下	(外) にぶい黄色 (2.5Y6/3) (内) 灰黄褐色 (10YR5/2)
57 - 3	73	2-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢			(外) ミガキ、単節 RL 縄文、沈線文、補修孔 (内) ミガキ	4㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR6/4) (内) 灰黄褐色 (10YR5/2)
57 - 4	74	2-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢			(外) ミガキ、沈線文、磨滅のため縄文の有無不明 (内) ミガキ	3㎜以下	(外) 暗灰黄色 (2.5Y5/2) (内) 黄灰色 (2.5Y4/1)
57 - 5	74	2-3-2	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢			(外) 磨滅のため調整不明、単節 RL 縄文、沈線文 (内) ナデ　沈線文	3㎜以下	(外) 灰黄褐色 (10YR5/2) (内) 灰黄褐色 (10YR5/2)
57 - 6	74	2-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢			(外) ミガキか、沈線文 (内) ミガキ	3㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/3) (内) 灰黄褐色 (10YR5/2)

Fig	図版番号	出土地点	出土層位	取上№	種別	器種	口径(cm)	底径(cm)	調整及び文様等	胎土(砂粒)	色調
57 - 7	74	1-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢			(外) ミガキ、沈線文 (内) ミガキ	4㎜以下	(外) 黄灰色 (2.5Y4/1) (内) 黄灰色 (2.5Y4/1)
57 - 8	74	1-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢			(外) 磨滅のため調整及び縄文の有無は不明、沈線文 (内) 磨滅のため調整不明	2㎜以下	(外) にぶい黄色 (2.5Y6/3) (内) にぶい黄色 (2.5Y6/3)
57 - 9	74	2-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	鉢			(外) ミガキ、沈線文、単節 RL 縄文 (内) ナデ	2㎜以下	(外) 褐灰色 (10YR6/1) (内) 灰黄褐色 (10YR6/2)
57 - 10	74	2-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢			(外) ミガキ、沈線文 (内) ミガキ	2㎜以下	(外) 褐灰色 (7.5YR4/1) (内) 褐灰色 (7.5YR4/1)
57 - 11	74		排土		縄文土器	浅鉢			(外) ナデ (内) ナデ、 沈線文	2㎜以下	(外) 灰褐色 (7.5Y4/2) (内) 灰褐色 (7.5Y4/2)
57 - 12	74	1-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢			(外) ナデ (内) ミガキ、単節 LR 縄文	5㎜以下	(外) 黒褐色 (10YR3/1) (内) 黒褐色 (10YR3/1)
57 - 13	74	2-2-4	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢			(外) ミガキ、沈線文、単節 RL 縄文か (内) ミガキ	4㎜以下	(外) 灰黄褐色 (10YR6/2) (内) にぶい黄橙色 (10YR5/3)
57 - 14	74	T7	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢			(外) ミガキ、沈線文、単節 RL 縄文、赤色顔料塗付 (内) ミガキ	2㎜以下	(外) 浅黄橙色 (10YR8/3) (内) 黒色 (10YR2/1)
57 - 15	74	2-2	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢			(外) ミガキ、沈線文、単節 RL 縄文 (内) ミガキ	3㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/2) (内) 褐灰色 (10YR4/1)
57 - 16	74	1-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢			(外) ナデ、沈線文 (内) ナデ	3㎜以下	(外) にぶい褐色 (7.5YR6/3) (内) 褐色 (7.5YR4/3)
57 - 17	74	1-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢			(外) ミガキ、沈線文 (内) ミガキ	2㎜以下	(外) 黒褐色 (7.5YR2/2) (内) 黒色 (2.5YR2/1)
57 - 18	74	不明	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢			(外) ミガキ、沈線文 (内) ミガキ	3㎜以下	(外) 浅黄色 (2.5Y7/3) (内) 浅黄色 (2.5Y7/3)
57 - 19	74	1-2-4	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢			(外) ナデ、沈線文 (内) ナデ	2㎜以下	(外) 褐灰色 (10YR4/1) (内) 褐灰色 (10YR4/1)
57 - 20	74	2-3	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢			(外) ミガキ (内) ミガキ	2㎜以下	(外) にぶい橙色 (5YR6/4) (内) にぶい黄橙色 (10YR7/3)
58 - 1	75	1-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢			(外) ナデ (内) ナデ	5㎜以下	(外) にぶい黄褐色 (10YR5/3) (内) にぶい黄褐色 (10YR5/3)
58 - 2	75	1-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢			(外) ナデ (内) ナデ	3㎜以下	(外) 暗灰黄色 (2.5Y5/2) (内) 暗灰黄色 (2.5Y5/2)
58 - 3	75	2-2-4	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢			(外) ナデ (内) ナデ	3㎜以下	(外) 黒褐色 (5YR3/1) (内) 黒褐色 (5YR3/1)
58 - 4	75	1-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢	(19.4)		(外) ナデ (内) ナデ	4㎜以下	(外) 褐灰色 (10YR4/1) (内) 灰黄褐色 (10YR6/2)
58 - 5	75	2-2-4	青灰色砂礫土		縄文土器	鉢か			(外) ナデ (内) ナデ	7㎜以下	(外) 黒褐色 (10YR3/1) (内) 黒褐色 (10YR3/1)
58 - 6	75	1-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	鉢か			(外) ミガキ (内) ミガキ	2㎜以下	(外) 浅黄色 (2.5Y7/3) (内) にぶい褐色 (7.5Y5/4)
58 - 7	75	2-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢か			(外) ミガキ (内) 磨滅のため調整不明	1㎜以下	(外) 暗赤褐色 (5YR3/2) (内) 灰黄褐色 (10YR5/2)
58 - 8	75	2-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢か			(外) ミガキ (内) ミガキ	3㎜以下	(外) にぶい黄色 (2.5Y6/3) (内) 黄灰色 (2.5Y4/2)
58 - 9	75	2-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢			(外) ミガキ (内) ミガキ	4㎜以下	(外) にぶい黄色 (2.5Y6/3) (内) 暗灰黄色 (2.5Y4/2)
58 - 10	75	1-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	鉢か			(外) ミガキ、炭化物付着 (内) ナデ、炭化物付着	2㎜以下	(外) 黒褐色 (10YR3/1) (内) 褐灰色 (10YR4/1)
58 - 11	75	2-2-4	青灰色砂礫土		縄文土器	鉢か			(外) ミガキ (内) ミガキ	3㎜以下	(外) 灰黄色 (2.5Y6/2) (内) 灰黄色 (2.5Y7/2)
58 - 12	75	1-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	鉢か			(外) ナデ (内) ナデ	3㎜以下	(外) 灰黄褐色 (10YR6/2) (内) にぶい褐色 (7.5YR5/4)
58 - 13	75	2-2-4	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢			(外) ミガキ (内) ミガキ	3㎜以下	(外) 灰黄褐色 (10YR5/2) (内) 黒色 (10YR2/1)
58 - 14	75	1-3-4	客土	110	縄文土器	浅鉢			(外) ミガキ (内) ミガキ	6㎜以下	(外) 灰黄褐色 (10YR5/2) (内) 褐色 (10YR4/2)
58 - 15	75	1-2-4	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢	(11.4)		(外) ミガキ (内) ミガキ	2㎜以下	(外) 褐灰色 (10YR4/1) (内) にぶい黄橙色 (10YR7/2)
58 - 16	75	2-2-4	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢			(外) ミガキ (内) ミガキ	2㎜以下	(外) 黒褐色 (2.5Y3/1) (内) 黒褐色 (2.5Y3/1)
58 - 17	75	1-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢			(外) 磨滅のため調整不明 (内) 磨滅のため調整不明	7㎜以下	(外) にぶい橙色 (7.5YR6/4) (内) 灰黄褐色 (10YR5/2)
58 - 18	76	2-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢			(外) 磨滅のため調整不明、焼成前穿孔 (内) 磨滅のため調整不明	4㎜以下	(外) 浅黄色 (2.5Y7/3) (内) 浅黄色 (2.5Y7/3)
58 - 19	76	2-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢			(外) ミガキ (内) ミガキ	2㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/4) (内) 褐色 (7.5YR4/4)

Fig	図版番号	出土地点	出土層位	取上No.	種別	器種	口径(cm)	底径(cm)	調整及び文様等	胎土(砂粒)	色調
59 - 1	76	1-2-4	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢			(外) ミガキ (内) ミガキ	2㎜以下	(外) 黒褐色 (10YR3/2) (内) 黒褐色 (10YR3/2)
59 - 2	76	1-2-4	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢			(外) ミガキ (内) ミガキ	4㎜以下	(外) 褐灰色 (10YR4/1) (内) 黒褐色 (10YR3/1)
59 - 3	76	2-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢			(外) ミガキ (内) ミガキ	4㎜以下	(外) 褐灰色 (10YR4/1) (内) 褐灰色 (10YR4/1)
59 - 4	76	2-3-1	青灰色砂礫土	275	縄文土器	浅鉢	(25.2)		(外) ミガキ、補修孔 (内) ミガキ	4㎜以下	(外) 黒褐色 (10YR2/2) (内) 黒褐色 (10YR2/2)
59 - 5	76	1-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢			(外) ミガキ (内) ミガキ	3㎜以下	(外) 黒色 (7.5YR2/1) (内) にぶい黄褐色 (10YR5/4)
59 - 6	76	2-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢			(外) ナデ (内) ナデ	3㎜以下	(外) 褐灰色 (7.5YR4/1) (内) 黒褐色 (7.5YR3/1)
59 - 7	76	2-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢			(外) ナデ (内) ナデ	2㎜以下	(外) にぶい黄色 (2.5Y6/4) (内) 明黄褐色 (10YR6/6)
59 - 8	76	1-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢			(外) ナデ (内) ナデ	2㎜以下	(外) 褐灰色 (10YR4/1) (内) にぶい黄橙色 (10YR6/3)
59 - 9	76	2-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢			(外) ミガキ (内) ミガキ	2 ㎜以下	(外) 灰黄褐色 (10YR5/2) (内) にぶい黄褐色 (10YR4/3)
59 - 10	76	2-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢			(外) ミガキ (内) ミガキ	2㎜以下	(外) 浅黄橙色 (10YR8/4) (内) 灰黄褐色 (10YR4/2)
59 - 11	76	2-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢			(外) 磨滅のため調整不明 (内) 磨滅のため調整不明	4㎜以下	(外) にぶい赤褐色 (5YR5/3) (内) 暗赤褐色 (5YR3/3)
59 - 12	76	不明	不明		縄文土器	壺			(外) ミガキ、沈線文 (内) ミガキ	3㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR6/3) (内) 灰黄褐色 (10YR5/2)
59 - 13	76	2-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	壺			(外) ミガキ、焼成前穿孔 (内) ミガキ	2㎜以下	(外) にぶい黄色 (2.5Y6/2) (内) にぶい黄褐色 (10YR5/3)
59 - 14	77	1-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	壺			(外) ミガキ、橋状把手、沈線文 (内) ミガキ	1㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR6/4) (内) にぶい黄褐色 (10YR5/4)
59 - 15	77	1-2-4	青灰色砂礫土		縄文土器	壺			(外) ミガキ、単節 RL 縄文、沈線文 (内) 二枚貝条痕を残すナデ	3㎜以下	(外) 灰黄褐色 (10YR4/2) (内) にぶい黄橙色 (10YR6/3)
59 - 16	77	1-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	壺			(外) ナデ、隆帯文、沈線文 (内) ナデ	3㎜以下	(外) 灰黄色 (2.5Y7/2) (内) 灰黄色 (2.5Y7/2)
59 - 17	77	2-2-4	青灰色砂礫土		縄文土器	壺			(外) ナデ、沈線文 (内) ナデ	2㎜以下	(外) 浅黄色 (2.5Y7/3) (内) 浅黄色 (2.5Y7/3)
59 - 18	77	2-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	壺			(外) ナデ、隆帯文、沈線文 (内) ナデ	2㎜以下	(外) 明褐色 (2.5Y6/6) (内) 黄灰色 (2.5Y5/1)
60 - 1	77	2-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(8.4)	(外) ナデ (内) ナデ	3㎜以下	(外) 黄灰色 (2.5Y5/1) (内) 浅黄橙色 (10YR8/3)
60 - 2	77	2-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(7.2)	(外) ナデ (内) ナデ	2㎜以下	(外) にぶい橙色 (7.5YR7/4) (内) 黒褐色 (5YR3/1)
60 - 3	77		排土		縄文土器	深鉢		(9.6)	(外) ナデ (内) 二枚貝条痕を残すナデ	2㎜以下	(外) にぶい黄褐色 (10YR4/3) (内) にぶい黄褐色 (10YR5/4)
60 - 4	77	2-2-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(7.4)	(外) ナデ (内) 二枚貝条痕、ナデ	1㎜以下	(外) 浅黄色 (2.5Y7/4) (内) 浅黄色 (2.5Y7/3)
60 - 5	77	2-2	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(10.2)	(外) ナデ (内) 二枚貝条痕を残すナデ	1.5㎜以下	(外) 黄灰色 (2.5Y6/1) (内) 灰黄色 (2.5Y7/2)
60 - 6	77	1-2-2	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(8.4)	(外) ナデ (内) ナデ	7㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/4) (内) 浅黄橙色 (10YR8/3)
60 - 7	77	T7	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(8.0)	(外) ナデ (内) 二枚貝条痕を残すナデ	4㎜以下	(外) 黄橙色 (7.5YR7/8) (内) にぶい黄橙色 (10YR7/4)
60 - 8	77	2-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(11.6)	(外) ナデ (内) ナデ	6㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/4) (内) 黒色 (N2/0)
60 - 9	77	1-2-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(9.8)	(外) ナデ (内) ナデ	2㎜以下	(外) 灰白色 (10YR8/2) (内) 灰色 (5Y6/1)
60 - 10	77	2-2-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(5.8)	(外) ナデ (内) ナデ	4㎜以下	(外) 橙色 (5YR6/6) (内) にぶい黄橙色 (10YR7/4)
60 - 11	77	2-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(7.6)	(外) ナデ (内) ナデ	2㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/3) (内) 灰白色 (2.5Y8/2)
60 - 12	77	1-2-4	青灰色砂礫土	177	縄文土器	深鉢		(9.4)	(外) ナデ (内) ナデ	3㎜以下	(外) 底部 : 橙色 (7.5YR7/6) (内) 灰白色 (2.5Y7/1)
60 - 13	77	2-2-2	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(12.2)	(外) ナデ (内) ナデ	3㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/3) (内) ｵﾘｰﾌﾞ黒色 (7.5Y3/1)
60 - 14	77	2区	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(12.5)	(外) ナデ (内) ナデ	3㎜以下	(外) 浅黄橙色 (10YR8/3) (内) 褐灰色 (10YR6/1)
60 - 15	78	2-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(10.0)	(外) ナデ (内) ナデ	3㎜以下	(外) 暗灰黄色 (2.5Y4/2) (内) 灰黄色 (2.5Y7/2)

Fig	図版番号	出土地点	出土層位	取上№	種別	器種	口径(cm)	底径(cm)	調整及び文様等	胎土(砂粒)	色調
60 - 16	78	2-3-3	黒茶褐色粘質土		縄文土器	深鉢		(10.4)	(外)ナデ (内)ナデ、条痕、ナデ	3㎜以下	(外)浅黄橙色 (10YR8/3) (内)にぶい橙色 (5YR7/3)
60 - 17	78	2-2-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(10.6)	(外)ナデ (内)ナデ	3㎜以下	(外)黄灰色 (2.5Y4/1) (内)浅黄色 (2.5Y7/3)
60 - 18	78	2-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(10.0)	(外)ナデ (内)ナデ	6㎜以下	(外)灰白色 (10YR8/2) (内)灰白色 (10YR8/2)
60 - 19	78	2-2	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(8.6)	(外)ナデ (内)二枚貝条痕	3㎜以下	(外)灰白色 (10YR8/1) (内)黒色 (N1.5/0)
60 - 20	78	2-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(7.2)	(外)ナデ (内)ナデ	4㎜以下	(外)灰白色 (10YR8/2) (内)灰白色 (2.5Y8/2)
60 - 21	78	1-2-4	青灰色砂礫土		縄文土器	鉢		(9.0)	(外)ナデ (内)ナデ	2㎜以下	(外)にぶい橙色 (7.5YR7/3) (内)灰白色 (10YR8/2)
60 - 22	78	1-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(9.5)	(外)ナデ (内)ナデ	5㎜以下	(外)浅黄色 (2.5Y7/3) (内)淡黄色 (2.5Y8/3)
60 - 23	78	2-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	鉢		(9.4)	(外)ナデ (内)ナデ	2㎜以下	(外)にぶい黄橙色 (10YR7/2) (内)にぶい褐色 (7.5YR5/3)
61 - 1	78	2区排土	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(11.3)	(外)ナデ (内)二枚貝条痕	3㎜以下	(外)にぶい橙色 (7.5YR7/3) (内)明黄褐色 (2.5Y7/6)
61 - 2	78	1-3-3	青灰色砂礫土	197	縄文土器	深鉢		(8.2)	(外)ナデ (内)ナデ	2㎜以下	(外)暗灰黄色 (2.5Y5/2) (内)明黄褐色 (2.5Y6/6)
61 - 3	78	2-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(10.2)	(外)ナデ (内)ナデ	3㎜以下	(外)浅黄色 (2.5Y7/3) (内)淡黄色 (2.5Y8/3)
61 - 4	78	1-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(8.4)	(外)ナデ (内)ナデ	2㎜以下	(外)浅黄色 (2.5Y7/3) (内)灰色 (N4/0)
61 - 5	78	2-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(12.3)	(外)ナデ (内)ナデ	2㎜以下	(外)灰黄色 (2.5Y7/2) (内)黒褐色 (2.5Y3/1)
61 - 6	78	2-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(9.2)	(外)ナデ (内)ナデ	5㎜以下	(外)褐灰色 (5YR6/1) (内)淡橙色 (5YR8/3)
61 - 7	79	1-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(10.6)	(外)ナデ (内)ナデ	4㎜以下	(外)にぶい黄橙色 (10YR7/4) (内)黄灰色 (2.5Y4/1)
61 - 8	79	1-2-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(8.8)	(外)ナデ (内)ナデ	2㎜以下	(外)灰褐色 (7.5YR6/2) (内)褐灰色 (7.5YR5/1)
61 - 9	79	1-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(11.7)	(外)ナデ (内)ナデ	3㎜以下	(外)浅黄色 (2.5Y7/3) (内)黒褐色 (2.5Y3/1)
61 - 10	79	1-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(8.8)	(外)ナデ (内)ナデ	3㎜以下	(外)浅黄橙色 (10YR8/4) (内)褐灰色 (10YR5/1)
61 - 11	79	2-3-3	黒褐色粘質土		縄文土器	深鉢		(10.0)	(外)ナデ (内)ナデ	2㎜以下	(外)にぶい橙色 (5YR6/3) (内)灰黄褐色 (10YR6/2)
61 - 12	79	2-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(9.4)	(外)ナデ (内)ナデ	5㎜以下	(外)灰白色 (2.5Y8/2) (内)淡黄色 (2.5Y8/3)
61 - 13	79	2-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(7.0)	(外)ナデ (内)ナデ	3㎜以下	(外)橙色 (5YR7/6) (内)にぶい黄橙色 (10YR7/2)
61 - 14	79	2-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(9.0)	(外)ナデ (内)ナデ	2㎜以下	(外)浅黄橙色 (10YR8/4) (内)黄灰色 (2.5Y5/1)
61 - 15	79	2-3-1	青灰色砂礫土	279	縄文土器	深鉢		(13.0)	(外)ナデ (内)ナデ	2㎜以下	(外)淡黄色 (2.5Y8/4) (内)灰白色 (2.5Y8/2)
61 - 16	79	2-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	鉢		(7.6)	(外)ナデ (内)ナデ	2㎜以下	(外)黄灰色 (2.5Y6/1) (内)淡黄色 (2.5Y8/3)
61 - 17	79	2-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	鉢		(7.0)	(外)ナデ (内)ナデ	3㎜以下	(外)にぶい黄橙色 (10YR7/2) (内)褐灰色 (10YR4/1)
61 - 18	79	1-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(7.2)	(外)ナデ (内)ナデ	3㎜以下	(外)黄色 (2.5Y8/8) (内)浅黄色 (2.5Y7/4)
61 - 19	79	2-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(8.8)	(外)ナデ (内)ナデ	1㎜以下	(外)灰白色 (10YR8/1) (内)にぶい黄橙色 (10YR7/3)
62 - 1	79	T7	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(9.0)	(外)ナデ (内)ナデ	4㎜以下	(外)にぶい橙色 (7.5YR7/3) (内)浅黄橙色 (7.5YR8/3)
62 - 2	79	2-2-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(8.8)	(外)ナデ (内)ナデ	3㎜以下	(外)褐灰色 (10YR6/1) (内)灰白色 (10YR7/1)
62 - 3	80	1-2-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(11.6)	(外)ナデ (内)ナデ	3㎜以下	(外)淡黄色 (2.5Y8/3) (内)灰白色 (2.5Y8/2)
62 - 4	80	1-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢		(12.6)	(外)ナデ (内)ナデ	4㎜以下	(外)灰白色 (2.5Y8/2) (内)黄灰色 (2.5Y6/1)
62 - 5	80	2-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(8.0)	(外)ナデ (内)ナデ	6㎜以下	(外)にぶい黄橙色 (10YR7/4) (内)浅黄橙色 (10YR8/4)
62 - 6	80	1-2-4	青灰色砂礫土	181	縄文土器	深鉢		(12.3)	(外)ナデ (内)ナデ	3㎜以下	(外)黄色 (2.5Y8/6) (内)淡黄色 (2.5Y8/4)

Fig	図版番号	出土地点	出土層位	取上№	種別	器種	口径(cm)	底径(cm)	調整及び文様等	胎土(砂粒)	色調
62 - 7	80	排水ﾄﾚﾝﾁ	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(12.0)	(外) ナデ (内) ナデ	5㎜以下	(外) 灰白色 (2.5Y8/2) (内) 黄灰色 (2.5Y4/1)
62 - 8	80	2-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(10.2)	(外) ナデ (内) ナデ	1㎝以下	(外) 浅黄色 (2.5Y7/3) (内) 浅黄色 (2.5Y7/4)
62 - 9	80	2-2-4	青灰色砂礫土	206	縄文土器	深鉢		(10.4)	(外) ナデ (内) ナデ	2㎜以下	(外) 浅黄橙色 (10YR8/3) (内) ｵﾘｰﾌﾞ黒色 (7.5Y3/1)
62 - 10	80	2-3-2	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(8.2)	(外) ナデ (内) ナデ	7㎜以下	(外) にぶい橙色 (7.5YR7/3) (内) 橙色 (5YR7/8)
62 - 11	81	1-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(9.0)	(外) ナデ (内) ナデ	1㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/3) (内) 灰白色 (2.5Y8/2)
62 - 12	81	2-2-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(8.1)	(外) ナデ (内) ナデ	2㎜以下	(外) 浅黄橙色 (7.5YR8/6) (内) にぶい黄橙色 (10YR7/2)
62 - 13	81	1-2-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(9.4)	(外) ナデ (内) ナデ	2㎜以下	(外) 浅黄色 (2.5Y7/3) (内) 黄灰色 (2.5Y4/1)
62 - 14	81	1-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(9.3)	(外) ナデ (内) 二枚貝条痕を残すナデ	2㎜以下	(外) 褐灰色 (10YR4/1) (内) 浅黄橙色 (10YR8/4)
62 - 15	81	2-2	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(10.2)	(外) ナデ (内) ナデ	2㎜以下	(外) 浅黄色 (2.5Y7/3) (内) 暗灰色 (N3/0)
62 - 16	81	2-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(10.2)	(外) ナデ (内) ナデ	3㎜以下	(外) 灰黄色 (2.5Y7/2) (内) 暗灰色 (N3/0)
62 - 17	81	1-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(10.1)	(外) ナデ (内) ナデ	2㎜以下	(外) 浅黄橙色 (10YR8/3) (内) 褐灰色 (10YR6/1)
62 - 18	81	1-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(10.5)	(外) ナデ (内) ナデ	3㎜以下	(外) 浅黄橙色 (10YR8/4) (内) にぶい黄橙色 (10YR7/2)
63 - 1	81	2-3-2	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(8.5)	(外) ナデ (内) ナデ	2㎜以下	(外) にぶい橙色 (7.5YR6/4) (内) 黒色 (5Y2/1)
63 - 2	81	2-2-3	青灰色砂礫土	220	縄文土器	深鉢		(9.0)	(外) ナデ (内) ナデ	3㎜以下	(外) 灰白色 (10YR8/2) (内) 灰白色 (10YR8/2)
63 - 3	81	1-3-2	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(11.8)	(外) ナデ (内) ナデ	4㎜以下	(外) 淡黄色 (2.5Y8/3) (内) 黒褐色 (2.5Y3/1)
63 - 4	82	2-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(10.4)	(外) ナデ (内) ナデ	4㎜以下	(外) 淡橙色 (5YR8/4) (内) 黄灰色 (2.5Y6/1)
63 - 5	82	2-3-2	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(9.6)	(外) ナデ (内) ナデ	3㎜以下	(外) 暗灰黄色 (2.5Y5/2) (内) 黒色 (N2/0)
63 - 6	82	1-2-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(10.2)	(外) ナデ (内) ナデ	3㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/2) (内) 灰白色 (10YR8/2)
63 - 7	82	1-2-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(10.6)	(外) ナデ (内) ナデ	4㎜以下	(外) 淡黄色 (2.5Y8/3) (内) 暗灰色 (N3/1)
63 - 8	82	2-3-1	青灰色砂礫土	238	縄文土器	深鉢		(8.4)	(外) ナデ (内) ナデ	3㎜以下	(外) 浅黄橙色 (10YR8/3) (内) 灰白色 (10YR8/2)
63 - 9	82	1-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(10.8)	(外) ナデ (内) ナデ	5㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR6/3) (内) 浅黄橙色 (7.5YR8/4)
63 - 10	82	1-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(10.5)	(外) ナデ (内) ナデ	3㎜以下	(外) 黄灰色 (2.5Y5/1) (内) にぶい黄橙色 (10YR7/3)
63 - 11	82				縄文土器	深鉢		(10.0)	(外) ナデ (内) ナデ	2㎜以下	(外) 浅黄色 (2.5Y7/3) (内) 黄灰色 (2.5Y4/1)
63 - 12	82	1-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(12.8)	(外) ナデ (内) ナデ	6㎜以下	(外) 灰白色 (5Y8/1) (内) 灰色 (10Y4/1)
63 - 13	82	1-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(9.6)	(外) ナデ (内) ナデ	5㎜以下	(外) 褐灰色 (10YR6/1) (内) 灰色 (5Y4/1)
63 - 14	82	1-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(8.8)	(外) ナデ (内) ナデ	2㎜以下	(外) 浅黄色 (2.5Y7/4) (内) 明黄褐色 (10YR7/6)
63 - 15	82	2-2-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(9.8)	(外) ナデ (内) ナデ	2㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/2) (内) 浅黄橙色 (10YR8/3)
64 - 1	83	2-3-3	青灰色砂礫土	221	縄文土器	深鉢		(9.0)	(外) ナデ (内) ナデ	2㎜以下	(外) 浅黄橙色 (10YR8/3) (内) にぶい褐色 (7.5YR5/4)
64 - 2	83	2-2-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(6.8)	(外) ナデ (内) ナデ	3㎜以下	(外) にぶい黄褐色 (10YR5/3) (内) 黄褐色 (2.5Y5/3)
64 - 3	83	1-2-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(9.2)	(外) ナデ (内) ナデ	4㎜以下	(外) 灰黄褐色 (10YR5/2) (内) 灰黄褐色 (10YR6/2)
64 - 4	83	1-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(11.6)	(外) ナデ (内) ナデ	6㎜以下	(外) 浅黄色 (2.5Y7/3) (内) 暗灰色 (N3/0)
64 - 5	83	1-2-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(10.2)	(外) ナデ (内) ナデ	2㎜以下	(外) 淡黄色 (2.5Y8/3) (内) 灰色 (5Y5/1)
64 - 6	83	2-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(8.4)	(外) ナデ (内) 二枚貝条痕、ナデ	1㎜以下	(外) 浅黄色 (2.5Y7/4) (内) 浅黄色 (2.5Y7/3)

Fig	図版番号	出土地点	出土層位	取上№	種別	器種	口径(cm)	底径(cm)	調整及び文様等	胎土(砂粒)	色調
64 - 7	83	2-3-1	青灰色砂礫土	246	縄文土器	深鉢		8.6	(外) ナデ (内) ナデ	6㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/3) (内) にぶい黄橙色 (10YR7/3)
64 - 8	83	2-1-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(10.0)	(外) ナデ (内) ナデ	4㎜以下	(外) にぶい橙色 (7.5YR7/4) (内) 褐灰色 (7.5YR6/1)
64 - 9	83	1-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(7.4)	(外) ナデ (内) ナデ	4㎜以下	(外) 灰白色 (5Y7/1) (内) 灰白色 (10YR8/2)
64 - 10	84	2-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(7.6)	(外) ナデ (内) ナデ	5㎜以下	(外) 淡黄色 (2.5Y8/3) (内) にぶい黄橙色 (10YR7/4)
64 - 11	84	2-2-4	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢		(10.0)	(外) ナデ (内) ナデ	3㎜以下	(外) 黄灰色 (2.5Y4/1) (内) 黄褐色 (2.5Y5/4)
64 - 12	84	1-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(9.3)	(外) ナデ (内) ナデ	2㎜以下	(外) 灰黄色 (2.5Y7/2) (内) 黄灰色 (2.5Y5/1)
64 - 13	84	2-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(6.6)	(外) ナデ (内) ナデ	2㎜以下	(外) にぶい黄褐色 (10YR5/4) (内) 明黄褐色 (10YR6/6)
64 - 14	84	1-3-2	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(9.6)	(外) ナデ (内) ナデ	3㎜以下	(外) 淡黄色 (2.5Y8/3) (内) 浅黄色 (2.5Y7/3)
64 - 15	84	2-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	鉢		(7.0)	(外) ナデ (内) ナデ	2㎜以下	(外) 灰黄色 (2.5Y6/2) (内) にぶい黄色 (2.5Y6/3)
64 - 16	84	2-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	鉢		(6.7)	(外) ナデ (内) ナデ	2㎜以下	(外) 暗赤褐色 (5YR3/4) (内) 暗褐色 (10YR3/3)
64 - 17	84	2-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	鉢		(8.6)	(外) ナデ (内) ミガキ	2㎜以下	(外) 灰黄褐色 (10YR6/2) (内) 褐灰色 (10YR5/1)
64 - 18	84	2-3-1	青灰色砂礫土	240	縄文土器	浅鉢		9.0	(外) ナデ (内) ミガキ	3㎜以下	(外) 淡黄色 (2.5Y8/3) (内) 暗灰黄色 (2.5Y5/2)
64 - 19	84	2-2	青灰色砂礫土	241	縄文土器	鉢		(9.8)	(外) ナデ (内) ナデ	2㎜以下	(外) 灰黄色 (2.5Y7/2) (内) 灰色 (N4/0)
64 - 20	84	2-2-3	青灰色砂礫土	242	縄文土器	浅鉢		(9.6)	(外) ナデ (内) ミガキ	1㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/4) (内) 褐灰色 (10YR6/1)
65 - 1	85	2-2-4	青灰色砂礫土	243	縄文土器	浅鉢		(8.6)	(外) ミガキ (内) ミガキ	3㎜以下	(外) 褐色 (10YR5/8) (内) 浅黄色 (2.5Y7/4)
65 - 2	85	1-2-4	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢		(7.4)	(外) ミガキ (内) ミガキ	2㎜以下	(外) にぶい黄色 (2.5Y6/3) (内) 黒褐色 (2.5Y3/2)
65 - 3	85	1-3-2	青灰色砂礫土	193	縄文土器	深鉢		(8.0)	(外) ナデ (内) ナデ	1㎜以下	(外) にぶい黄色 (2.5Y6/4) (内) 浅黄色 (2.5Y7/3)
65 - 4	85	2-2-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(12.8)	(外) ナデ (内) ナデ	4㎜以下	(外) 灰黄色 (2.5Y7/2) (内) 浅黄色 (2.5Y7/4)
65 - 5	85	1-2-4	青灰色砂礫土		縄文土器	鉢		(9.2)	(外) ミガキ (内) ミガキ	2㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/2) (内) 灰黄色 (2.5Y7/2)
65 - 6	85	2-2-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(10.6)	(外) ナデ (内) ナデ	2㎜以下	(外) 灰黄色 (2.5Y6/2) (内) 灰色 (5Y4/1)
65 - 7	85	1-3-2	青灰色砂礫土	188	縄文土器	深鉢		10.6	(外) ナデ (内) ナデ	3㎜以下	(外) 淡黄色 (2.5Y8/4) (内) 明黄褐色 (2.5Y7/6)
65 - 8	85	1-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(13.3)	(外) ナデ (内) ナデ	3㎜以下	(外) 灰黄褐色 (10YR6/2) (内) 灰黄色 (2.5Y7/2)
65 - 9	85	1-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(8.1)	(外) ナデ (内) ナデ	2㎜以下	(外) 浅黄橙色 (10YR8/4) (内) にぶい黄橙色 (10YR7/4)
65 - 10	85	1-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(10.8)	(外) ナデ (内) ナデ	3㎜以下	(外) 淡黄色 (2.5Y8/3) (内) にぶい黄橙色 (10YR7/3)
65 - 11	85	2-2-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(10.1)	(外) ナデ (内) ナデ	4㎜以下	(外) 灰色 (5Y3/1) (内) ｵﾘｰﾌﾞ黒 (7.5Y3/1)
65 - 12	85	2-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(8.4)	(外) ナデ (内) ナデ	3㎜以下	(外) 橙色 (5YR6/6) (内) 浅黄橙色 (10YR8/4)
65 - 13	86	不明	不明		縄文土器	深鉢		(10.0)	(外) ナデ (内) ナデ	2㎜以下	(外) 浅黄橙色 (10YR8/4) (内) 灰色 (5Y4/1)
65 - 14	86	1-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(11.2)	(外) ナデ (内) ナデ	2㎜以下	(外) 淡黄色 (2.5Y8/3) (内) 淡橙色 (5YR8/4)
65 - 15	86	2-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(8.4)	(外) ナデ (内) ナデ	3㎜以下	(外) 淡黄色 (2.5Y8/3) (内) 浅黄色 (2.5Y7/3)
65 - 16	86	2-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(10.6)	(外) ナデ (内) ナデ	3㎜以下	(外) 淡白色 (2.5Y8/3) (内) 灰白色 (7.5Y7/1)
65 - 17	86	2-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(12.4)	(外) ナデ (内) ナデ	3㎜以下	(外) 浅黄橙色 (10YR8/3) (内) 灰白色 (2.5Y8/2)
65 - 18	86	1-3 排水T	青灰色砂礫土		縄文土器	鉢		(10.4)	(外) ナデ (内) ナデ	3㎜以下	(外) 灰白色 (5Y7/2) (内) ｵﾘｰﾌﾞ黒色 (5Y3/1)
66 - 1	86	2-1-4	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢		(10.9)	(外) ナデ (内) ナデ	2㎜以下	(外) 灰白色 (10YR8/2) (内) 灰白色 (10YR8/2)

Fig	図版番号	出土地点	出土層位	取上№	種別	器種	口径(cm)	底径(cm)	調整及び文様等	胎土(砂粒)	色調
66 - 2	86	1-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢		(8.3)	(外) ナデ (内) ナデ	3㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/2) (内) にぶい黄橙色 (10YR6/3)
66 - 3	86	1-3 排水T	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(6.7)	(外) ナデ (内) 二枚貝条痕	3㎜以下	(外) 浅黄橙色 (10YR8/3) (内) 明黄褐色 (10YR6/6)
66 - 4	86	2-2-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(11.4)	(外) ナデ (内) ナデ	3㎜以下	(外) 明褐灰色 (5YR7/2) (内) 浅黄橙色 (10YR8/3)
66 - 5	86	2-2-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(10.2)	(外) ナデ (内) ナデ	1㎜以下	(外) 灰白色 (2.5Y8/2) (内) 灰白色 (2.5Y8/2)
66 - 6	86	1-2-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(10.7)	(外) ナデ (内) ナデ	2㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/4) (内) にぶい黄橙色 (10YR7/3)
66 - 7	86	1-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(9.6)	(外) ナデ (内) ナデ	3㎜以下	(外) 灰黄褐色 (10YR5/2) (内) にぶい黄橙色 (10YR6/4)
66 - 8	86	2-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(8.9)	(外) ナデ (内) 二枚貝条痕	3㎜以下	(外) にぶい橙色 (7.5YR7/4) (内) 暗灰色 (N3/0)
66 - 9	86	1-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(8.8)	(外) ナデ (内) ナデ	4㎜以下	(外) にぶい橙色 (7.5YR7/4) (内) 浅黄橙色 (7.5YR8/3)
66 - 10	86	2-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(8.2)	(外) ナデ (内) ナデ	3㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/3) (内) にぶい黄橙色 (10YR6/3)
66 - 11	86	2-2-4	青灰色砂礫土	205	縄文土器	深鉢		9.2	(外) ナデ (内) ナデ	3㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/4) (内) 灰黄色 (2.5Y7/2)
66 - 12	87	1-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	鉢		(10.6)	(外) ナデ (内) ナデ	3㎜以下	(外) 灰白色 (10YR8/2) (内) にぶい黄橙色 (10YR6/4)
66 - 13	87	1-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(7.8)	(外) ナデ (内) ナデ	4㎜以下	(外) 褐灰色 (10YR4/1) (内) 灰白色 (10YR8/3)
66 - 14	87	2-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(9.2)	(外) ナデ (内) ナデ	4㎜以下	(外) 灰黄色 (2.5Y7/2) (内) 黒色 (2.5GY2/1)
66 - 15	87	2-3-2	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(13.6)	(外) ナデ (内) ナデ	4㎜以下	(外) 黄灰色 (2.5Y6/1) (内) 灰白色 (2.5Y7/1)
66 - 16	87	2-3-2	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(9.0)	(外) ナデ (内) ナデ	3㎜以下	(外) 灰白色 (2.5Y8/2) (内) 黄灰色 (2.5Y6/1)
66 - 17	87	1-2-4	青灰色砂礫土		縄文土器	鉢		(8.6)	(外) ナデ (内) ナデ	3㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/2) (内) 浅黄橙色 (7.5YR8/4)
66 - 18	87	2-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	鉢		(8.4)	(外) ナデ (内) ナデ	5㎜以下	(外) にぶい橙色 (5YR6/4) (内) 灰色 (7.5Y6/1)
66 - 19	87	2-2-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(9.0)	(外) ナデ (内) ナデ	3㎜以下	(外) 灰黄色 (2.5Y7/2) (内) 灰黄褐色 (10YR6/2)
66 - 20	87	2-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(11.0)	(外) ナデ (内) ナデ	3㎜以下	(外) 灰黄色 (2.5Y7/2) (内) 浅黄色 (2.5Y7/4)
66 - 21	87	2-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(11.0)	(外) ナデ (内) ナデ	2㎜以下	(外) 黄橙色 (10YR7/8) (内) にぶい黄橙色 (10YR6/4)
66 - 22	87	1-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(11.4)	(外) ナデ (内) ナデ	2㎜以下	(外) 灰白色 (10YR8/2) (内) にぶい黄橙色 (10YR7/2)
67 - 1	88	2-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		7.5	(外) ナデ (内) ナデ	3㎜以下	(外) 橙色 (5YR6/8) (内) ｵﾘｰﾌﾞ黒色 (7.5Y3/1)
67 - 2	88	1-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(9.6)	(外) ナデ (内) ナデ	4㎜以下	(外) 灰色 (5Y5/1) (内) 灰色 (5Y4/1)
67 - 3	88	2-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(13.9)	(外) ナデ (内) ナデ	4㎜以下	(外) 浅黄橙色 (7.5YR8/4) (内) 褐灰色 (10YR5/1)
67 - 4	88	1-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(9.8)	(外) ナデ (内) ナデ	3㎜以下	(外) 淡黄色 (2.5Y8/4) (内) 明黄褐色 (2.5Y7/6)
67 - 5	88	1-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	鉢		(11.6)	(外) ナデ (内) ナデ	5㎜以下	(外) 浅黄色 (2.5Y7/3) (内) 暗灰色 (N3/0)
67 - 6	88	2-3-3	青灰色砂礫土	302	縄文土器	深鉢		(12.2)	(外) ナデ (内) ナデ	4㎜以下	(外) 浅黄色 (10YR8/3) (内) 褐灰色 (10YR6/1)
67 - 7	88	1-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	鉢		(10.0)	(外) ナデ (内) ナデ	3㎜以下	(外) 黄橙色 (10YR8/6) (内) 淡黄色 (2.5Y8/3)
67 - 8	88	1-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(10.8)	(外) ナデ (内) ナデ	7㎜以下	(外) 淡黄色 (2.5Y8/3) (内) 黒色 (7.5Y2/1)
67 - 9	88	2-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(10.6)	(外) ナデ (内) ナデ	1㎜以下	(外) 浅黄橙色 (7.5Y8/6) (内) にぶい黄色 (2.5Y6/3)
67 - 10	88	2-3-2	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(10.7)	(外) ナデ (内) 条痕	6㎜以下	(外) 淡黄色 (2.5Y8/4) (内) ｵﾘｰﾌﾞ黒色 (7.5Y3/1)
67 - 11	88	2-2-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(7.6)	(外) ナデ (内) ナデ	2㎜以下	(外) にぶい黄色 (2.5Y6/4) (内) 灰色 (N4/0)
67 - 12	88	1-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(10.4)	(外) ナデ (内) ナデ	2㎜以下	(外) 灰白色 (10YR8/2) (内) 褐灰色 (10YR5/1)

Fig	図版番号	出土地点	出土層位	取上No.	種別	器種	口径(cm)	底径(cm)	調整及び文様等	胎土(砂粒)	色調
67 - 13	88	2-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(8.2)	(外) ナデ (内) ナデ	2mm以下	(外) 浅黄橙色 (10YR8/3) (内) 灰白色 (10YR8/2)
67 - 14	88	2-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(9.6)	(外) ナデ (内) ナデ	3mm以下	(外) 浅黄色 (2.5Y7/3) (内) 淡黄色 (2.5Y8/3)
67 - 15	88	2-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(12.0)	(外) ナデ (内) ナデ	2mm以下	(外) 褐灰色 (10YR6/1) (内) 灰色 (5Y4/1)
67 - 16	88	2-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(10.0)	(外) ナデ (内) ナデ	2mm以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/2) (内) 浅黄色 (2.5Y7/3)
67 - 17	89	2-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(9.4)	(外) ナデ (内) ナデ	7mm以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/3) (内) 褐灰色 (10YR5/1)
67 - 18	89	2-3-2	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(9.2)	(外) ナデ (内) ナデ	3mm以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR6/4) (内) 黒色 (N2/0)
67 - 19	89	2-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(9.2)	(外) 二枚貝条痕を残すナデ (内) ナデ、二枚貝条痕	5mm以下	(外) にぶい橙色 (7.5YR7/4) (内) にぶい黄橙色 (10YR7/4)
68 - 1	89	1-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(11.0)	(外) ナデ (内) ナデ	3mm以下	(外) 灰黄色 (2.5Y7/2) (内) 浅黄色 (2.5Y7/3)
68 - 2	89	1-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(9.4)	(外) ナデ (内) 二枚貝条痕	3mm以下	(外) 暗灰黄色 (2.5Y5/2) (内) 灰色 (5Y4/1)
68 - 3	89	2-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		(9.0)	(外) ナデ (内) ナデ	3mm以下	(外) 橙色 (7.5YR6/6) (内) 灰黄色 (2.5Y6/2)
68 - 4	89	1-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	深鉢		11.0	(外) ナデ (内) ナデ	5mm以下	(外) 灰白色 (2.5Y8/2) (内) 黄灰色 (2.5Y6/1)
68 - 5	89	2-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	鉢		(10.0)	(外) ナデ (内) ナデ	3mm以下	(外) 橙色 (5YR6/6) (内) 橙色 (7.5YR7/6)
68 - 6	89	2-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	鉢		(9.2)	(外) ナデ (内) ナデ	2mm以下	(外) 灰黄褐色 (10YR6/2) (内) にぶい黄橙色 (10YR7/2)
68 - 7	89	2-2-3	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢		(11.4)	(外) ミガキ (内) ミガキ	2mm以下	(外) 黄灰色 (2.5Y5/1) (内) にぶい黄橙色 (10YR6/3)
68 - 8	89	2-3-2	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢		(9.6)	(外) ミガキ (内) ミガキ	2mm以下	(外) 灰白色 (2.5Y8/2) (内) 灰色 (5Y4/1)
68 - 9	89	2-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢		(12.0)	(外) ミガキ (内) ミガキ	3mm以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR6/4) (内) にぶい黄色 (2.5Y6/4)
68 - 10	89	2-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢		(9.6)	(外) ナデ (内) ナデ	3mm以下	(外) 灰黄褐色 (10YR6/2) (内) にぶい黄橙色 (10YR6/3)
68 - 11	90	2-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢		(10.8)	(外) ナデ (内) ナデ	3mm以下	(外) にぶい黄色 (2.5Y6/3) (内) 灰黄褐色 (10YR5/2)
68 - 12	90	2-2-3	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢		(10.2)	(外) ナデ (内) ナデ、二枚貝条痕	1mm以下	(外) にぶい橙色 (7.5YR7/3) (内) にぶい橙色 (7.5YR7/3)
68 - 13	90	2-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢		(9.4)	(外) ナデ、ミガキ (内) ミガキ	2mm以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR6/3) (内) 浅黄橙色 (7.5YR8/6)
68 - 14	90	2-3-2	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢		(12.0)	(外) 磨滅のため調整及び縄文の有無不明、沈線文 (内) ミガキ	3mm以下	(外) 褐灰色 (10YR4/1) (内) 褐灰色 (10YR4/1)
68 - 15	90	2-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢		(10.4)	(外) ナデ (内) ナデ	4mm以下	(外) 黒褐色 (2.5Y3/1) (内) 灰褐色 (5YR5/2)
69 - 1	90	2-2-2	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢		(9.4)	(外) ナデ (内) ナデ	5mm以下	(外) 灰黄褐色 (10YR6/2) (内) 褐灰色 (10YR4/1)
69 - 2	90	1-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢		(9.0)	(外) ナデ (内) ナデ	3mm以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/3) (内) 褐灰色 (10YR6/1)
69 - 3	90	2-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢		4.6	(外) ナデ (内) ナデ	2mm以下	(外) 淡黄色 (2.5Y8/3) (内) 灰黄色 (2.5Y7/2)
69 - 4	90	2-2-3	青灰色砂礫土		縄文土器	鉢		(10.6)	(外) ナデ (内) ミガキ	6mm以下	(外) 浅黄色 (10YR8/3) (内) 褐灰色 (10YR4/1)
69 - 5	90	2-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢		(10.0)	(外) ミガキ (内) ミガキ	2mm以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/2) (内) 褐灰色 (10YR4/1)
69 - 6	90	2-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢		(12.3)	(外) ミガキ (内) ミガキ	3mm以下	(外) 灰黄褐色 (10YR5/2) (内) 褐灰色 (10YR4/1)
69 - 7	90	2-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢		(10.8)	(外) ナデ (内) ナデ	3mm以下	(外) 橙色 (7.5YR7/6) (内) にぶい黄橙色 (10YR6/4)
69 - 8	90	2-3-4	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢		(6.8)	(外) ナデ、沈線文 (内) ナデ	2mm以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR6/4) (内) 灰黄褐色 (10YR5/2)
69 - 9	90	1-2-4	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢		(5.0)	(外) ナデ (内) ナデ	3mm以下	(外) にぶい褐色 (7.5YR6/3) (内) 暗灰黄色 (2.5Y5/2)
69 - 10	90	2-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	鉢		(6.8)	(外) ナデ、沈線文 (内) ナデ	1mm以下	(外) 灰白色 (10YR7/1) (内) 明黄褐色 (10YR7/6)
69 - 11	90	2-3-1	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢		(8.8)	(外) ナデ (内) ナデ	3mm以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/3) (内) 灰黄褐色 (10YR6/2)

Fig	図版番号	出土地点	出土層位	取上No.	種別	器種	口径(cm)	底径(cm)	調整及び文様等	胎土(砂粒)	色調
69 - 12	91	2-3-1	青灰色砂礫土	239	縄文土器	浅鉢		8.2	(外) ミガキ (内) ミガキ	2㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/3) (内) にぶい黄褐色 (10YR5/3)
69 - 13	91	1-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢		3.8	(外) ナデ、RL 縄文、赤色顔料塗付 (内) ナデ	2㎜以下	(外) 灰黄色 (2.5Y7/2) (内) 浅黄色 (2.5Y7/3)
69 - 14	91	1-2-4	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢		7.2	(外) ミガキ (内) ミガキ	2㎜以下	(外) 褐灰色 (10YR4/1) (内) 褐灰色 (10YR4/1)
69 - 15	91	1-2-4	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢			(外) ナデ (内) ナデ	3㎜以下	(外) 褐灰色 (10YR6/1) (内) 黒褐色 (10YR3/1)
69 - 16	91	5T	青灰色砂礫土		縄文土器	浅鉢		(11.1)	(外) ミガキ (内) ミガキ	2㎜以下	(外) 褐灰色 (10YR6/1) (内) 灰黄色 (2.5Y7/2)

Fig	図版番号	出土地点	出土層位	取上No.	種別	器種	計測値 長さ(cm)	計測値 幅(cm)	計測値 厚さ(cm)	計測値 重量(g)	調整及び文様等	胎土(砂粒)	色調
69 - 17	92	2-3-3	青灰色砂礫土		縄文土器	耳栓	1.1	1.0	1.1	1.1	ナデ、焼成前穿孔あり	1㎜以下	褐色 (7.5YR4/4)

Fig	図版番号	出土地点	出土層位	取上No.	種別	器種	口径(cm)	底径(cm)	調整及び文様等	胎土(砂粒)	色調
70 - 1	93	2-3-2	青灰色砂礫土		須恵器	坏蓋	(12.6)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 青灰色 (5B6/1) (内) 青灰色 (5B6/1)
70 - 2	93	1-2-2	青灰色砂質土		須恵器	坏蓋	(12.6)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ、薄い自然釉	1㎜以下	(外) 灰白色 (7.5Y7/1) (内) 灰色 (7.5Y6/1)
70 - 3	93	1-2-5	青灰色砂質土		須恵器	坏蓋	(8.9)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 青灰色 (5B7/1) (内) 青灰色 (5B6/1)
70 - 4	93	1-3-2	客土	103	須恵器	坏蓋			(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 緑灰色 (10G5/1) (内) 緑灰色 (10G5/1)
70 - 5	93	1-2-2	青灰色砂礫土		須恵器	坏蓋	(8.5)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 灰白色 (2.5Y7/1) (内) 灰白色 (2.5Y7/1)
70 - 6	93	1-2-5	黒色土		須恵器	坏蓋			(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 灰白色 (N7/0) (内) 灰白色 (N7/0)
70 - 7	93	1-2-3	青灰色砂質土		須恵器	坏蓋			(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 灰褐色 (7.5YR5/2) (内) 灰褐色 (5YR5/2)
70 - 8	93	2-2-3	黒褐色粘質土		須恵器	坏蓋	(12.0)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	3㎜以下	(外) 青灰色 (10BG5/1) (内) 青灰色 (5B6/1)
70 - 9	93	1区排土	客土		須恵器	坏蓋			(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	3㎜以下	(外) 褐灰色 (7.5YR5/1) (内) 灰白色 (5YR8/1)
70 - 10	93	1区排水T		23	須恵器	坏蓋			(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 暗青灰色 (5BG4/1) (内) 青灰色 (5BG5/1)
70 - 11	93	1-2-2	青灰色砂礫土	128	須恵器	坏蓋			(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 明青灰色 (5B7/1) (内) 灰白色 (2.5GY8/1)
70 - 12	93	1-2-5	青灰色砂質土		須恵器	坏蓋	(10.4)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	3㎜以下	(外) 灰色 (5Y5/1) (内) 灰色 (10Y5/1)
70 - 13	93	2-3-1	黒褐色砂質土		須恵器	坏蓋	(11.6)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 明紫灰色 (5P7/1) (内) 明青灰色 (5PB7/1)
70 - 14	93	2-3-1	黒褐色粘質土		須恵器	坏蓋			(外) 外回転ナデ (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 明紫灰色 (5P7/1) (内) 明紫灰色 (5P7/1)
70 - 15	93	1-2-4	青灰色砂礫土	175	須恵器	坏蓋			(外) 回転ナデ、回転ヘラケズリ (内) 回転ナデ	5㎜以下	(外) 黄灰色 (2.5Y6/1) (内) 黄灰色 (2.5Y5/1)
70 - 16	93	1-2-4	青灰色砂礫土		須恵器	坏蓋			(外) 回転ナデ、回転ヘラケズリ (内) 回転ナデ	3㎜以下	(外) 灰褐色 (5YR4/2) (内) 暗赤灰色 (7.5R4/1)
70 - 17	93	T6	客土		須恵器	坏蓋			(外) 回転糸切り後ヘラケズリ、つまみ貼付 (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 灰色 (5Y5/1) (内) 灰色 (5Y6/1)
70 - 18	93	1-2-2	青灰色砂礫土		須恵器	坏蓋			(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	4㎜以下	(外) 灰褐色 (5YR4/2) (内) 灰褐色 (5YR4/2)
70 - 19	93	1-2-1	青灰色砂質土		須恵器	坏蓋			(外) 回転ヘラケズリ (内) 回転ナデ	3㎜以下	(外) 青灰色 (10BG6/1) (内) 緑灰色 (10GY6/1)
70 - 20	93	1-2-4	青灰色砂礫土	126	須恵器	蓋			(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	5㎜以下	(外) 灰白色 (N8/0) (内) 明青灰色 (5PB7/1)
70 - 21	93	1-2-5	青灰色砂質土		須恵器	坏蓋			(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	5㎜以下	(外) 赤灰色 (5R5/1) (内) 赤灰色 (5R5/1)
70 - 22	93	1-2-1	青灰色砂質土		須恵器	坏蓋			(外) 回転ヘラケズリ (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 青灰色 (10BG6/1) (内) 灰白色 (N7/0)
70 - 23	94	1-2-5	青灰色砂礫土		須恵器	坏蓋			(外) 回転ナデ、回転ヘラケズリ (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 灰色 (N6/0) (内) 灰色 (N6/0)
70 - 24	94	1-2-5	青灰色砂質土		須恵器	坏蓋			(外) 回転ナデ、回転ヘラケズリ (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 灰色 (5Y6/1) (内) 灰色 (5Y7/1)
70 - 25	94	1-2-4	青灰色砂礫土		須恵器	坏蓋			(外) 回転ヘラケズリ 回転ナデ	3㎜以下	(外) 青灰色 (10BG5/1) (内) 灰色 (7.5Y6/1)

Fig	図版番号	出土地点	出土層位	取上№	種別	器種	口径(cm)	底径(cm)	調整及び文様等	胎土(砂粒)	色調
70 - 26	94	1-2-3	青灰色砂礫土		須恵器	坏蓋		(13.6)	(外) 回転ヘラケズリ、糸切り (内) 回転ナデ	4㎜以下	(外) 灰色 (7.5Y6/1) (内) 灰色 (7.5Y6/1)
70 - 27	94	1-3-2	青灰色砂質土		須恵器	坏蓋			(外) 回転ナデ、回転ヘラケズリ (内) 回転ナデ	3㎜以下	(外) 灰色 (7.5Y6/1). (内) 灰色 (7.5Y6/1)
70 - 28	94	2-3-1	黒褐色砂質土		須恵器	坏蓋			(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	4㎜以下	(外) 灰色 (7.5Y6/1) (内) 灰白色 (2.5Y7/1)
70 - 29	95	1-3-4	青灰色砂質土		須恵器	坏蓋			(外) 回転ナデ、回転ヘラケズリ (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 明青灰色 (5PB7/1) (内) 灰白色 (N7/0)
70 - 30	95	2-2-3	青灰色砂礫土		須恵器	坏蓋	(13.0)		(外) 回転ナデ (内) 回転ヘラケズリ	7㎜以下	(外) 青灰色 (5PB5/1) (内) 青灰色 (5PB5/1)
70 - 31	95	1区	排土		須恵器	坏蓋	(14.3)		(外) 回転ナデ、ヘラケズリ (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 灰白色 (N7/0) (内) 灰白色 (N7/0)
70 - 32	95	1区 排水T	青灰色砂礫土	23	須恵器	坏蓋			(外) 回転ナデ、回転ヘラケズリ (内) 回転ナデ	5㎜以下	(外) 灰白色 (N7/0) (内) 灰白色 (2.5Y7/1)
70 - 33	95	1-2	排土		須恵器	坏蓋			(外) 回転ヘラケズリ (内) 回転ナデ	3㎜以下	(外) 緑灰色 (10GY6/1) (内) 青灰色 (10BG5/1)
70 - 34	95	1-2-4	青灰色砂礫土		須恵器	坏蓋			(外) 回転ヘラケズリ (内) 回転ナデ	3㎜以下	(外) 明青灰色 (10BG7/1) (内) 明緑灰色 (5G7/1)
70 - 35	95	2-3-1	黒褐色粘質土		須恵器	坏蓋			(外) 回転ナデ、ヘラケズリ (内) 回転ナデ	6㎜以下	(外) 青灰色 (5PB6/1) (内) 明青灰色 (5PB7/1)
70 - 36	95	2-3-1	黒褐色砂質土		須恵器	坏蓋			(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 緑灰色 (7.5GY5/1) (内) 青灰色 (10BG5/1)
70 - 37	95	2-3-1	黒褐色砂質土		須恵器	坏蓋			(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 紫灰色 (5PR5/1) (内) 明紫灰色 (5P7/1)
71 - 1	96	1-3-1	青灰色砂質土		須恵器	坏蓋	(15.4)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 灰白色 (7.5Y7/1) (内) 灰白色 (7.5Y7/1)
71 - 2	96	1-2-2	青灰色砂礫土		須恵器	坏蓋	(13.6)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 暗紫灰色 (5RP4/1) (内) 紫灰色 (5RP6/1)
71 - 3	96	1-3-1	青灰色砂質土		須恵器	坏蓋	(13.3)		(外) 回転ナデ、ヘラケズリ (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 灰色 (N6/0) (内) 灰色 (N6/0)
71 - 4	96	1-2-5	青灰色砂質土		須恵器	坏蓋	(15.8)		(外) 回転ナデ、ヘラケズリ (内) 回転ナデ	3㎜以下	(外) 灰白色 (N7/0) (内) 灰白色 (N7/0)
71 - 5	96	1区	排土		須恵器	坏蓋			(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 灰色 (N6/0) (内) 灰色 (N6/0)
71 - 6	96	2-3-1	青灰色砂礫土		須恵器	坏蓋			(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 青灰色 (5PB5/1) (内) 青灰色 (5B6/1)
71 - 7	96	1-3-2	客土	94	須恵器	坏蓋	(18.0)		(外) 回転ナデ、ヘラケズリ、自然釉 (内) 回転ナデ	4㎜以下	(外) 青灰色 (5B6/1) (内) 暗青灰色 (5B4/1)
71 - 8	96	2-3-1	黒褐色砂礫土		須恵器	坏蓋	(14.3)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	4㎜以下	(外) 青灰色 (10BG6/1) (内) 青灰色 (10BG6/1)
71 - 9	96	1-2-3	青灰色砂？土		須恵器	坏蓋	(15.6)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	3㎜以下	(外) 灰白色 (7.5Y7/1) (内) 灰白色 (7.5Y7/1)
71 - 10	96	2-3-1	黒褐色砂質土		須恵器	坏蓋	(16.1)		(外) 回転ナデ、自然釉 (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 緑灰色 (7.5GY5/1) (内) 青灰色 (5PB6/1)
71 - 11	96	1-2-2	青灰色砂質土		須恵器	坏蓋	(15.7)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 明緑灰色 (7.5GY7/1) (内) 灰白色 (N7/0)
71 - 12	96	1-2-4	青灰色砂礫土		須恵器	坏蓋	(14.5)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	4㎜以下	(外) 明緑灰色 (10GY6/1) (内) 青灰色 (10BG6/1)
71 - 13	96	2-3-1	黒褐色砂礫土		須恵器	坏蓋	(11.5)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	3㎜以下	(外) 灰白色 (10Y8/2) (内) 灰色 (10Y6/1)
71 - 14	96	1-3-2	青灰色砂礫土		須恵器	壺の蓋か	(10.6)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 褐灰色 (10YR6/1) (内) 褐灰色 (10YR6/1)
71 - 15	96	2-3-1	黒褐色砂礫土		須恵器	坏蓋	(14.2)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 灰白色 (7.5Y8/1) (内) 灰白色 (7.5Y8/1)
71 - 16	96	1-3-2	青灰色砂礫土		須恵器	坏蓋	(12.6)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 灰白色 (7.5Y8/1) (内) 灰白色 (7.5Y8/1)
71 - 17	96	1-2-2	青灰色砂質土		須恵器	坏蓋	(12.0)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 青灰色 (5B6/1) (内) 青灰色 (5B6/1)
71 - 18	96	1-3-2	青灰色砂礫土		須恵器	坏蓋			(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 灰色 (10Y6/1) (内) 青灰色 (5B6/1)
71 - 19	96	1-2-4	シルト直上 青灰色砂礫土		須恵器	坏蓋			(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 青灰色 (5B6/1) (内) 青灰色 (5B6/1)
71 - 20	96	2-3-4	黒褐色砂質土		須恵器	蓋	(10.4)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 灰白色 (N7/0) (内) 灰白色 (N7/0)
72 - 1	97	2区	排土		須恵器	坏			(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	3㎜以下	(外) 灰白色 (10Y7/1) (内) 灰色 (7.5Y6/1)
72 - 2	97	2-3-1	黒褐色粘土		須恵器	坏			(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 明青灰色 (5PB7/1) (内) 暗紫灰色 (5P4/1)
72 - 3	97	2-3-4	黒褐色粘質土		須恵器	坏			(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	3㎜以下	(外) 明青灰色 (10BG7/1) (内) 明青灰色 (10BG7/1)
72 - 4	97	1-2-5	青灰色砂質土		須恵器	坏			(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	3㎜以下	(外) 暗青灰色 (5B6/1) (内) 青灰色 (5B5/1)
72 - 5	97	1-2-1	青灰色砂質土		須恵器	坏			(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	5㎜以下	(外) 灰色 (N6/0) (内) 灰色 (N6/0)
72 - 6	97	2-3-2	青灰色砂礫土		須恵器	坏		(3.0)	(外) 回転ナデ、底部ナデ (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 青灰色 (5B6/1) (内) 青灰色 (5B6/1)

Fig	図版番号	出土地点	出土層位	取上№	種別	器種	口径(cm)	底径(cm)	調整及び文様等	胎土(砂粒)	色調
72 - 7	97	2-3-4	黒褐色粘質土		須恵器	坏		(6.2)	(外) 回転ナデ、回転ヘラ、底部ケズリ (内) 回転ナデ	3㎜以下	(外) 灰色 (N6/0) (内) 灰色 (N6/0)
72 - 8	97	1-2-5	青灰色砂質土		須恵器	坏		(6.4)	(外) 回転ナデ、底部→ナデ (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 青灰色 (5B5/1) (内) 青灰色 (5B5/1)
72 - 9	97	2-3-1	黒褐色砂質土		須恵器	坏		(6.3)	(外) 回転ナデ、ヘラ切り (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 明青灰色 (10BG7/1) (内) 青灰色 (10BG6/1)
72 - 10	97	2区	排土		須恵器	坏	(13.5)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 灰色 (N6/0) (内) 灰色 (N6/0)
72 - 11	97	2-3-1	青灰色砂礫土		須恵器	坏	(8.8)		(外) 回転ナデ、回転ヘラケズリ (内) 回転ナデ	4㎜以下	(外) ｵﾘｰﾌﾞ灰色 (2.5GY5/1) (内) ｵﾘｰﾌﾞ灰色 (2.5GY5/1)
72 - 12	97	1-2－5	黒色土		須恵器	坏	(10.8)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 灰色 (N4/0) (内) 灰色 (N5/0)
72 - 13	98	2-3-1	青灰色砂礫土		須恵器	坏	(11.4)	(6.5)	(外) 回転ナデ、底部ナデ (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 灰色 (N5/0) (内) 灰色 (N6/0)
72 - 14	98	1-2-5	青灰色砂礫土		須恵器	坏	(11.0)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 緑灰色 (10G5/1) (内) 緑灰色 (10GY6/1)
72 - 15	98	2区	排土		須恵器	坏	(13.0)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 灰色 (7.5Y5/1) (内) 灰色 (7.5Y6/1)
72 - 16	98	1-2-2	青灰色土		須恵器	坏	(12.6)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 灰色 (N4/0) (内) 灰色 (N6/0)
72 - 17	98	1区	排土		須恵器	壺か	(6.6)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 黄灰色 (2.5Y5/1) (内) 黄灰色 (2.5Y6/1)
72 - 18	98	1-2-1	青灰色砂質土		須恵器	坏	(12.2)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 灰白色 (2.5Y7/1) (内) 灰白色 (7.5Y7/1)
72 - 19	98	2-2-3	青灰色砂礫土		須恵器	坏	(14.0)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	3㎜以下	(外) ｵﾘｰﾌﾞ灰色 (2.5GY6/1) (内) ｵﾘｰﾌﾞ灰色 (2.5GY6/1)
72 - 20	98	2-2-3	黒褐色土		須恵器	坏			(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 暗緑灰色 (7.5GY4/1) (内) 青灰色 (5B6/1)
72 - 21	98	1-3-1	排土		須恵器	坏		(10.0)	(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 灰白色 (N7/0) (内) 灰白色 (N7/0)
72 - 22	98	2-2-3	黒褐色土		須恵器	坏	(12.0)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 青灰色 (10BG5/1) (内) 青灰色 (10BG5/1)
72 - 23	98	1区	排土		須恵器	坏	(16.2)	(16.6)	(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 灰色 (N5/0) (内) 灰色 (N6/0)
72 - 24	98	1-2-5	青灰色砂質土		須恵器	坏	(15.2)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	4㎜以下	(外) 青灰色 (10BG5/1) (内) 青灰色 (10BG5/1)
72 - 25	98	2-3-1	青灰色砂礫土		須恵器	坏	(13.4)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 明ｵﾘｰﾌﾞ灰色 (2.5GY7/1) (内) 灰白色 (2.5Y7/1)
73 - 1	99	2-3-1	青灰色砂礫土		須恵器	坏	(14.6)	(10.2)	(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	3㎜以下	(外) 灰白色 (10Y7/1) (内) 灰白色 (10Y7/1)
73 - 2	99	2-3-2	青灰色砂礫土		須恵器	坏	(13.6)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 灰黄色 (2.5Y7/2) (内) 灰黄色 (2.5Y7/2)
73 - 3	99	2区	排土		須恵器	坏	(11.2)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) ｵﾘｰﾌﾞ灰色 (2.5GY6/1) (内) 灰色 (N6/0)
73 - 4	99	1区	客土排土		須恵器	坏	(14.0)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 灰白色 (7.5Y7/1) (内) 灰白色 (7.5Y7/1)
73 - 5	99	1-2-1	黒色土		須恵器	坏	(14.0)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	5㎜以下	(外) 灰白色 (10Y8/1) (内) 灰白色 (10Y8/1)
73 - 6	99	1-2-2	青灰色砂礫土		須恵器	坏	(11.6)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	3㎜以下	(外) 灰色 (N5/0) (内) 灰色 (N6/0)
73 - 7	99	1-2-2	青灰色土		須恵器	坏	(14.0)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 緑灰色 (5G6/1) (内) 緑灰色 (5G7/1)
73 - 8	99	1区	排土		須恵器	坏	(15.0)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 灰白色 (5Y7/1) (内) 灰白色 (5Y7/1)
73 - 9	99				須恵器	坏	(13.0)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 青灰色 (5B5/1) (内) 青灰色 (5B5/1)
73 - 10	99		黒色土		須恵器	坏	(13.4)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 灰色 (N4/0) (内) 灰色 (N6/0)
73 - 11	99	2-2-3	青灰色砂礫土		須恵器	坏	(14.0)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 灰色 (N6/0) (内) 灰色 (N6/0)
73 - 12	99	1-2-2	青灰色砂礫土		須恵器	坏	(15.2)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 灰白色 (5Y8/1) (内) 灰黄色 (2.5Y7/2)
73 - 13	99	1-2-5	青灰色砂礫土		須恵器	坏	(11.7)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	3㎜以下	(外) 青灰色 (5PB5/1) (内) 青灰色 (5PB5/1)
73 - 14	99	2-2-1	黒褐色粘質土		須恵器	坏	(14.6)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 灰色 (N6/0) (内) 灰色 (N5/0)

Fig	図版番号	出土地点	出土層位	取上No.	種別	器種	口径(cm)	底径(cm)	調整及び文様等	胎土(砂粒)	色調
73 - 15	100	1-2-5	青灰色砂質土		須恵器	坏	(14.6)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 明緑灰色 (5G7/1) (内) 緑灰色 (5G5/1)
73 - 16	100	2-3-1	青灰色砂礫土		須恵器	坏	(16.0)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 灰色 (N6/0) (内) 灰色 (N6/0)
73 - 17	100	1-3-1	青灰色砂礫土		須恵器	坏	(12.2)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 灰色 (N6/0) (内) 灰色 (N7/0)
73 - 18	100	2-3-3	黒褐色粘質土		須恵器	坏	(14.6)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 灰色 (7.5Y6/1) (内) 青灰色 (5B6/1)
73 - 19	100	2-3-1	青灰色砂礫土		須恵器	坏		(11.4)	(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 青灰色 (10BG5/1) (内) 灰白色 (N7/0)
73 - 20	100		排土		須恵器	坏	(13.0)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 青灰色 (5B5/1) (内) 青灰色 (5B5/1)
73 - 21	100	2-3-3	青灰色砂礫土		須恵器	坏	(14.0)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 灰白色 (5Y7/1) (内) 灰白色 (5Y8/1)
73 - 22	100	1-3-1	青灰色砂質土		須恵器	坏	(12.2)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 青灰色 (5B5/1) (内) 青灰色 (5B5/1)
73 - 23	100	2-3-1	青灰色砂礫土		須恵器	坏	(12.4)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 灰白色 (N7/0) (内) 灰白色 (7.5Y7/1)
73 - 24	100	2-3-1	黒褐色粘質土		須恵器	坏	(14.0)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 灰色 (5Y5/1) (内) 灰色 (5Y5/1)
73 - 25	100	2-3-1	青灰色砂礫土		須恵器	坏	(11.0)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 灰色 (7.5Y6/1) (内) 灰色 (7.5Y6/1)
73 - 26	100	2-3-1	青灰色砂礫土		須恵器	坏	(13.3)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 灰白色 (N7/0) (内) 灰白色 (5Y7/1)
73 - 27	100	1区	客土排土		須恵器	坏	(12.4)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 灰色 (N6/0) (内) 灰色 (N6/0)
73 - 28	100	2-3-1	青灰色砂礫土		須恵器	坏	(14.0)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 灰白色 (N8/0) (内) 灰白色 (N8/0)
73 - 29	100	2-3-1	青灰色砂礫土		須恵器	坏	(12.4)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 灰色 (N5/0) (内) 灰白色 (N8/0)
74 - 1	101	2-3-1	黒褐色砂礫土		須恵器	坏		(9.4)	(外) 回転ナデ、底部回転糸切り (内) 回転ナデ	3㎜以下	(外) 青灰色 (5PB5/1) (内) 青灰色 (5PB6/1)
74 - 2	101	2-2-1	黒褐色土		須恵器	坏		(8.8)	(外) 回転ナデ、底部回転糸切り (内) 回転ナデ	3㎜以下	(外) 灰色 (7.5Y6/1) (内) 灰色 (7.5Y6/1)
74 - 3	101	1-2-2	青灰色砂礫土		須恵器	坏		(9.4)	(外) 回転ナデ、底部糸切り (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 灰白色 (5Y8/1) (内) 灰白色 (5Y8/1)
74 - 4	101	1-3-1	青灰色砂礫土		須恵器	坏		(6.6)	(外) 回転ナデ、底部回転糸切り (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 灰白色 (2.5Y8/1) (内) 灰白色 (2.5Y8/1)
74 - 5	101	1-3-1	青灰色砂質土		須恵器	坏		(8.5)	(外) 回転ナデ、底部回転糸切り (内) 回転ナデ	3㎜以下	(外) 灰白色 (7.5Y7/1). (内) 灰白色 (7.5Y7/1)
74 - 6	101	1-3-1	青灰色砂質土		須恵器	坏		(10.4)	(外) 回転ナデ、底部回転糸切り後ナデ (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 灰色 (N5/0) (内) 灰色 (N6/0)
74 - 7	101	1-2-5	黒色土		須恵器	坏		(10.4)	(外) 回転ナデ、底部糸切り (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 灰白色 (5Y8/1) (内) 灰白色 (5Y7/1)
74 - 8	101	1-2-2	青灰色土		須恵器	坏		(6.2)	(外) 回転ナデ、底部回転糸切り (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 青灰色 (5PB5/1) (内) 青灰色 (5PB6/1)
74 - 9	101	1-2-2	青灰色土		須恵器	坏		(6.0)	(外) 回転ナデ、底部回転糸切り (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 灰白色 (N8/0) (内) 灰白色 (N8/0)
74 - 10	101	1-2-2	青灰色砂礫土		須恵器	坏		(6.6)	(外) 回転ナデ、底部糸切り (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 灰白色 (5Y8/2) (内) 灰白色 (5Y8/2)
74 - 11	101	2-2-6	黒褐色粘質土		須恵器	坏		(7.0)	(外) 回転ナデ、底部回転糸切り後ナデ (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 灰色 (N6/0) (内) 灰色 (N6/0)
74 - 12	101	1-3-4	客土	112	須恵器	坏		(8.2)	(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	4㎜以下	(外) 灰白色 (2.5Y7/1) (内) 灰白色 (2.5Y7/1)
74 - 13	101	2-3-1	黒褐色砂礫土		須恵器	坏		(7.8)	(外) 回転ナデ、底部糸切り (内) 回転ナデ	4㎜以下	(外) 灰白色 (5Y8/1) (内) 灰白色 (5Y8/1)
74 - 14	102	1-2-4	青灰色砂礫土 シルト		須恵器	坏		(11.0)	(外) 回転ナデ、底部回転糸切り (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 青灰色 (5B5/1) (内) 明青灰色 (5B7/1)
74 - 15	102	1-2-4	青灰色砂礫土		須恵器	坏		(6.6)	(外) 回転ナデ、底部回転糸切り (内) 回転ナデ	3㎜以下	(外) 青灰色 (10BG5/1) (内) 青灰色 (10BG5/1)
74 - 16	102	2区T6	客土		須恵器	坏		(7.6)	(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 灰白色 (10YR8/1) (内) 灰白色 (10YR8/2)
74 - 17	102	1-2-5	客土	49	須恵器	坏			(外) 回転ナデ、底部ナデ (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 灰色 (N5/0) (内) 灰色 (N5/0)

Fig	図版番号	出土地点	出土層位	取上No.	種別	器種	口径(cm)	底径(cm)	調整及び文様等	胎土(砂粒)	色調
74 - 18	102	1-2-3	青灰色砂質土		須恵器	坏		(6.8)	(外) 回転ナデ、底部回転糸切り (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 灰色 (N5/0) (内) 灰色 (N5/0)
74 - 19	102	1-2-4	青灰色砂礫土		須恵器	坏		(5.8)	(外) 回転ナデ、底部糸切り (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 灰白色 (N7/0) (内) 灰白色 (N7/0)
74 - 20	102	1-2-2	青灰色砂礫土		須恵器	坏		(6.0)	(外) 回転ナデ、底部糸切り (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 灰白色 (N7/0) (内) 灰白色 (N7/0)
74 - 21	102	2-2-3	黒褐色粘質土		須恵器	坏		(7.2)	(外) 回転ナデ、底部回転糸切り (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 青灰色 (5B5/1) (内) 青灰色 (5B6/1)
74 - 22	102	1-2-5	青灰色土		須恵器	坏	(16.4)	(13.6)	(外) 回転ナデ、底部ナデ (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 灰白色 (7.5Y7/1) (内) 灰白色 (7.5Y7/1)
74 - 23	102	2-3-1	黒褐色砂礫土		須恵器	坏		(6.4)	(外) 回転ナデ、底部回転糸切り (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 灰白色 (7.5Y7/2) (内) 灰白色 (7.5Y7/2)
74 - 24	102	2-2-1	黒褐色粘質土		須恵器	坏		(6.6)	(外) 回転ナデ、底部回転糸切り (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 灰白色 (5Y7/2) (内) 灰白色 (5Y7/2)
74 - 25	102	T2	客土		須恵器	坏		(6.0)	(外) 回転ナデ、底部回転糸切り (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 灰色 (N6/0) (内) 灰色 (N7/0)
75 - 1	103	1-2-1	青灰色砂質土		須恵器	高台付坏		(7.8)	(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 灰色 (N5/1) (内) 灰色 (7.5Y6/1)
75 - 2	103	1-2-2	青灰色砂質土		須恵器	高台付坏		(7.7)	(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	3㎜以下	(外) 青灰色 (5B5/1) (内) 灰色 (7.5Y6/1)
75 - 3	103	1-2-5	青灰色砂質土		須恵器	高台付坏		(8.6)	(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 青灰色 (5PB6/1) (内) 青灰色 (5PB6/1)
75 - 4	103		客土排土		須恵器	高台付坏		(6.8)	(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 灰色 (5Y6/1) (内) 灰色 (5Y6/1)
75 - 5	103	1-2-2	青灰色砂礫土		須恵器	高台付坏		(7.8)	(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 灰色 (N5/1) (内) 灰色 (N5/1)
75 - 6	103	1-2-4	青灰色砂礫土		須恵器	高台付坏		(8.8)	(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	5㎜以下	(外) 灰白色 (5Y7/1) (内) 灰色 (7.5Y6/1)
75 - 7	103	1-2-5	青灰色砂礫土		須恵器	高台付坏			(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 青灰色 (5PB6/1) (内) 青灰色 (5B6/1)
75 - 8	104	1-3-2	青灰色砂礫土	186	須恵器	高台付坏		9.7	(外) 回転ナデ (内) 転用硯か	2㎜以下	(外) 青灰色 (10BG6/1) (内) 灰色 (10Y6/1)
75 - 9	104	1-3	客土		須恵器	高台付坏		(10.4)	(外) 底部糸切りか (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 灰白色 (N7/0) (内) 灰白色 (N7/0)
75 - 10	104	1-2-4	青灰色砂礫土		須恵器	高台付坏		(10.8)	(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 青灰色 (10BG5/1) (内) 灰白色 (N7/0)
75 - 11	104	1-2-4	青灰色砂礫土		須恵器	高台付坏		(11.2)	(外) 回転ナデ、回転ヘラケズリ (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 明褐灰色 (7.5YR7/2) (内) 灰褐色 (7.5YR6/2)
75 - 12	104	1-2-4	青灰色砂礫土		須恵器	高台付坏		(10.0)	(外) 回転ナデ、底部糸切り、ヘラナデか (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 青灰色 (5PB6/1) (内) 明青灰色 (5PB7/1)
75 - 13	104	2-3	黒褐色砂礫土		須恵器	高台付坏			(外) 回転ナデ、底部回転糸切り (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 灰白色 (7.5Y7/1) (内) 灰白色 (10Y7/1)
75 - 14	105	1-2-3	青灰色砂質土		須恵器	高台付坏		(7.4)	(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 青灰色 (5B6/1) (内) 灰色 (N6/1)
75 - 15	105	1-3-2	客土	143	須恵器	高台付坏			(外) 回転ヘラケズリ、ナデ (内) 回転ナデ	3㎜以下	(外) 灰色 (7.5Y6/1) (内) 灰白色 (5Y7/1)
75 - 16	105	1-2-2	青灰色砂礫土		須恵器	高台付坏			(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	3㎜以下	(外) 青灰色 (5PB6/1) (内) 青灰色 (5BG6/1)
75 - 17	105	1-2-2	青灰色砂礫土		須恵器	高台付坏	(10.1)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	3㎜以下	(外) 暗青灰色 (10BG3/1) (内) 灰色 (N6/0)
75 - 18	105	2-3-4	青灰色砂礫土		須恵器	高台付皿		(10.1)	(外) 回転ナデ、底部ヘラケズリ (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 青灰色 (5B6/1) (内) 明青灰色 (5B7/1)
75 - 19	105	1-2-5	青灰色砂質土		須恵器	高台付坏		(8.6)	(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 灰色 (7.5Y6/1) (内) 灰色 (7.5Y6/1)
75 - 20	105	1-2-3	青灰色砂質土		須恵器	高台付坏		(10.0)	(外) 回転ナデ、回転ヘラケズリ (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 青灰色 (10BG5/1) (内) 青灰色 (10BG6/1)
75 - 21	105	1-2-2	青灰色砂礫土		須恵器	高台付坏		(9.4)	(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 灰白色 (7.5Y7/1) (内) 緑灰色 (5G6/1)
75 - 22	106	2-3-1	黒褐色砂礫土		須恵器	高台付坏		(6.8)	(外) 糸切りか (内) 内面ナデ	2㎜以下	(外) 緑灰色 (10G5/1) (内) 灰色 (7.5Y5/1)
75 - 23	106	1-3-2	客土	103	須恵器	高台付坏			(外) 回転ナデ、糸切り (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 青灰色 (5BG5/1) (内) 青灰色 (5BG6/1)
75 - 24	106	1区	排土		須恵器	高台付坏			(外) 回転ナデ、底部糸切り (内) 回転ナデ	3㎜以下	(外) 青灰色 (10BG6/1) (内) 緑灰色 (5G6/1)

Fig	図版番号	出土地点	出土層位	取上№	種別	器種	口径(cm)	底径(cm)	調整及び文様等	胎土(砂粒)	色調
75 - 25	106	2-3-4	黒褐色粘質土		須恵器	高台付坏		(9.1)	(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 灰色 (7.5Y6/1) (内) 灰白色 (2.5Y7/1)
75 - 26	106	1-2-2	青灰色土		須恵器	高台付坏		(9.4)	(外) 回転ナデ、底部回転糸切り (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 灰白色 (5Y7/1) (内) 灰白色 (5Y7/1)
75 - 27	106	2-2-3	黒褐色土		須恵器	高台付坏			(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 青灰色 (10BG6/1) (内) 青灰色 (5B6/1)
75 - 28	106	1-3-4	客土	11	須恵器	高台付坏		(8.8)	(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 灰色 (5Y6/1) (内) 灰色 (7.5Y6/1)
76 - 1	107	1区	黒色土		須恵器	高坏	(13.8)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	3㎜以下	(外) 灰白色 (7.5Y7/1) (内) 灰白色 (7.5Y7/1)
76 - 2	107	1-3-3	旧河川埋込		須恵器	高坏			(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 青灰色 (10BG6/1) (内) 青灰色 (10BG6/1)
76 - 3	107	2-2-3	青灰色砂礫土		須恵器	高坏			(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 明緑灰色 (7.5GY7/1) (内) 明緑灰色 (7.5GY7/1)
76 - 4	107	1-3-1	青灰色砂礫土		須恵器	高坏			(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 青灰色 (10BG6/1) (内) ｵﾘｰﾌﾞ灰色 (2.5GY6/1)
76 - 5	107	2区	表採		須恵器	高坏			(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 灰色 (N6/0) (内) 灰色 (N6/0)
76 - 6	107	1-2-1	青灰色砂質土		須恵器	高坏			(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	3㎜以下	(外) 灰白色 (7.5Y7/1) (内) 灰白色 (7.5Y7/1)
76 - 7	107	2-3-1	黒褐色粘質土		須恵器	高坏		(11.3)	(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 灰色 (N6/0) (内) 灰色 (N6/0)
76 - 8	108	1-2-3	青灰色砂質土		須恵器	高坏		(10.5)	(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 青灰色 (5B5/1) (内) 緑灰色 (10G6/1)
76 - 9	108	1区	沈砂地		須恵器	高坏		(9.8)	(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	3㎜以下	(外) 青灰色 (5BG5/1) (内) 青灰色 (10BG6/1)
76 - 10	108	1-2-5	青灰色砂礫土	180	須恵器	高坏		(10.0)	(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	3㎜以下	(外) 灰色 (7.5Y6/1) (内) 灰白色 (7.5Y7/1)
76 - 11	108	1-2-5	黒色土		須恵器	高坏		(9.2)	(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	3㎜以下	(外) 灰白色 (5Y7/1) (内) 灰白色 (7.5Y7./1)
76 - 12	108	2-3-1	黒褐色砂質土		須恵器	高坏			(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	3㎜以下	(外) 灰白色 (7.5Y7/1) (内) 明褐灰色 (7.5YR7/2)
76 - 13	108	1-3	青灰色砂質土		須恵器	高坏			(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 灰色 (N5/0) (内) 灰白色 (N7/0)
76 - 14	108	1-3-1	客土	6	須恵器	高坏		(10.7)	(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) ｵﾘｰﾌﾞ灰色 (2.5GY7/1) (内) 明ｵﾘｰﾌﾞ灰色 (2.5GY7/1)
76 - 15	108	1区 T1	客土		須恵器	高坏		(8.6)	(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 青黒色 (5PB2/1) (内) 暗青灰色 (5B4/1)
77 - 1	109	1-2-4	青灰色砂礫土	174	須恵器	壷	(4.2)		(外) 回転ナデ、沈線３条 (内) 回転ナデ	4㎜以下	(外) 灰色 (N6/0) (内) 灰色 (N6/0)
77 - 2	109		排土		須恵器	壷			(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 灰色 (7.5Y6/1) (内) 灰白色 (7.5Y7/1)
77 - 3	109	1-3-1	客土	117	須恵器	壷	(4.8)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	3㎜以下	(外) 灰色 (N5/0) (内) 灰色 (N5/0)
77 - 4	109	2-3-3	黒褐色砂質土		須恵器	壷	(4.2)	(5.7)	(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 青灰色 (5PB5/1) (内) 青灰色 (5B5/1)
77 - 5	109	2区	客土排土		須恵器	壷		(6.3)	(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	3㎜以下	(外) 灰色 (N5/0) (内) 灰色 (N5/0)
77 - 6	109	1-3-3	青灰色砂礫土		須恵器	長頸壷			(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	5㎜以下	(外) 灰白色 (2.5Y8/1) (内) 灰白色 (2.5Y8/1)
77 - 7	109	1-2-4	青灰色砂礫土		須恵器	長頸壷			(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 灰白色 (7.5Y7/1) (内) 灰白色 (N7/0)
77 - 8	109	2-3-1	青灰色砂礫土		須恵器	壷	(9.2)	(9.3)	(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	3㎜以下	(外) 灰色 (5Y5/1) (内) 灰色 (5Y5/1)
77 - 9	110	1-3-1	青灰色砂質土		須恵器	壷か瓶か	(12.0)	(12.4)	(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 灰色 (N6/0) (内) 灰色 (N6/0)
77 - 10	110	2-3-2	青灰色砂礫土		須恵器	壷	(6.5)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 灰色 (N5/0) (内) 灰色 (N6/0)
77 - 11	110	2-3-1	青灰色砂礫土		須恵器	壷			(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 明ｵﾘｰﾌﾞ灰色 (2.5GY7/1) (内) 灰白色 (N7/0)
77 - 12	110	2-3-1	黒褐色砂礫土		須恵器	短頸壷	(11.3)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 青灰色 (5B5/1) (内) 青灰色 (5B5/1)
77 - 13	110	1-2-2	客土	36	須恵器	壷			(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	3㎜以下	(外) 灰色 (N6/0) 自然釉 (内) 灰色 (N6/0)

Fig	図版番号	出土地点	出土層位	取上No.	種別	器種	口径(cm)	底径(cm)	調整及び文様等	胎土(砂粒)	色調
77 - 14	110	1-3-2	客土	100	須恵器	壺			(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	3㎜以下	(外) 灰色 (N4/0) (内) 灰色 (N6/0)
77 - 15	110	2-3-1	黒褐色砂礫土		須恵器	壺			(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 緑灰色 (7.5GY5/1) 自然釉 (内) 青灰色 (5PB5/1)
77 - 16	110	2-3-4	黒褐色粘質土		須恵器	壺			(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 青灰色 (5B5/1) (内) 青灰色 (5B5/1)
77 - 17	110	1-3-1	青灰色砂質土		須恵器	壺			(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 黄灰色 (2.5Y6/1) (内) 灰色 (N6/0)
78 - 1	111	1-2-5	青灰色砂質土		須恵器	壺	(19.0)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) ｵﾘｰﾌﾞ灰色 (2.5GY5/1) (内) 灰色 (N6/0)
78 - 2	111	2-3-1	黒褐色砂質土		須恵器	壺	(17.8)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	5㎜以下	(外) 灰白色 (N7/0) (内) 灰白色 (7.5Y7/1)
78 - 3	111	1-2-3	青灰色砂質土		須恵器	壺	(20.3)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 灰色 (N6/0) (内) 灰色 (N6/0)
78 - 4	111	2-3-4	青灰色砂礫土		須恵器	壺	(20.4)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 灰色 (N7/0) (内) 灰色 (N7/0)
78 - 5	111	2-3-1	黒褐色粘質土		須恵器	壺	(16.6)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 灰色 (N5/0) (内) 灰色 (N7/0)
78 - 6	111	2-3-1	黒褐色砂質土		須恵器	壺	(17.8)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 灰色 (N6/0) (内) 灰色 (N6/0)
78 - 7	111	1-2-4	青灰色砂礫土		須恵器	壺	(16.2)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	5㎜以下	(外) 青灰色 (5PB6/1) (内) 青灰色 (5PB6/1)
78 - 8	111	1-2-2	青灰色砂礫土		須恵器	壺	(13.8)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 灰黄色 (2.5Y6/2) (内) 灰黄褐色 (10YR6/2)
78 - 9	111	1-3-2	青灰色砂礫土		須恵器	壺	(13.1)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 灰ｵﾘｰﾌﾞ色 (5Y6/2) (内) 灰色 (5Y6/1)
78 - 10	111	1-2-2	客土	32	須恵器	壺			(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 灰色 (N4/0) (内) 灰色 (N5/0)
78 - 11	111	2-3-1	黒褐色砂質土		須恵器	壺	(11.3)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 灰色 (7.5Y6/1) (内) 灰色 (7.5Y6/1)
78 - 12	111	2-2-4	黒褐色砂質土		須恵器	壺	(11.0)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 暗灰色 (N3/0) (内) 灰色 (N4/0)
78 - 13	112	2-3-2	青灰色砂礫土		須恵器	壺		(9.0)	(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	3㎜以下	(外) 明ｵﾘｰﾌﾞ灰色 (2.5GY7/1) (内) ｵﾘｰﾌﾞ灰色 (5GY6/1)
78 - 14	112	1-2-5	青灰色砂礫土		須恵器	高台付壺		(10.4)	(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 青灰色 (5BG6/1) (内) 青灰色 (10BG6/1)
78 - 15	112	1区	黒色土		須恵器	壺		(6.3)	(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 灰黄褐色 (10YR6/2) (内) 灰白色 (5Y8/1)
78 - 16	112	1-2-2	青灰色砂質土		須恵器	壺か		(6.0)	(外) 回転ナデ、底部回転糸切り (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 灰白色 (N8/0) (内) 緑灰色 (10G5/1)
78 - 17	112	2-3-1	青灰色砂礫土		須恵器	高台付壺		(12.3)	(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 灰色 (7.5Y5/1) (内) 灰白色 (7.5Y7/1)
79 - 1	113	2区 T2	客土		須恵器	甕			(外) 平行タタキ目 (内) 青海波文の当具痕	2㎜以下	(外) 緑灰色 (10GY5/1) (内) 灰白色 (N7/0)
79 - 2	113	2-3-4	黒褐色砂質土		須恵器	甕			(外) 回転ナデ、沈線４条、波状文 (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 暗緑灰色 (10GY4/1) (内) 暗緑灰色 (5G4/1)
79 - 3	113	2-3-4	青灰色砂礫土		須恵器	甕	(22.0)		(外) 回転ナデ、自然釉 (内) 回転ナデ、青海波文の当具痕	3㎜以下	(外) 灰白色 (7.5Y6/1) (内) 灰白色 (7.5Y7/1)
79 - 4	114	2-2-3.4 T6,T7	青灰色砂礫土		須恵器	甕	(37.8)		(外) 回転ナデ、 4本の凹の間に３段の波状文 (内) 回転ナデ	4㎜以下	(外) 青灰色 (5B5/1) (内) 青灰色 (5B5/1)
79 - 5	114	2-3-1	黒褐色砂礫土		須恵器	甕			(外) 回転ナデ、 沈線に挟まれた波状文が２段以上 (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 暗青灰色 (5B3/1) (内) 青灰色 (10BG5/1)
79 - 6	113	2-3-1	青灰色砂礫土		須恵器	甕	(21.0)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 紫灰色 (5P5/1) (内) 青灰色 (5BG5/1)
80 - 1	115	1区	排土		須恵器	甕			(外) 回転ナデ　※外・内ともに自然釉 (内) 青海波文の当具痕	3㎜以下	(外) 灰色 (10Y5/1) (内) ｵﾘｰﾌﾞ灰色 (10Y6/2)
80 - 2	115	2-3-3	黒褐色砂礫土		須恵器	甕			(外) 回転ナデ、沈線２条、波状文 (内) 回転ナデ	3㎜以下	(外) 暗灰色 (N3/0) (内) 灰色 (N4/0)
80 - 3	115	2-3-1	青灰色砂礫土	219	須恵器	甕			(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ、叩目紋	5㎜以下	(外) 灰色 (N6/0) (内) 青灰色 (5B6/1)
80 - 4	115	2-3-1	黒褐色砂礫土		須恵器	甕			(外) 回転ナデ、沈線２条、波状文、 刺突文 (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 灰白色 (7.5Y8/1) (内) 灰白色 (7.5Y8/1)

Fig	図版番号	出土地点	出土層位	取上No.	種別	器種	計測値 長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重量(g)	調整及び文様等	胎土(砂粒)	色調
80 - 5	116	1-2-4	青灰色砂礫土	173	土製品	土馬	20.7	5.3	4.9	510.0	頭部～胴部(四肢及び尾部は欠損)	2㎜以下	灰白色 (N7/0)

Fig	図版番号	出土地点	出土層位	取上No.	種別	器種	口径(cm)	底径(cm)	調整及び文様等	胎土(砂粒)	色調
81 - 1	117	1-3-3	青灰色砂礫土	198	弥生土器	甕	(16.0)		(外) ヨコナデ　ナデ (内) ヨコナデ　ヘラケズリ後ナデ	1㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/3) (内) 灰黄褐色 (10YR6/2)
81 - 2	117	1-2-5	青灰色砂礫土		弥生土器	甕	(18.4)		(外) ヨコナデ　炭化物付着 (内) ヨコナデ　ハケ目	1㎜以下	(外) 黒色 (10YR1.7/1) (内) にぶい黄橙色 (10YR6/3)
81 - 3	117	2-2-4	青灰色砂礫土		弥生土器	甕	(11.8)		(外) ヨコナデ 口縁部に 4 条の沈線　胴部ハケ目 (内) ナデ後ヘラケズリ	1㎜以下	(外) にぶい黄褐色 (10YR5/3) (内) にぶい黄橙色 (10YR7/4)
81 - 4	117	T5	青灰色砂礫土		弥生土器	壺	(14.4)		(外) 回転ナデ、口縁部に沈線 4 条 (内) 回転ナデ	5㎜以下	(外) 明黄褐色 (10YR6/6) (内) にぶい黄橙色 (10YR7/4)
81 - 5	117	2-2-3	黒褐色土		弥生土器	壺			(外) ナデ (内) ナデ	1㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/2) (内) にぶい黄橙色 (10YR7/2)
81 - 6	117	2 区 T6	黒灰色 粘質礫混土		弥生土器	甕			(外) ナデの上から凹線 (内) ナデ	2㎜以下	(外) 浅黄橙色 (10YR8/3) (内) 浅黄色 (2.5Y7/3)
81 - 7	117	2-3-1	黒褐色粘質土		弥生土器	壺	(16.6)		(外) 口縁部に 5 条の凹線 (内) ヘラケズリ	2㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/3) (内) 灰黄褐色 (10YR6/2)
81 - 8	117	2-3-1	黒灰色砂礫土		弥生土器	壺	(17.4)		(外) ヨコナデ、口縁部に沈線 8 条 (内) ヨコナデ、ヘラケズリ	4㎜以下	(外) にぶい橙色 (7.5YR7/4) (内) 浅黄橙色 (10YR8/3)
81 - 9	117	1-2-2	青灰色砂礫土		弥生土器	甕			(外) ナデ、上部凹線 (内) ナデ、ケズリ	4㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/3) (内) にぶい黄橙色 (10YR7/3)
81 - 10	117	2-2	青灰色砂礫土		弥生土器	甕			(外) ハケ目 (内) ハケ目、ケズリ	2㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/2) (内) にぶい黄橙色 (10YR7/2)
81 - 11	117	1-3-2	青灰色砂礫土		弥生土器	甕		(4.6)	(外) ナデ (内) ナデ	1㎜以下	(外) にぶい褐色 (7.5YR6/3) (内) にぶい褐色 (7.5YR6/3)
81 - 12	117	1-2-4	青灰色砂礫土		弥生土器	甕		(5.4)	(外) ナデ (内) ナデ	2㎜以下	(外) にぶい橙色 (5YR7/4) (内) にぶい橙色 (5YR6/3)
81 - 13	117	1-3-4	黒灰色 粘質礫混土		弥生土器	壺か甕か		(7.8)	(外) ナデ (内) ナデ	2㎜以下	(外) にぶい褐色 (7.5YR6/3) (内) 灰褐色 (7.5YR5/2)
82 - 1	118	2-3-1	青灰色砂礫土		土師器	甕	(25.2)		(外) ヨコナデ (内) 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ	7㎜以下	(外) 淡橙色 (5YR8/4) (内) 橙色 (5YR7/6)
82 - 2	118	2-3-1	青灰色砂礫土		土師器	甕	(15.8)		(外) ヨコナデ、炭化物付着 (内) ヨコナデ、胴部ヘラケズリ	3㎜以下	(外) 浅黄橙色 (10YR8/3) (内) 浅黄橙色 (10YR8/3)
82 - 3	118	1-2-4	青灰色砂礫土		土師器	甕	(16.5)		(外) ヨコナデ (内) ヨコナデ	1㎜以下	(外) 浅黄色 (2.5Y7/3) (内) 浅黄色 (2.5Y7/3)
82 - 4	118	1-3-2	青灰色砂礫土		土師器	甕	(19.0)		(外) ヨコナデ、炭化物付着 (内) ヨコナデ	1㎜以下	(外) 黒色 (7.5YR1.7/1) (内) にぶい黄橙色 (10YR7/3)
82 - 5	118	T2	黒色土		土師器	甕			(外) 回転ナデ、波状文、カキ目、炭化物付着 (内) 回転ナデ後ヘラケズリ、炭化物付着	1㎜以下	(外) 浅黄橙色 (10YR8/3) (内) 黒色 (N2/0)
82 - 6	118	2-3-1	青灰色砂礫土	225	土師器	壺	(17.0)		(外) ヨコナデ、ハケ後ナデ (内) ヨコナデ、ハケ後ナデ、指頭圧痕、ケズリ	1㎜以下	(外) 浅黄橙色 (7.5YR8/4) (内) 浅黄橙色 (7.5YR8/4)
82 - 7	118	1-2-2	青灰色砂礫土	170	土師器	壺			(外) ヨコナデ、赤色顔料塗付 (内) ヨコナデ、ヘラケズリ、赤色顔料塗付	2㎜以下	(外) 灰黄褐色 (10YR6/2) (内) 灰黄褐色 (10YR6/2)
82 - 8	118	1-2-5	青灰色砂質土		土師器	坏	(8.4)	(9.0)	(外) ミガキ、赤色顔料塗付 (内) ミガキ、赤彩顔料塗付	3㎜以下	(外) にぶい赤褐色 (2.5YR5/4) (内) にぶい赤褐色 (2.5YR5/4)
82 - 9	118	2-3-1	黒褐色粘質土		土師器	坏		(5.4)	(外) 回転ナデ、底部回転糸切り (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 褐灰色 (7.5YR7/4) (内) 褐灰色 (7.5YR5/1)
82 - 10	118	2-3-1	黒褐色砂礫土		土師器	坏		(5.6)	(外) 回転ナデ、底部回転糸切り (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 褐灰色 (7.5YR4/1) (内) 明褐灰色 (7.5YR7/1)
82 - 11	118	1-2-5	黒色土		土師器	坏		(5.0)	(外) 回転ナデ、底部回転糸切り (内) 回転ナデ	3㎜以下	(外) 浅黄橙色 (10YR8/4) (内) にぶい黄橙色 (10YR7/3)
82 - 12	118	T2			土師器	坏		(5.0)	(外) 回転ナデ、底部回転糸切痕 (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 灰褐色 (7.5YR6/2) (内) 褐灰色 (7.5YR6/1)
82 - 13	119	2-3-4	黒褐色粘質土		土師器	坏		(6.4)	(外) 回転ナデ、底部回転糸切り (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 灰白色 (10YR8/2) (内) 灰白色 (10YR8/1)
82 - 14	119	T2			土師器	坏		(4.6)	(外) 回転ナデ、漆もしくは炭化物付着 (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 灰褐色 (7.5YR5/2) (内) 灰白色 (7.5YR8/2)
82 - 15	119	2-2-1	黒褐色粘質土		土師器	坏	(12.5)	(6.5)	(外) 回転ナデ、底部回転糸切痕 (内) 回転ナデ	2㎜以下	(外) 灰白色 (10YR8/1) (内) 灰白色 (10YR8/2)
82 - 16	119	1-3-2	青灰色砂質土		土師器	坏		(6.6)	(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	0.5㎜以下	(外) 橙色 (5YR6/6) (内) にぶい赤褐色 (5YR4/3)
82 - 17	119	1-3-2	青灰色砂質土	189	土師器	高坏	(14.3)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	0.5㎜以下	(外) にぶい橙色 (5YR7/4) (内) 浅黄橙色 (10YR8/3)
82 - 18	119	1-3-2	青灰色砂質土		土師器	低脚坏		(7.4)	(外) ナデ (内) ナデ	4㎜以下	(外) 灰褐色 (7.5YR6/4) (内) 灰褐色 (7.5YR6/2)
82 - 19	119	1-2-4	青灰色砂礫土		土師器	低脚坏			(外) ナデ (内) ナデ	2㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/2) (内) にぶい黄橙色 (10YR7/4)

Fig	図版番号	出土地点	出土層位	取上No.	種別	器種	口径(cm)	底径(cm)	調整及び文様等	胎土(砂粒)	色調
82 - 20	120	2-2-3	黒褐色粘質土		土師器	高坏		(10.0)	(外) ナデ (内) 指頭圧痕か	6㎜以下	(外) 浅黄橙色 (7.5YR8/3) (内) 黒褐色 (7.5YR3/1)
82 - 21	120	T6			土師器	壺			(外) ナデ (内) ナデ	5㎜以下	(外) にぶい褐色 (7.5YR5/4) (内) にぶい褐色 (7.5YR6/3)
82 - 22	120				土師器	高坏			(外) 赤色顔料塗付 (内) ミガキ、赤色顔料塗付	1㎜以下	(外) 灰白色 (7.5YR8/2) (内) にぶい橙色 (5YR7/3)
82 - 23	120	1-2-2	青灰色砂質土		土師器	高坏		(5.4)	(外) ナデ (内) ナデか	4㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR6/3) (内) にぶい黄橙色 (10YR6/4)
83 - 1	121	1区2	青灰色砂礫土		土師器	甕	(18.7)		(外) ヨコナデ、ハケ目 (内) ヨコナデ、ヘラケズリ	4㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR6/4) (内) 灰黄褐色 (10YR4/2)
83 - 2	121	2-3-1	青灰色砂礫土		土師器	甕	(14.4)		(外) ヨコナデ、ハケ目、平行直線文、炭化物付着 (内) ヨコナデ、ヘラケズリ	2㎜以下	(外) 浅黄橙色 (10YR8/3) (内) 灰白色 (10YR8/2)
83 - 3	121	2-3-1	黒褐色砂礫		土師器	甕	(14.0)		(外) ヨコナデ、平行直線文か (内) ヨコナデ、ヘラケズリ	1㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/4) (内) にぶい黄橙色 (10YR7/3)
83 - 4	121	2-3-1	黒褐色砂礫		土師器	甕	(27.0)		(外) ヨコナデ、ハケ目 (内) ヨコナデ、ヘラケズリ	7㎜以下	(外) 黒色 (N2/) (内) にぶい橙色 (7.5YR7/4)
83 - 5	121	2-3-1	黒褐色砂礫		土師器	甕	(19.4)		(外) ヨコナデ、ハケ目 (内) ヨコナデ、ヘラケズリ	3㎜以下	(外) 黒褐色 (10YR3/2) (内) 褐色 (10YR4/4)
83 - 6	121	1-2-3	青灰色砂質土		土師器	甕	(20.2)		(外) ヨコナデかハケ目 (内) ヨコナデか	4㎜以下	(外) にぶい黄褐色 (10YR4/3) (内) 褐色 (7.5YR4/4)
83 - 7	121	2-3-1	青灰色砂礫土		土師器	甕	(20.0)		(外) ヨコナデ、炭化物付着 (内) ヨコナデ、ヘラケズリ	2㎜以下	(外) 灰白色 (2.5YR8/2) (内) 黄灰色 (2.5Y5/1)
83 - 8	121	T7	青灰色砂礫土		土師器	甕	(22.6)		(外) ヨコナデ、ハケ目 (内) ヨコナデ、ヘラケズリ	6㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/4) (内) にぶい黄橙色 (10YR7/4)
83 - 9	121	1-2-1	青灰色砂礫土		土師器	甕			(外) 回転ナデ、ハケ目 (内) 回転ナデ、ヘラケズリ	3㎜以下	(外) 灰黄褐色 (10YR4/2) (内) にぶい黄褐色 (10YR5/3)
83 - 10	121	1-2-2	黒色土	171	土師器	甕			(外) ヨコナデ、ハケ目 (内) ヨコナデ、ヘラケズリ	6㎜以下	(外) 灰白色 (10YR8/2) (内) 灰白色 (10YR8/2)
84 - 1	122	2-2-1	黒褐色土		土師器	甑把手			(外) ナデ、ハケ目 (内) ヘラケズリ	5㎜以下	(外) にぶい黄褐色 (10YR5/4) (内) にぶい黄橙色 (10YR6/3)
84 - 2	122				土師器	甑把手			(外) ハケのちナデ (内) ヘラケズリ	1㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR6/4) (内) にぶい橙色 (7.5YR7/4)
84 - 3	122	1-2-1	青灰色 粘質礫混土		土師器	甑把手			(外) ナデ (内) ヘラケズリ	6㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR6/3) (内) にぶい黄橙色 (10YR6/3)
84 - 4	122	1-2-1	青灰色砂質土		土師器	甑把手			(外) ナデ (内) ヘラケズリ	2㎜以下	(外) にぶい橙色 (7.5YR7/3) (内) にぶい橙色 (7.5YR7/4)
84 - 5	122				土師器	甑把手			(外) ナデ (内) ヘラケズリ	3㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR7/4) (内) にぶい黄橙色 (10YR7/4)
84 - 6	122	1-3-2	黒灰色 粘質礫混土		土師器	甑把手			(外) ナデ、ハケ目 (内) ヘラケズリ	3㎜以下	(外) ｵﾘｰﾌﾞ黄色 (5Y6/3) (内) ｵﾘｰﾌﾞ黄色 (5Y6/3)
84 - 7	122		青灰色砂質土		土師器	甑把手			(外) ナデ (内) ヘラケズリ	3㎜以下	(外) にぶい橙色 (7.5YR6/4) (内) にぶい橙色 (7.5YR7/4)
84 - 8	122		青灰色砂質土		土師器	双孔棒状土錘			(外) ミガキ (内)	4㎜以下	(外) 明黄褐色 (10YR7/6) (内) 明黄褐色 (10YR7/6)
84 - 9	122	1-2-2	青灰色砂礫土		土師器	竈か甑か	(32.4)		(外) ヨコナデ (内) ヘラケズリ、ヨコナデ	5㎜以下	(外) 灰褐色 (7.5YR4/2) (内) 灰黄褐色 (10YR4/2)
84 - 10	122	1-2-2	青灰色砂礫土		土師器	竈か甑か			(外) ヨコナデ、ハケ目、炭化物付着 (内) ヨコナデ、ヘラケズリ、炭化物付着	4㎜以下	(外) 黒褐色 (10YR3/1) (内) 灰黄褐色 (10YR4/2)
84 - 11	122	2-2-4	青灰色砂礫土		土師器	甑	(19.6)		(外) ヨコナデ、ハケのちミガキ (内) ヨコナデ、ヘラケズリ	3㎜以下	(外) にぶい橙色 (7.5YR7/4) (内) にぶい褐色 (7.5YR6/3)
85 - 1	123		青灰色砂質土		土製品	土製支脚			(外) (内)	6㎜以下	(外) にぶい橙色 (7.5YR6/4) (内)
85 - 2	123	1-2-3	青灰色砂質土		土製品	土製支脚			(外) ハケ、ナデ (内)	1㎜以下	(外) にぶい橙色 (7.5YR7/4) (内)
85 - 3	124	1-2-5	黒灰色 粘質礫混土		土製品	土製支脚			(外) ハケ、ナデ (内)	1㎜以下	(外) にぶい黄橙色 (10YR6/4) (内) にぶい黄橙色 (10YR6/4)
85 - 4	124	1-2	排土		土製品	土製支脚			(外) ナデ、ヨコナデ (内) ケズリ、ナデか	1㎜以下	(外) にぶい橙色 (7.5YR6/4) (内) にぶい褐色 (7.5YR5/3)
85 - 5	124	1-2-1	黒色土		土製品	土製支脚		(12.0)	(外) ナデ (内) ヘラケズリ	5㎜以下	(外) 灰黄褐色 (10YR6/2) (内) にぶい橙色 (5YR6/4)
85 - 6	124	1-2-5	青灰色砂質土		土製品	土製支脚		(14.6)	(外) ナデ、ハケ目 (内)	9㎜以下	(外) にぶい橙色 (7.5YR7/3) (内) 灰褐色 (7.5YR5/2)
85 - 7	124	1-2-5	青灰色砂質土		土製品	土製支脚			(外) ナデ (内) ナデ	3㎜以下	(外) にぶい橙色 (7.5YR6/4) (内) 灰褐色 (7.5YR4/2)

Fig	図版番号	出土地点	出土層位	取上No.	種別	器種	口径(cm)	底径(cm)	調整及び文様等	胎土(砂粒)	色調
86 - 1	125	2-3-1	黒褐色粘質土		磁器	白磁 皿	(11.0)		(外) 施釉 (内) 施釉	密	(外) 灰白色 (7.5Y8/1) (内) 灰白色 (7.5Y8/1)
86 - 2	125	2-1-5	黒褐色土		磁器	白磁 小坏	(8.0)		(外) 施釉 (内) 施釉	密	(外) 灰白色 (10Y8/1) (内) 灰白色 (10Y8/1)
86 - 3	125	1-2-2	青灰色砂質土	74	磁器	白磁 碗	(15.6)		(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	密	(外) 灰白色 (5Y7/2) (内) 灰白色 (5Y7/2)
86 - 4	125	1-3-1	青灰色砂質土	166	陶器	皿		(6.0)	(外) 施釉 (内) 施釉	密	(外) 浅黄色 (7.5Y7/3) (内) 浅黄色 (7.5Y7/3)
86 - 5	125	2-3-1	黒褐色粘質土		磁器	青磁 碗			(外) ナデ、底部回転ヘラ切り (内) ナデ	密	(外) ｵﾘｰﾌﾞ灰色 (10Y6/2) (内) ｵﾘｰﾌﾞ灰色 (10Y6/2)
86 - 6	125	2-3-3	黒褐色粘質土		陶器	甕			(外) ナデ、表面に緑釉 (内) ナデ	4㎜以下	(外) 暗ｵﾘｰﾌﾞ色 (7.5Y4/3) (内) 灰黄褐色 (10YR5/2)
86 - 7	125	2-3-1	黒褐色粘質土		陶器	甕			(外) 施釉 (内) ナデ	5㎜以下	(外) 黒褐色 (2.5Y3/2) に灰白色 (2.5Y8/2) の斑目 (内) 灰赤色 (2.5YR4/2)
86 - 8	125	2-3-1	黒褐色粘質土		磁器	青磁 碗			(外) 施釉 (内) 施釉	密	(外) 灰ｵﾘｰﾌﾞ色 (7.5Y5/3) (内) 灰ｵﾘｰﾌﾞ色 (7.5Y5/3)
86 - 9	126	2-3-1	黒褐色砂質土		陶器	卸皿		(11.4)	(外) 回転ヘラケズリ、底部回転糸切り (内) 回転ナデ、見込に３条の卸目	密	(外) 灰白色 (2.5Y7/1) (内) にぶい褐色 (7.5YR5/3)
86 - 10	126		黒灰色粘質礫混土		陶器	皿		(4.4)	(外) 回転ナデ、露胎 (内) 回転ナデ、施釉	1㎜以下	(外) にぶい黄色 (2.5Y6/3) (内) 灰ｵﾘｰﾌﾞ色 (5Y4/2)
86 - 11	126	2-3-3	黒褐色粘質土		瓦質土器	火鉢		(21.4)	(外) ナデ、底部ヘラ切り、ハケ目 (内) ナデ、ハケ目	3㎜以下	(外) 灰白色 (5Y8/1) (内) 灰白色 (5Y8/1)
86 - 12	126	1-2-2	青灰色砂礫土		磁器	青花 皿			(外) 呉須、染付あり (内) 呉須、染付あり	密	(外) 明青灰色 (10BG7/1) (内) 明青灰色 (10BG7/1)
86 - 13	126	1-3-2	青灰色砂質土		磁器	白磁		(5.0)	(外) 回転ナデ、施釉 (内) 回転ナデ、櫛描文、施釉	密	(外) 明緑灰色 (5G7/1)(露胎) 明ｵﾘｰﾌﾞ灰色 (5GY7/1) (内) 明ｵﾘｰﾌﾞ灰色 (5GY7/1)
86 - 14	126	1-2-5	青灰色砂質土		朝鮮王朝陶器	皿	(10.2)		(外) ヘラケズリ (内)	1㎜以下	(外) 灰色 (7.5Y6/1) 二本の凹線部に灰白色 (7.5Y8/1) (内) 灰色 (7.5Y6/1) に渦状の灰白色 (7.5Y8/1)
86 - 15	126	２区排土	黒灰色粘質礫混土		陶器	皿		(5.0)	(外) 施釉と露胎 (内) 施釉	密	(外) にぶい黄橙色 (10YR6/3) (内) にぶい黄橙色 (10YR6/3)
86 - 16	126	1-2-4	青灰色粘質礫混土		朝鮮王朝陶器	皿		(4.2)	(外) 回転ナデ (内) 回転ナデ	1㎜以下	(外) 紫灰色 (5RP6/1) (内) 紫灰色 (5RP6/1)

表 16　中尾Ｈ遺跡出土遺物観察表（木製品）

Fig	図版番号	出土地点	出土層位	取上№	種別	計測値			木取り	備考
						長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)		
87 - 1	127	1-3 区	青灰色砂質土		木簡	12.6	2.3	0.55		
87 - 2	128	2 区	青灰色砂礫土		曲物	(17.4)	3.7	0.7	追柾目　穿孔３ヵ所	
87 - 3	133	1-3-1	青灰色砂礫土	169	桶	16.4	2.1	0.75	追柾目　孔一ヵ所	
87 - 4	128	1-2-4	青灰色砂礫土		曲物	(14.5)	5.7	0.7	柾目（追柾目）	
87 - 5	127	1-3-1	青灰色砂礫土	165	桶	(10.2)	2.2	0.7	柾目	
87 - 6	131	1-2-2	青灰色砂質土		桶	(10.8)	3.8	1.1	板目	
87 - 7	135	1-2-4	青灰色砂礫土		桶	13.2	2.5	0.9	板目	
87 - 8	133	1-2-4	青灰色砂礫土		加工板	(16.9)	4.5	1.3	柾目　孔か一ヶ所あり	
87 - 9	133	1-2-4	青灰色砂礫土		加工板	12.9	2.7	0.7	板目	
87 - 10	127	1-2-5	青灰色砂礫土		機織具	(28.6)	2.6	1.2	柾目	
87 - 11	129	1-3-2	青灰色砂質土		曲物	(33.5)	7.1	0.7	柾目（追柾目）	
88 - 1	135	1-2-4	青灰色砂礫土		機織具か	14.1	1.8	0.6	板目	
88 - 2	128	1-3-2	青灰色砂質土		板	(19.6)	3.6	0.6	板目	
88 - 3	129	1－3-2	青灰色砂質土		板	19.5	3.5	0.7	板目	裏面は荒れている
88 - 4	133	1-3-1	青灰色砂質土		折敷か	14.0	3.1	0.8	柾目	
88 - 5	136		青灰色砂質土		機織具か	(33.1)	1.9	0.6		
88 - 6	130	2-3-3	黒褐色粘質土		椀（漆塗）	(11.5)	(6.7)	2.0	横木取り	一の椀、飯用、朱漆残る
88 - 7	131	1-2-2	青灰色砂質土		部材片	(14.9)	3.3	2.0	板目か	
88 - 8	133	2-2-2	青灰色砂質土	250	木器	14.4	3.5	1.1	板目	
88 - 9	130	2-3-3	黒褐色粘質土		椀（漆塗）	(7.0)	(3.7)	(0.7)	横木取り　柾目	朱で文様
88 - 10	128	2-1-1	黒褐色土		曲物	7.2	(4.1)	0.65	柾目（追柾目）	
88 - 11	132	1-2-2	青灰色砂礫土		椀（漆塗）	(1.4)	(4.8)	(0.8)	柾目　外・内黒漆	
88 - 12	132	1-2-3	青灰色砂礫土	182	下駄	16.8	9.8	3.5	柾目	一木、連歯、角型
89 - 1	134		青灰色砂質土		燃えさし	21.8	2.0	1.2		
89 - 2	131	1-2-2.4	青灰色砂質土		燃えさし	22.1	2.0	1.8	板目	
89 - 3	134		青灰色砂質土		燃えさし	16.2	2.8	1.4	辺材	
89 - 4	135	1-3-2	青灰色砂礫土	185	燃えさし	22.8	1.2	1.2		
89 - 5	131	1-3-1	青灰色砂質土		部材	(20.5)	2.3	1.6	柾目	
89 - 6	135	2-2-5	黒褐色粘質土		丸棒状木製品	13.9	1.4	1.1		
89 - 7	134		青灰色砂質土		燃えさし	16.1	1.4	1.5		
89 - 8	135		青灰色砂質土		燃えさし	15.6	2.3	1.2		
89 - 9	136		青灰色砂質土		燃えさし	14.7	1.9	0.7		
89 - 10	136		青灰色砂質土		燃えさし	13.8	2.1	1.5	辺材	
89 - 11	131	1-3-1	青灰色砂質土		燃えさし	13.3	1.1	1.1	板目	
89 - 12	135	1-3 排水 T3	青灰色砂質土		燃えさし	12.3	2.0	1.3		
89 - 13	134		青灰色砂質土		燃えさし	10.0	2.3	1.2		

表 17　中尾Ｈ遺跡出土遺物観察表（石器）

Fig	図版番号	出土地点	出土層位	取上No.	種別	器種	計測値 長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重量(g)	石材	備考
90 - 1	138	2-2-4	青灰色砂礫土		石器	石鏃	2.0	1.8	0.5	1.3	サヌカイト	完形
90 - 2	138	2-3-4	黒褐色粘質土		石器	石鏃	2.0	1.7	0.4	1.0	サヌカイト	完形
90 - 3	138	2-3-3	黒褐色粘質土		石器	石鏃	3.2	2.1	0.6	2.5	サヌカイト	完形
90 - 4	138	2-3-1	青灰色砂礫土	265	石器	石鏃未成品	2.7	1.6	0.3	1.4	サヌカイト	完形
90 - 5	138	1-3-3	青灰色砂礫土		石器	石鏃未成品	2.1	1.25	4.0	0.96	黒曜石	完形
90 - 6	138	2-3-4	青灰色砂礫土		石器	石匙	6.5	6.5	0.8	18.2	サヌカイト	完形
90 - 7	138	2-3-2	青灰色砂礫土	311	石器	石匙	(3.9)	(5.7)	0.6	(13.6)	サヌカイト	完形
90 - 8	138	2-3-1	青灰色砂礫土	272	石器	抉入石器	3.8	5.7	0.5	13.6	サヌカイト	完形
90 - 9	138	2-3-1	青灰色砂礫土	223	石器	抉入石器	(5.1)	(3.4)	0.8	(17.5)	サヌカイト	左半を欠損
90 - 10	138	2-3-4	青灰色砂礫土	300	石器	スクレイパー	(4.4)	(5.4)	0.8	(23.3)	安山岩	右半を欠損
90 - 11	138	2-3-1	青灰色砂礫土		石器	スクレイパー	2.8	5.4	0.95	13.17	サヌカイト	刃部形成
90 - 12	138	2-3-4	青灰色砂礫土		石器	スクレイパー	3.1	3.3	1.1	8.96	黒曜石	刃部形成、一部欠損
90 - 13	138	2-3-3	黒褐色粘質土		石器	楔形石器	4.7	4.6	1.9	34.19	黒曜石	上下端に潰れ痕、剥離痕
90 - 14	138	2-1-2	黒褐色粘質土		石器	楔形石器	4.3	3.3	1.5	18.56	黒曜石	上下端に剥離痕
91 - 1	139	1-2-4	青灰色砂礫土		石器	楔形石器	4.3	2.7	0.9	9.55	黒曜石	上下端に剥離痕
91 - 2	139	2-3-4	青灰色砂礫土		石器	楔形石器	2.7	3.5	0.8	10.5	安山岩	上下端に剥離痕
91 - 3	139	2-3-2	青灰色砂礫土		石器	二次加工のある剥片	3.7	3.7	1.5	19.95	玉髄	刃部形成、自然面残す
91 - 4	139	2-2-4	青灰色砂礫土		石器	使用痕のある剥片	5.0	3.0	0.8	9.15	玉髄	微細な剥離痕
91 - 5	139	2-3-3	青灰色砂礫土		石器	使用痕のある剥片	3.6	4.4	1.2	18.92	玉髄	微細な剥離痕、自然面残す
91 - 6	139	2-3-1	青灰色砂礫土		石器	使用痕のある剥片	5.3	4.1	3.7	61.48	玉髄	微細な剥離痕
91 - 7	139	1-3-1	青灰色砂礫土		石器	二次加工のある剥片	4.8	4.2	1.5	33.23	玉髄	刃部形成、自然面残す
91 - 8	139	2-3-1	青灰色砂礫土	231	石器	使用痕のある剥片	4.7	3.0	1.0	15.01	玉髄	微細な剥離痕、自然面残す
92 - 1	139	1-3-3	青灰色砂礫土		石器	使用痕のある剥片	4.4	4.0	0.8	9.45	玉髄	微細な剥離痕
92 - 2	139	2-3-2	青灰色砂礫土		石器	使用痕のある剥片	2.5	2.6	0.75	5.25	玉髄	微細な剥離痕、自然面残す
92 - 3	140	1区	客土	92	石器	石錘	7.8	6.4	2.5	200.4	砂岩	両端を打欠
92 - 4	140	2-2-4	青灰色砂礫土		石器	石錘	6.0	5.7	1.4	78.5	安山岩	両端を打欠
92 - 5	140	2-3-4	青灰色砂礫土	296	石器	石錘	6.7	4.2	1.4	43.0	安山岩	両端を打欠
92 - 6	140	2-3-1	青灰色砂礫土	231	石器	石錘	5.2	4.3	1.7	53.29	安山岩	両端を打欠
92 - 7	140	1-3-1	客土	115	石器	打製石斧	(12.7)	5.7	1.7	(164.7)	砂岩	基部の一部を欠損
92 - 8	140	2-3-3	青灰色砂礫土	306	石器	打製石斧	12.8	7.6	2.6	276.0	デイサイト	完形、刃部形成
92 - 9	140	2-3-1	青灰色砂礫土	232	石器	磨製石斧	(10.8)	(4.8)	(3.6)	(291.2)	塩基性片岩	基部欠損
92 - 10	140	2-3-3	青灰色砂礫土		石器	磨製石斧	(8.9)	(5.2)	(2.9)	(138.7)	頁岩	刃部欠損、敲打痕
92 - 11	141	2-2-3	青灰色砂礫土		石器	磨製石斧	(7.4)	(3.1)	(3.0)	(101.6)	頁岩	基部欠損
92 - 12	141	2-3-1	青灰色砂礫土	271	石器	磨製石斧	(9.8)	(3.8)	(2.5)	(132.5)	塩基性片岩	刃部欠損
93 - 1	141	5T 2-2-4	青灰色砂礫土		石器	磨製石斧	(12.2)	(5.1)	(2.2)	(178.4)	頁岩	刃部欠損
93 - 2	141	2-3-1	青灰色砂礫土	269	石器	磨製石斧	(10.4)	(5.1)	(2.2)	(150.9)	塩基性片岩	刃部欠損
93 - 3	141	1-3-2	客土	42	石器	磨製石斧	(11.9)	(5.3)	(1.9)	(141.4)	頁岩	表面剥落、敲打痕

Fig	図版番号	出土地点	出土層位	取上No.	種別	器種	計測値				石材	備考
							長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重量(g)		
93 - 4	141	2-3-1	青灰色砂礫土	270	石器	磨製石斧	(6.0)	(2.9)	(1.8)	(43.1)	頁岩	基部欠損
93 - 5	141		青灰色砂礫土		石器	磨製石斧	5.8	3.2	0.9	(28.7)	頁岩	刃部一部欠損
93 - 6	141	2-3-1	青灰色砂礫土		石器	磨製石斧	(3.5)	3.0	1.0	(16.4)	頁岩	基部欠損
93 - 7	142	2-3-1	青灰色砂礫土	266	石器	磨石	19.0	9.1	6.9	1800.9	安山岩	完形
93 - 8	142	2-3-4	青灰色砂礫土	254	石器	磨石	12.5	9.1	5.0	805.7	安山岩	完形
94 - 1	142	2-3-2	青灰色砂礫土	227	石器	磨石	12.4	10.8	4.9	936.4	凝灰岩	完形
94 - 2	143	2-3-4	青灰色砂礫土	294	石器	磨石	12.2	9.3	4.4	729.3	凝灰岩	完形
94 - 3	143	2-3-1	青灰色砂礫土	234	石器	磨石	11.6	9.5	3.9	665.6	凝灰岩	完形
94 - 4	143	2-3-4	青灰色砂礫土	256	石器	磨石	10.5	8.6	4.8	624.0	閃緑岩	完形
94 - 5	143	2-3-2	青灰色砂礫土	293	石器	磨石	10.3	7.7	3.9	465.9	凝灰岩	完形
94 - 6	143	2-3-3	青灰色砂礫土	281	石器	磨石	9.4	6.6	3.3	298.0	砂岩	完形
94 - 7	143	2-3-3	青灰色砂礫土	258	石器	磨石	9.3	8.8	6.7	667.8	凝灰岩	完形
94 - 8	144	2-3-4	青灰色砂礫土	289	石器	磨石	9.9	8.8	3.8	472.5	デイサイト	完形
95 - 1	144	(1区)			石器	磨石	14.1	13.1	3.2	364.0	デイサイト	完形
95 - 2	144	2-3-3	青灰色砂礫土	233	石器	磨石	6.7	6.3	3.2	189.9	凝灰岩	完形
95 - 3	144	2-3-3	黒茶褐色粘質土		石器	敲石兼磨石	10.2	7.1	4.5	459.0	安山岩	完形
95 - 4	144	5T 2-2-4	青灰色砂礫土		石器	敲石兼磨石	8.3	7.5	6.3	541.0	凝灰岩	完形
95 - 5	144	2-2-4	青灰色砂礫土	209	石器	敲石兼磨石	11.4	9.9	9.7	1425.1	凝灰岩	完形
95 - 6	145	2-2-4	青灰色砂礫土		石器	敲石兼磨石	10.7	8.2	5.3	640.8	安山岩	完形
95 - 7	145	2-3-4	青灰色砂礫土	255	石器	敲石兼磨石	10.8	7.3	4.8	638.4	凝灰岩	完形
95 - 8	145	2-2-2	青灰色砂礫土	312	石器	敲石兼磨石	9.8	10.0	6.5	878.1	凝灰岩	完形
96 - 1	145	2-3-1	青灰色砂礫土	257	石器	敲石兼磨石	10.8	8.9	6.3	862.0	凝灰岩	完形
96 - 2	145	2-3-1	青灰色砂礫土	292	石器	敲石兼磨石	10.3	8.9	5.0	656.3	安山岩	完形
96 - 3	145	2-2-4	青灰色砂礫土	214	石器	敲石兼磨石	11.3	8.5	4.7	649.8	不明	完形
96 - 4	146	2-2-4	青灰色砂礫土	210	石器	敲石兼磨石	10.1	9.3	5.5	769.3	閃緑岩	完形
97 - 1	146	2-3-2	青灰色砂礫土		石器	敲石兼磨石	12.0	9.8	7.8	1293.9	デイサイト	完形
97 - 2	146	2-3-2	黒褐色粘質排土		石器	敲石兼磨石	9.6	9.3	3.6	471.0	砂岩	完形
97 - 3	146	2-3-3	青灰色砂礫土	305	石器	敲石兼磨石	8.7	8.1	4.2	399.0	凝灰岩	完形
97 - 4	146	2-3-2	青灰色砂礫土	226	石器	敲石兼磨石	8.8	7.8	3.4	352.0	デイサイト	完形
97 - 5	146	2-3-4	青灰色砂礫土		石器	敲石兼磨石	12.1	11.1	3.5	766.1	デイサイト	完形
97 - 6	147	2-3-2	青灰色砂礫土	291	石器	敲石兼磨石	11.8	10.4	3.9	669.9	凝灰岩	完形
98 - 1	147	2-2-4	青灰色砂礫土		石器	凹石	10.6	8.5	5.1	686.0	デイサイト	完形
98 - 2	147	2-2	青灰色砂礫土		石器	凹石	14.2	7.6	4.2	429.0	デイサイト	完形
98 - 3	147	2-2	青灰色砂礫土		石器	凹石	10.2	8.4	6.5	865.3	安山岩	完形
98 - 4	147	2-3-3	黒褐色粘質土		石器	凹石	11.1	8.0	5.0	738.0	安山岩	完形
98 - 5	148	2-3-3	青灰色砂礫土	301	石器	凹石	9.7	7.3	3.5	389.0	デイサイト	完形
98 - 6	148	2-2-4	青灰色砂礫土	203	石器	凹石	13.5	11.0	5.9	1184.0	安山岩	完形
99 - 1	148	2-3-1	黒褐色粘質排土		石器	凹石	11.1	9.9	4.7	793.6	安山岩	完形

Fig	図版番号	出土地点	出土層位	取上No.	種別	器種	計測値				石材	備考
							長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重量(g)		
99 - 2	148	2-3-3	青灰色砂礫土	308	石器	凹石	10.0	9.9	3.5	639.3	安山岩	完形
99 - 3	149	2-3-4	青灰色砂礫土	251	石器	石皿	37.3	(19.2)	8.7	(10700.0)	花崗岩	受熱痕、表裏面に使用面
100 - 1	150	2-3-4	青灰色砂礫土	252	石器	石皿	(13.7)	(13.3)	(6.6)	(1640.0)	花崗岩	表裏面に使用面
100 - 2	151	2-3-2	青灰色砂礫土	307	石器	石皿	36.8	26.5	9.4	12550.0	花崗岩	表裏面に使用面
101 - 1	150	2-3-1	青灰色砂礫土	282	石器	石皿	(16.4)	(10.1)	(6.3)	(1164.5)	安山岩	表裏面に使用面
101 - 2	150	2-3-3	青灰色砂礫土	310	石器	石皿	(26.6)	(13.2)	(6.7)	(2140.0)	花崗岩	表裏面に使用面
102 - 1	152	2-2-4	青灰色砂礫土	208	石器	石棒	(33.6)	12.8	11.2	(7500.0)	デイサイト	頭部欠損
102 - 2	153 154	2-2-4	青灰色砂礫土	211	石器	線刻石	25.3	26.6	9.5	8370.0	デイサイト	深さ5㎜の線刻
103 - 1	155	2-3-1	青灰色砂礫土		石器	石核	11.3	8.1	7.9	598.38	玉髄	自然面残す
103 - 2	155	2-3-1	青灰色砂礫土		石器	石核	6.1	5.7	4.8	169.76	玉髄	自然面残す

写真図版

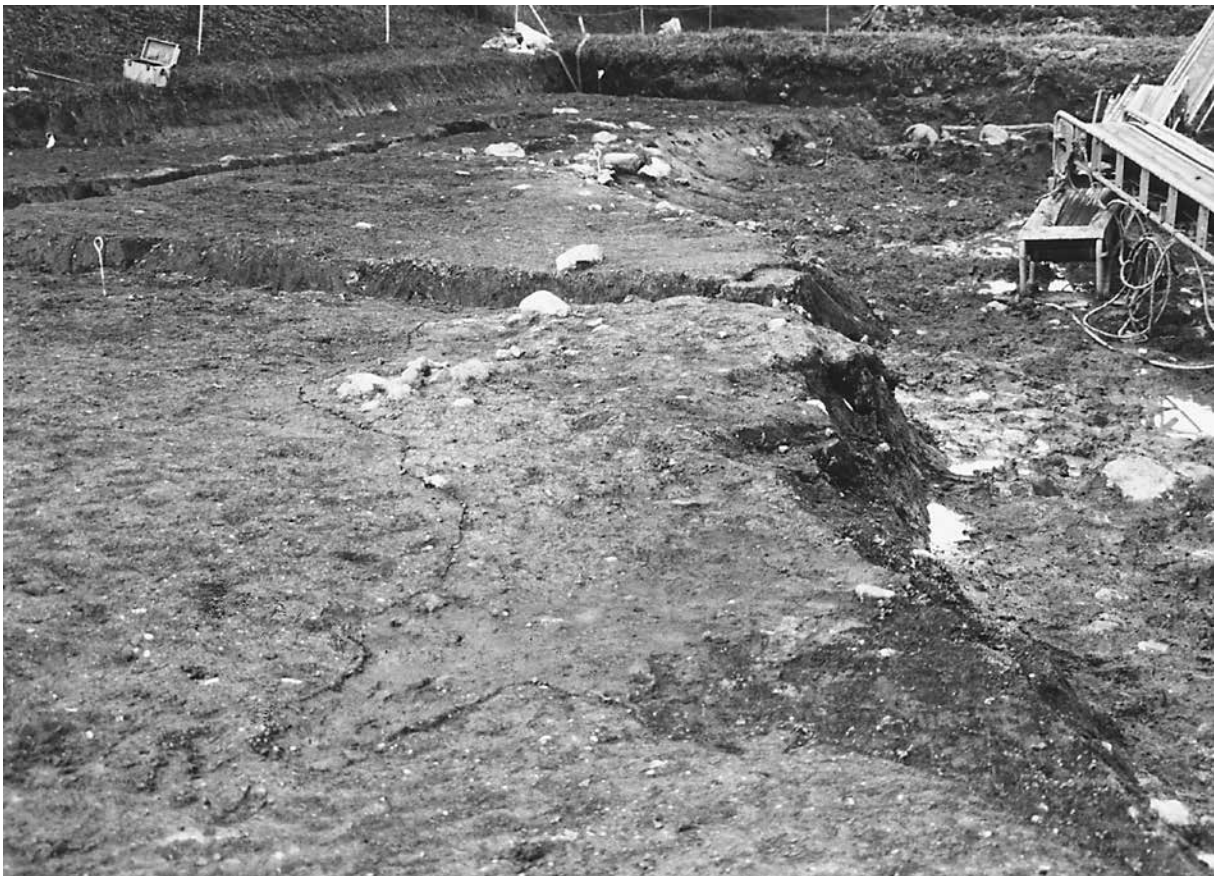
門遺跡全景（南から北を見る）

門遺跡河道跡

図版 2

門遺跡調査区北東隅の土層断面

門遺跡調査区南壁の土層断面



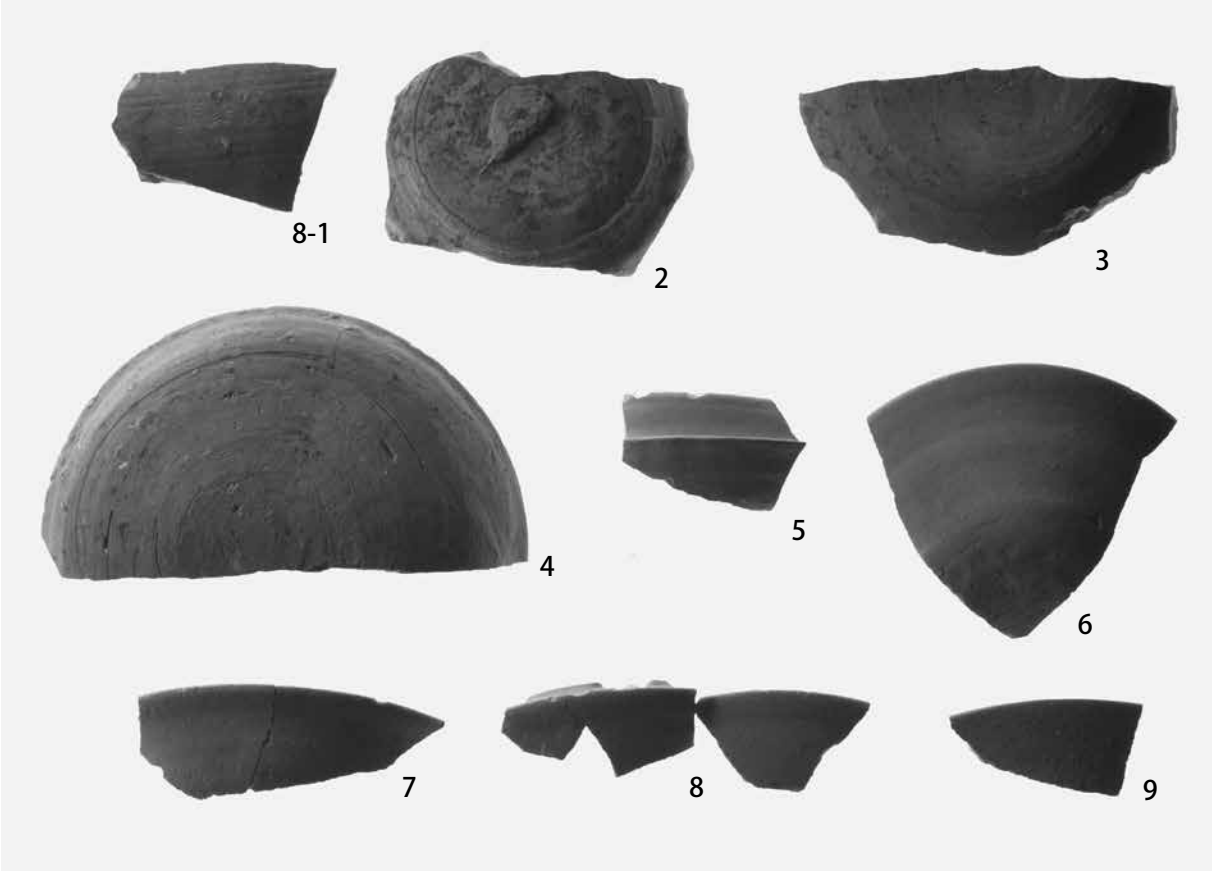
門遺跡 SX01・02 検出時（右側は河道跡）

門遺跡 SX01 検出時（左側は河道跡）

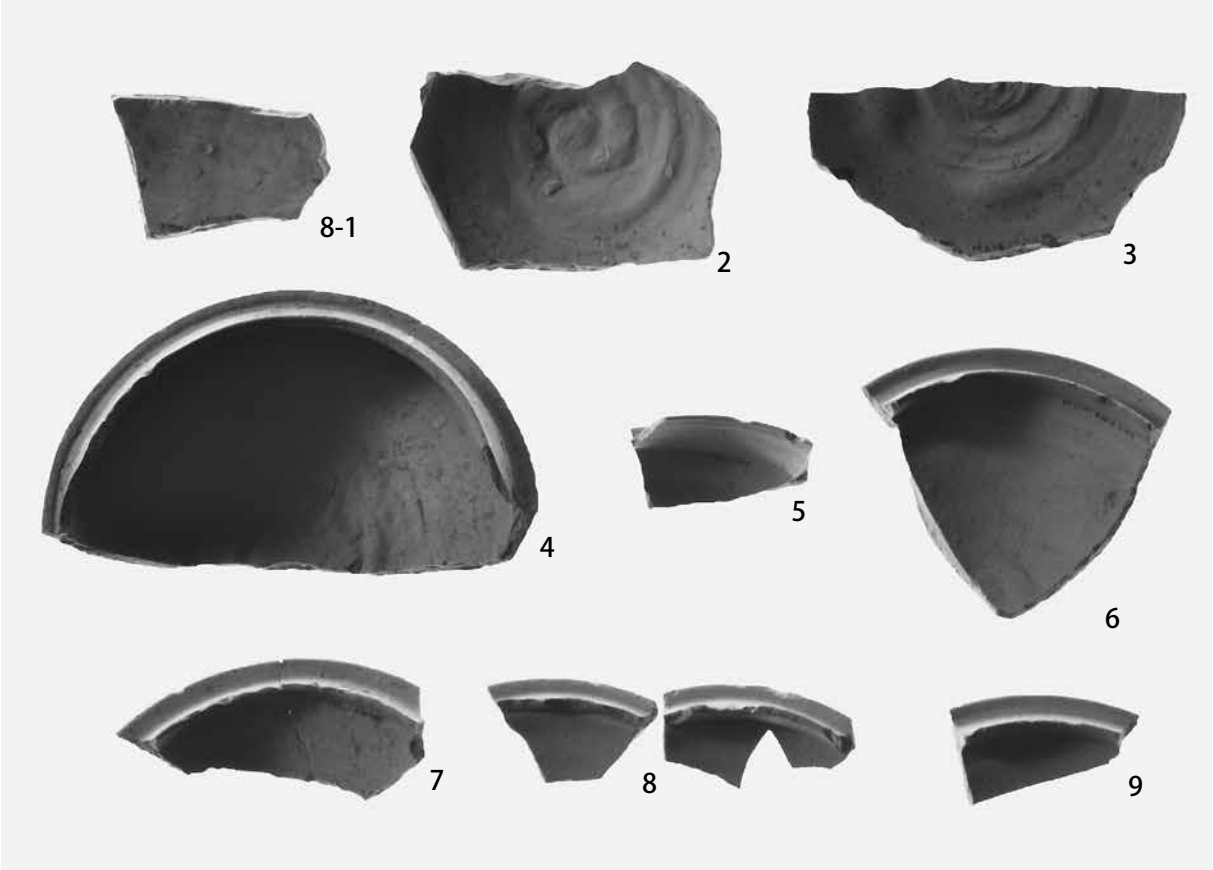
図版 4

門遺跡河道跡 SX02 発掘状況（左側は河道跡）

門遺跡河道跡 SX02 完掘状況（下側は河道跡）

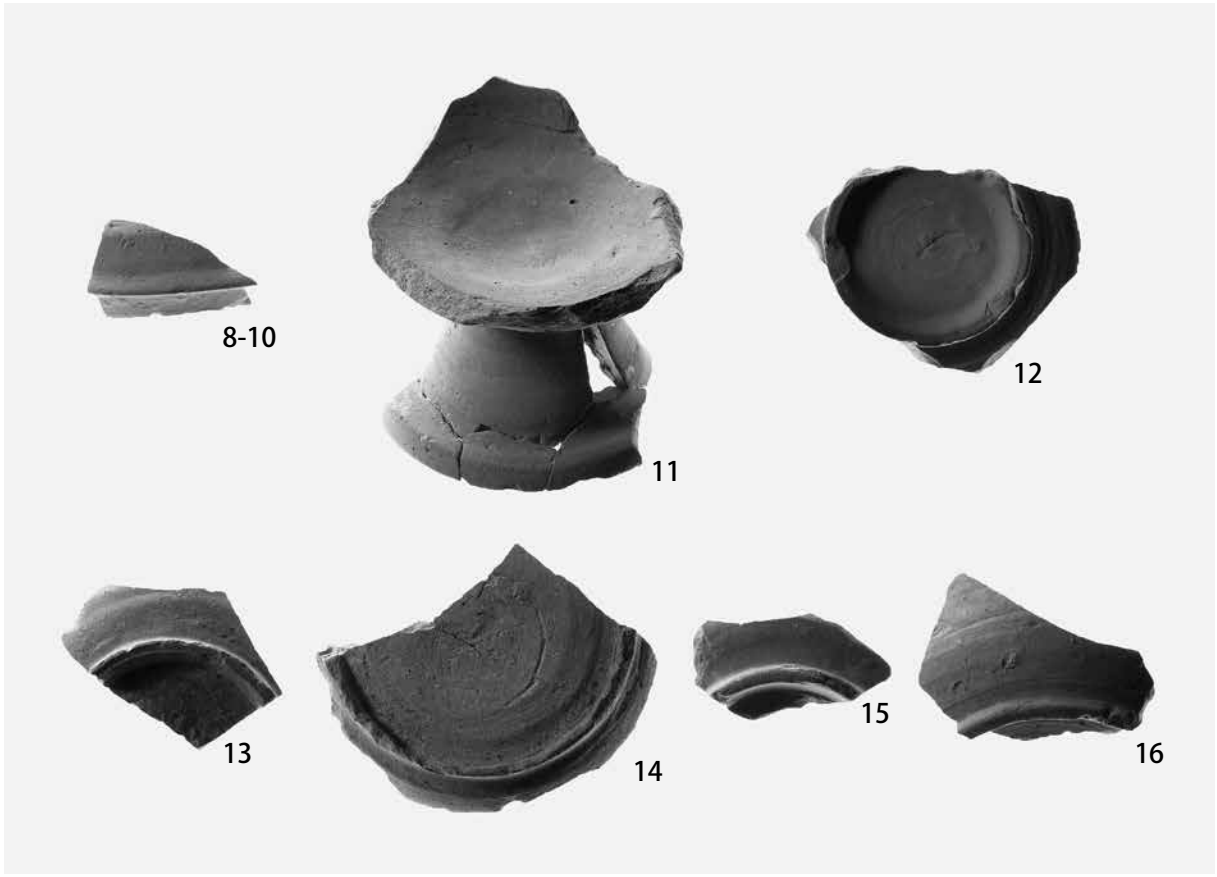


門遺跡出土須恵器（1）外面

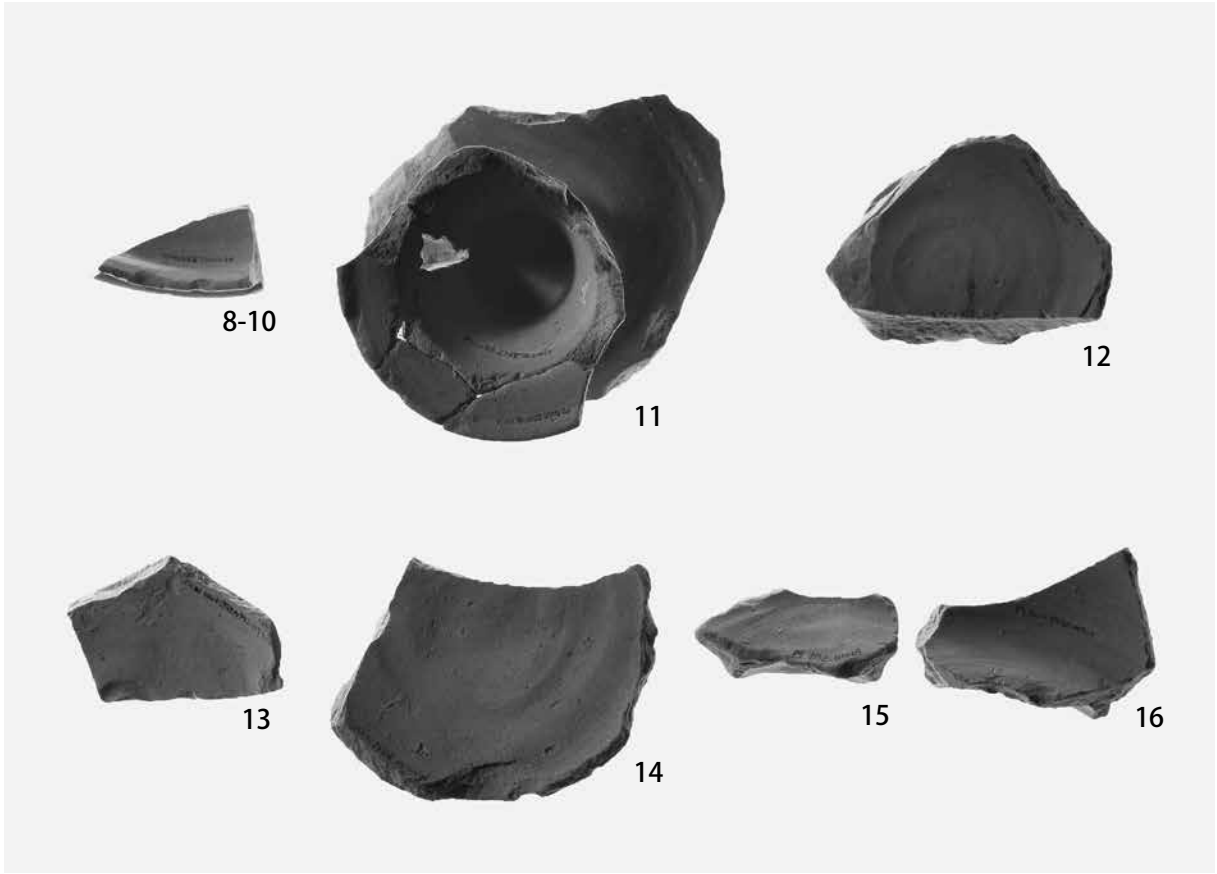


門遺跡出土須恵器（1）内面

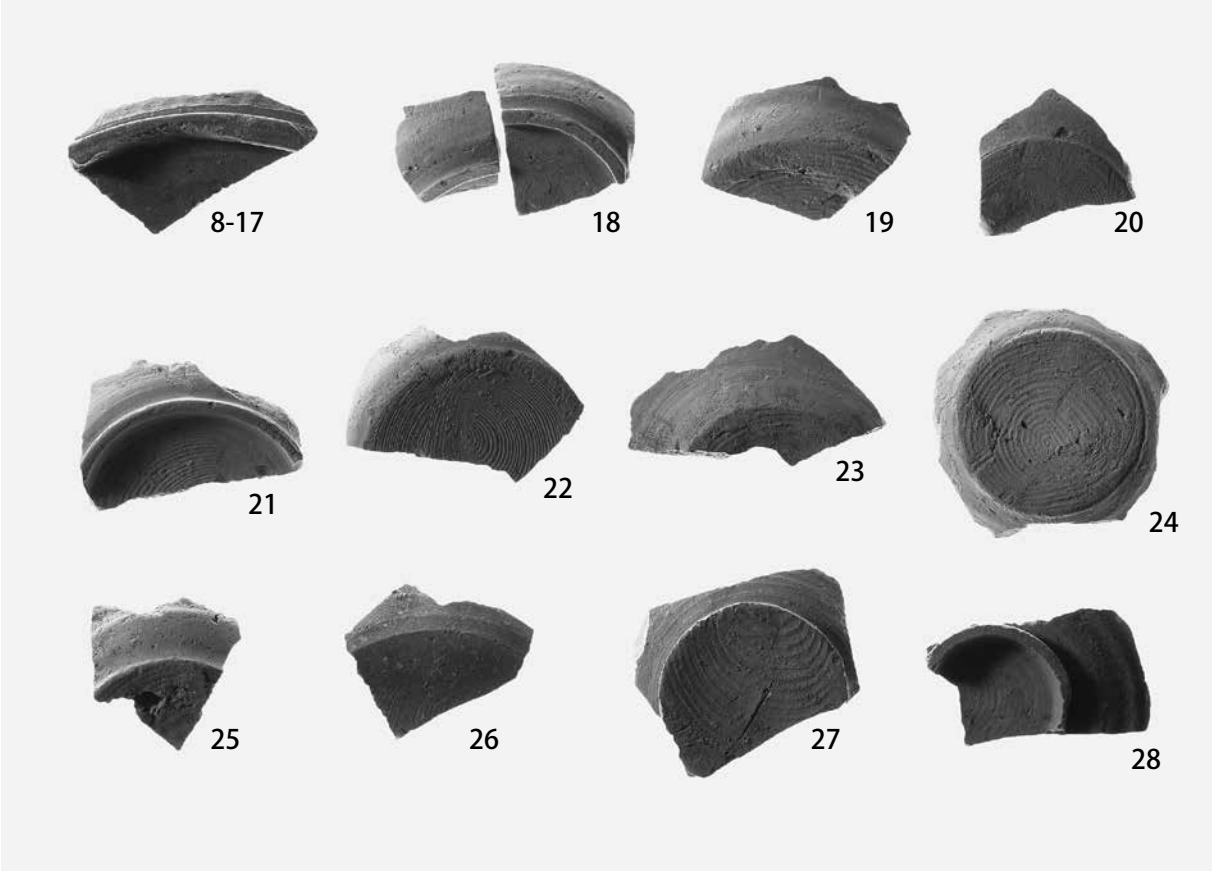
図版 6



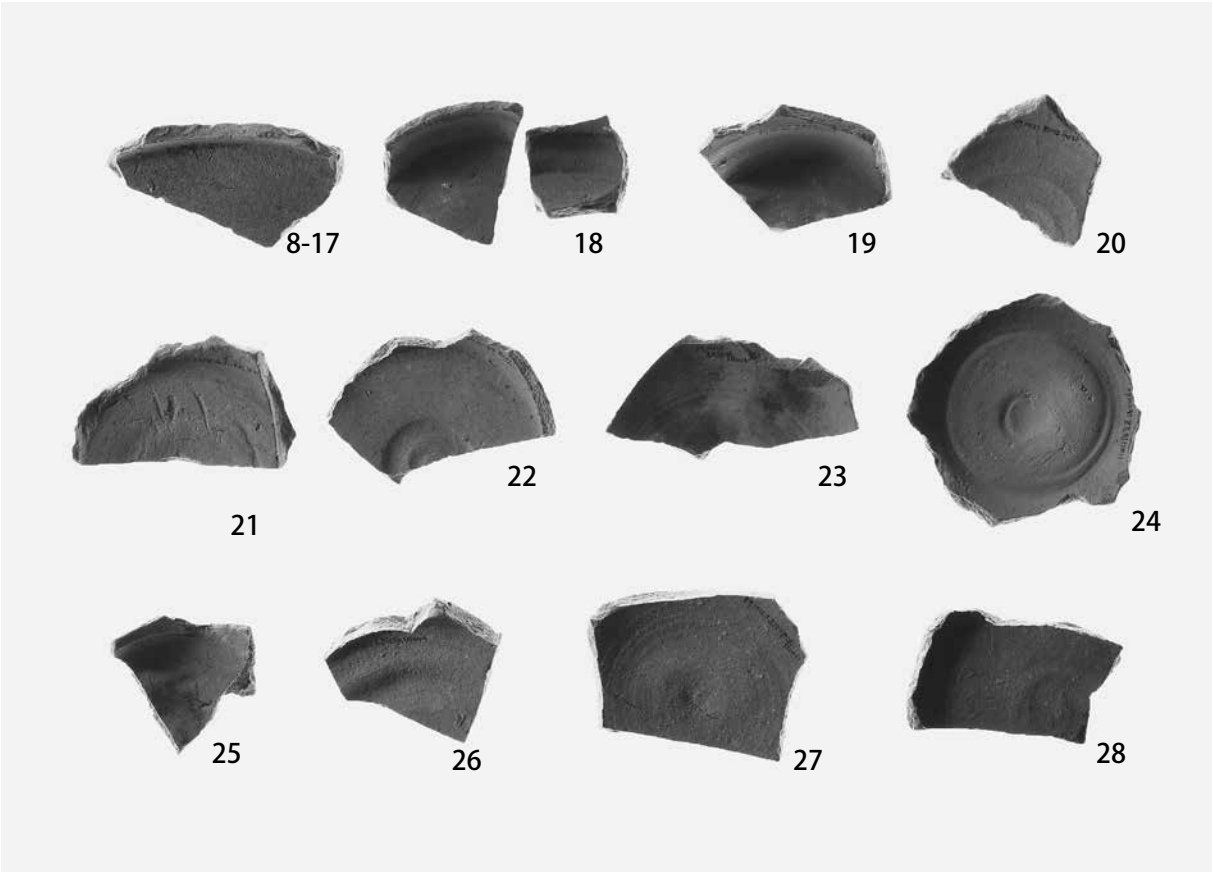
門遺跡出土須恵器（2）外面



門遺跡出土須恵器（2）内面

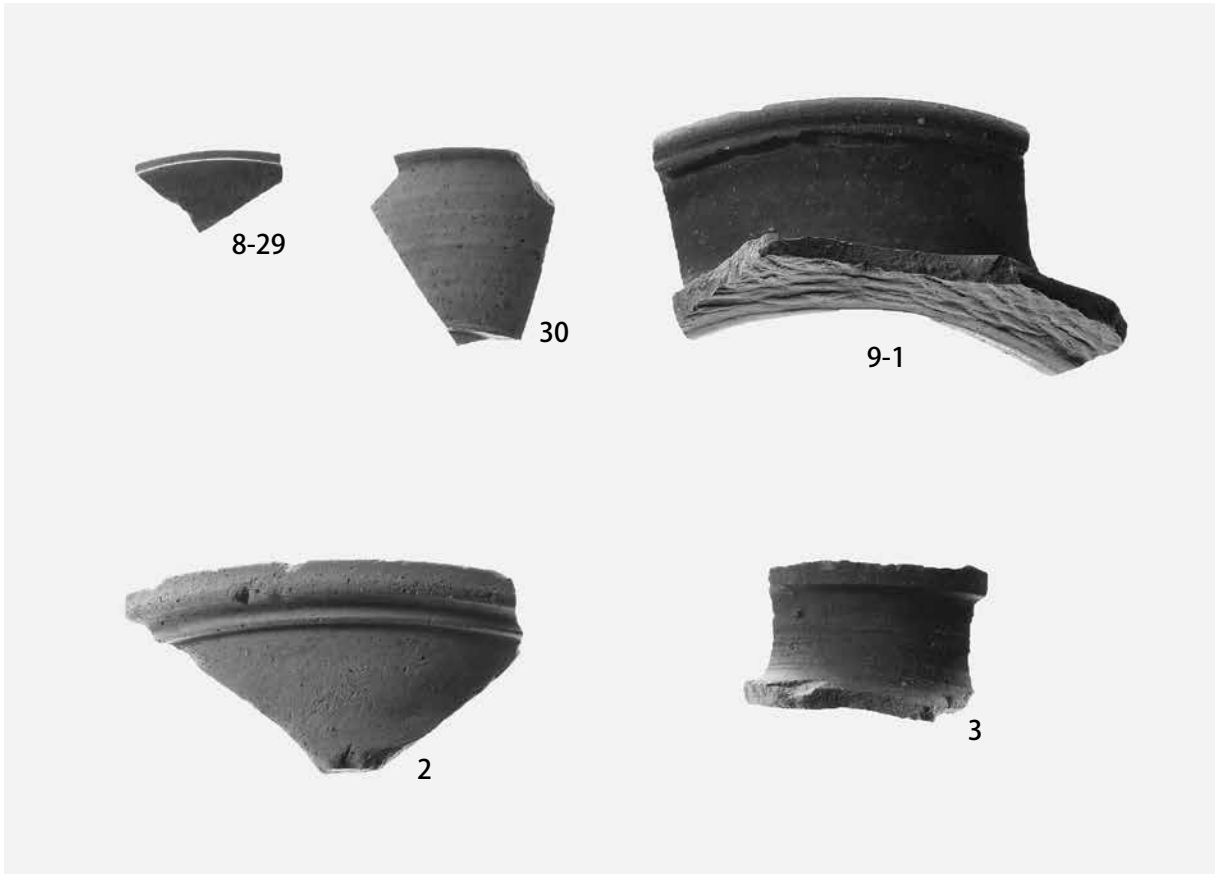


門遺跡出土須恵器（3）外面

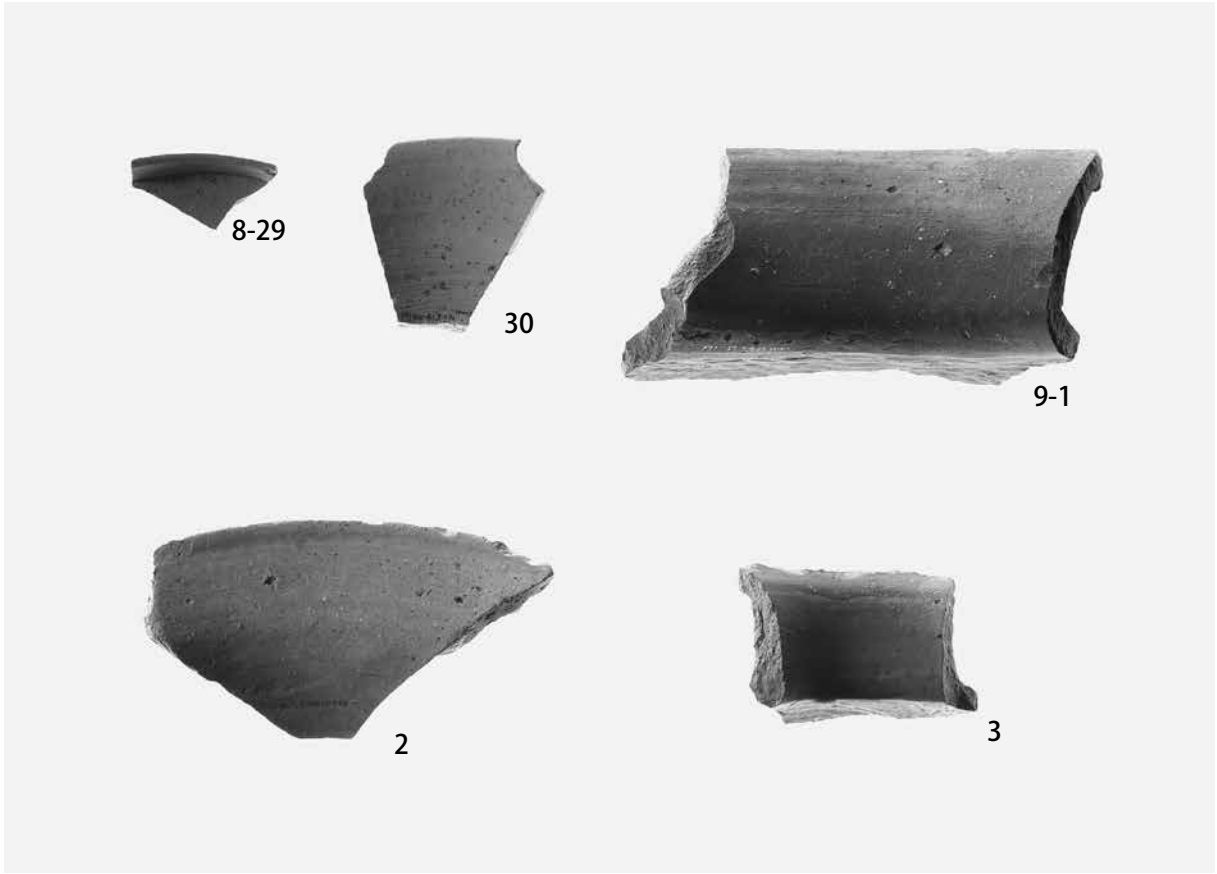


門遺跡出土須恵器（3）内面

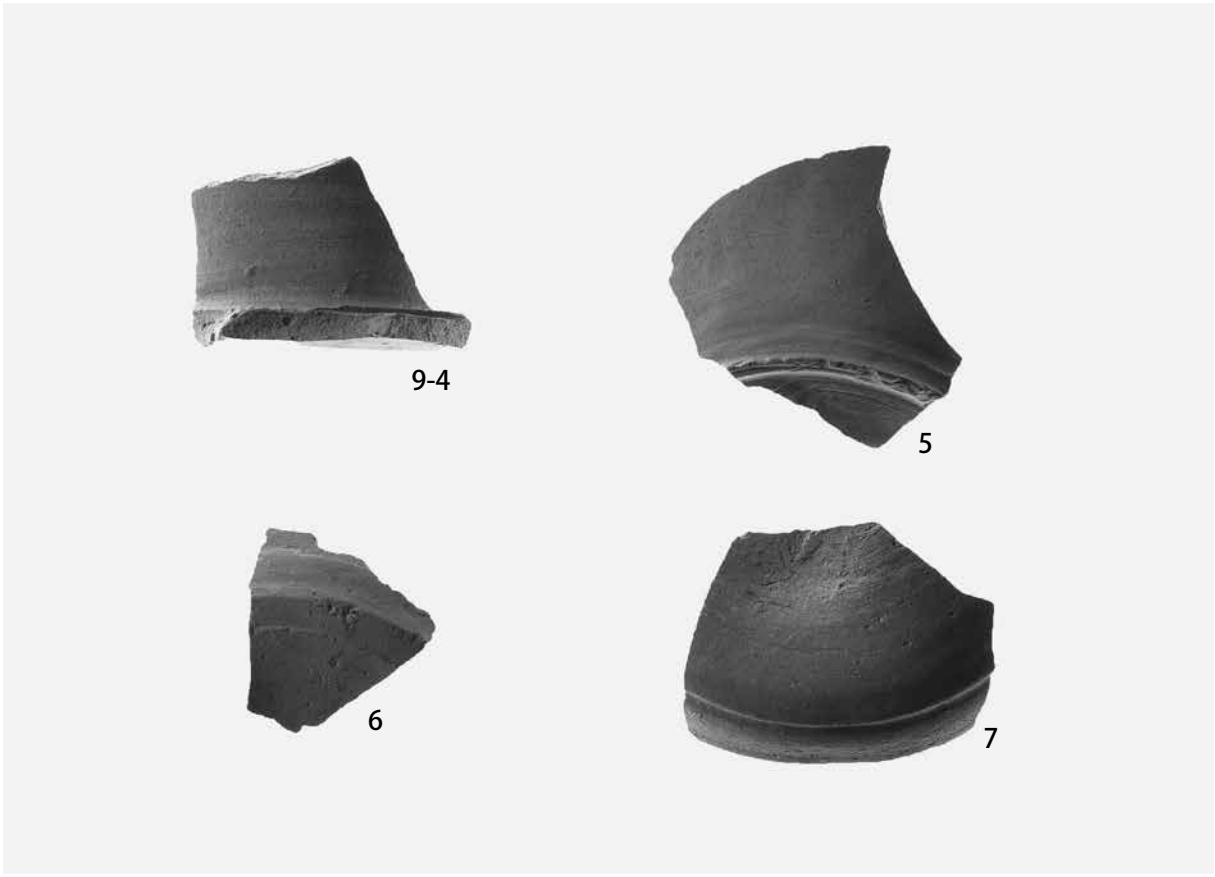
図版 8



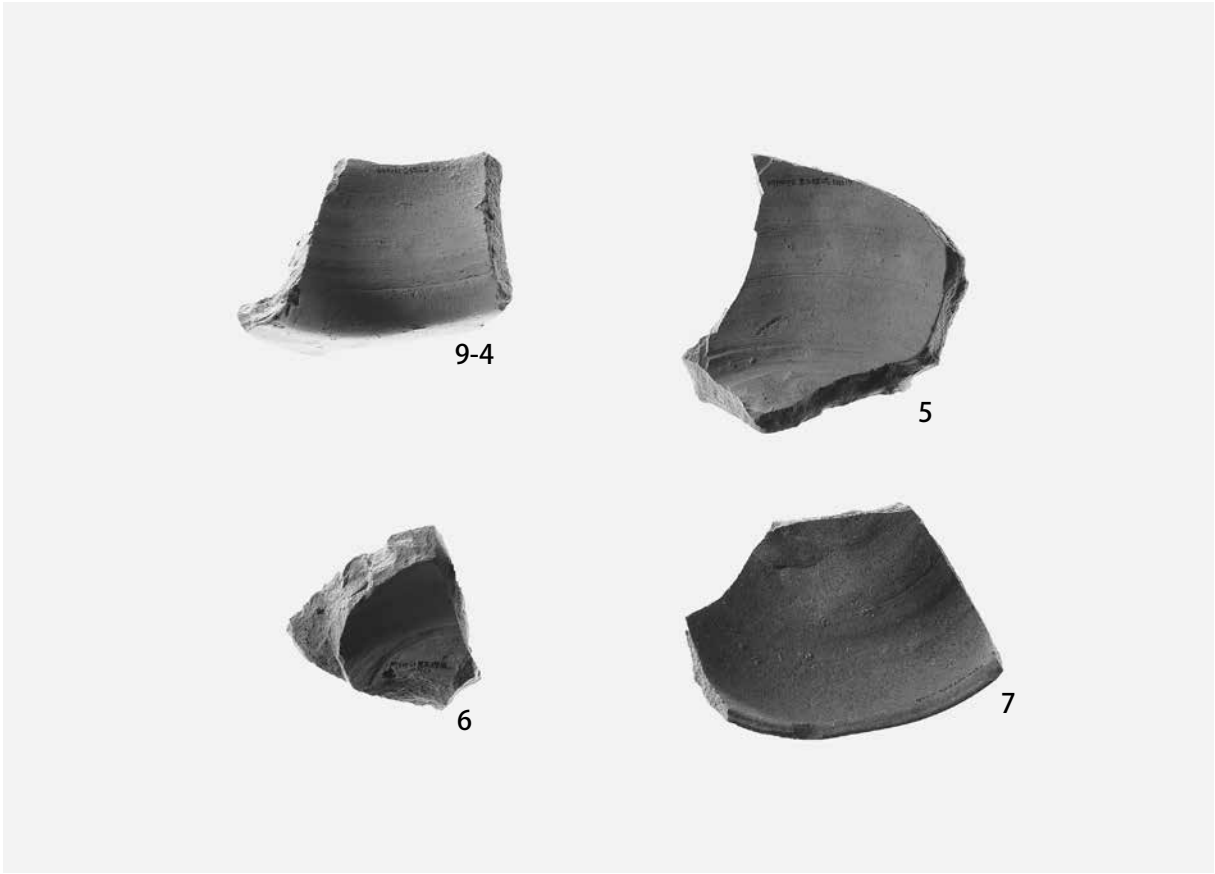
門遺跡出土須恵器（4）外面



門遺跡出土須恵器（4）内面

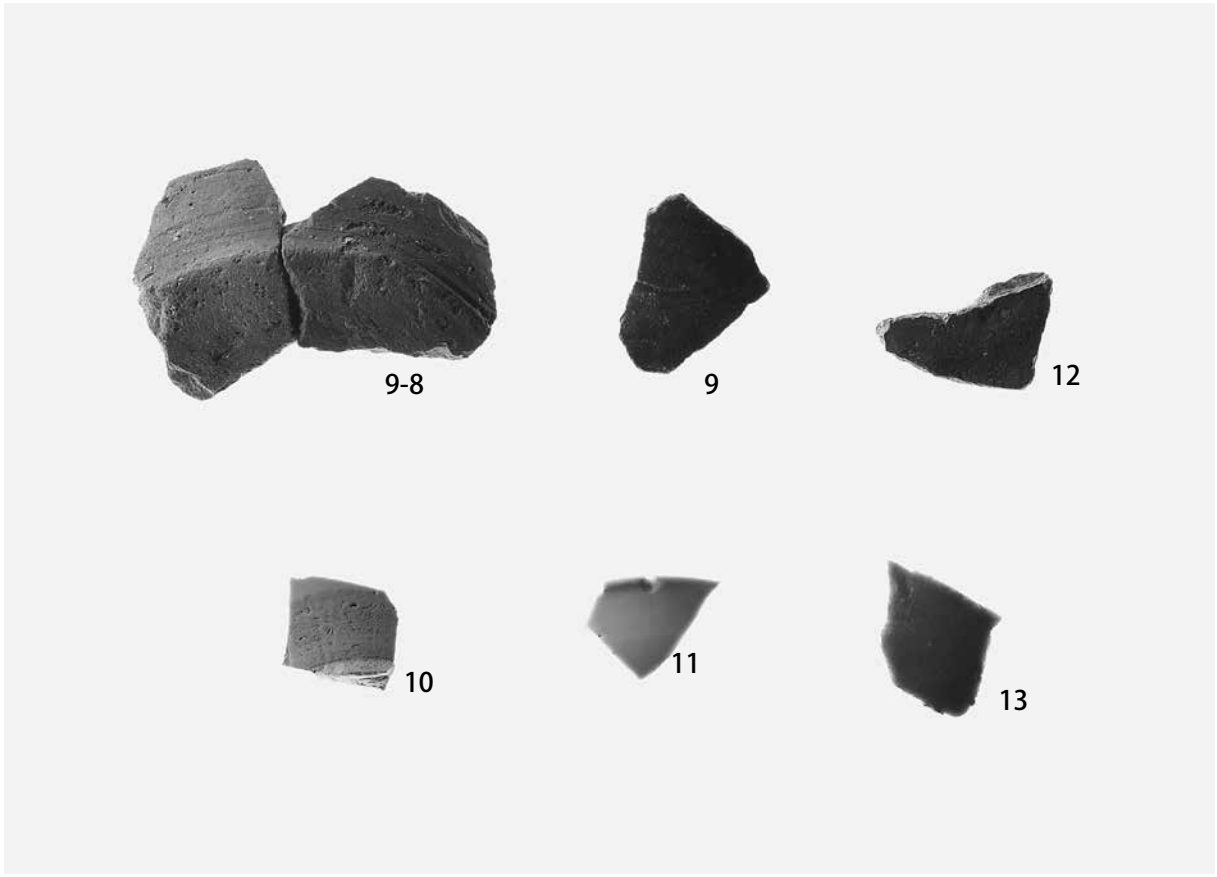


門遺跡出土須恵器（5）外面

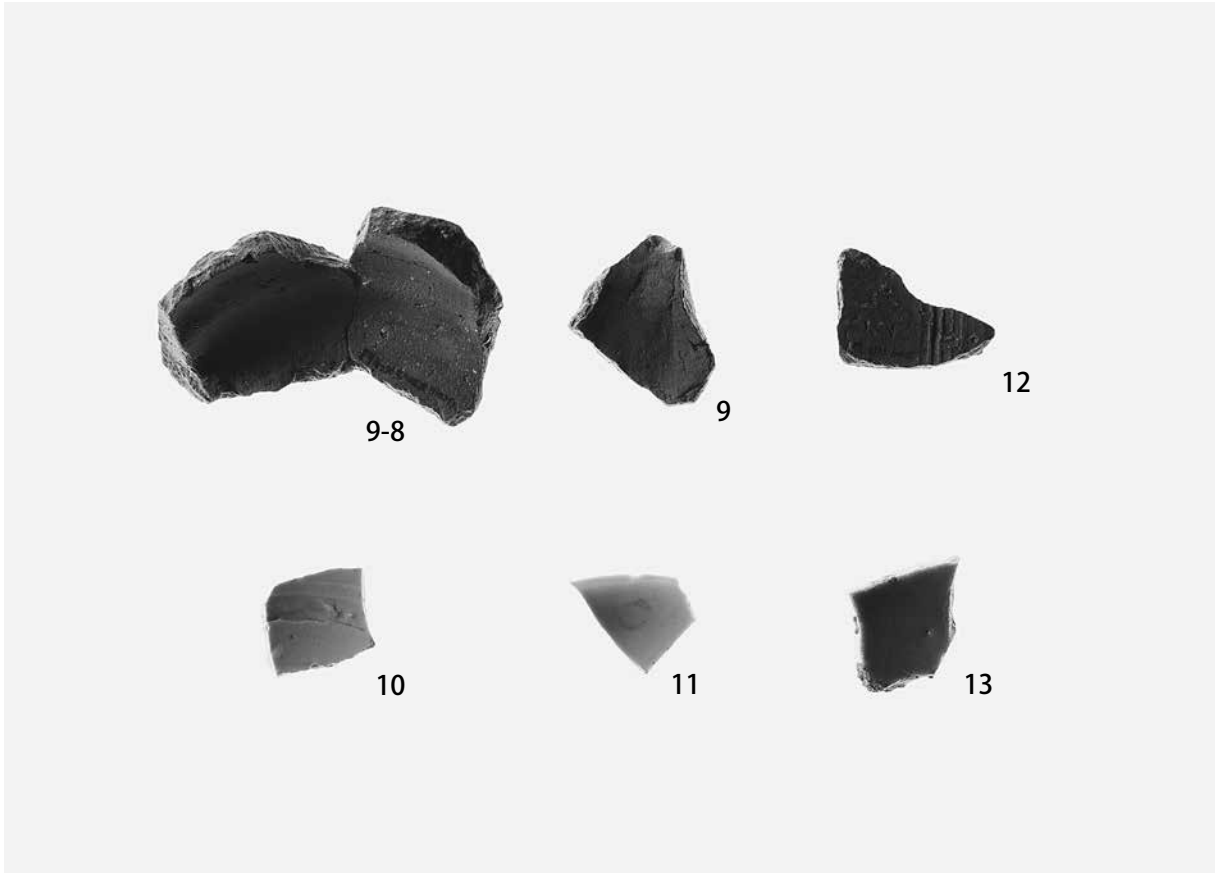


門遺跡出土須恵器（5）内面

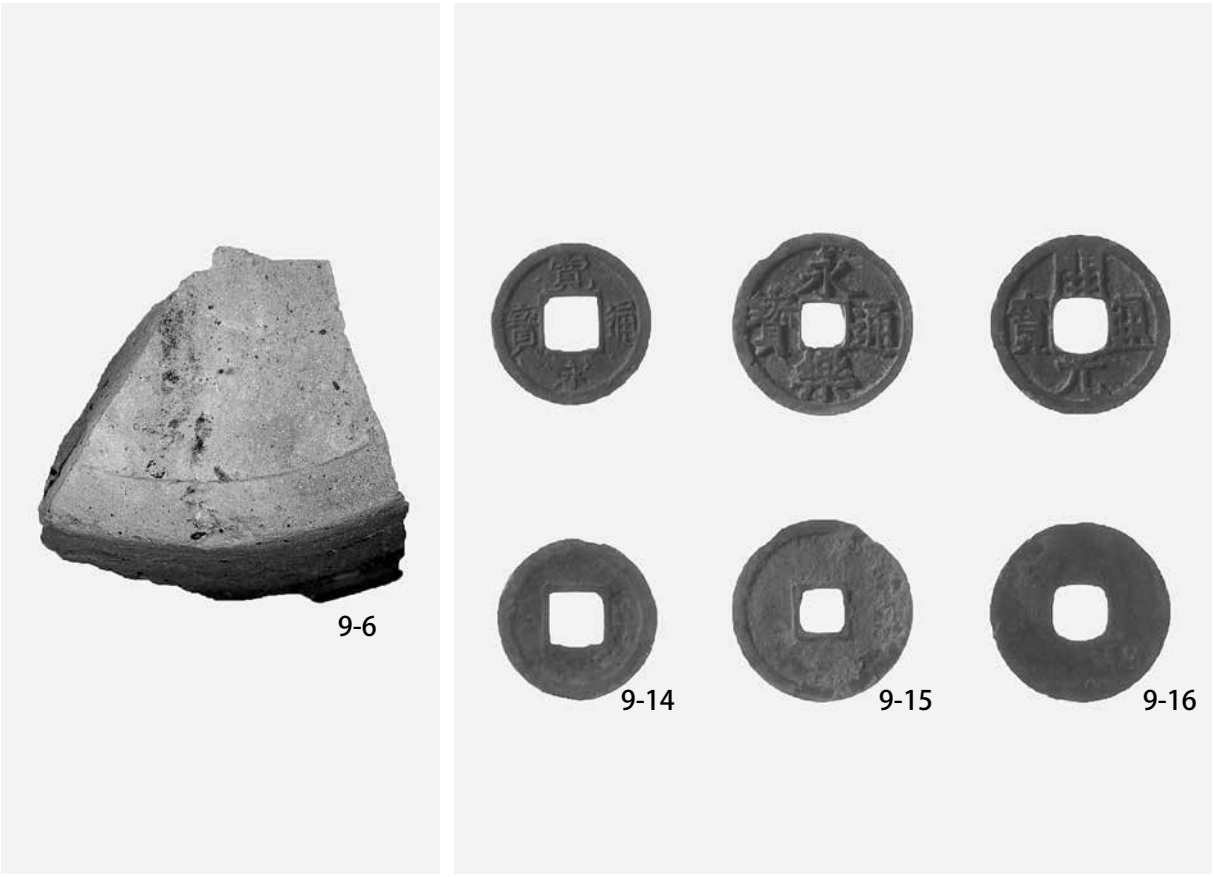
図版 10



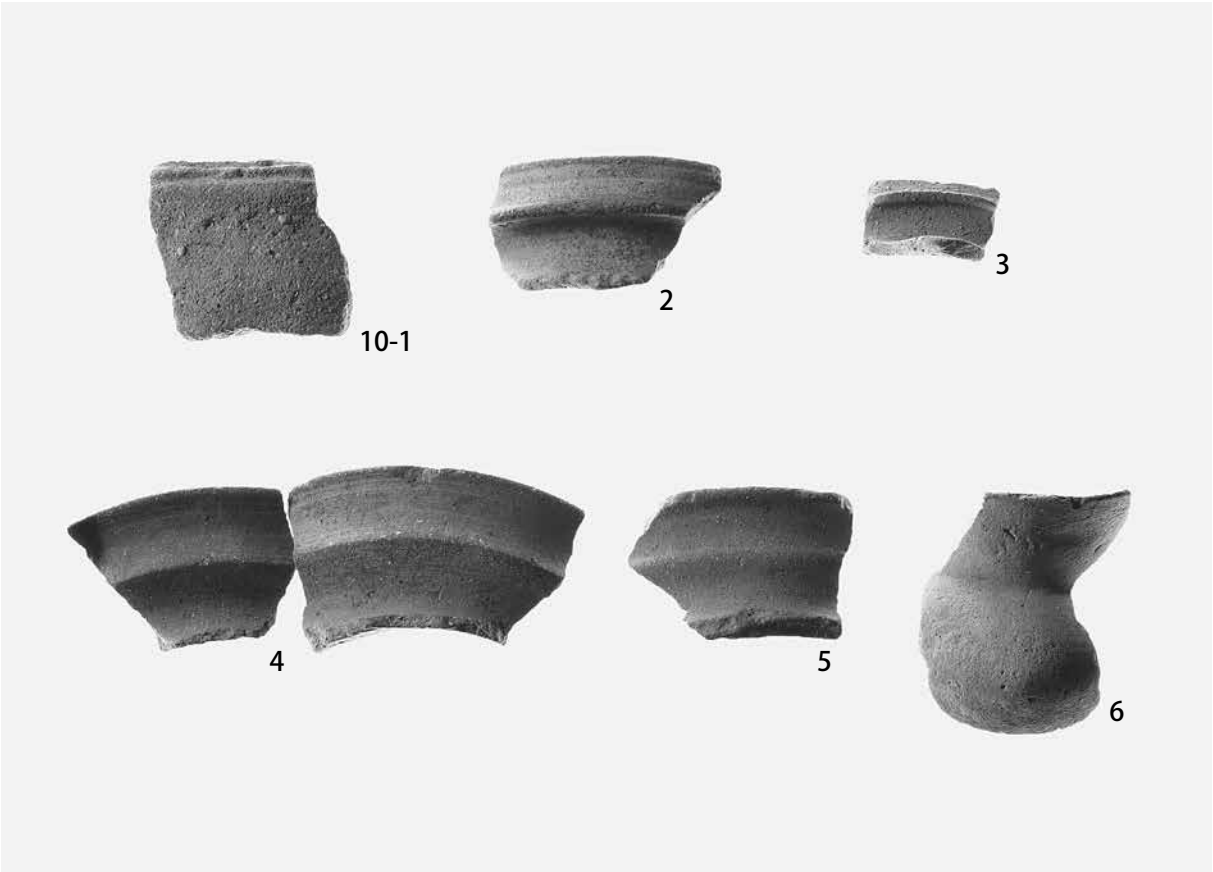
門遺跡出土須恵器（6）外面



門遺跡出土須恵器（6）内面

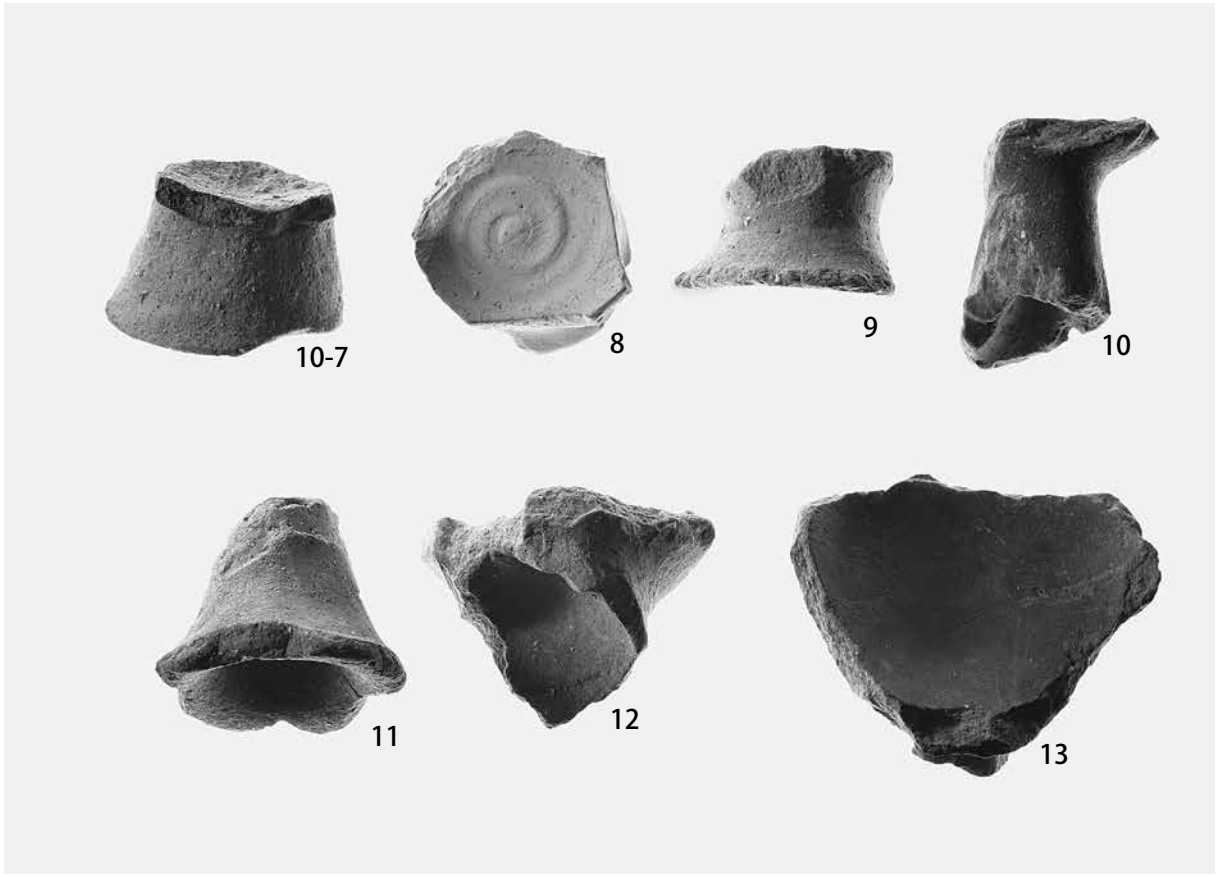


門遺跡出土墨書須恵器　　門遺跡出土銭貨

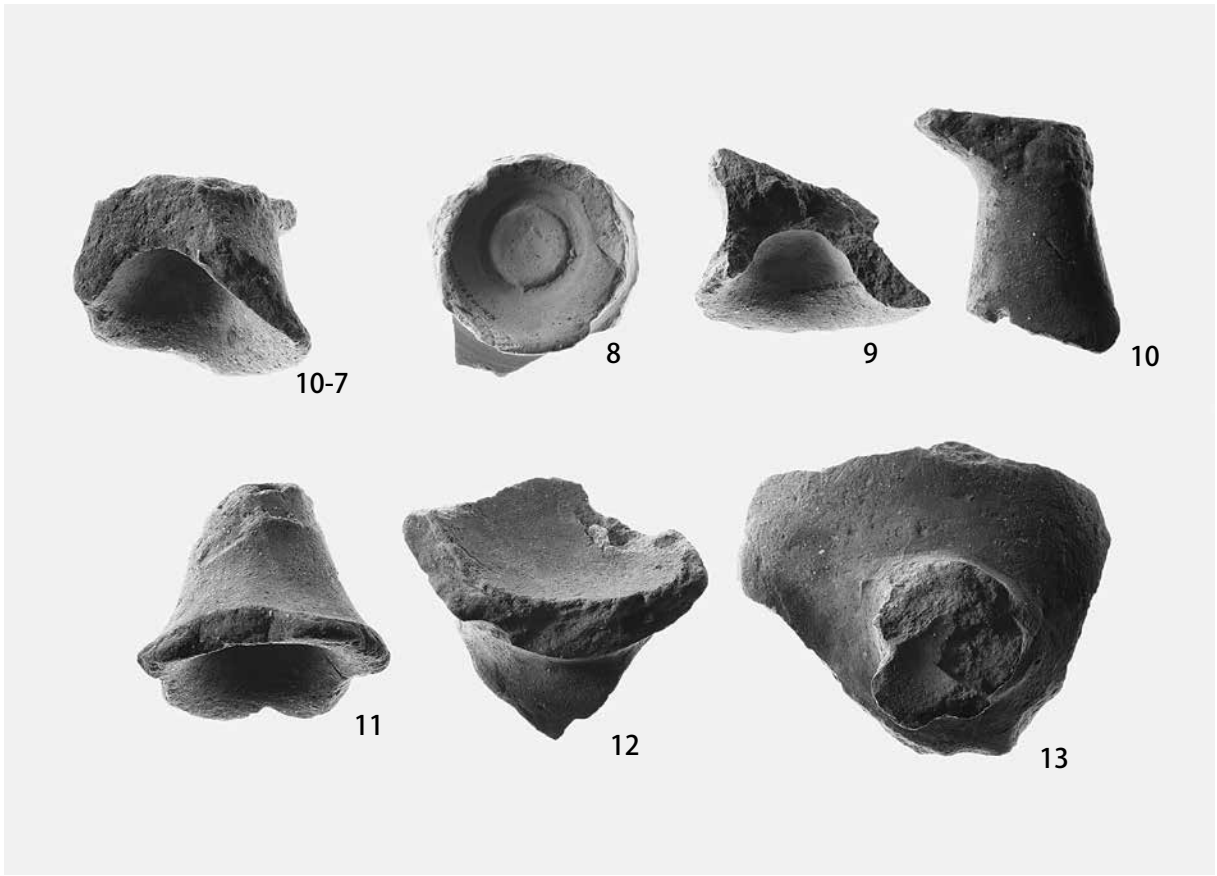


門遺跡出土縄文土器・弥生土器・土師器（1）

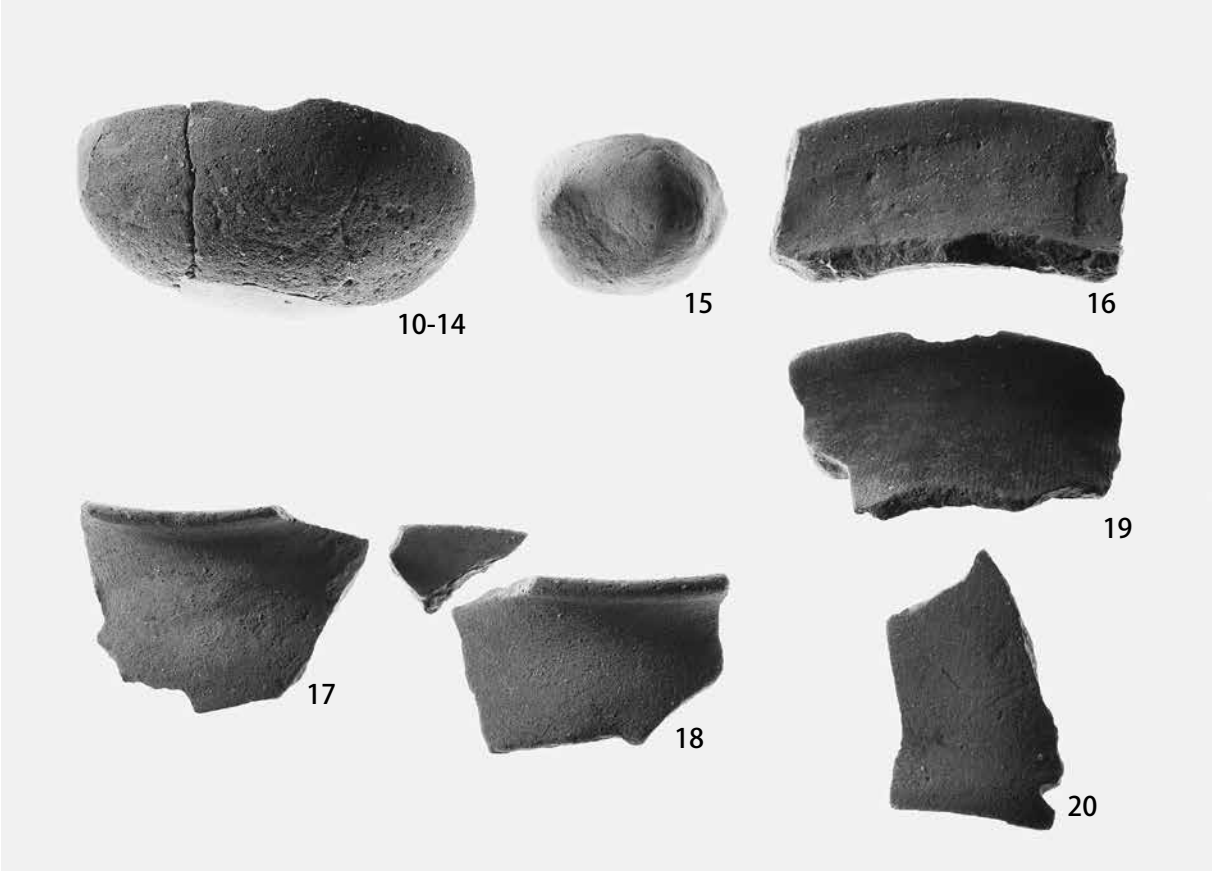
図版 12



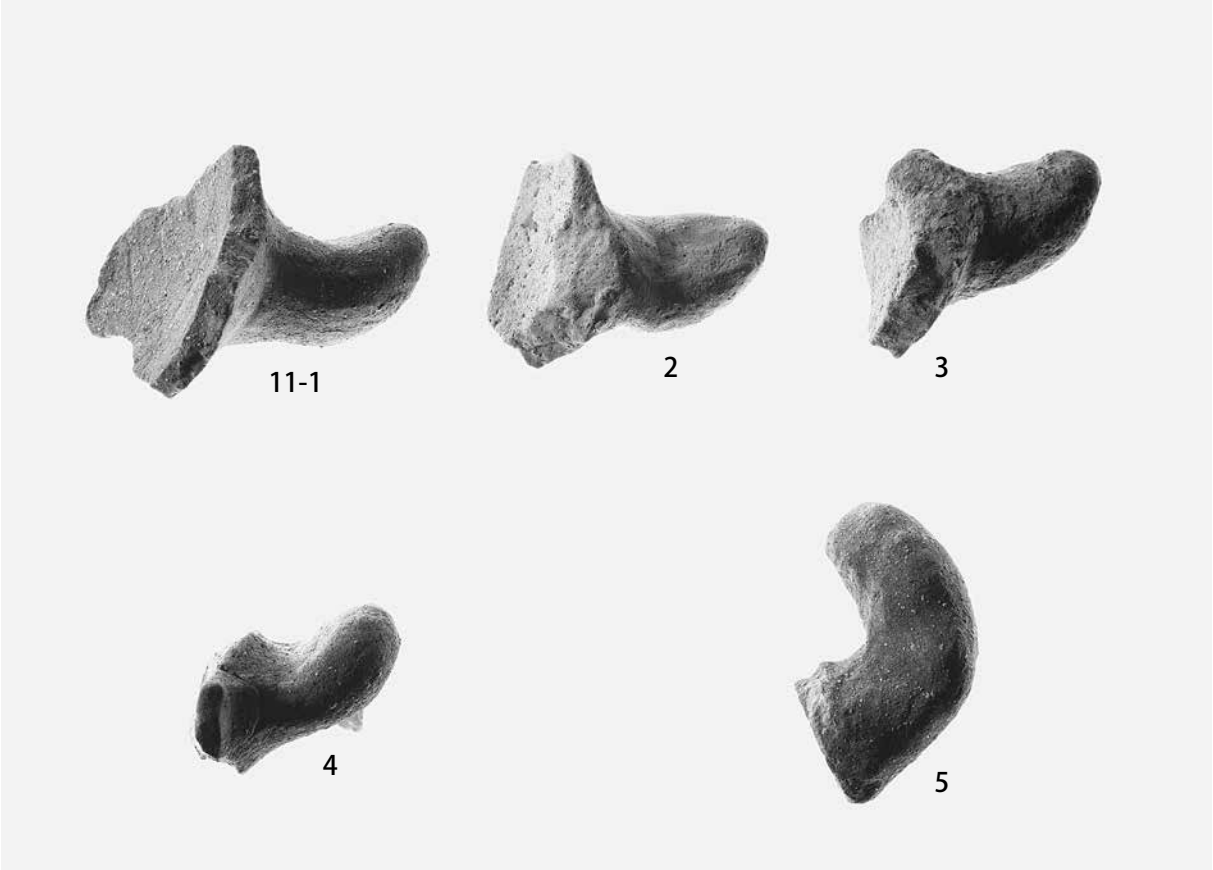
門遺跡出土土師器（2）外面



門遺跡出土土師器（2）内面

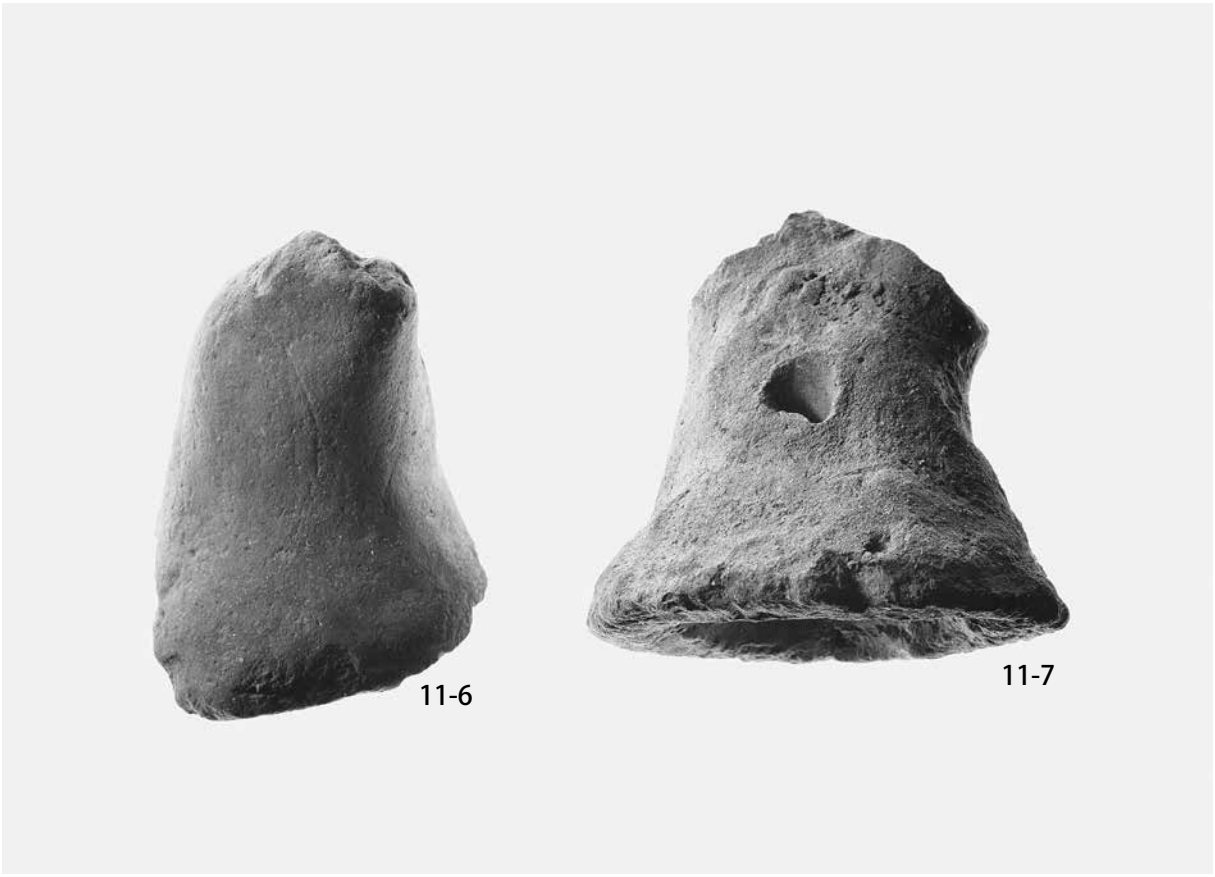


門遺跡出土土師器（3）

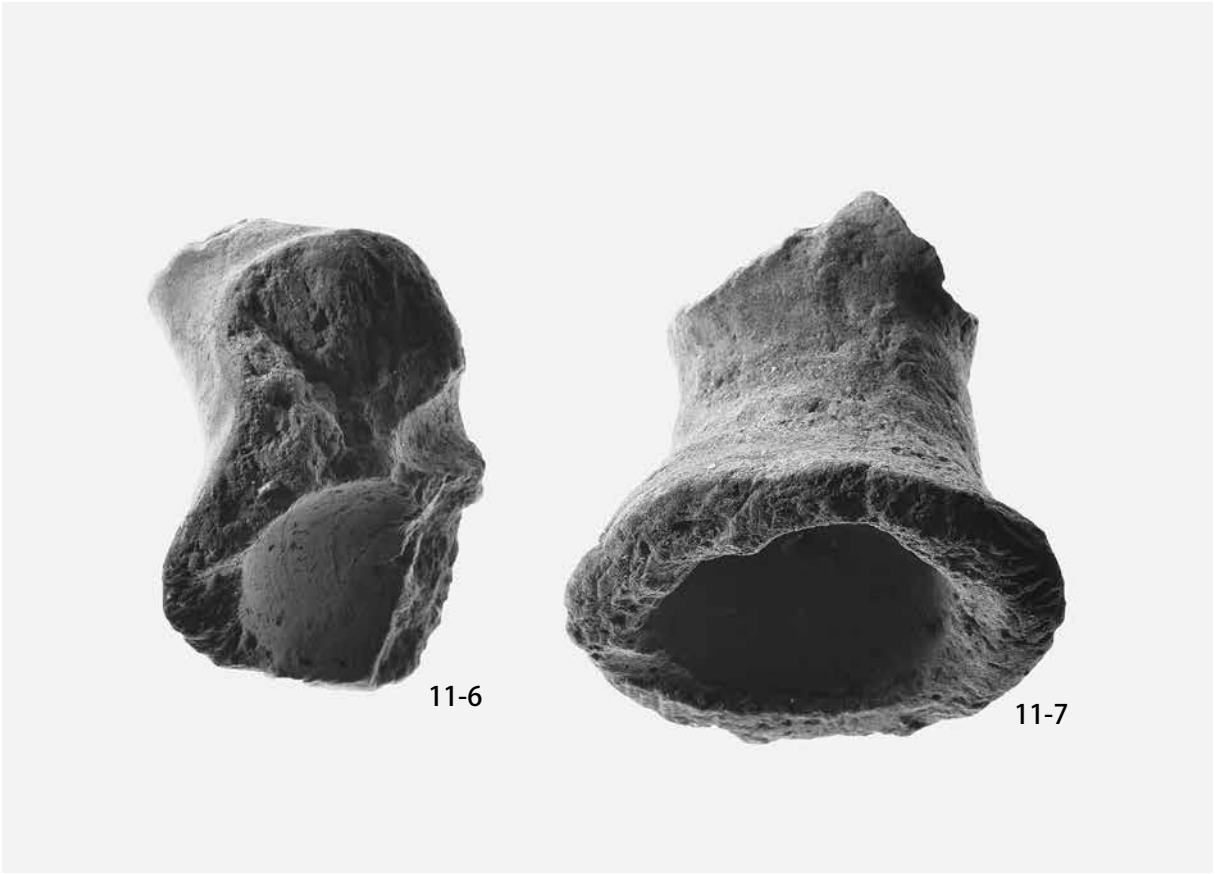


門遺跡出土土師器（4）

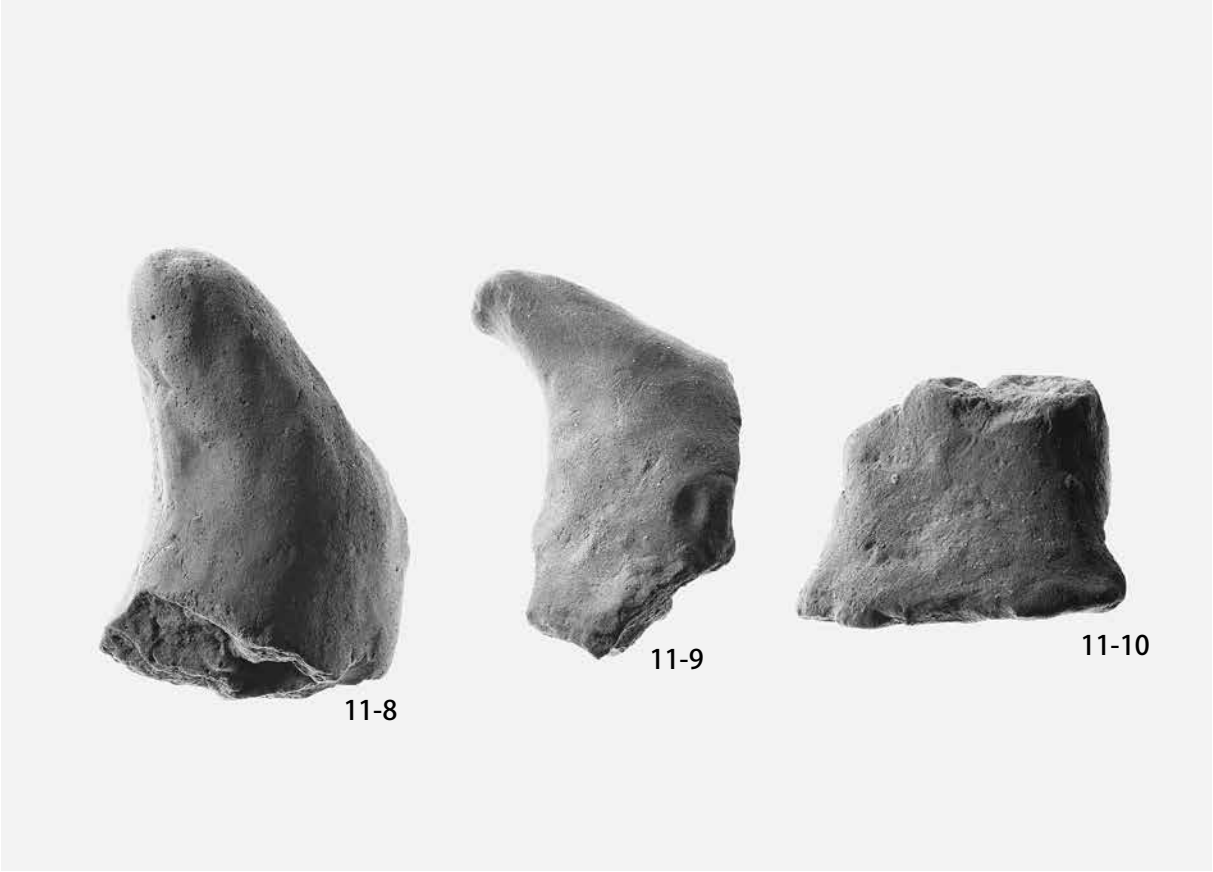
図版 14



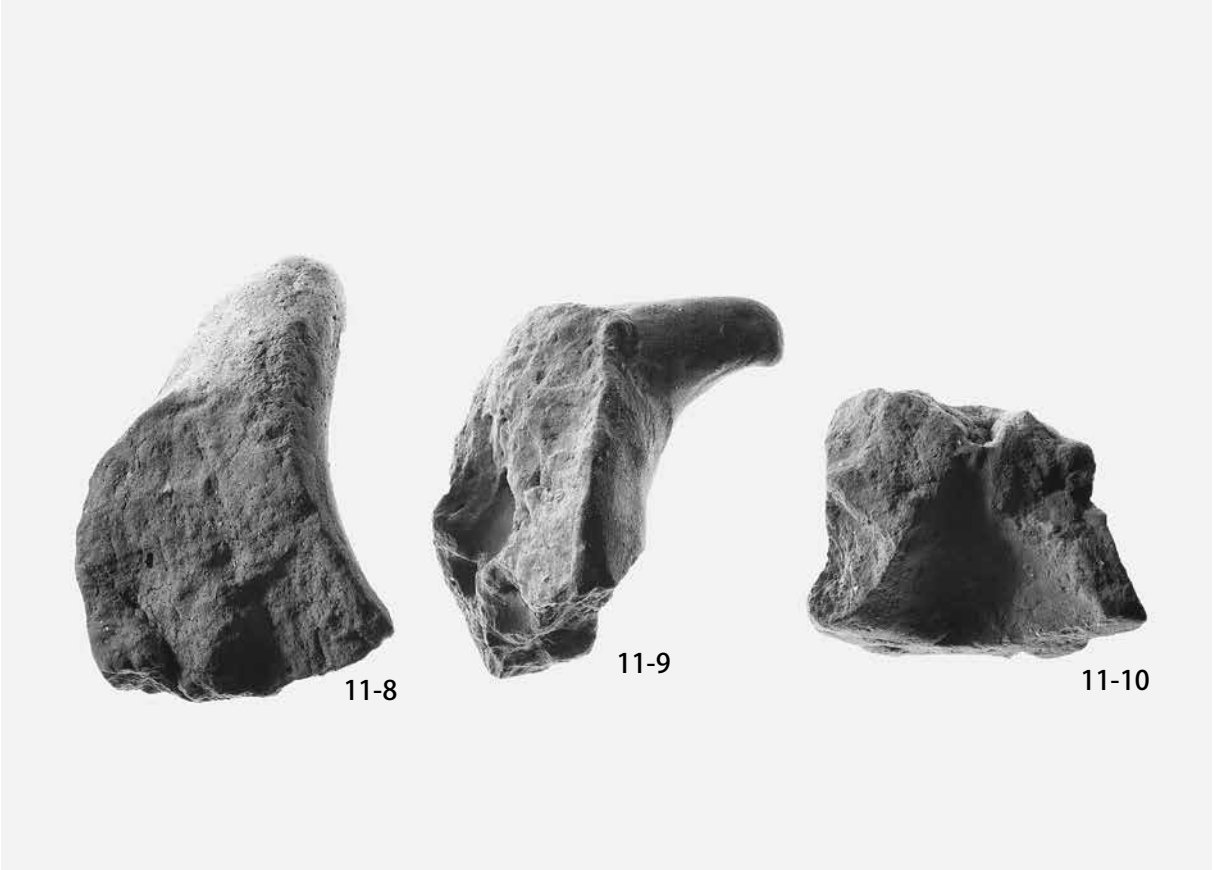
門遺跡出土土製支脚（1）表面



門遺跡出土土製支脚（1）裏面

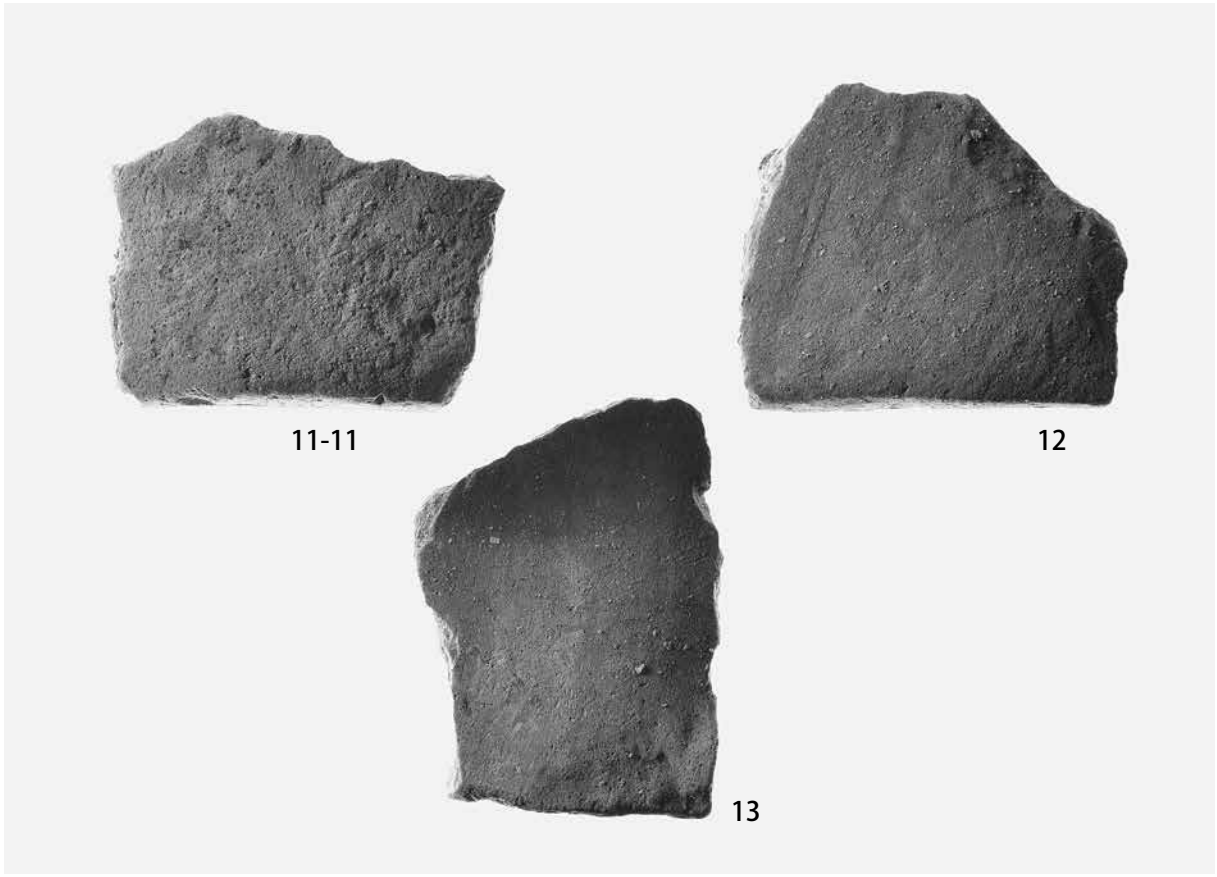


門遺跡出土土製支脚（2）表面

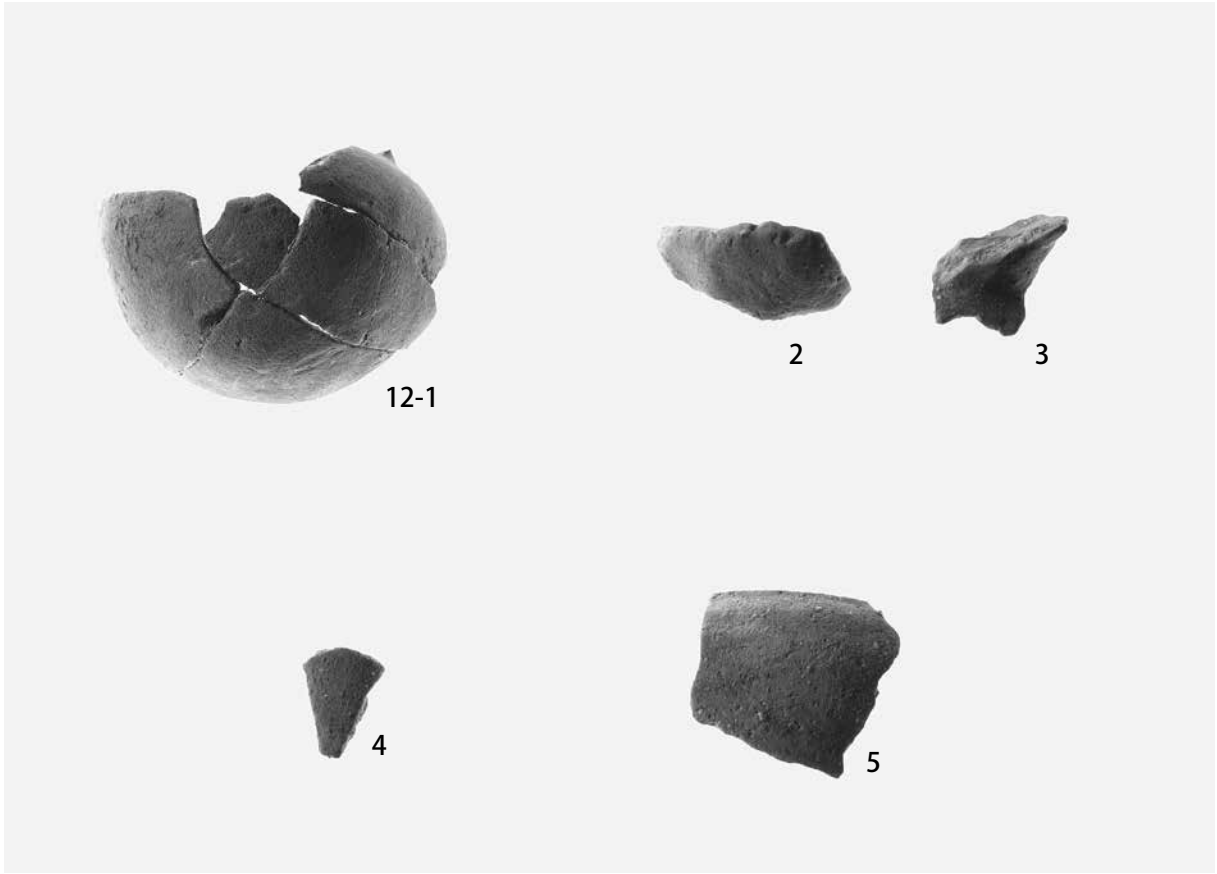


門遺跡出土土製支脚（2）裏面

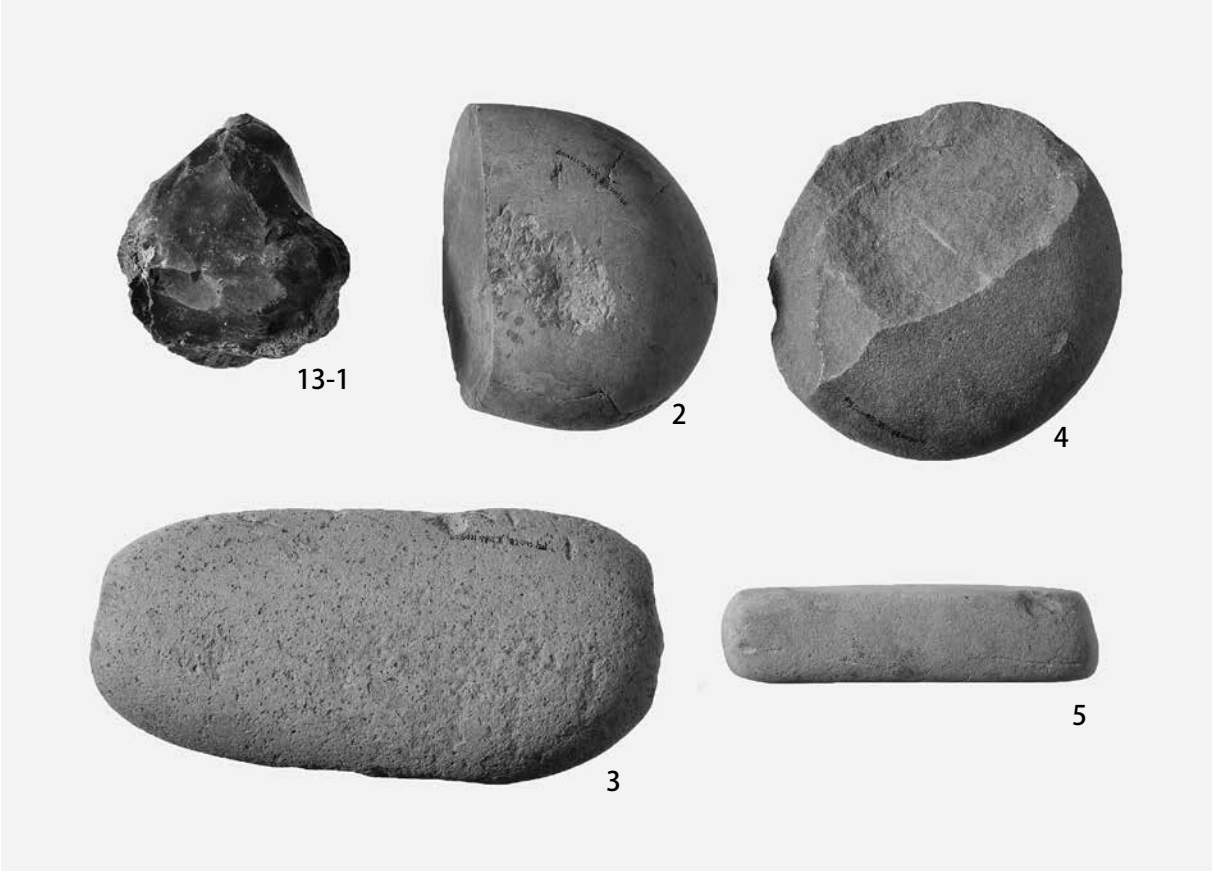
図版 16



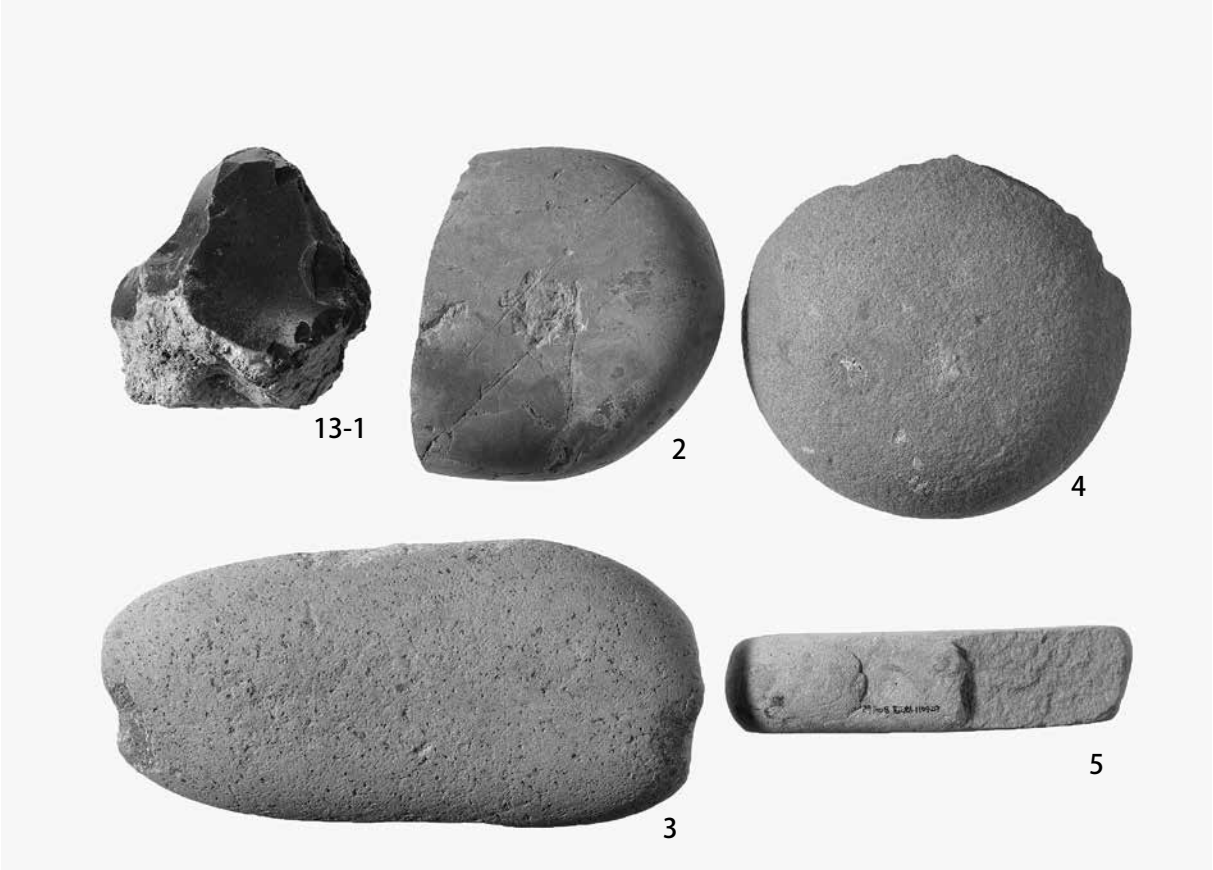
門遺跡出土竈



門遺跡出土土師器（5）

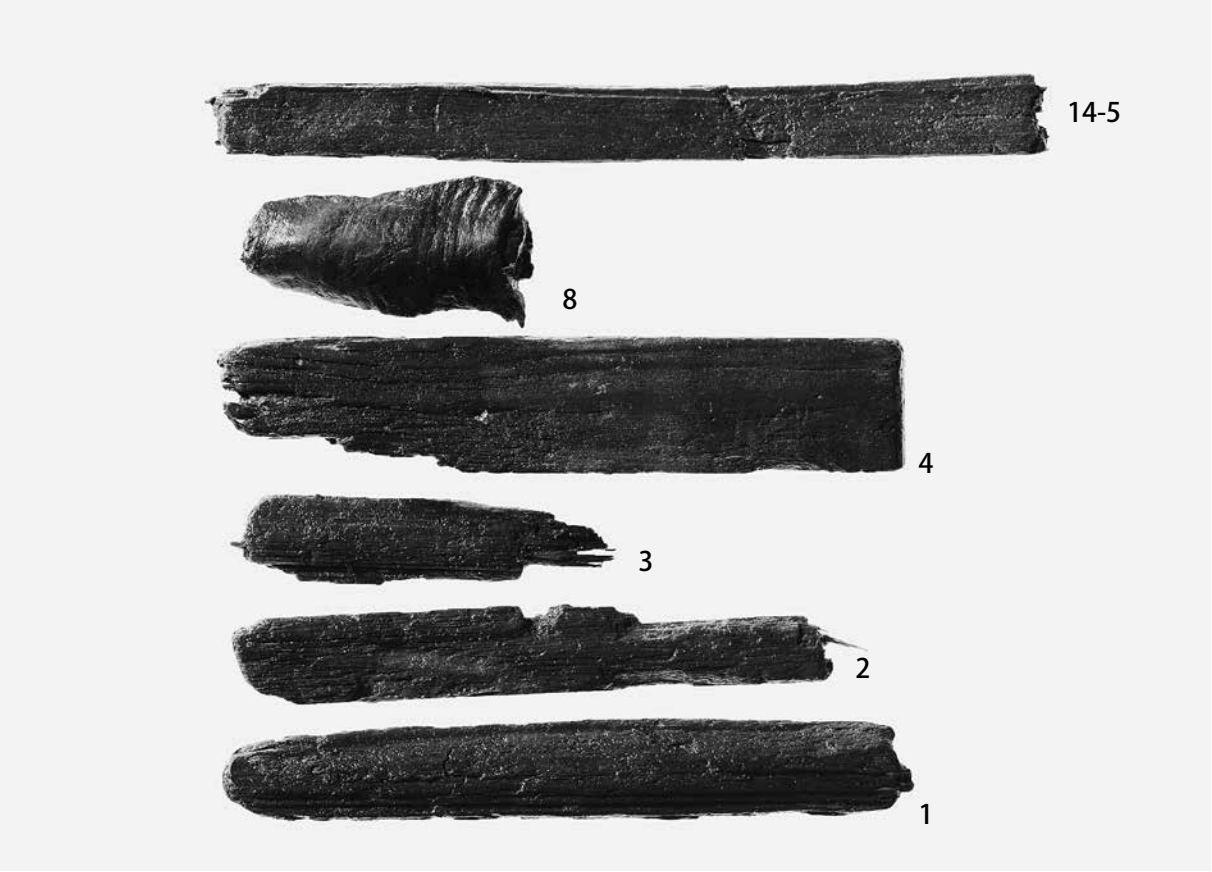


門遺跡出土石器　表面

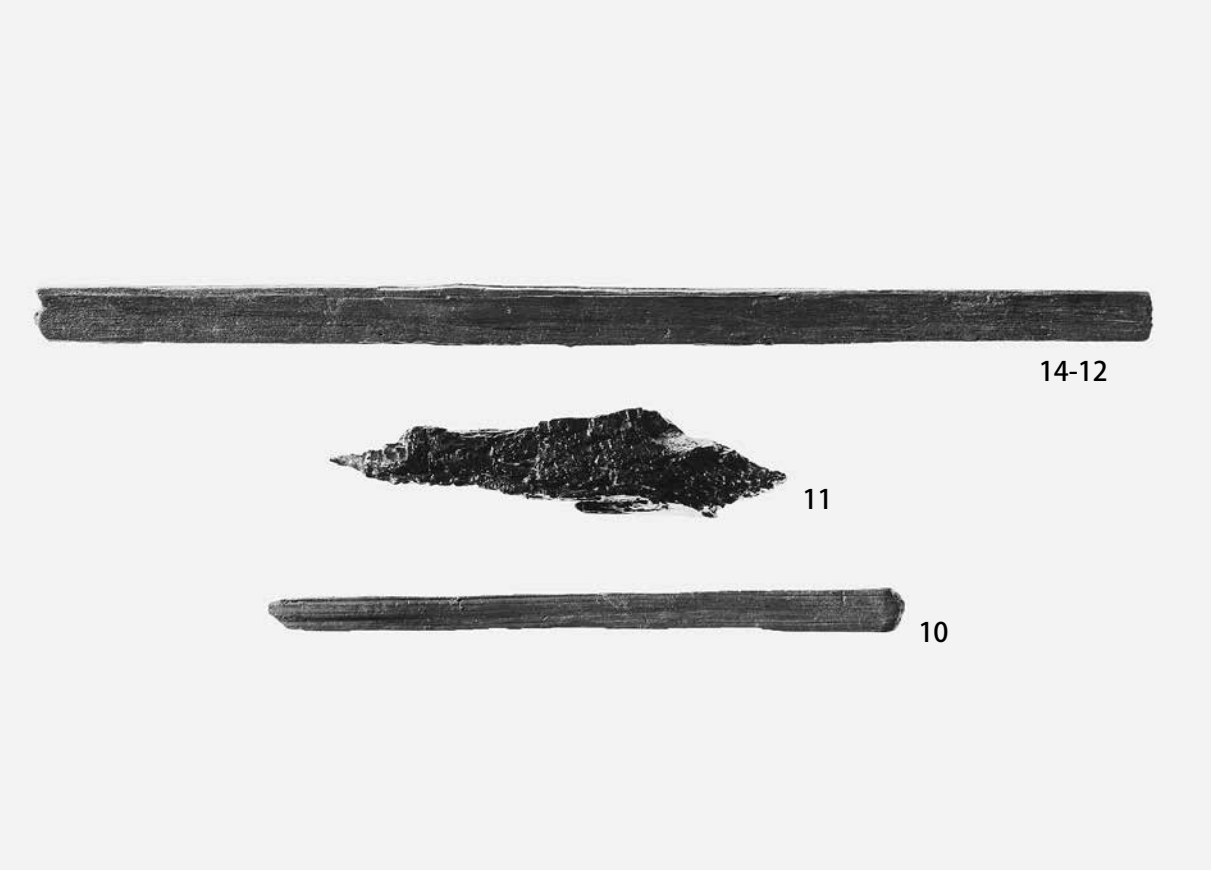


門遺跡出土石器　裏面

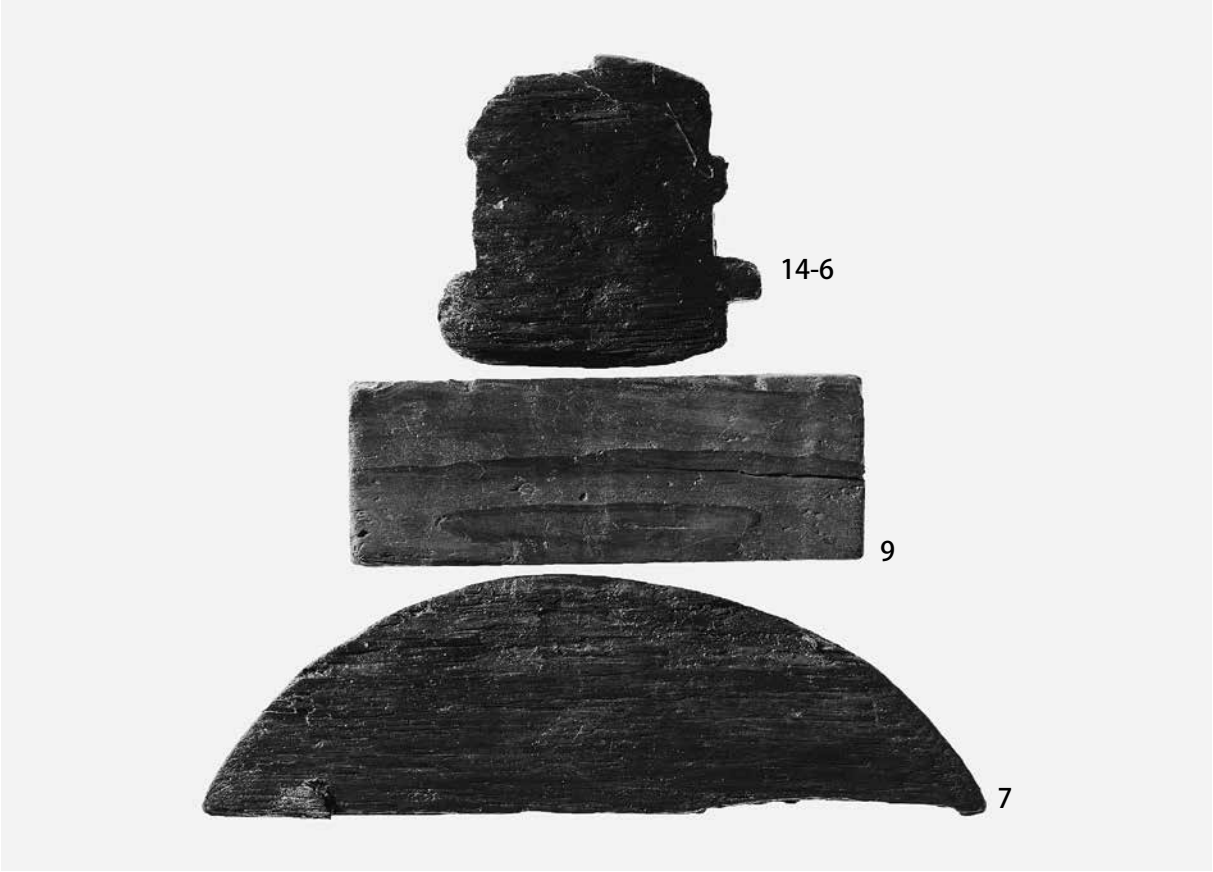
図版 18



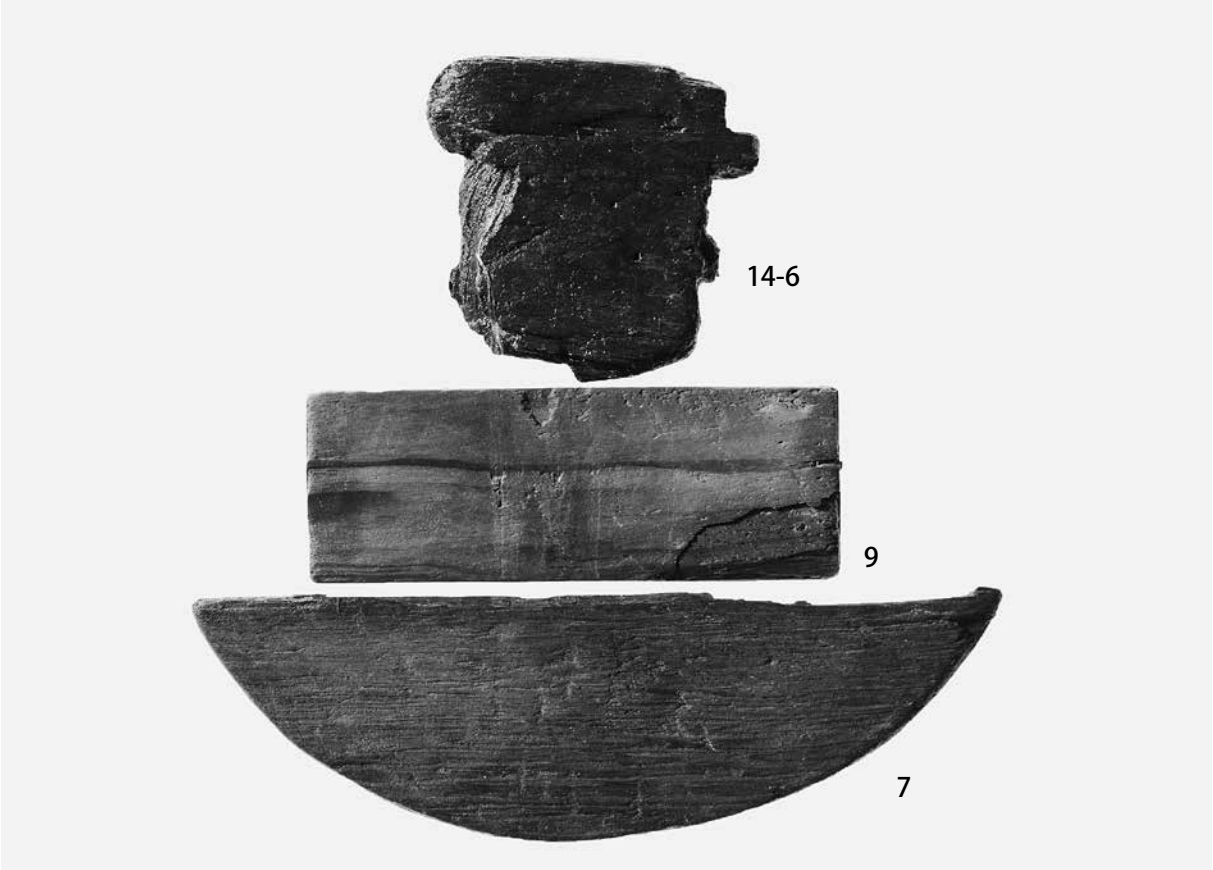
門遺跡出土木製品（1）



門遺跡出土木製品（2）

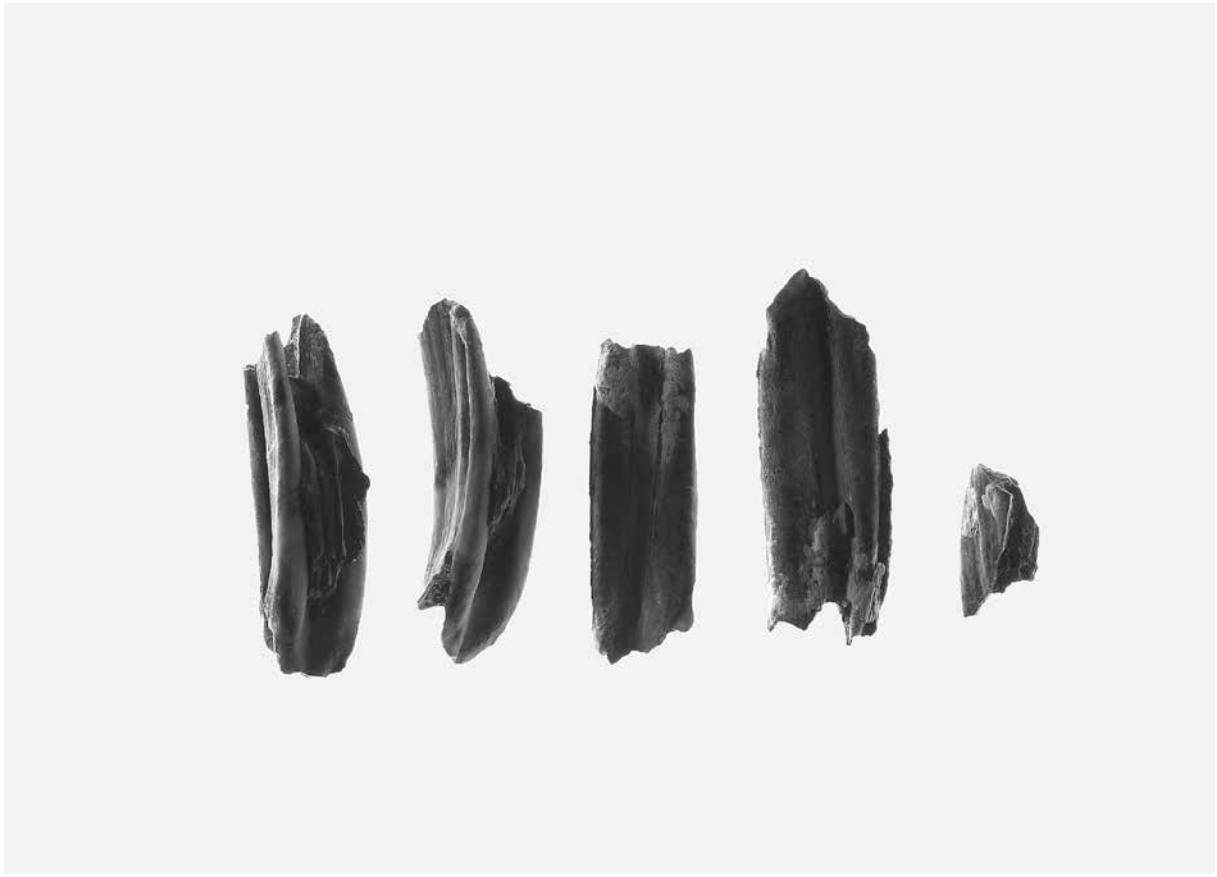


門遺跡出土木製品（3）表面



門遺跡出土木製品（3）裏面

図版 20



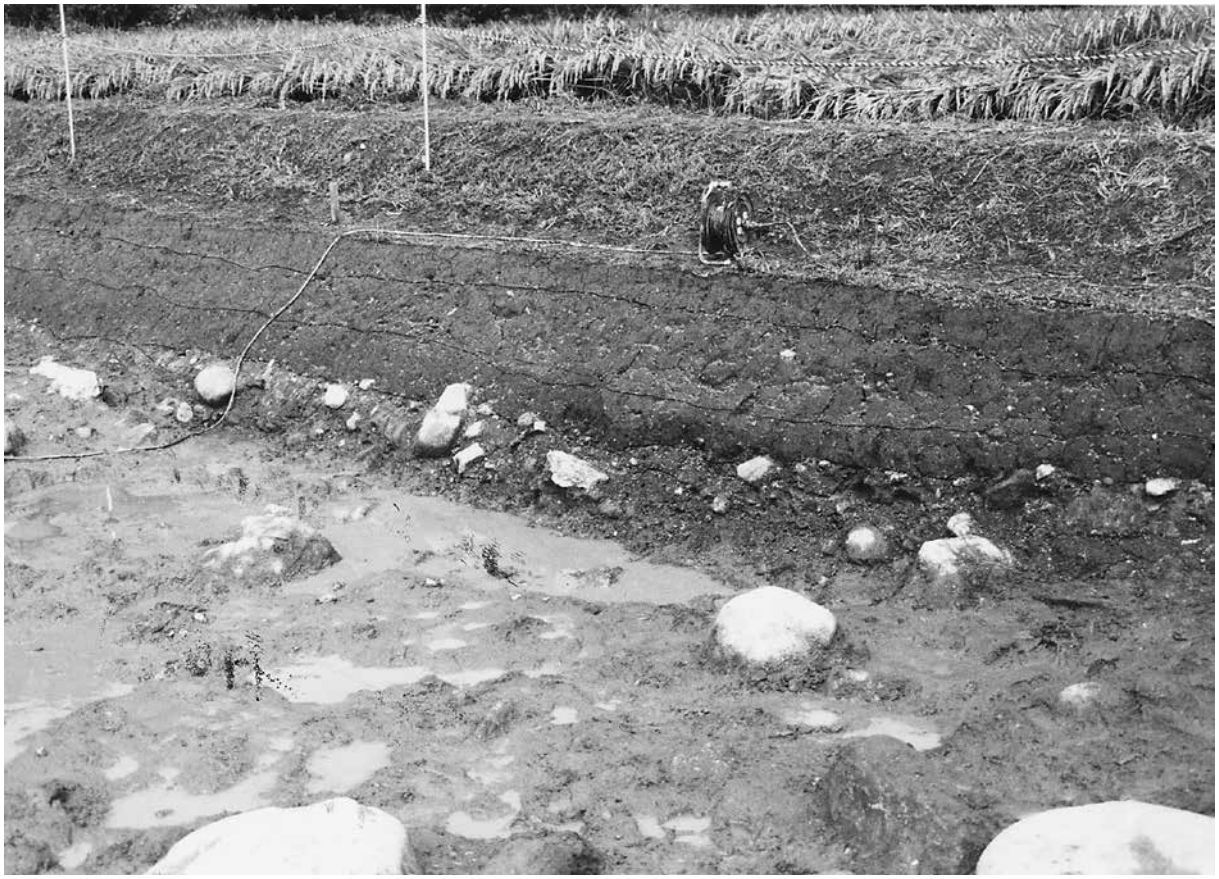
門遺跡出土獣骨（歯）

高原遺跡Ⅰ区完掘状況（西より）

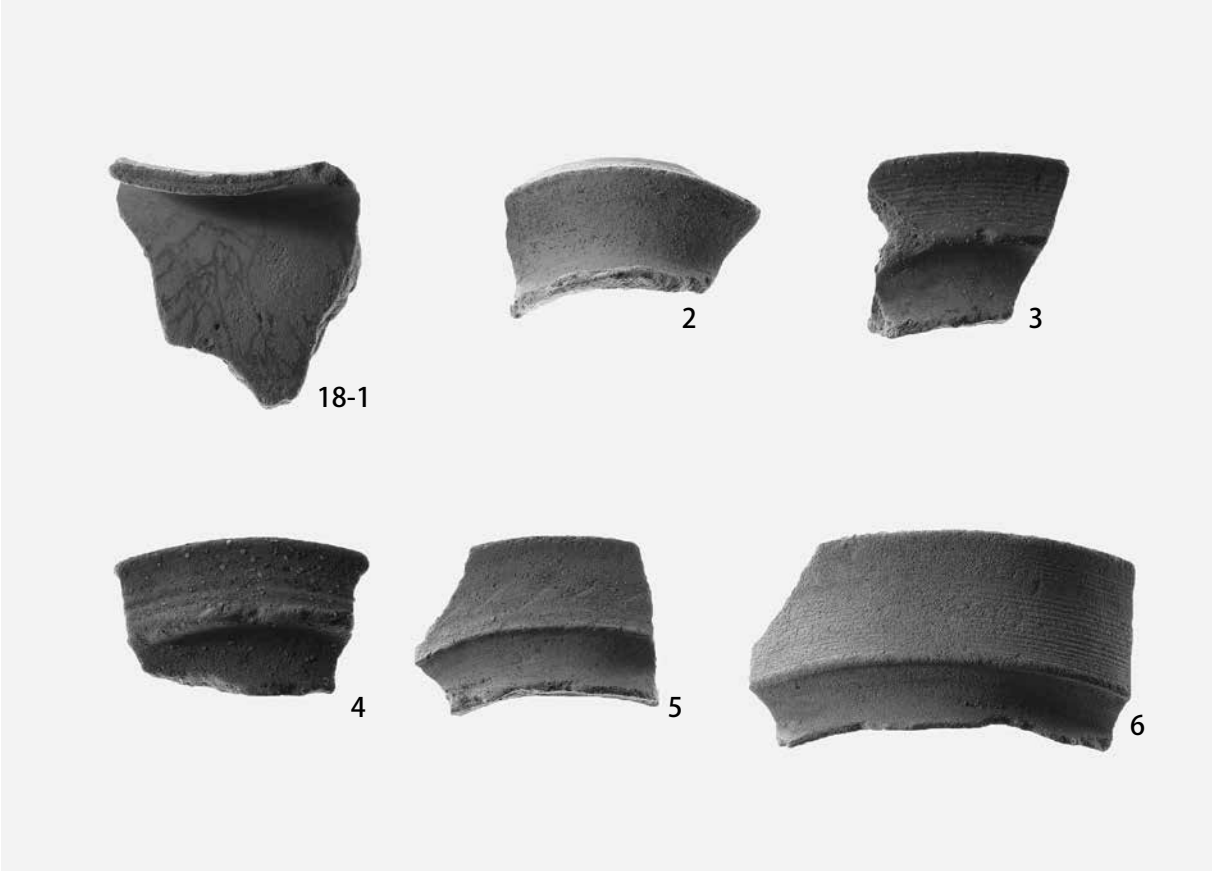
高原遺跡Ⅰ区完掘状況（東より）

図版 22

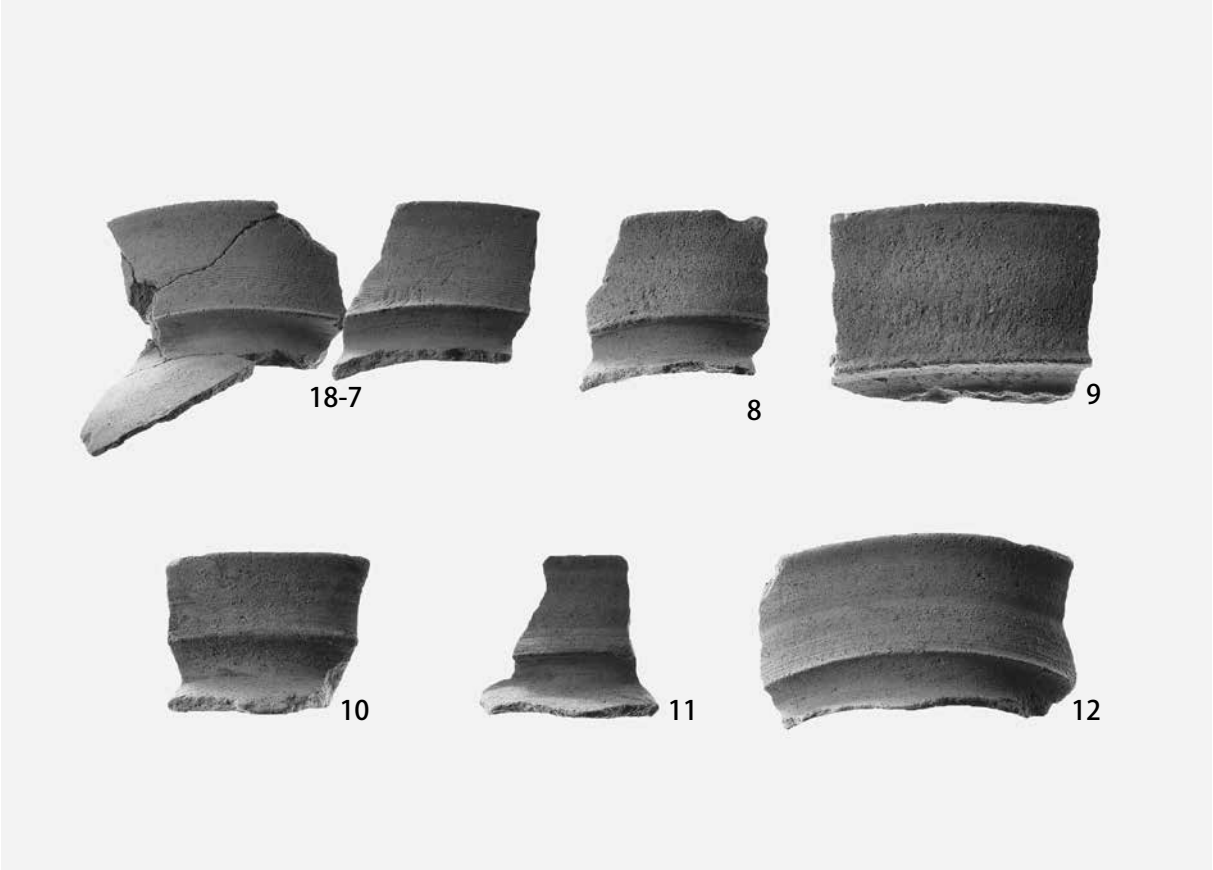
高原遺跡Ⅰ区北壁土層断面（1）



高原遺跡Ⅰ区北壁土層断面（2）

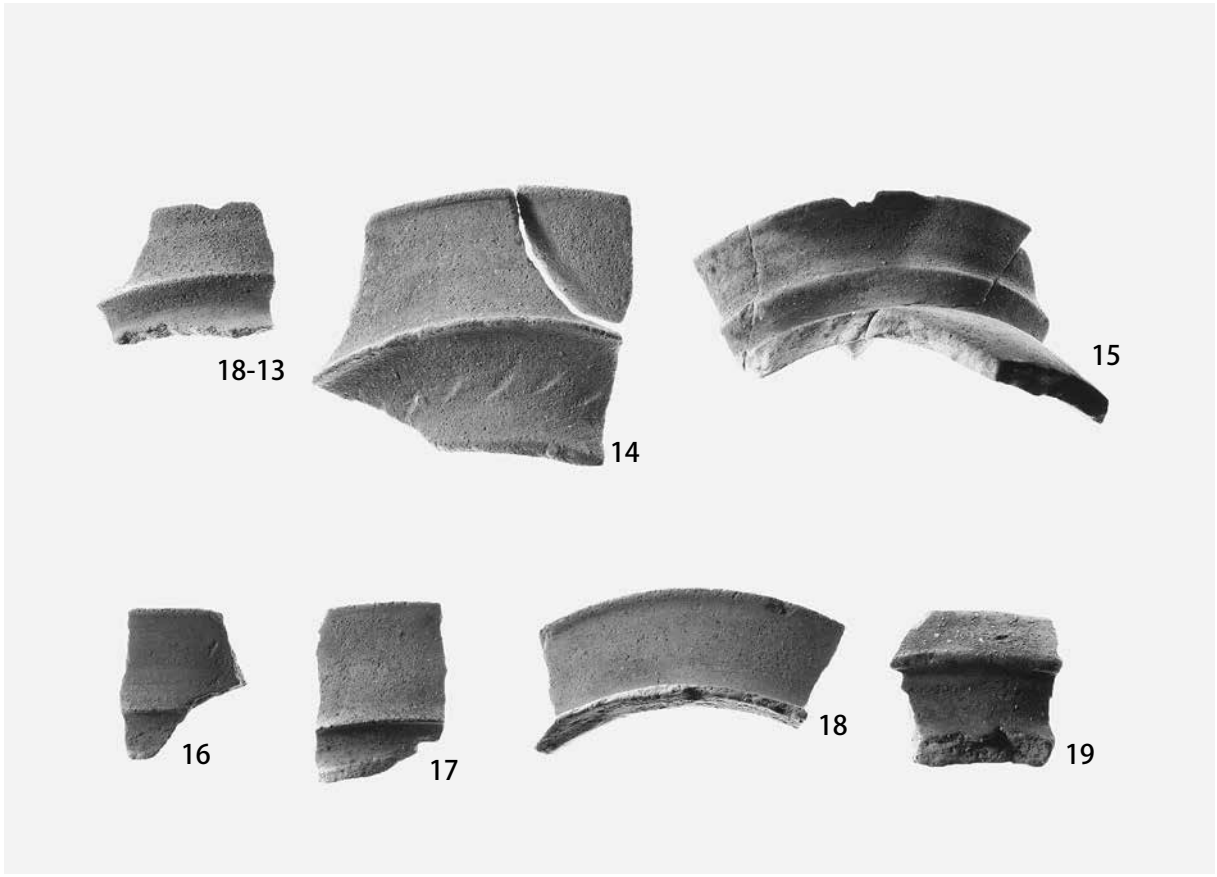


高原遺跡Ⅰ区出土弥生土器（1）

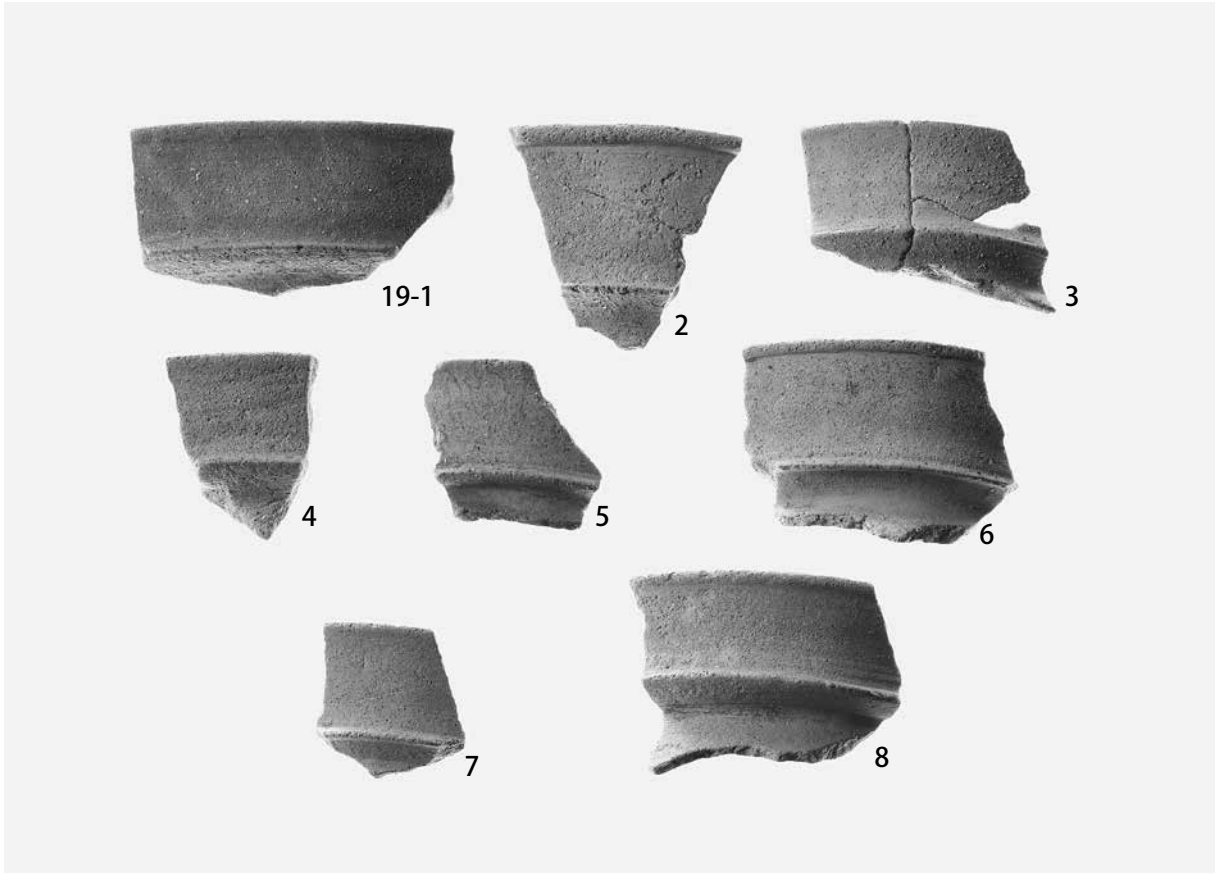


高原遺跡Ⅰ区出土弥生土器（2）

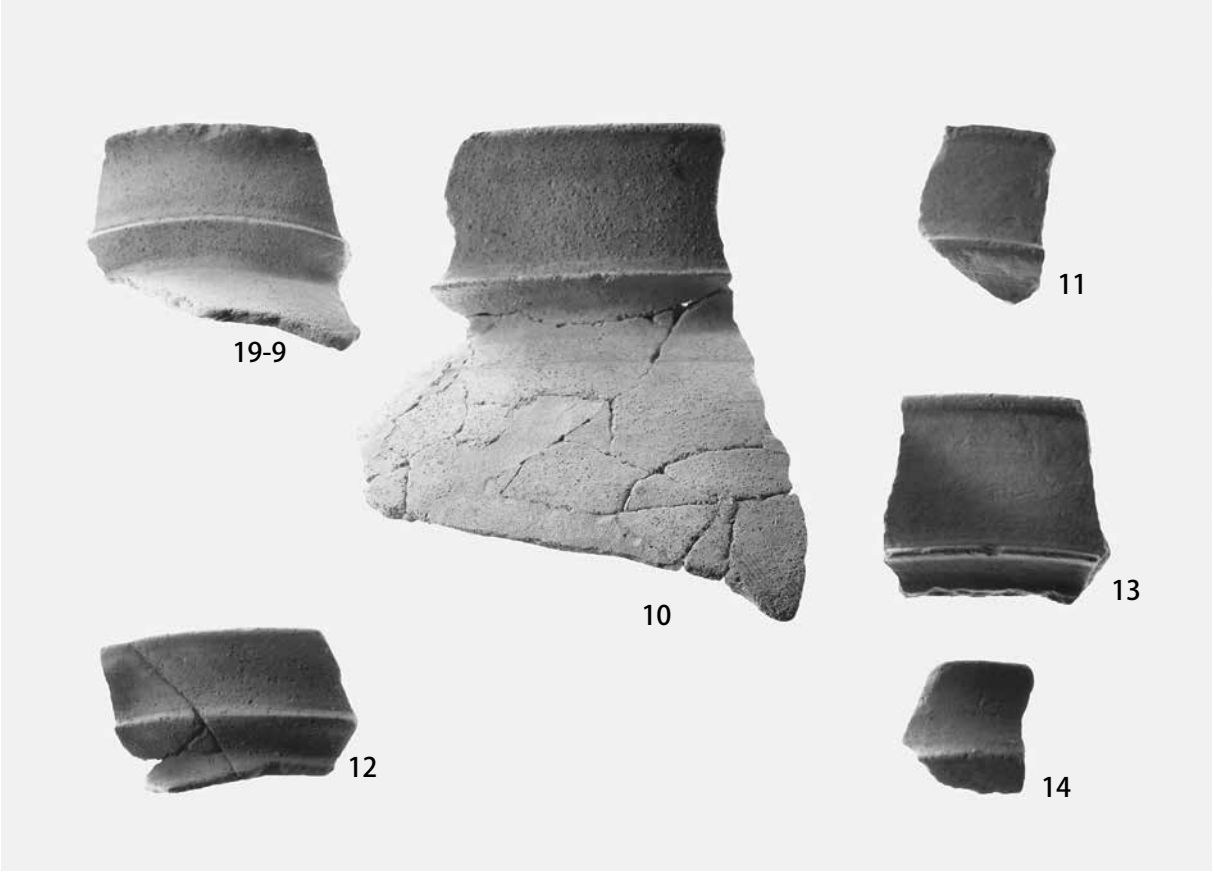
図版 24



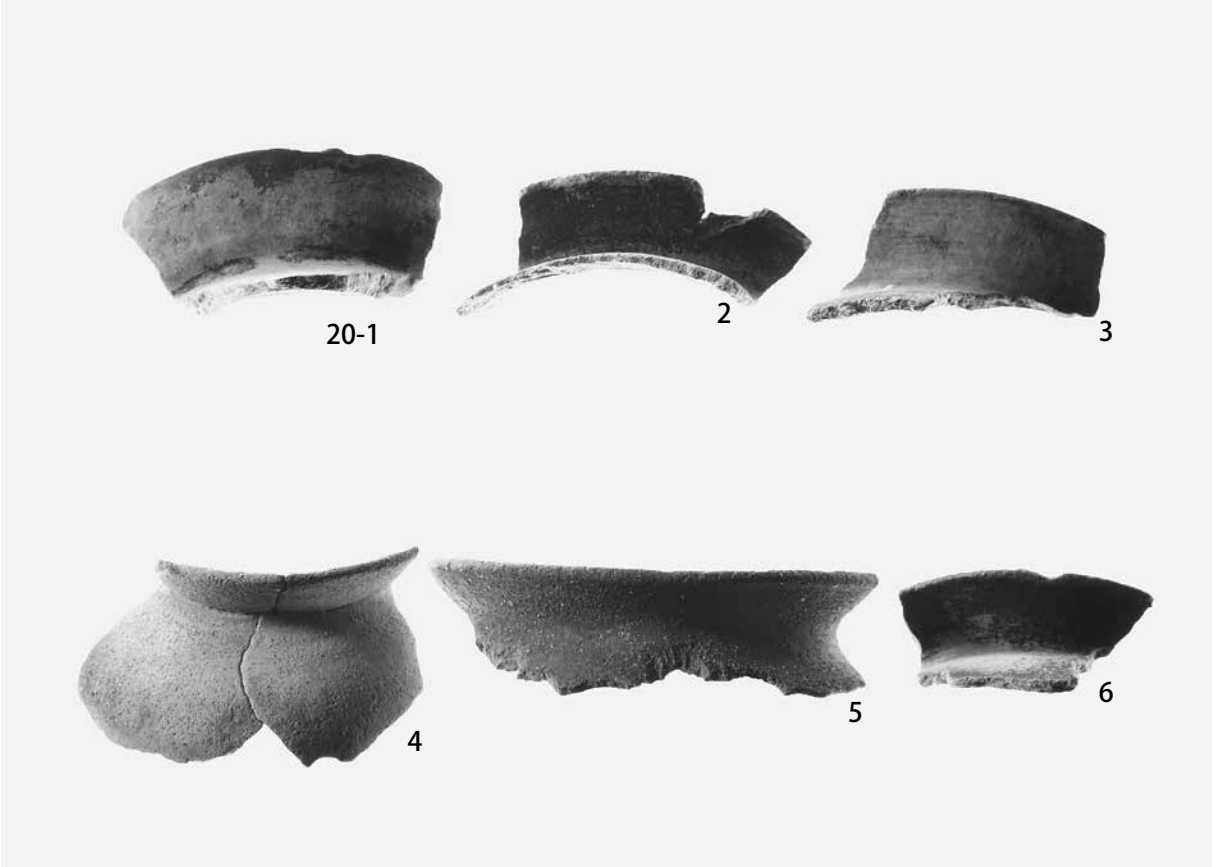
高原遺跡Ⅰ区出土弥生土器（3）



高原遺跡Ⅰ区出土弥生土器（4）・土師器（1）

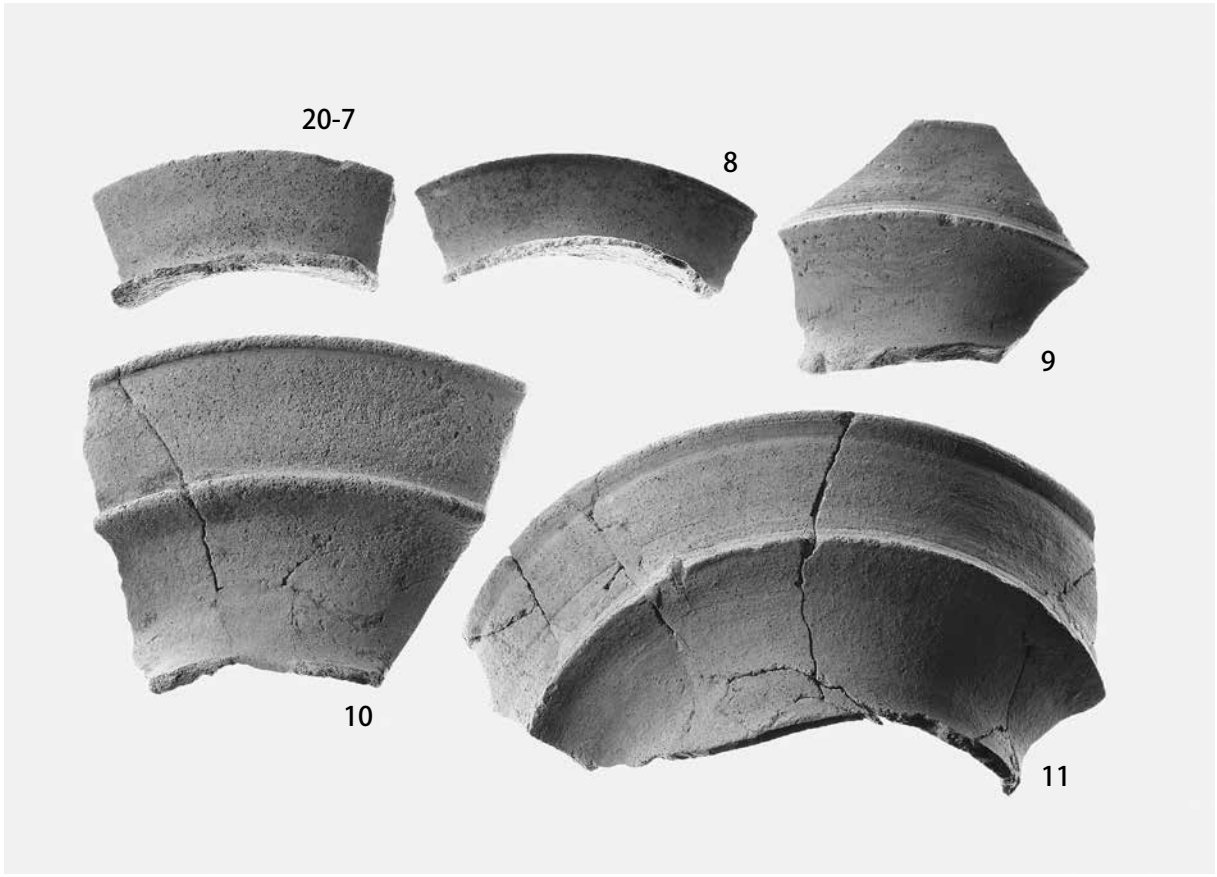


高原遺跡Ⅰ区出土土師器（2）

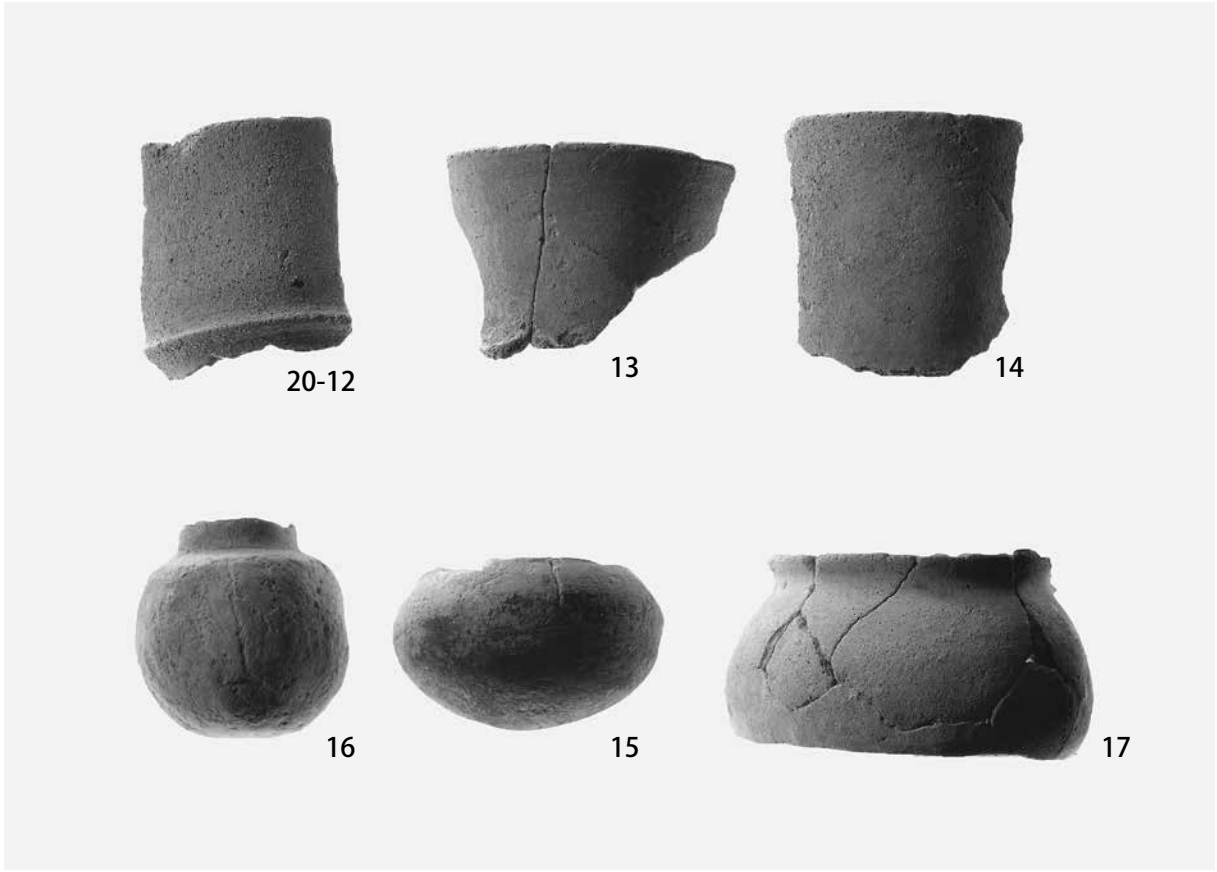


高原遺跡Ⅰ区出土土師器（3）

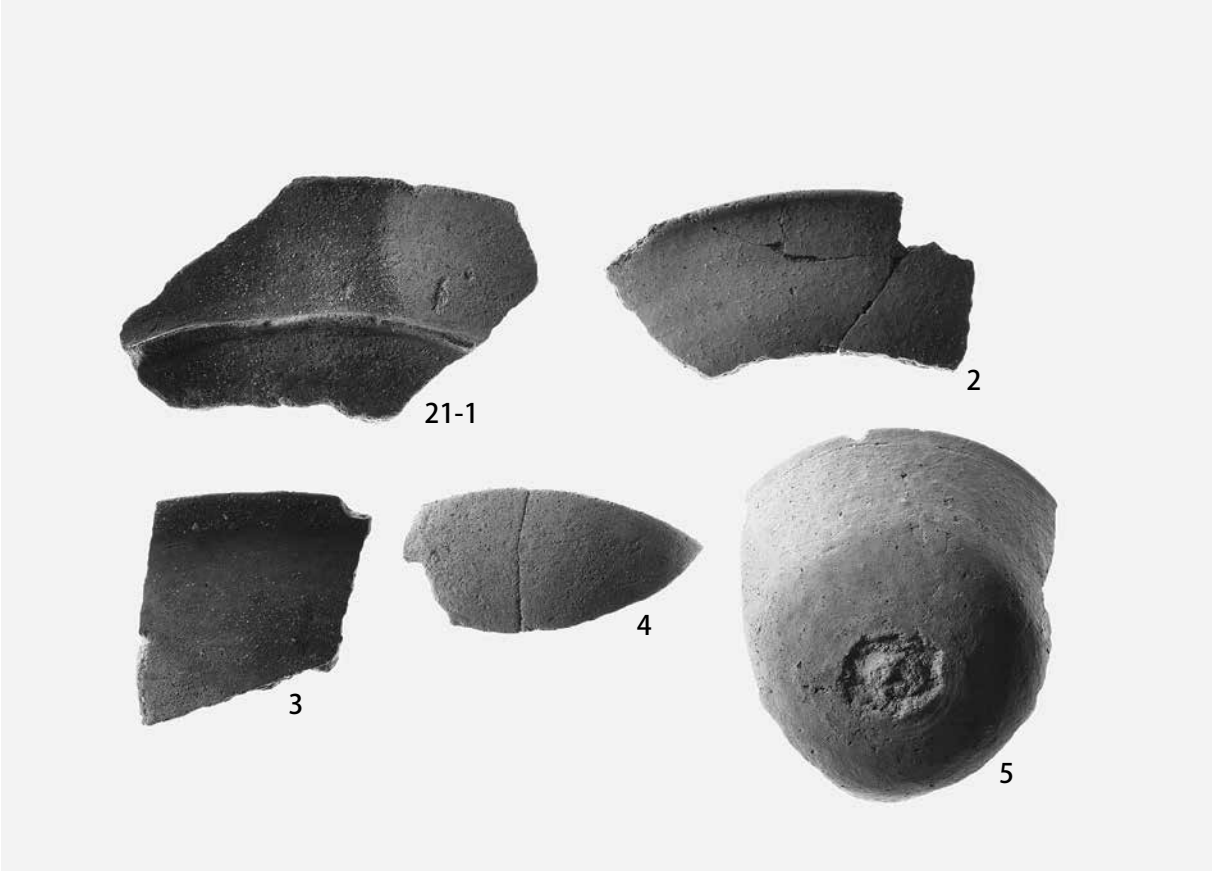
図版 26



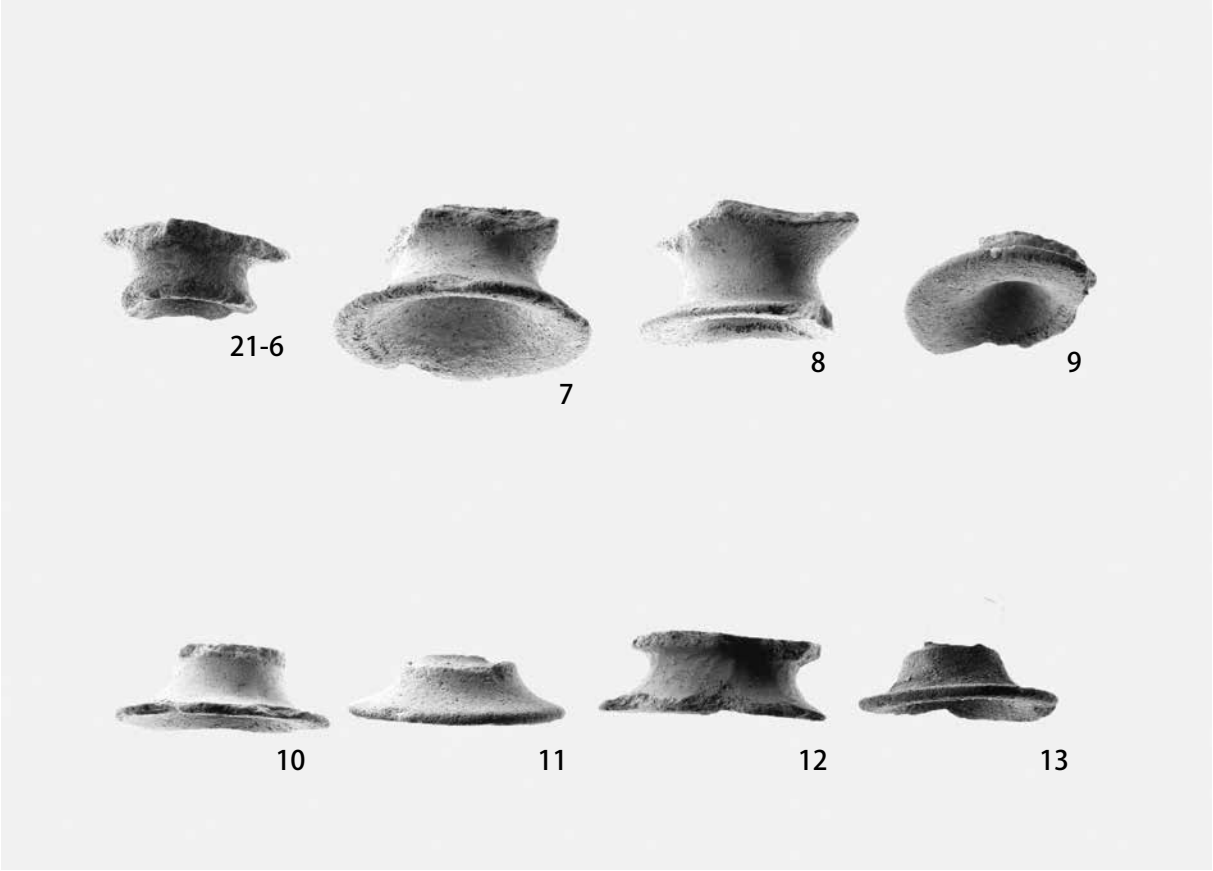
高原遺跡Ⅰ区出土土師器（4）



高原遺跡Ⅰ区出土土師器（5）

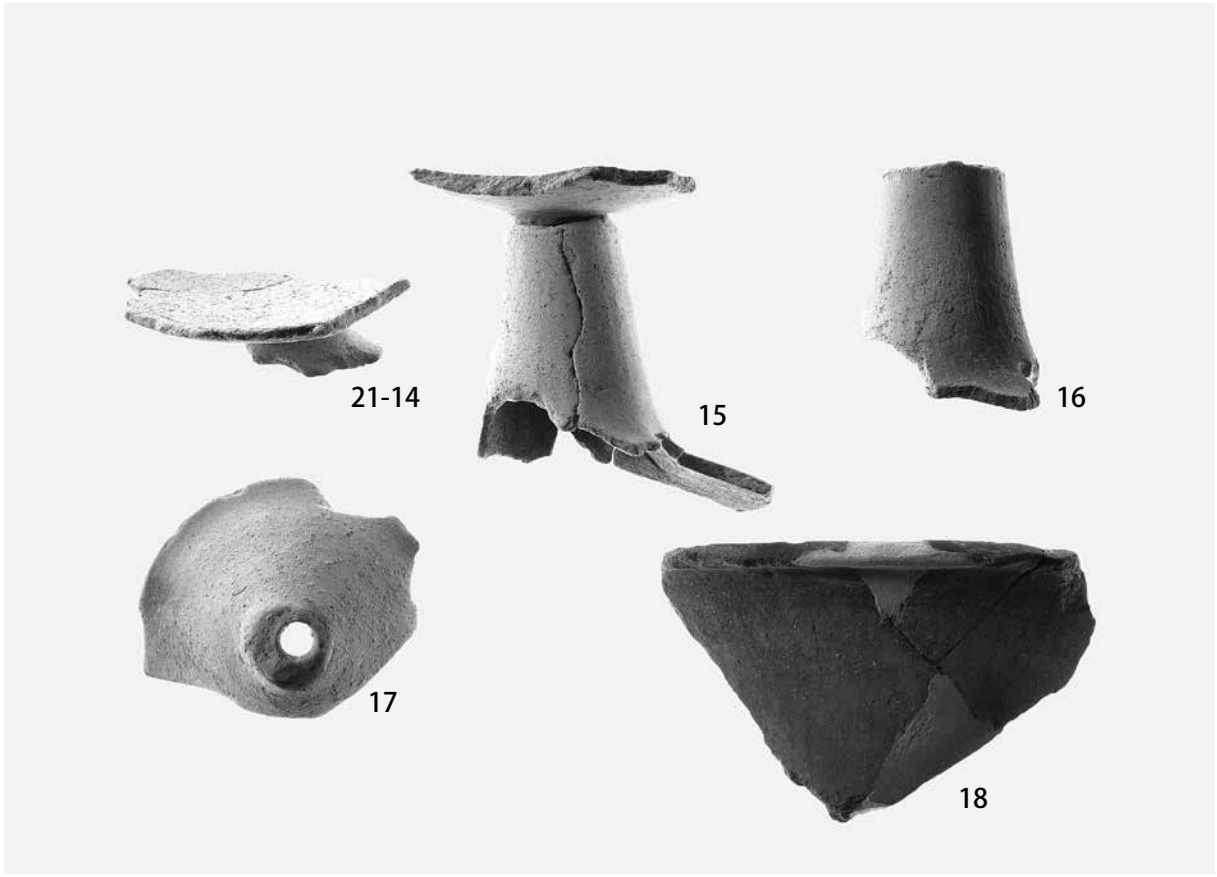


高原遺跡Ⅰ区出土土師器（6）

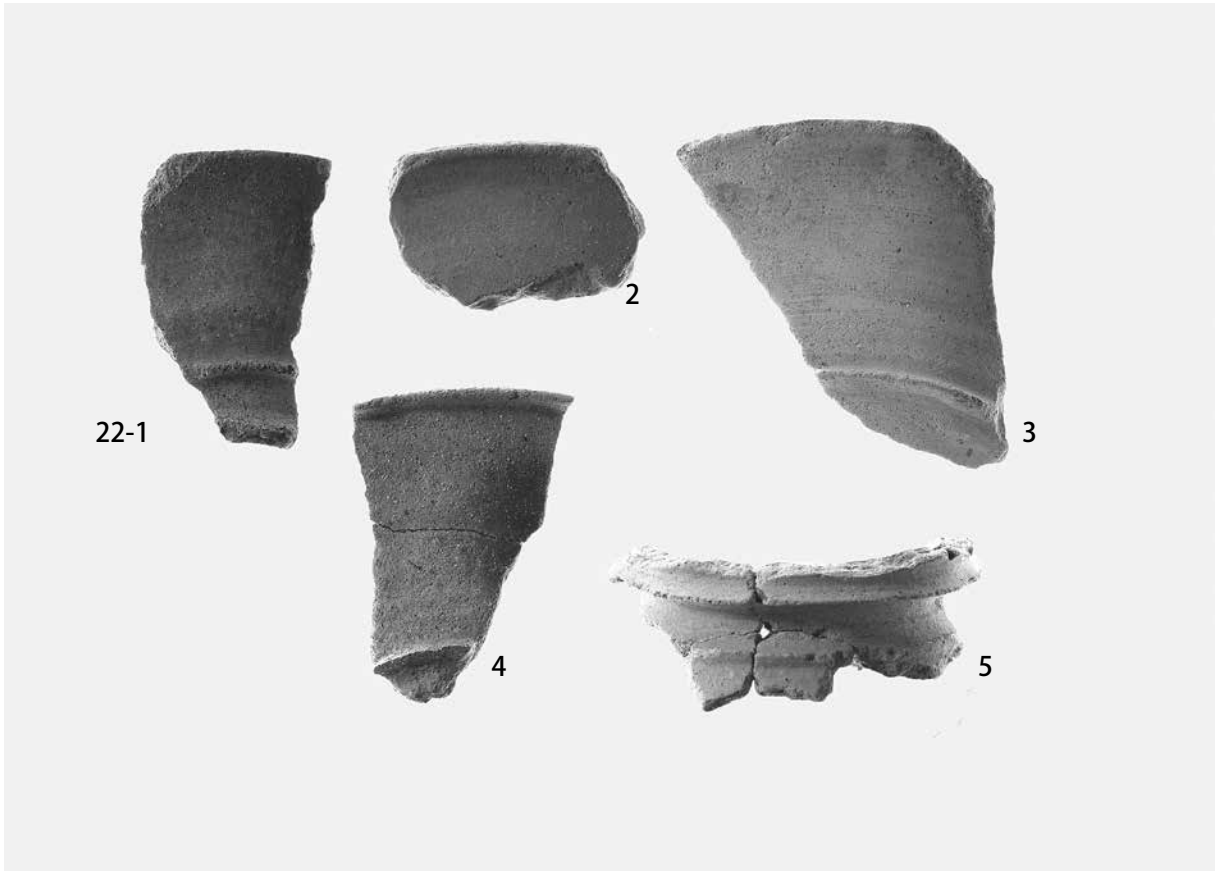


高原遺跡Ⅰ区出土土師器（7）

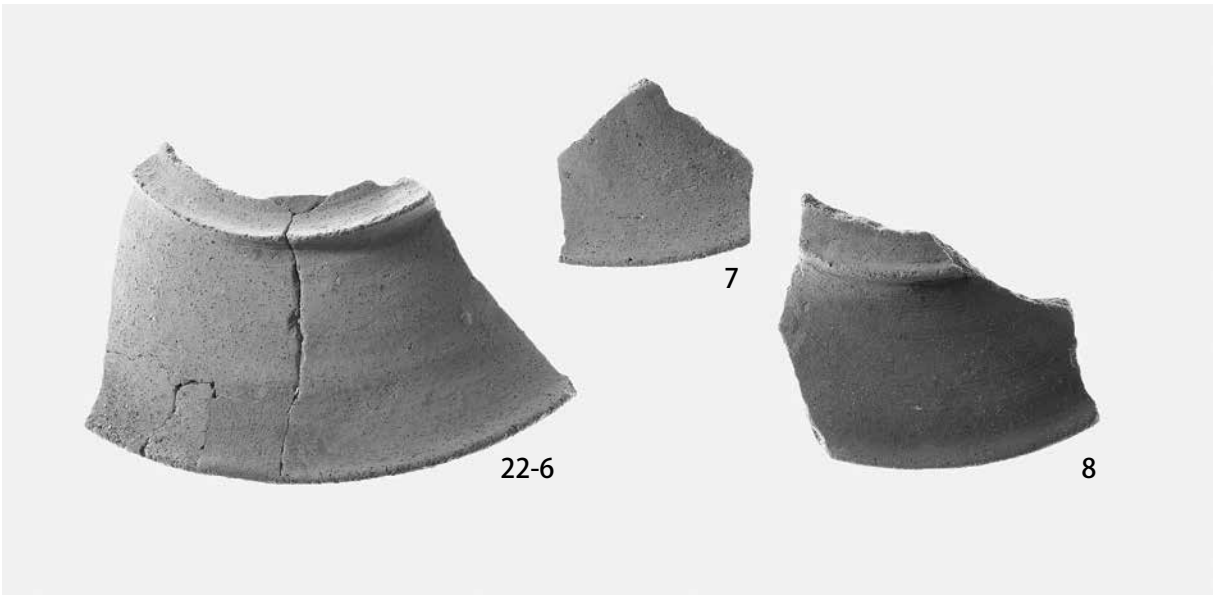
図版 28

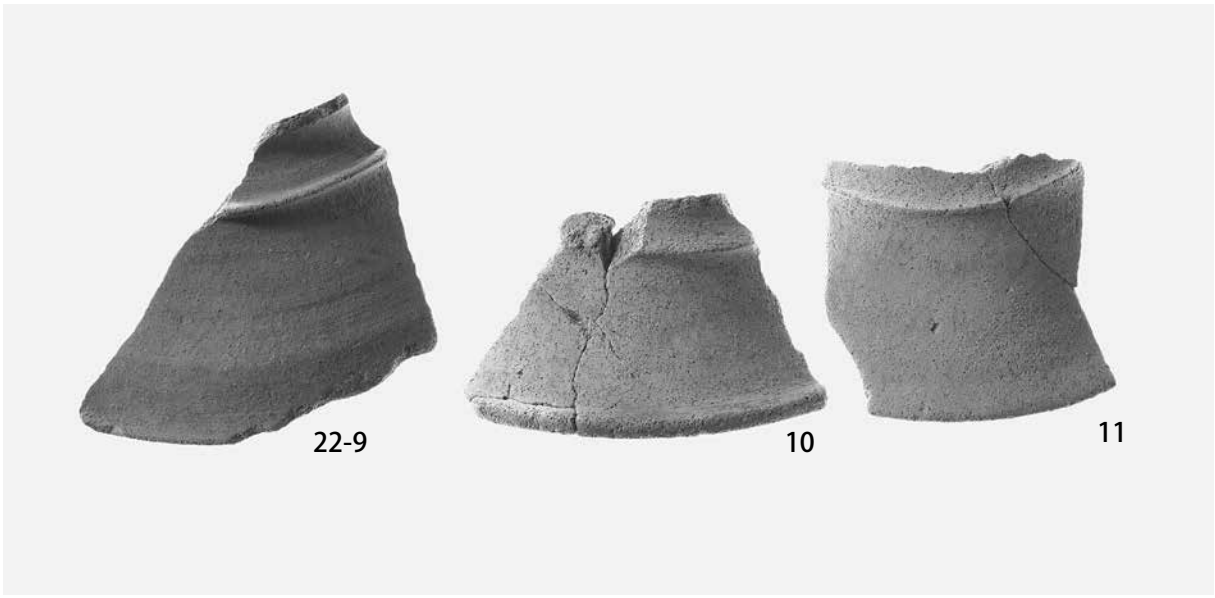


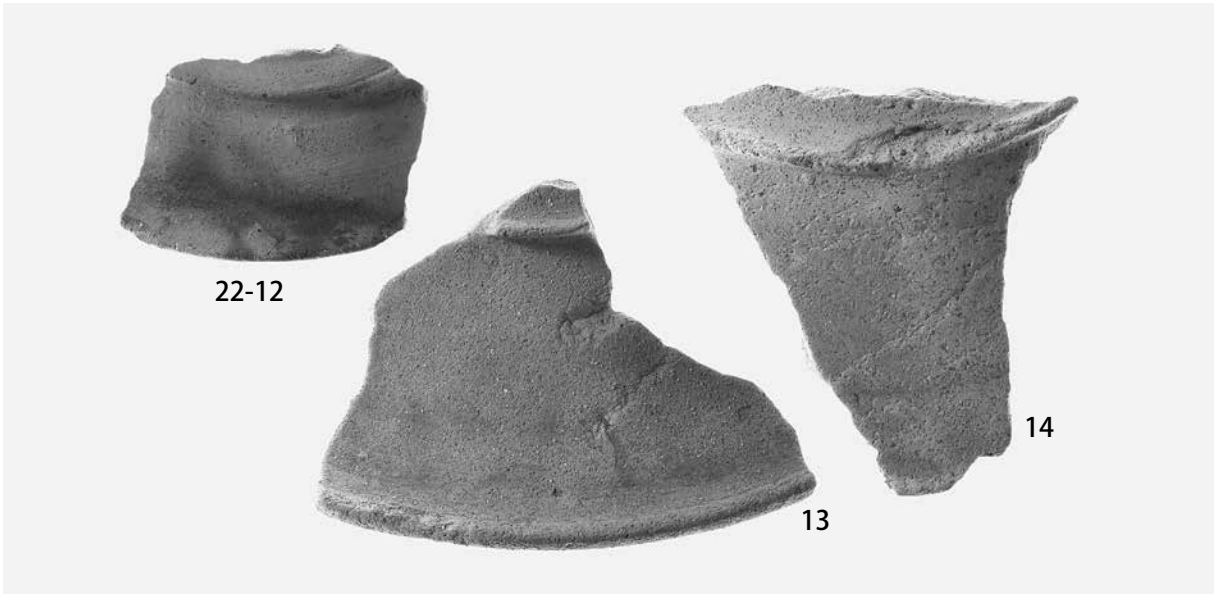
高原遺跡Ⅰ区出土土師器（8）



高原遺跡Ⅰ区出土土師器（9）

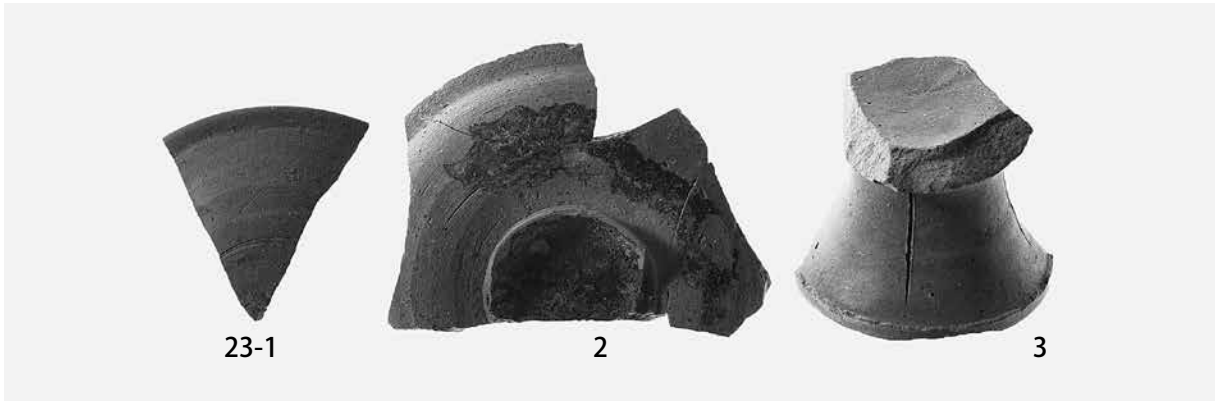




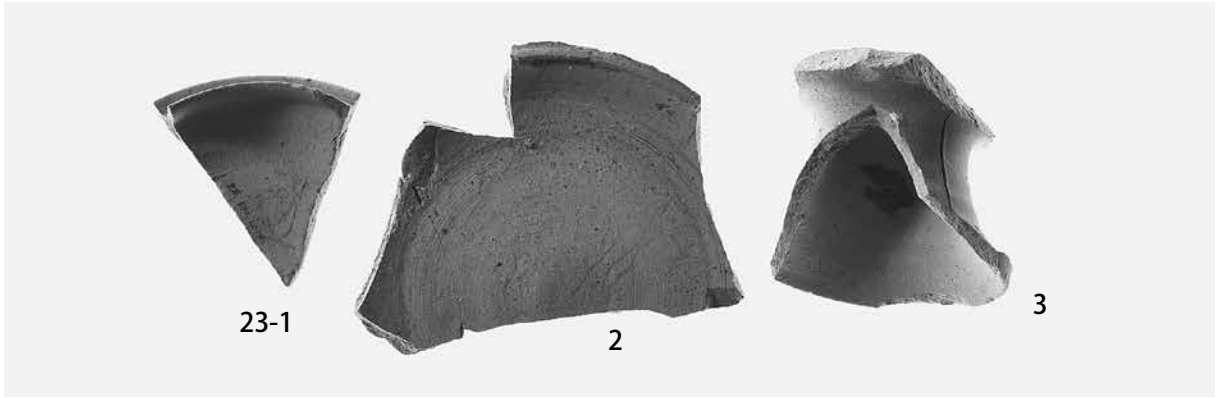


高原遺跡Ⅰ区出土土師器（10）

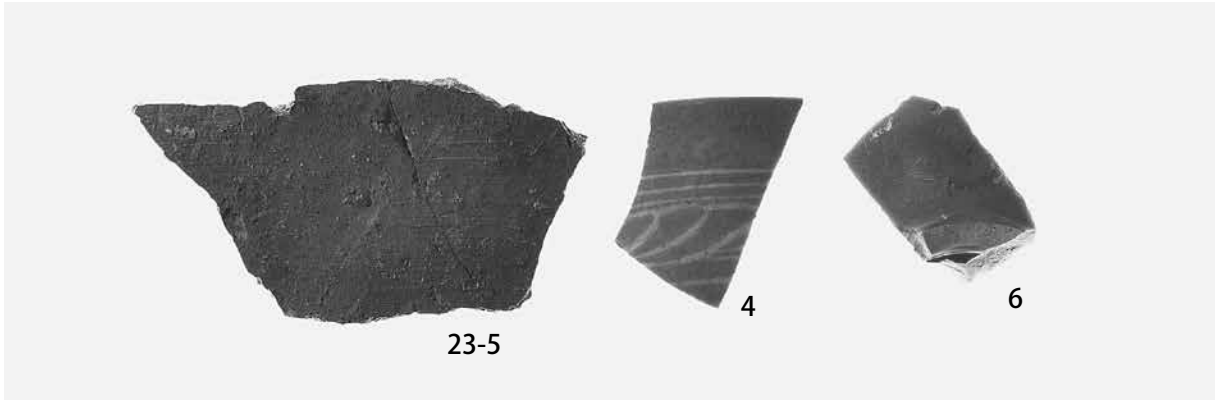
図版 30



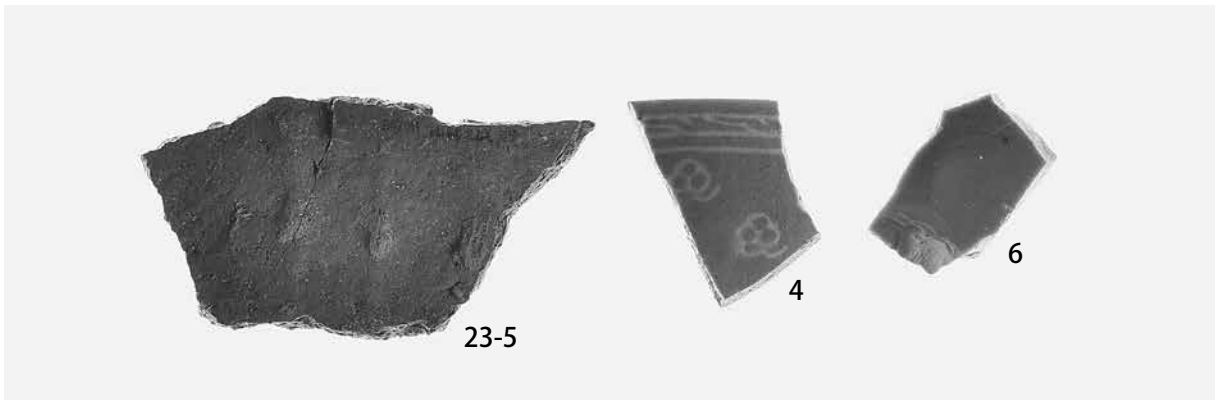
高原遺跡Ⅰ区出土須恵器（外面）



高原遺跡Ⅰ区出土須恵器（内面）

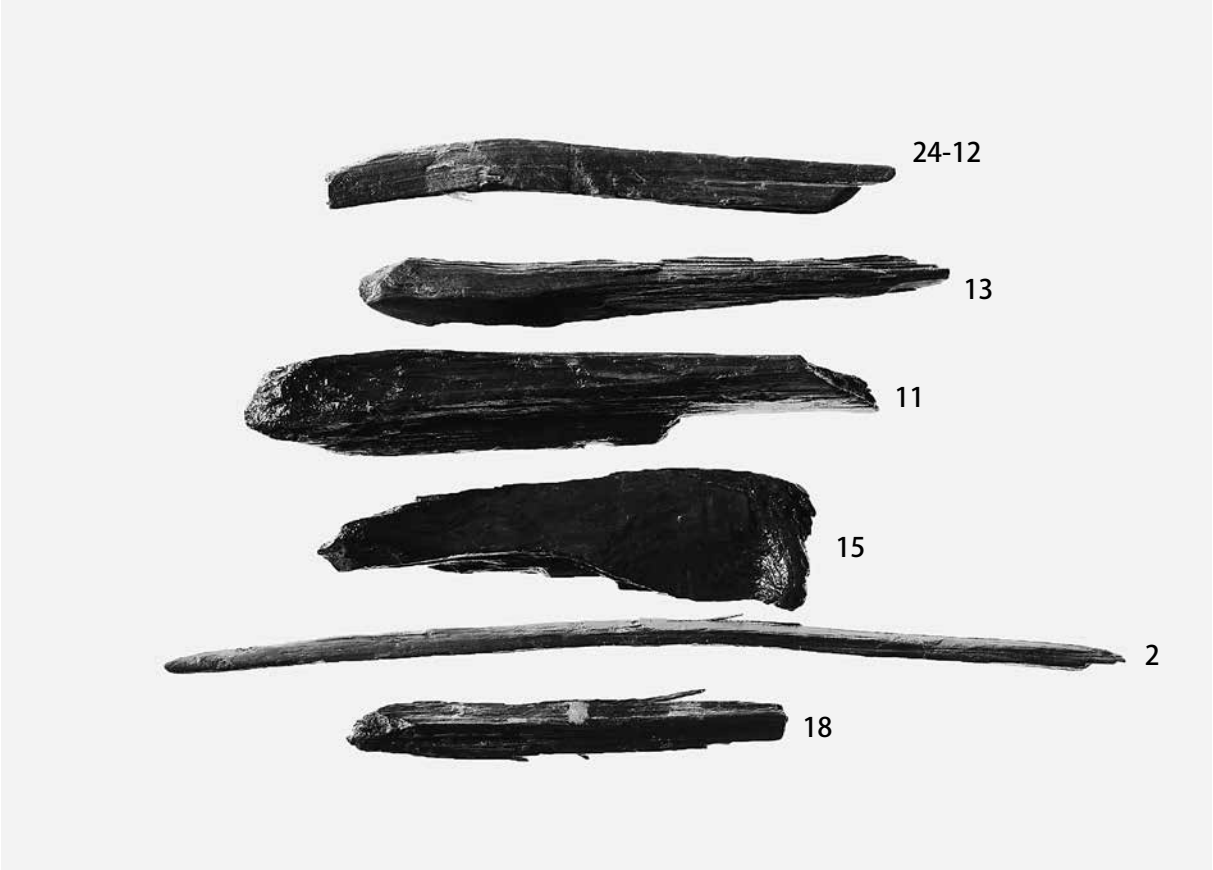


高原遺跡Ⅰ区出土陶磁器類（外面）



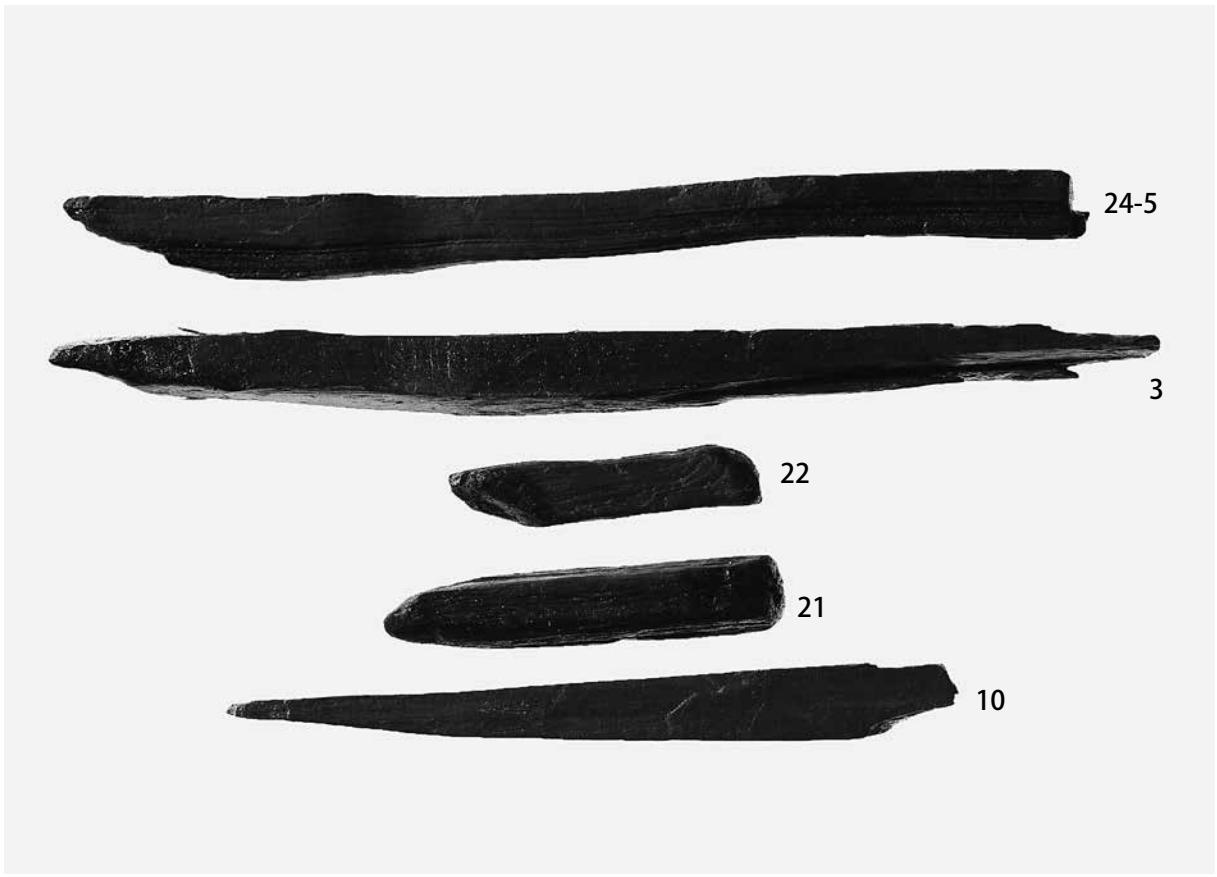
高原遺跡Ⅰ区出土陶磁器類（内面）

高原遺跡Ⅰ区出土木製品（1）

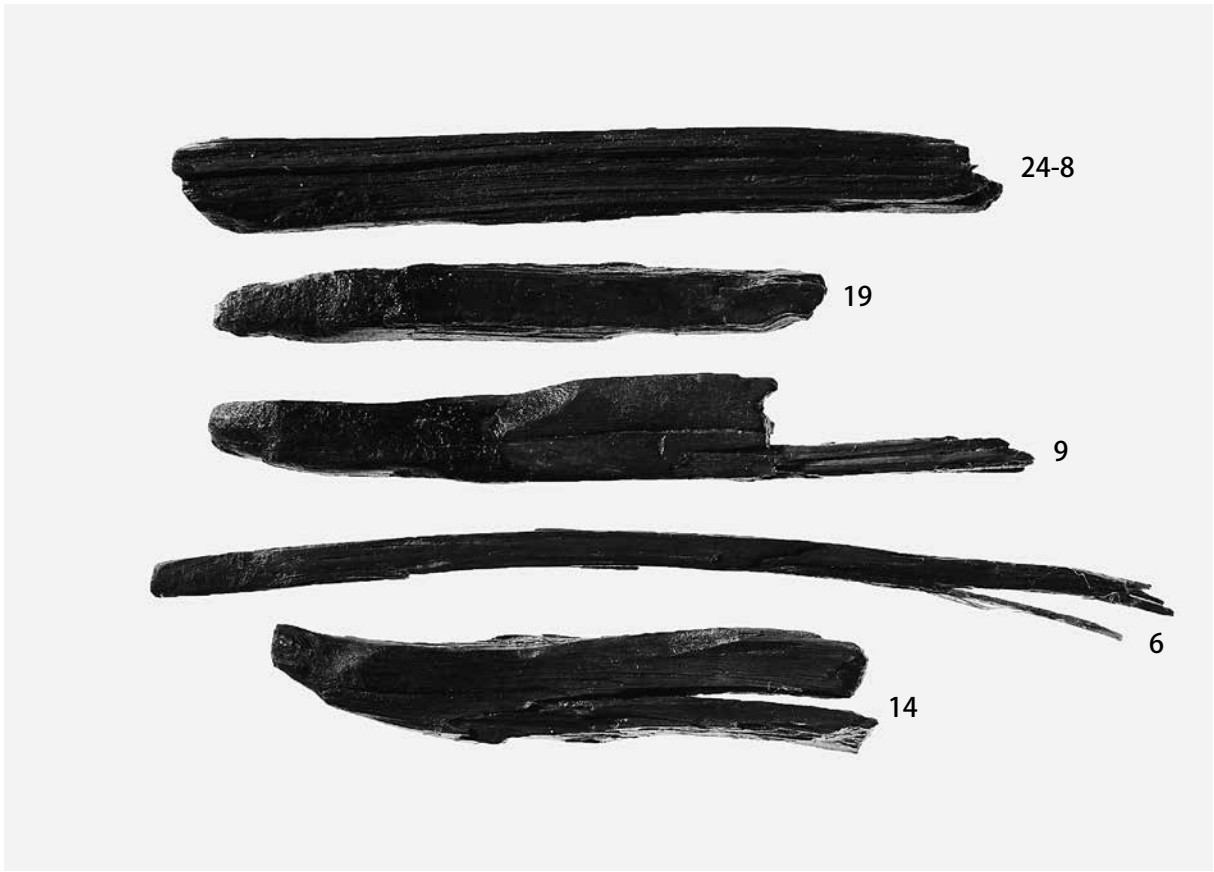


高原遺跡Ⅰ区出土木製品（2）

図版 32

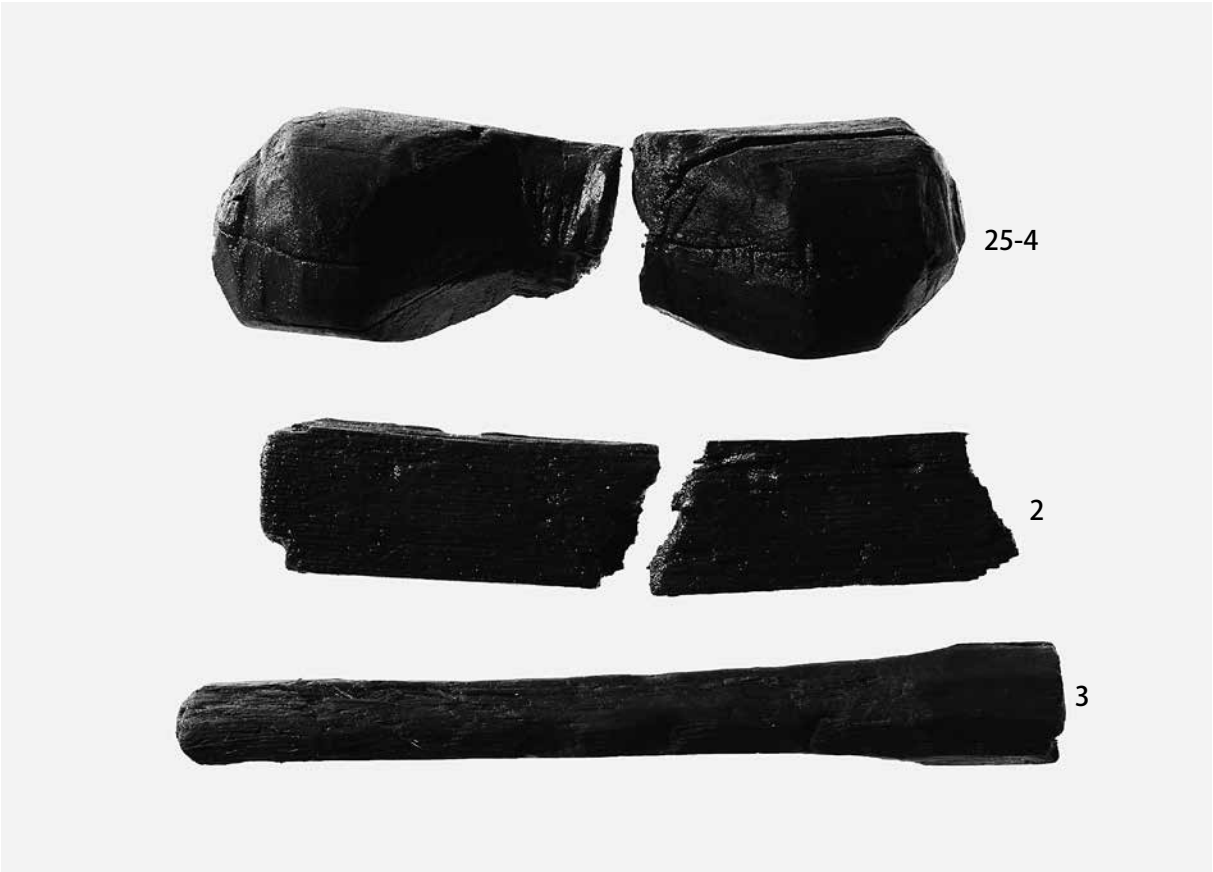


高原遺跡Ⅰ区出土木製品（3）



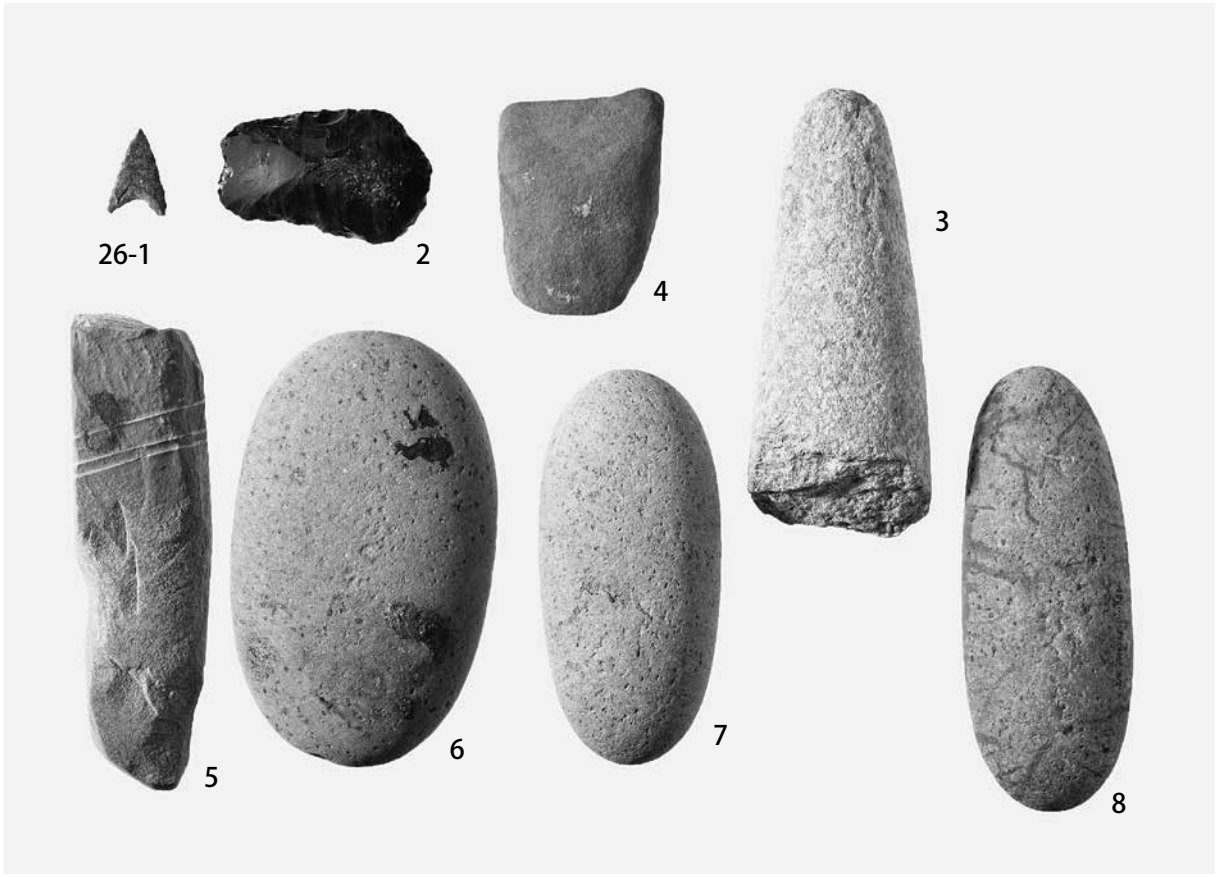
高原遺跡Ⅰ区出土木製品（4）

高原遺跡Ⅰ区出土木製品（5）木簡

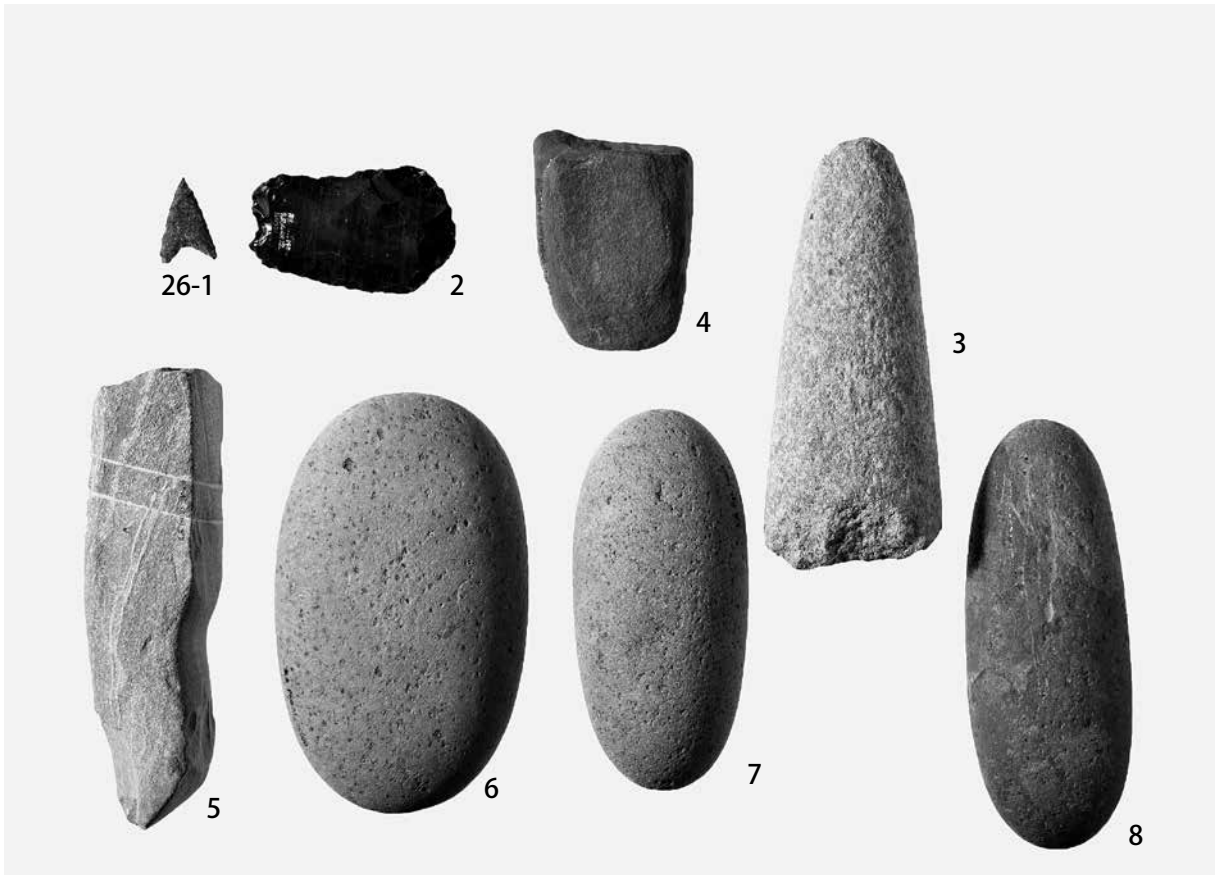


高原遺跡Ⅰ区出土木製品（6）

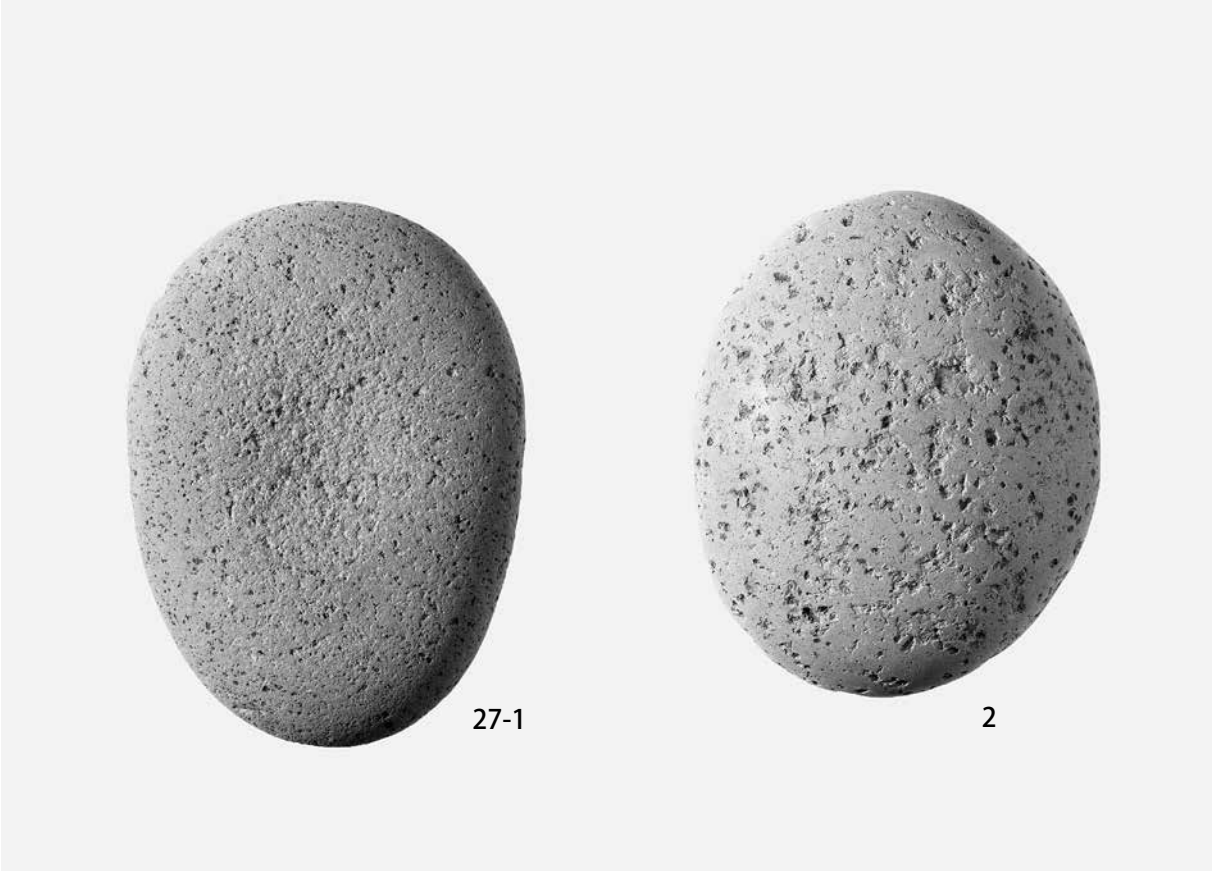
図版 34



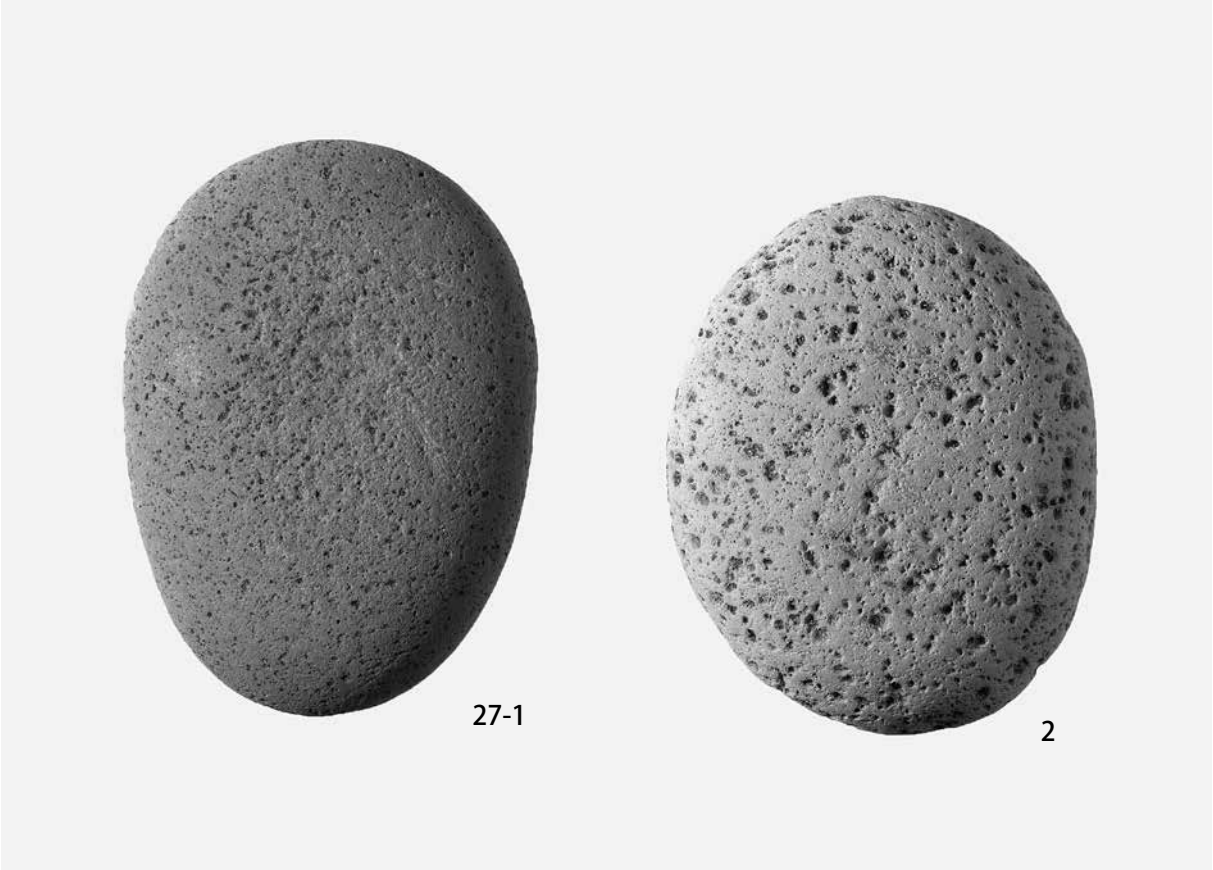
高原遺跡Ⅰ区出土石器類（1）表面



高原遺跡Ⅰ区出土石器類（1）裏面

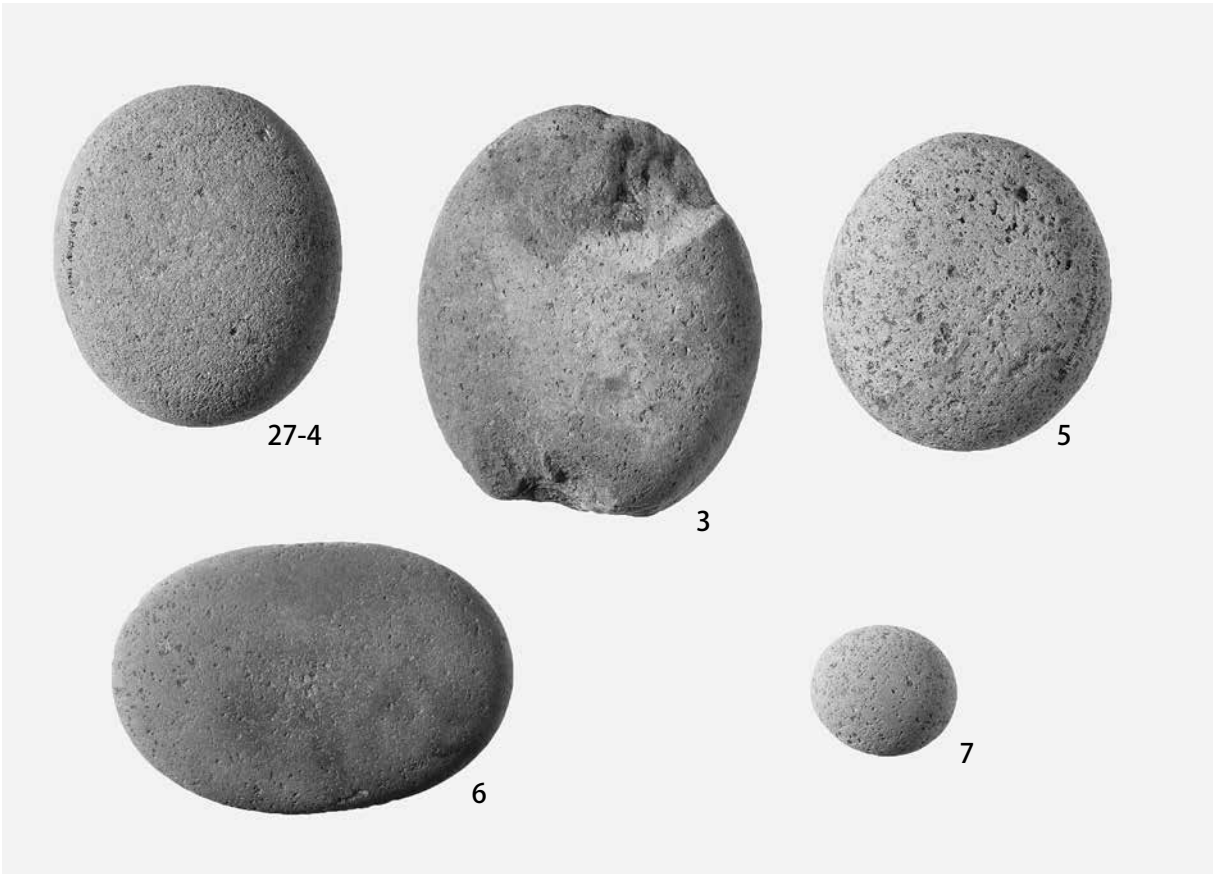


高原遺跡Ⅰ区出土石器類（2）表面

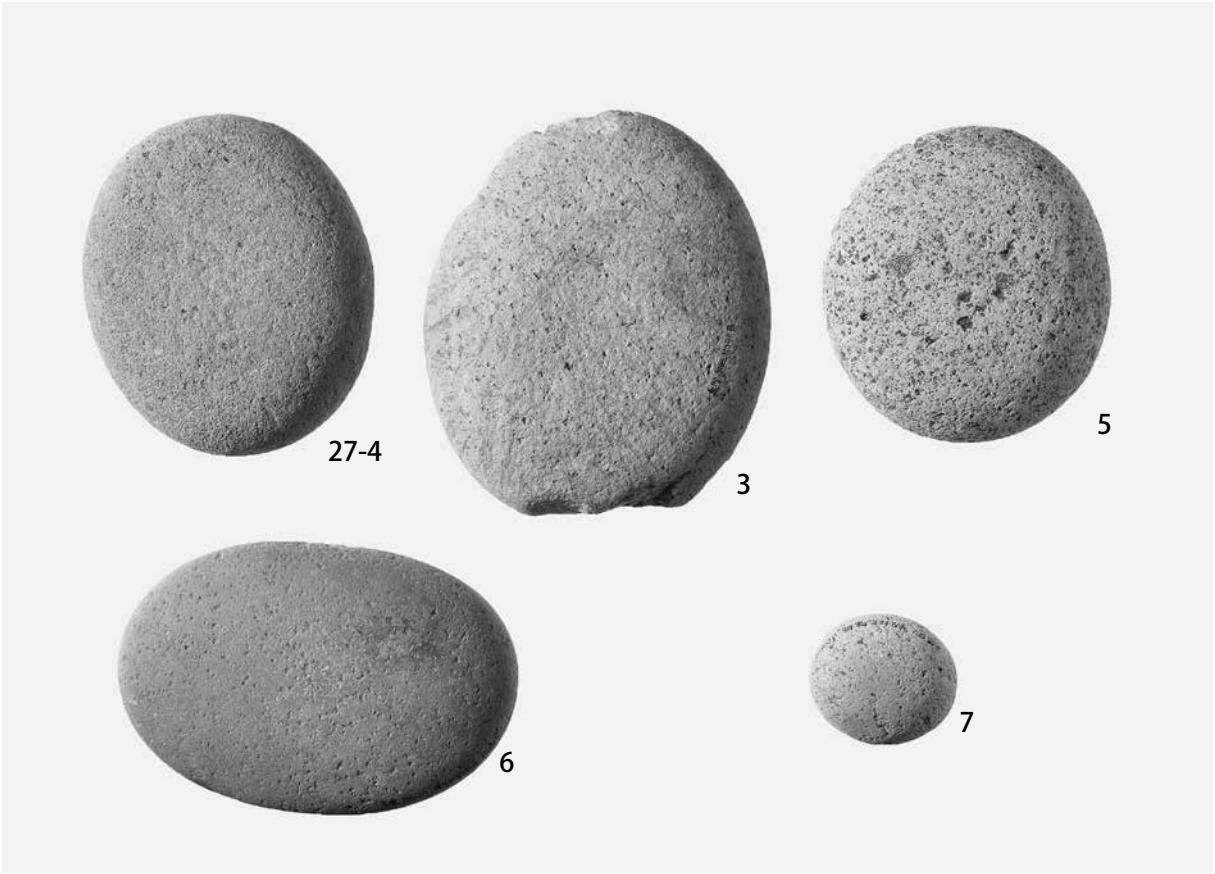


高原遺跡Ⅰ区出土石器類（2）裏面

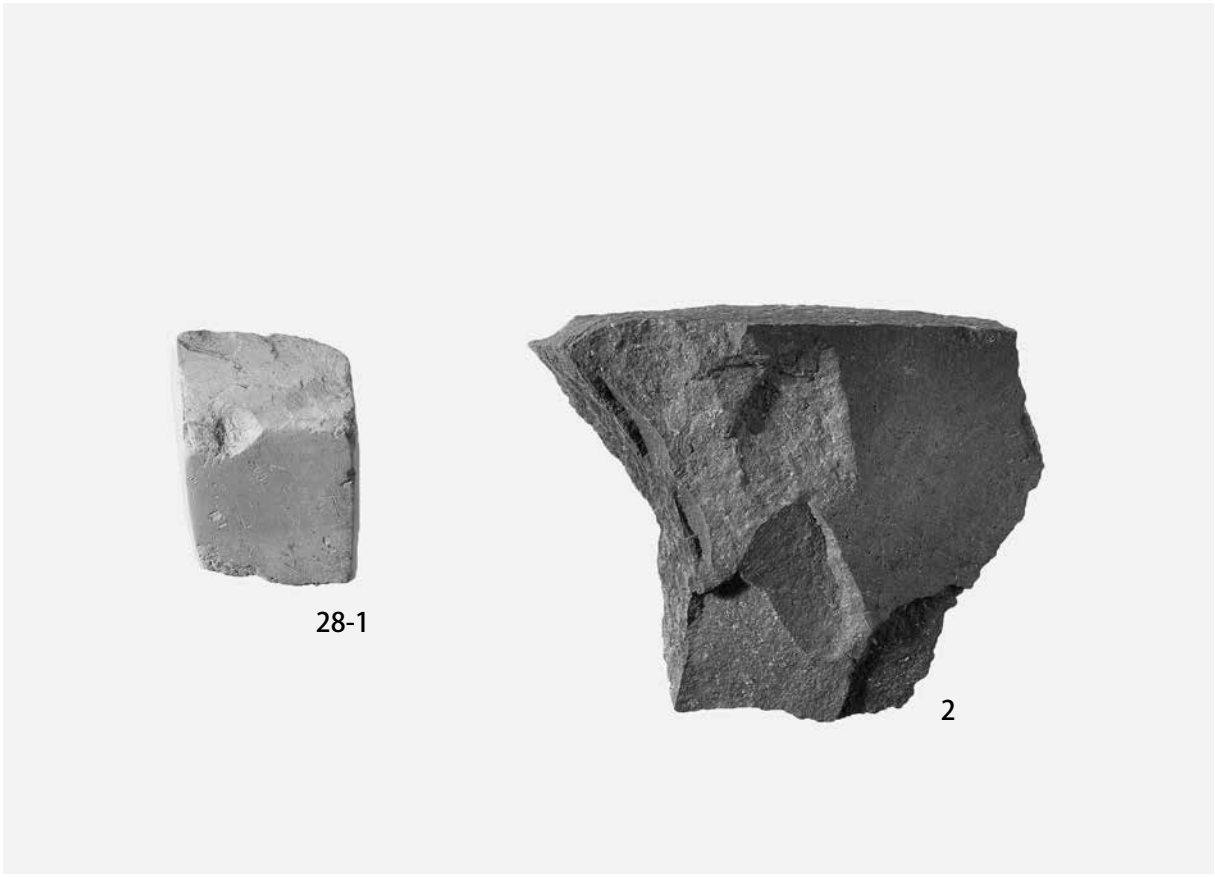
図版 36



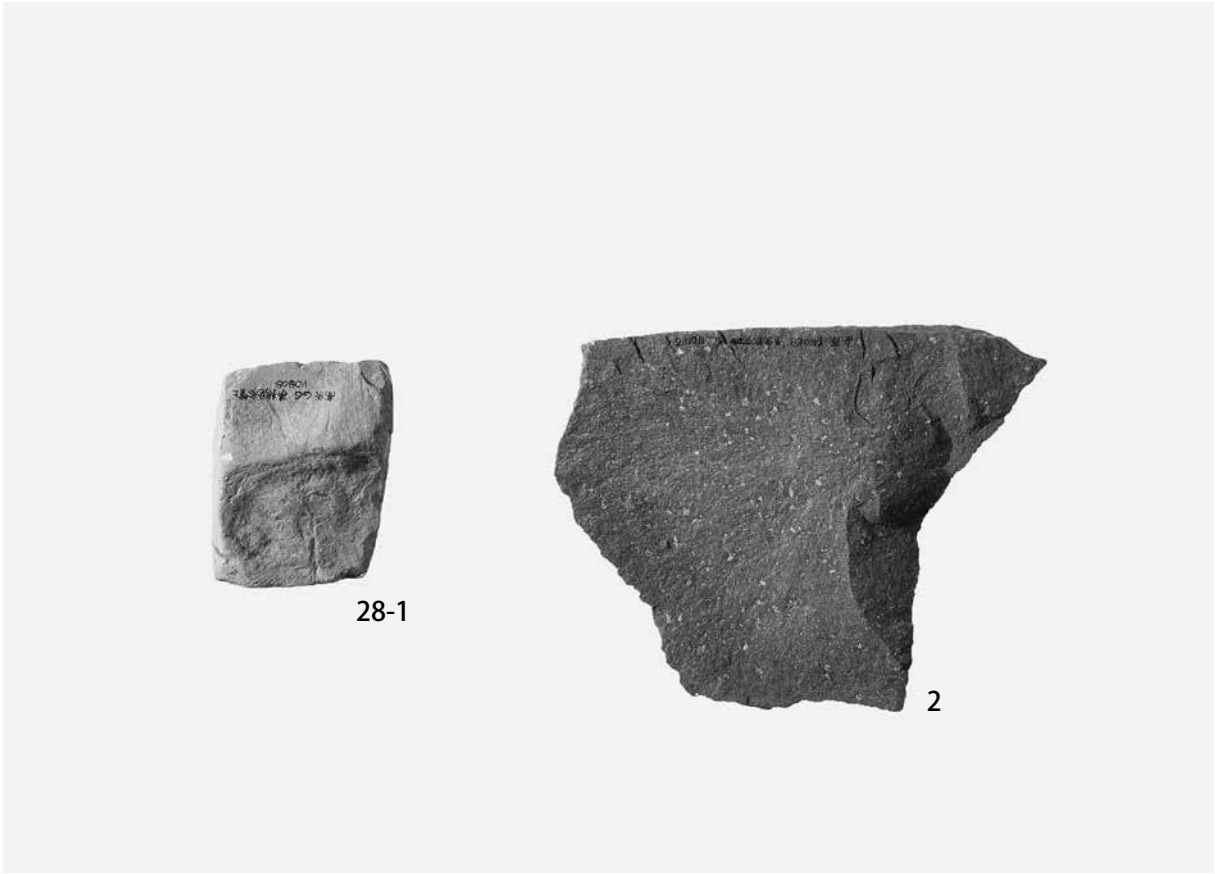
高原遺跡Ⅰ区出土石器類（3）表面



高原遺跡Ⅰ区出土石器類（3）裏面



高原遺跡Ⅰ区出土石器類（4）表面



高原遺跡Ⅰ区出土石器類（4）裏面

中尾 H 遺跡とその周辺（南から、北に日本海を望む）

中尾 H 遺跡 1 区の調査（南西から）

同　上（北東から）

図版 40

中尾 H 遺跡 1 区の調査
（ほぼ直上から）

同　上
（北東から）

同　上
（南西から）

中尾 H 遺跡 2 区の調査（南西から）

同　上（北東から）

図版 42

中尾 H 遺跡 2 区の調査
（直上から）

同　上
（北東から）

同　上
（南西から）

中尾 H 遺跡 1 区
調査前（北東から）

同　上　調査終了
（北東から）

同　上
（西から）

図版 44

中尾 H 遺跡 2 区
調査前（南西から）

同　上　調査終了
（南西から）

同　上
（北東から）

中尾 H 遺跡 1 区土層堆積状況

同　上

中尾 H 遺跡 2 区土層堆積状況

同　上

図版 46

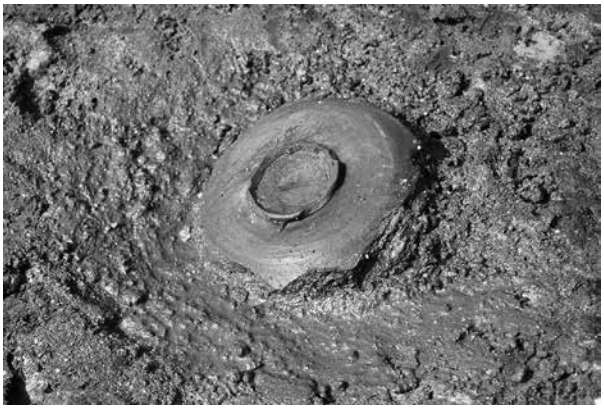
中尾 H 遺跡
1 区杭列検出状況

同　上

同　上

中尾 H 遺跡 1 区土師器出土状況

中尾 H 遺跡 1 区土師器出土状況



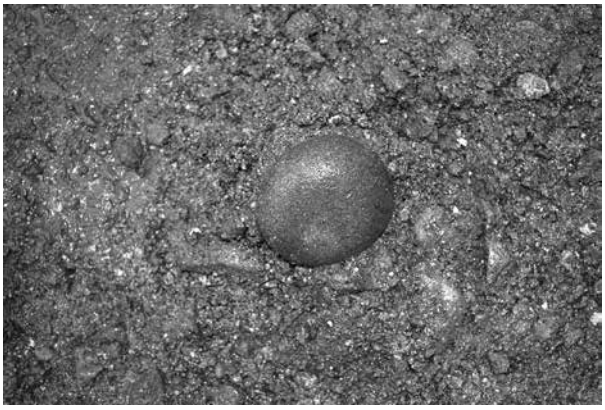
中尾 H 遺跡 1 区須恵器出土状況

中尾 H 遺跡 1 区縄文土器出土状況

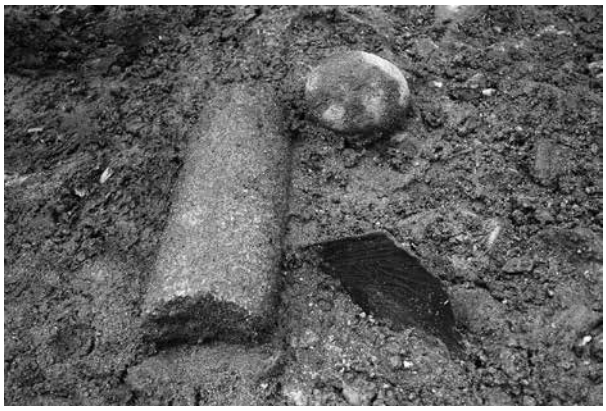
中尾 H 遺跡 1 区縄文土器出土状況

中尾 H 遺跡 1 区縄文土器出土状況

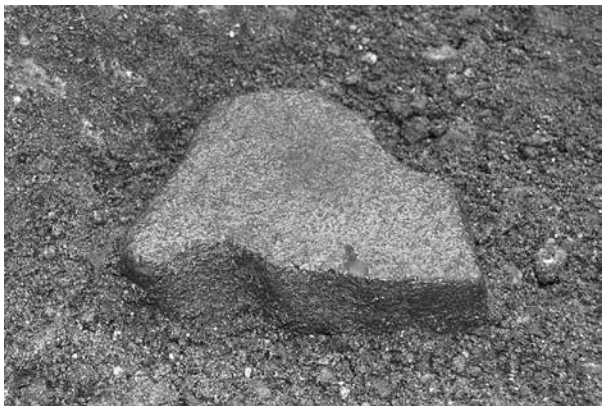
中尾 H 遺跡 2 区石器出土状況



中尾 H 遺跡 2 区石器出土状況



中尾 H 遺跡 2 区縄文土器、石棒出土状況



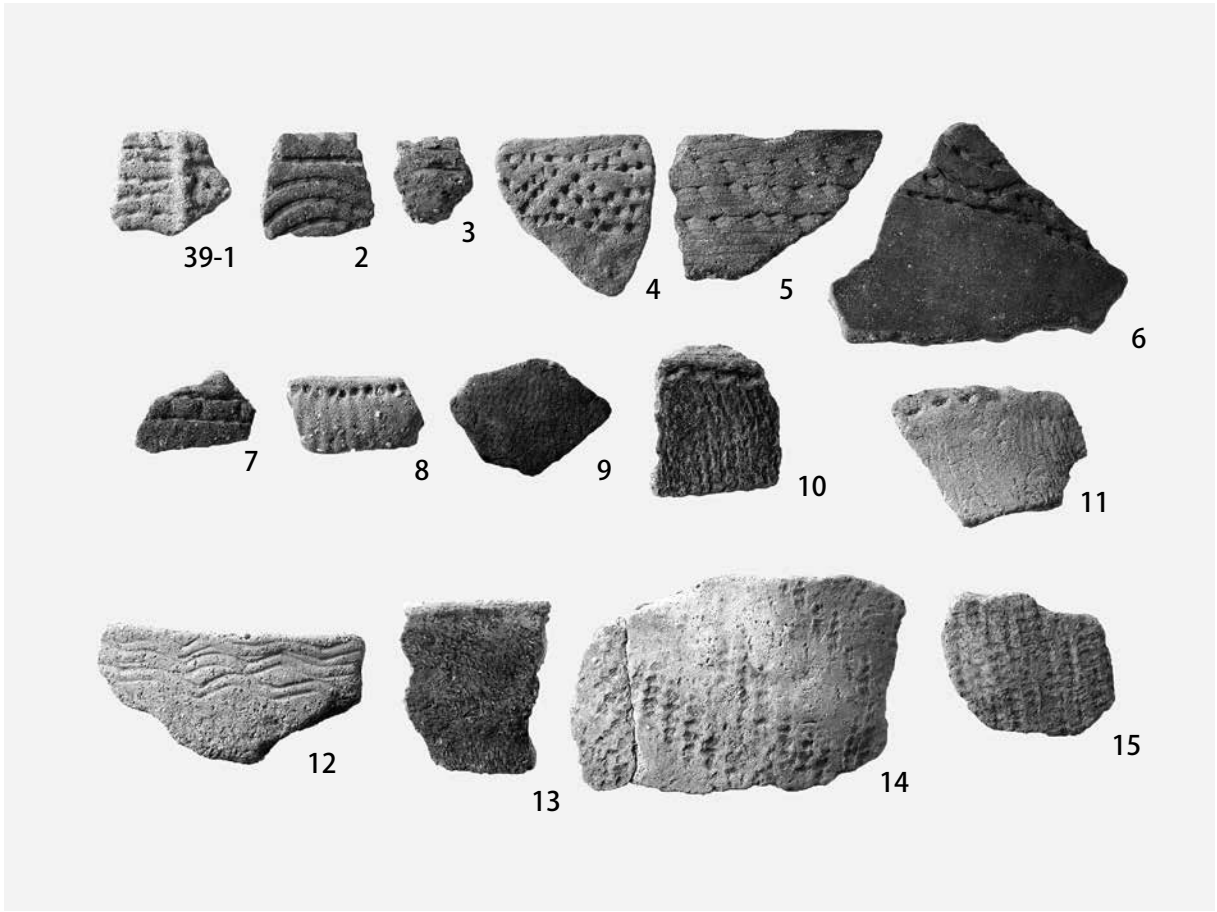
中尾 H 遺跡 2 区線刻石出土状況

中尾 H 遺跡 2 区縄文土器出土状況

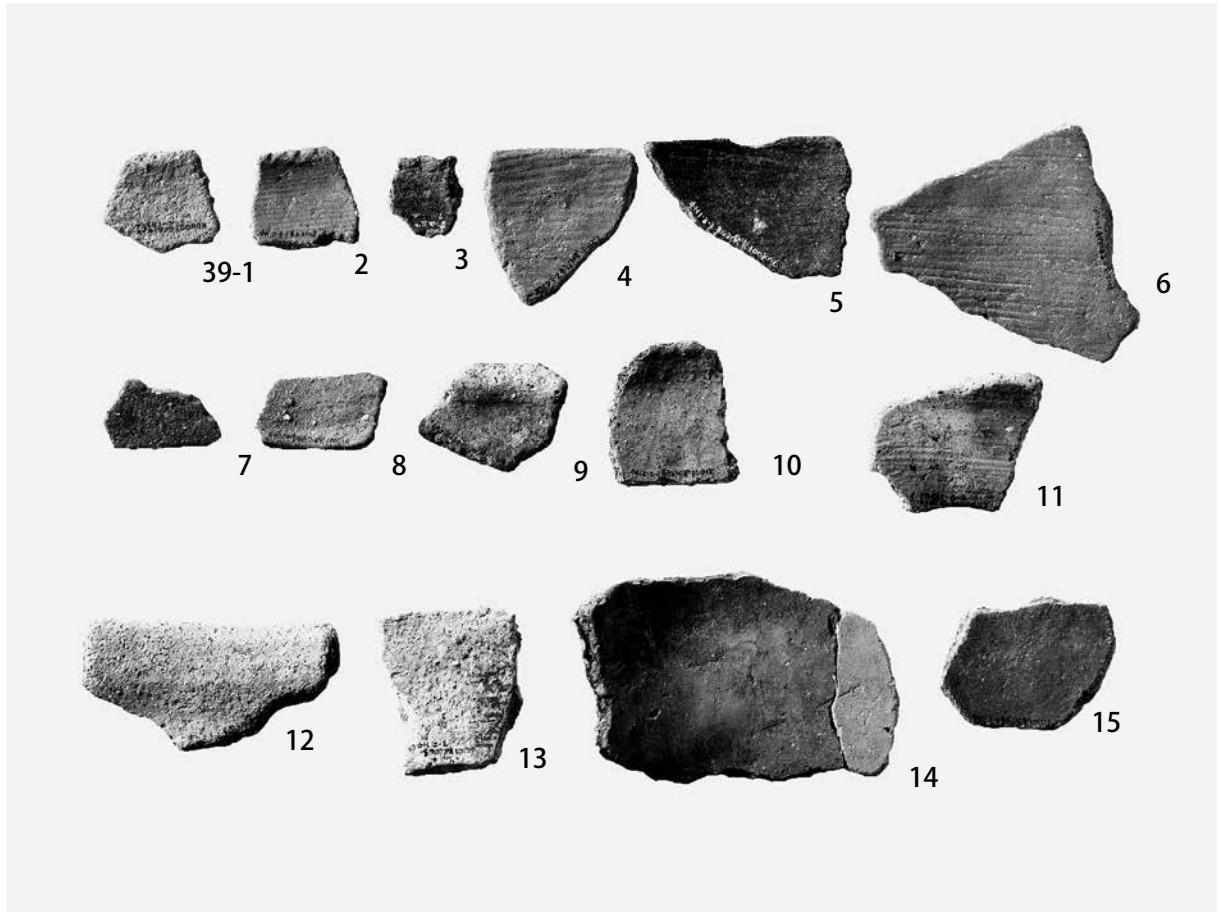
中尾 H 遺跡
第 1 回　現地説明会
（8 月）

久手小学校　現地見学
（11 月）

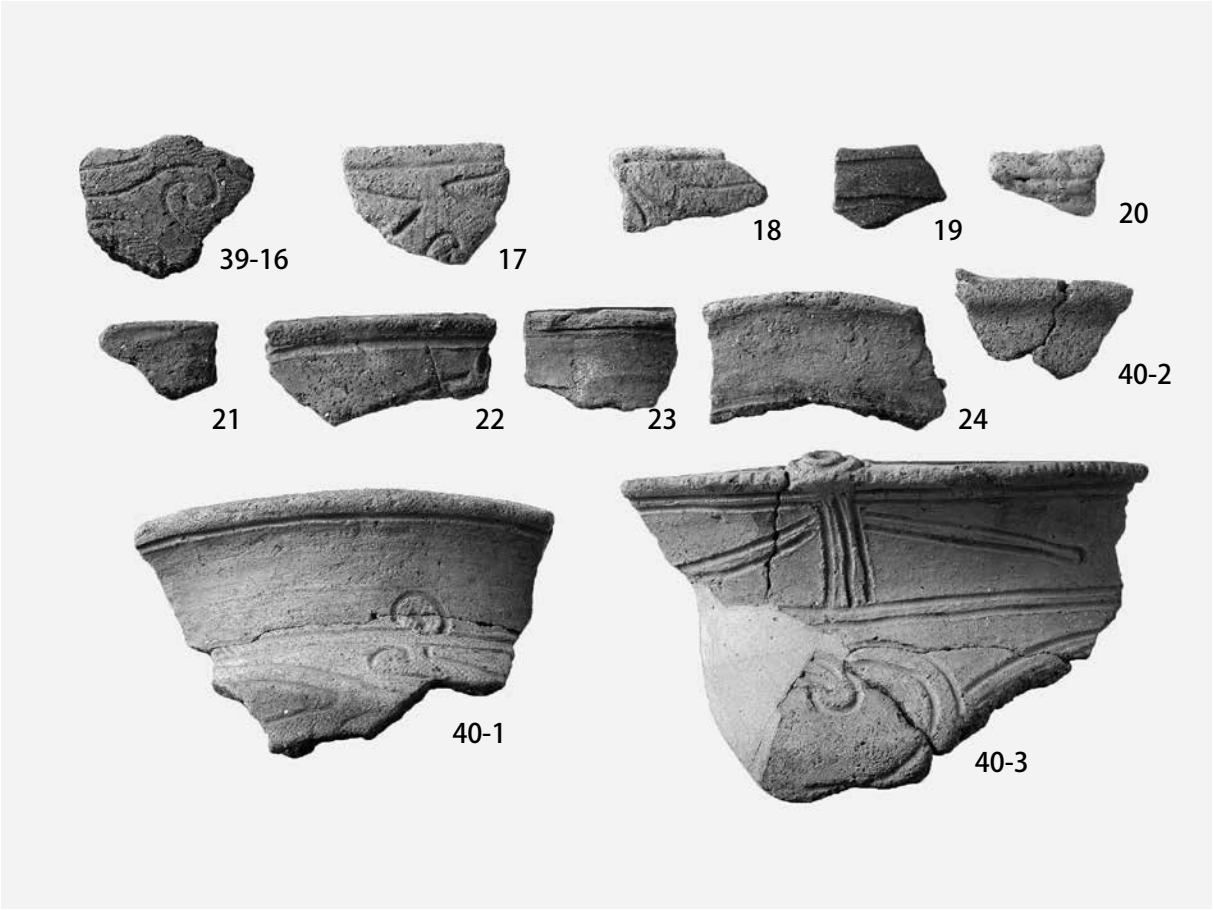
中尾 H 遺跡
第 2 回　現地説明会
（12 月）



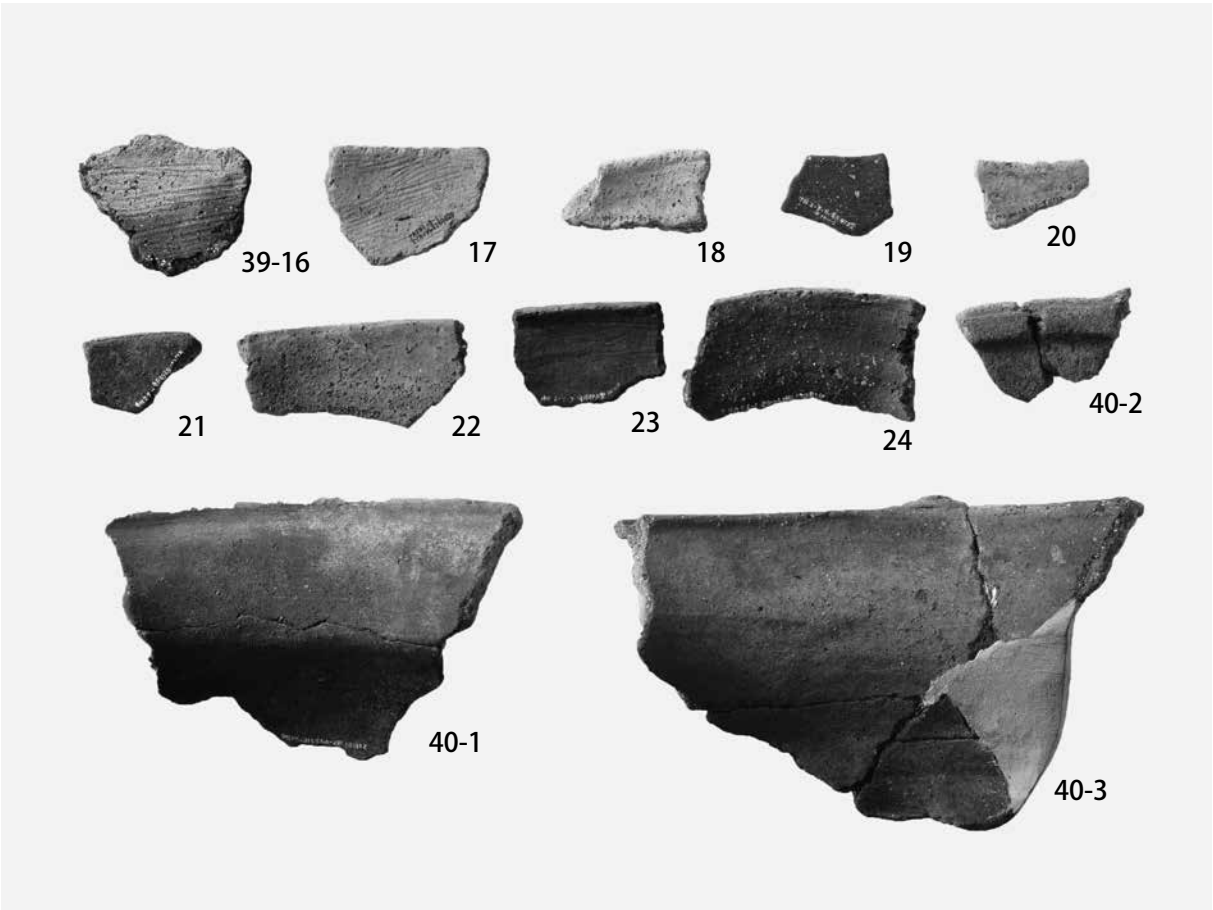
中尾 H 遺跡出土縄文土器（1）外面



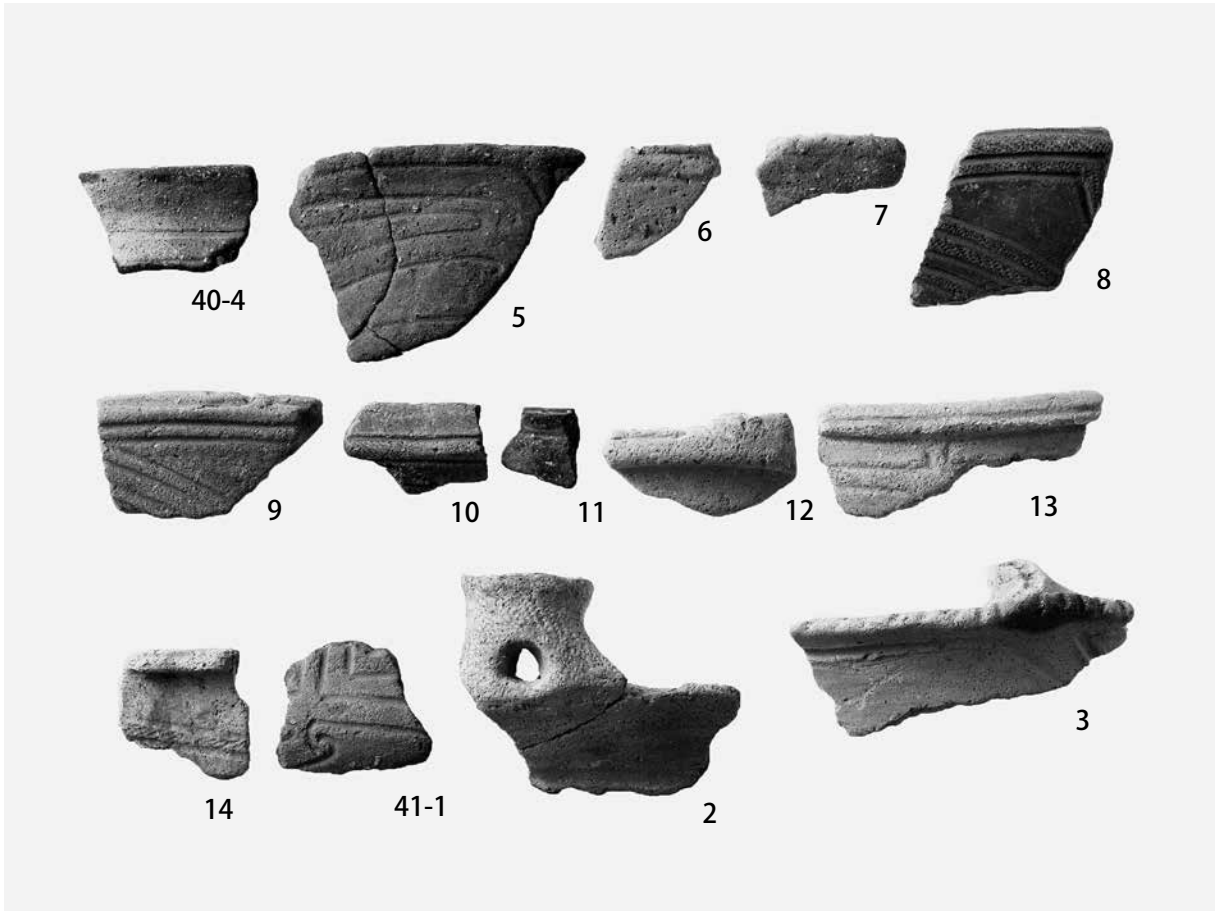
中尾 H 遺跡出土縄文土器（1）内面



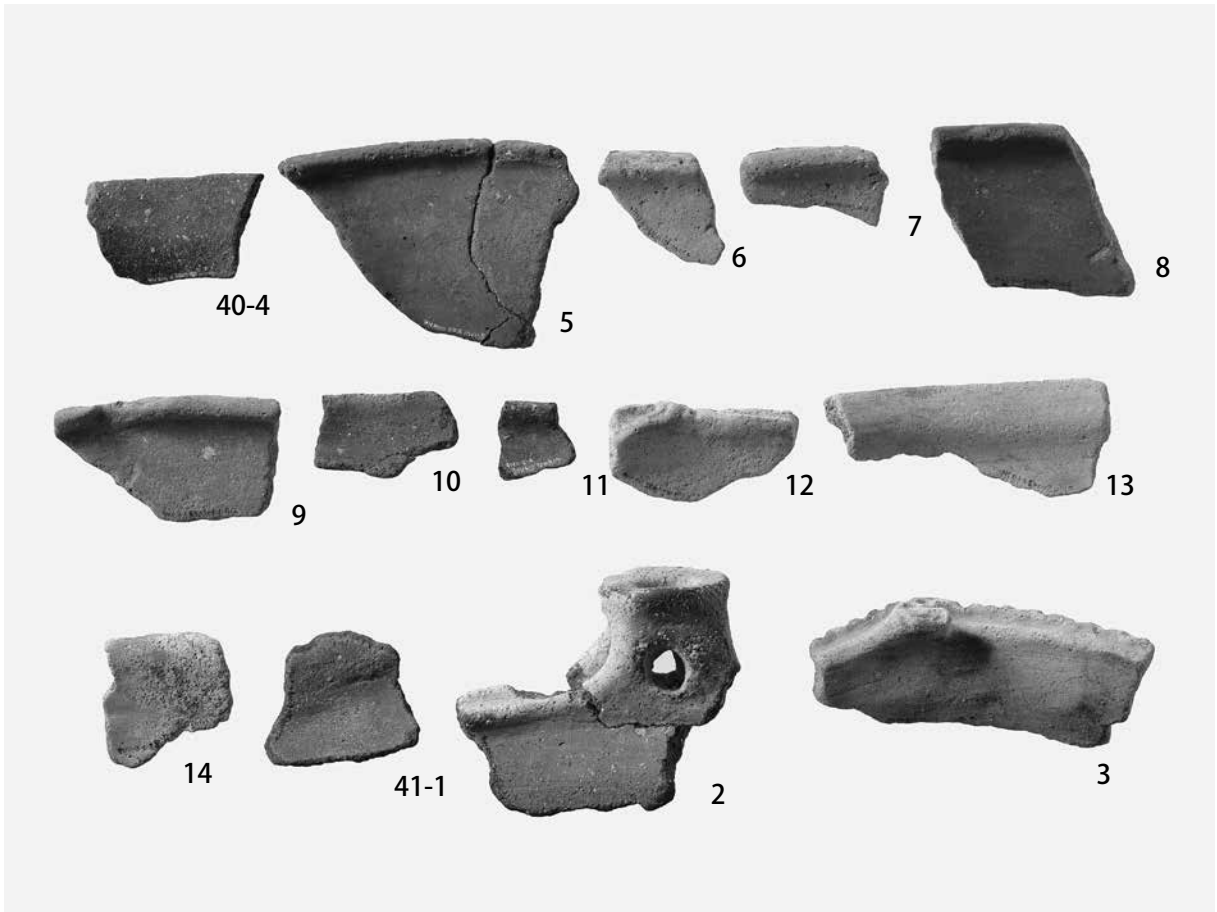
中尾 H 遺跡出土縄文土器（2）外面



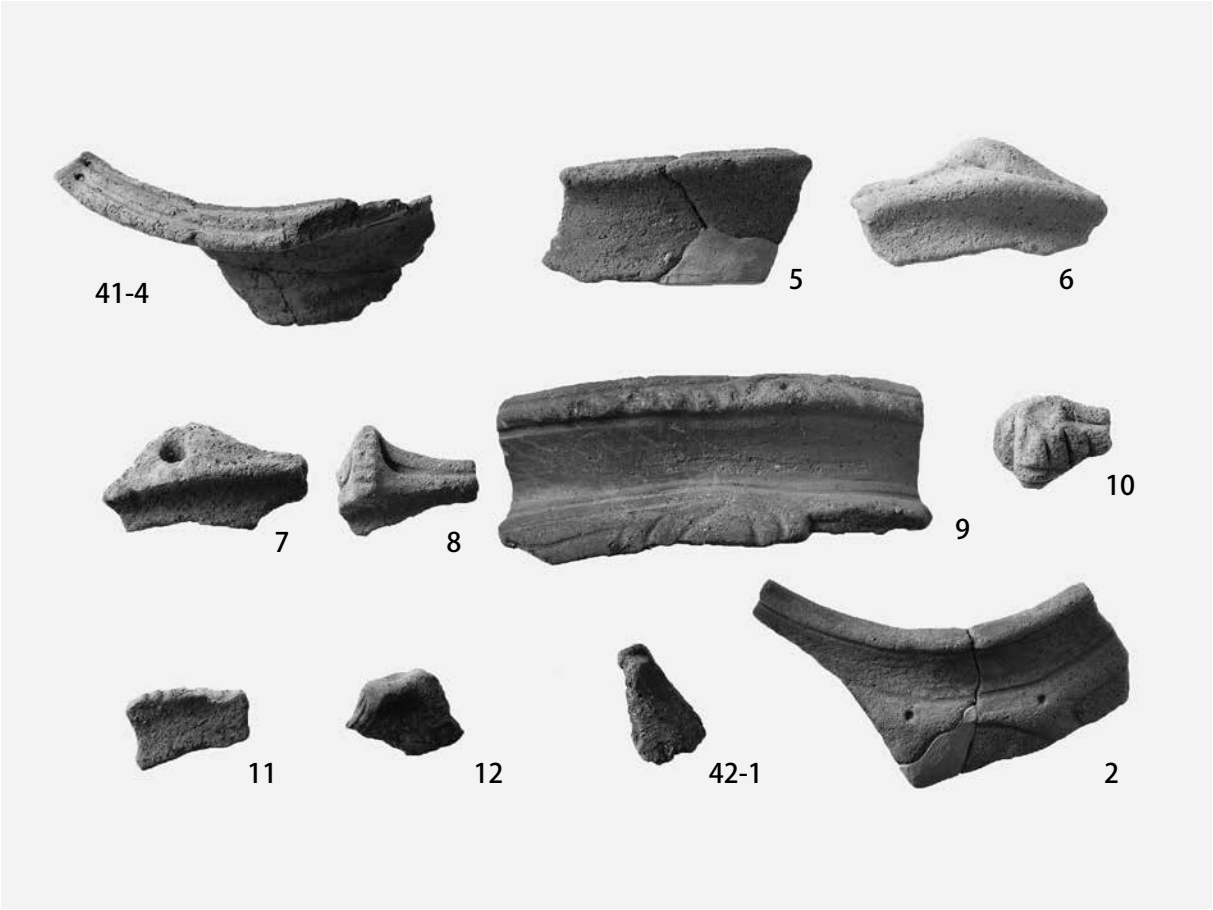
中尾 H 遺跡出土縄文土器（2）内面



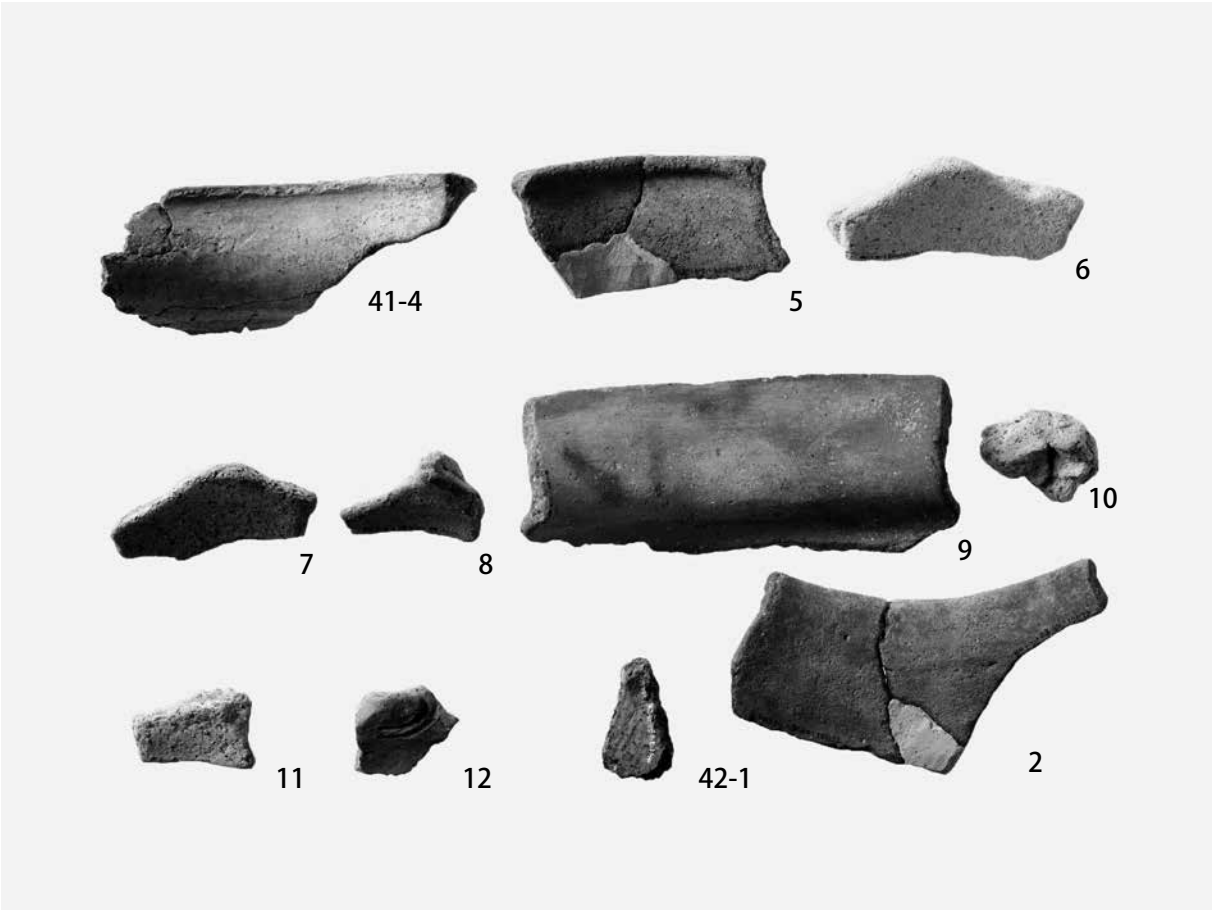
中尾 H 遺跡出土縄文土器（3）外面



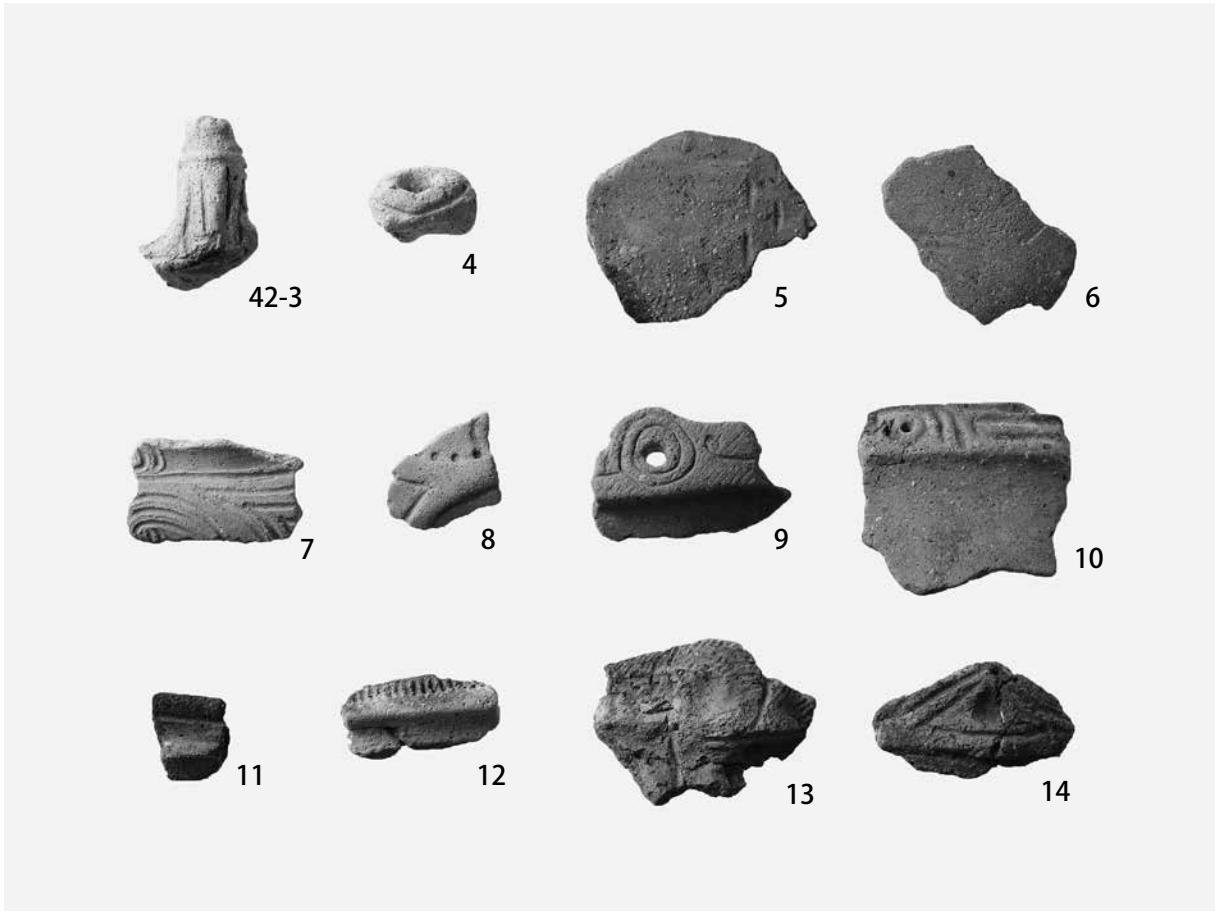
中尾 H 遺跡出土縄文土器（3）内面



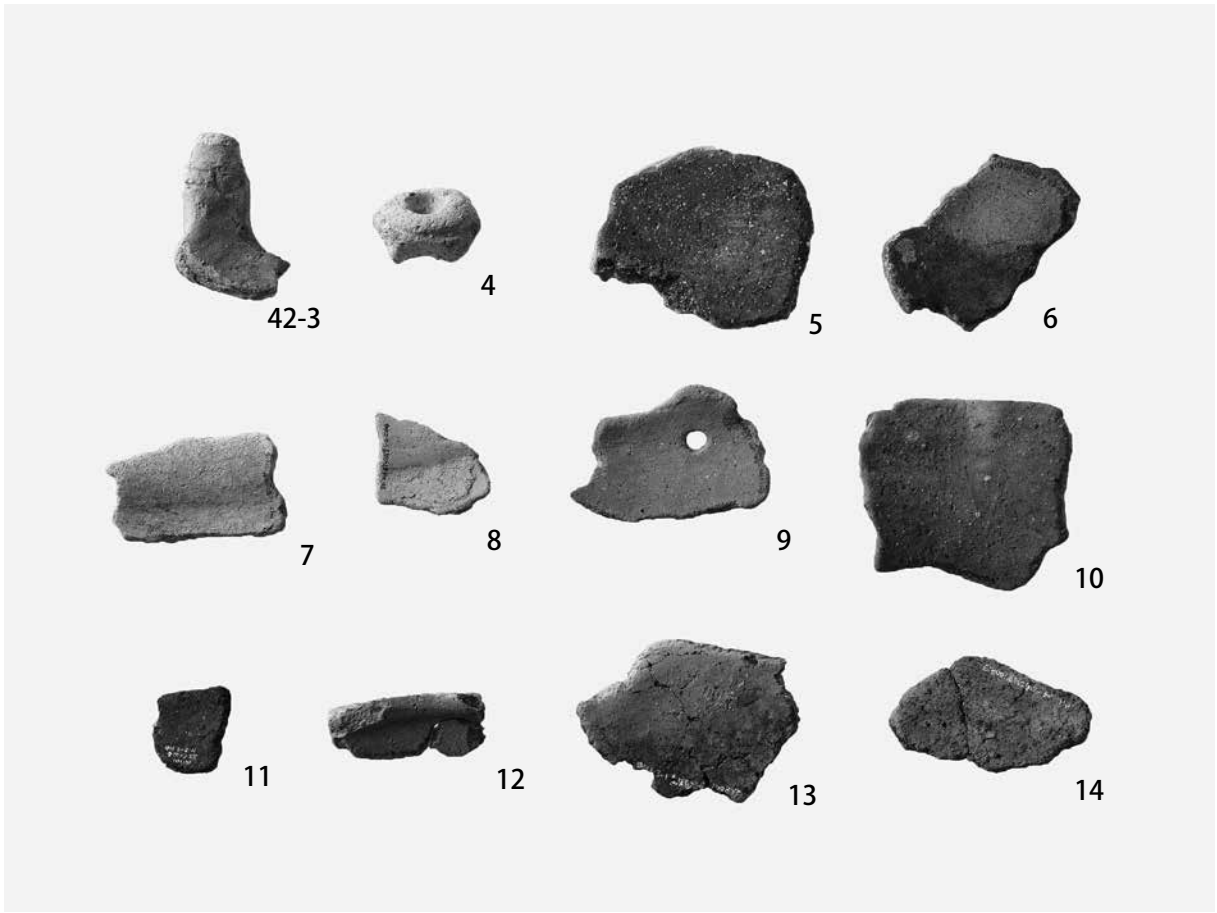
中尾 H 遺跡出土縄文土器（4）外面



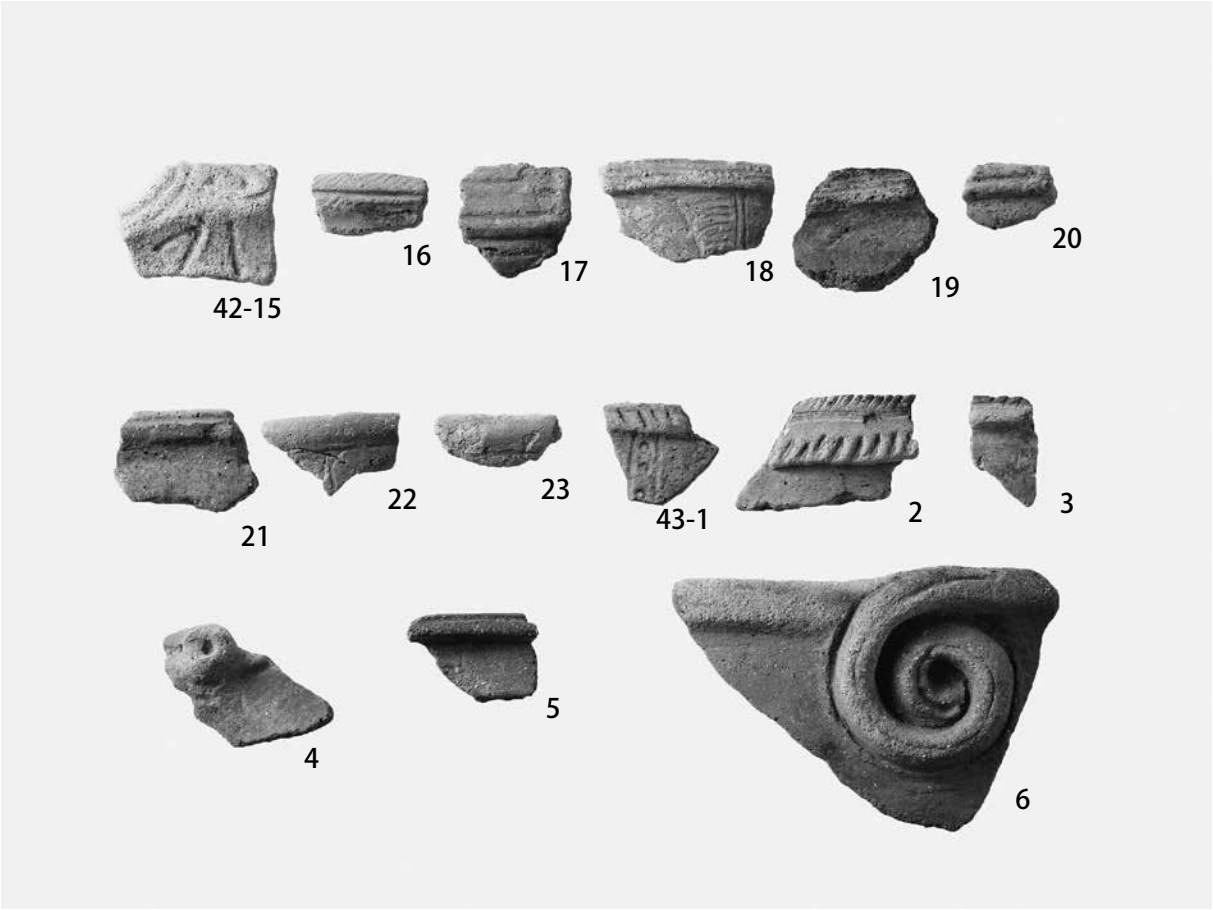
中尾 H 遺跡出土縄文土器（4）内面



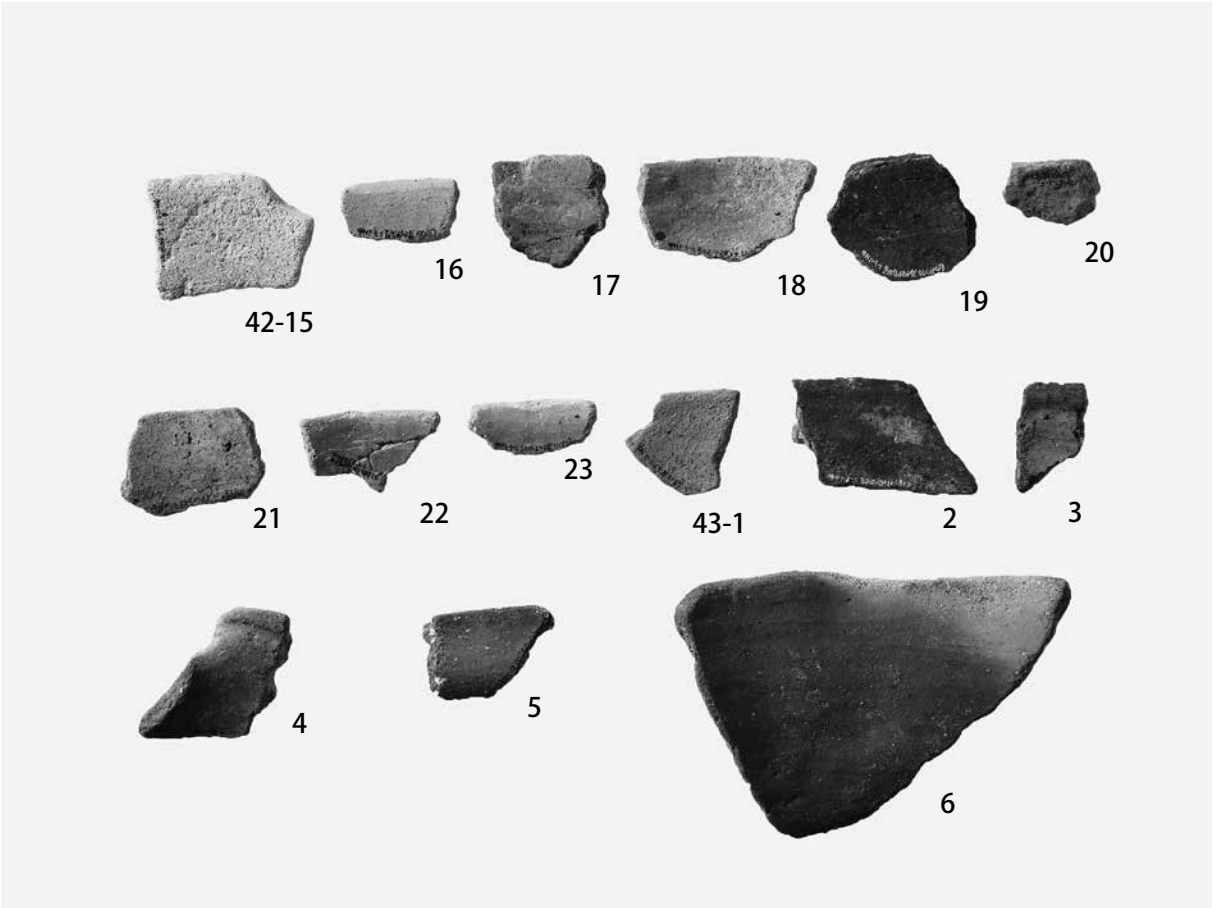
中尾 H 遺跡出土縄文土器（5）外面



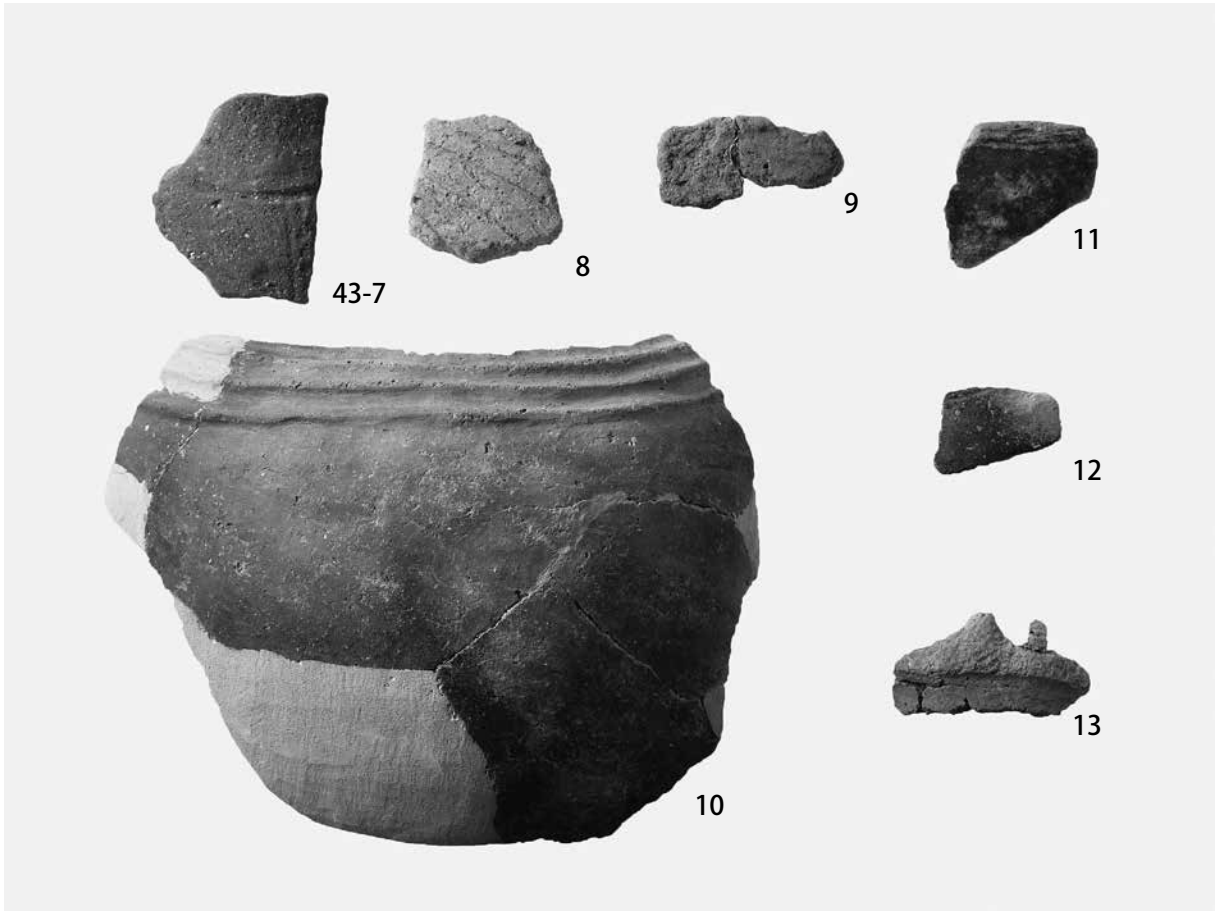
中尾 H 遺跡出土縄文土器（5）内面



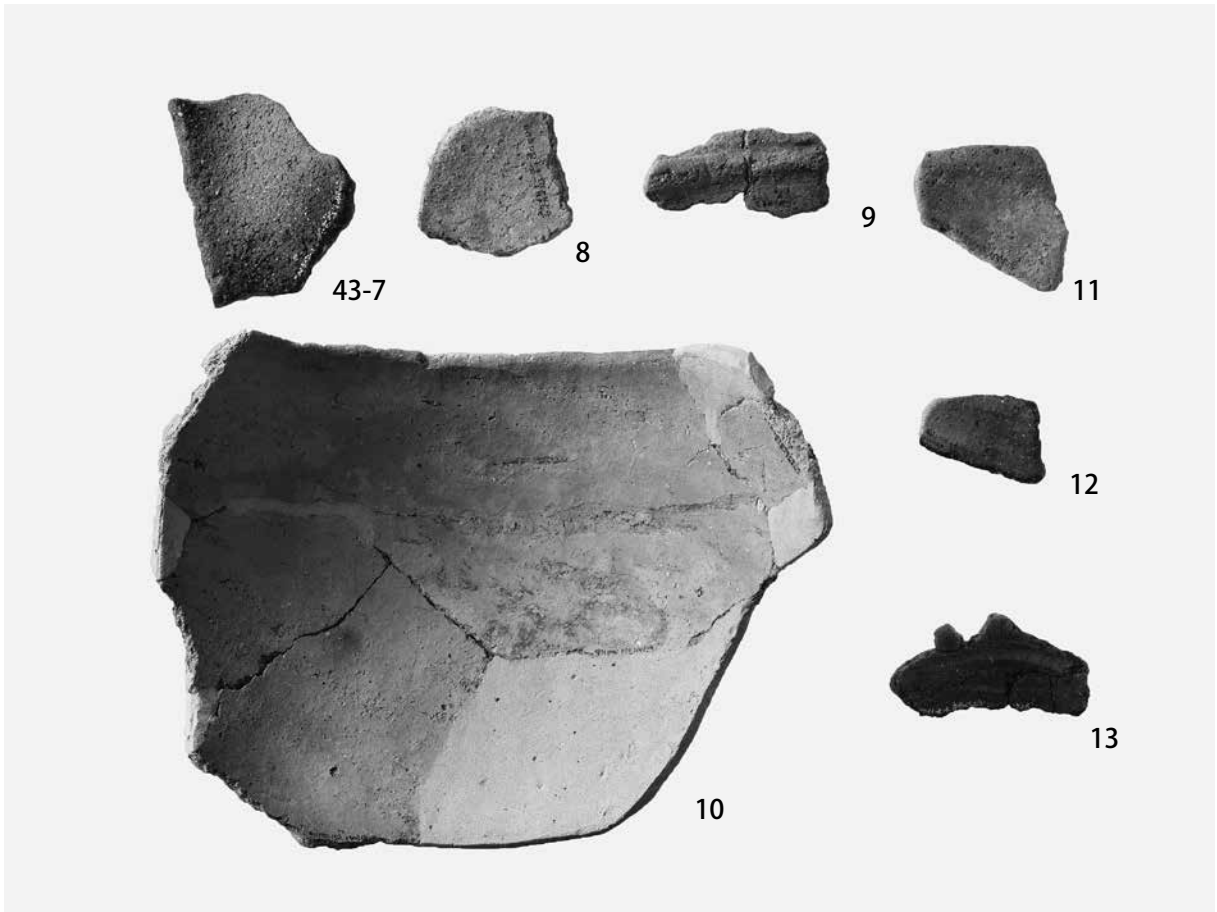
中尾 H 遺跡出土縄文土器（6）外面



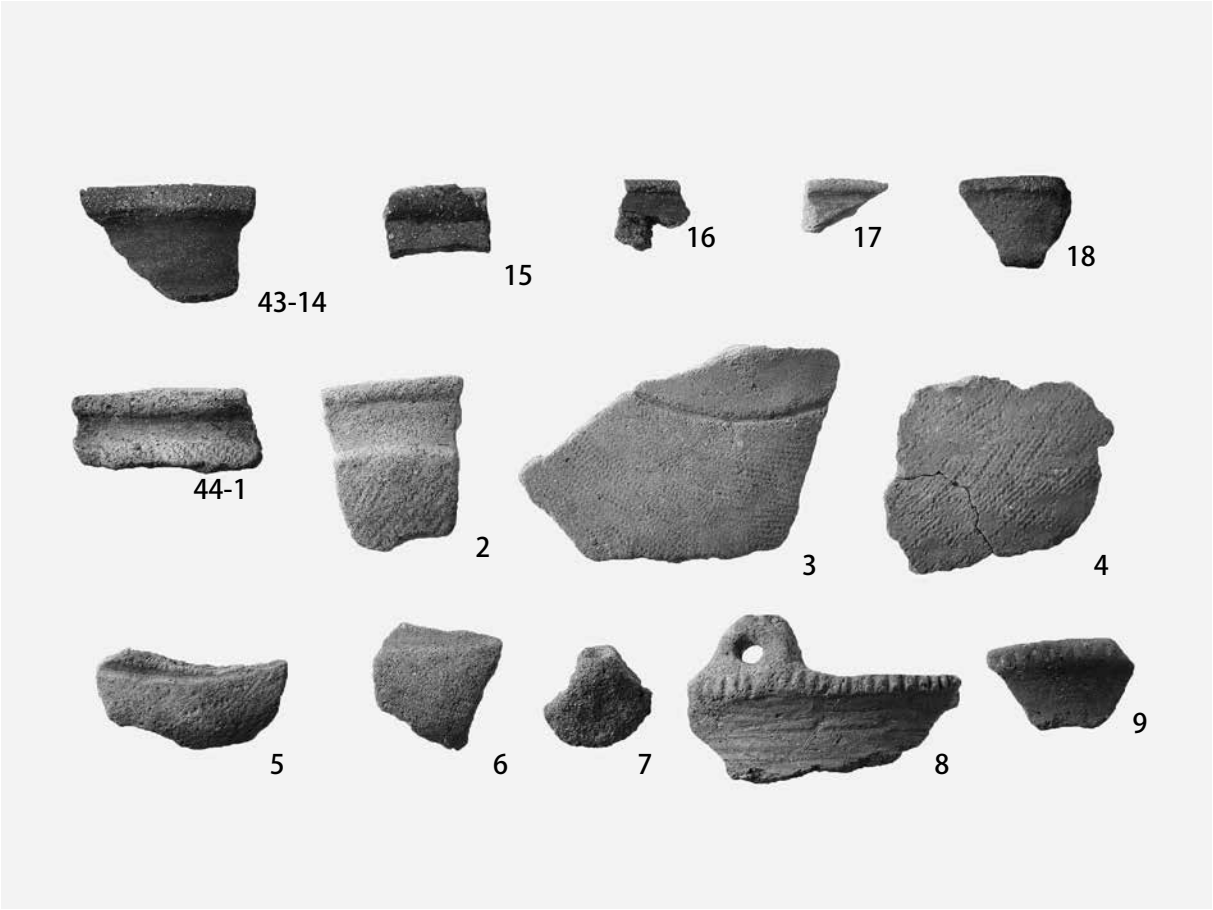
中尾 H 遺跡出土縄文土器（6）内面



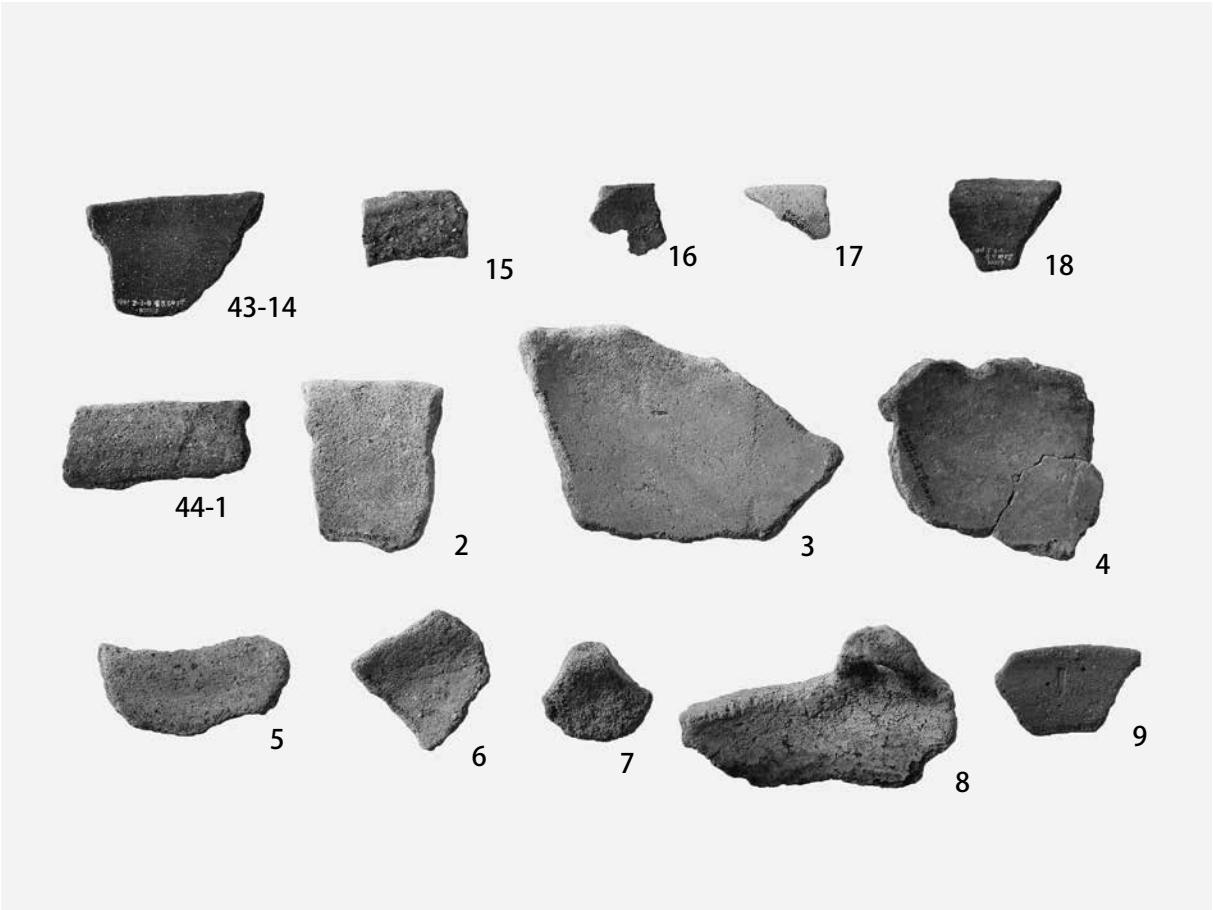
中尾 H 遺跡出土縄文土器（7）外面



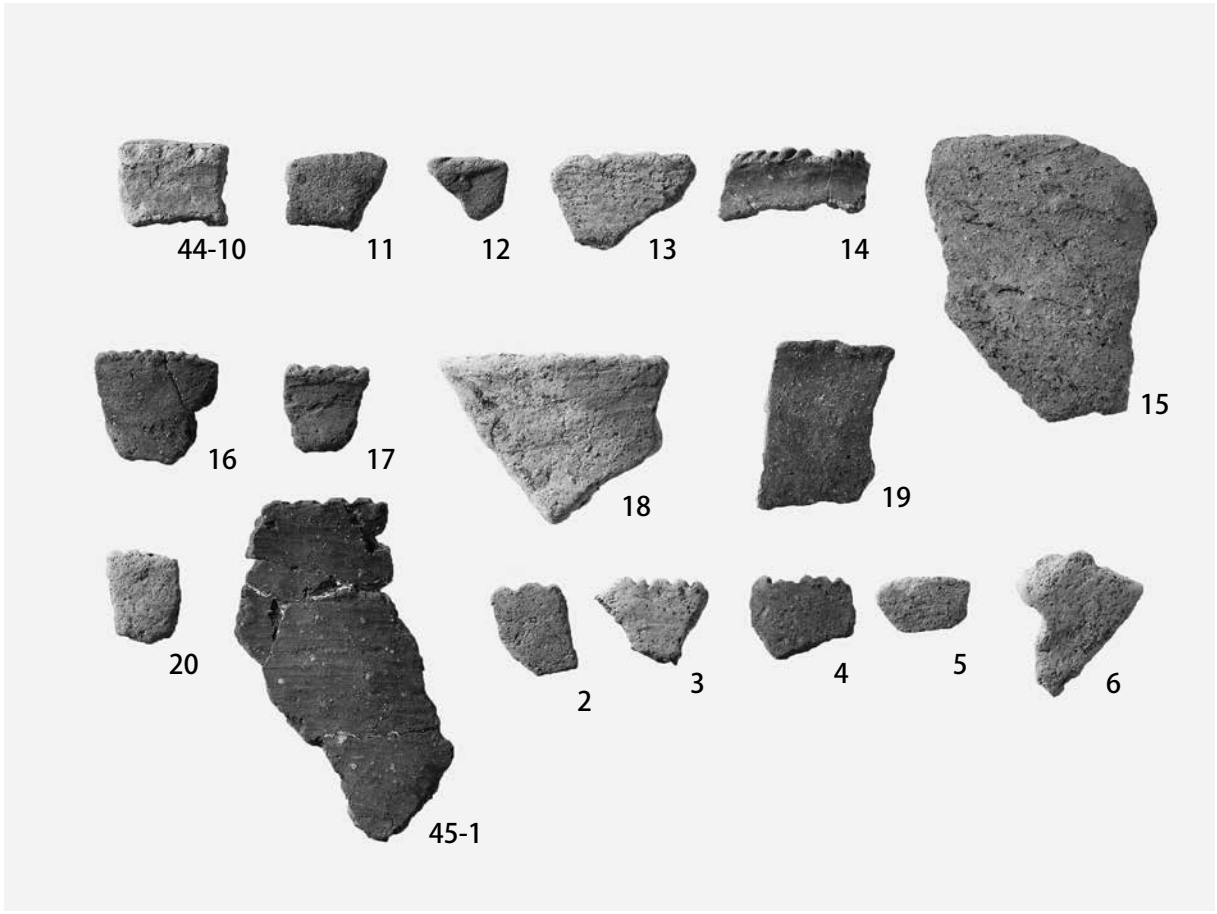
中尾 H 遺跡出土縄文土器（7）内面



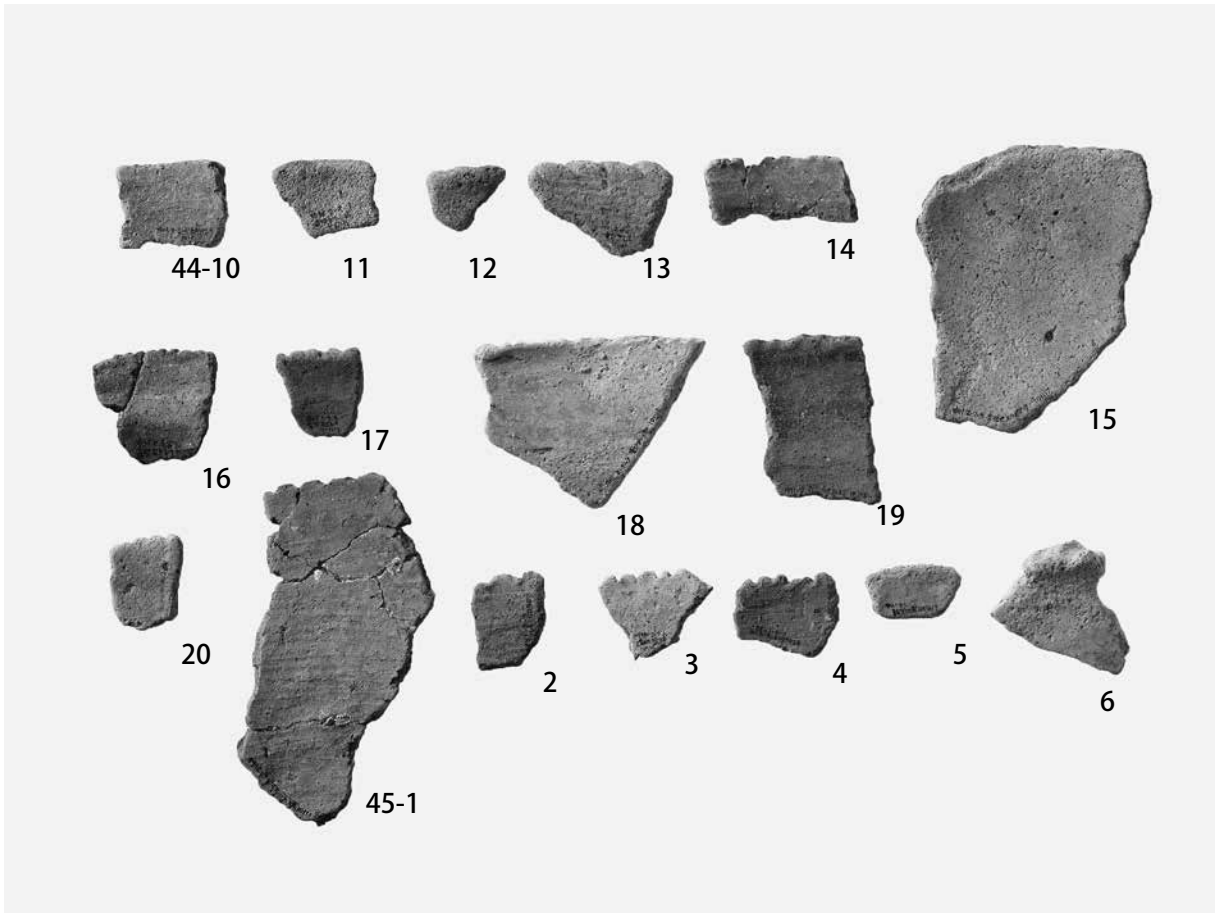
中尾 H 遺跡出土縄文土器（8）外面



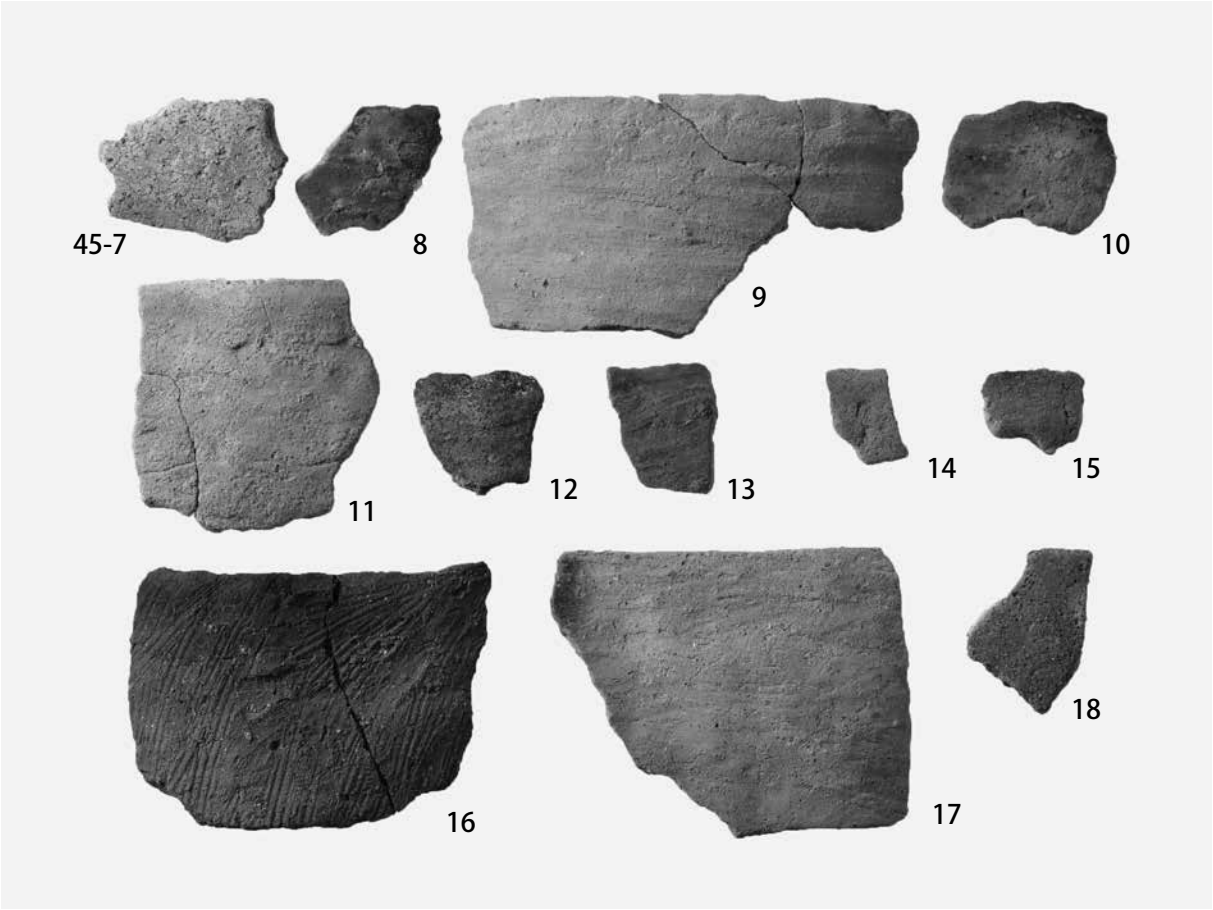
中尾 H 遺跡出土縄文土器（8）内面



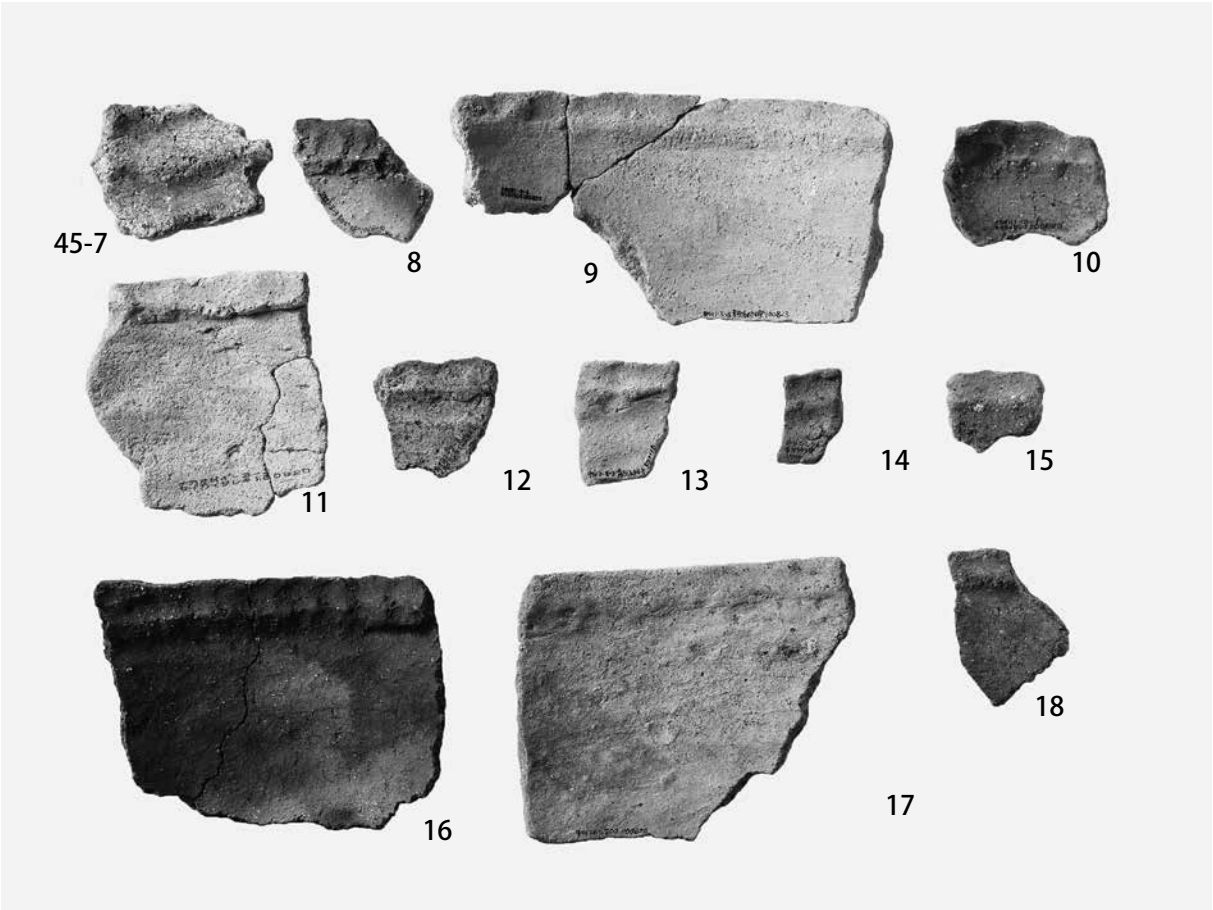
中尾 H 遺跡出土縄文土器（9）外面



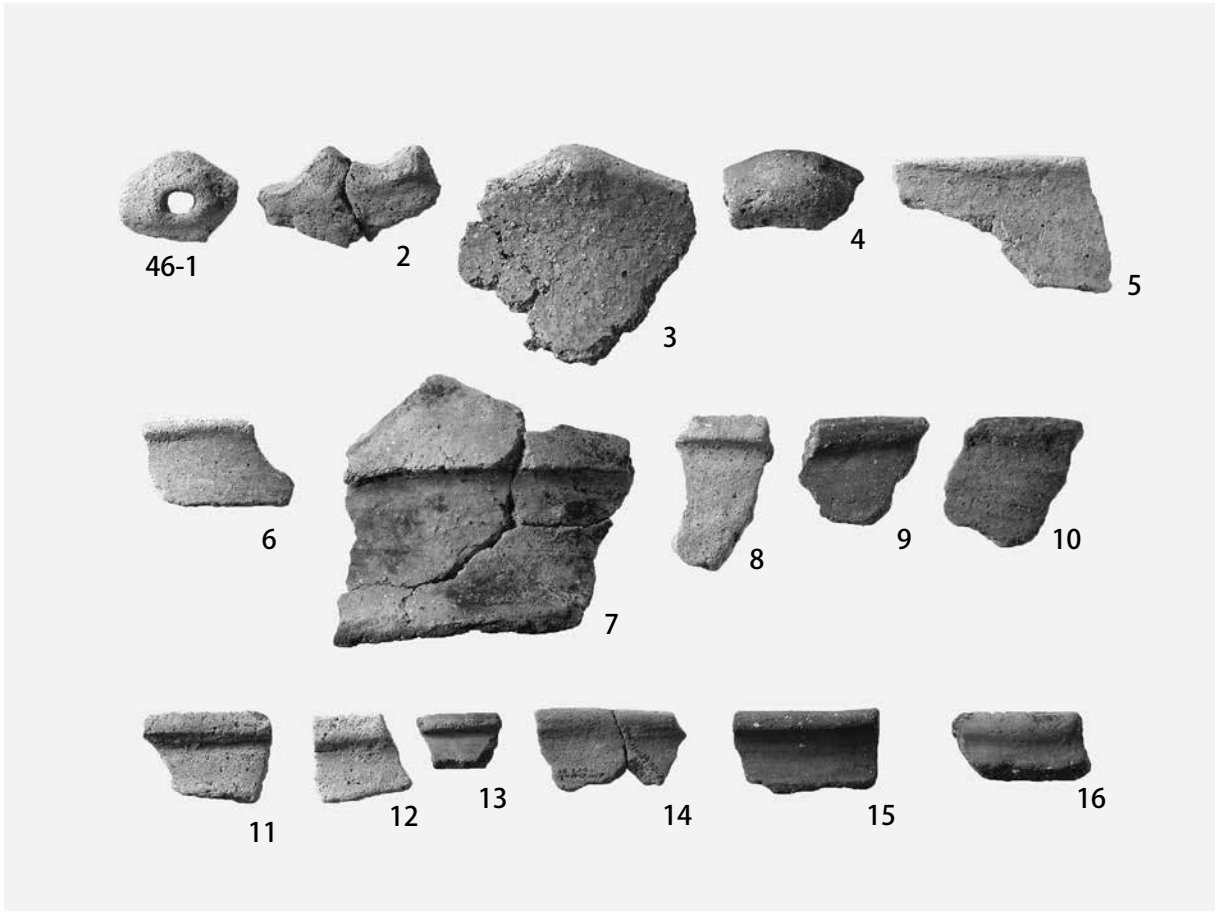
中尾 H 遺跡出土縄文土器（9）内面



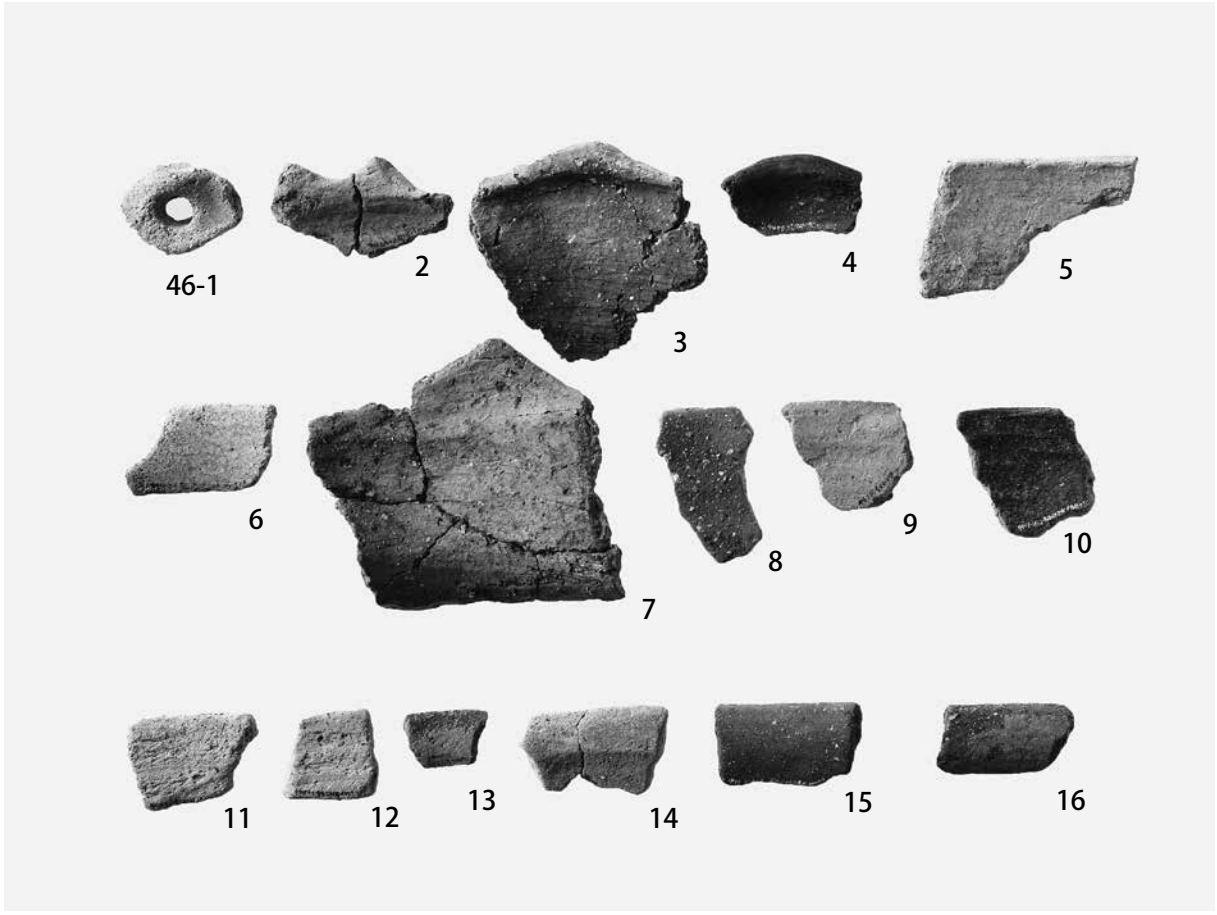
中尾 H 遺跡出土縄文土器（10）外面



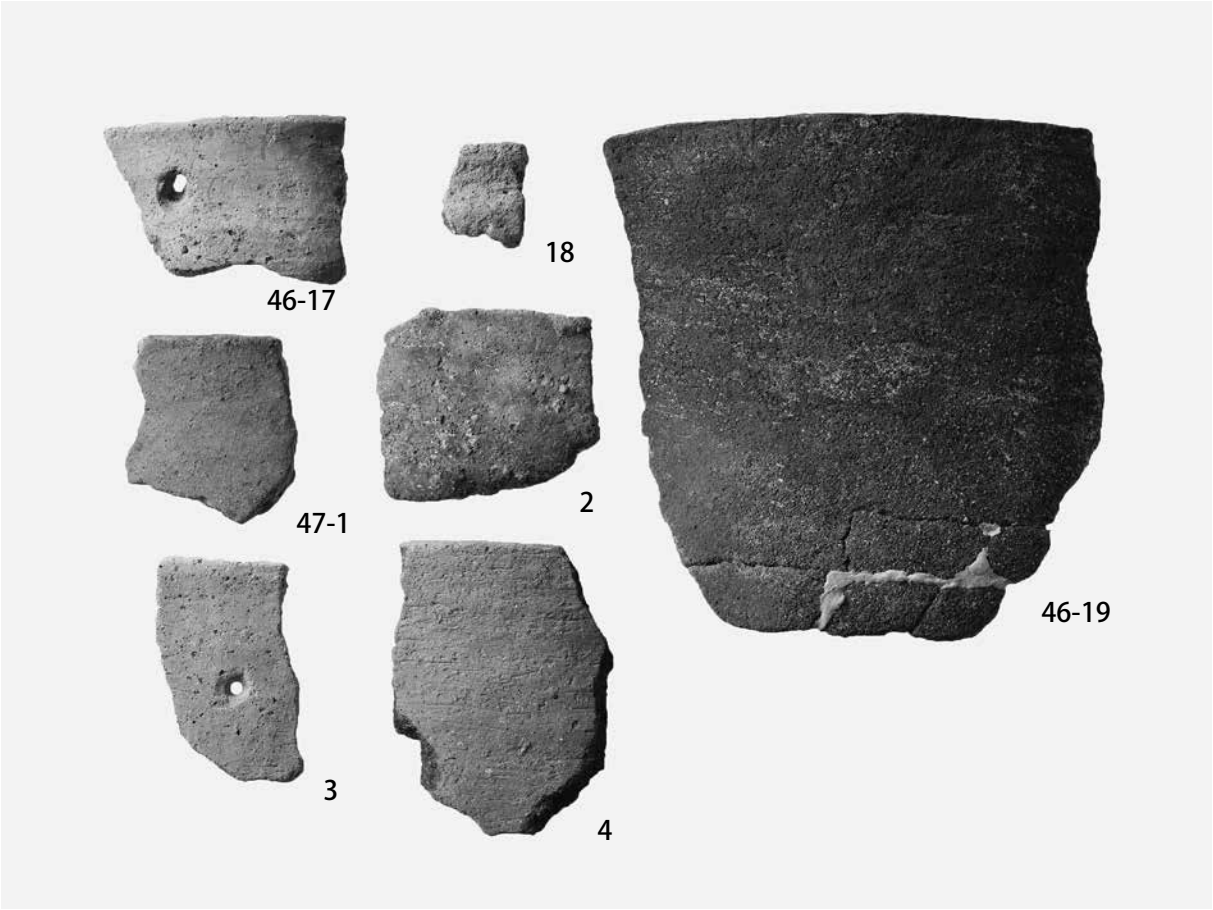
中尾 H 遺跡出土縄文土器（10）内面



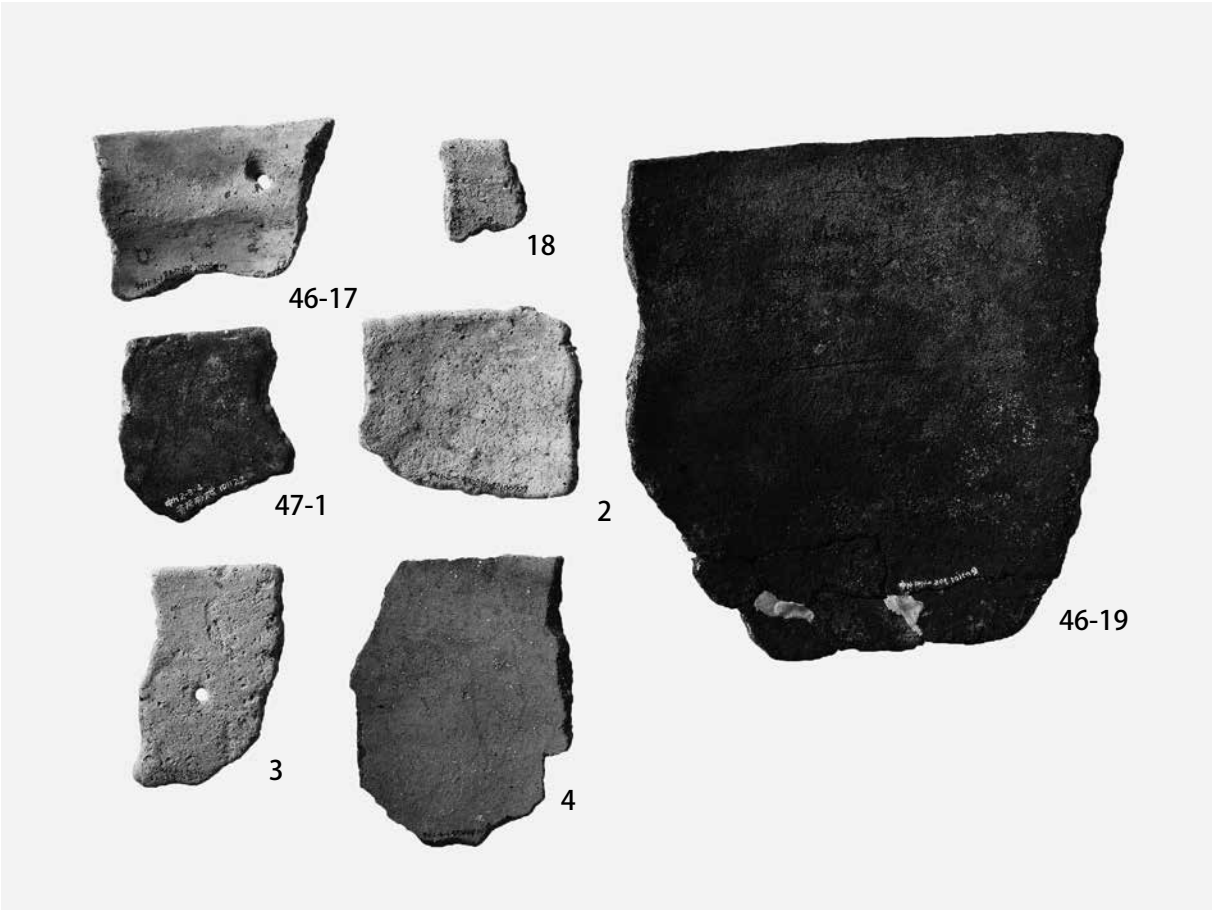
中尾 H 遺跡出土縄文土器（11）外面



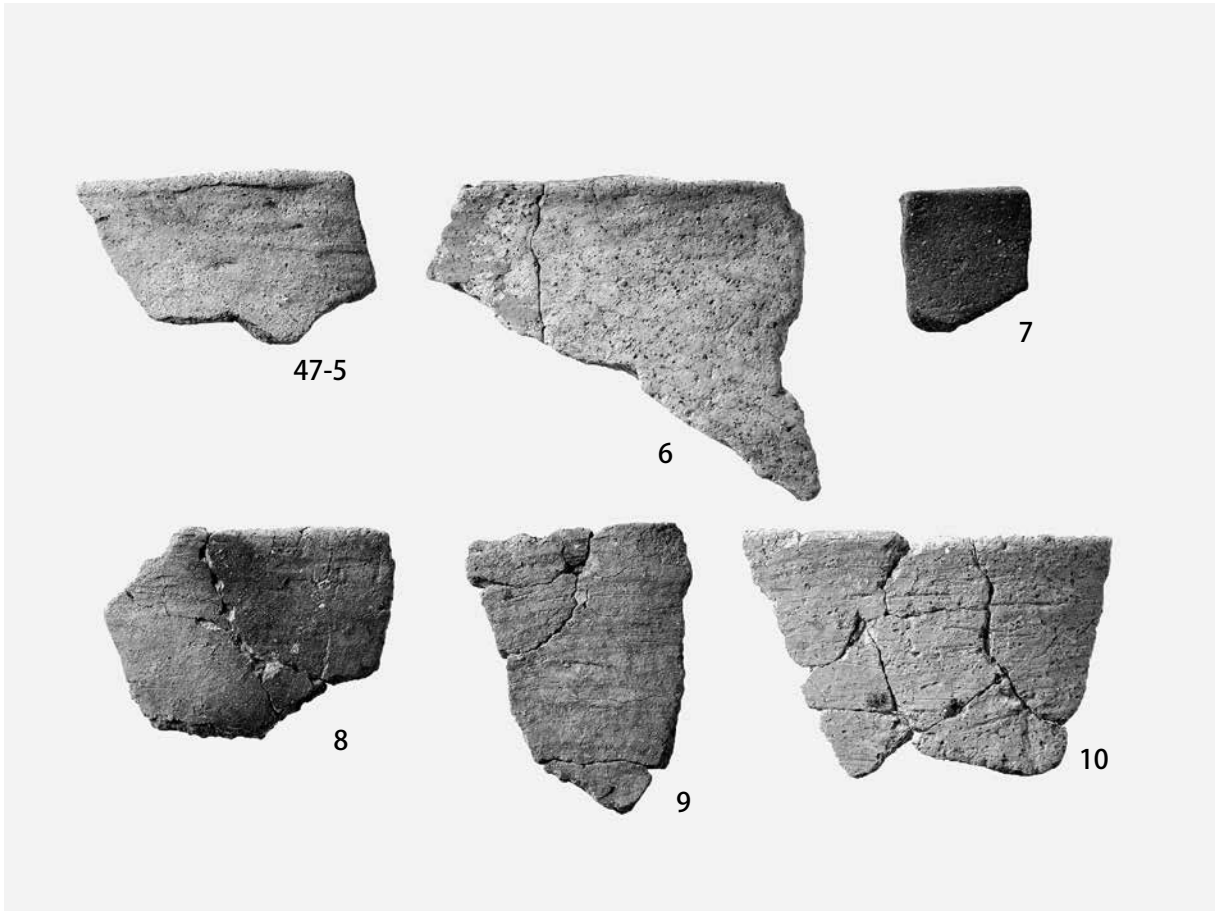
中尾 H 遺跡出土縄文土器（11）内面



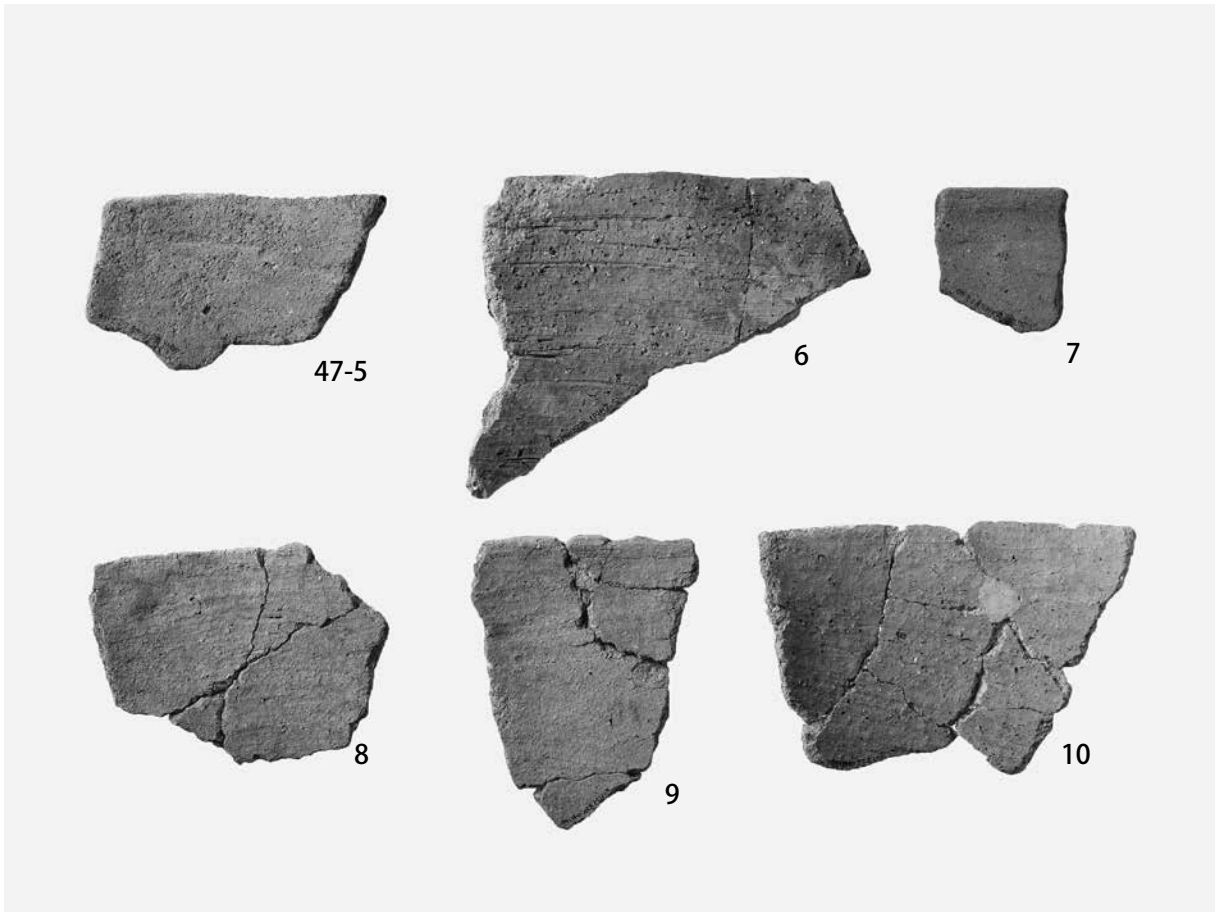
中尾 H 遺跡出土縄文土器（12）外面



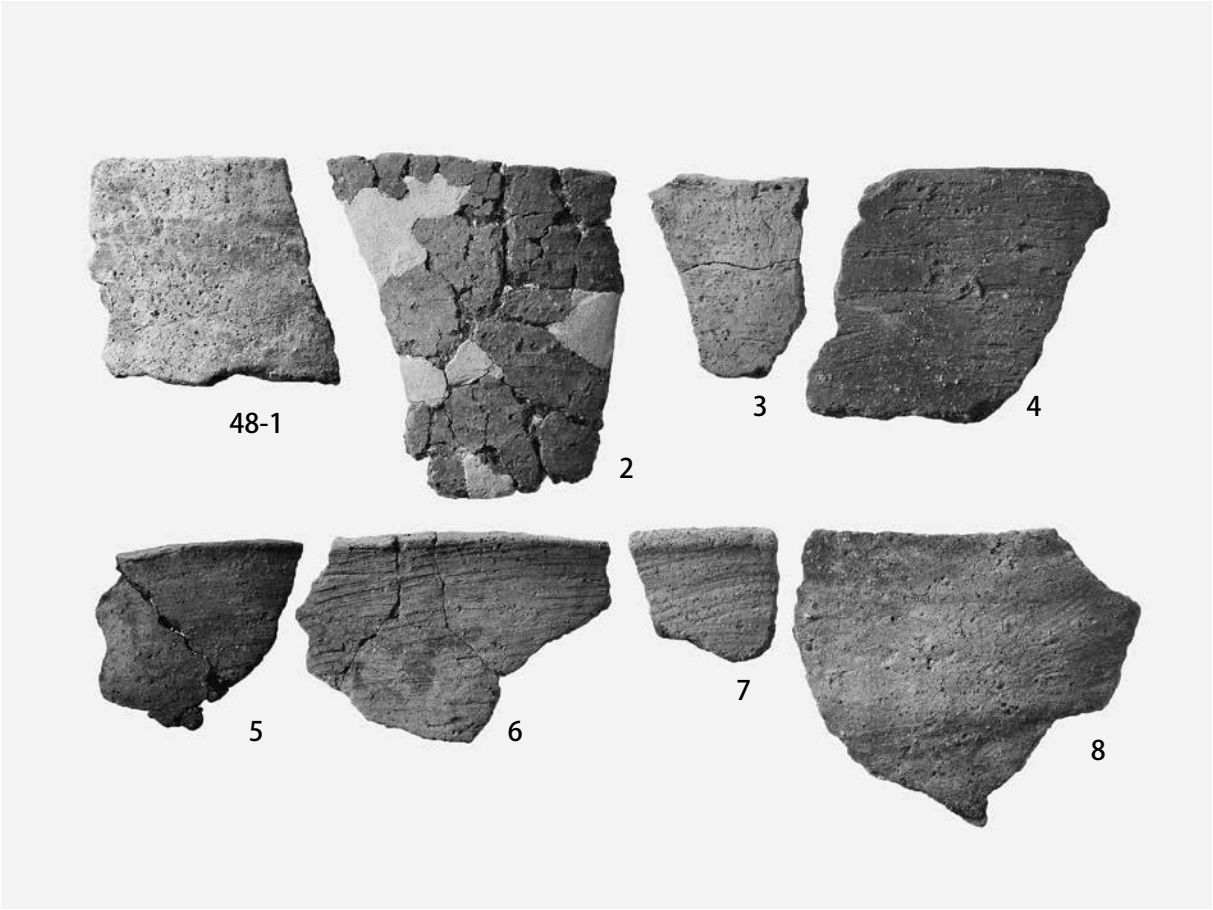
中尾 H 遺跡出土縄文土器（12）内面



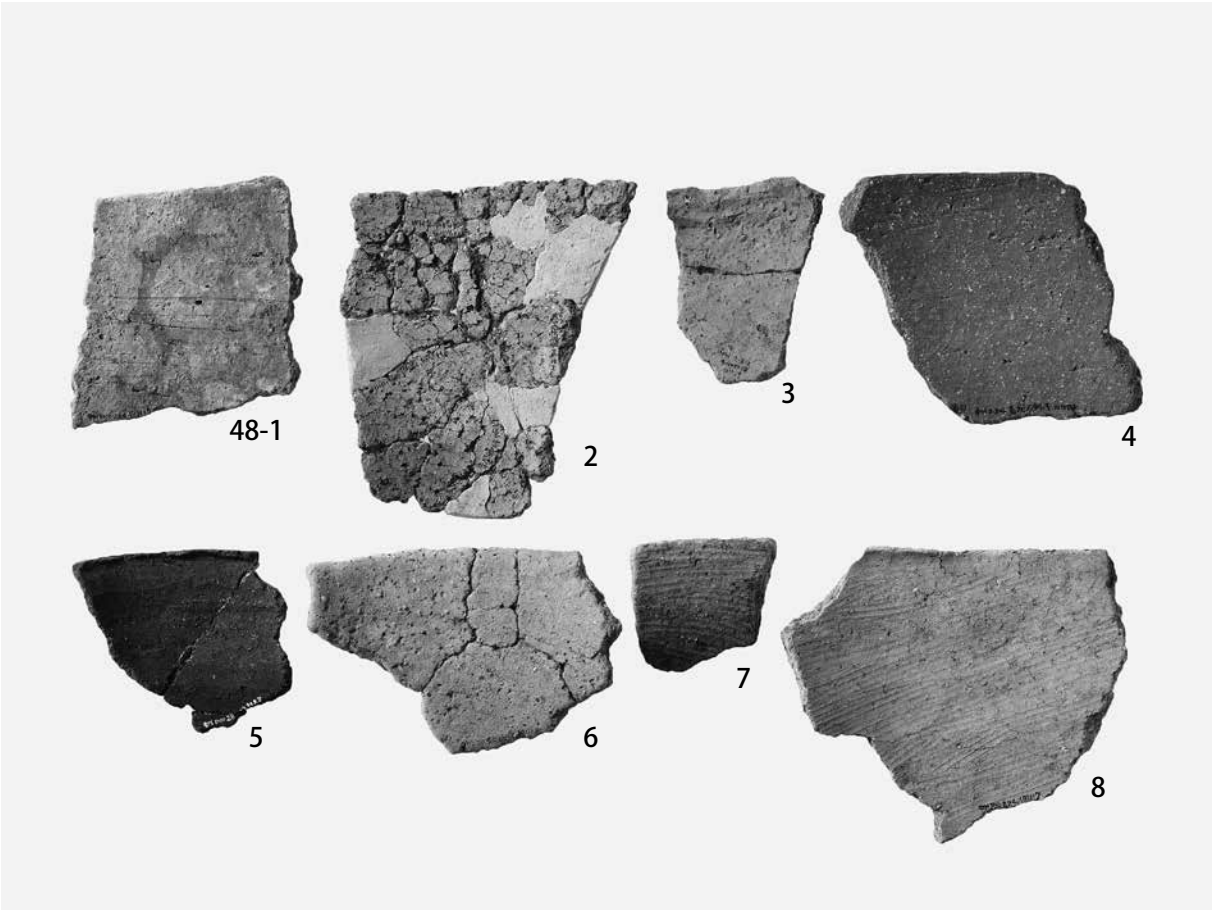
中尾 H 遺跡出土縄文土器（13）外面



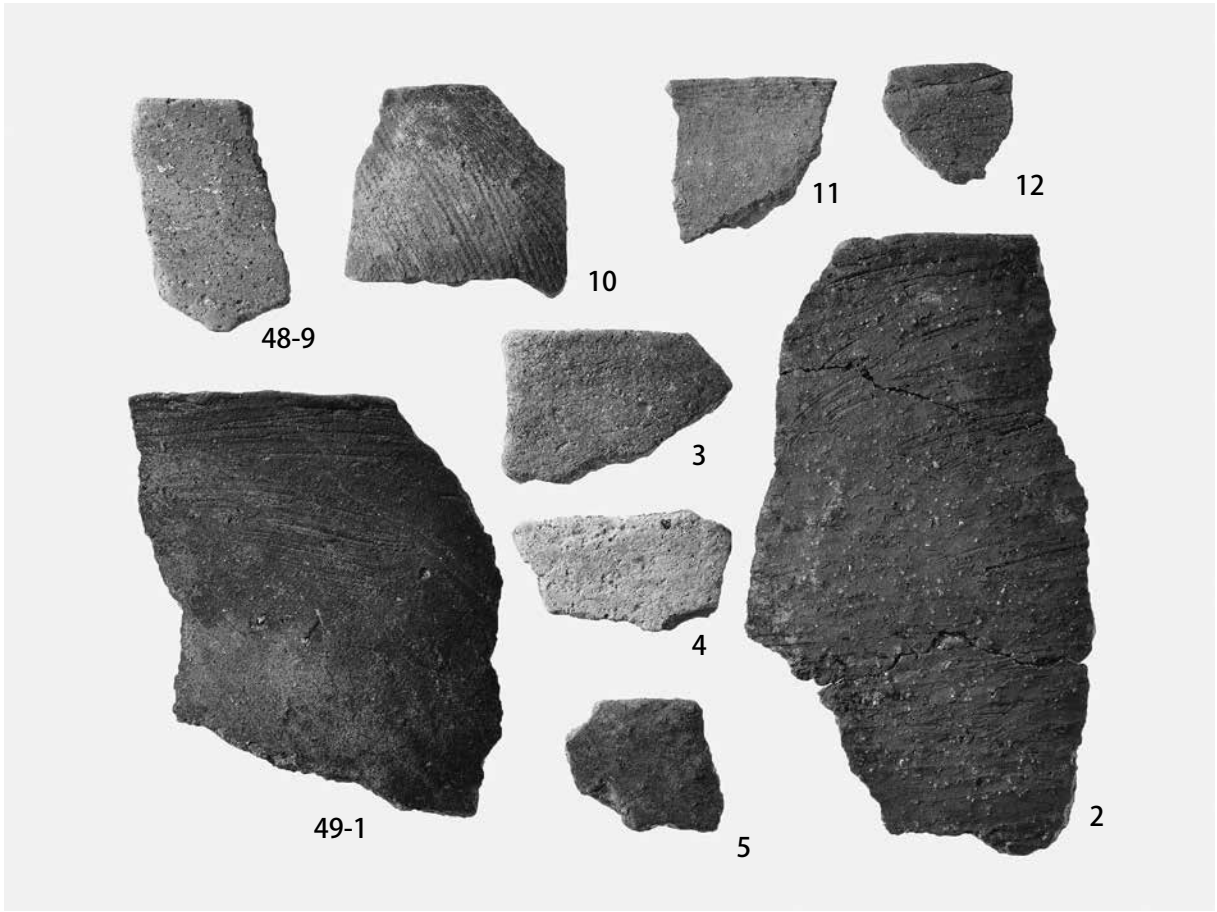
中尾 H 遺跡出土縄文土器（13）内面



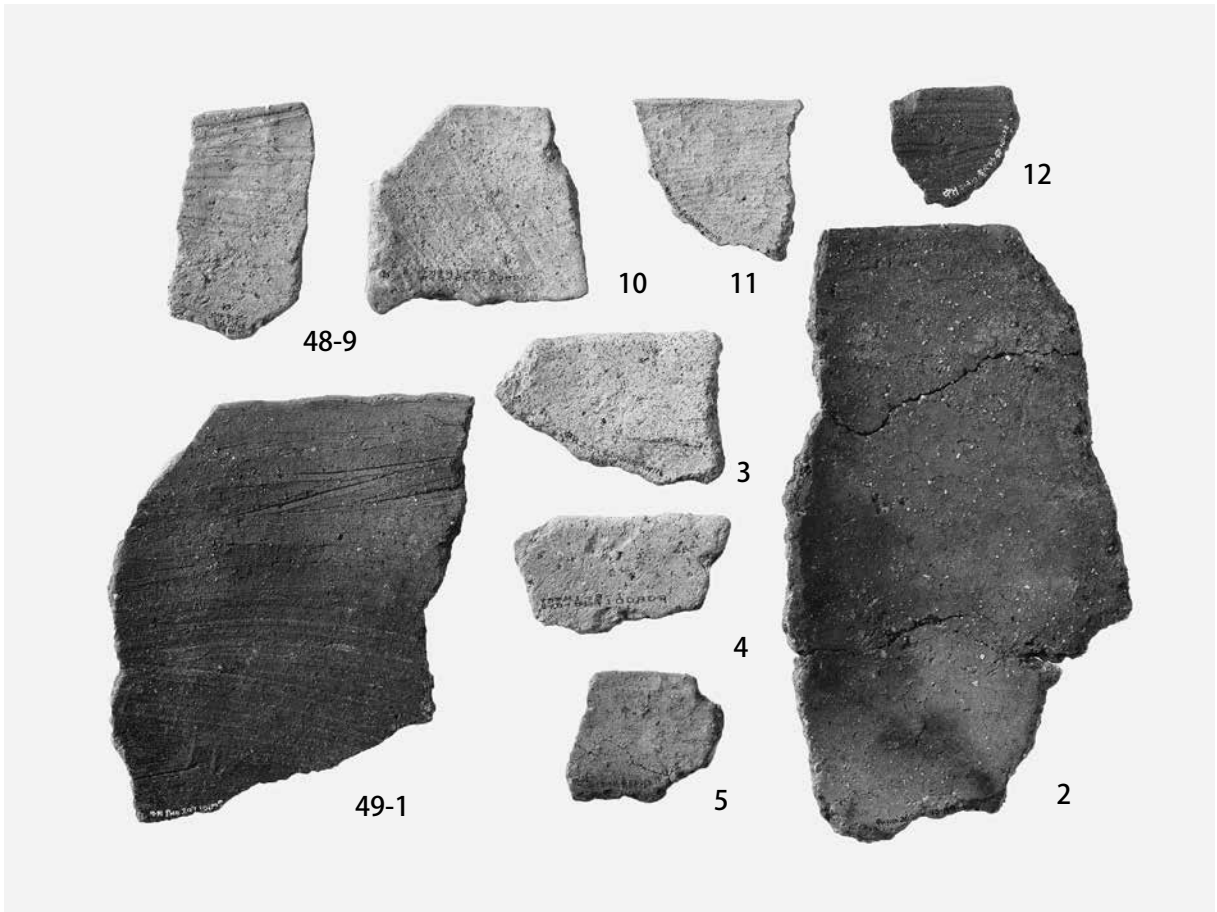
中尾 H 遺跡出土縄文土器（14）外面



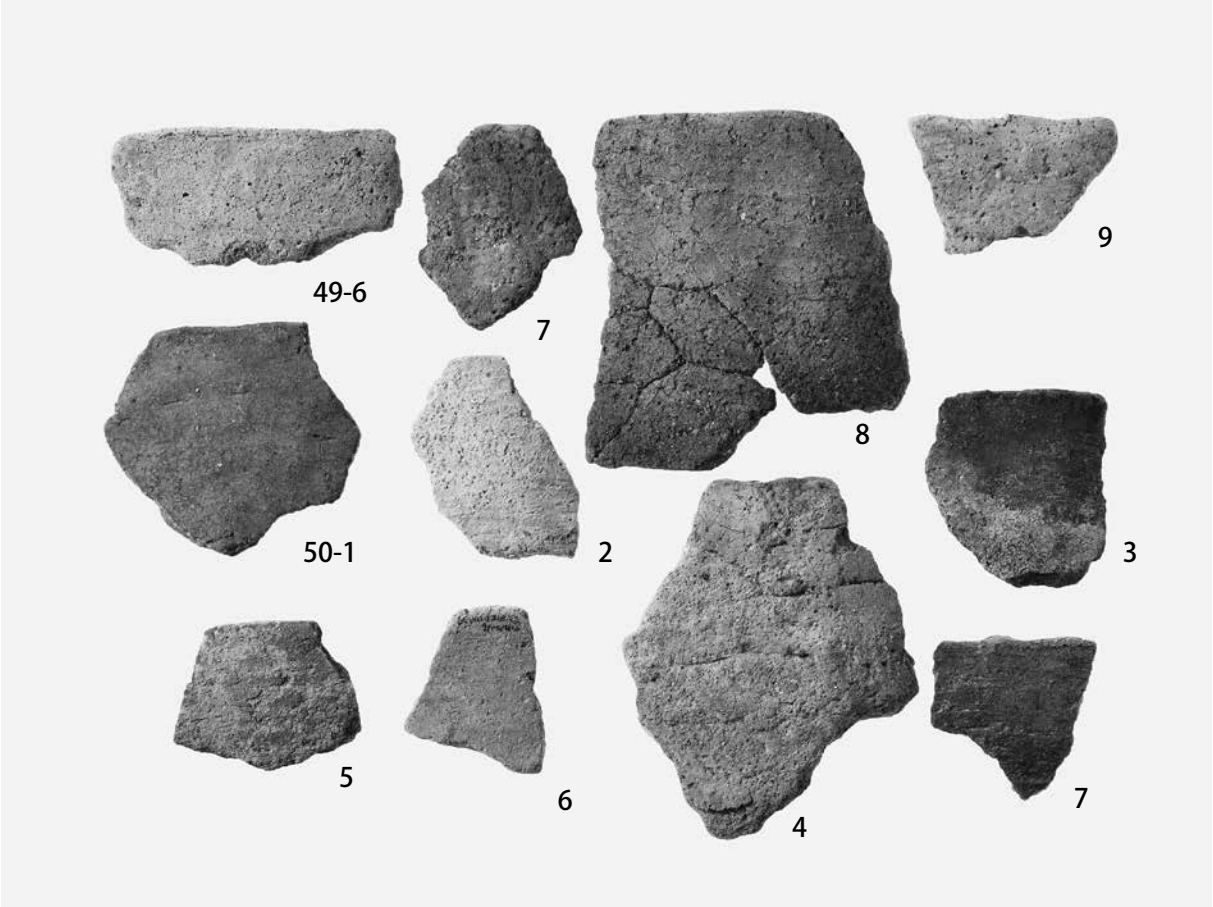
中尾 H 遺跡出土縄文土器（14）内面



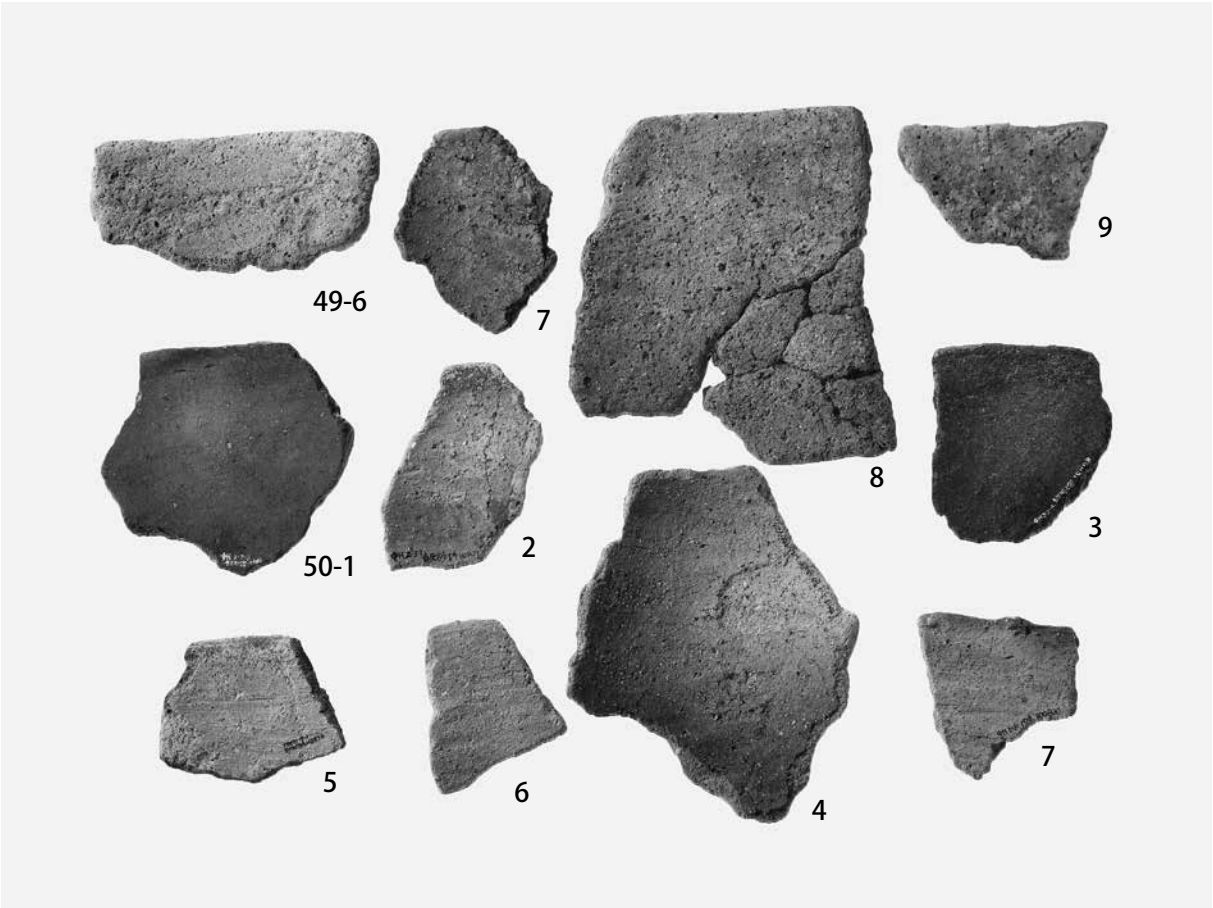
中尾 H 遺跡出土縄文土器（15）外面



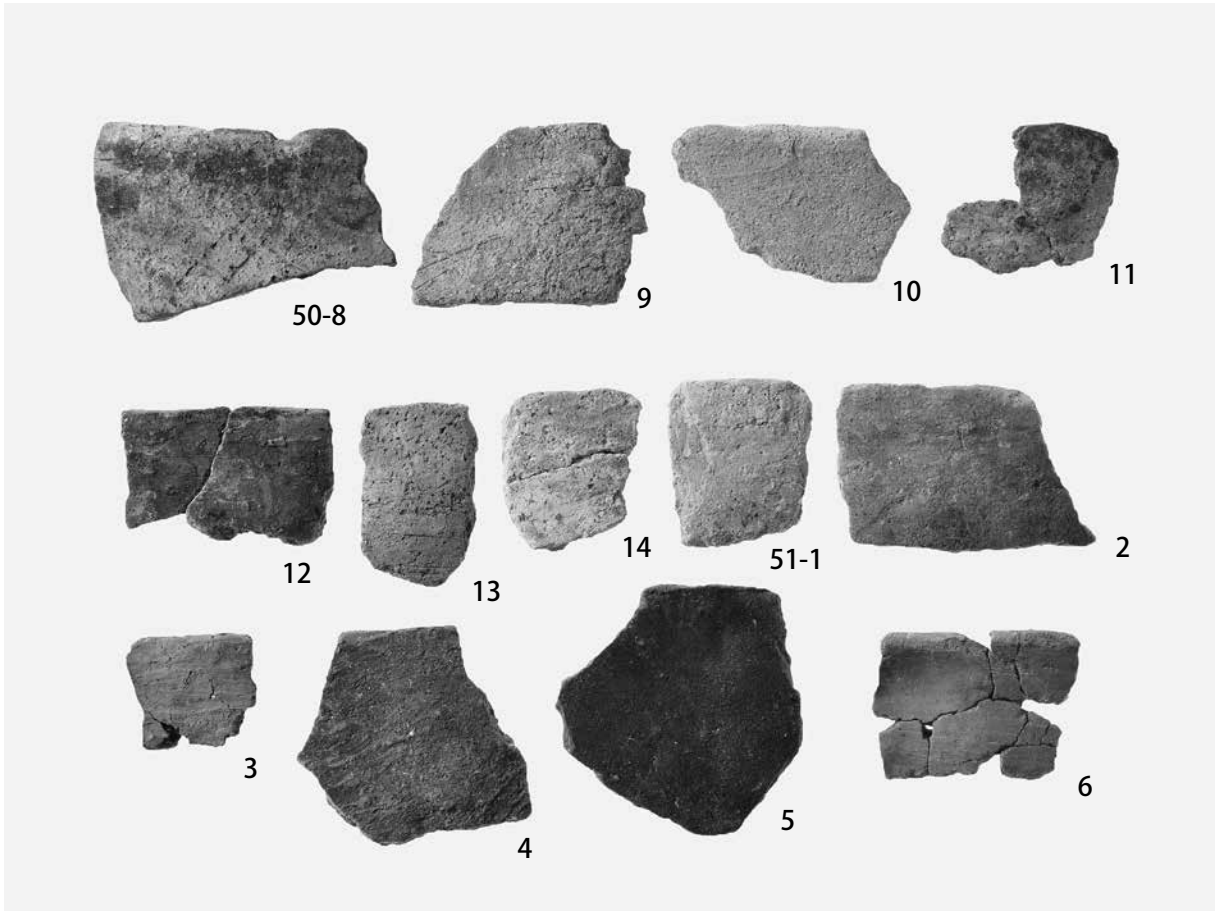
中尾 H 遺跡出土縄文土器（15）内面



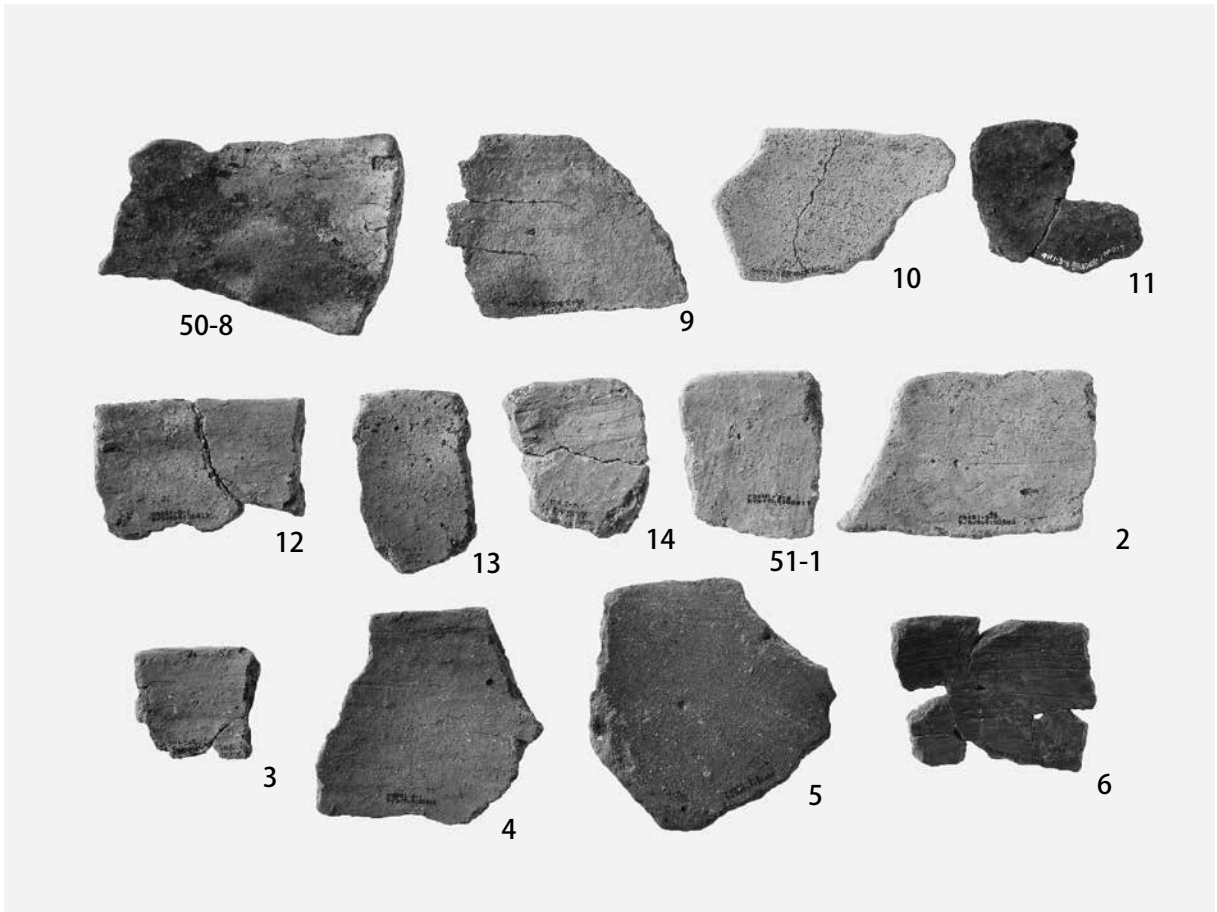
中尾 H 遺跡出土縄文土器（16）外面



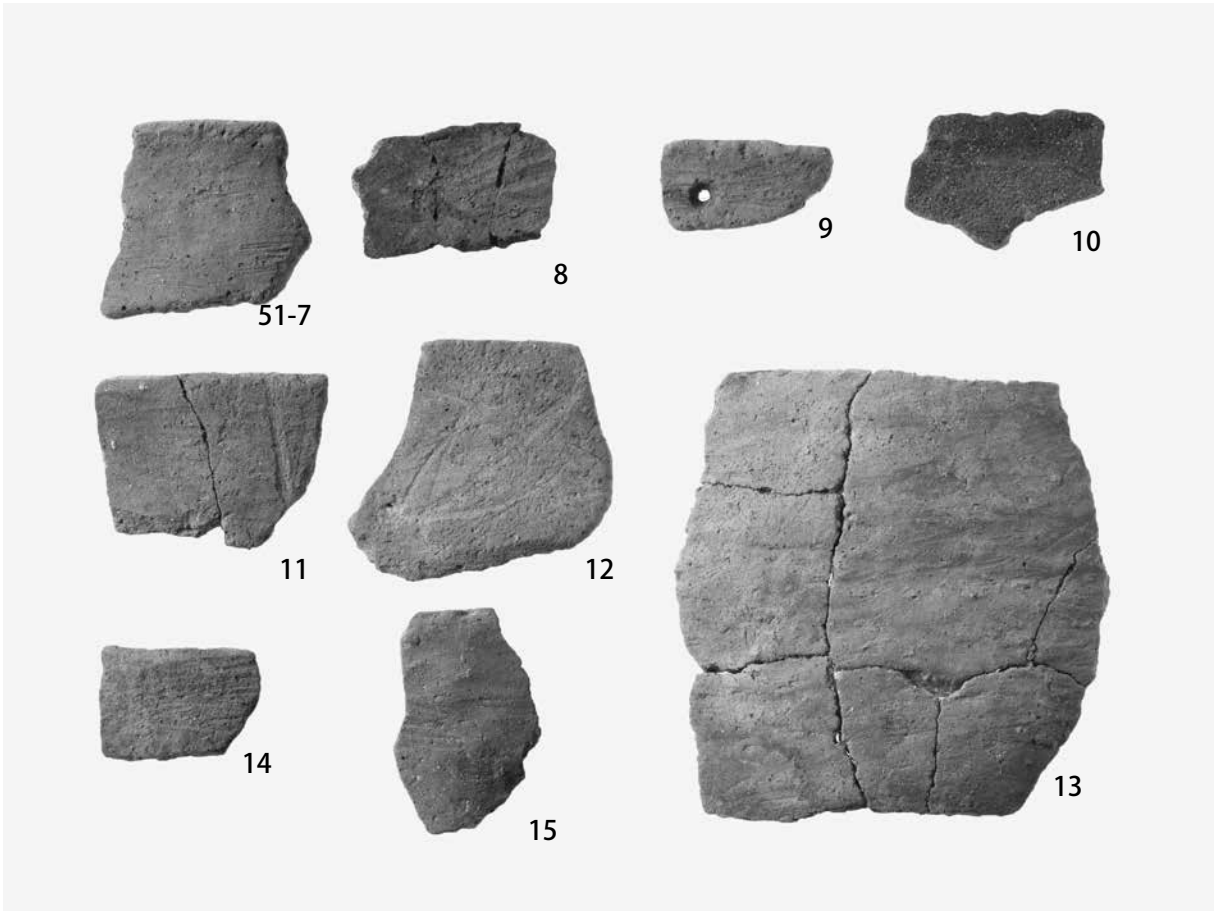
中尾 H 遺跡出土縄文土器（16）内面



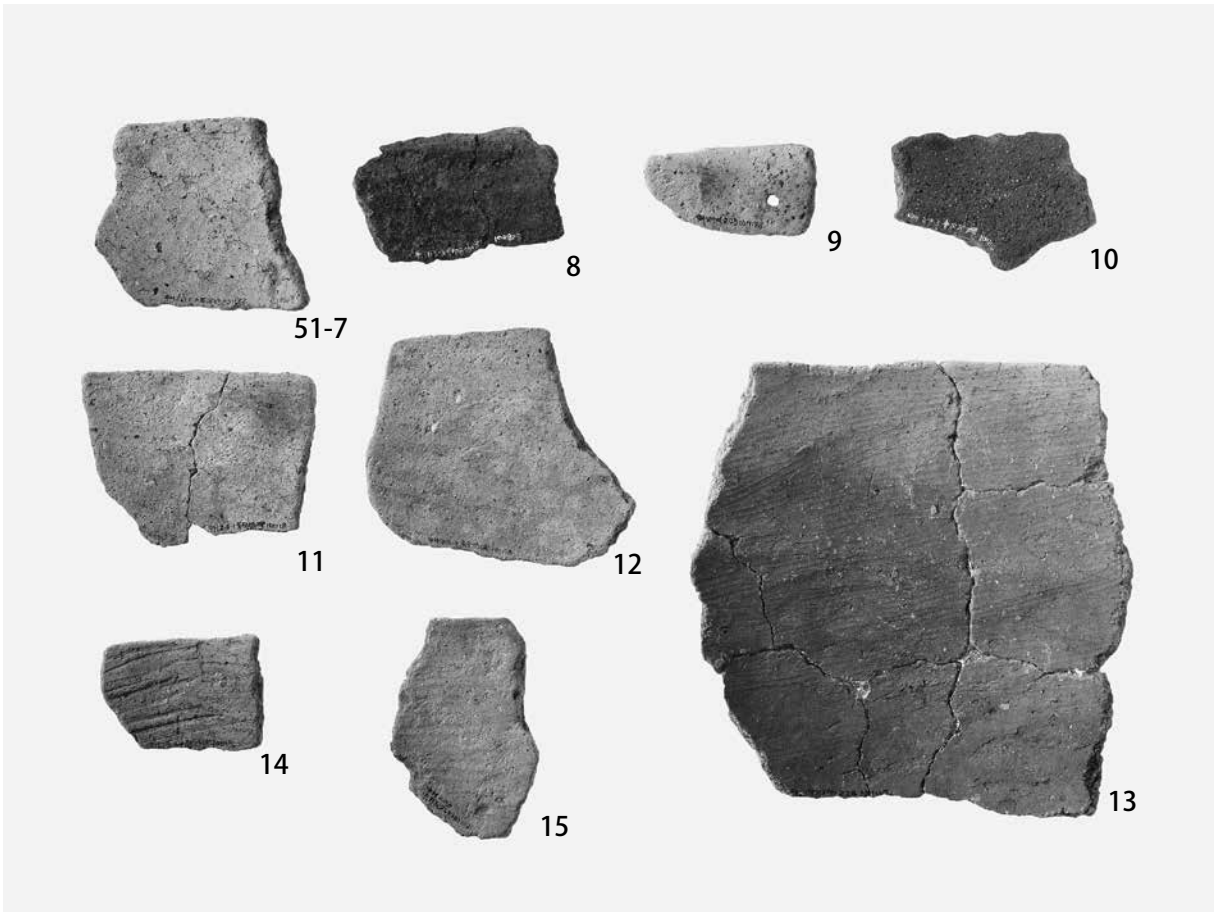
中尾 H 遺跡出土縄文土器（17）外面



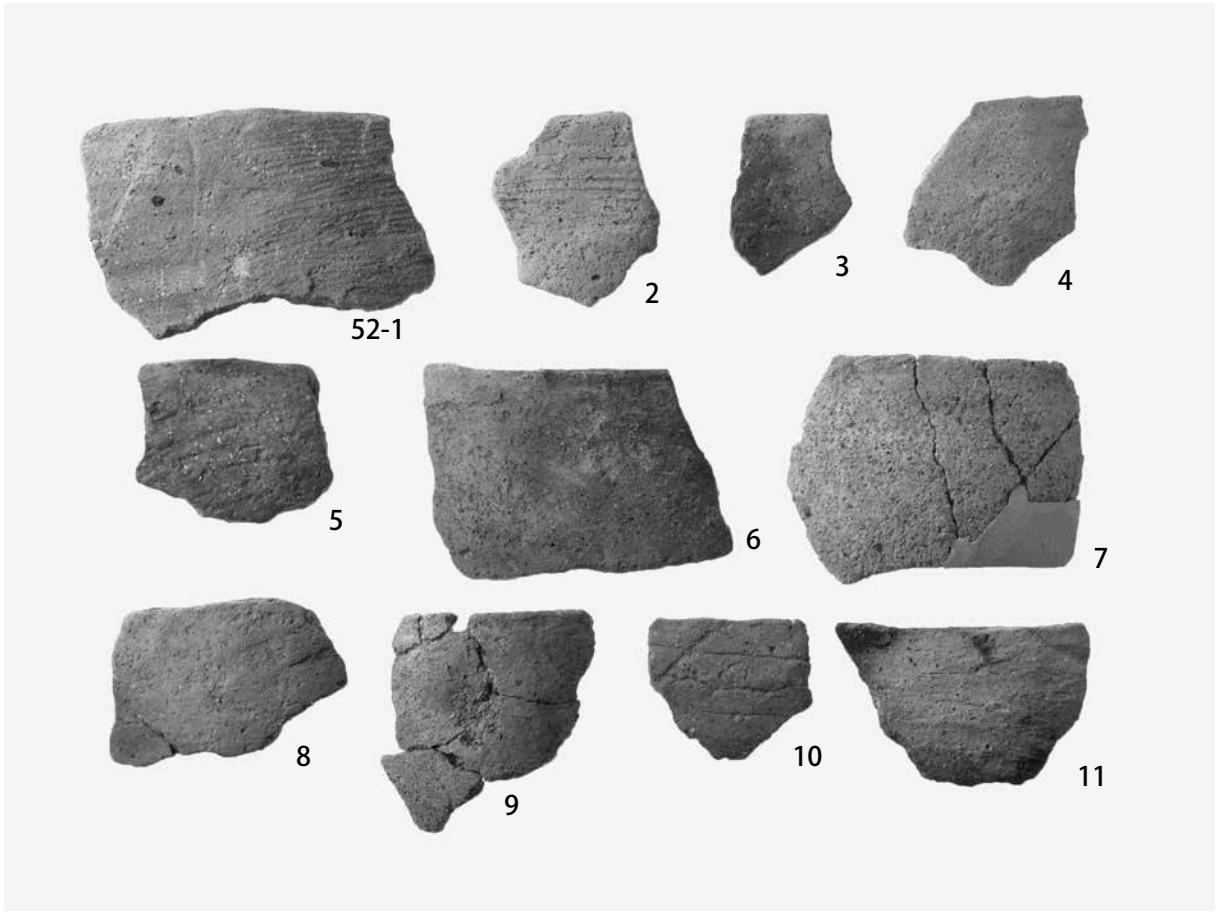
中尾 H 遺跡出土縄文土器（17）内面



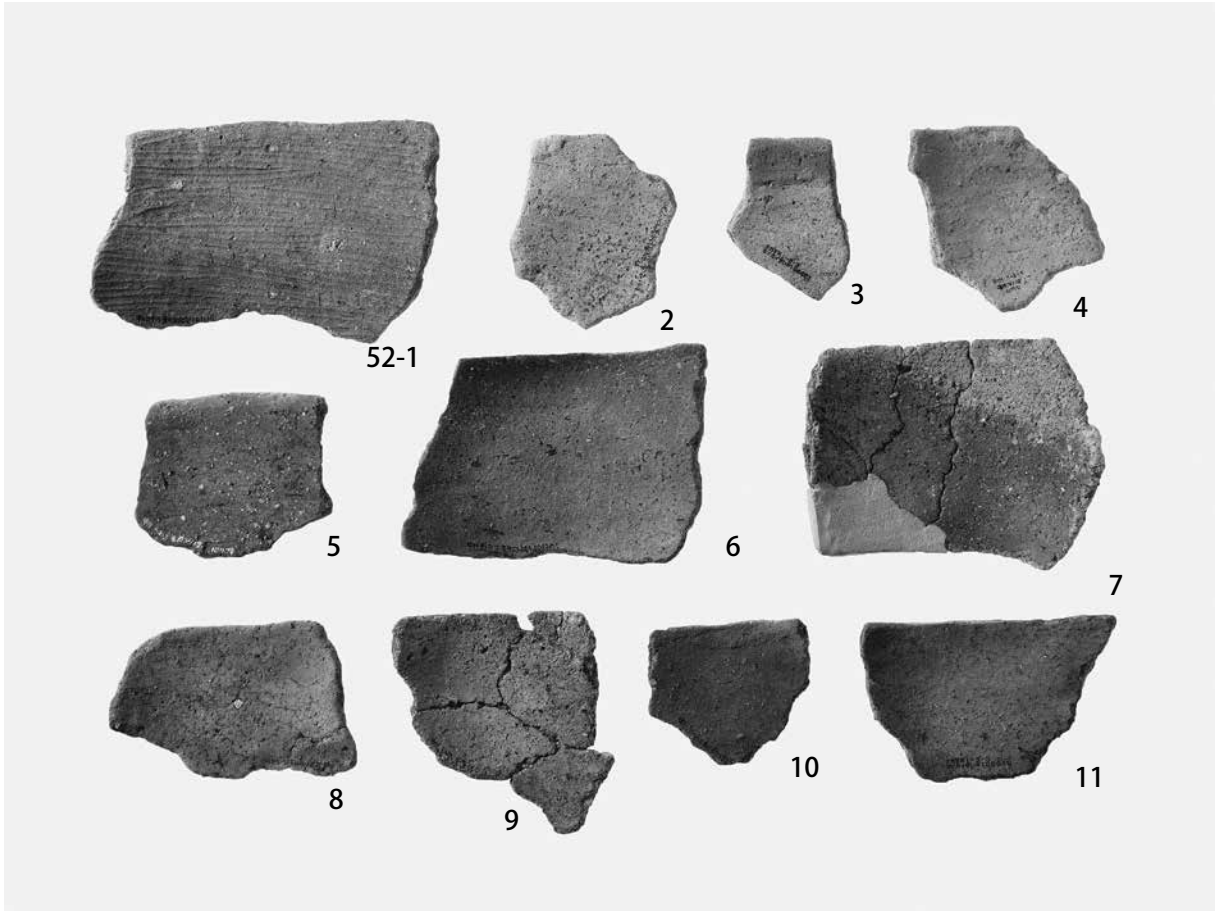
中尾 H 遺跡出土縄文土器（18）外面



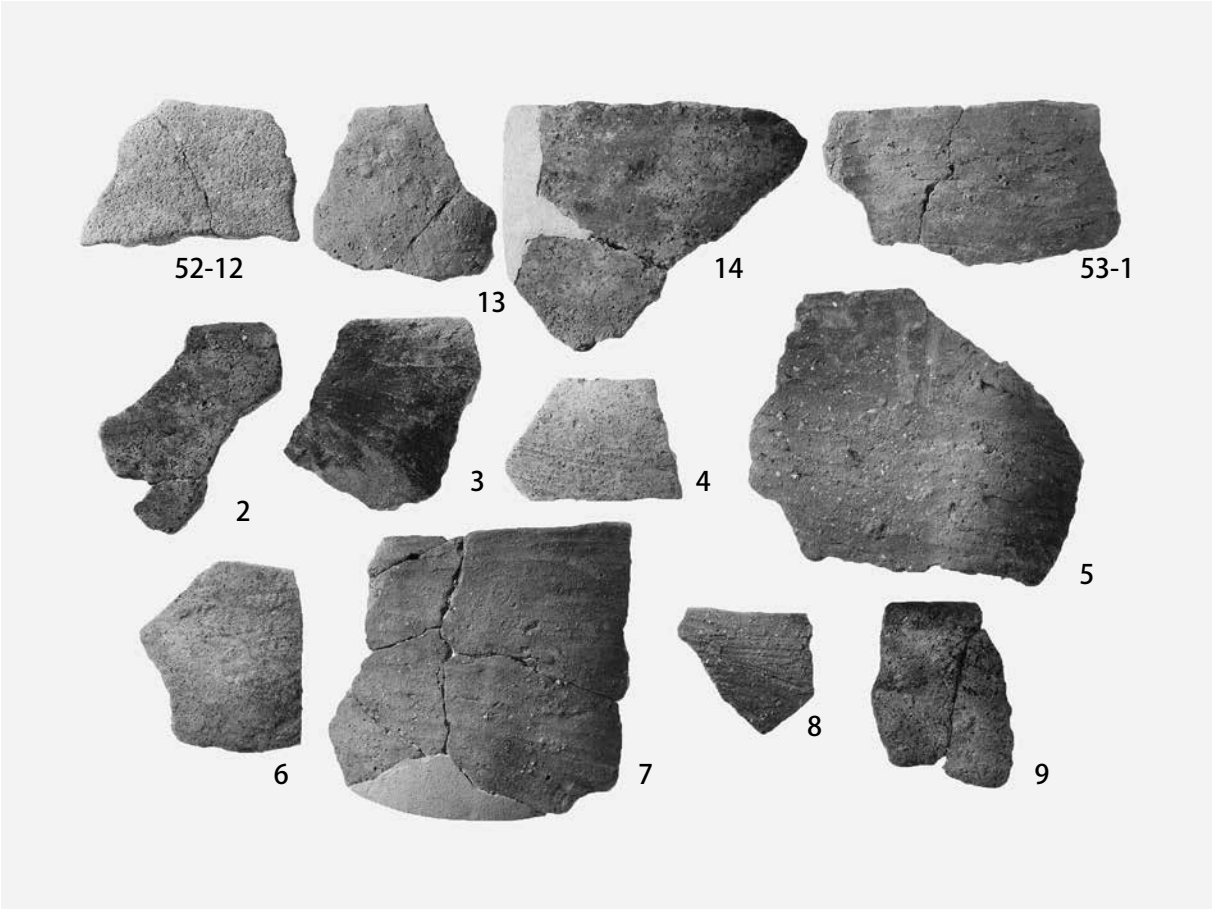
中尾 H 遺跡出土縄文土器（18）内面



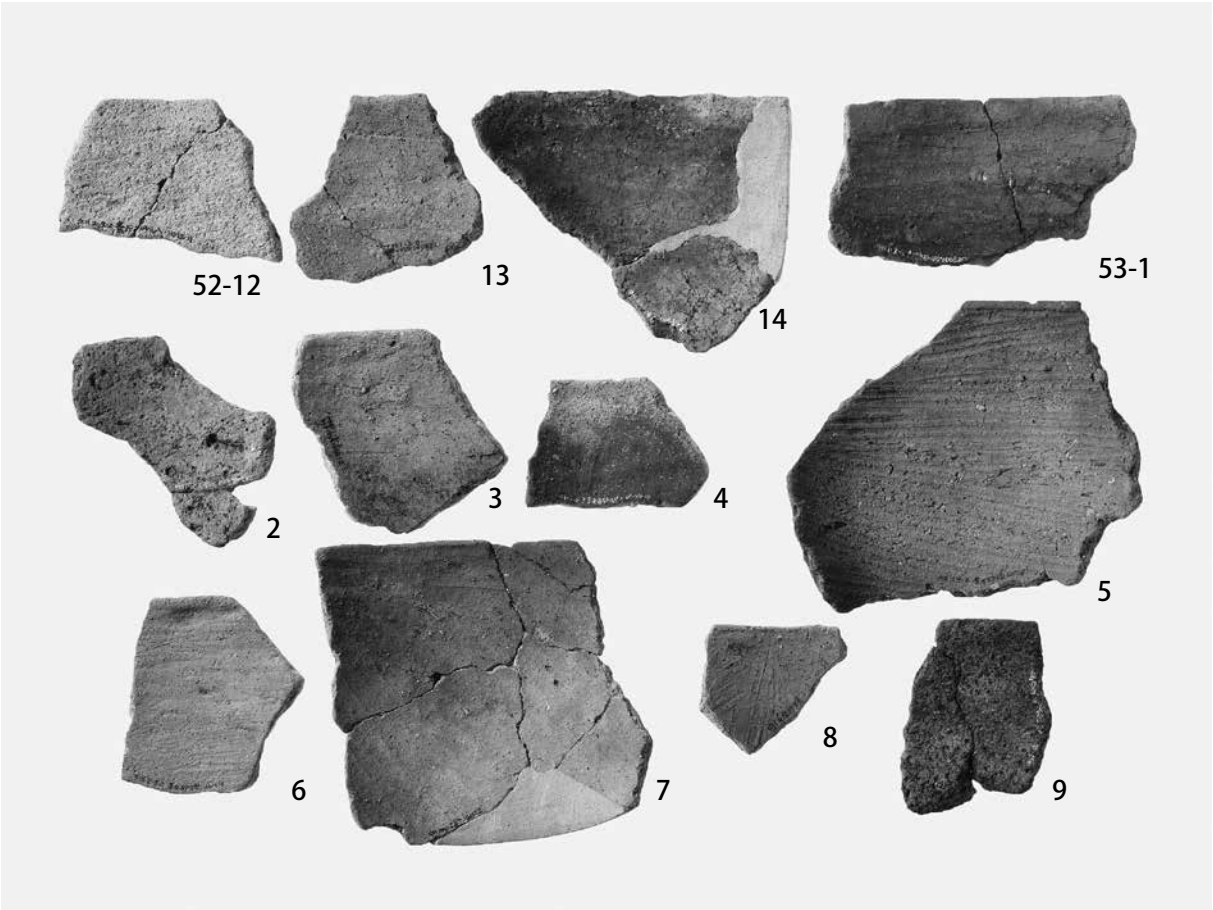
中尾 H 遺跡出土縄文土器（19）外面



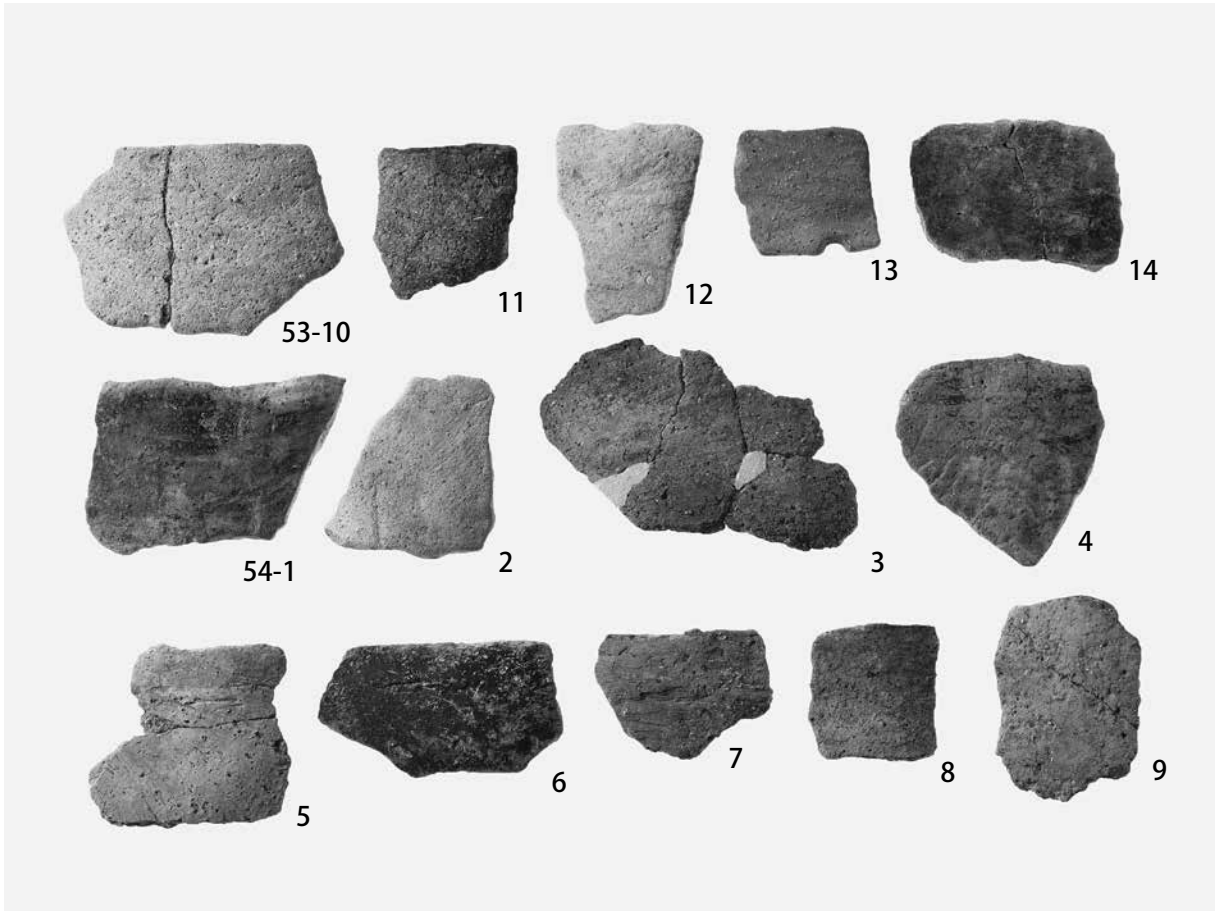
中尾 H 遺跡出土縄文土器（19）内面



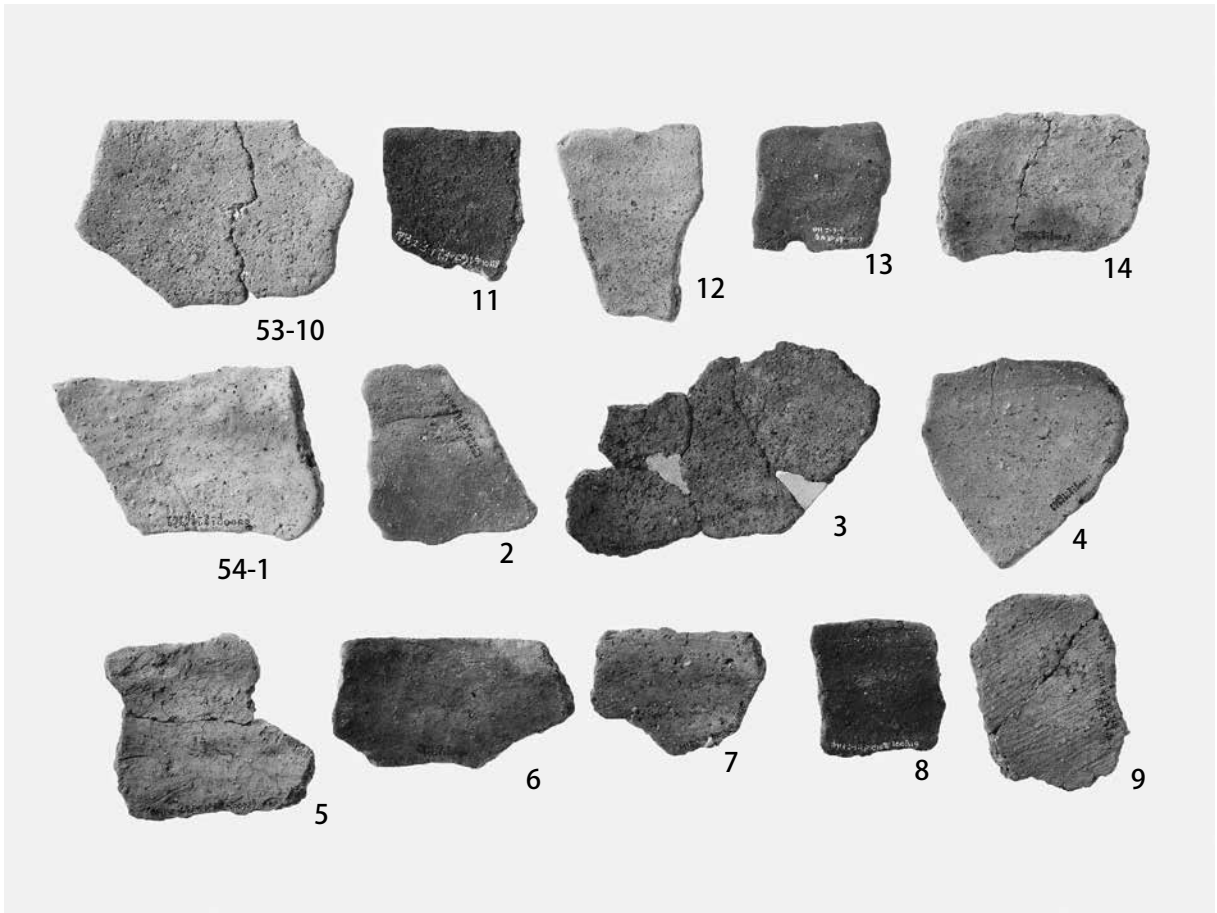
中尾 H 遺跡出土縄文土器（20）外面



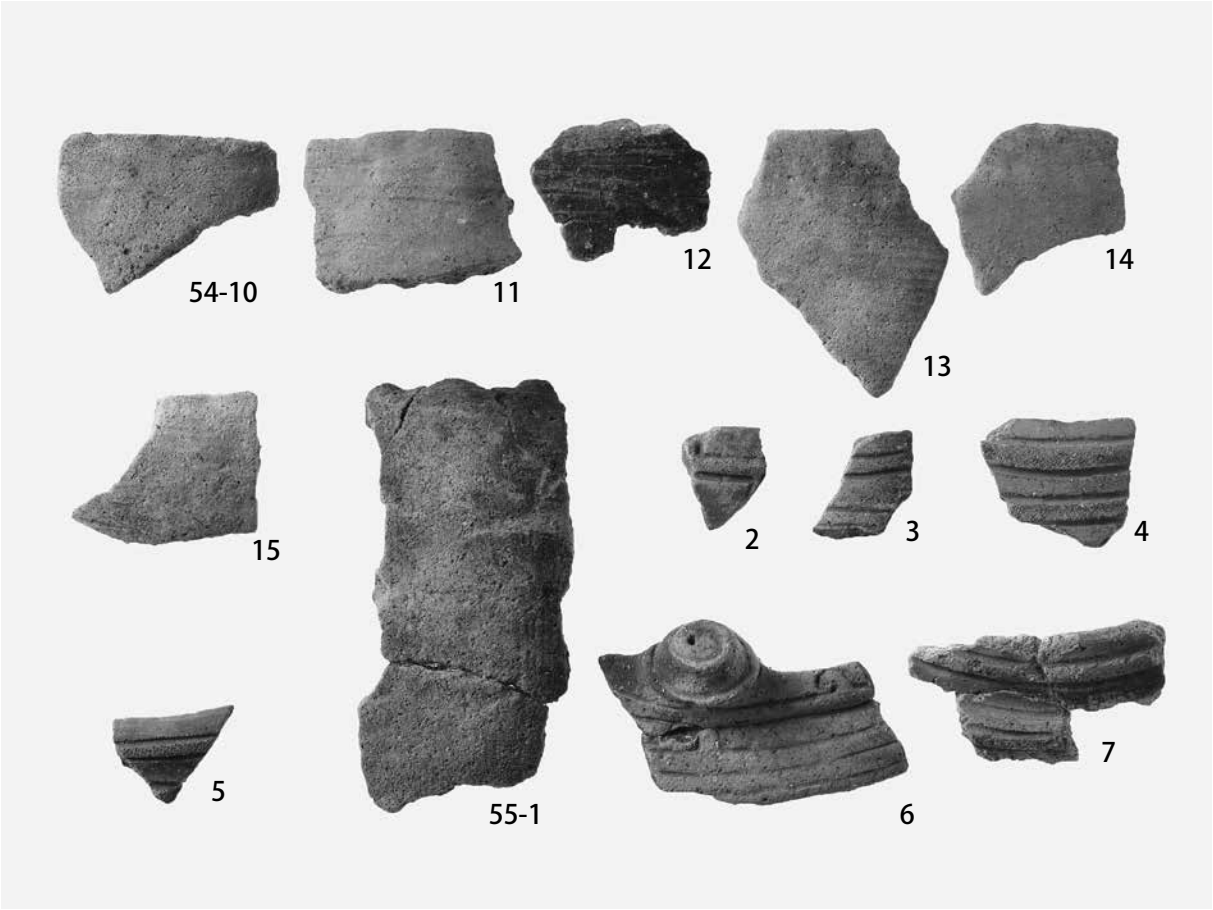
中尾 H 遺跡出土縄文土器（20）内面



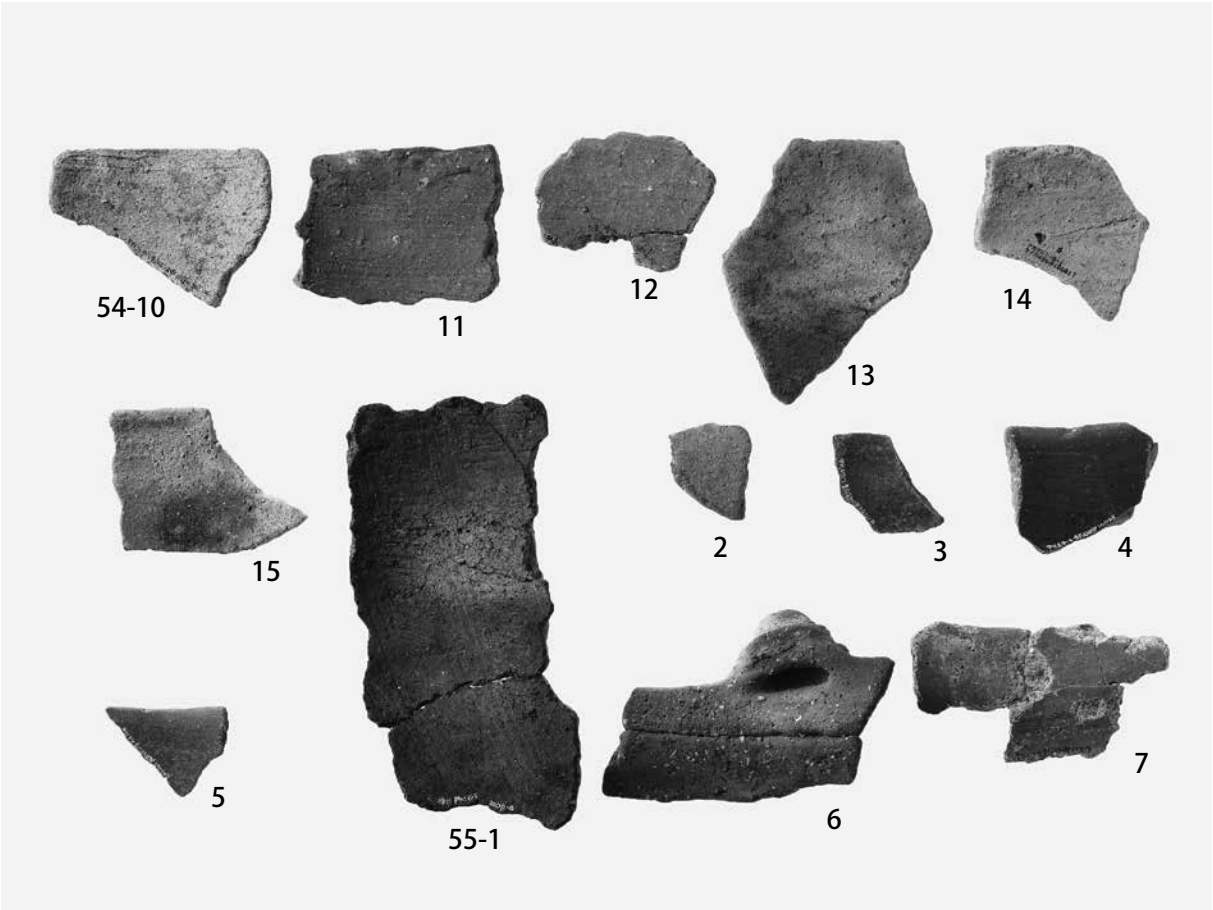
中尾 H 遺跡出土縄文土器（21）外面



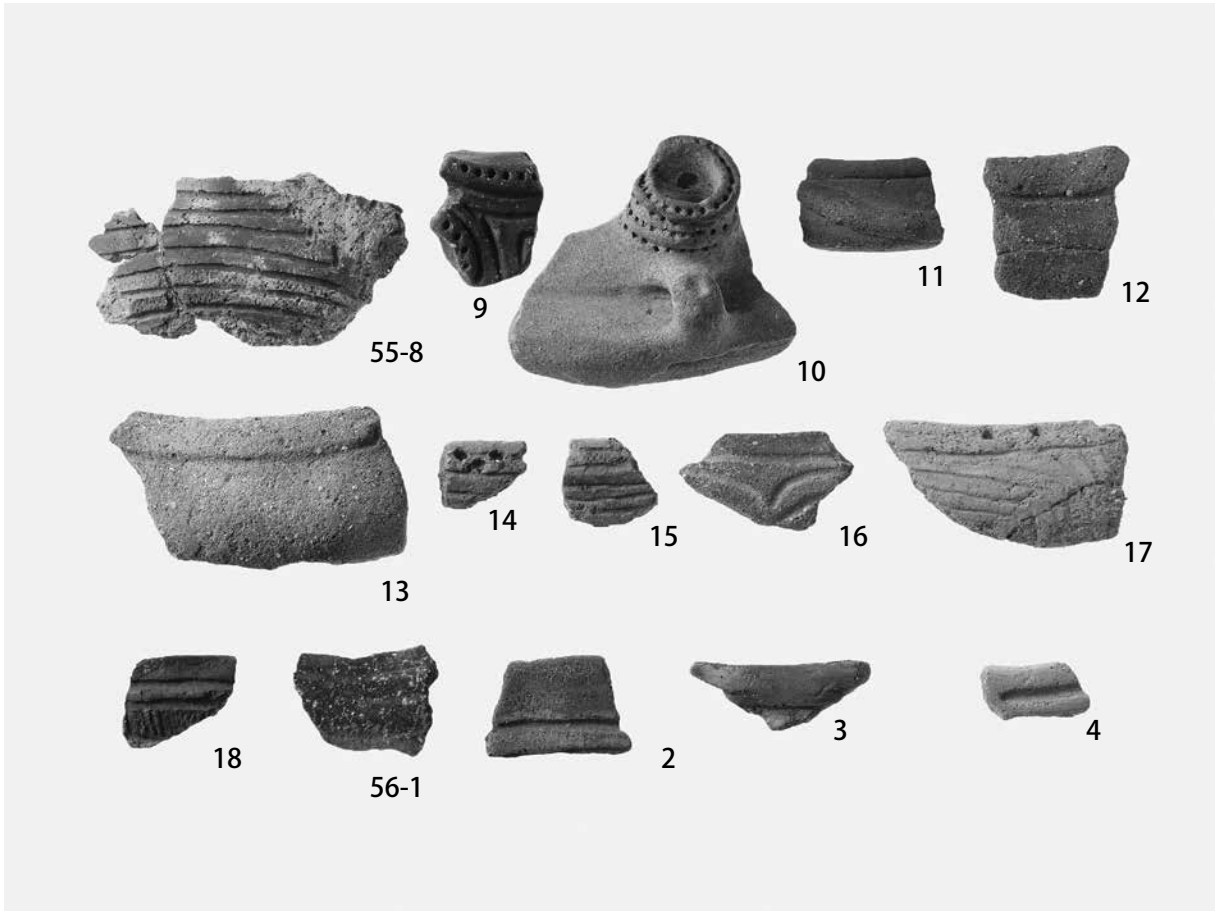
中尾 H 遺跡出土縄文土器（21）内面



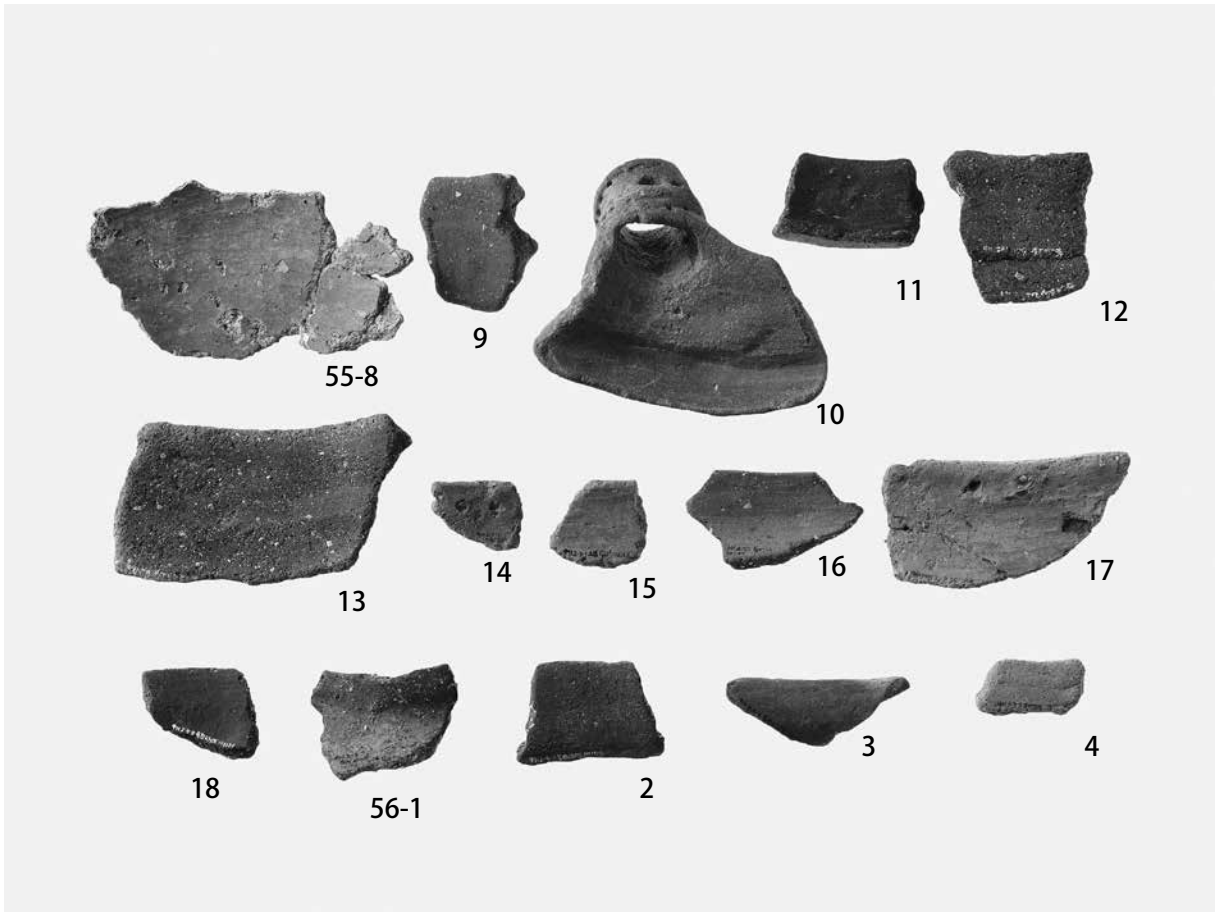
中尾 H 遺跡出土縄文土器（22）外面



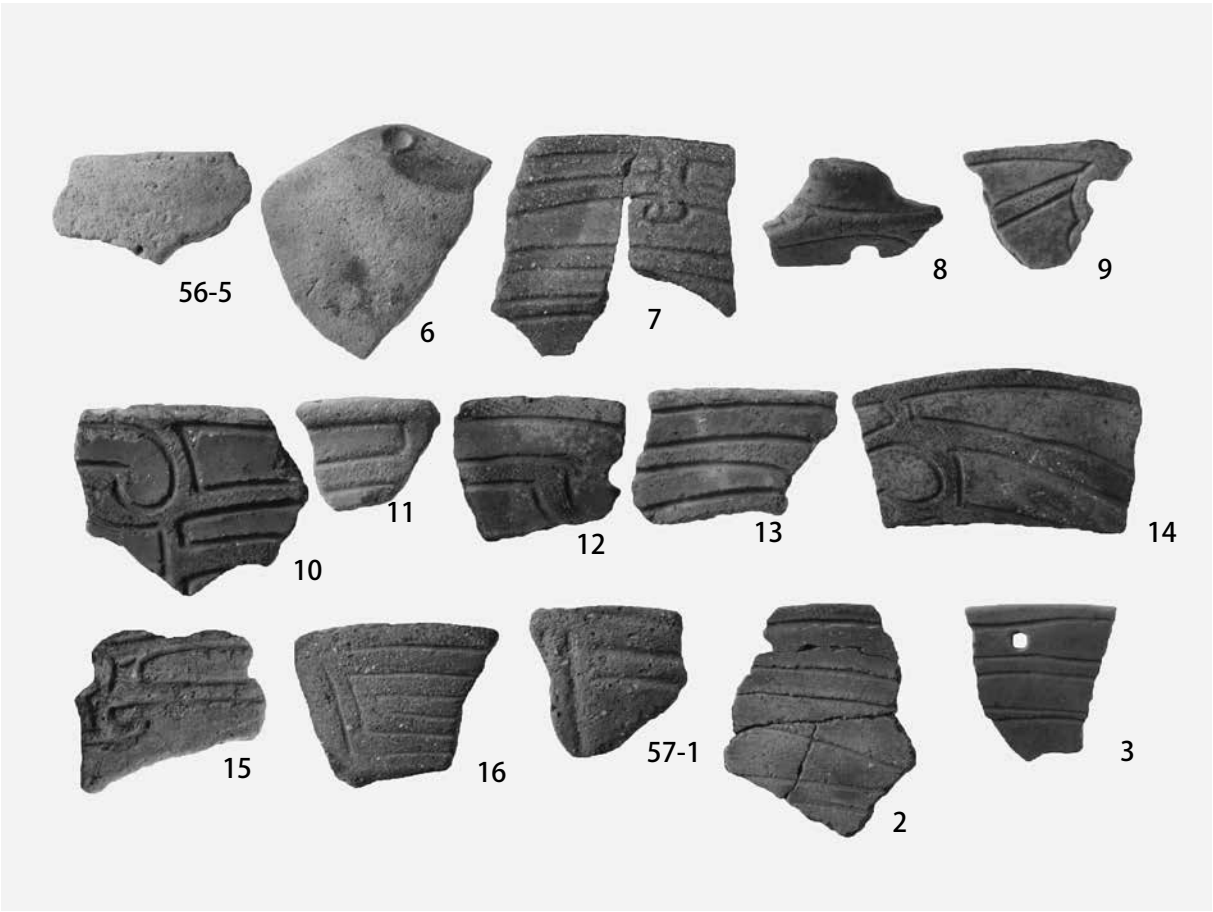
中尾 H 遺跡出土縄文土器（22）内面



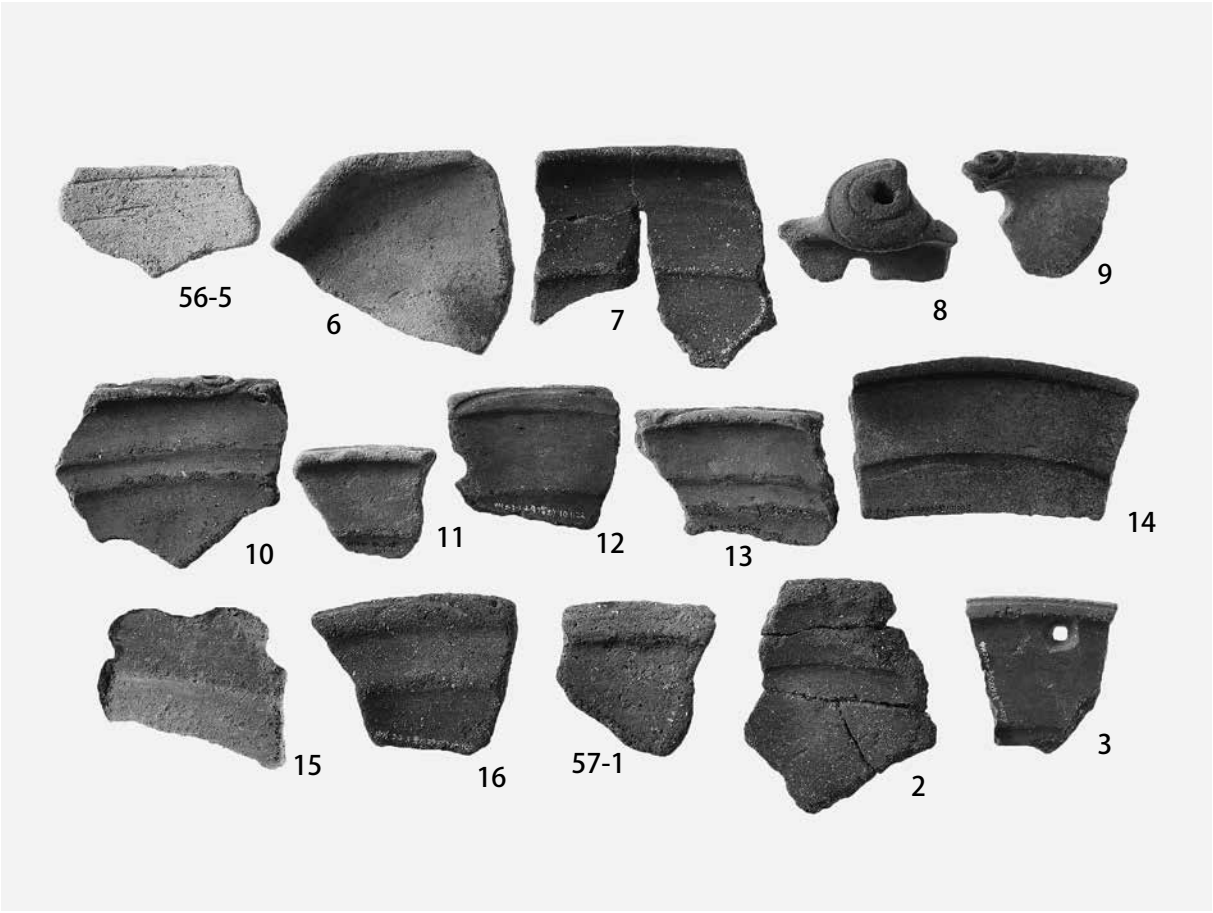
中尾 H 遺跡出土縄文土器（23）外面



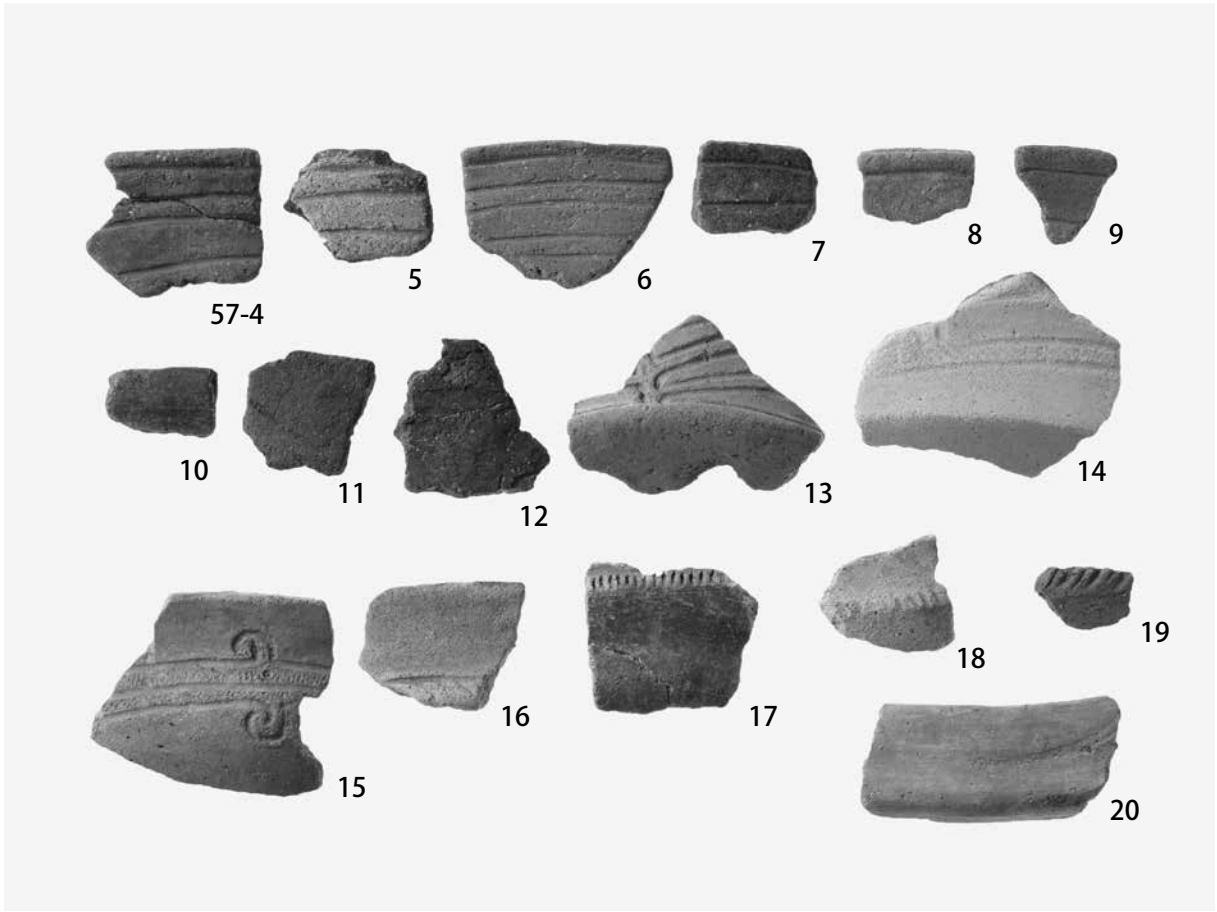
中尾 H 遺跡出土縄文土器（23）内面



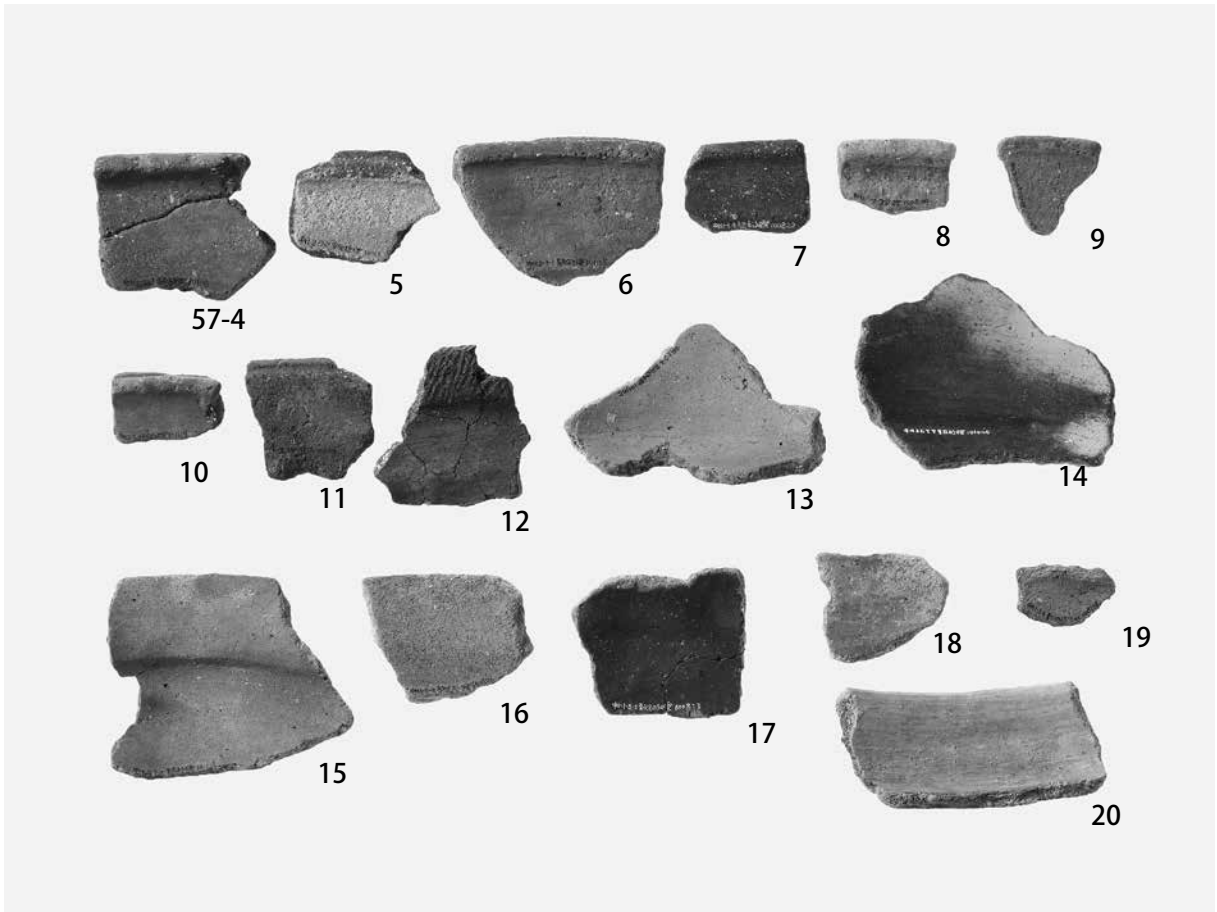
中尾 H 遺跡出土縄文土器（24）外面



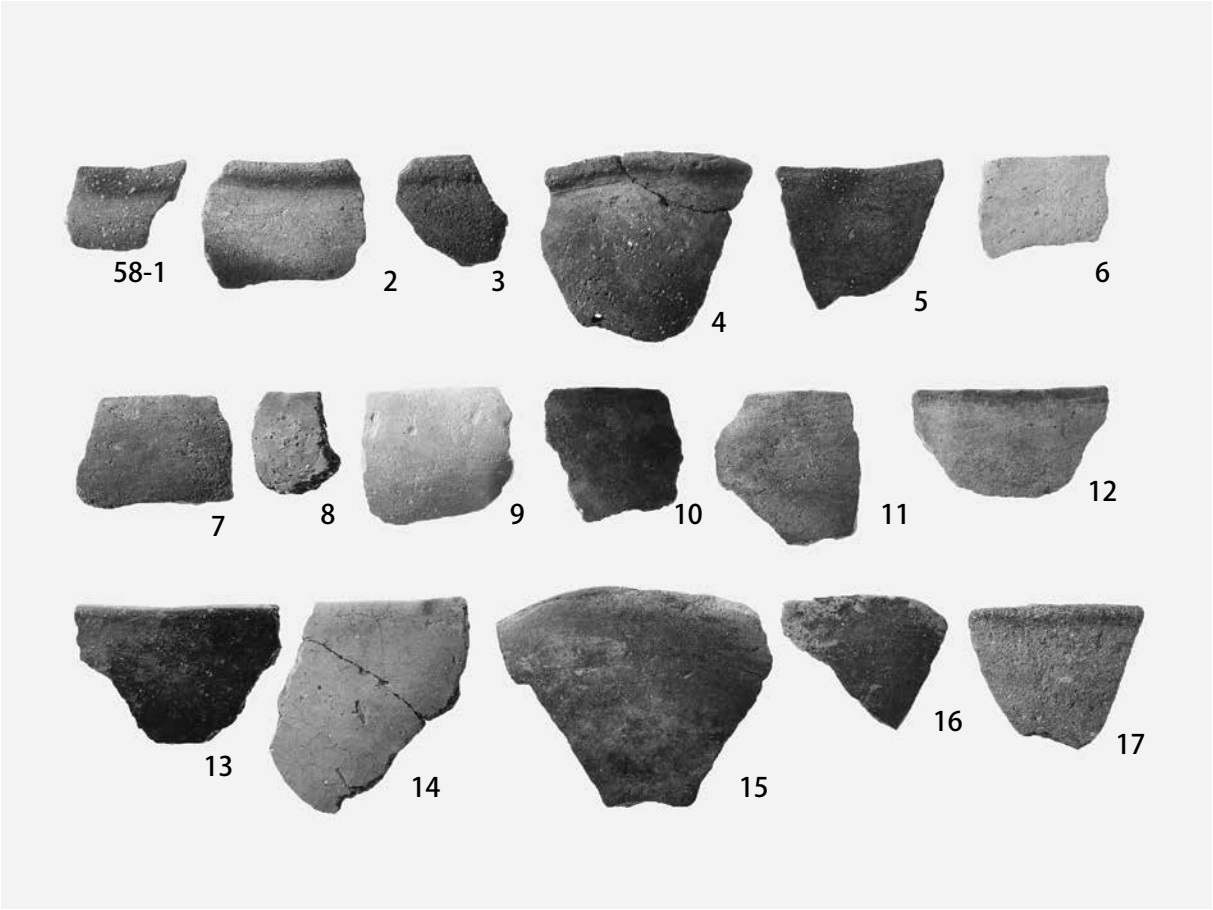
中尾 H 遺跡出土縄文土器（24）内面



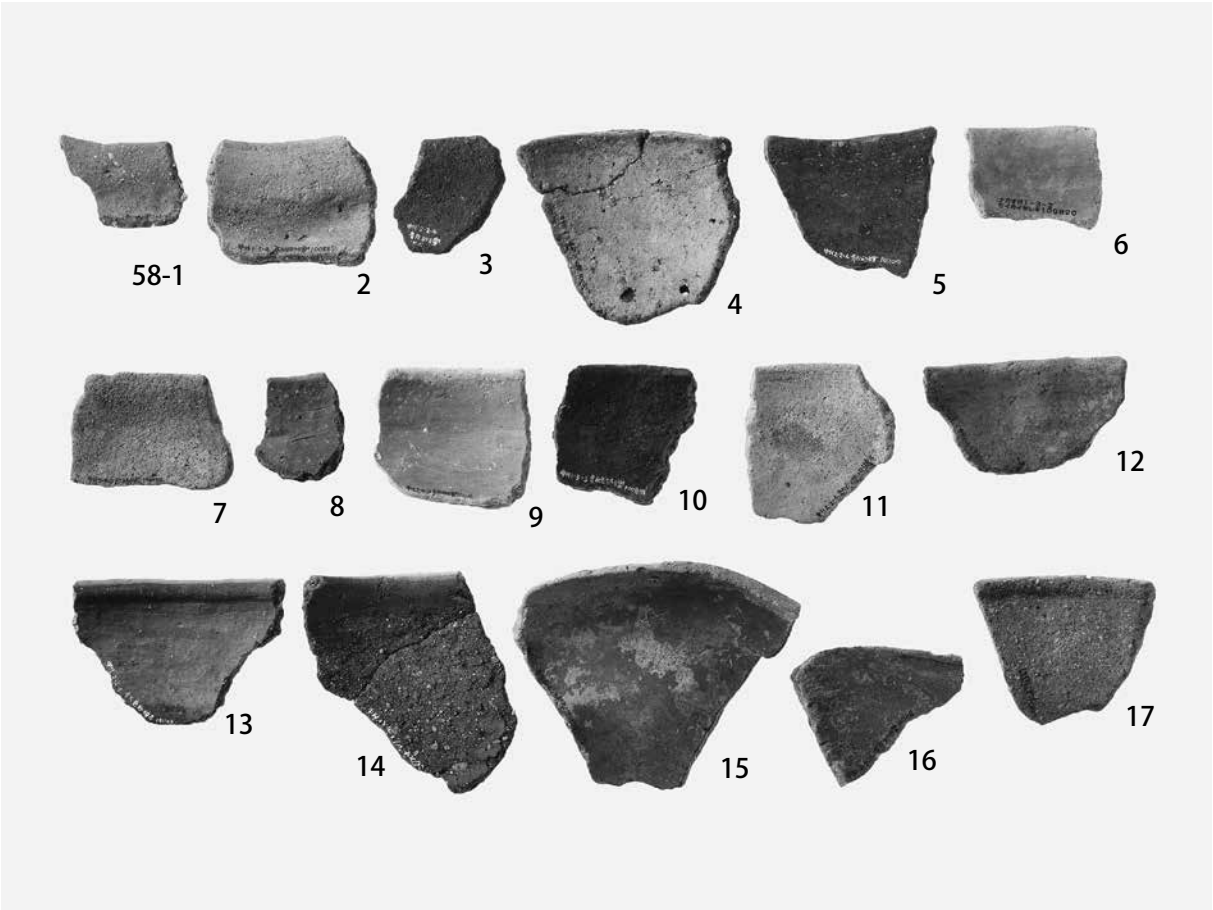
中尾 H 遺跡出土縄文土器（25）外面



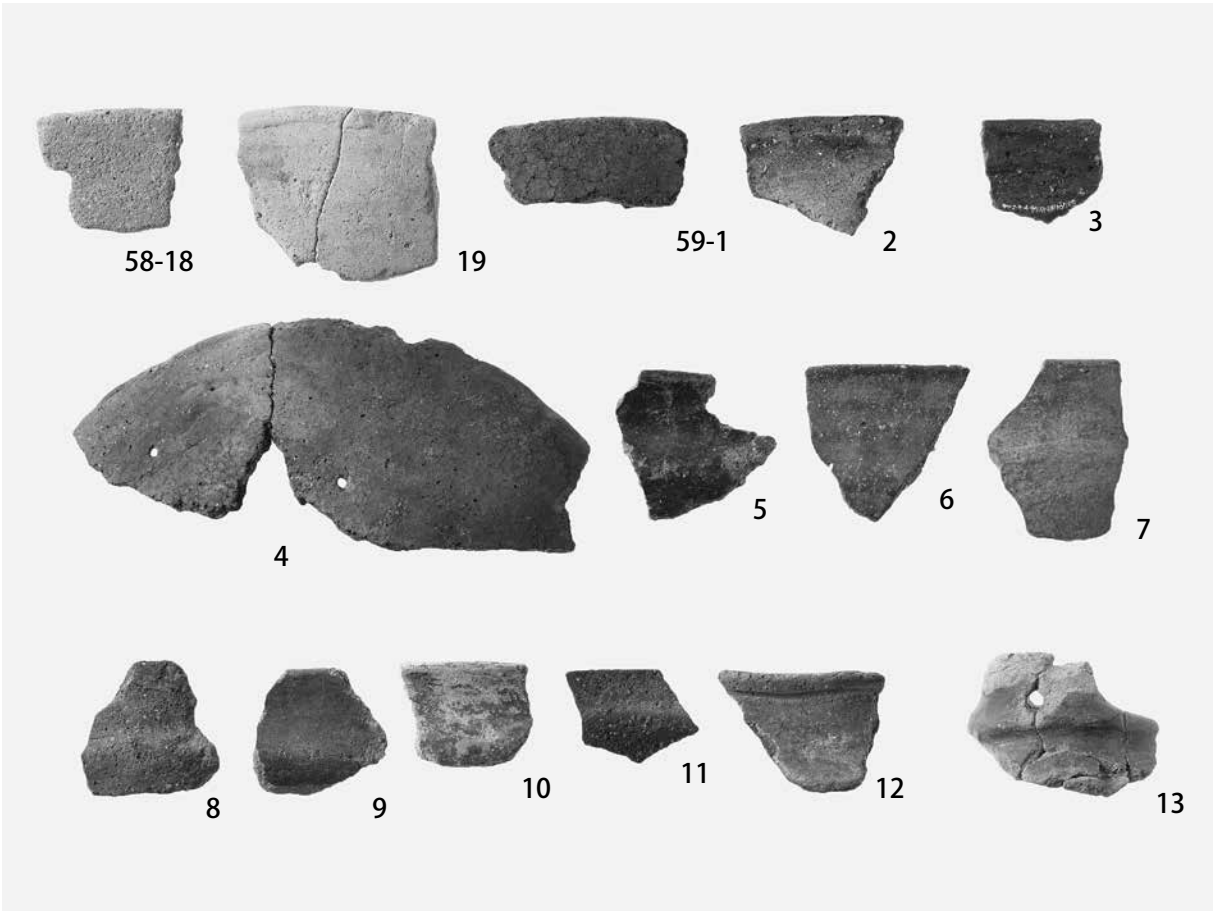
中尾 H 遺跡出土縄文土器（25）内面



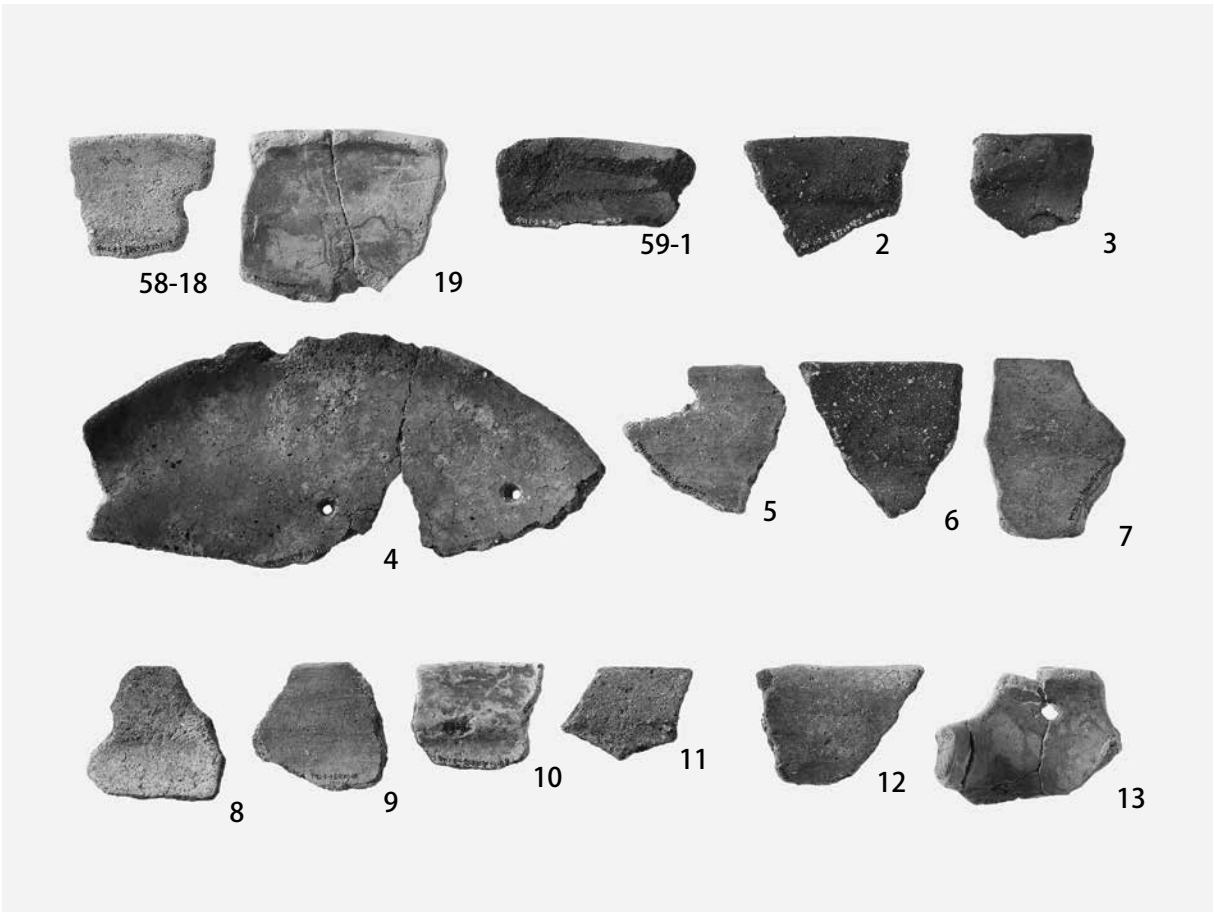
中尾 H 遺跡出土縄文土器（26）外面



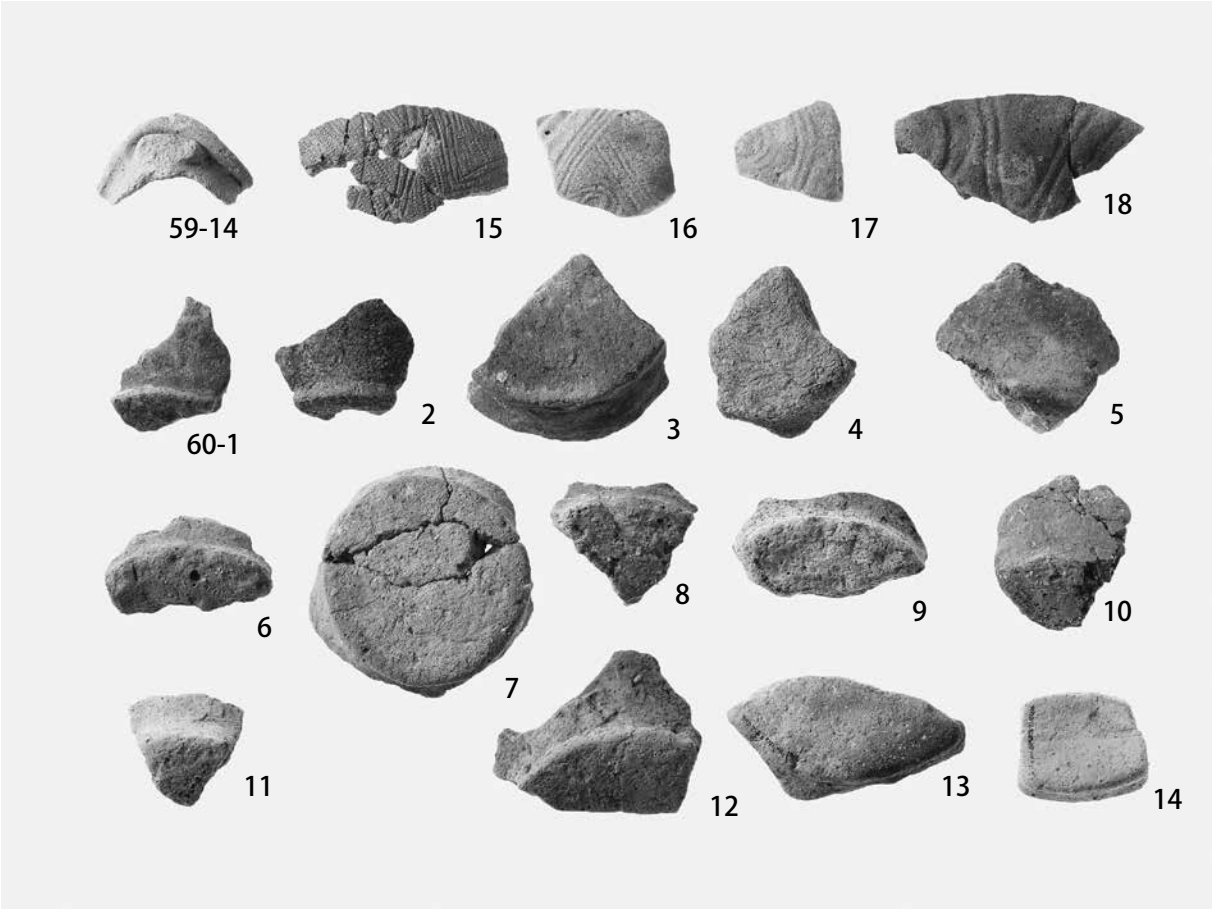
中尾 H 遺跡出土縄文土器（26）内面



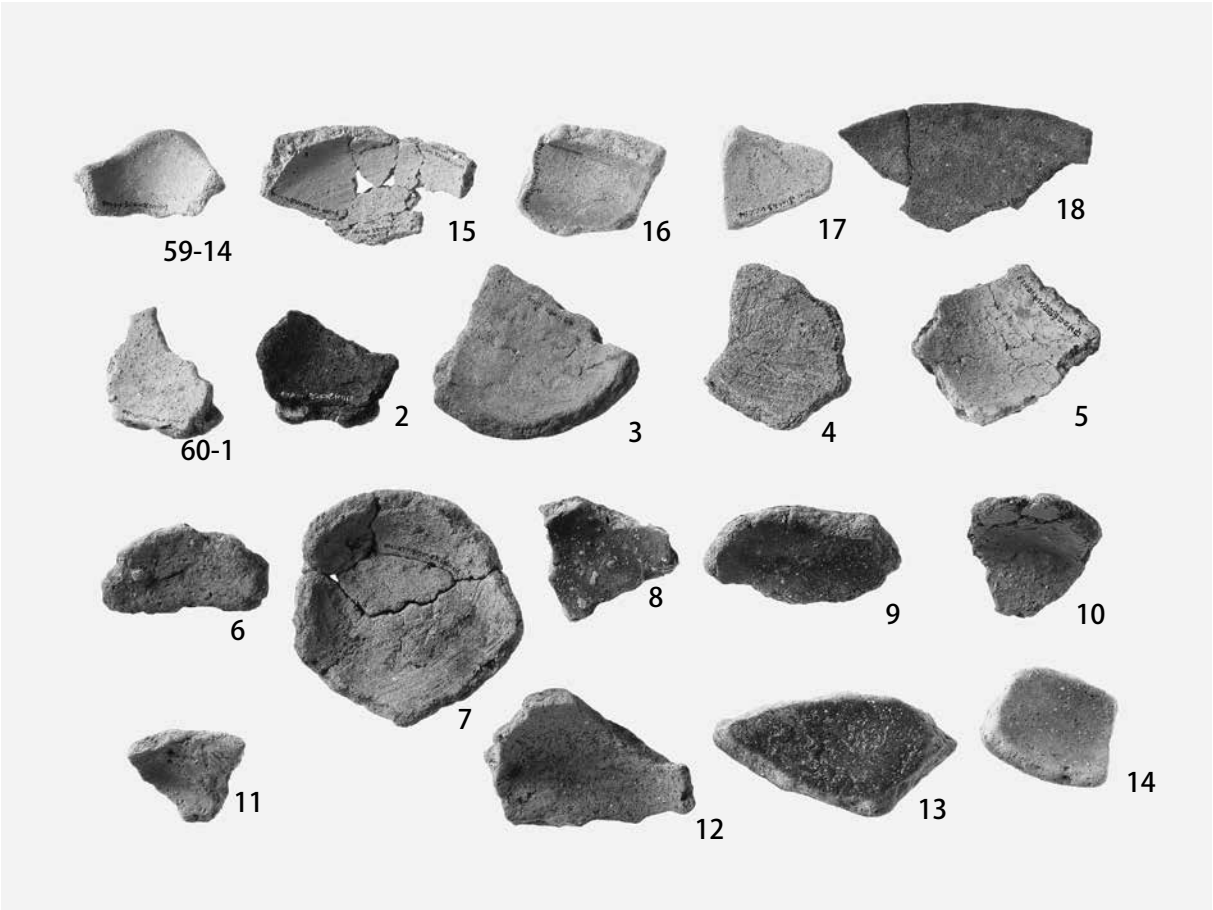
中尾 H 遺跡出土縄文土器（27）外面



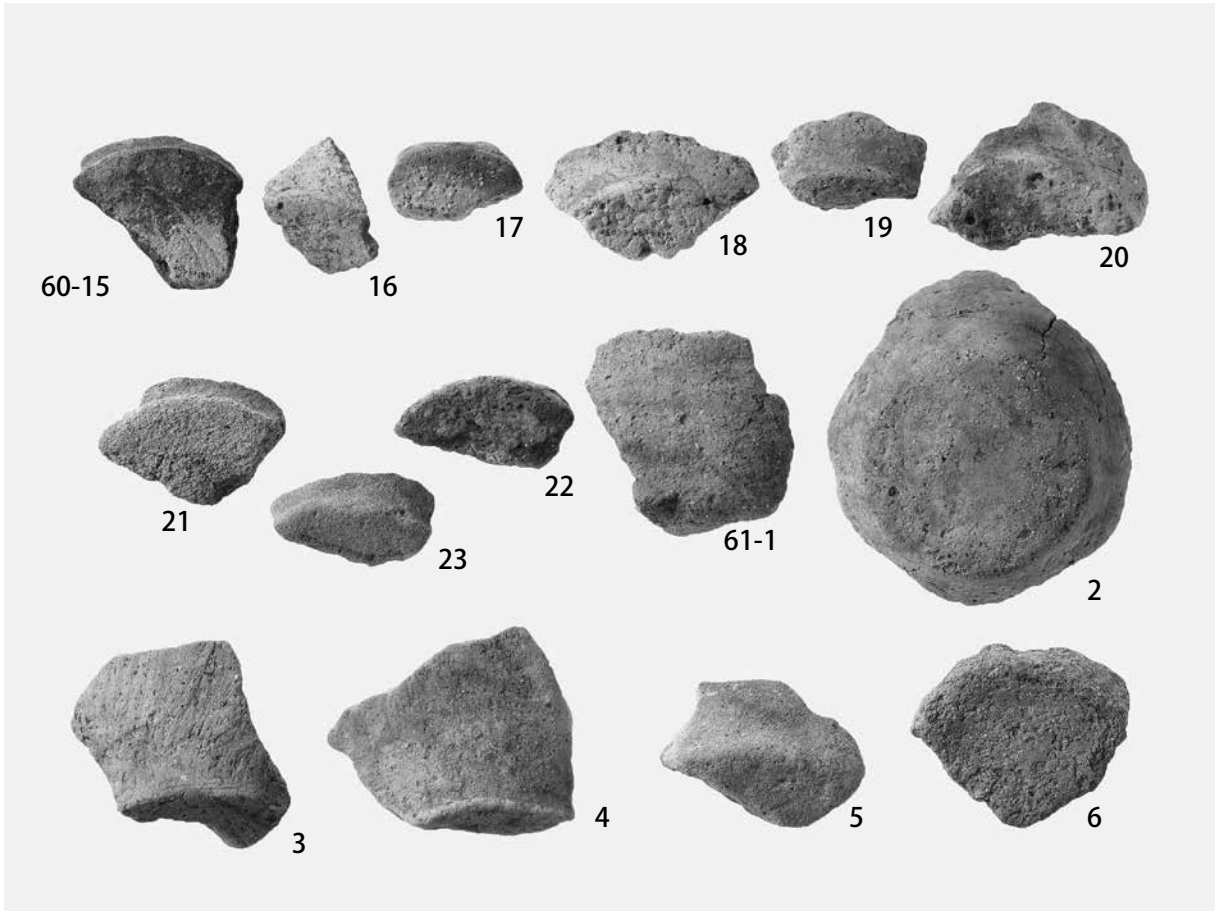
中尾 H 遺跡出土縄文土器（27）内面



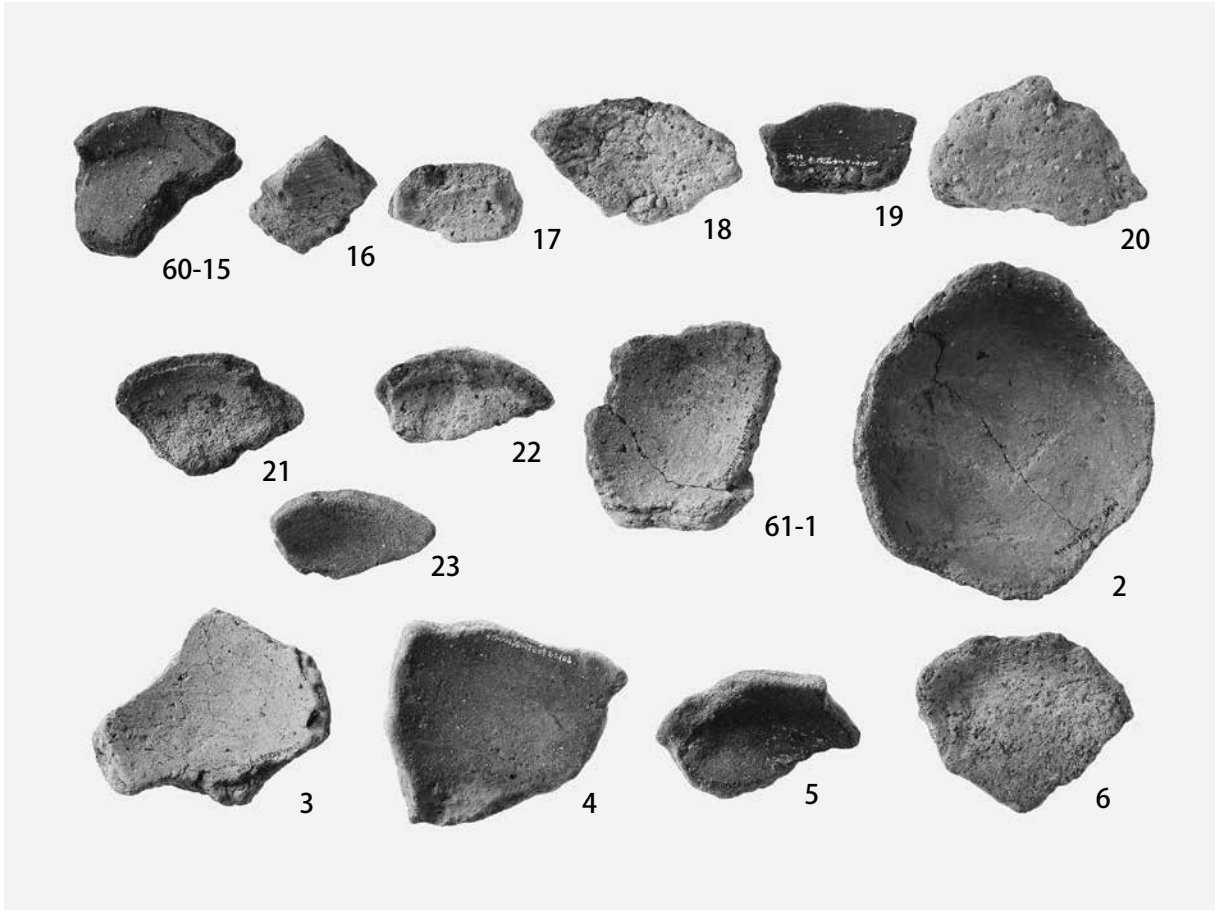
中尾 H 遺跡出土縄文土器（28）外面・底部外面



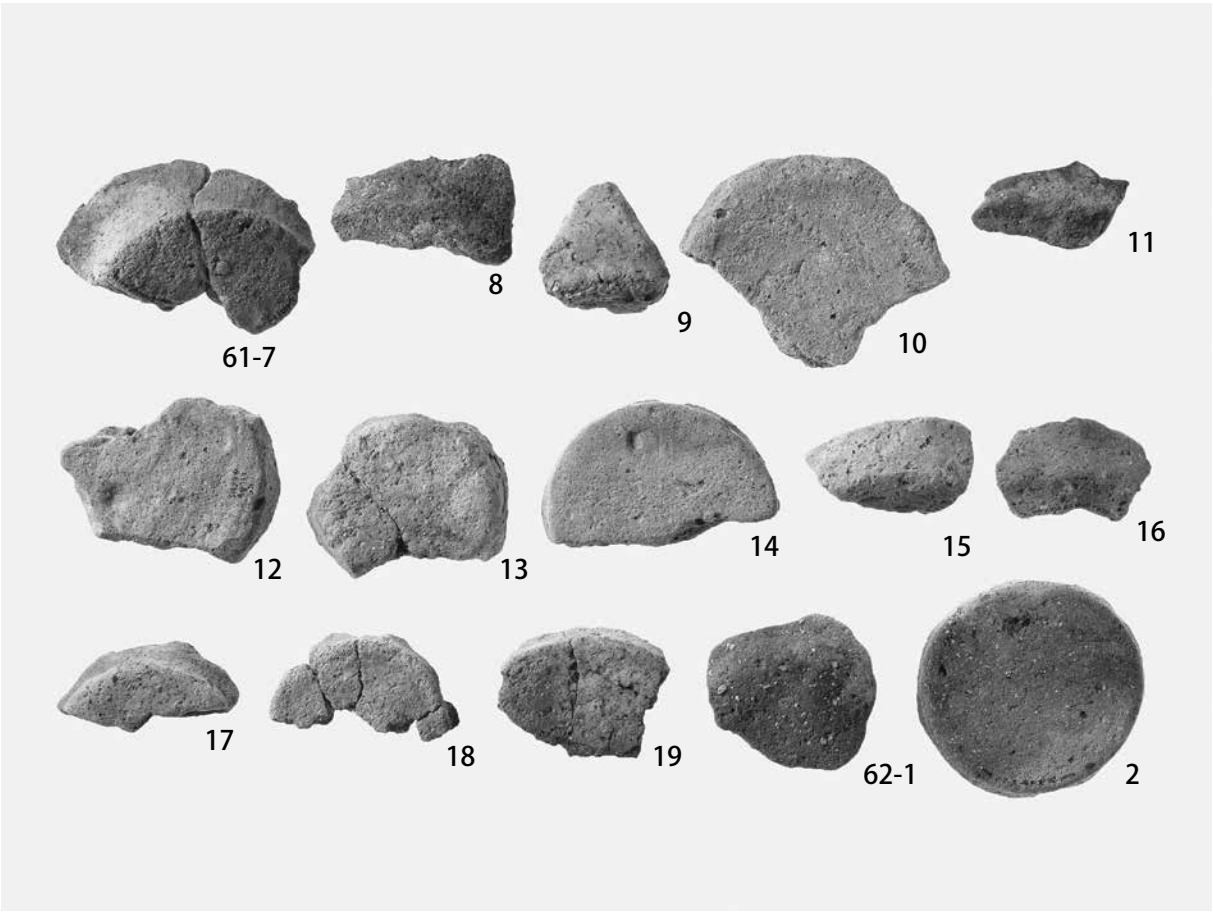
中尾 H 遺跡出土縄文土器（28）内面・底部内面



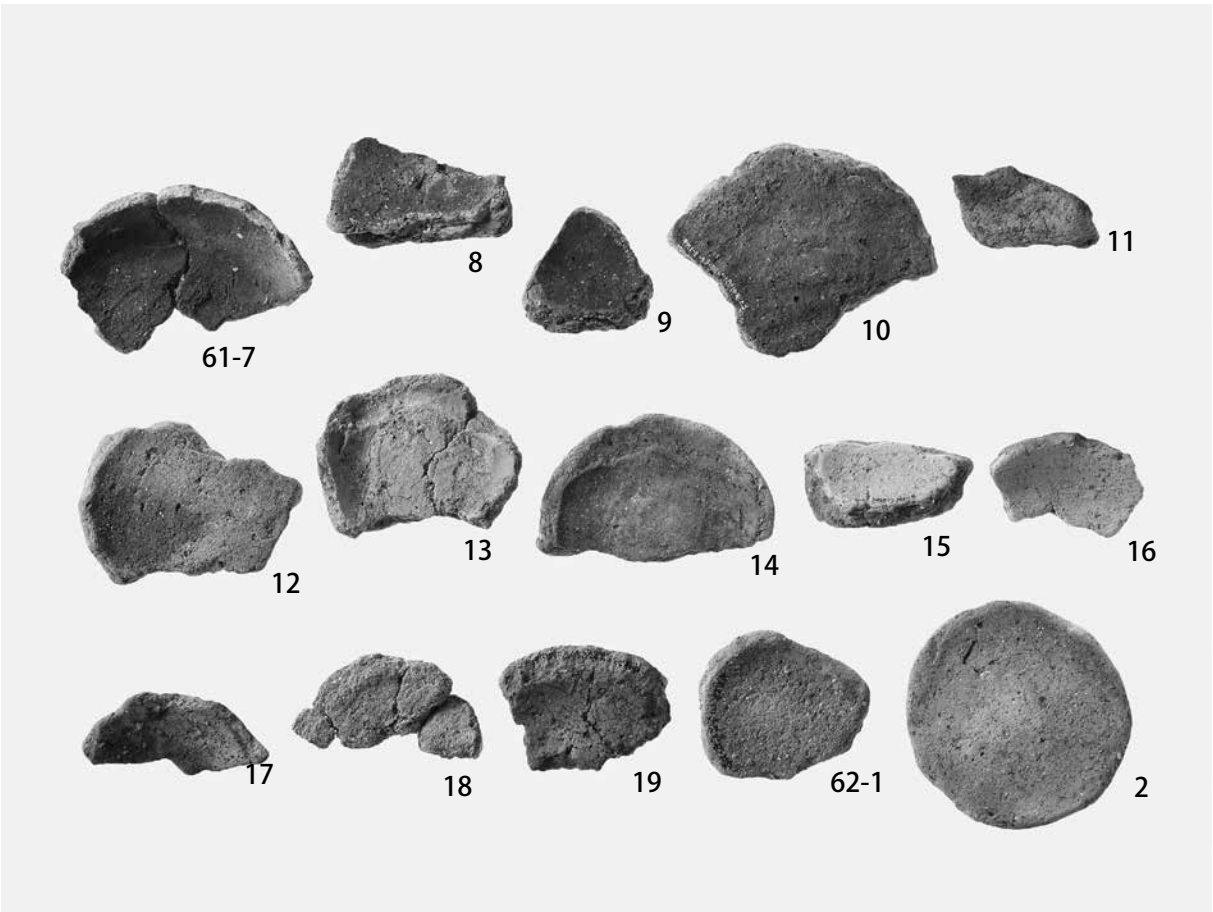
中尾 H 遺跡出土縄文土器（29）底部外面



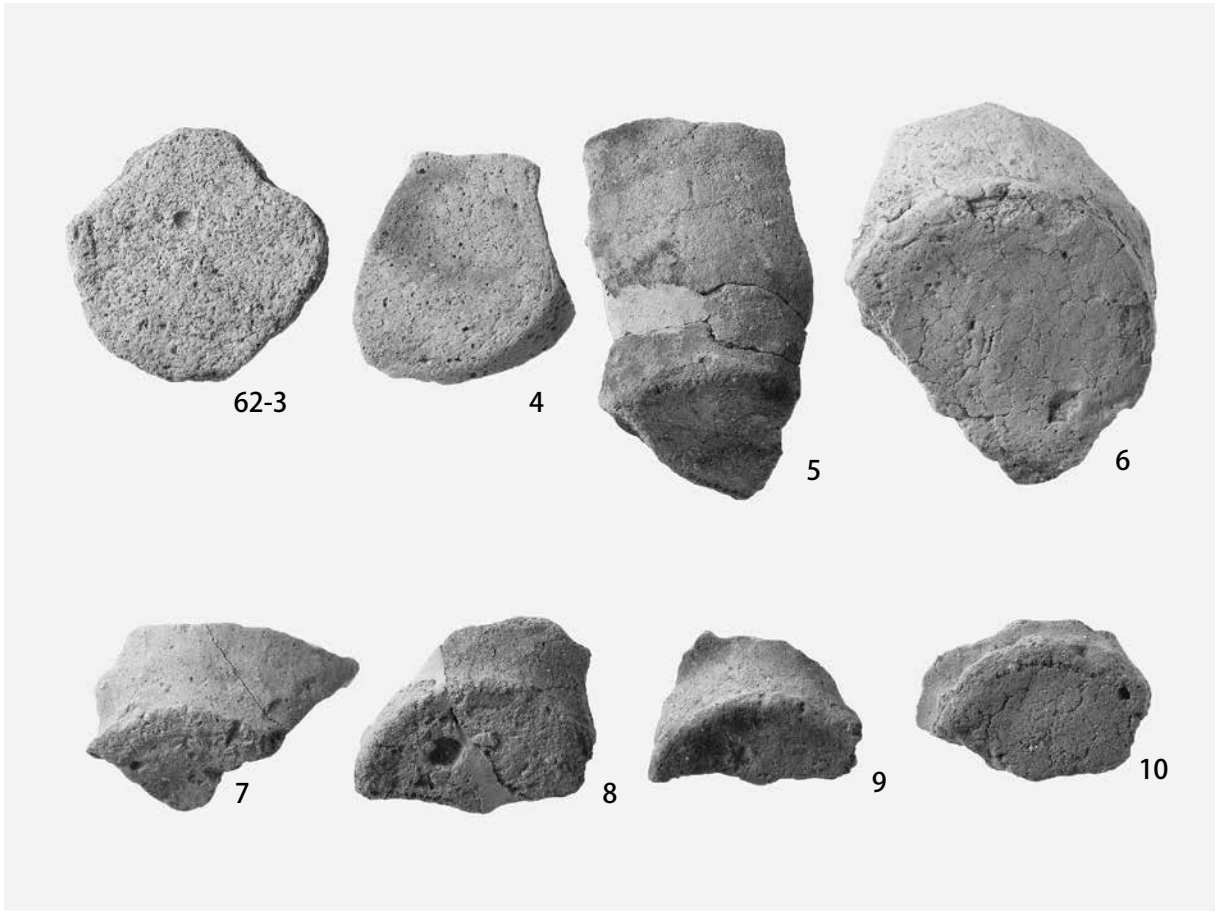
中尾 H 遺跡出土縄文土器（29）底部内面



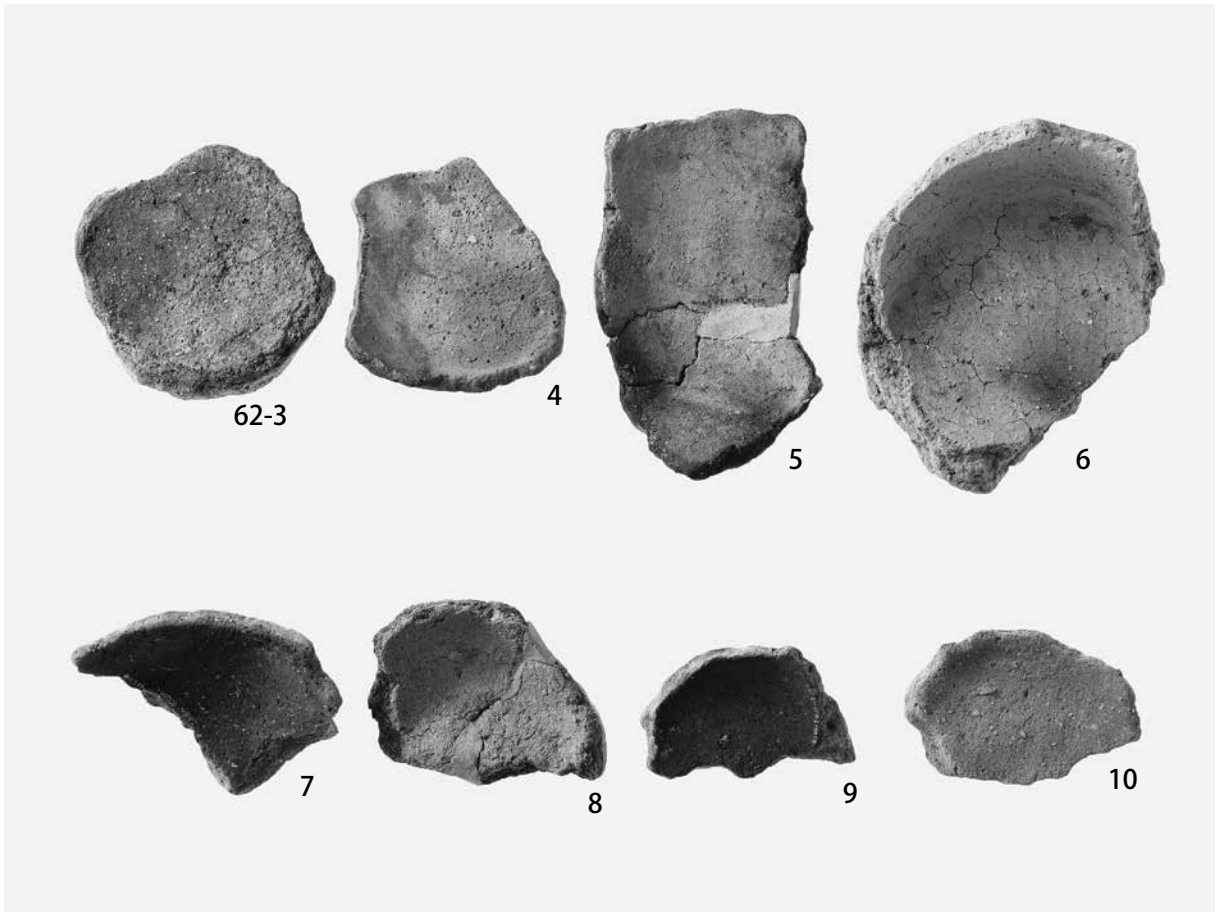
中尾 H 遺跡出土縄文土器（30）底部外面



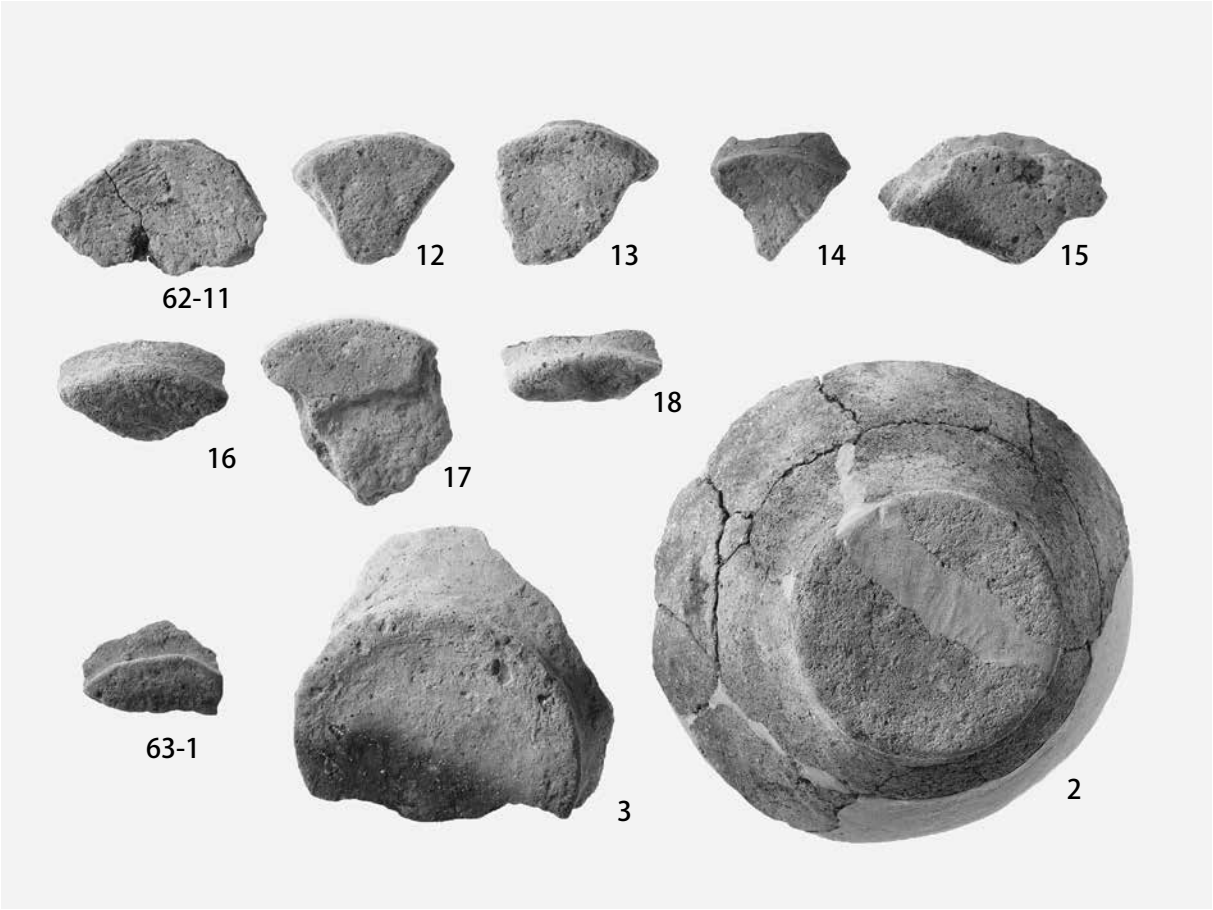
中尾 H 遺跡出土縄文土器（30）底部内面



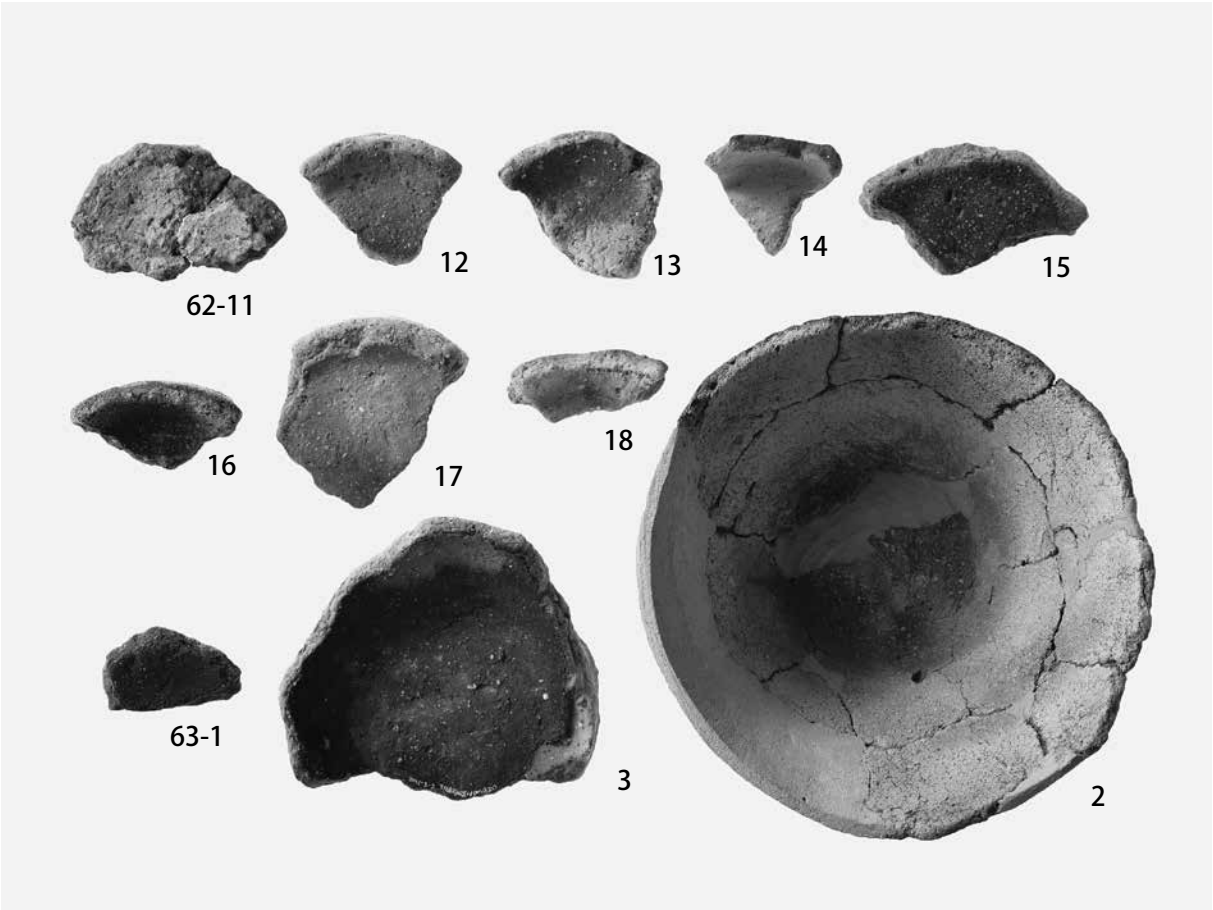
中尾 H 遺跡出土縄文土器（31）底部外面



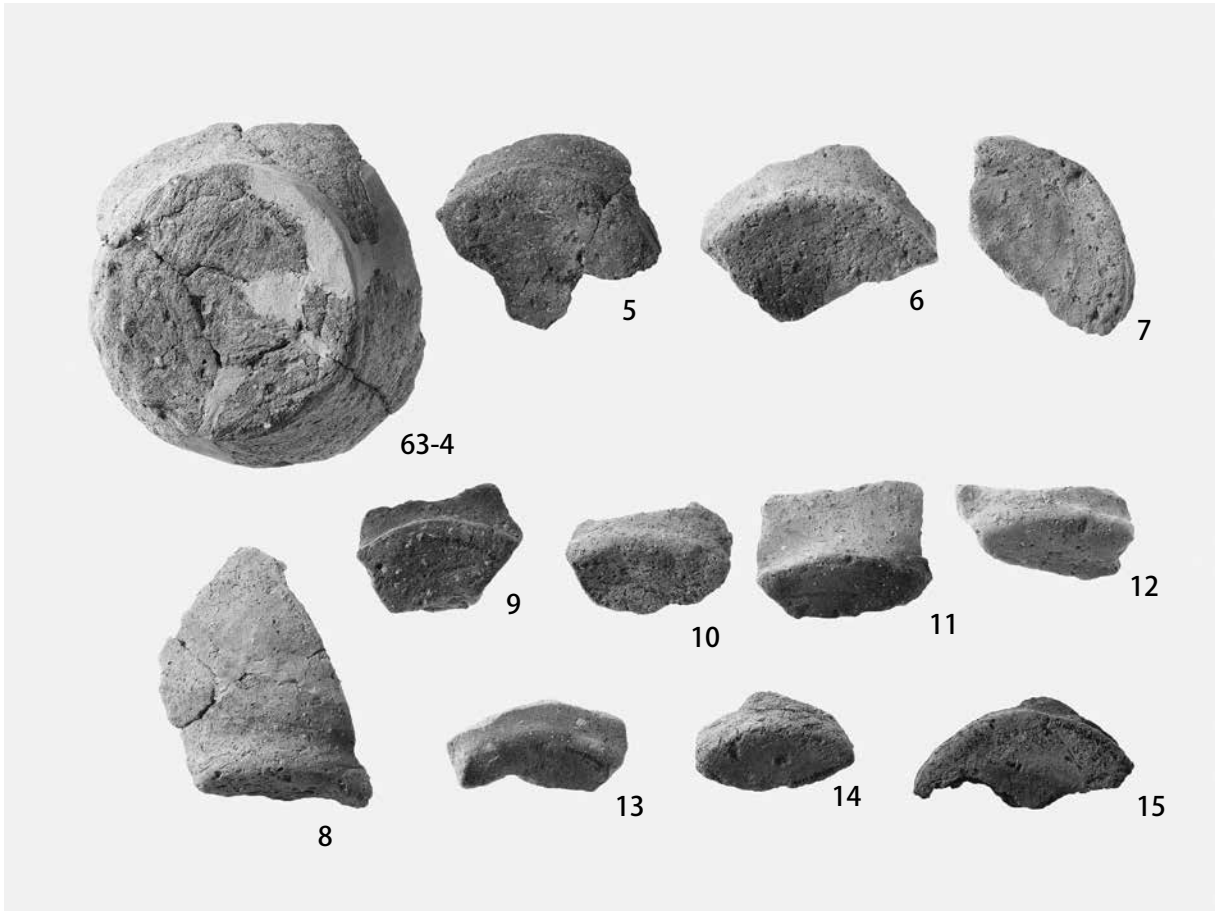
中尾 H 遺跡出土縄文土器（31）底部内面



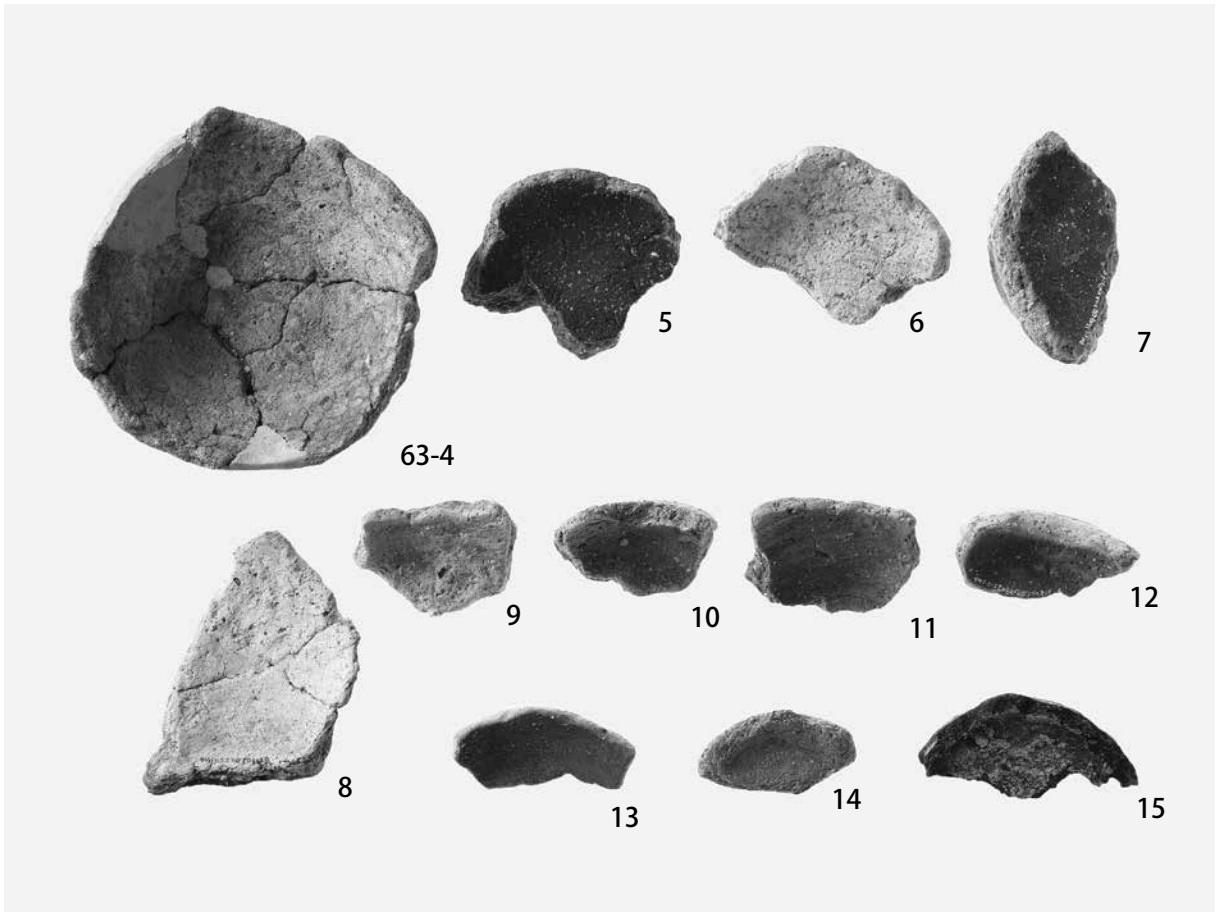
中尾 H 遺跡出土縄文土器（32）底部外面



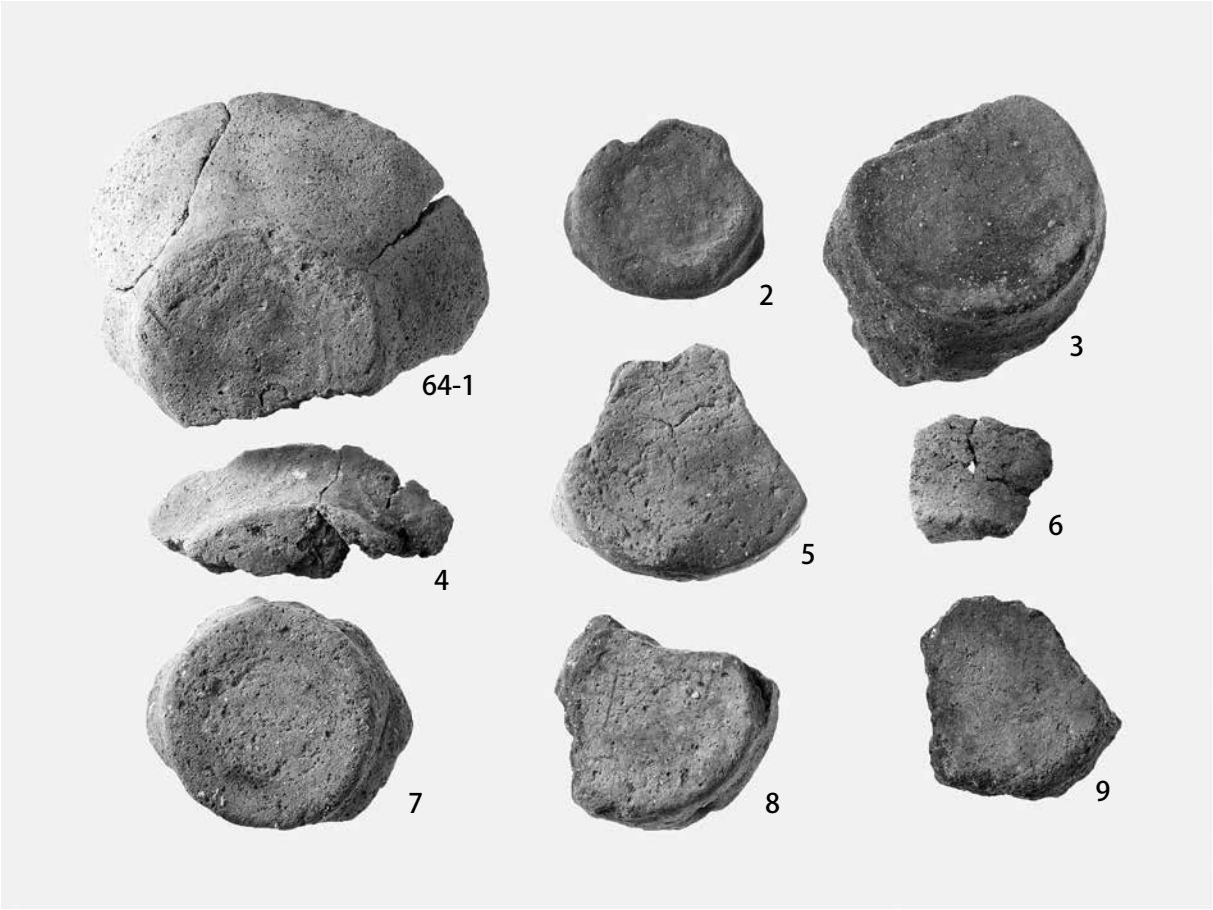
中尾 H 遺跡出土縄文土器（32）底部内面



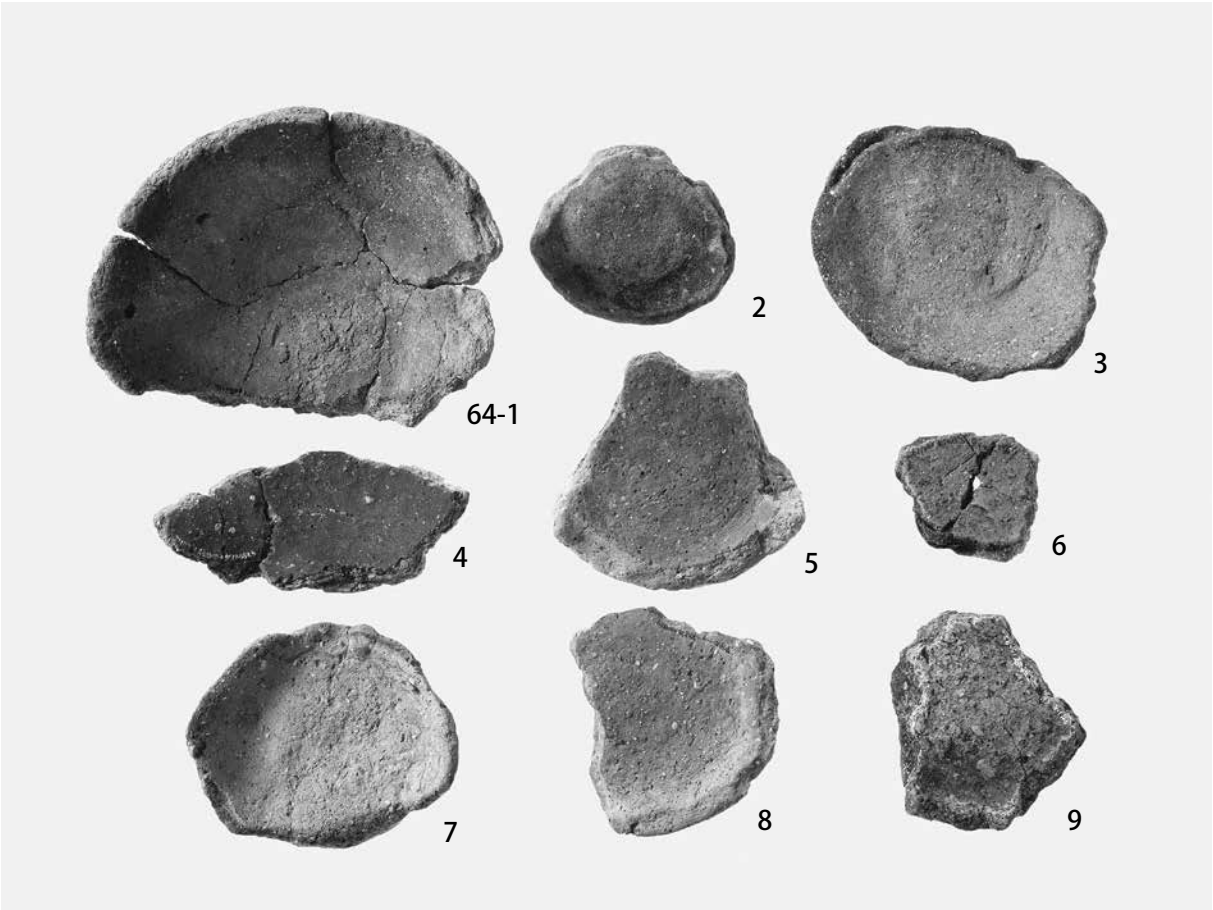
中尾 H 遺跡出土縄文土器（33）底部外面



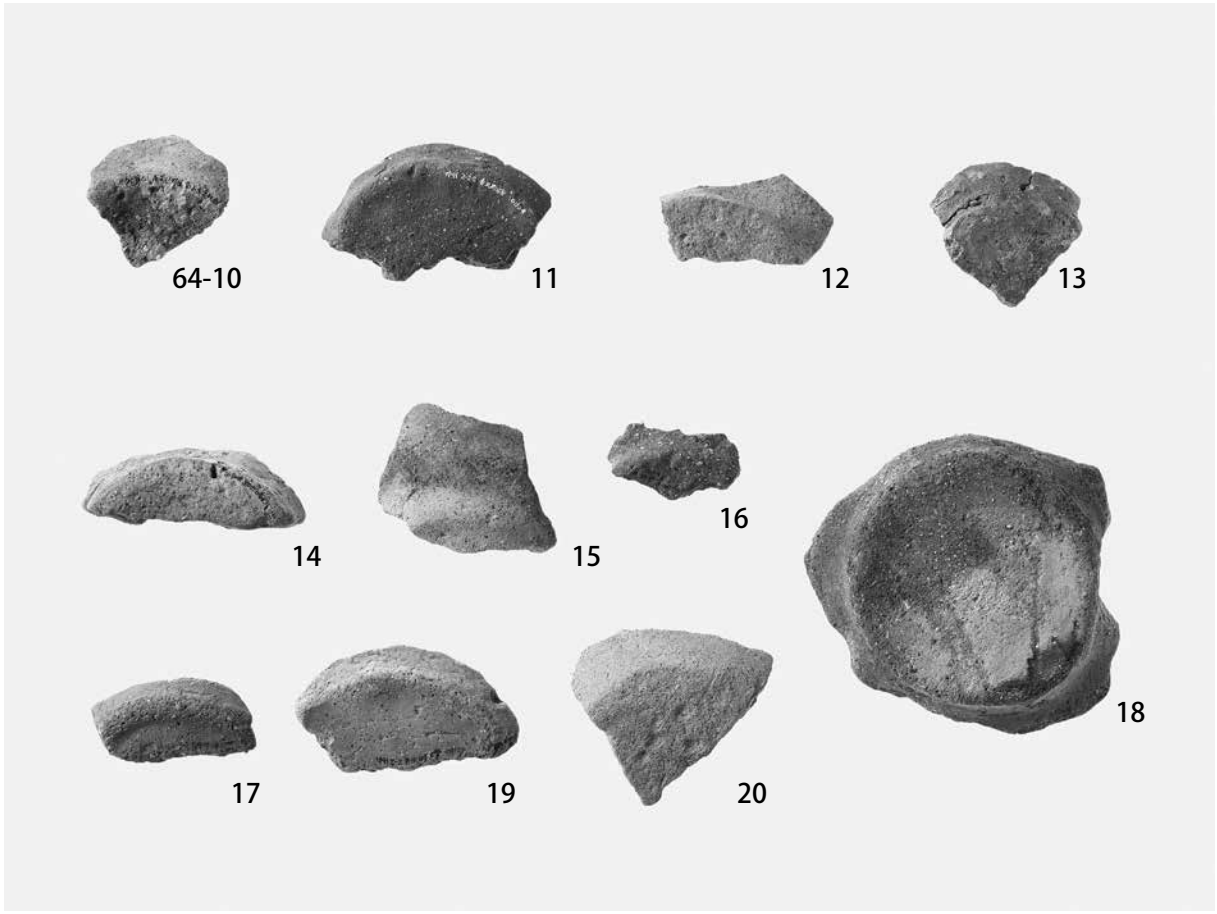
中尾 H 遺跡出土縄文土器（33）底部内面



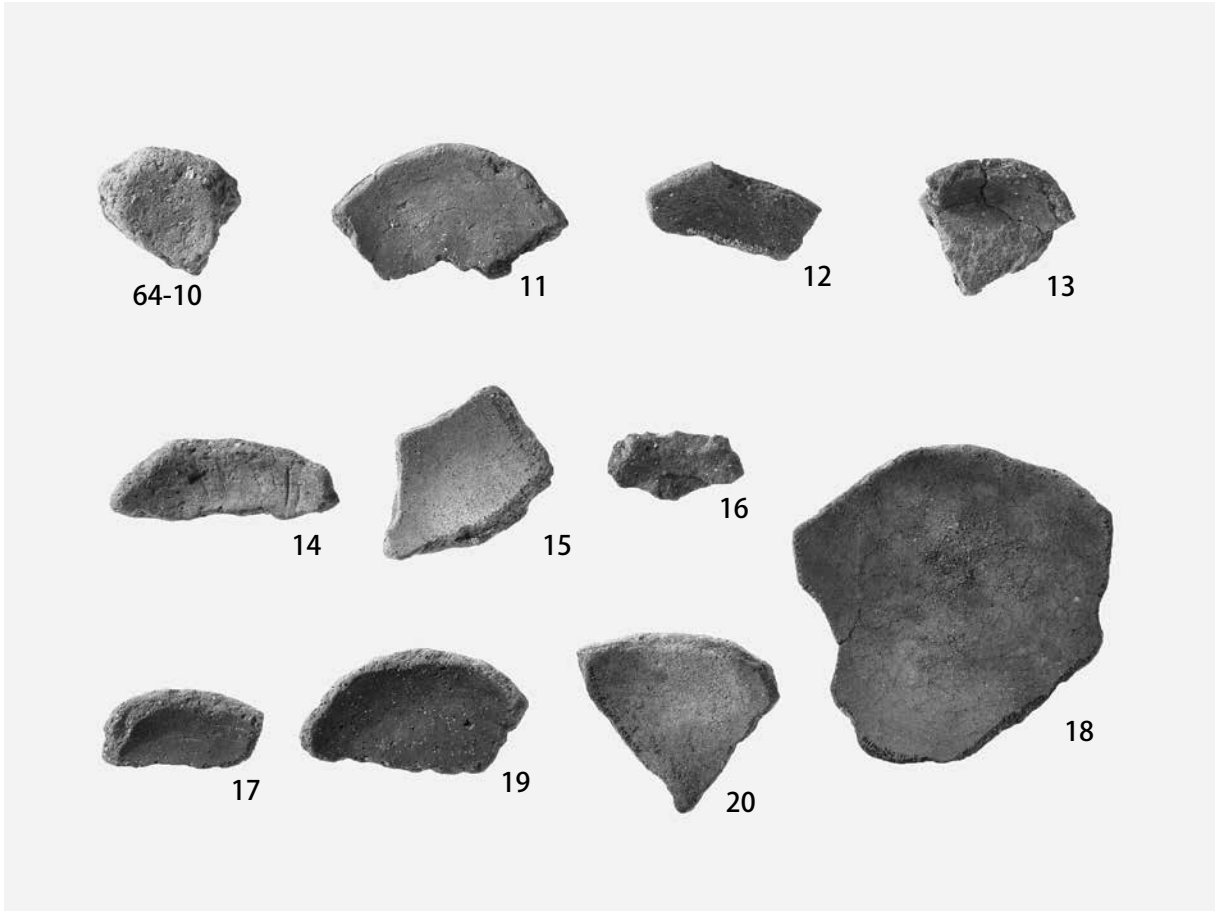
中尾 H 遺跡出土縄文土器（34）底部外面



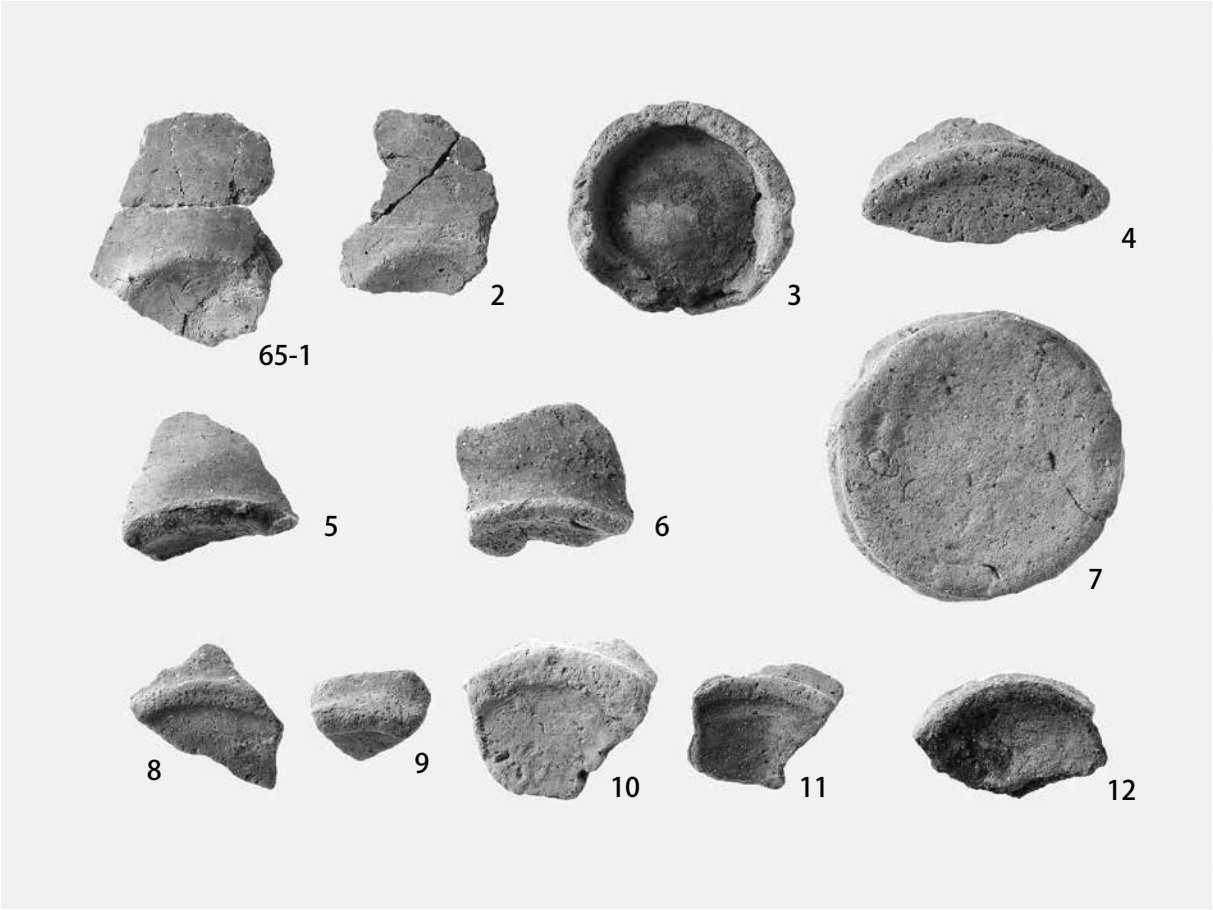
中尾 H 遺跡出土縄文土器（34）底部内面



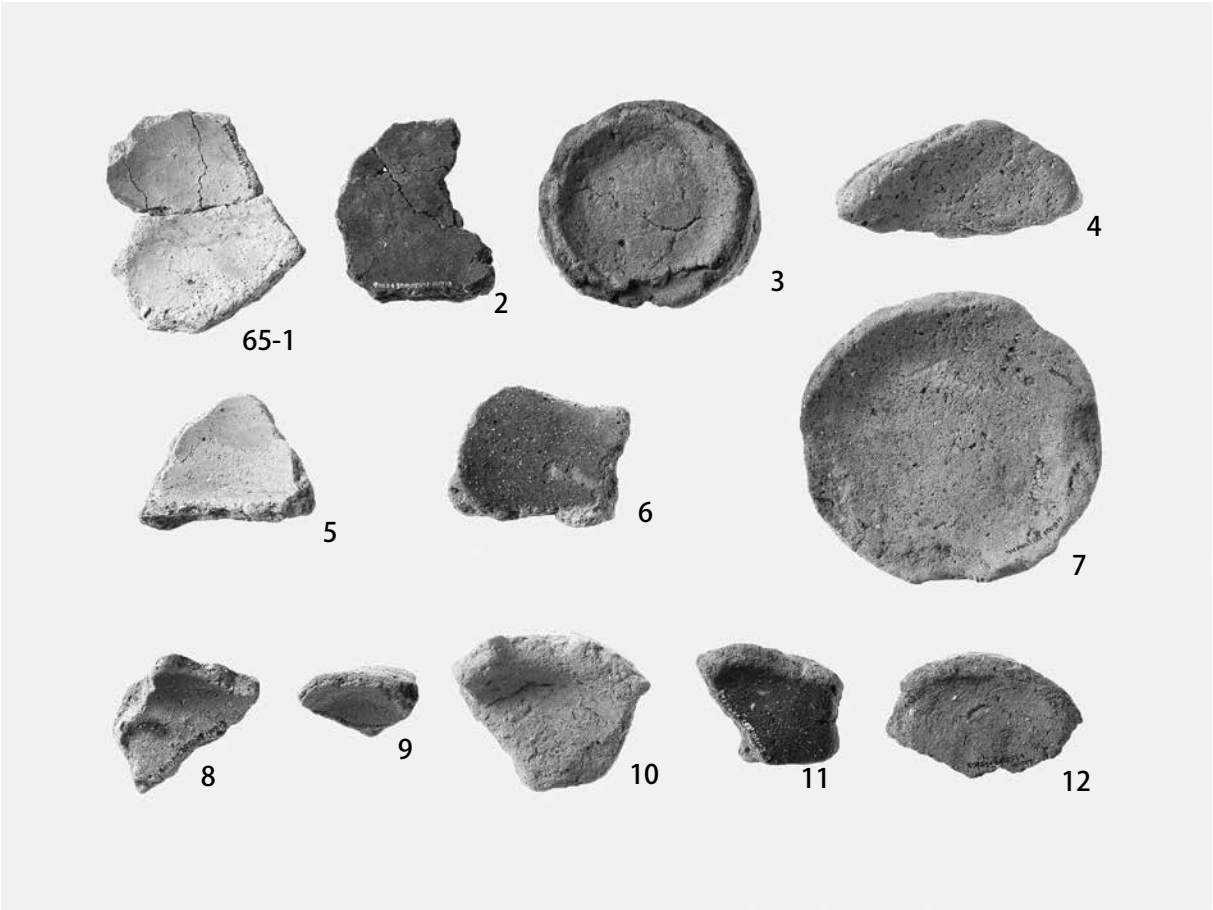
中尾 H 遺跡出土縄文土器（35）底部外面



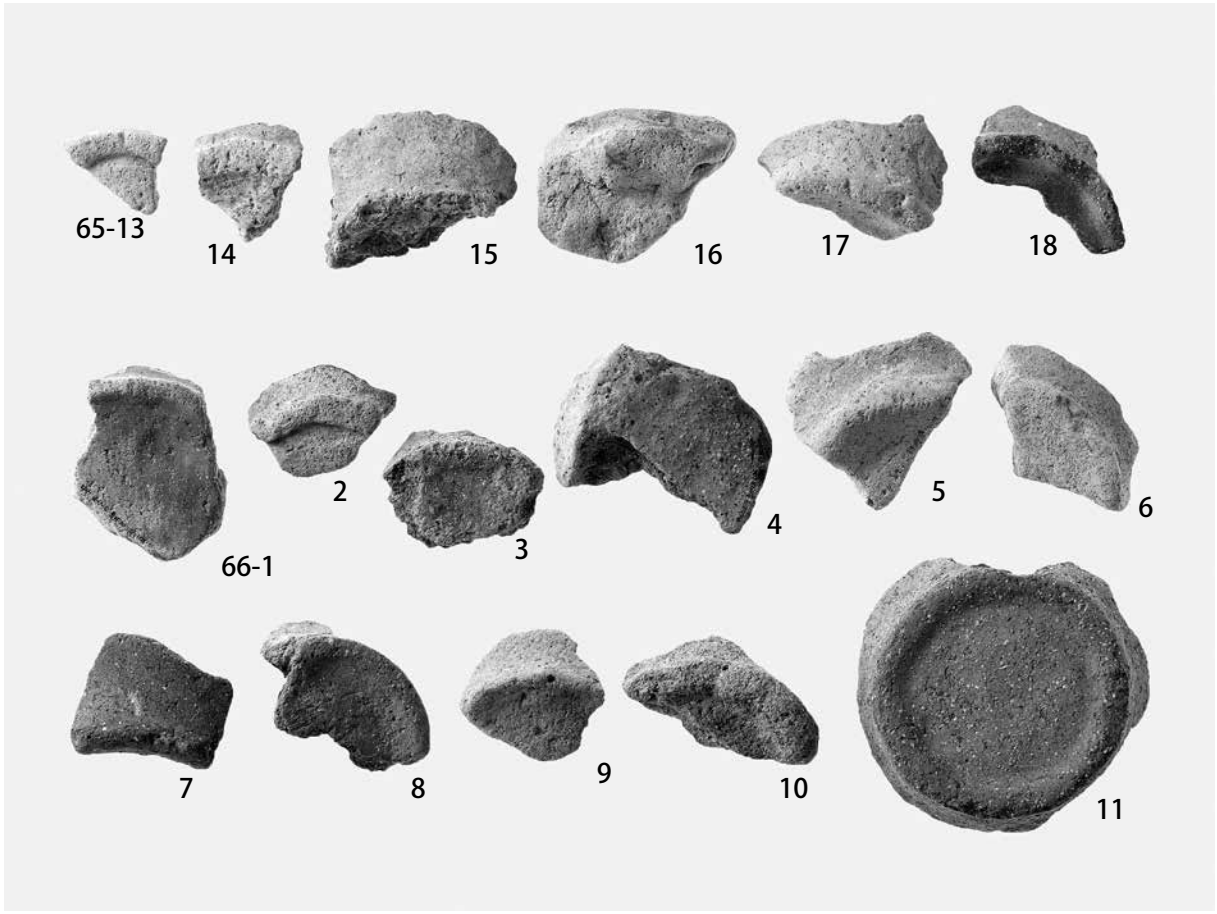
中尾 H 遺跡出土縄文土器（35）底部内面



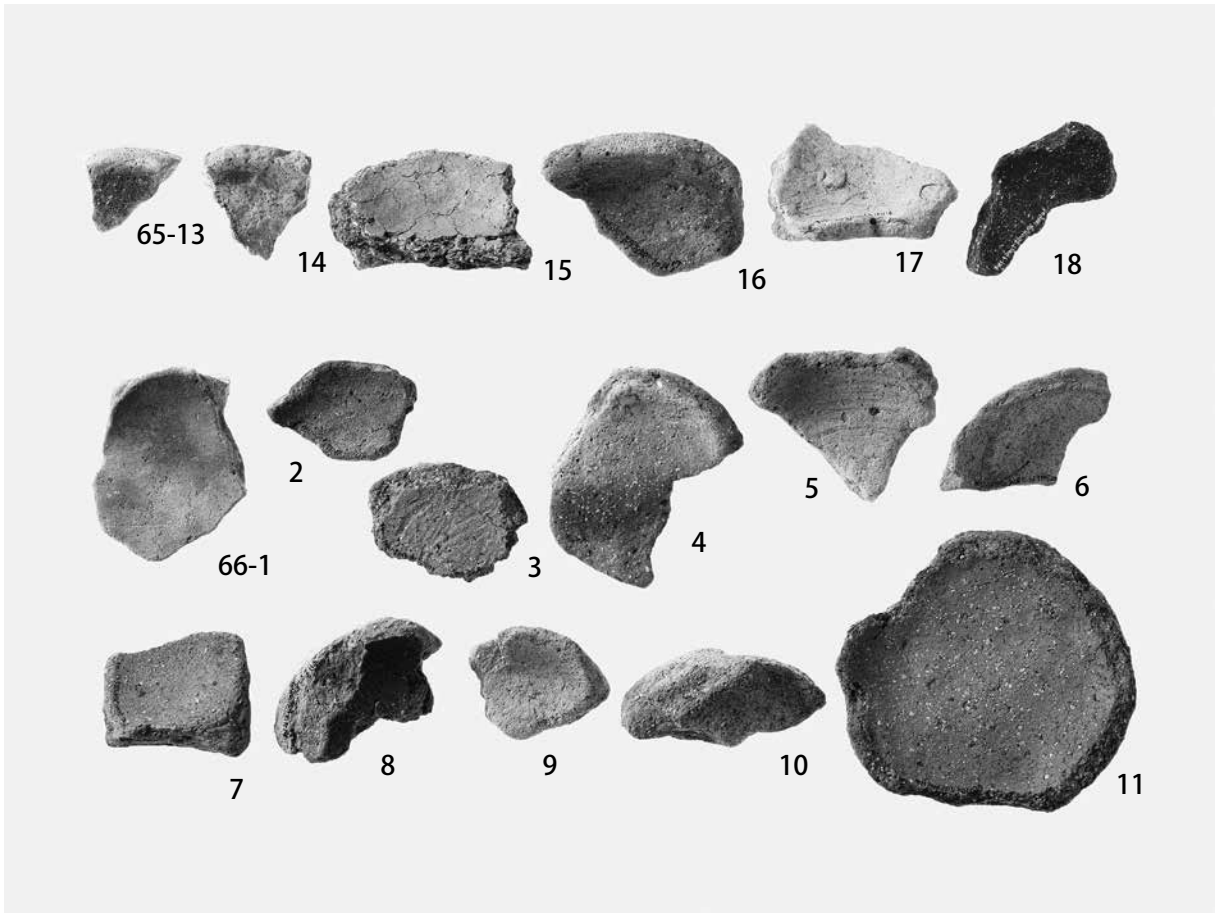
中尾 H 遺跡出土縄文土器（36）底部外面



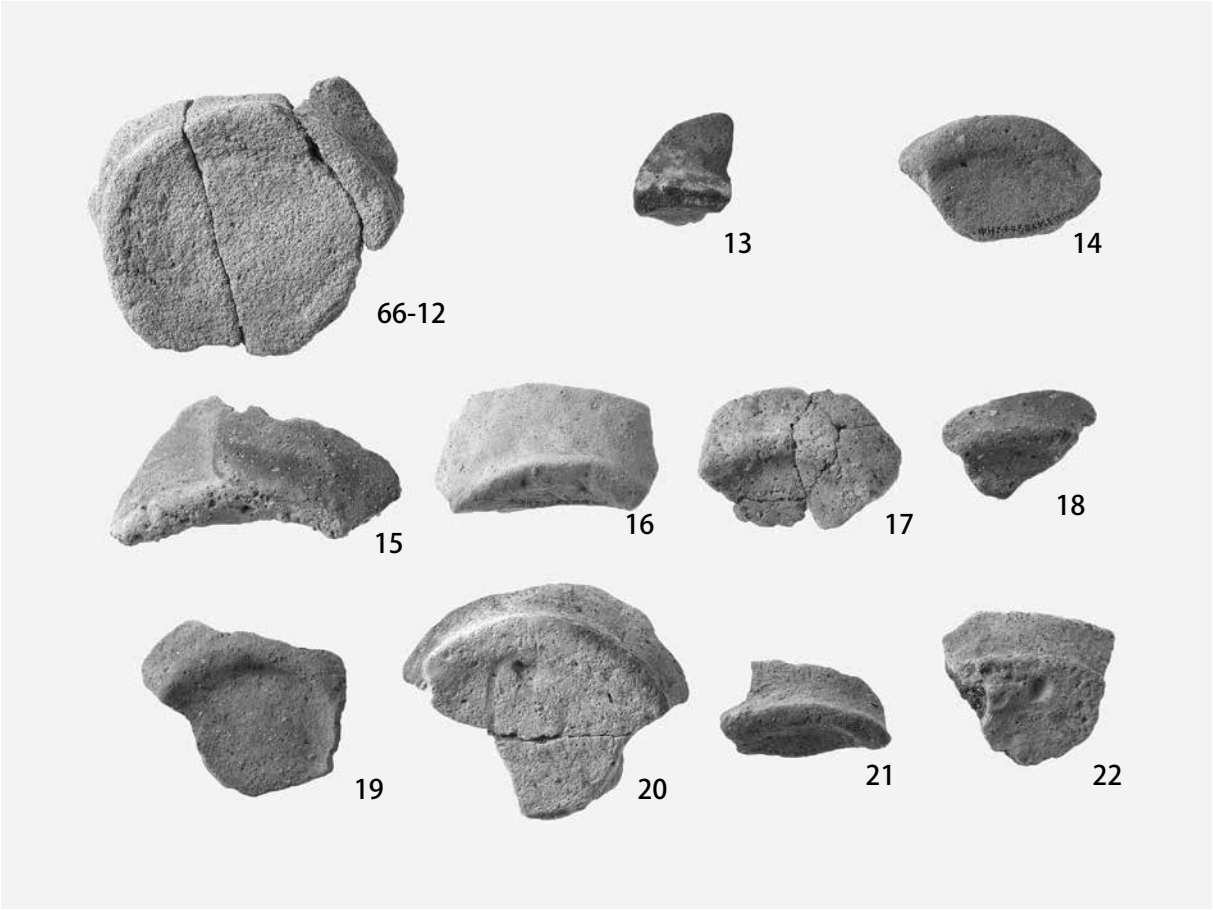
中尾 H 遺跡出土縄文土器（36）底部内面



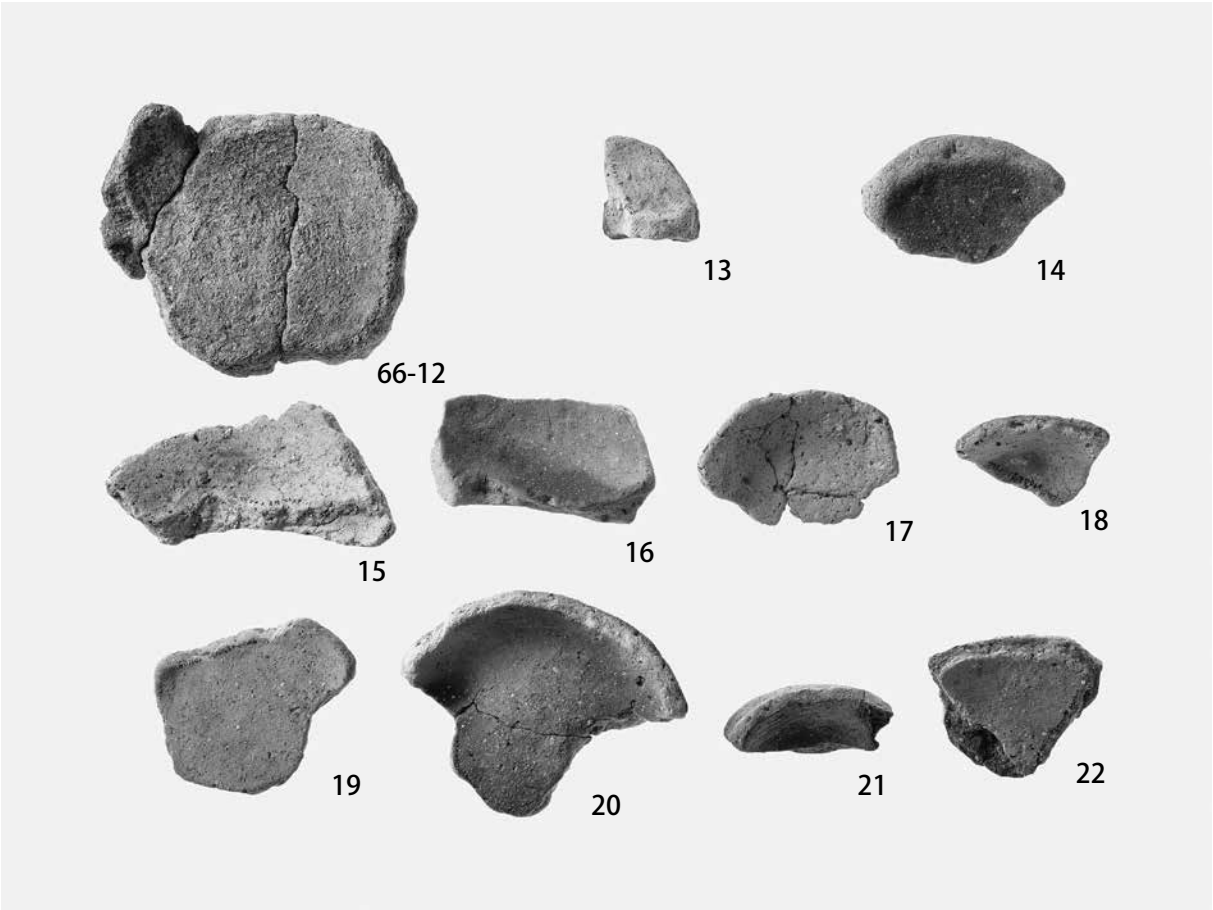
中尾 H 遺跡出土縄文土器（37）底部外面



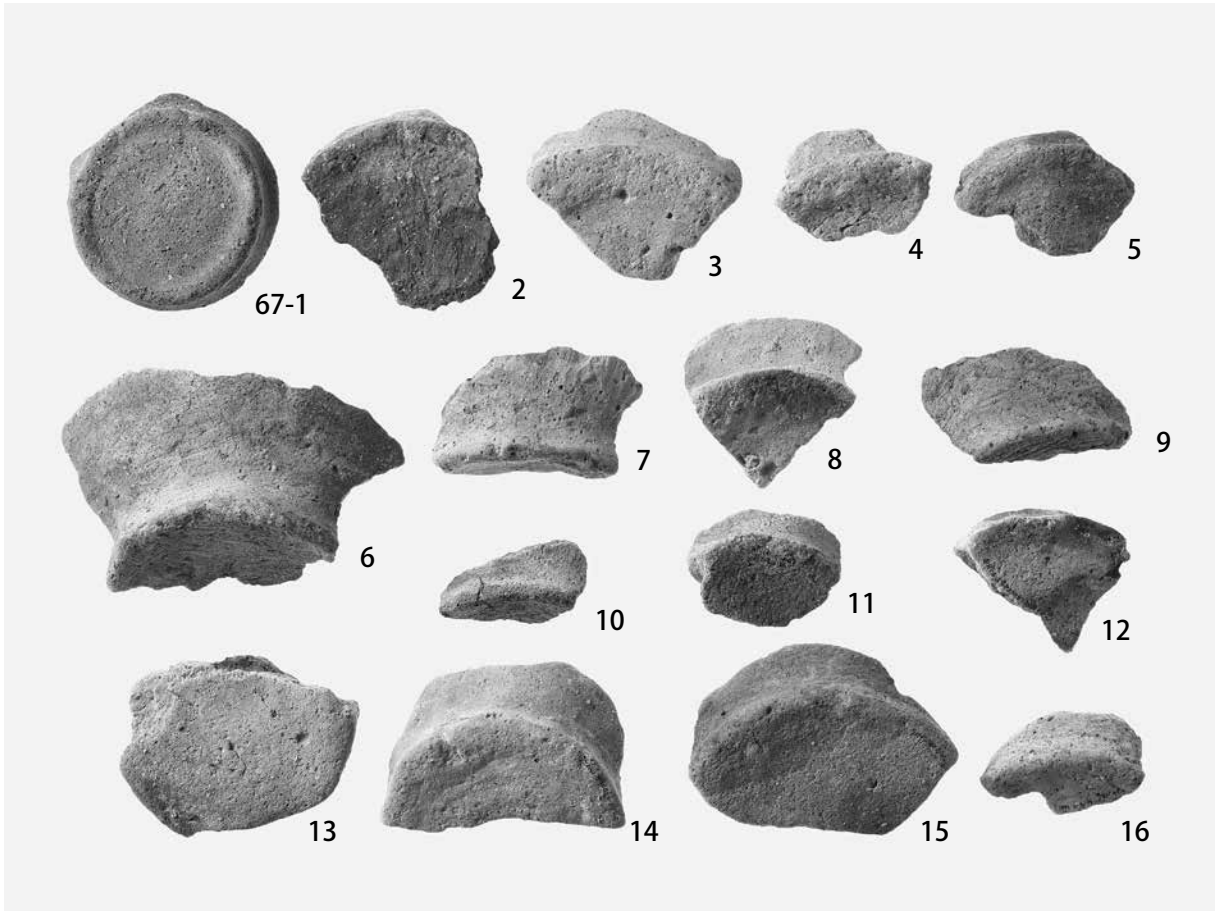
中尾 H 遺跡出土縄文土器（37）底部内面



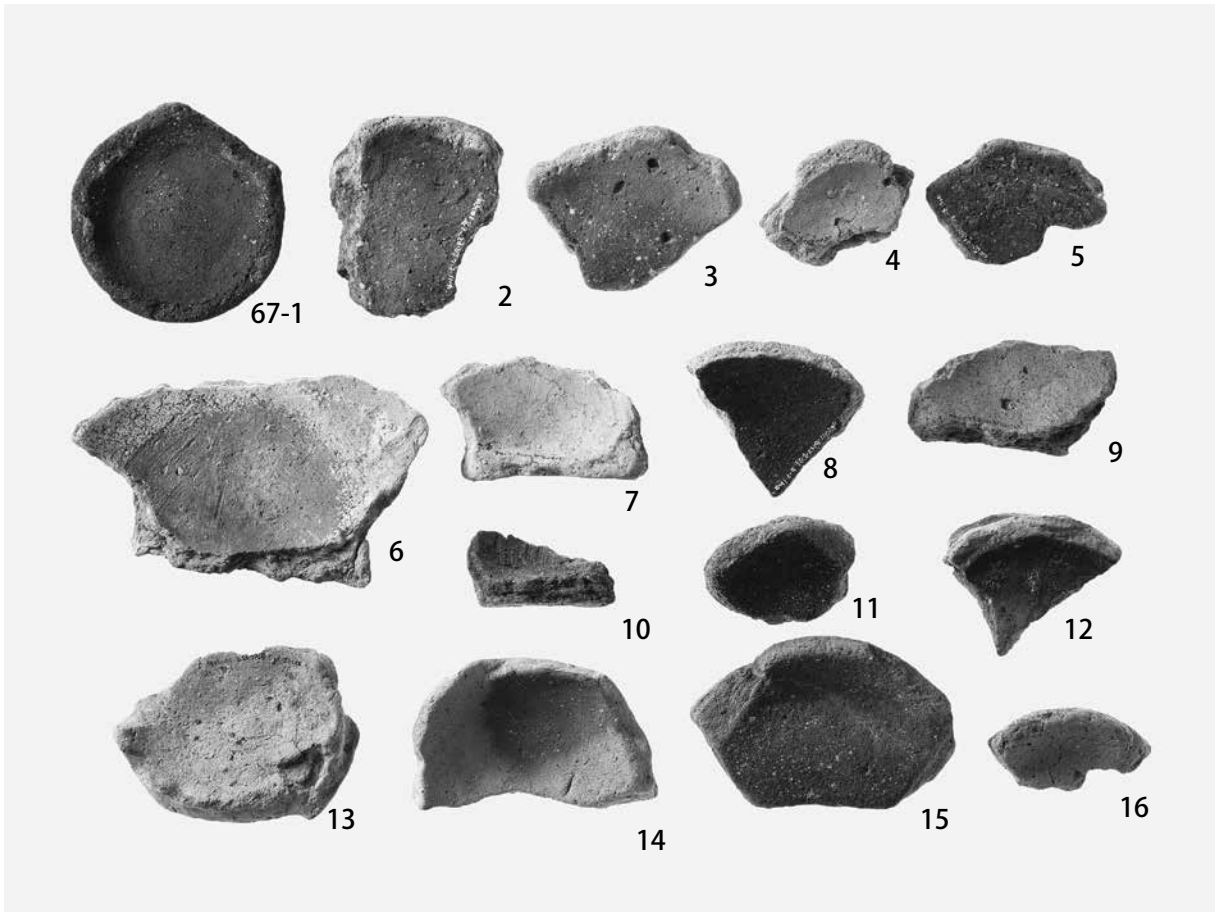
中尾 H 遺跡出土縄文土器（38）底部外面



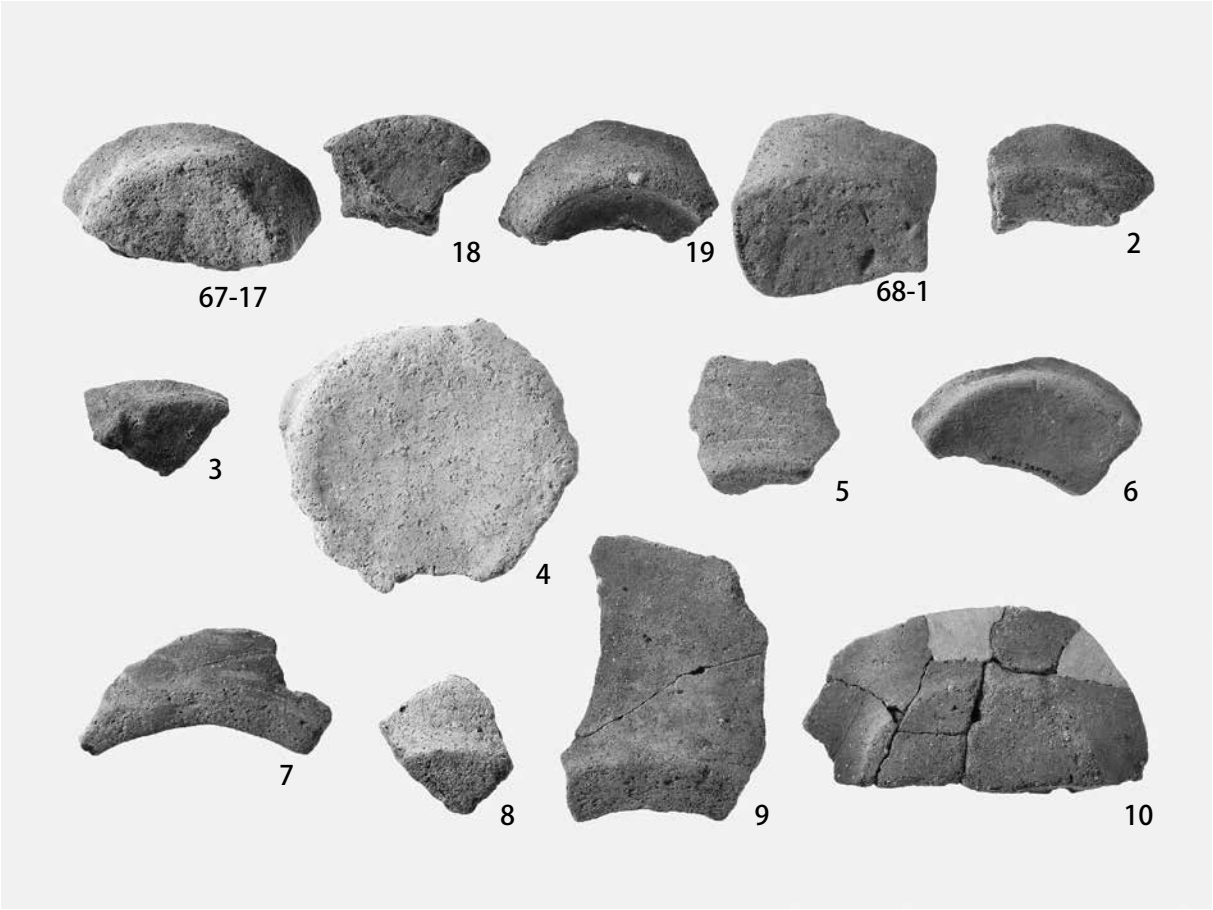
中尾 H 遺跡出土縄文土器（38）底部内面



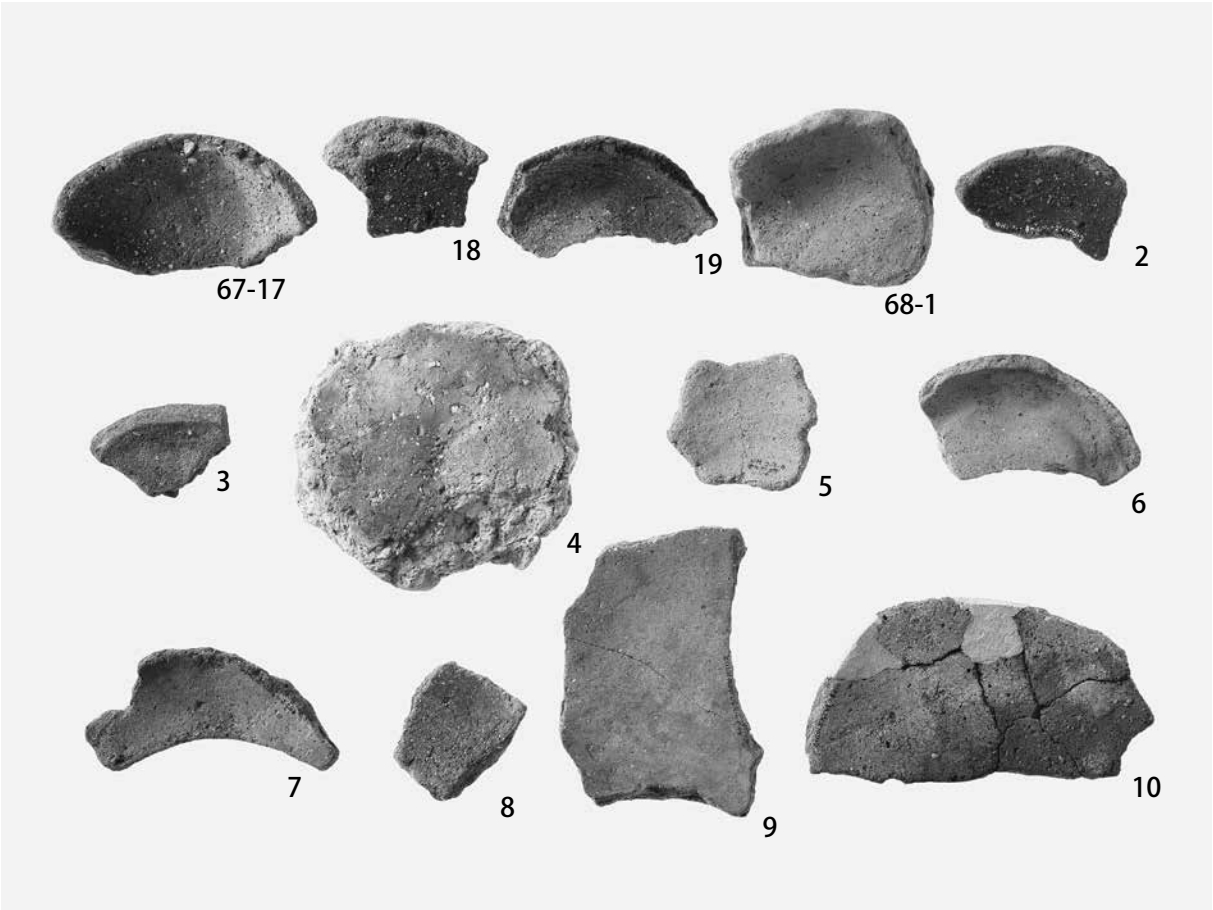
中尾 H 遺跡出土縄文土器（39）底部外面



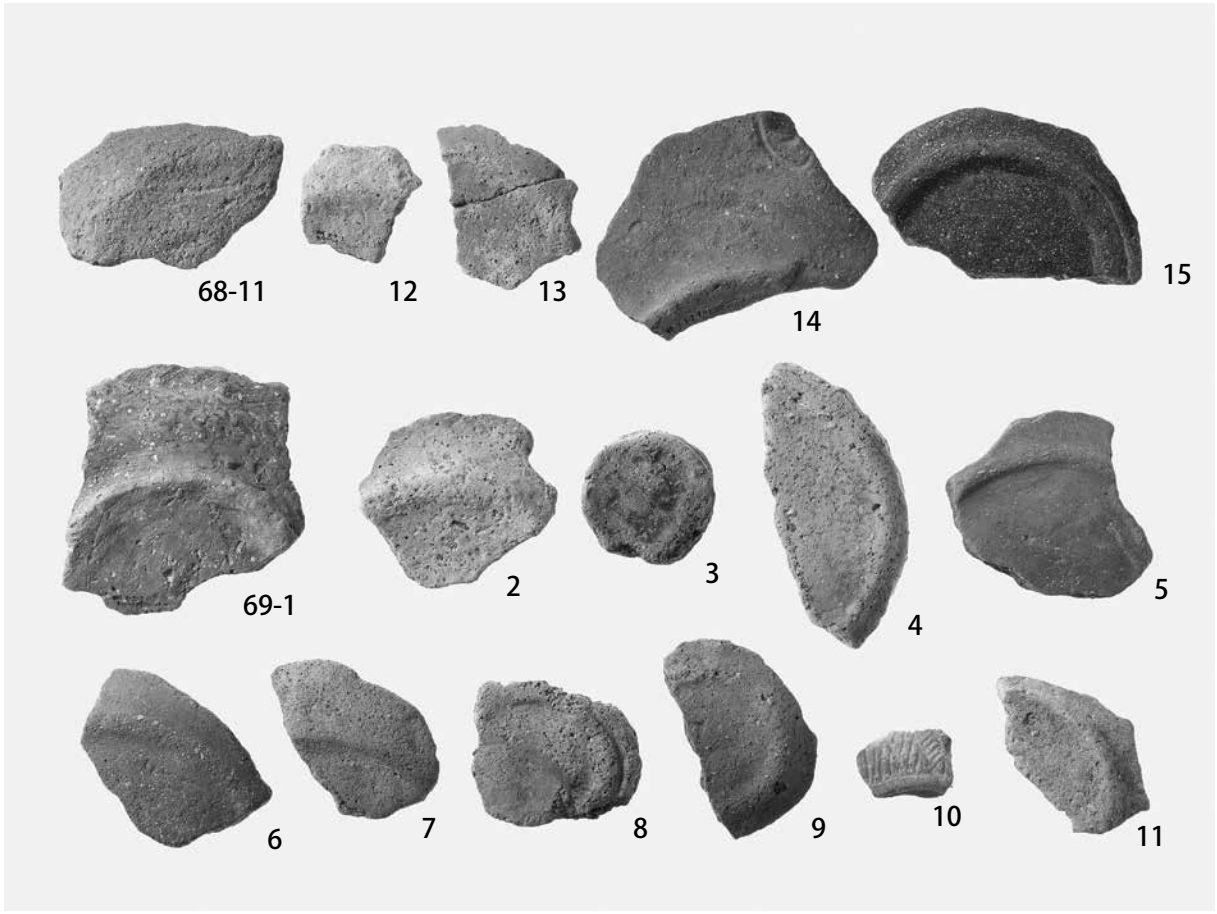
中尾 H 遺跡出土縄文土器（39）底部内面



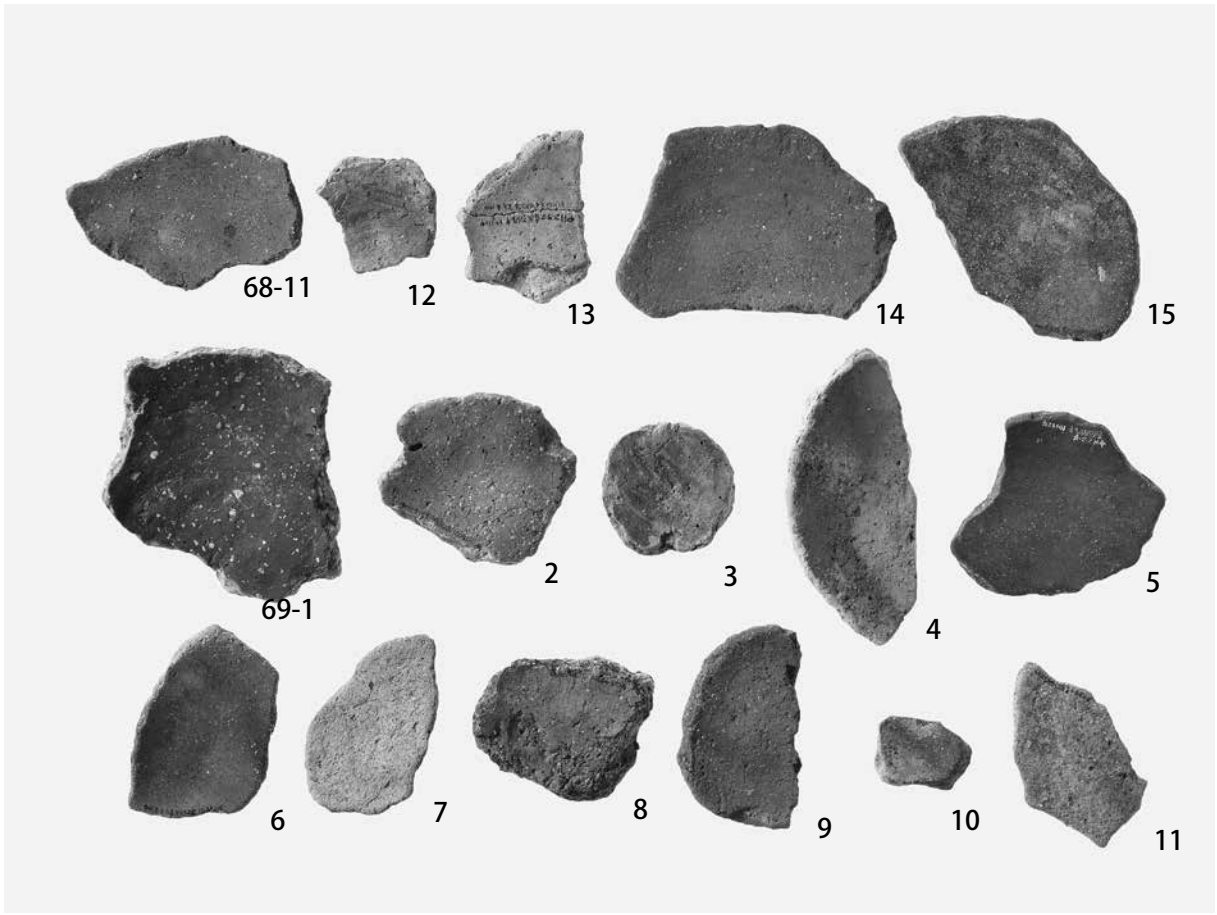
中尾 H 遺跡出土縄文土器（40）底部外面



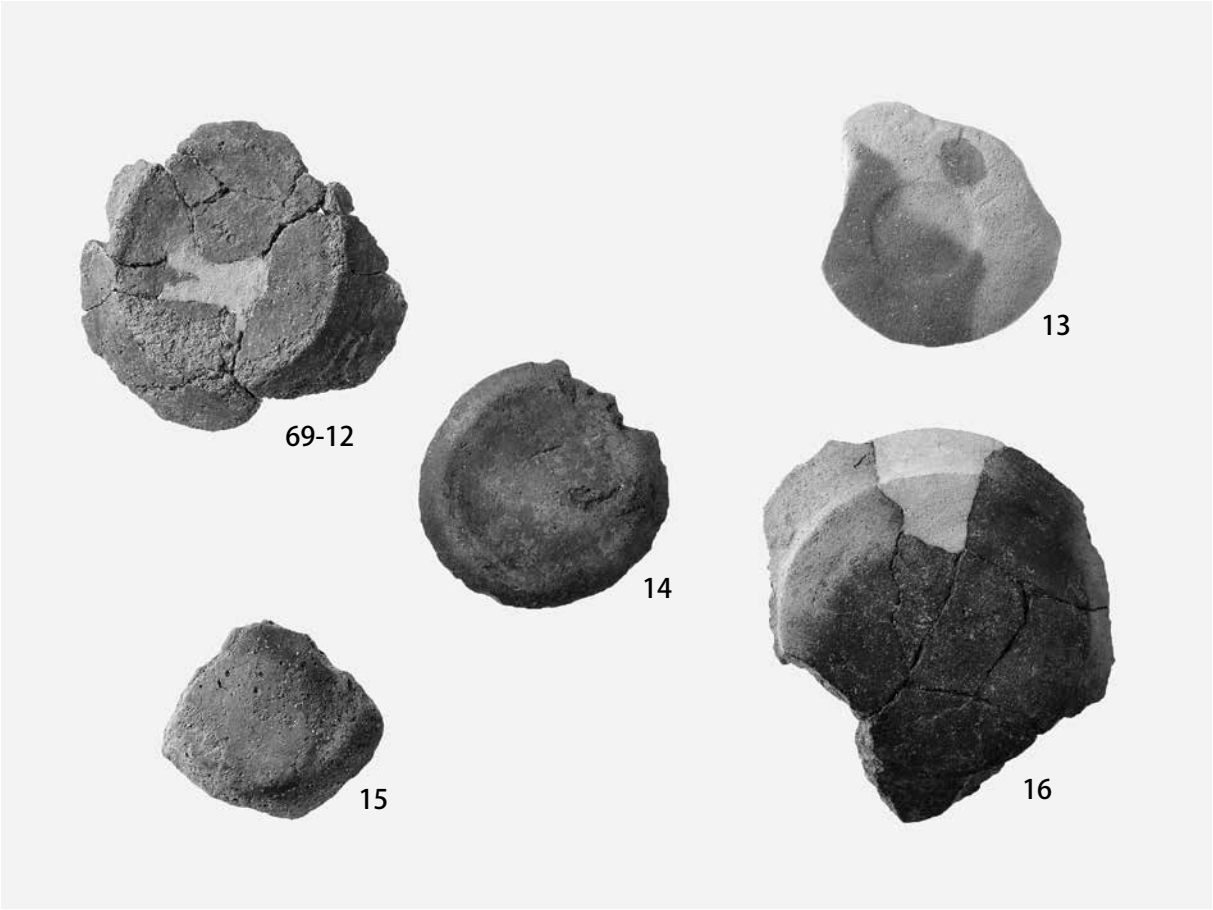
中尾 H 遺跡出土縄文土器（40）底部内面



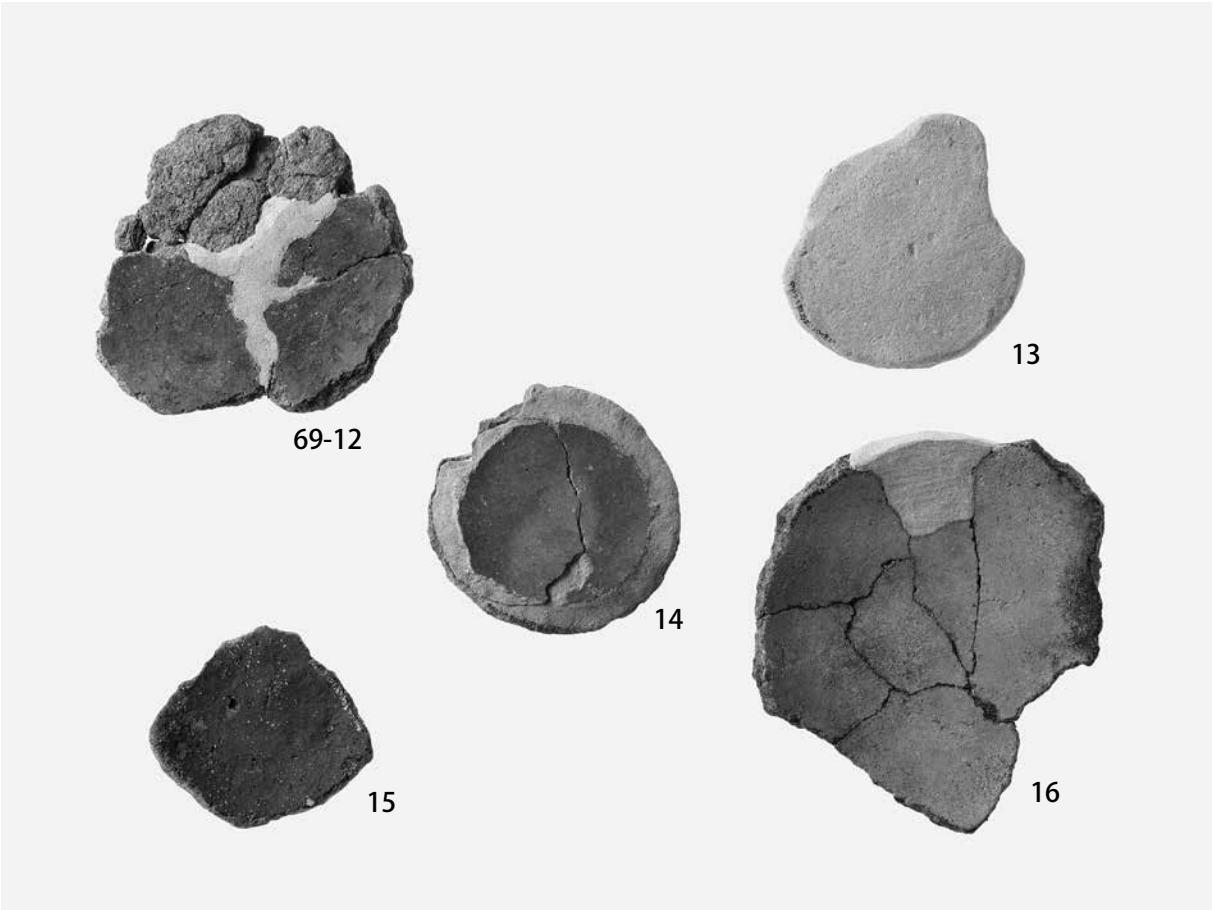
中尾 H 遺跡出土縄文土器（41）底部外面



中尾 H 遺跡出土縄文土器（41）底部内面

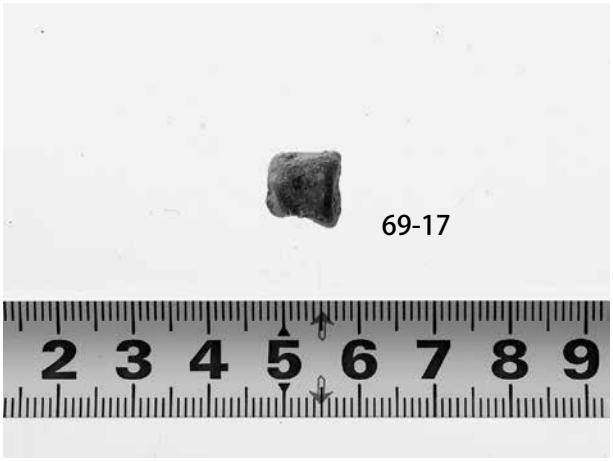


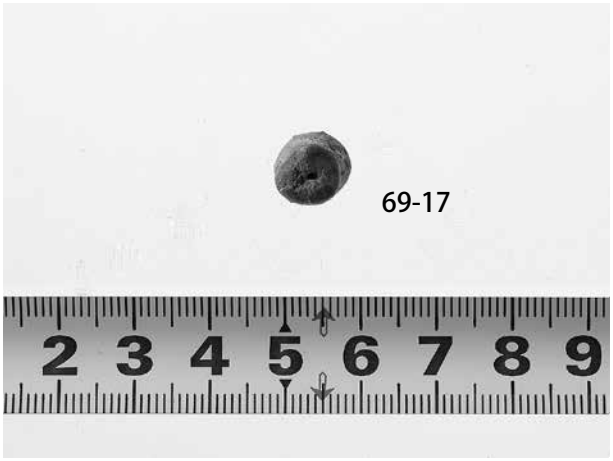
中尾 H 遺跡出土縄文土器（42）底部外面

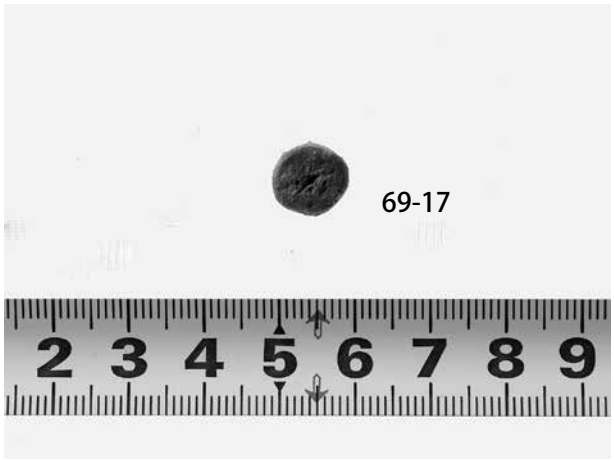


中尾 H 遺跡出土縄文土器（42）底部内面

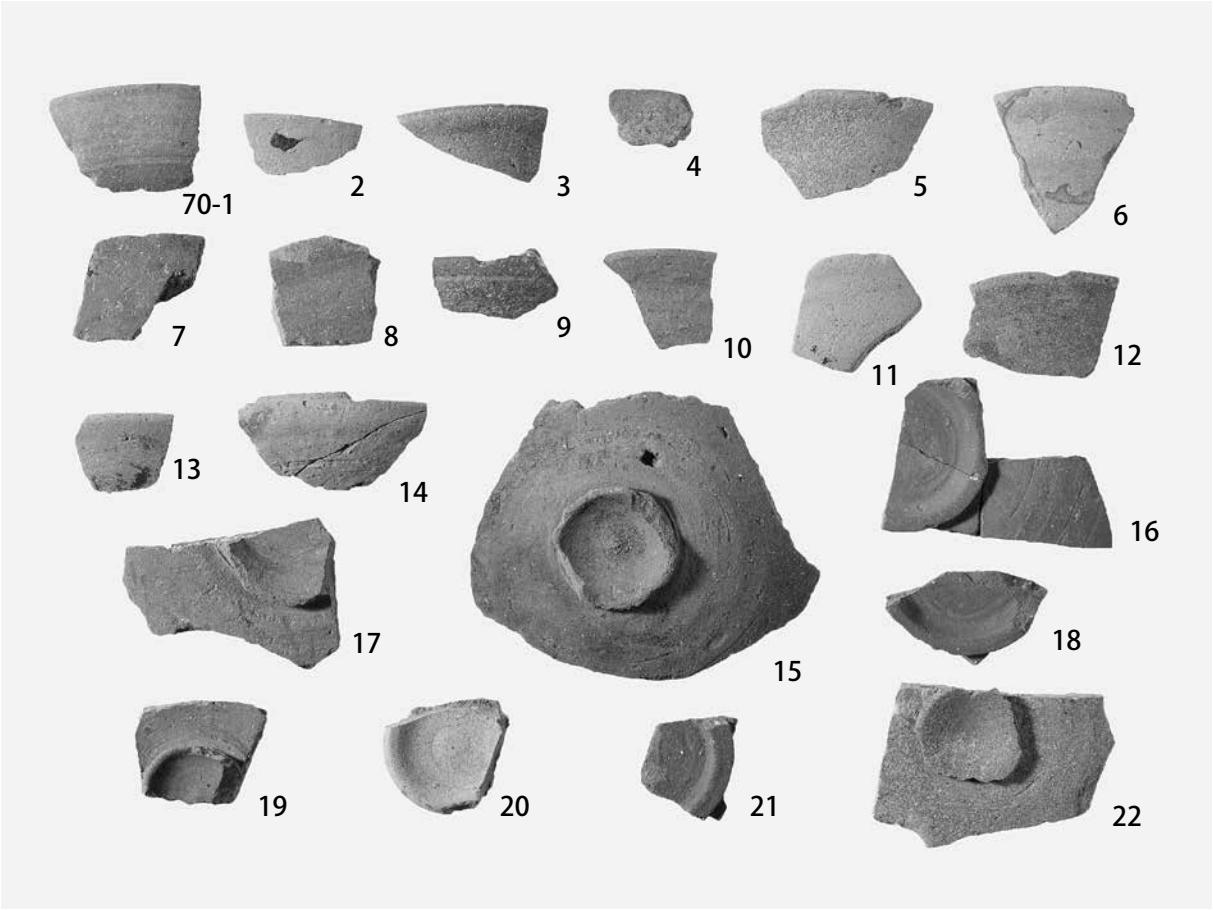
図版 92



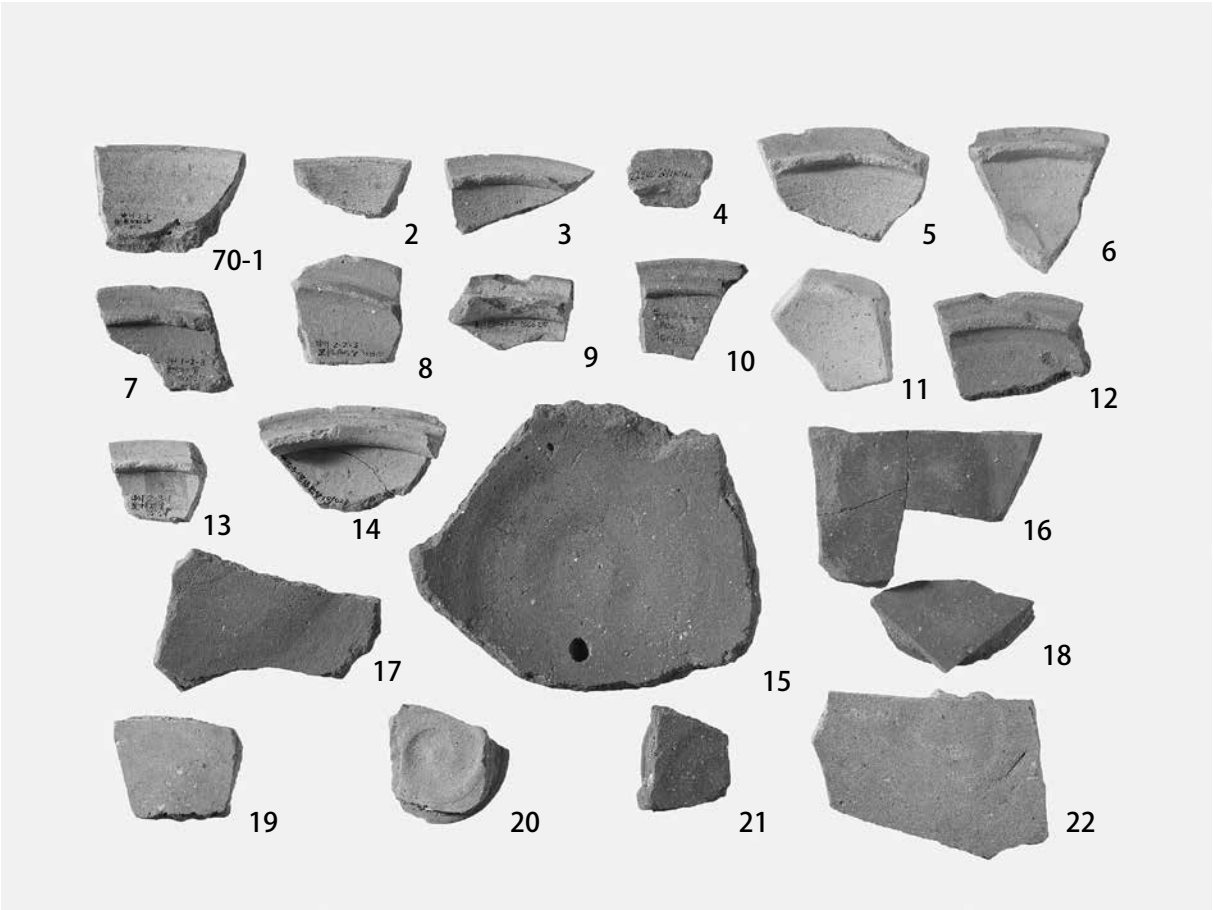




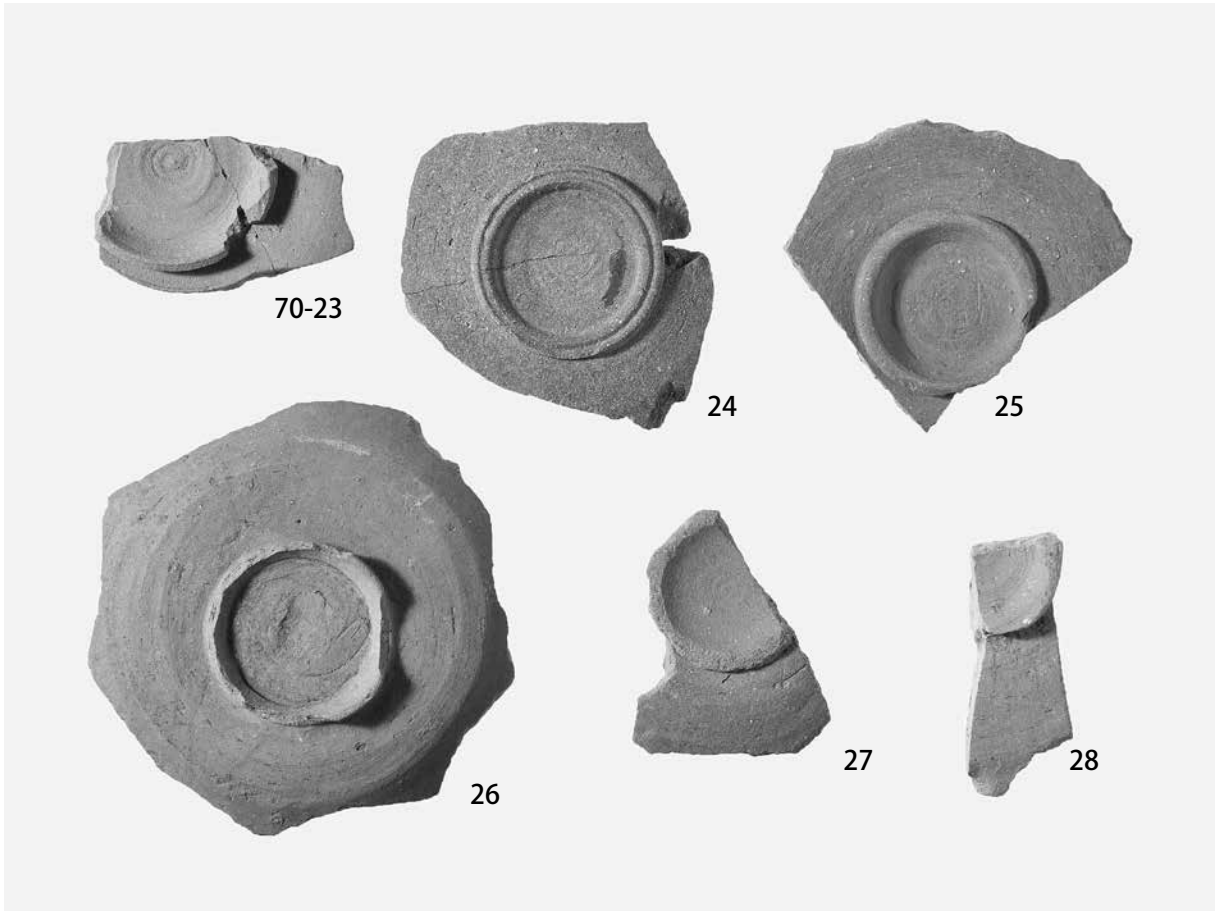
中尾 H 遺跡出土耳栓 (43)



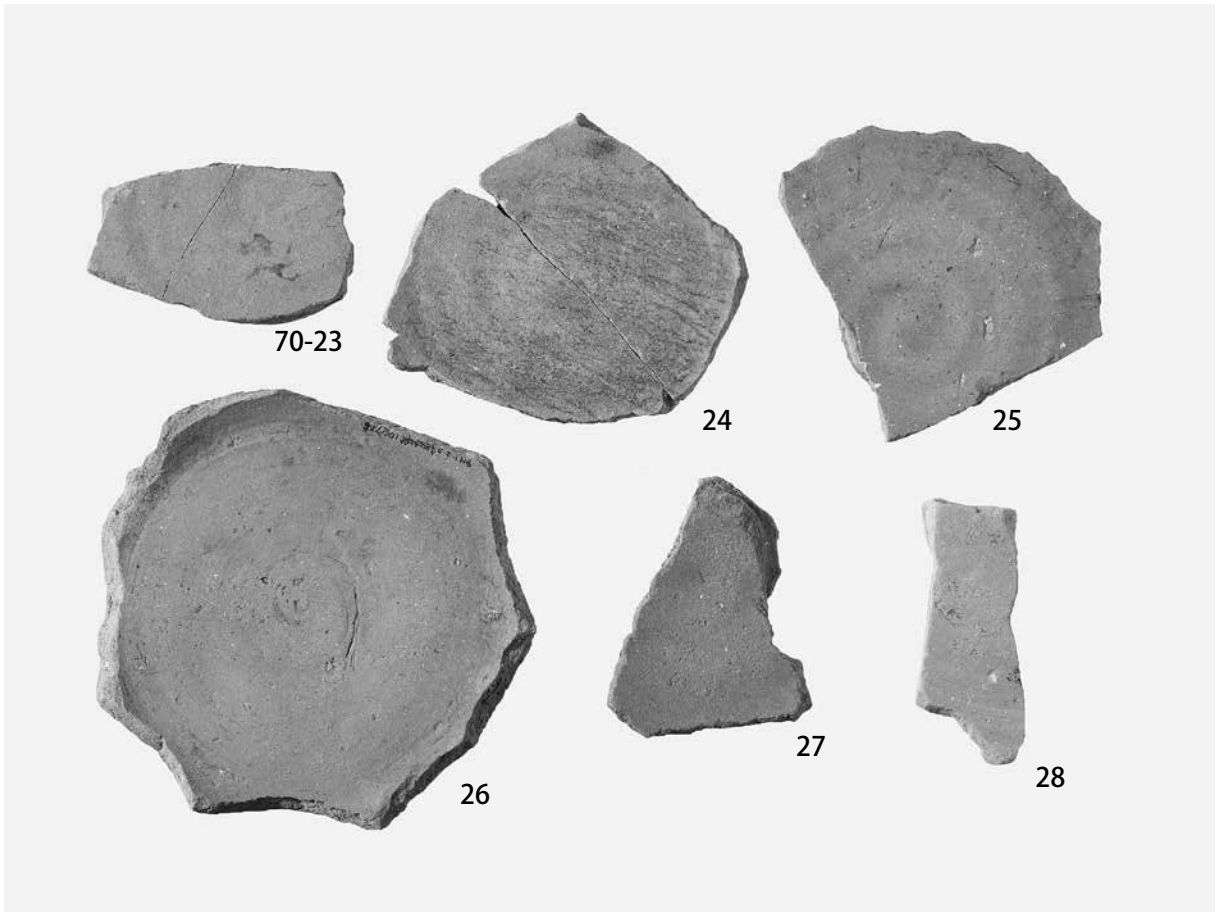
中尾 H 遺跡出土須恵器（1）蓋外面



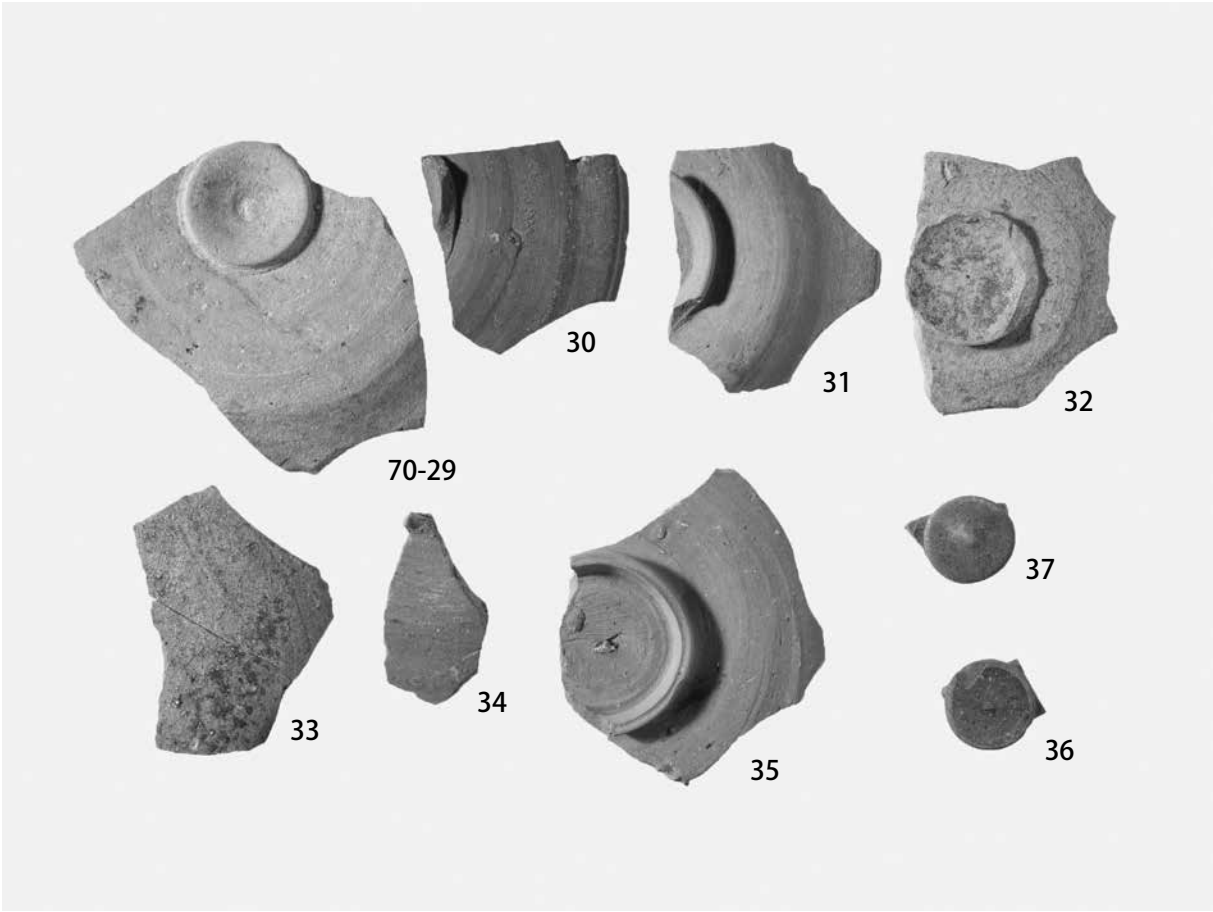
中尾 H 遺跡出土須恵器（1）蓋内面



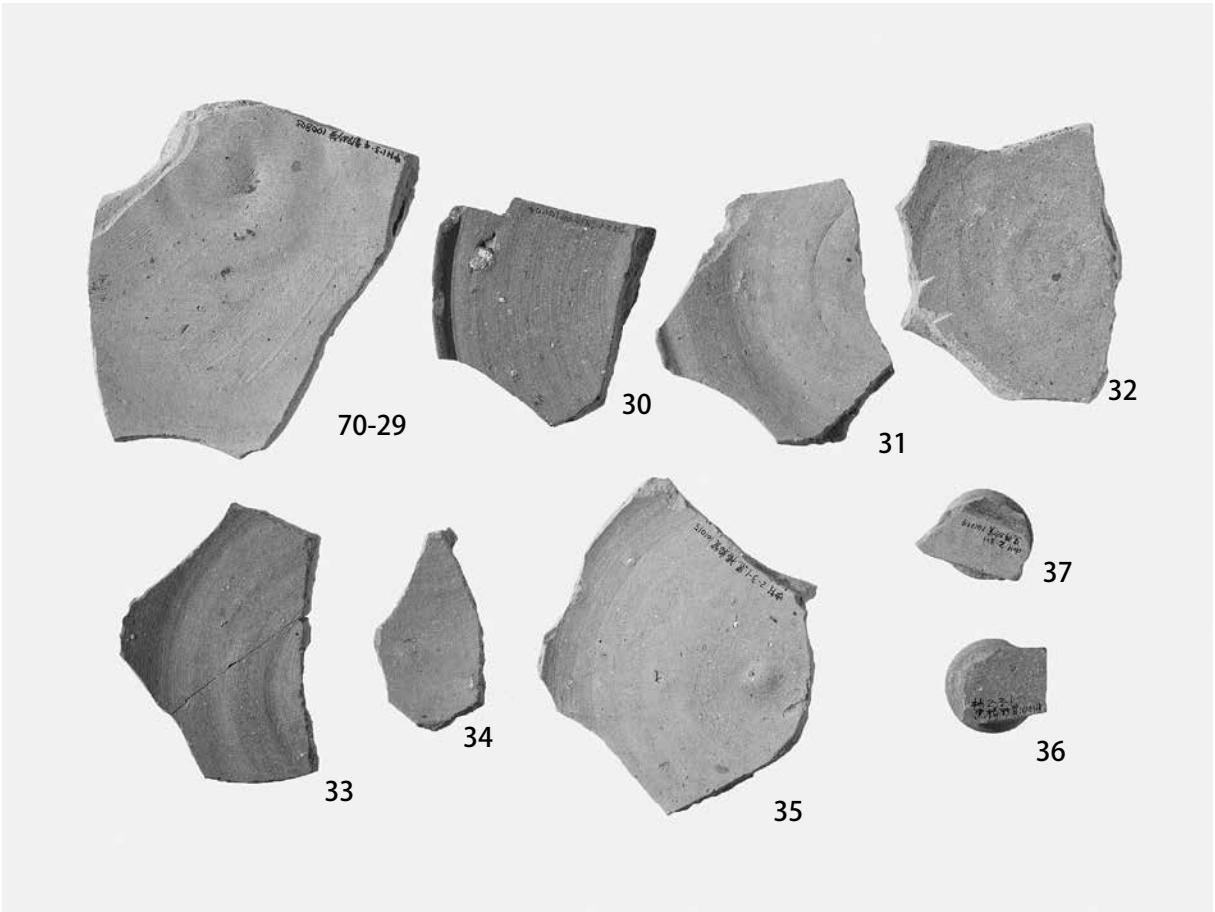
中尾 H 遺跡出土須恵器（2）蓋外面



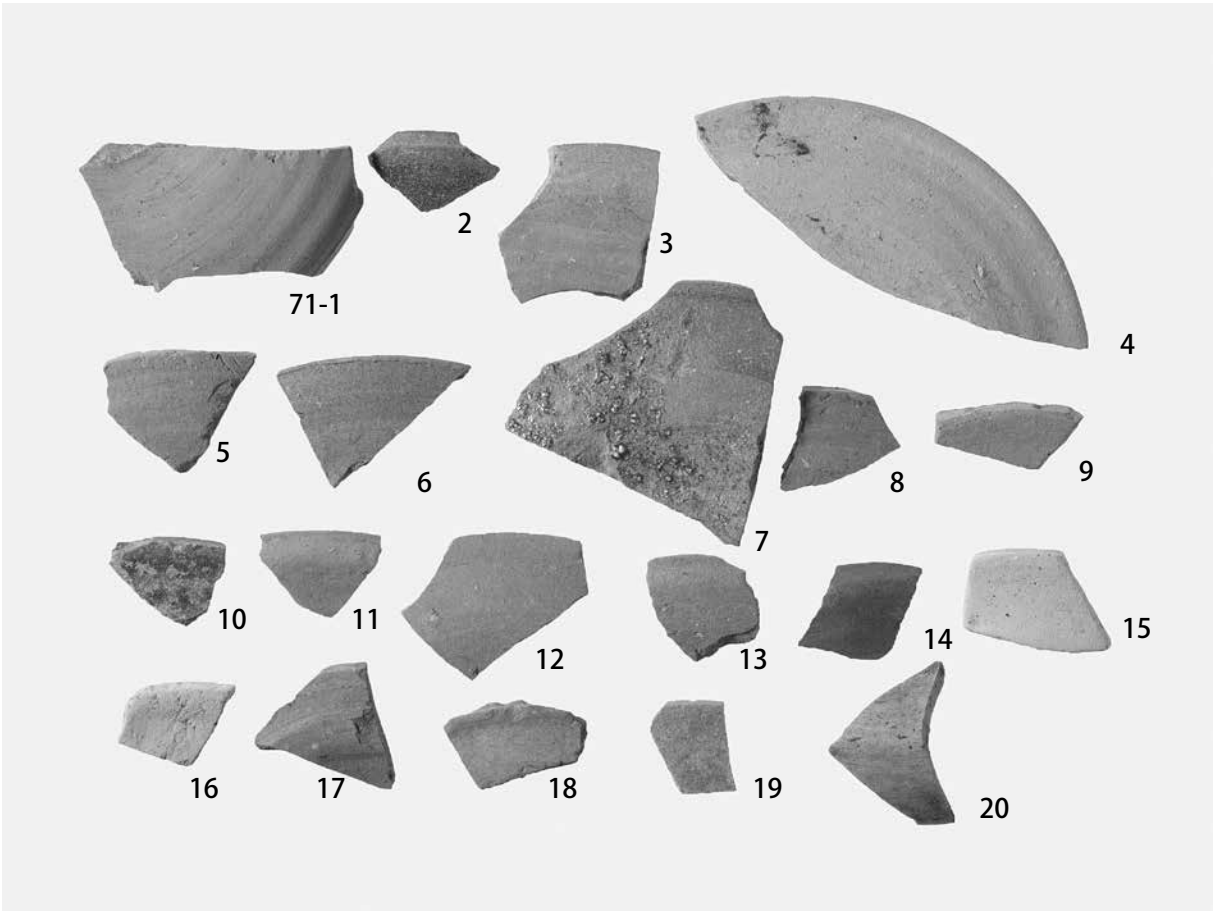
中尾 H 遺跡出土須恵器（2）蓋内面



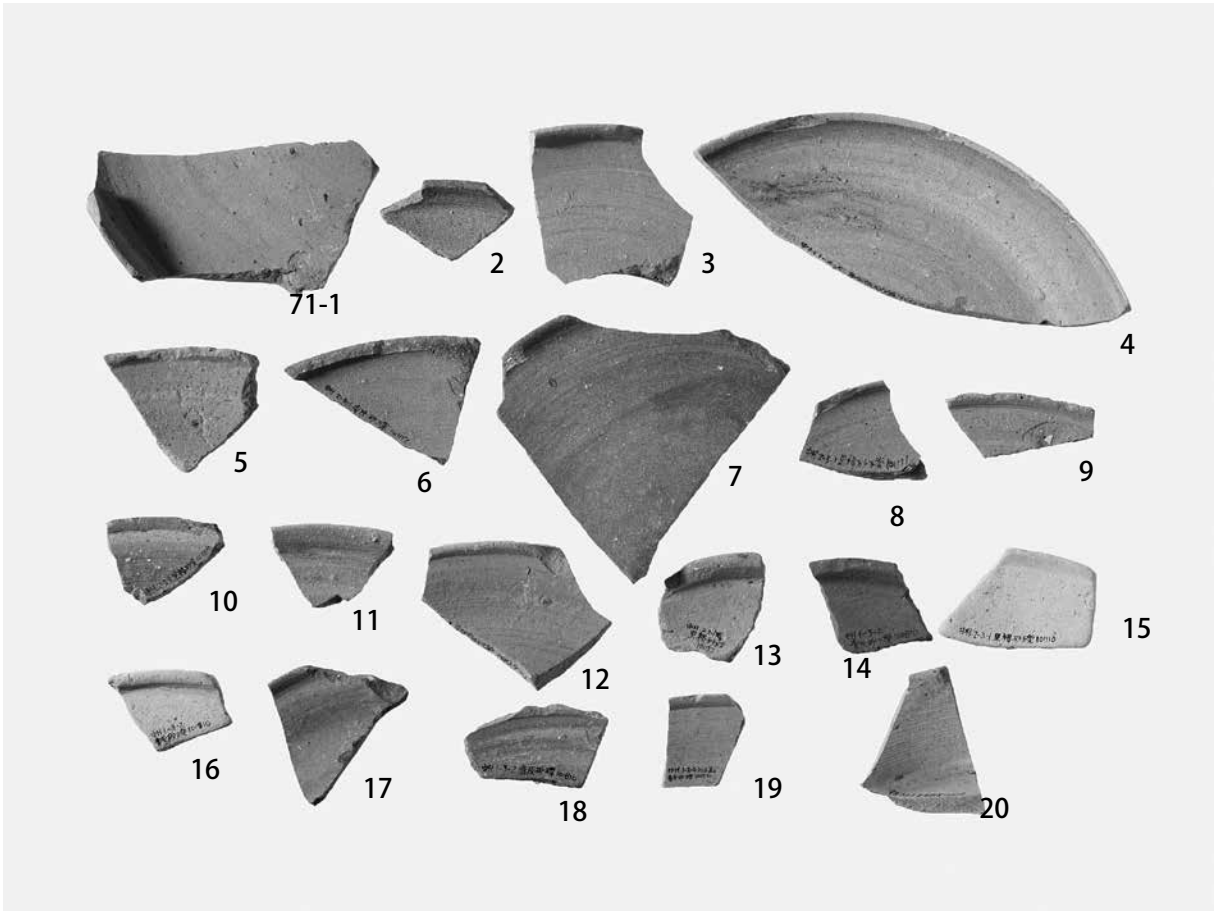
中尾 H 遺跡出土須恵器（3）蓋外面



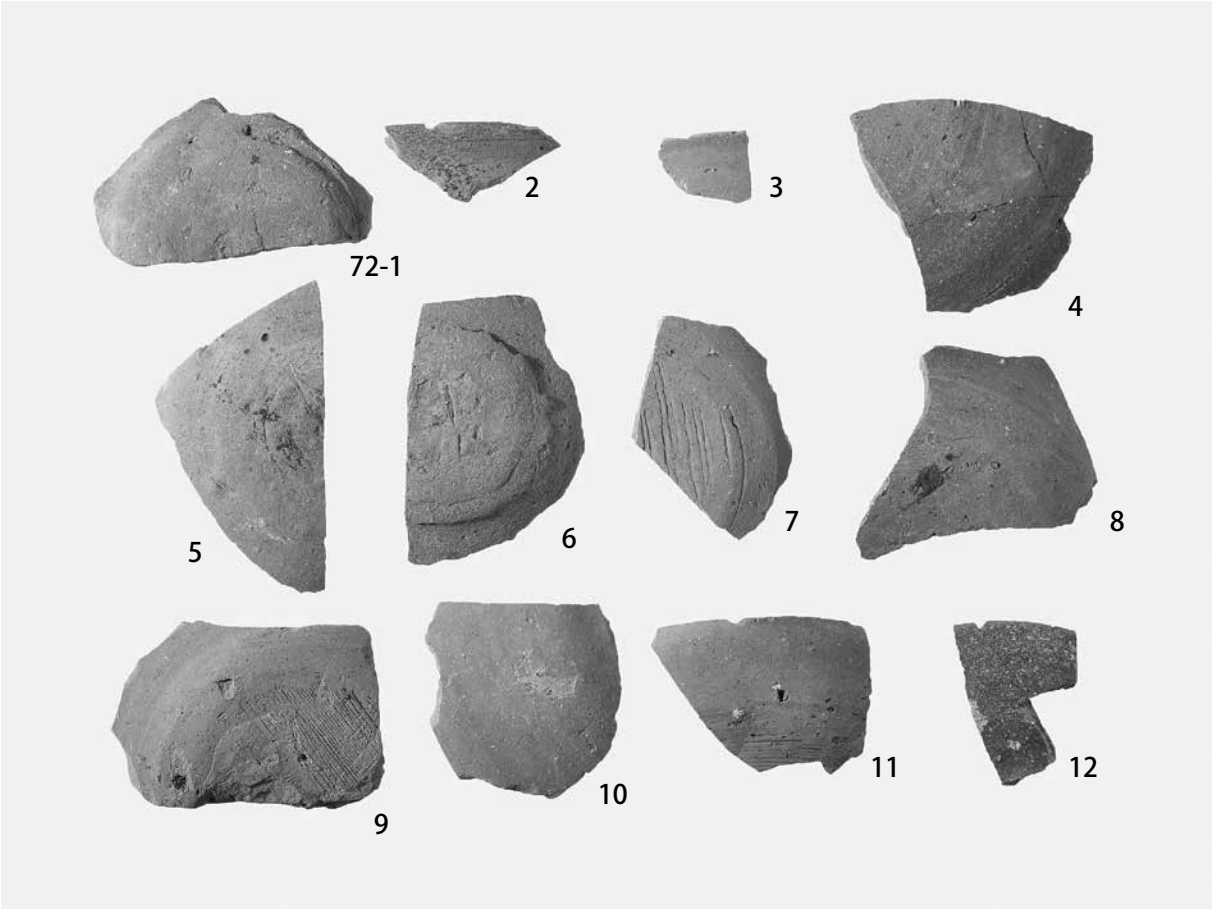
中尾 H 遺跡出土須恵器（3）蓋内面



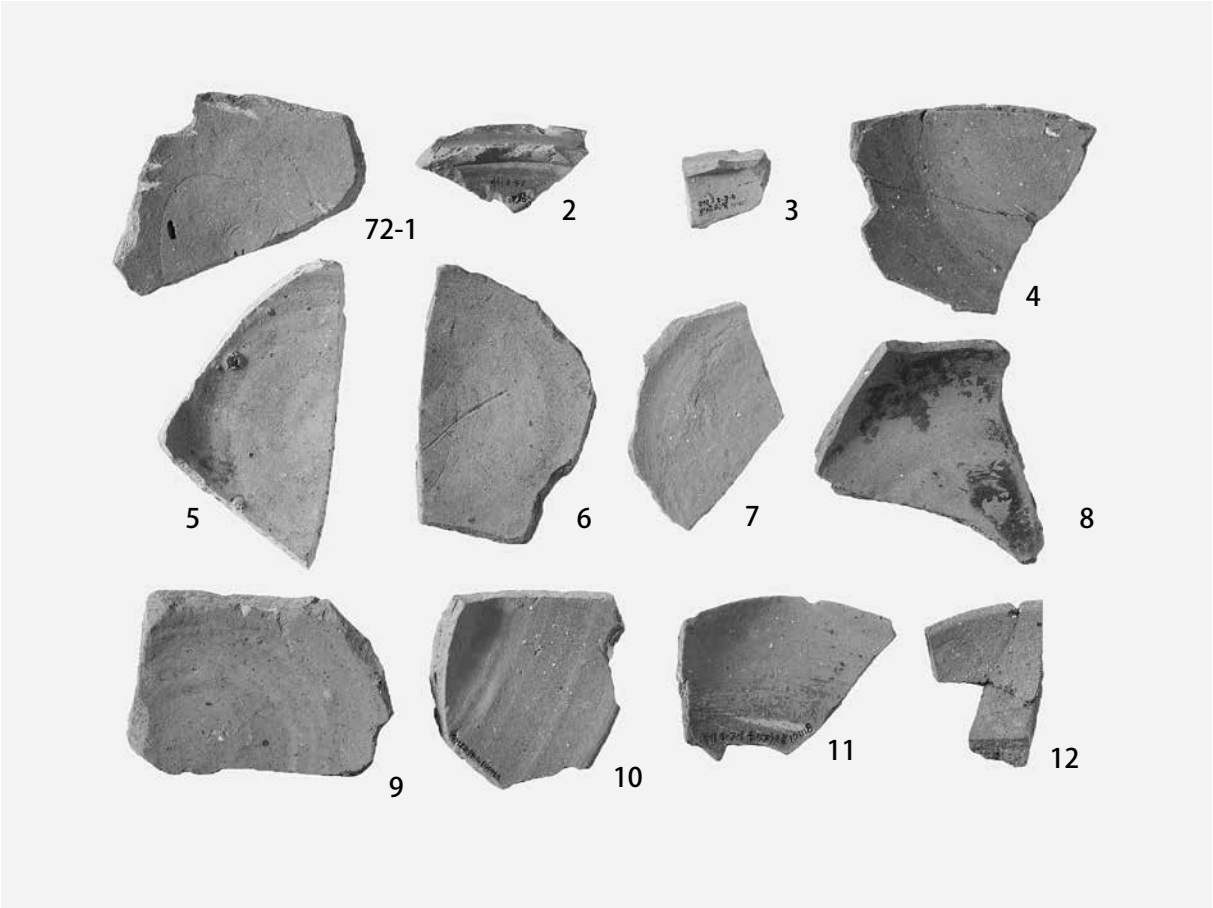
中尾 H 遺跡出土須恵器（4）蓋外面



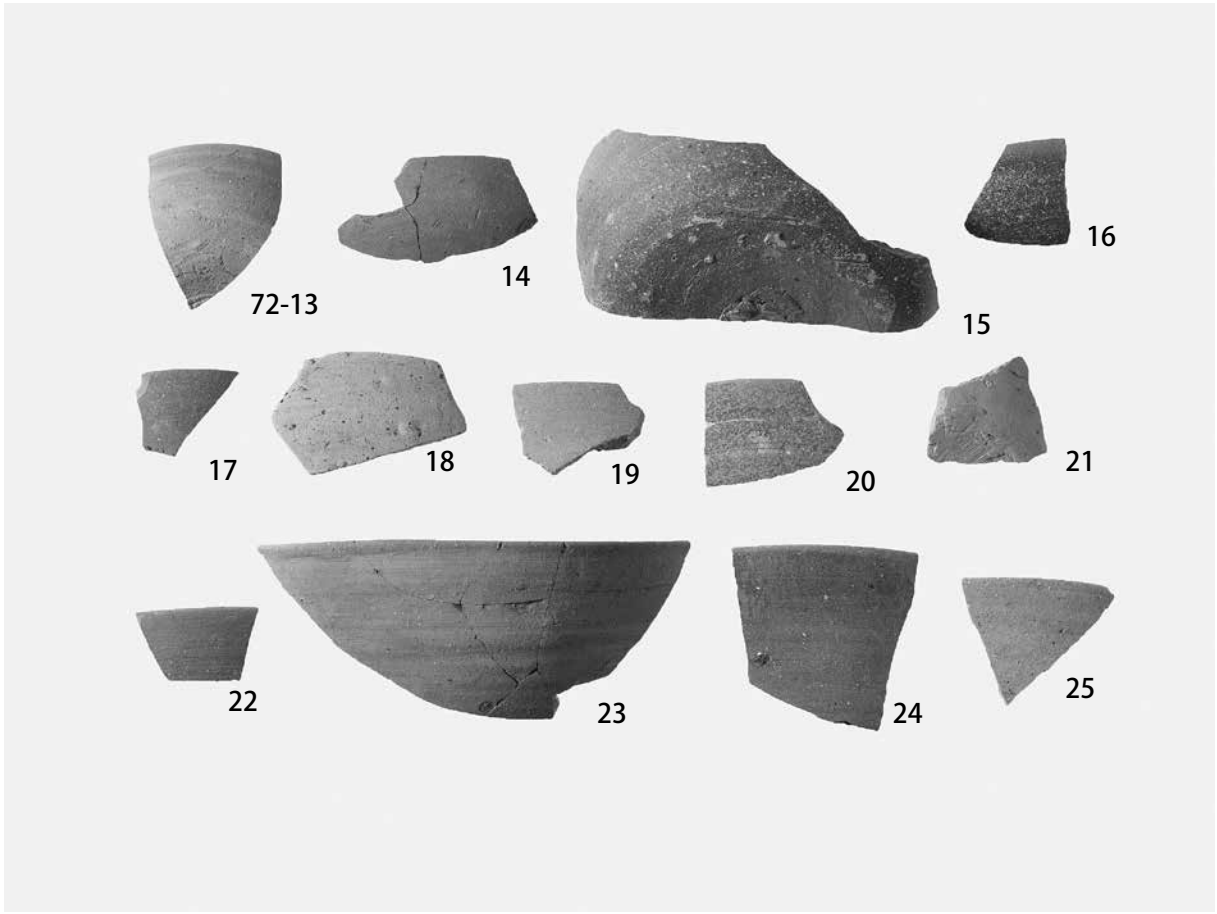
中尾 H 遺跡出土須恵器（4）蓋内面



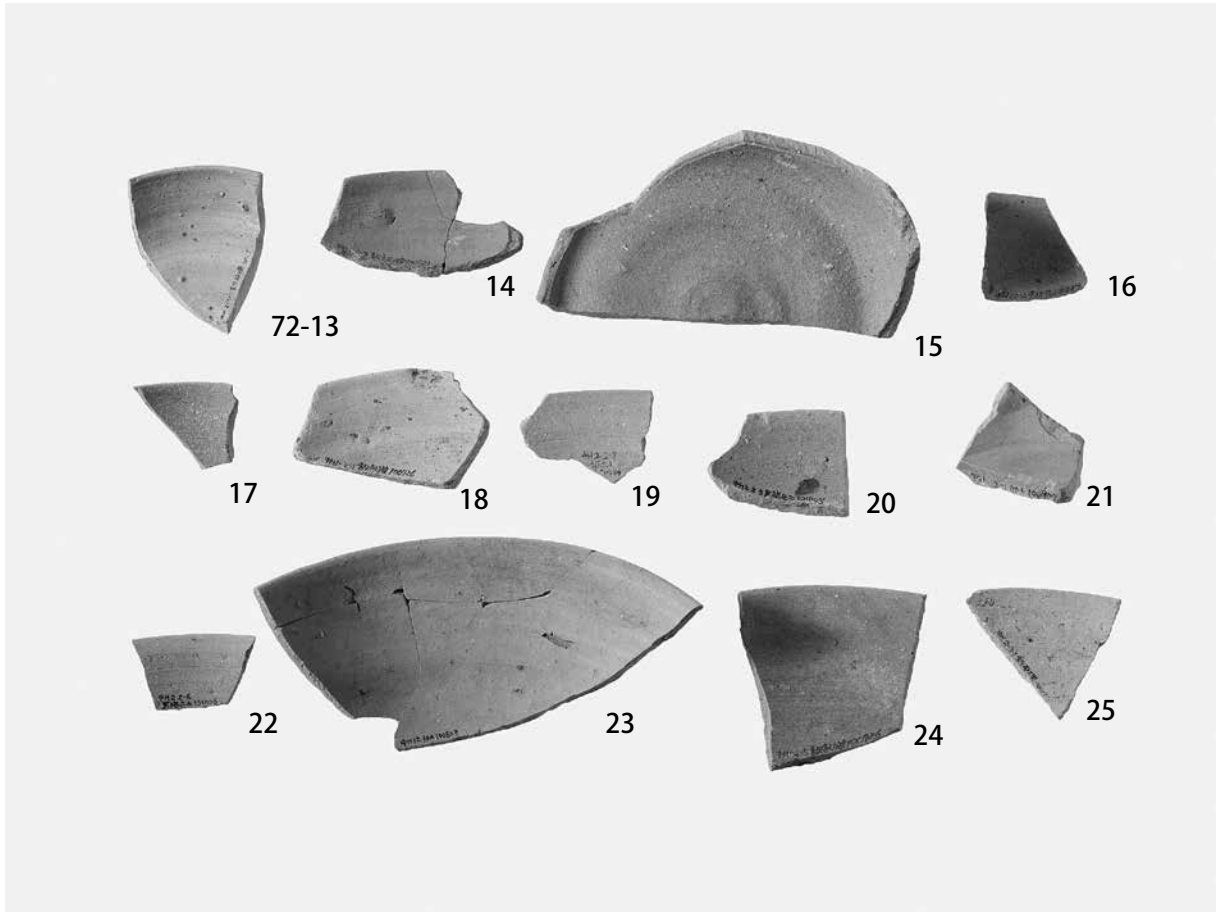
中尾 H 遺跡出土須恵器（5）坏外面



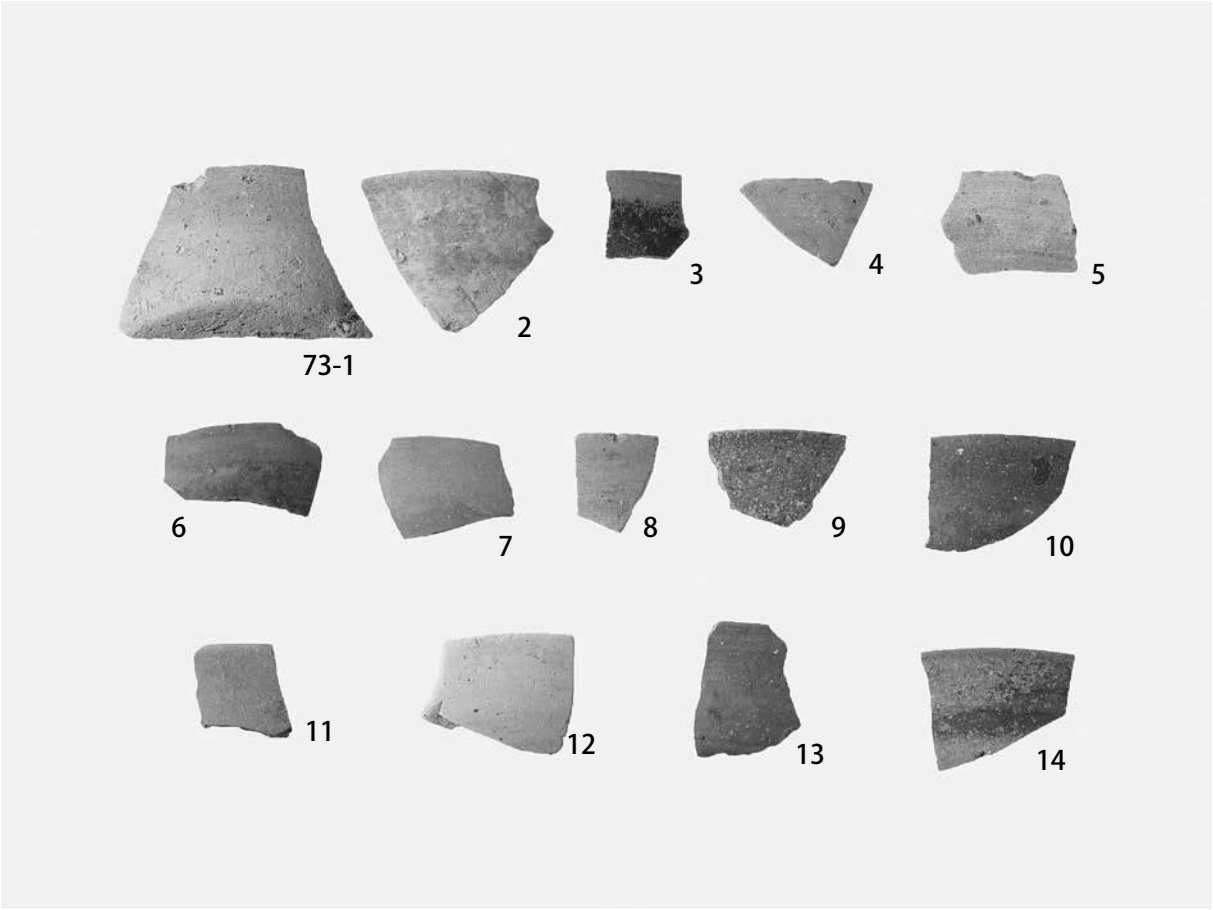
中尾 H 遺跡出土須恵器（5）坏内面



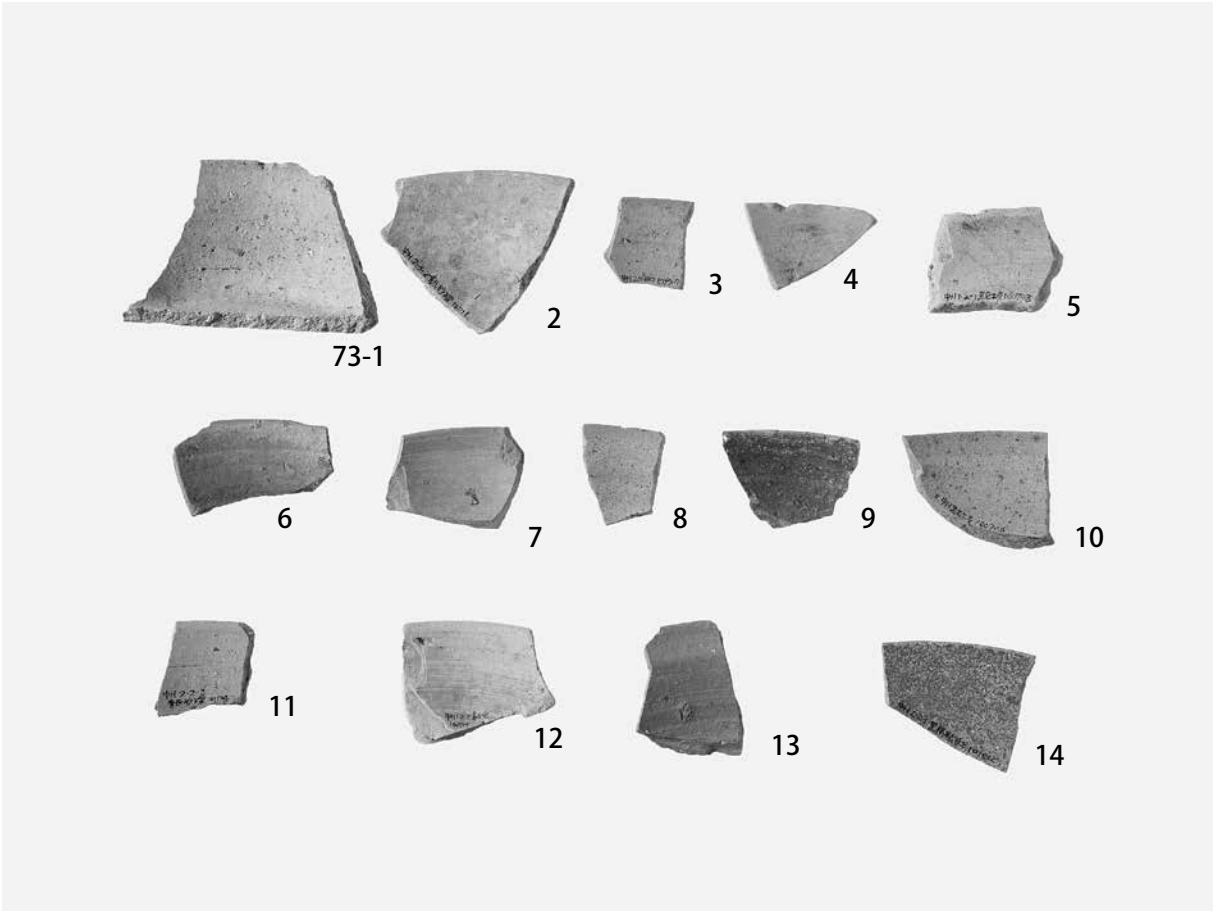
中尾 H 遺跡出土須恵器（6）坏外面



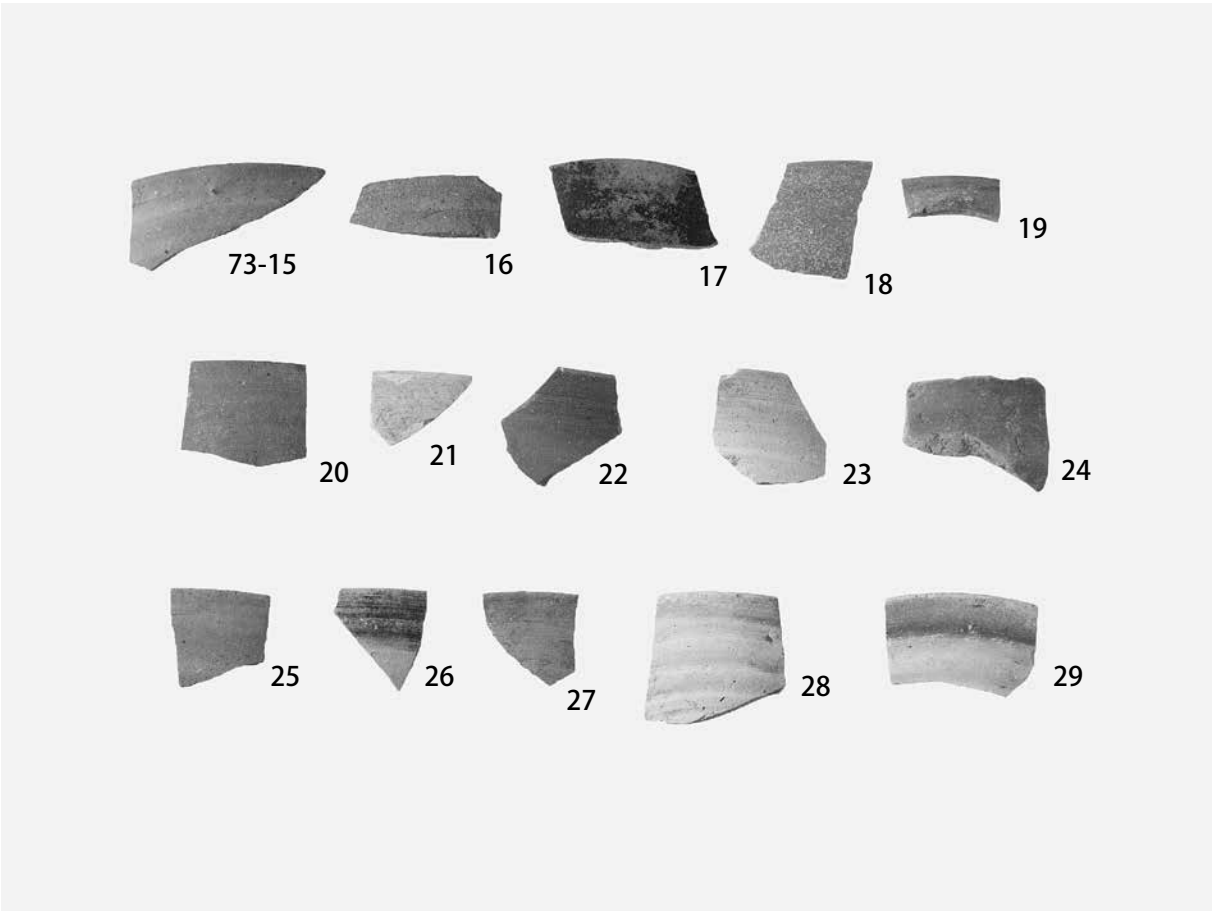
中尾 H 遺跡出土須恵器（6）坏内面



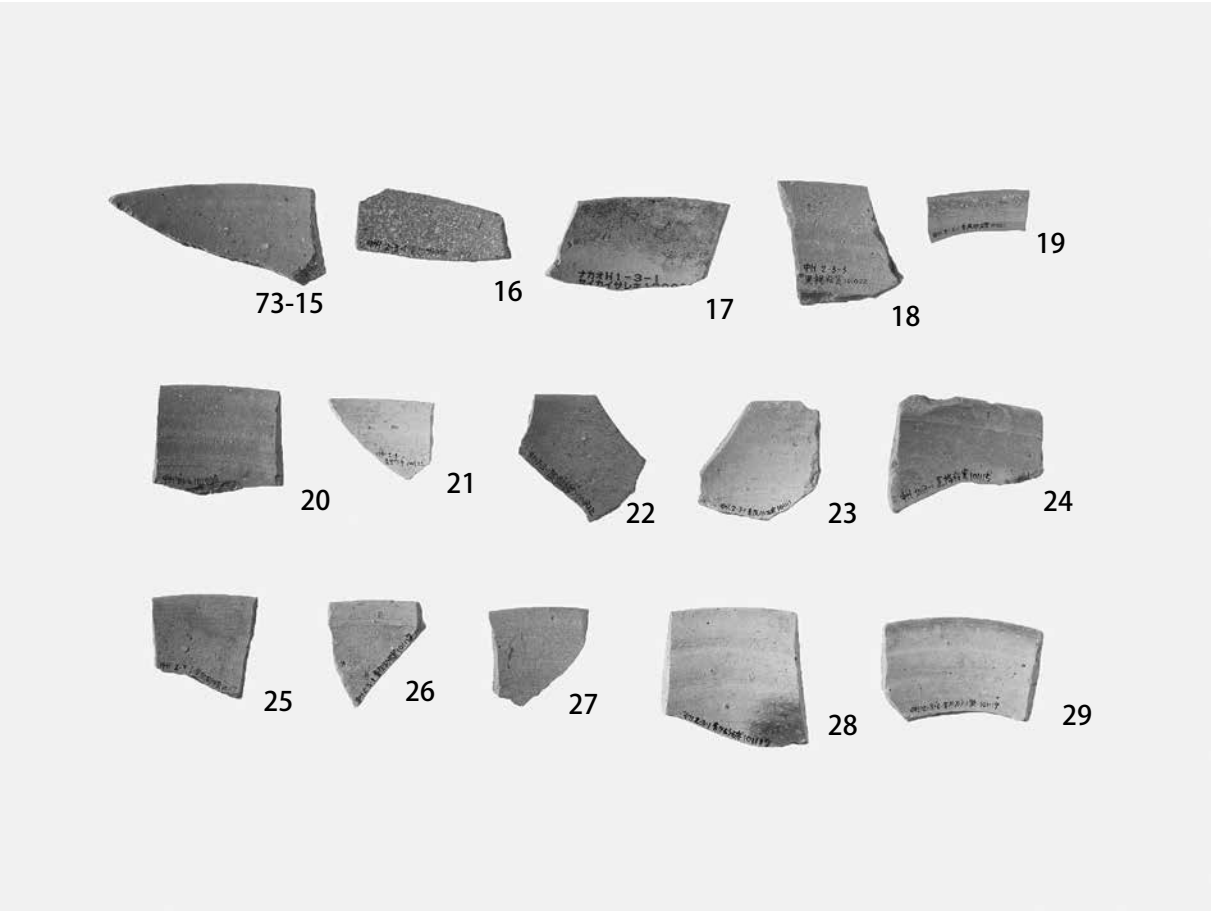
中尾 H 遺跡出土須恵器（7）坏外面



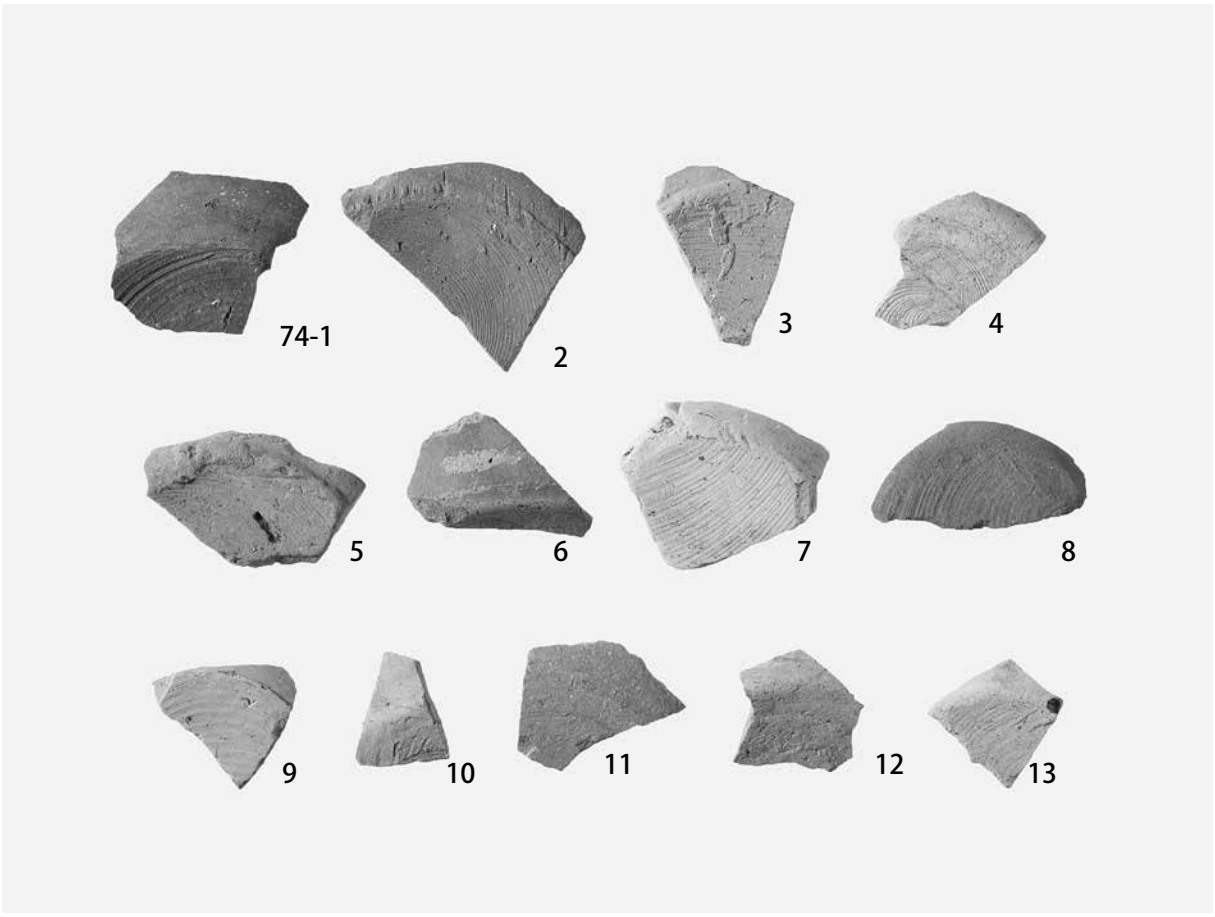
中尾 H 遺跡出土須恵器（7）坏内面



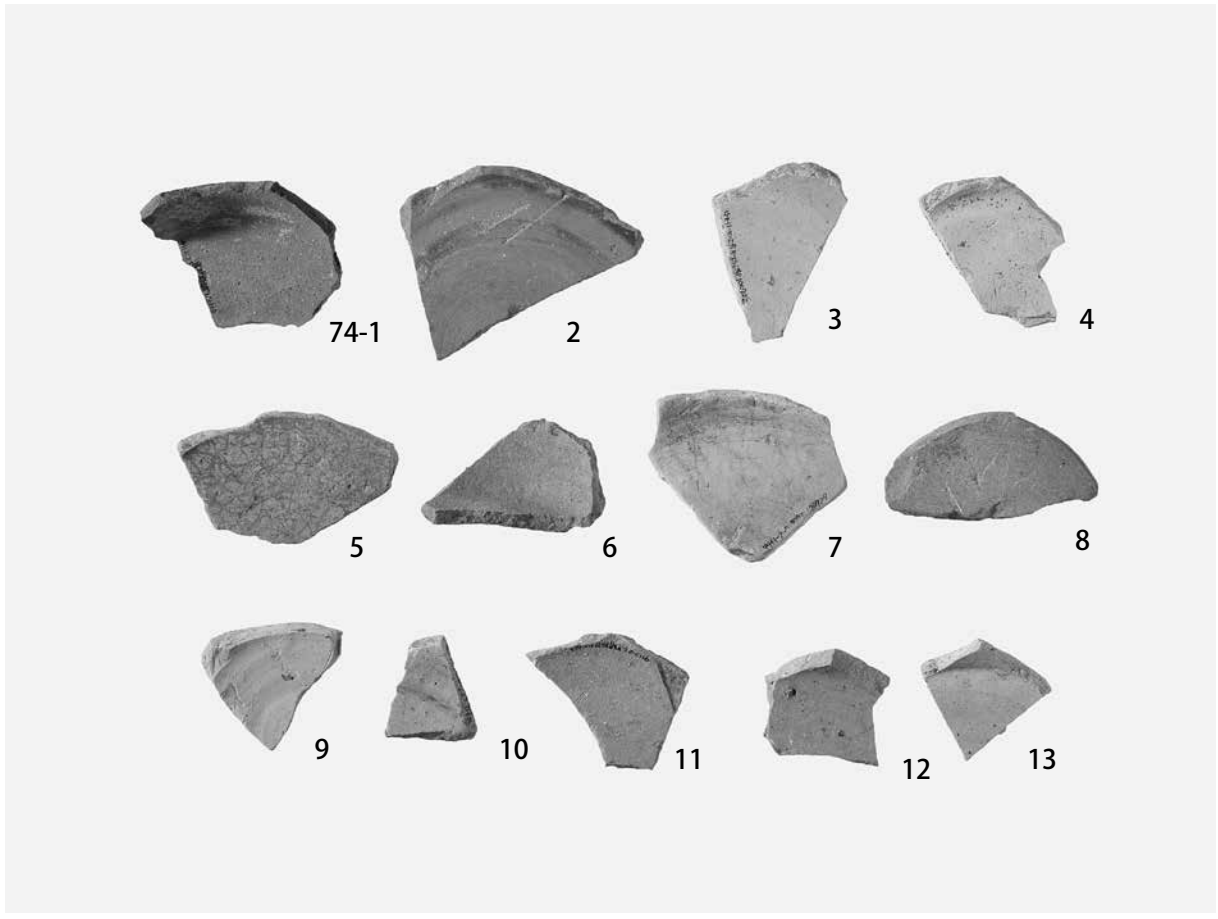
中尾 H 遺跡出土須恵器（8）坏外面



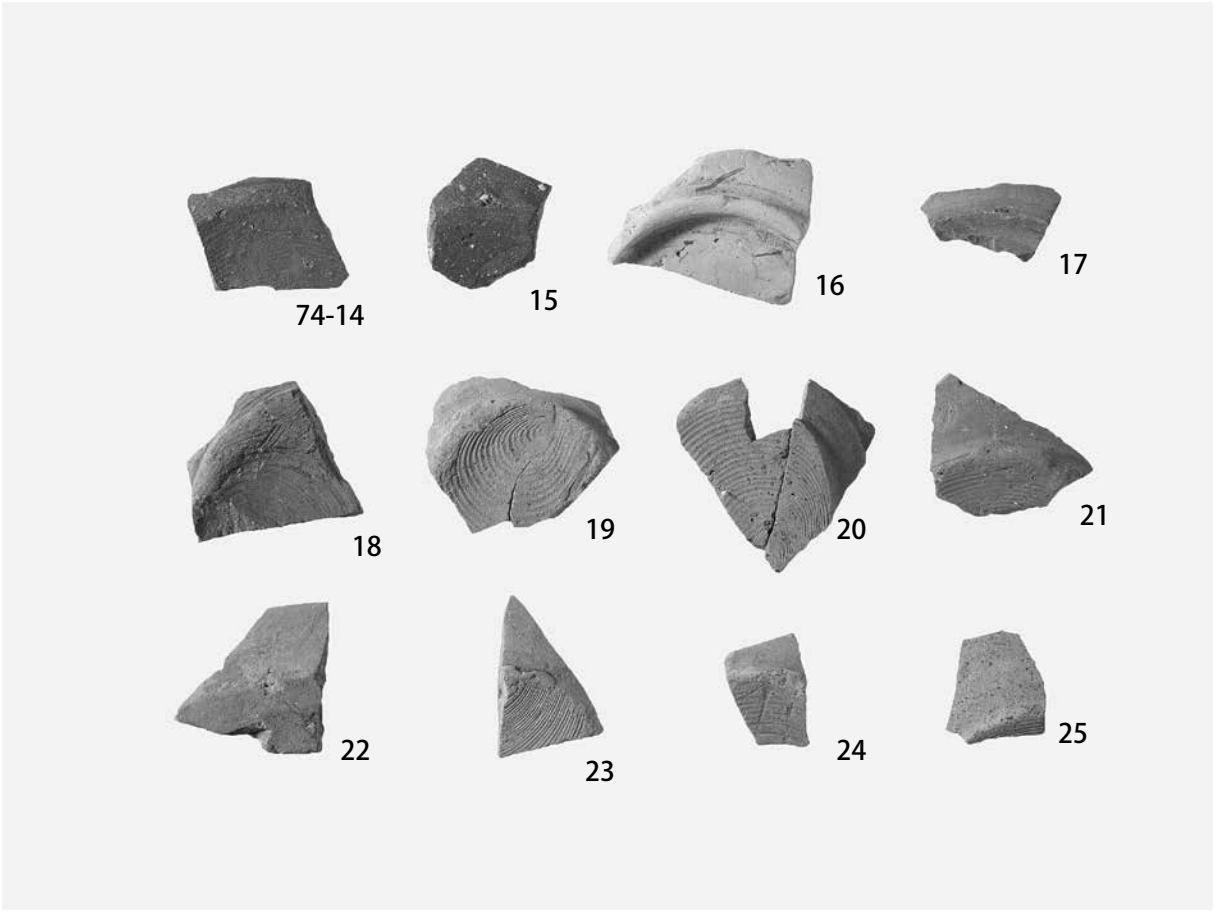
中尾 H 遺跡出土須恵器（8）坏内面



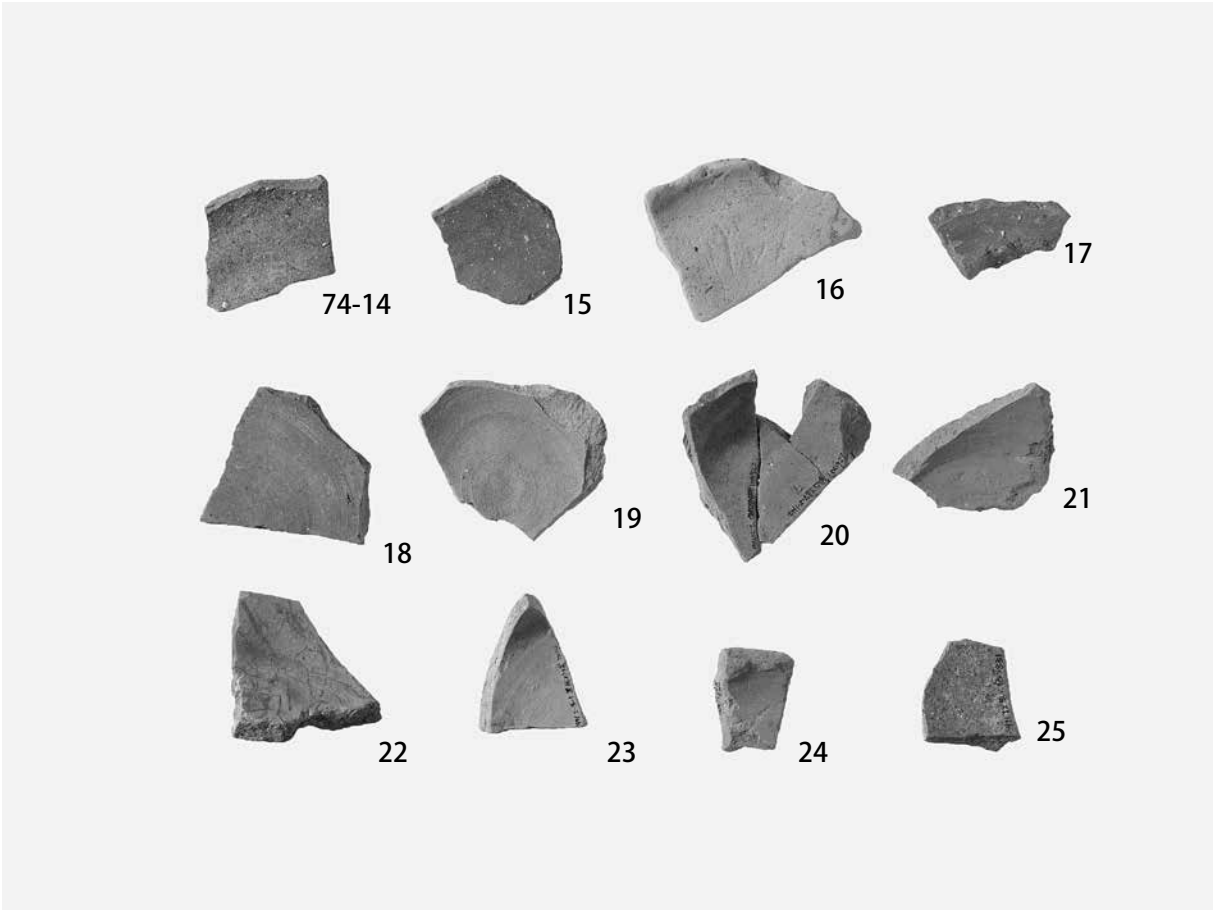
中尾 H 遺跡出土須恵器（9）坏底部外面



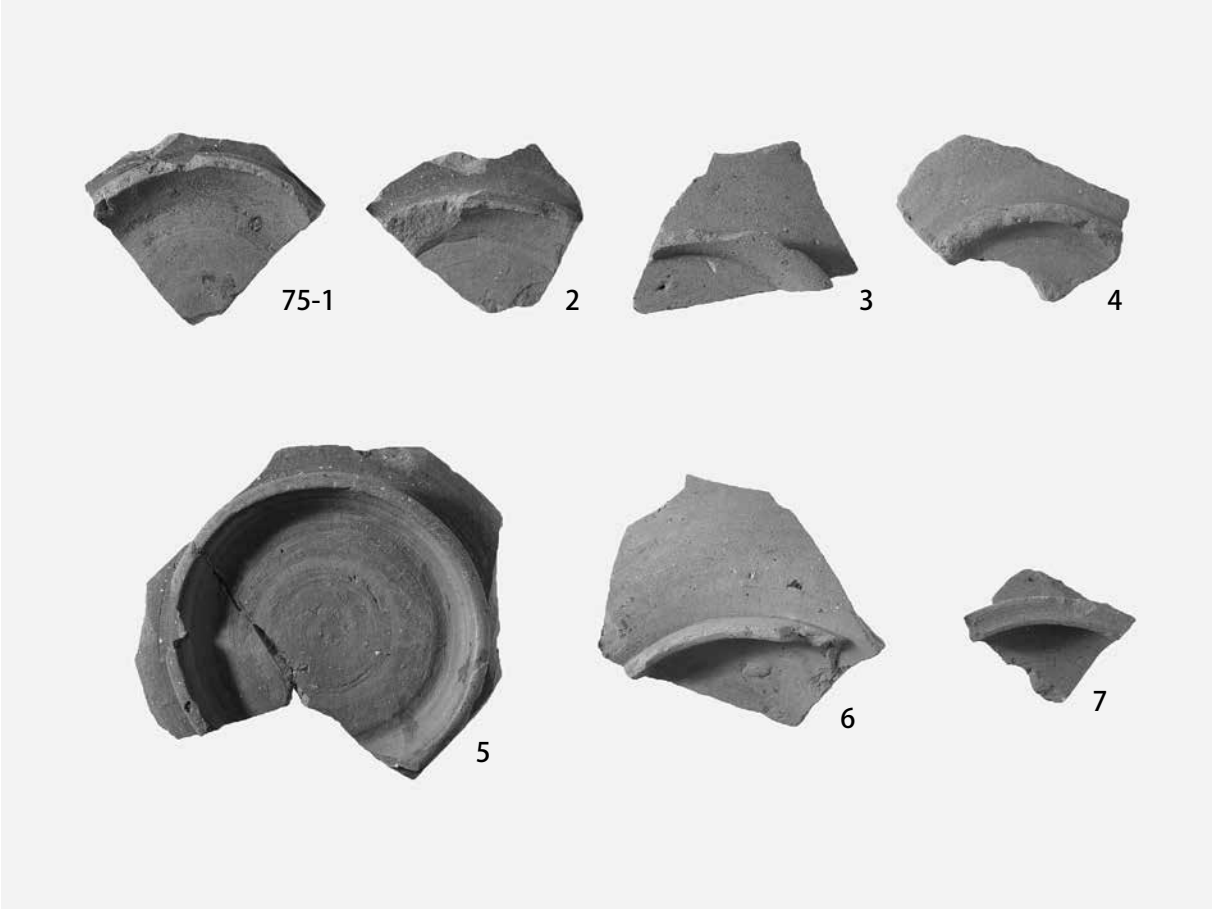
中尾 H 遺跡出土須恵器（9）坏底部内面



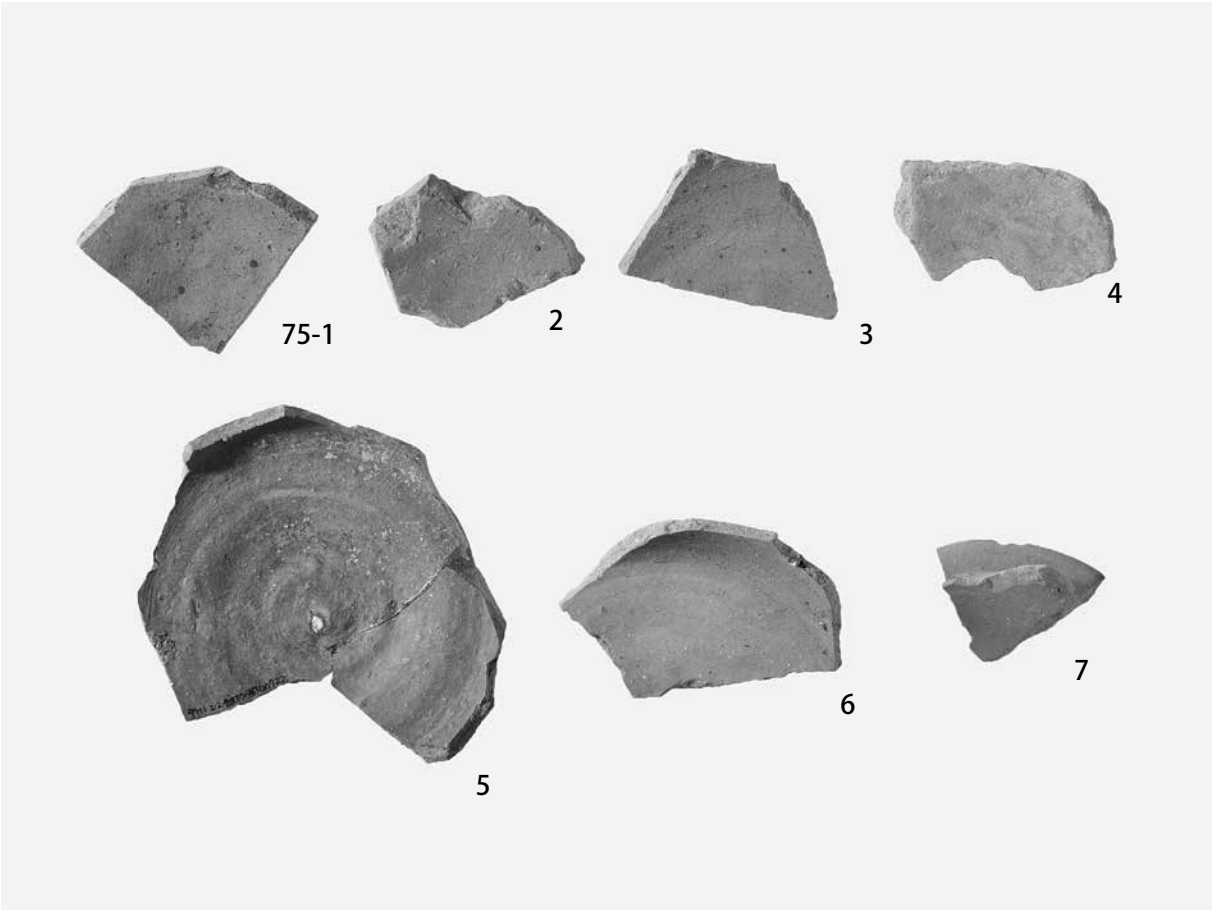
中尾 H 遺跡出土須恵器（10）坏底部外面



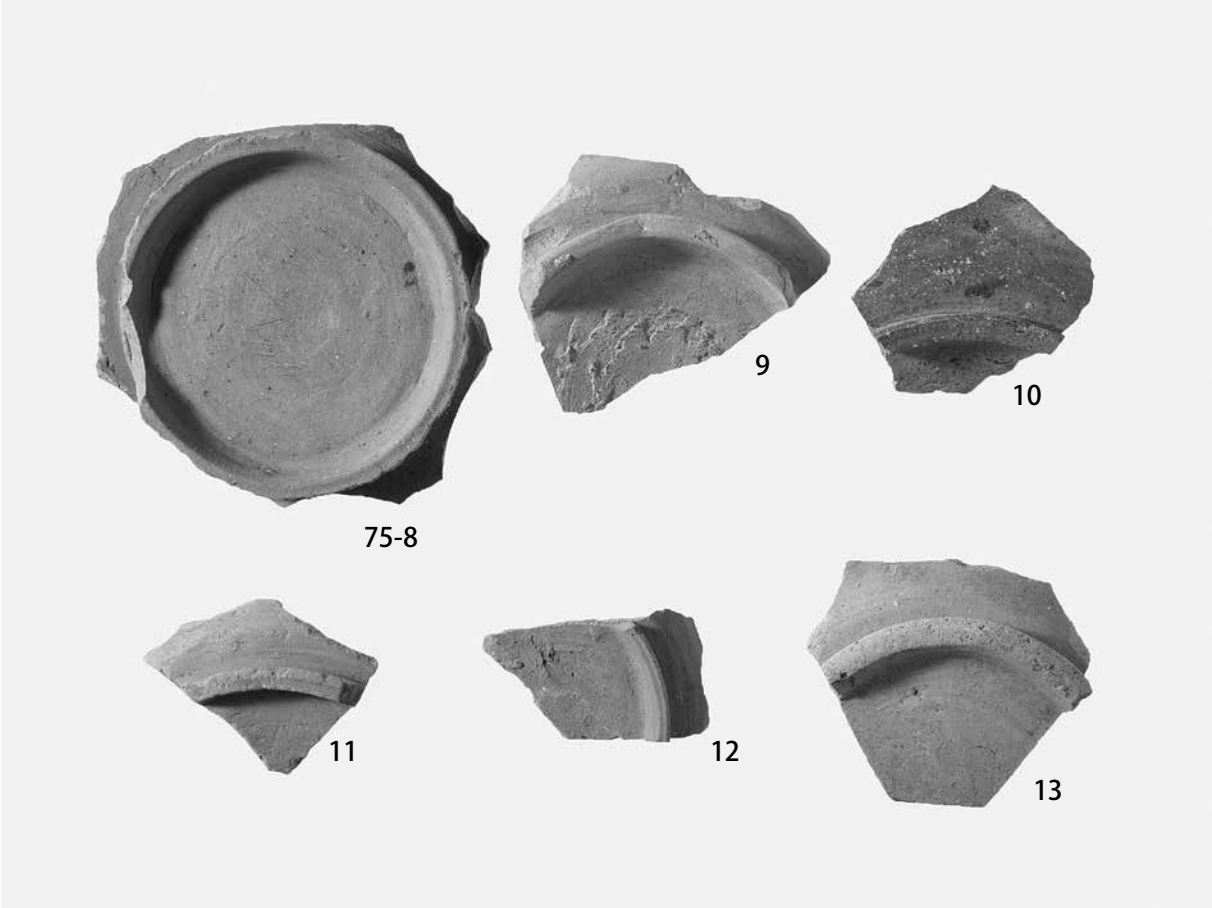
中尾 H 遺跡出土須恵器（10）坏底部内面



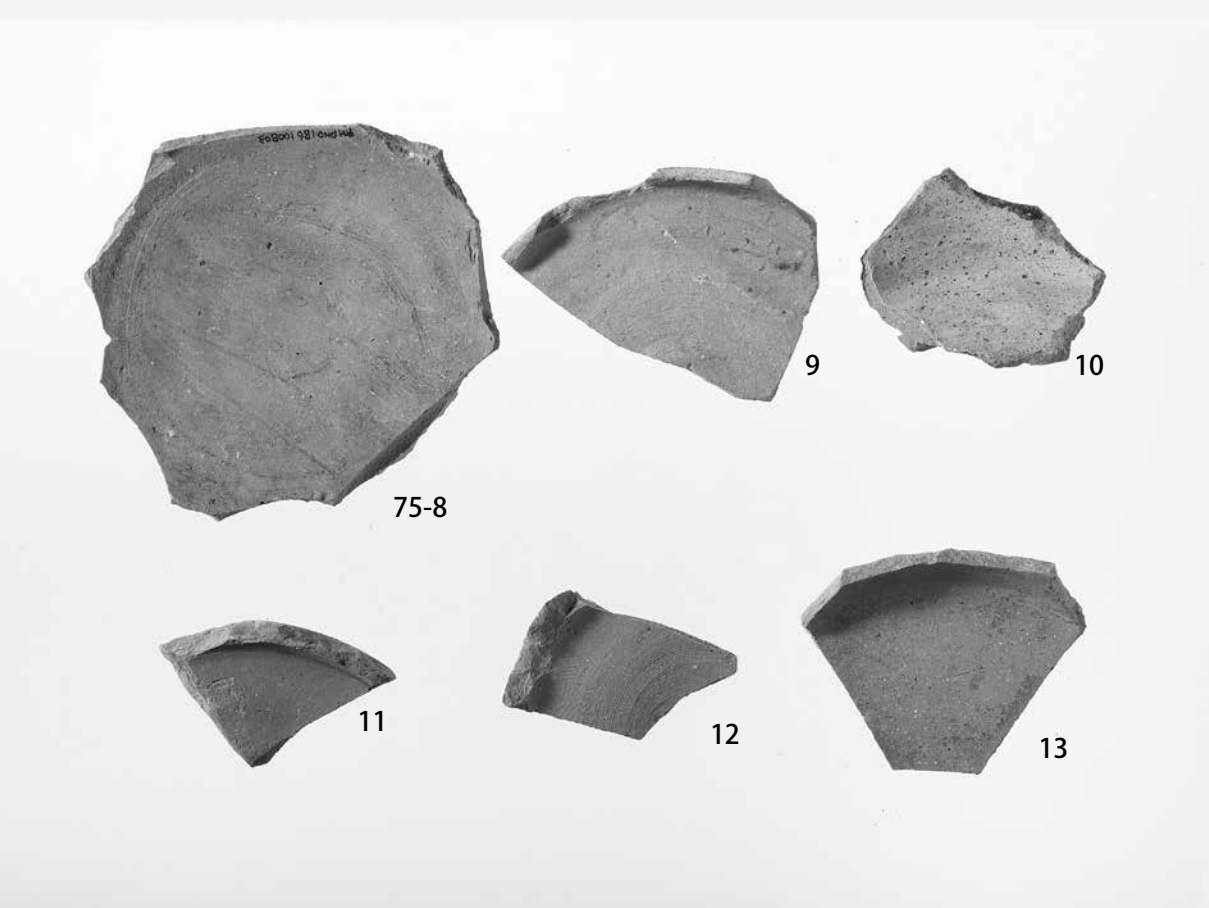
中尾 H 遺跡出土須恵器（11）坏底部外面



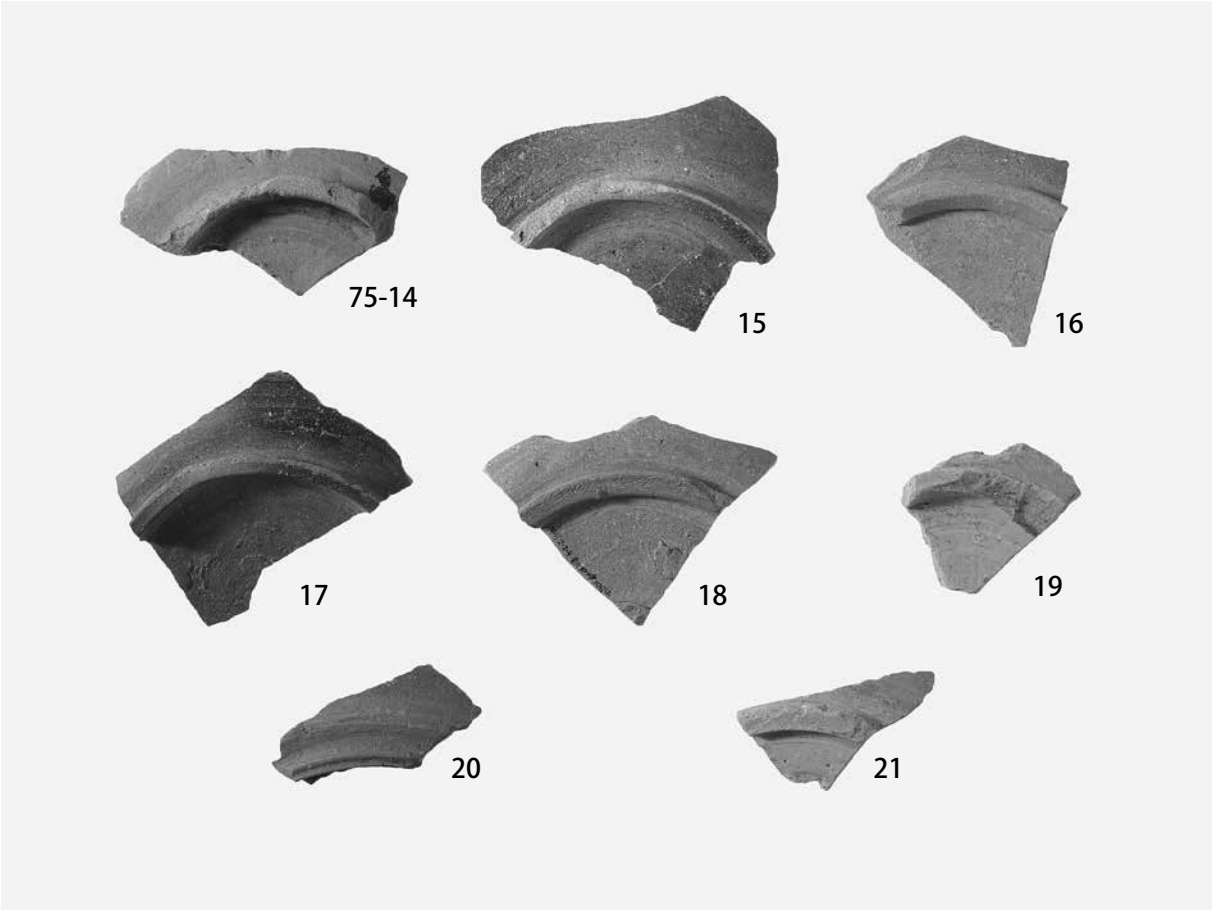
中尾 H 遺跡出土須恵器（11）坏底部内面



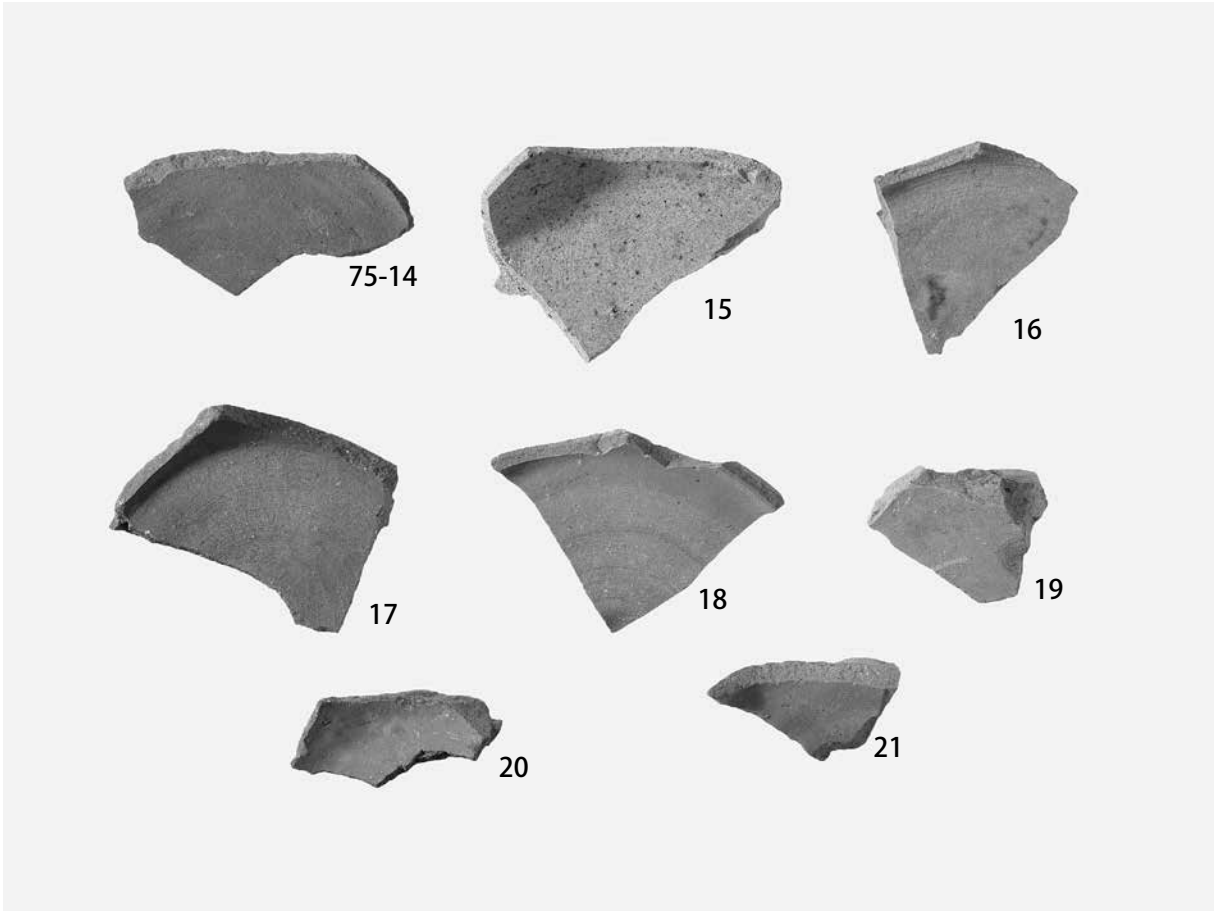
中尾 H 遺跡出土須恵器（12）坏底部外面



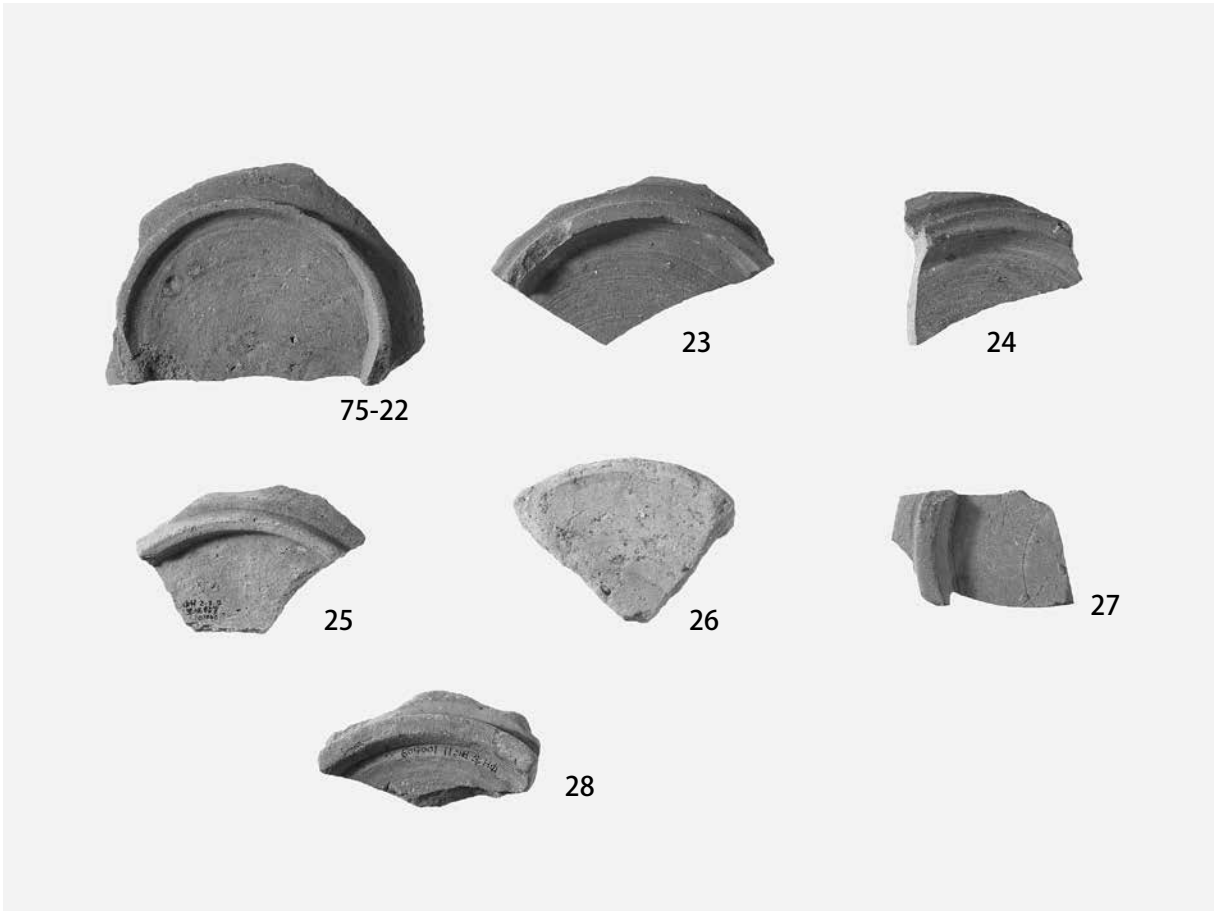
中尾 H 遺跡出土須恵器（12）坏底部内面



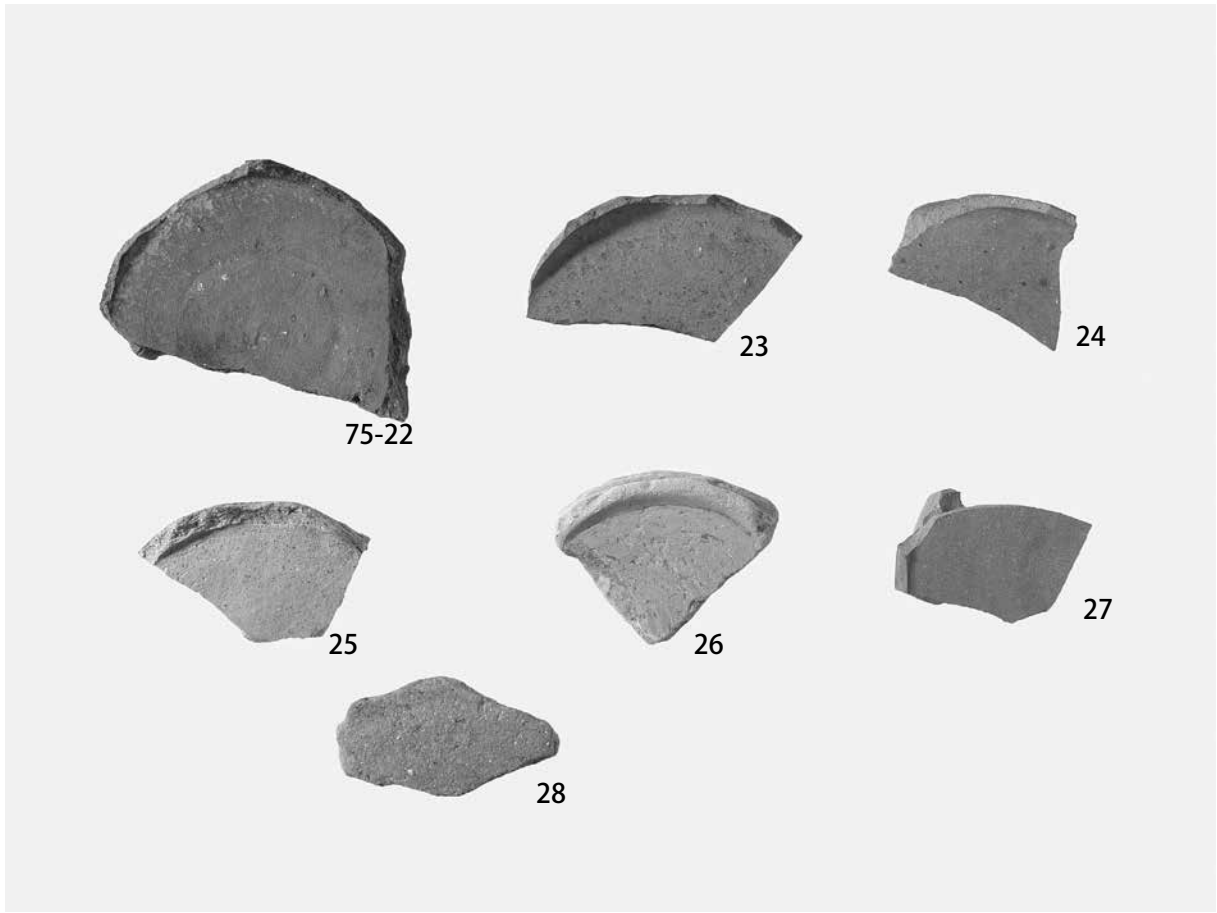
中尾 H 遺跡出土須恵器（13）坏底部外面



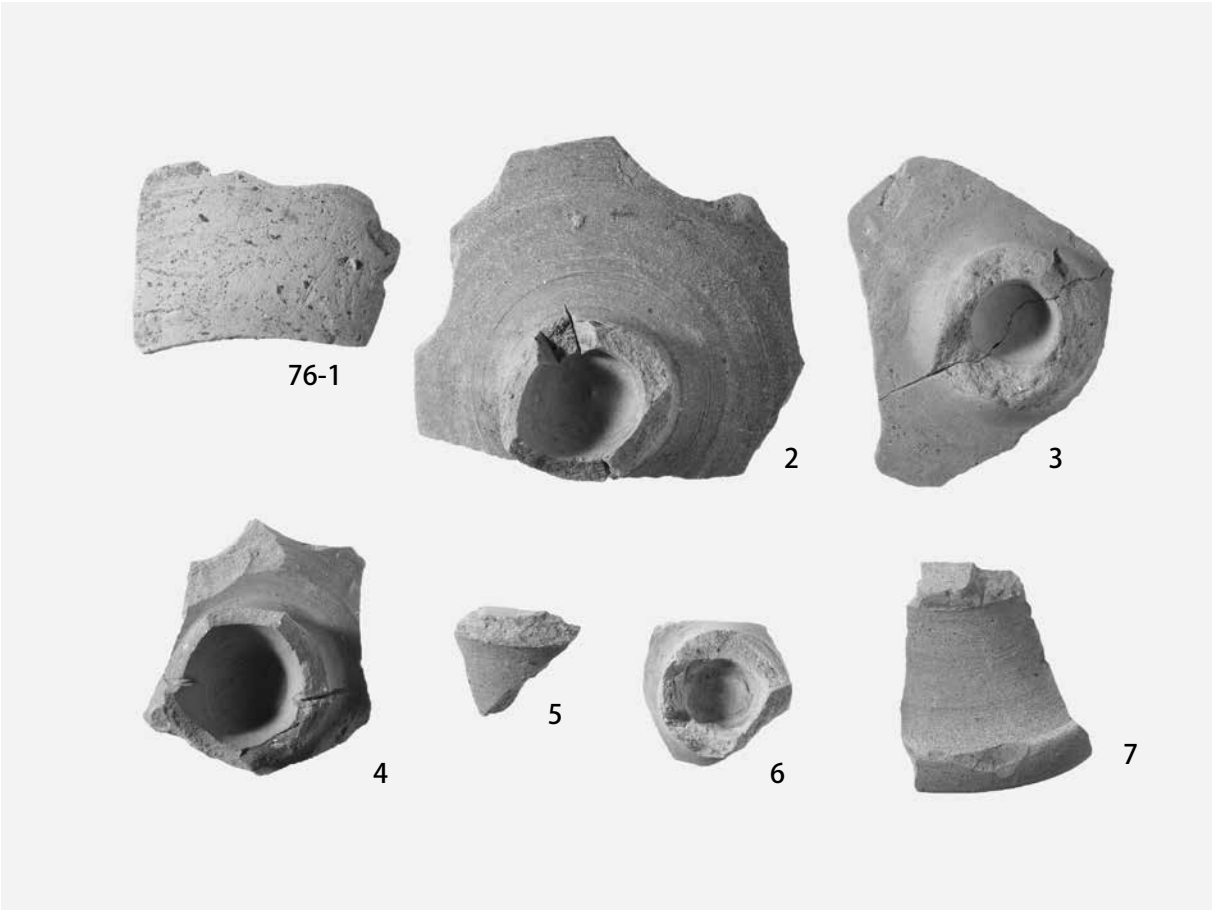
中尾 H 遺跡出土須恵器（13）坏底部内面



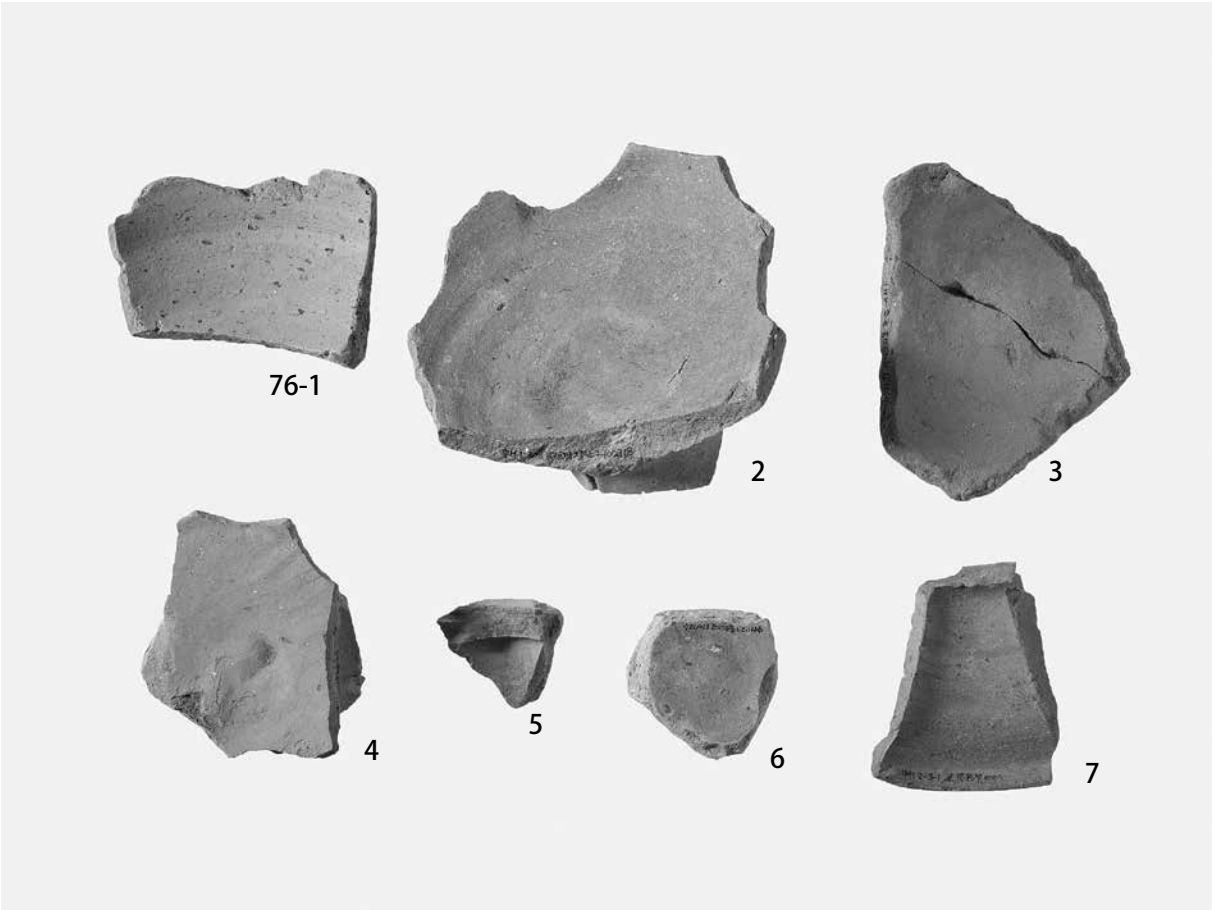
中尾 H 遺跡出土須恵器（14）坏底部外面



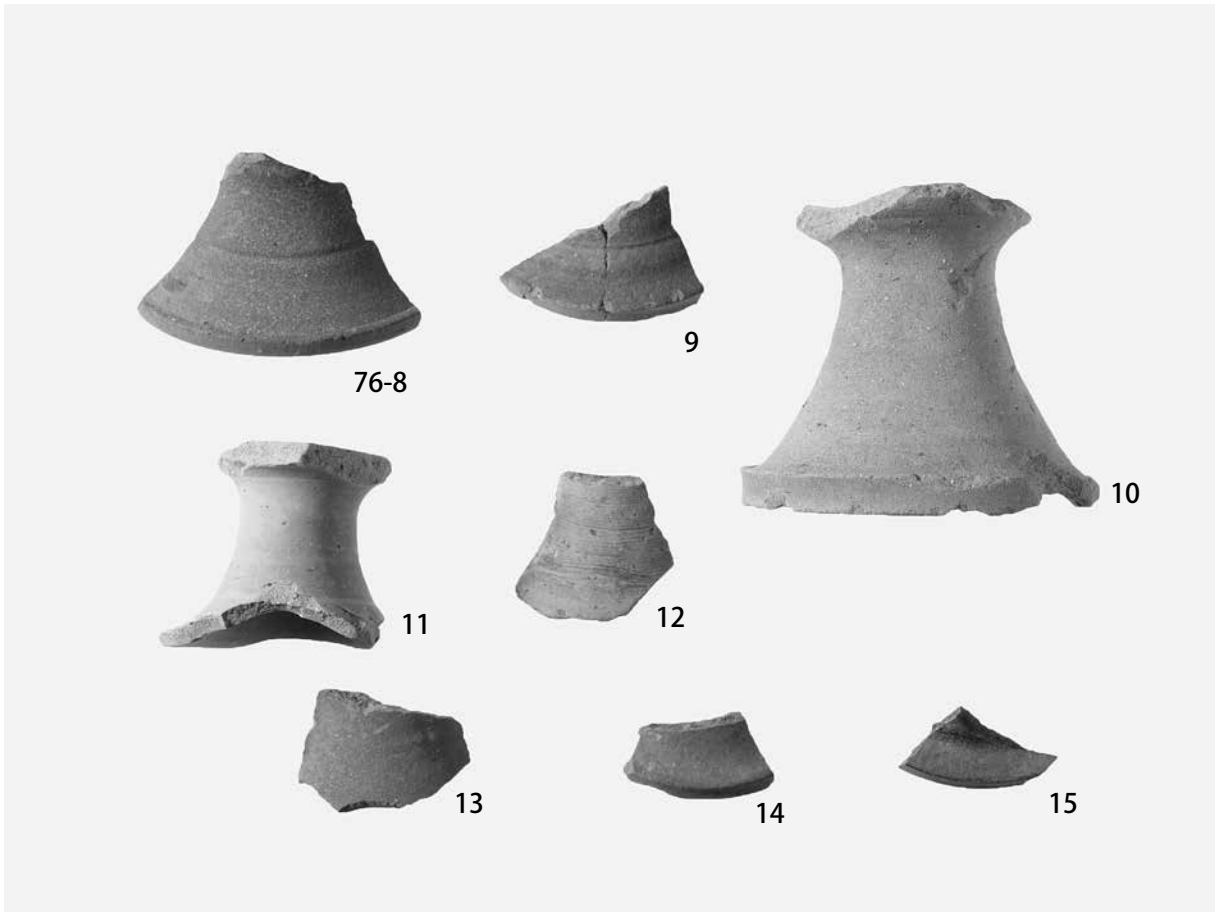
中尾 H 遺跡出土須恵器（14）坏底部内面



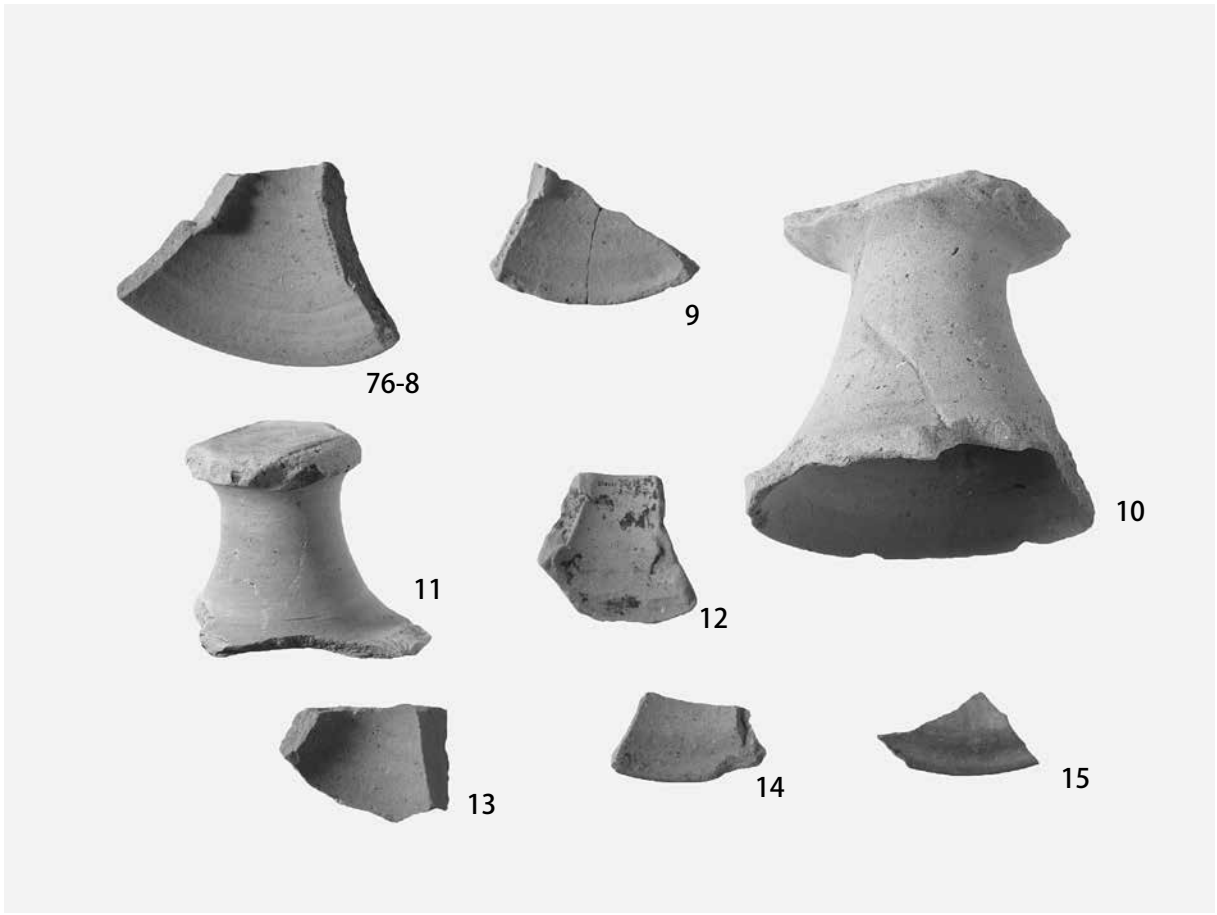
中尾 H 遺跡出土須恵器（15）高坏外面



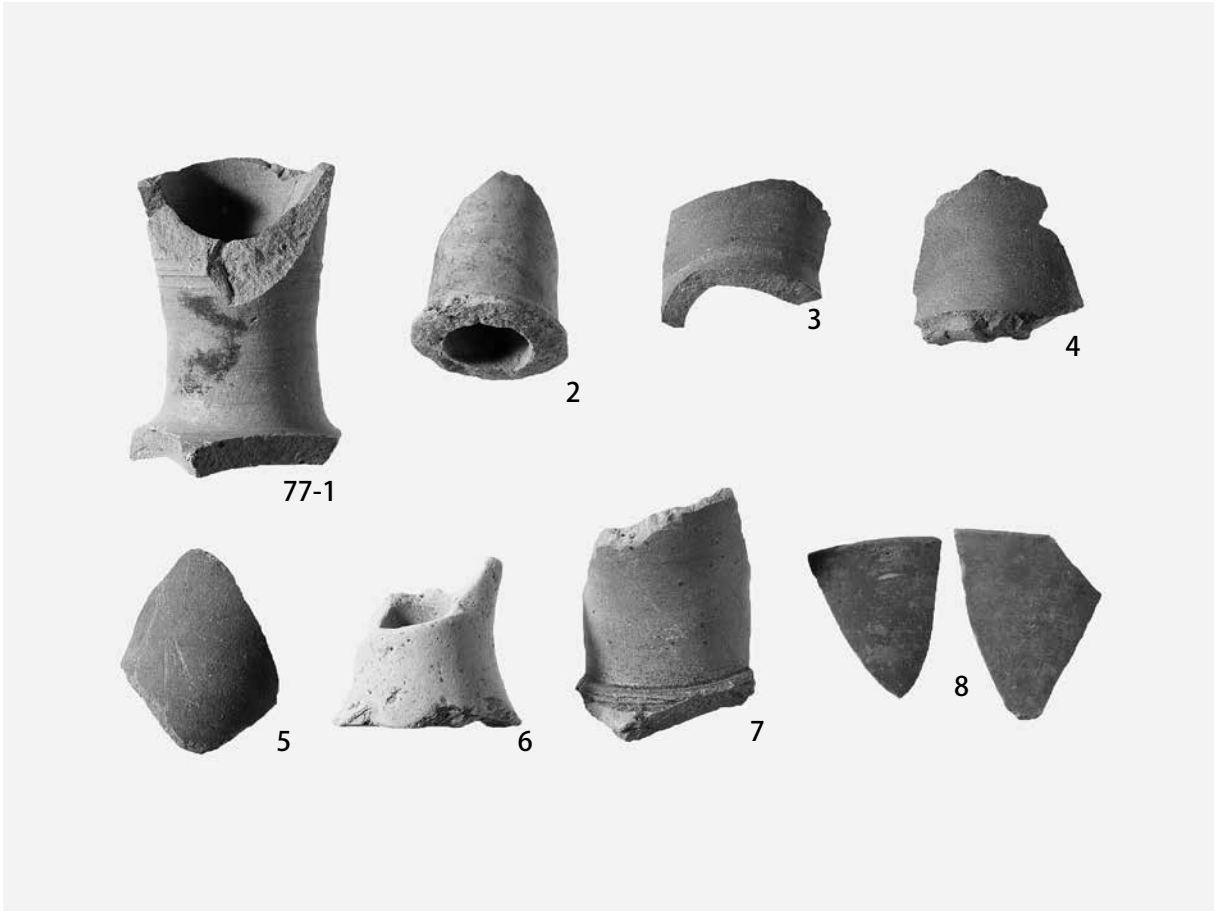
中尾 H 遺跡出土須恵器（15）高坏内面



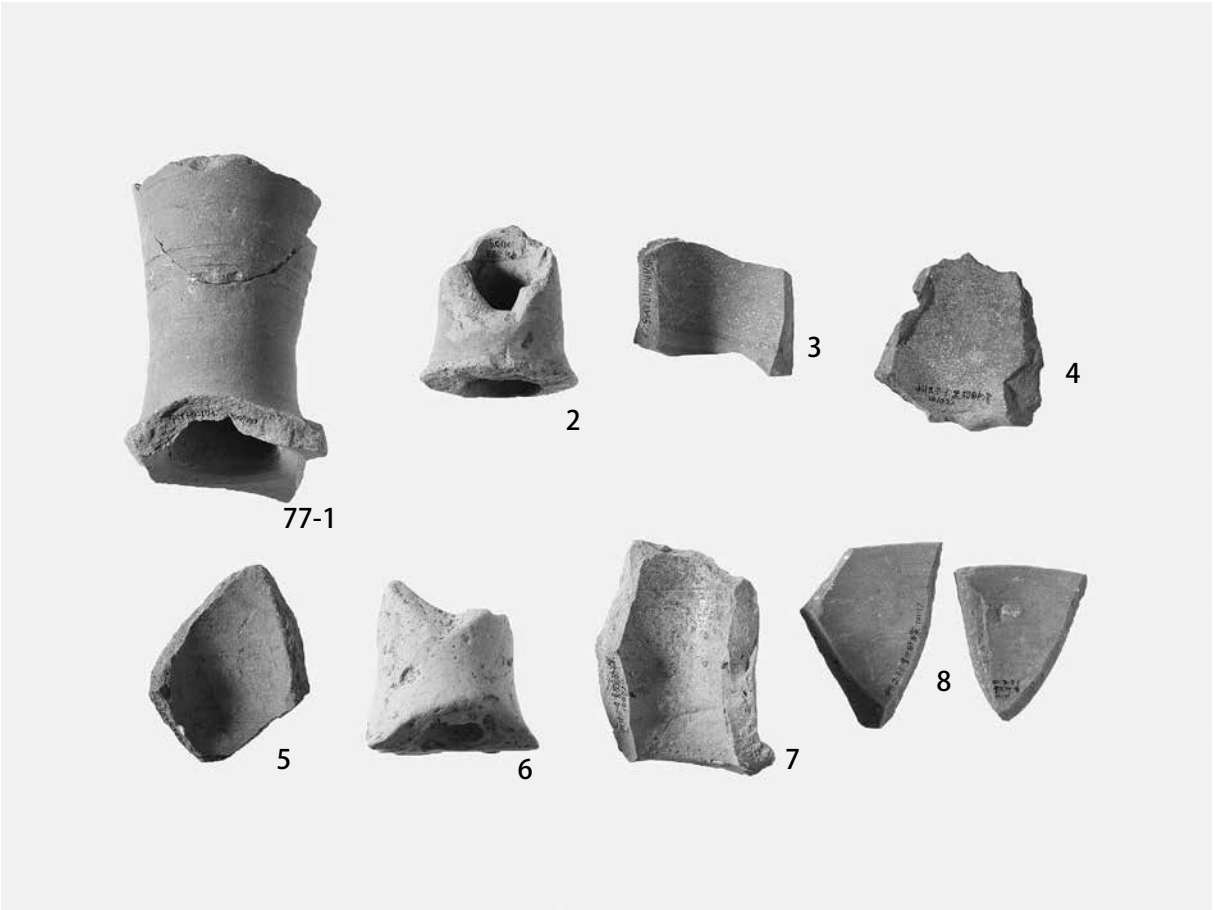
中尾 H 遺跡出土須恵器（16）高坏外面



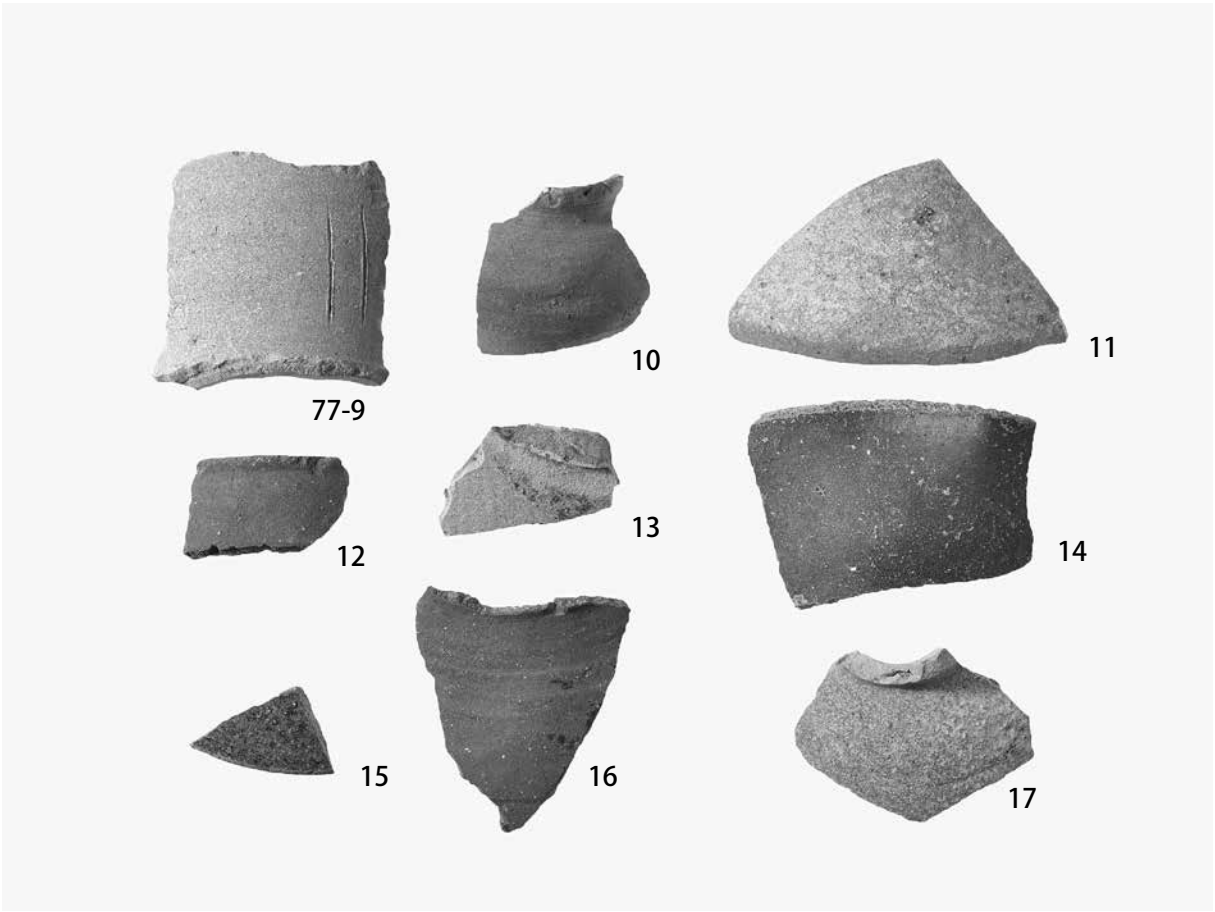
中尾 H 遺跡出土須恵器（16）高坏内面



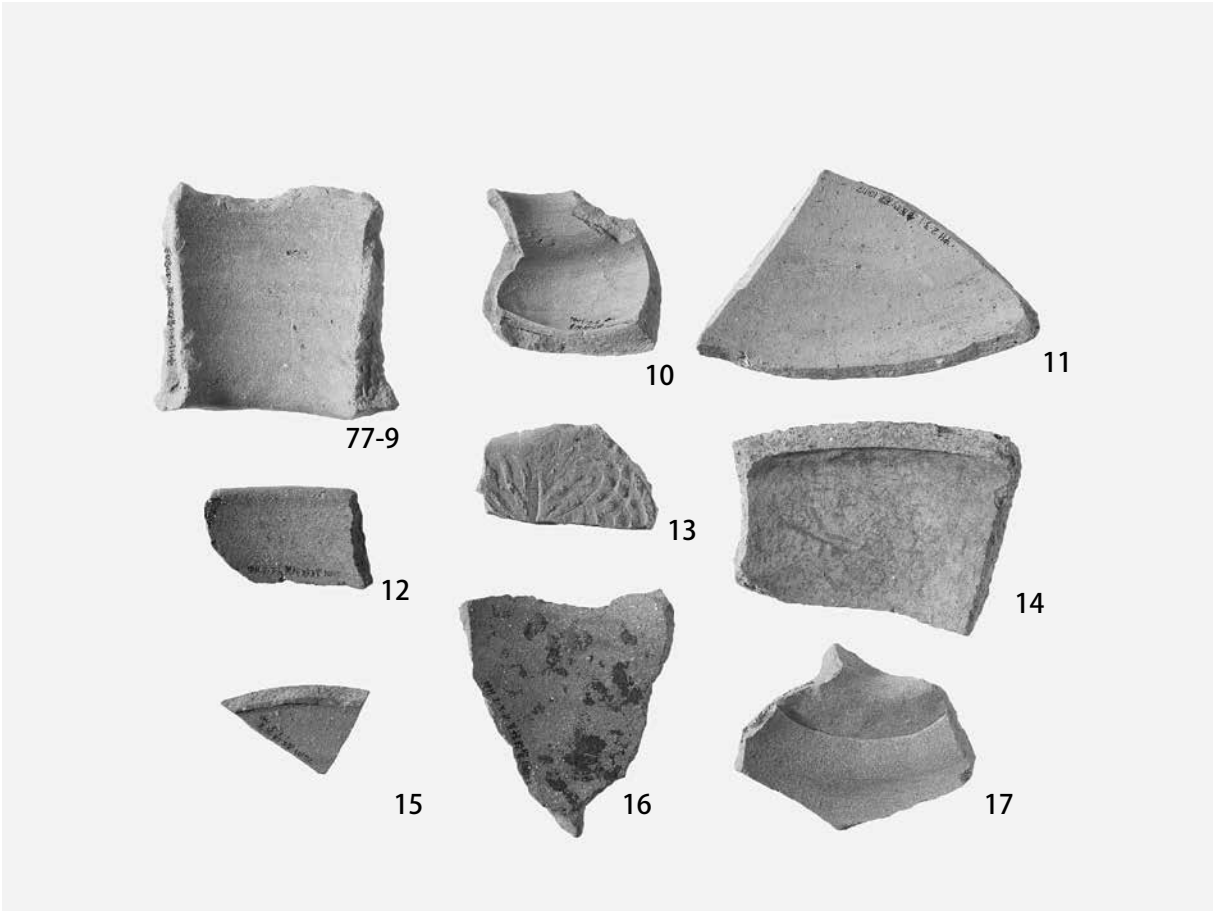
中尾 H 遺跡出土須恵器（17）高坏外面



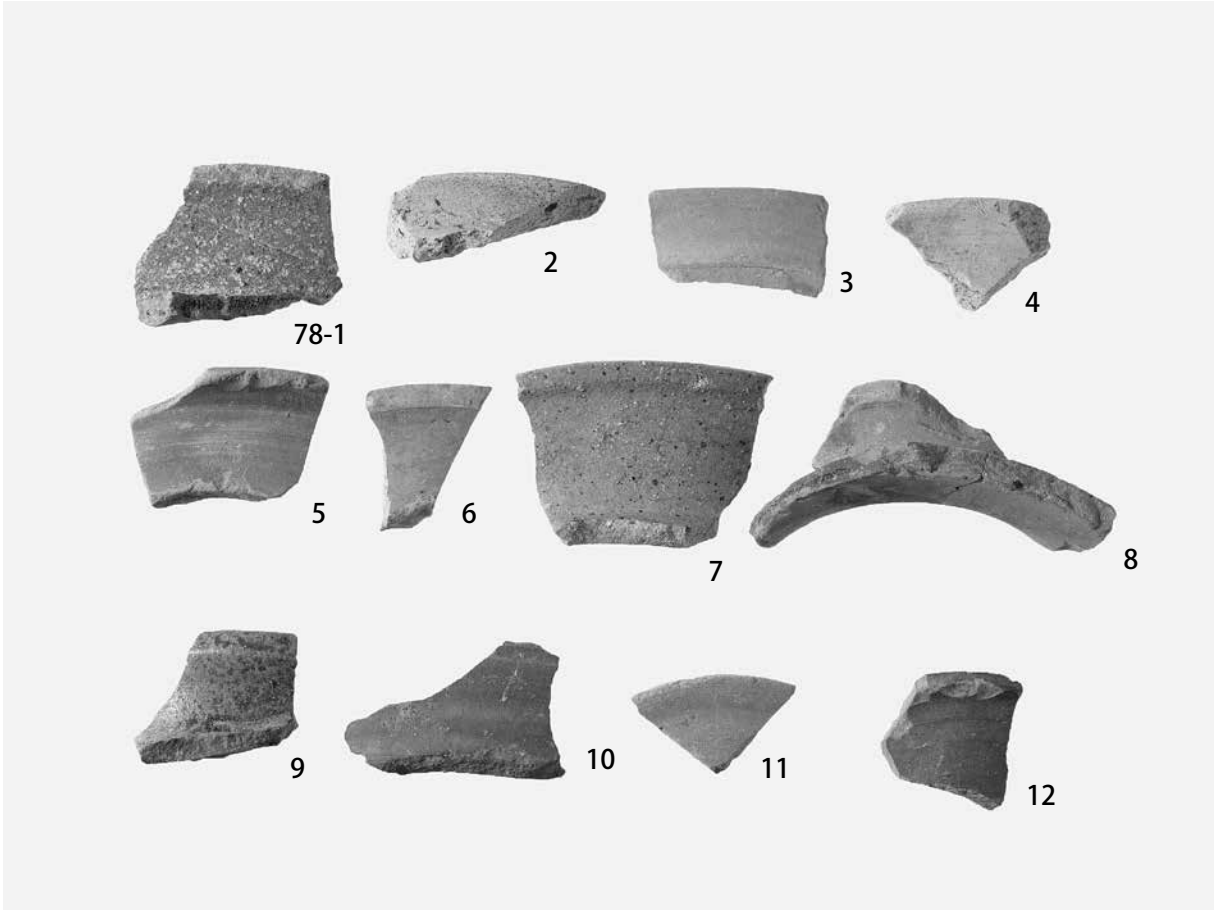
中尾 H 遺跡出土須恵器（17）高坏内面



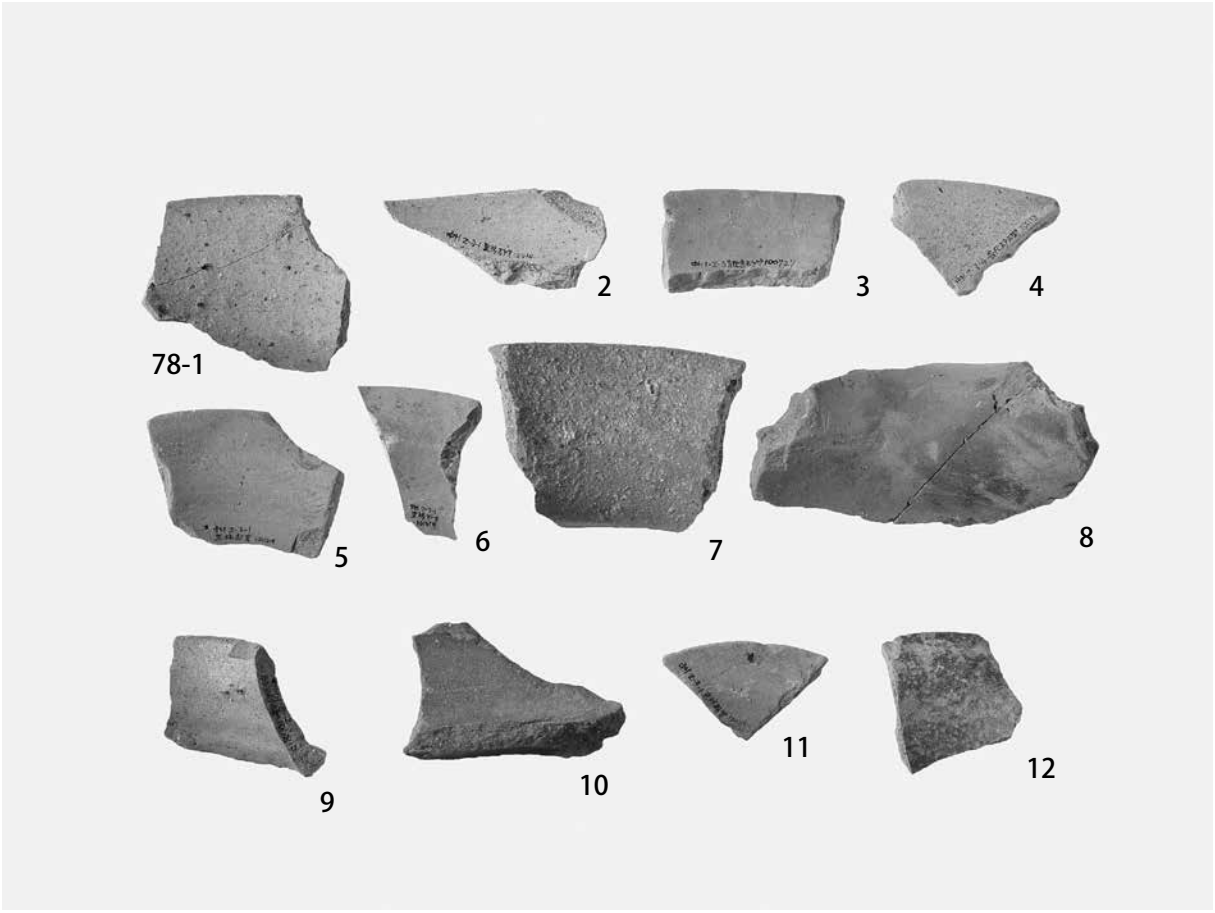
中尾 H 遺跡出土須恵器（18）壺外面



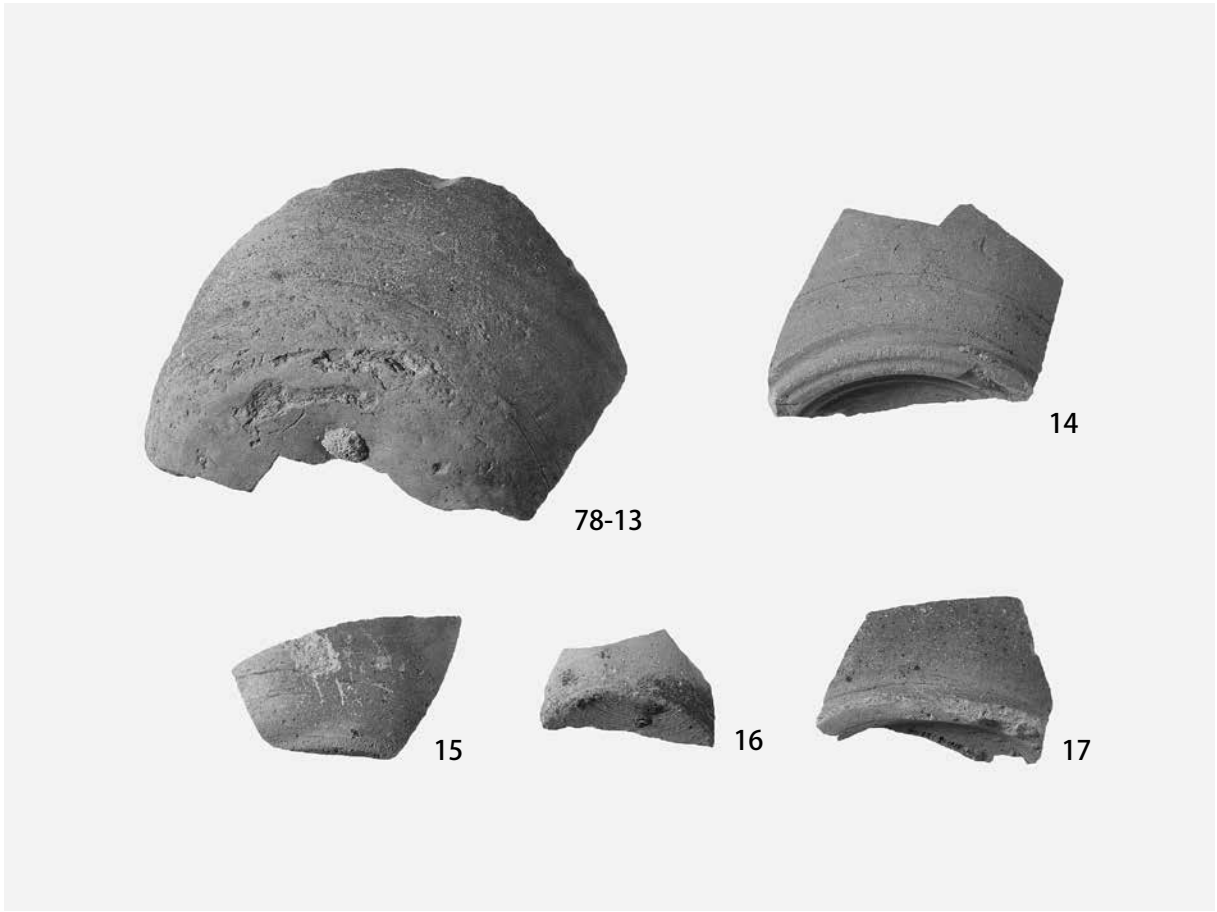
中尾 H 遺跡出土須恵器（18）壺内面



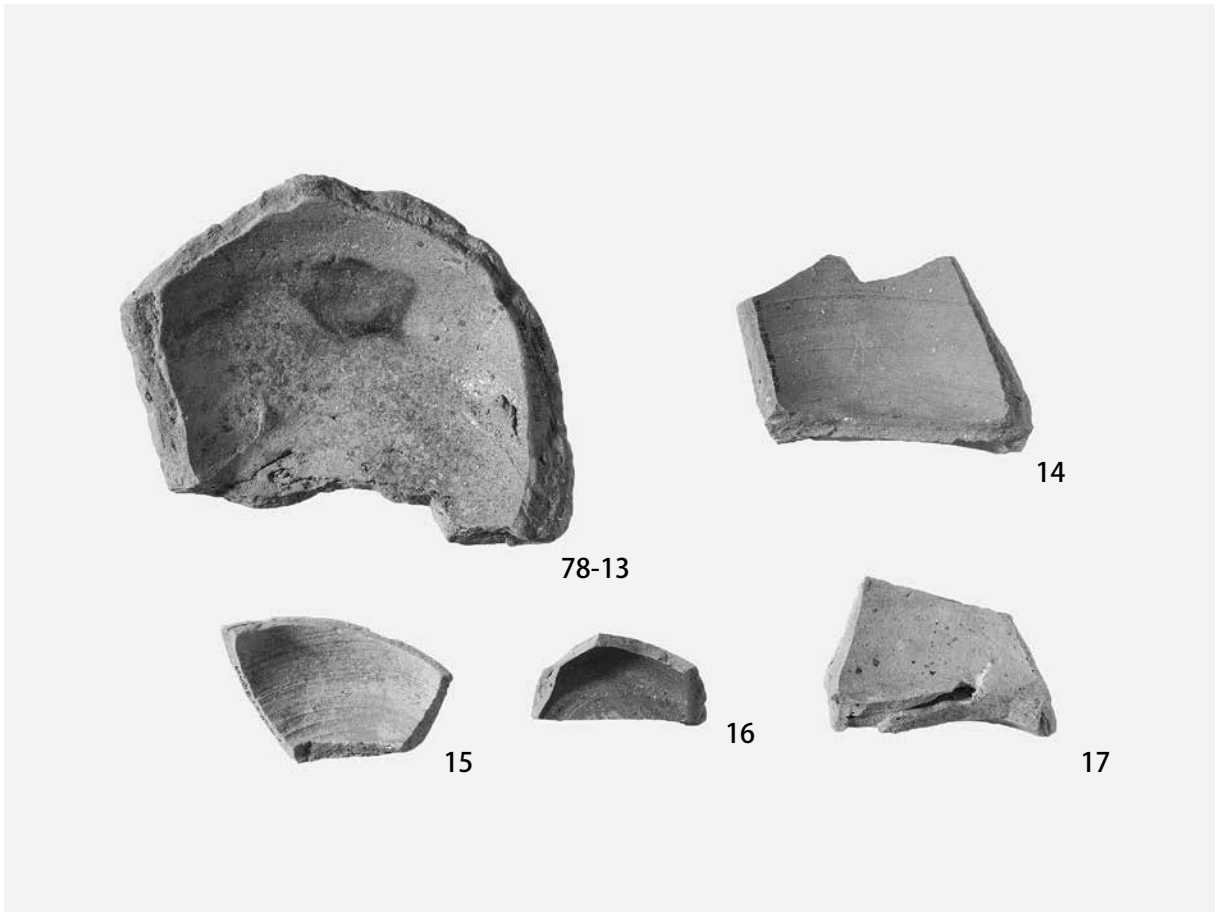
中尾 H 遺跡出土須恵器（19）壺外面



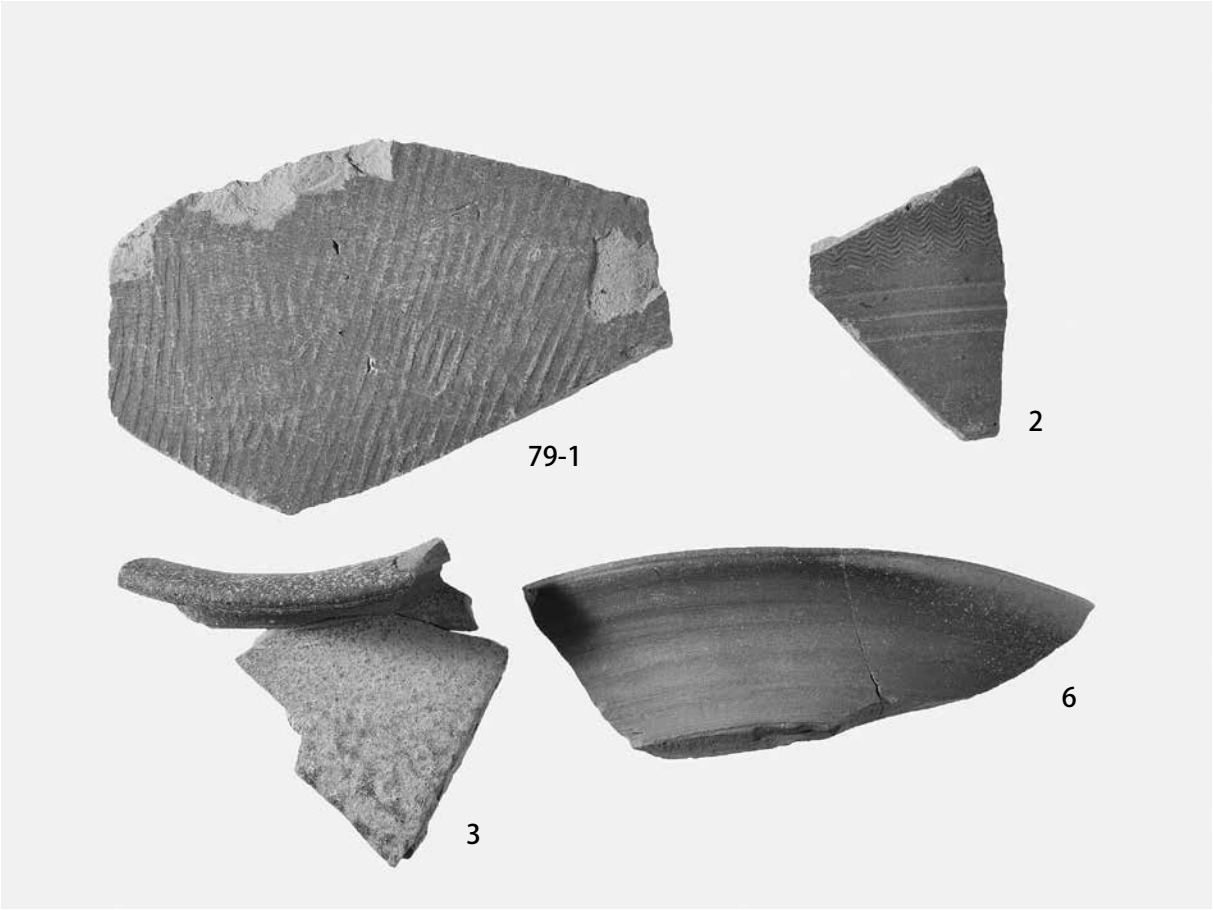
中尾 H 遺跡出土須恵器（19）壺内面



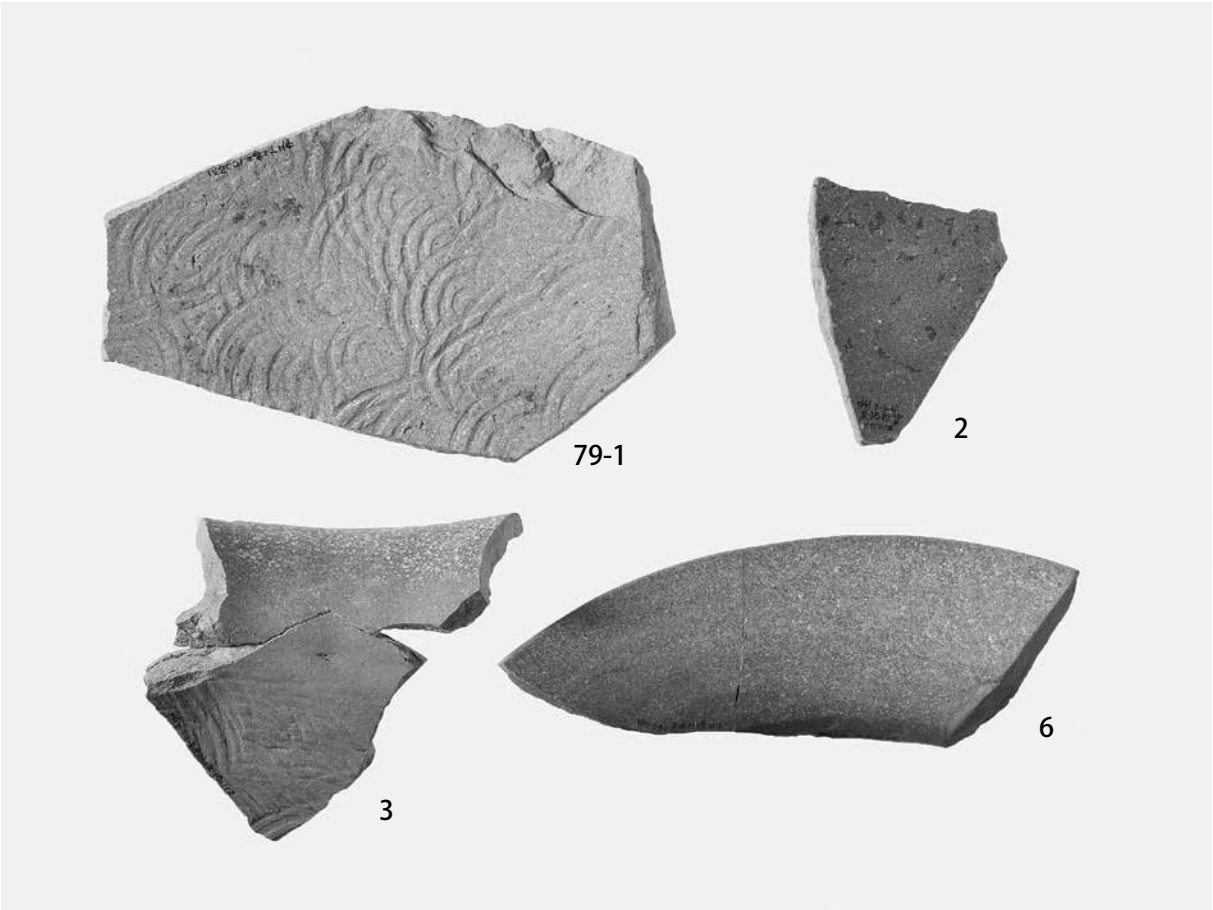
中尾 H 遺跡出土須恵器（20）壺外面



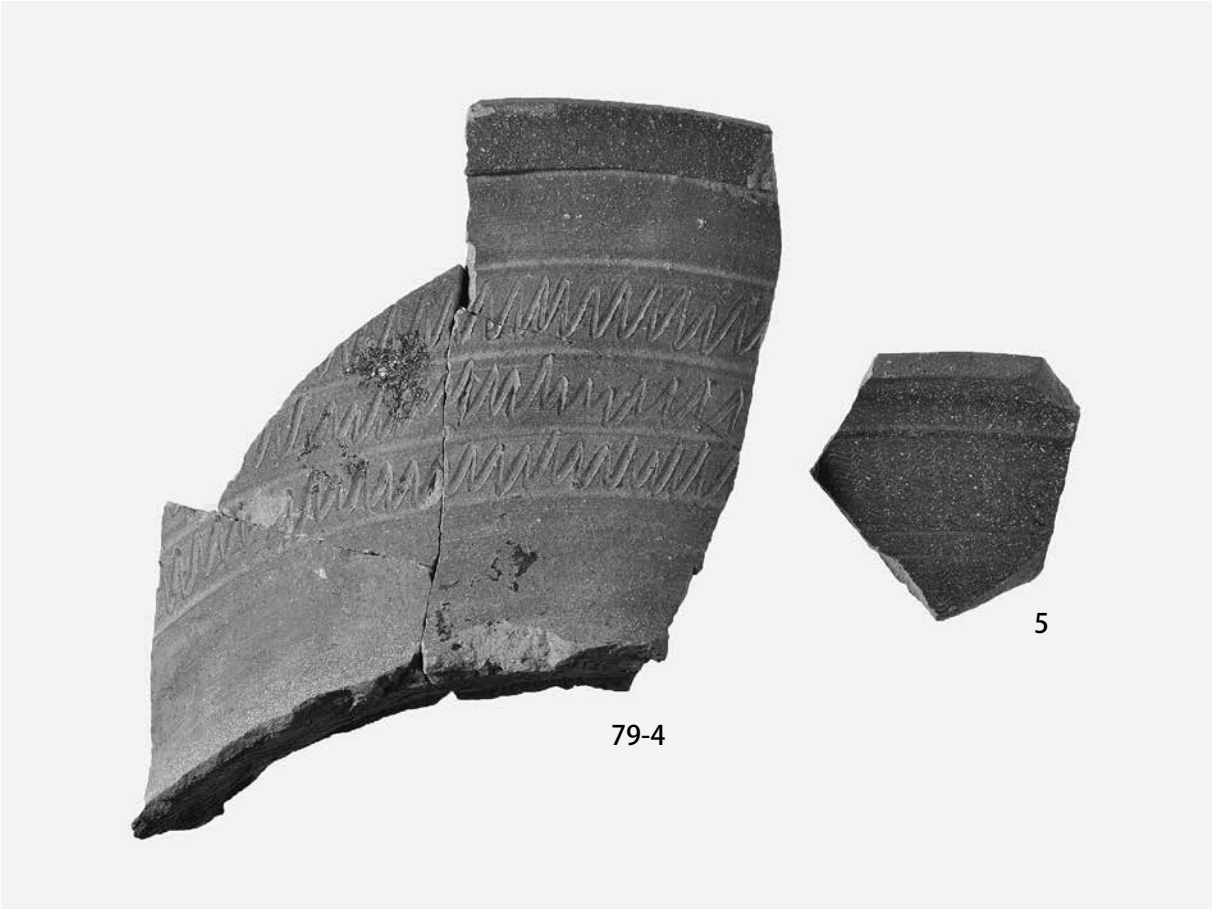
中尾 H 遺跡出土須恵器（20）壺内面



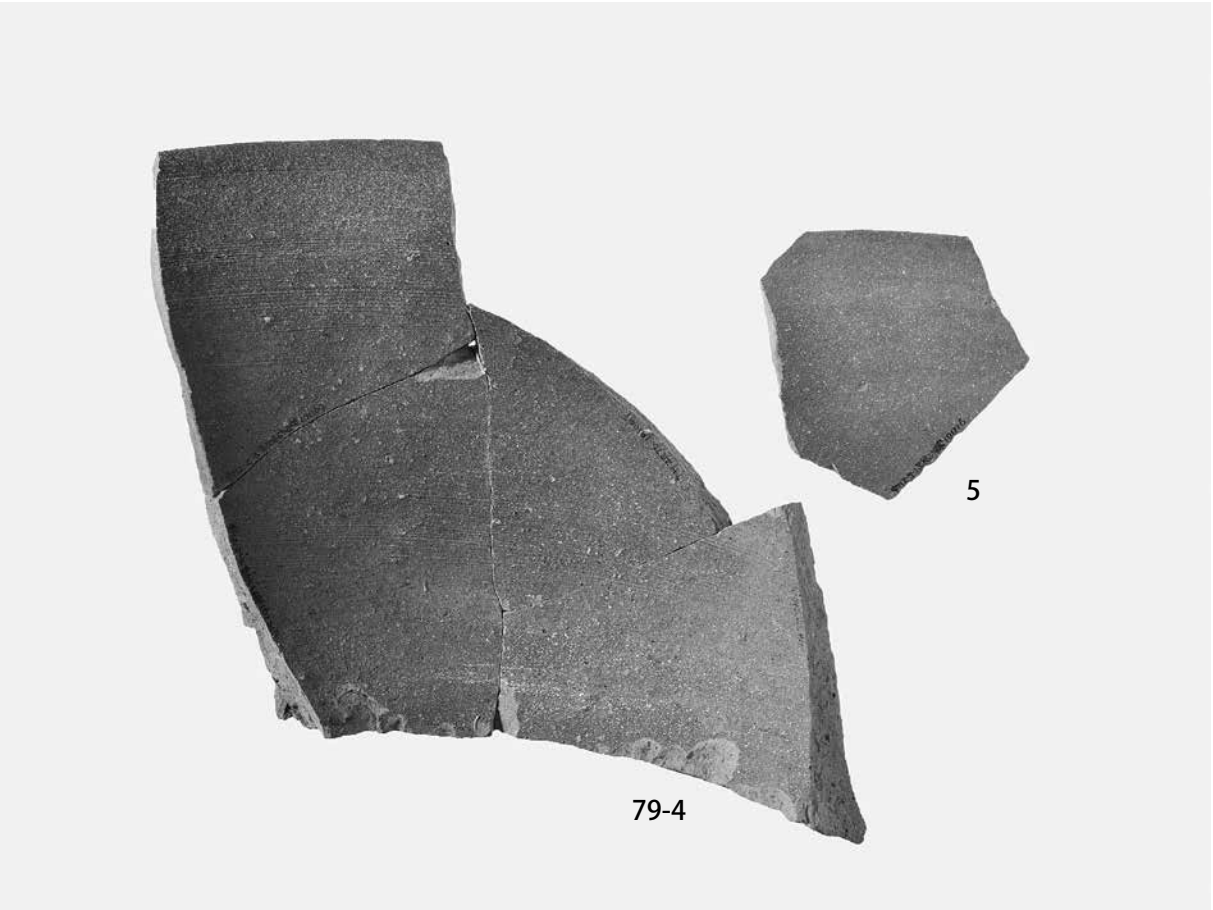
中尾 H 遺跡出土須恵器（21）甕外面



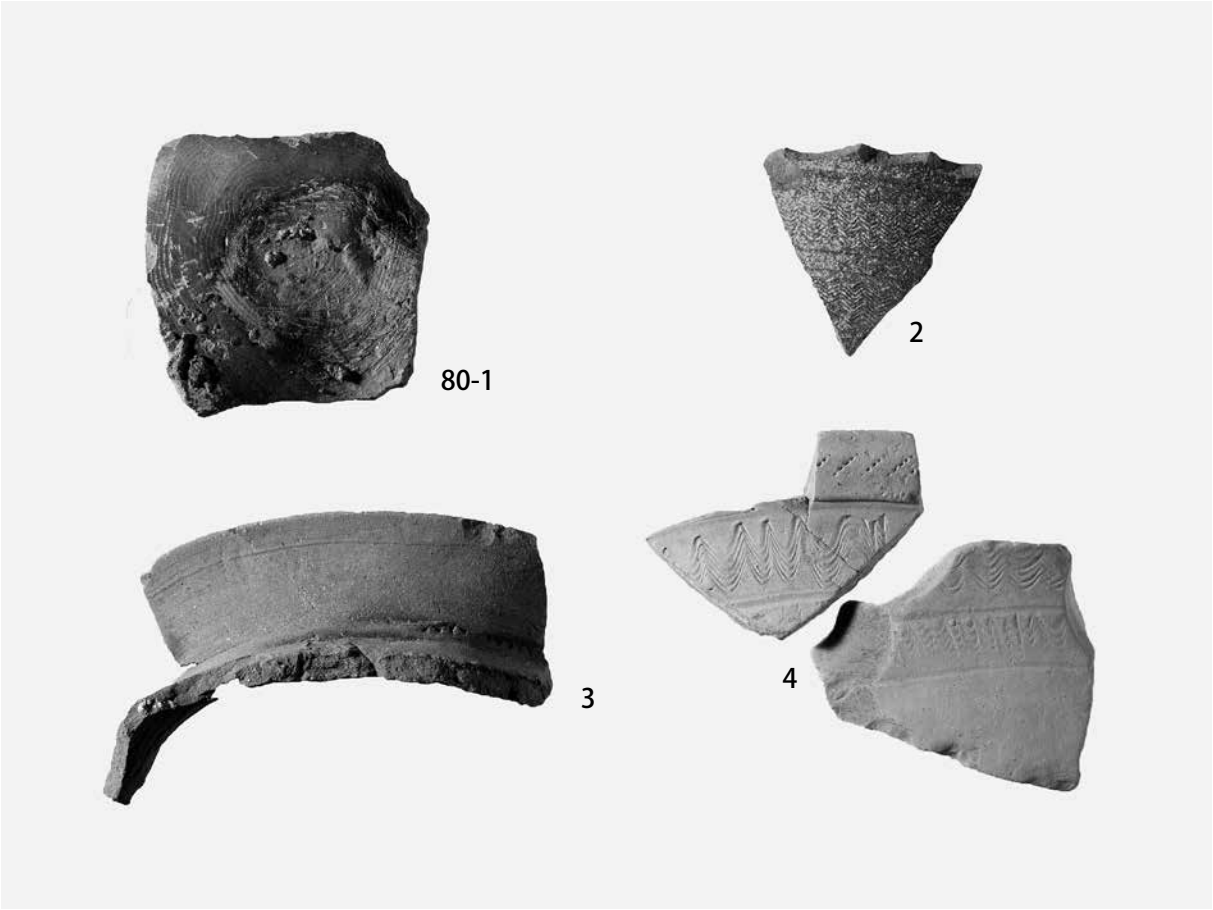
中尾 H 遺跡出土須恵器（21）甕内面



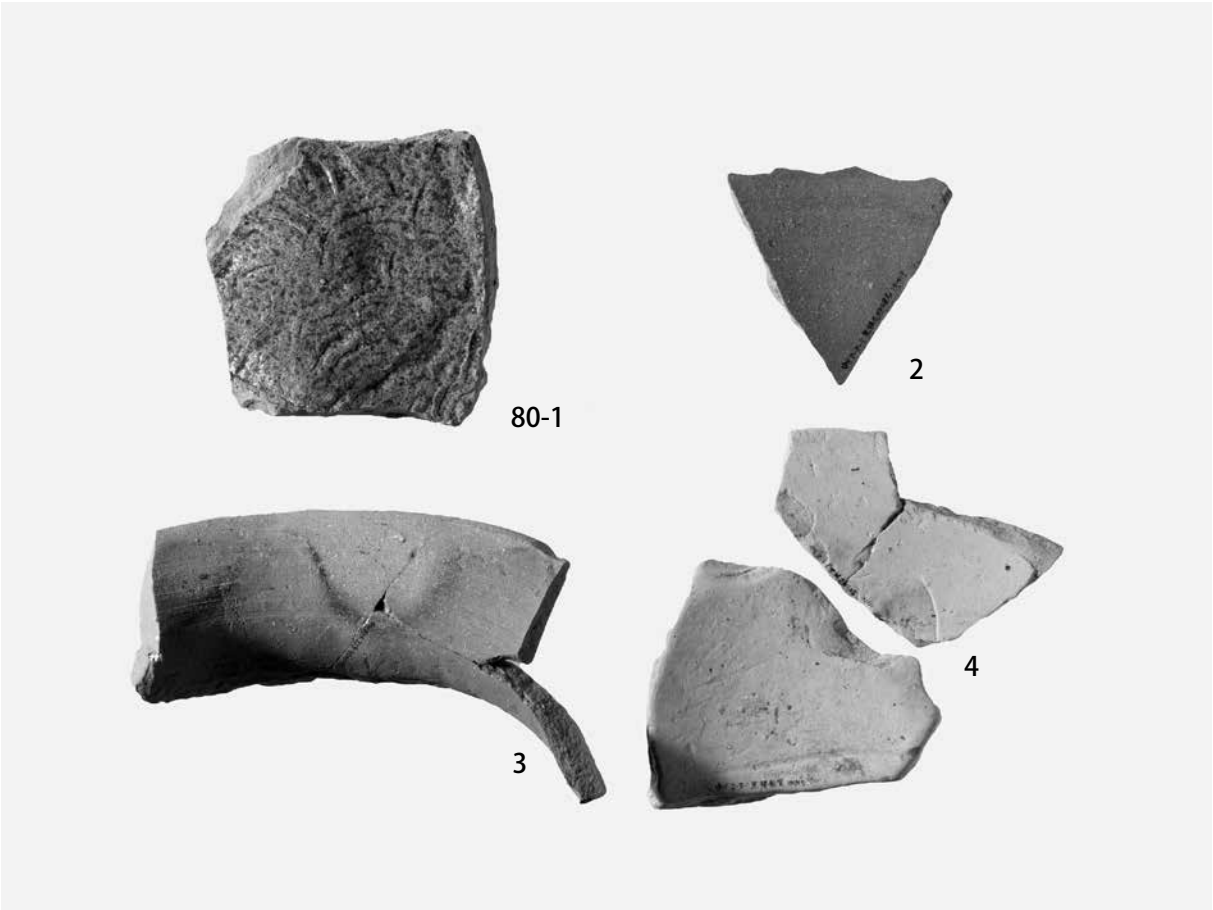
中尾 H 遺跡出土須恵器（22）甕外面



中尾 H 遺跡出土須恵器（22）甕内面

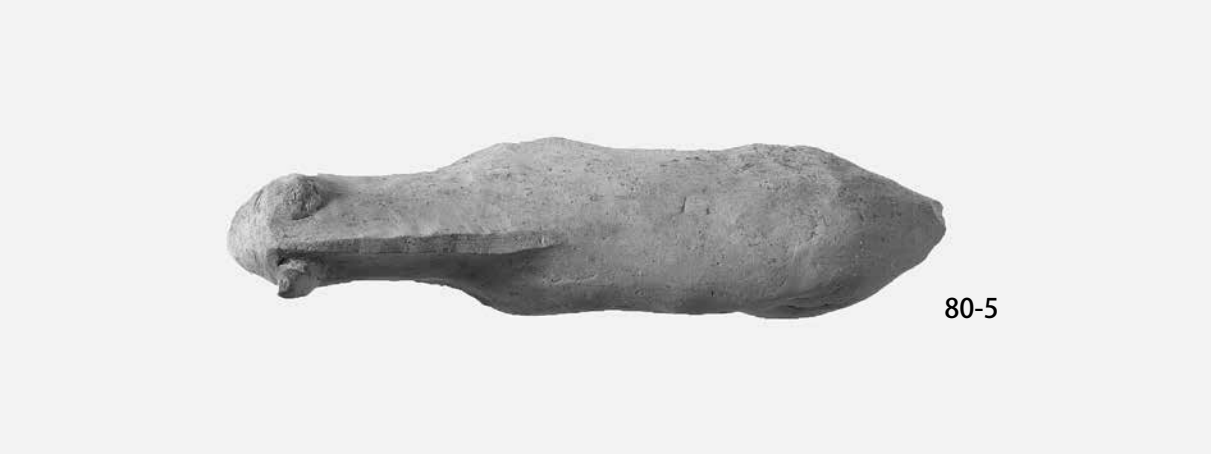


中尾 H 遺跡出土須恵器 (23）甕外面

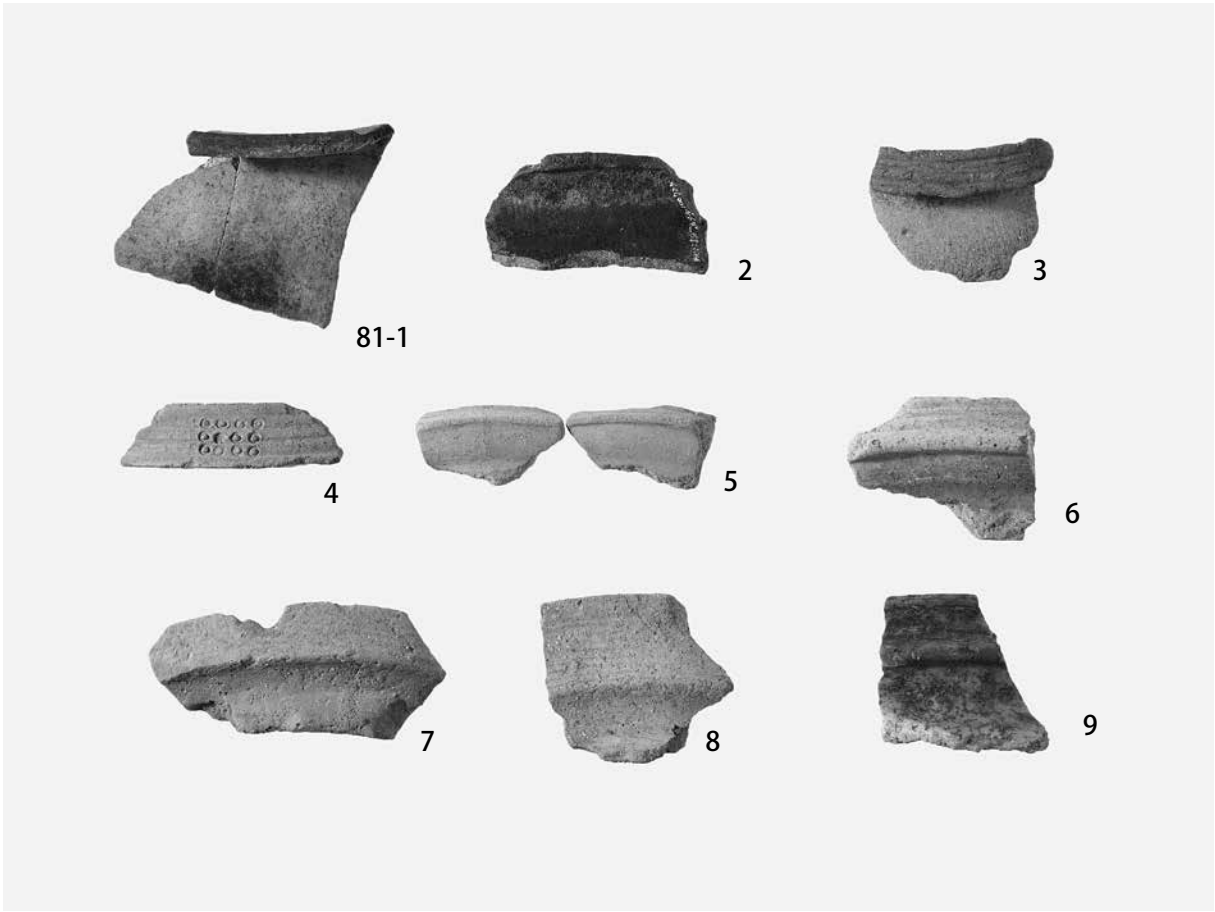


中尾 H 遺跡出土須恵器（23）甕内面

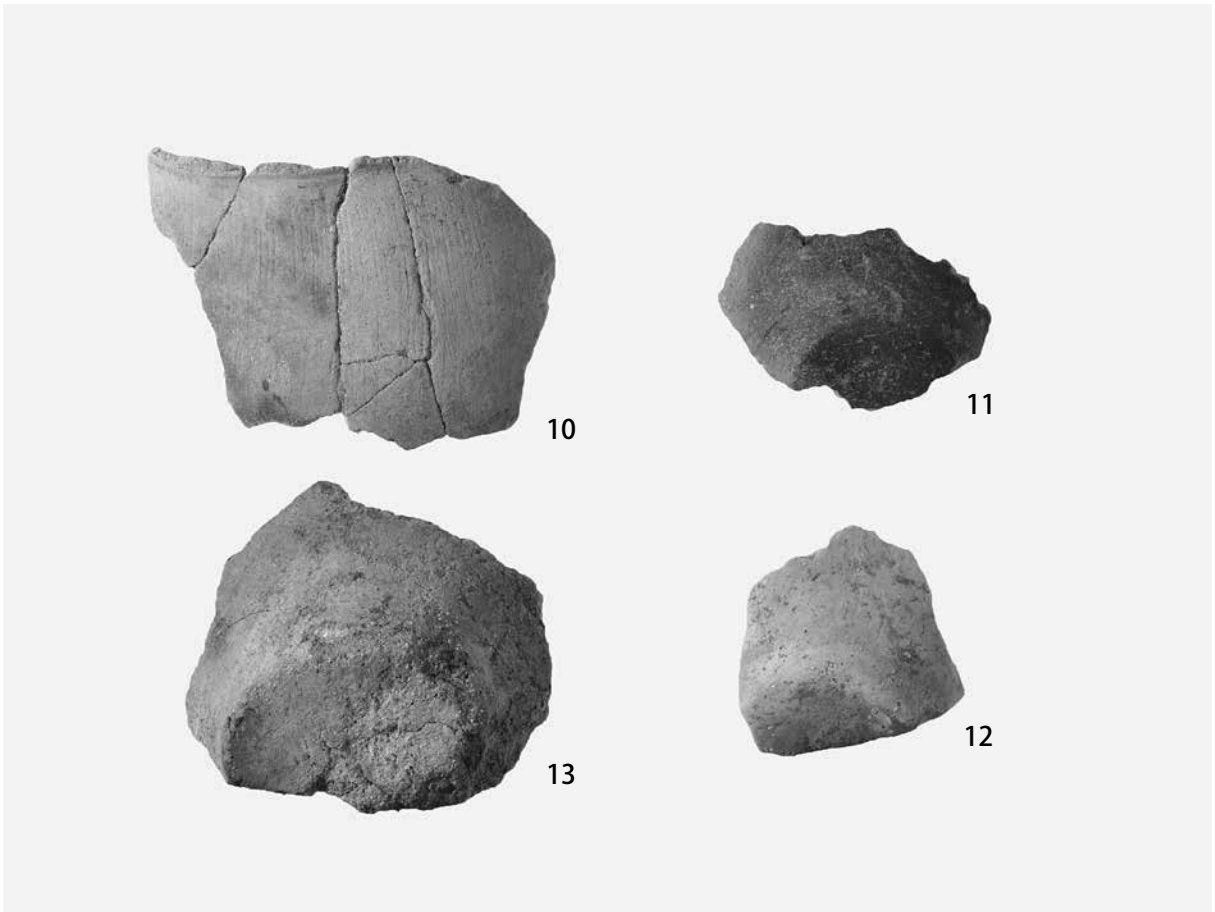
図版 116



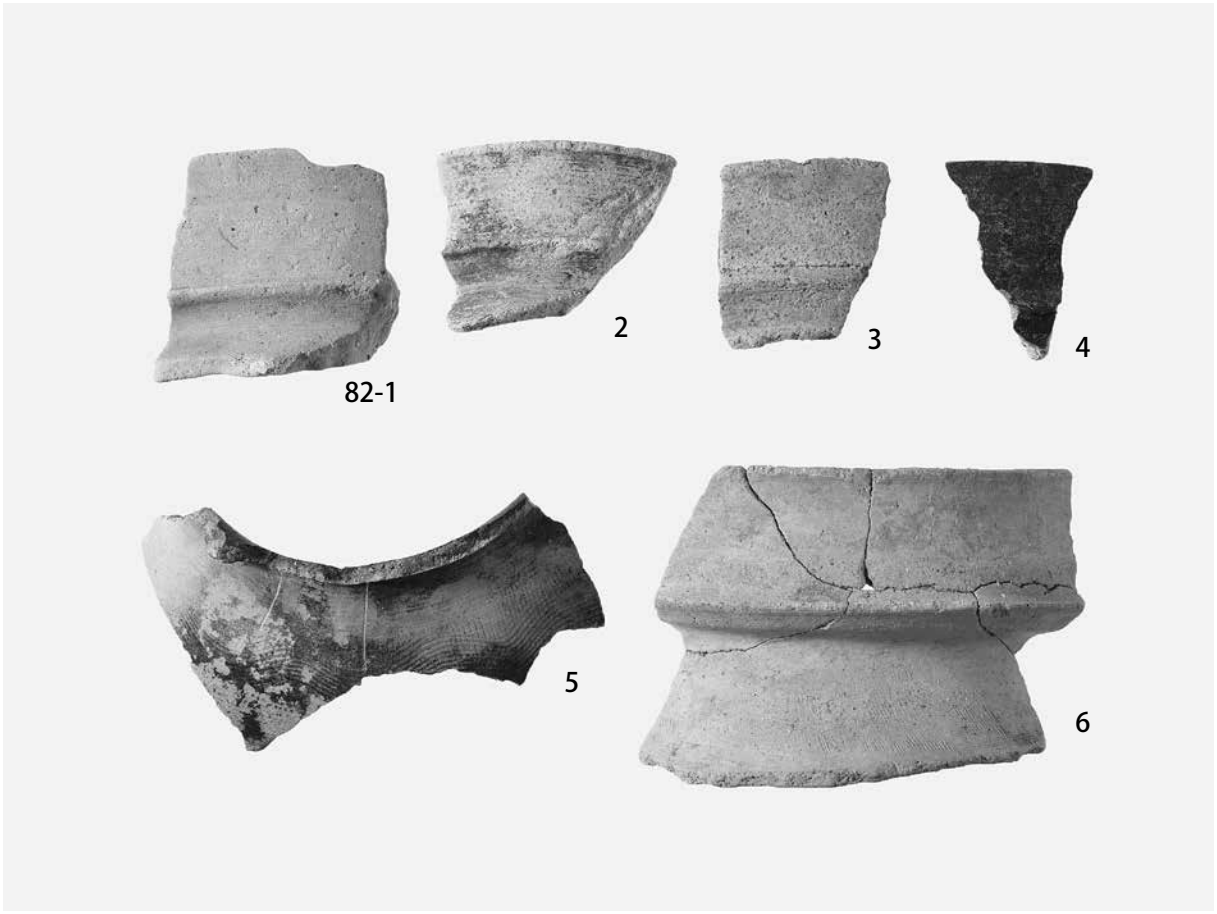
中尾 H 遺跡出土土馬（須恵質）



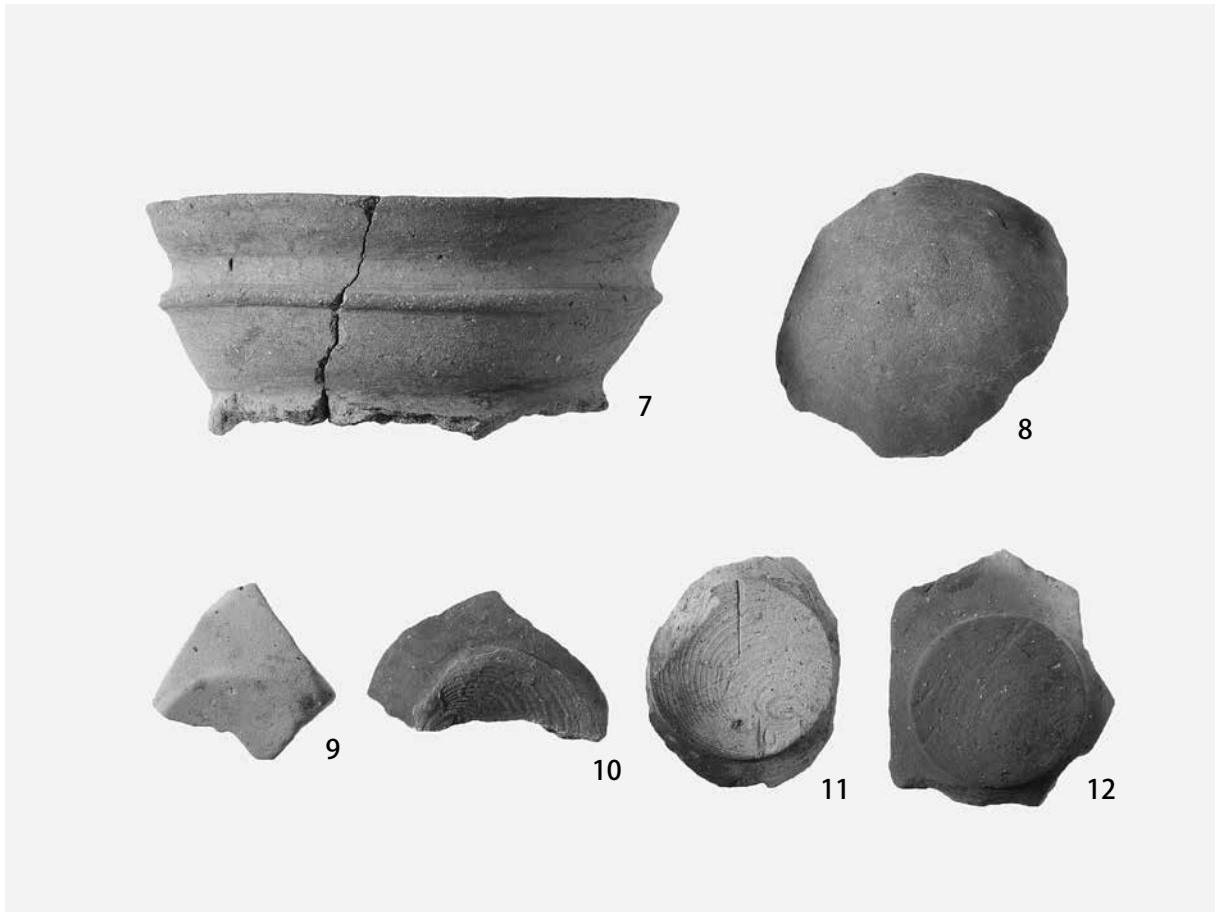
中尾 H 遺跡出土弥生土器（1）



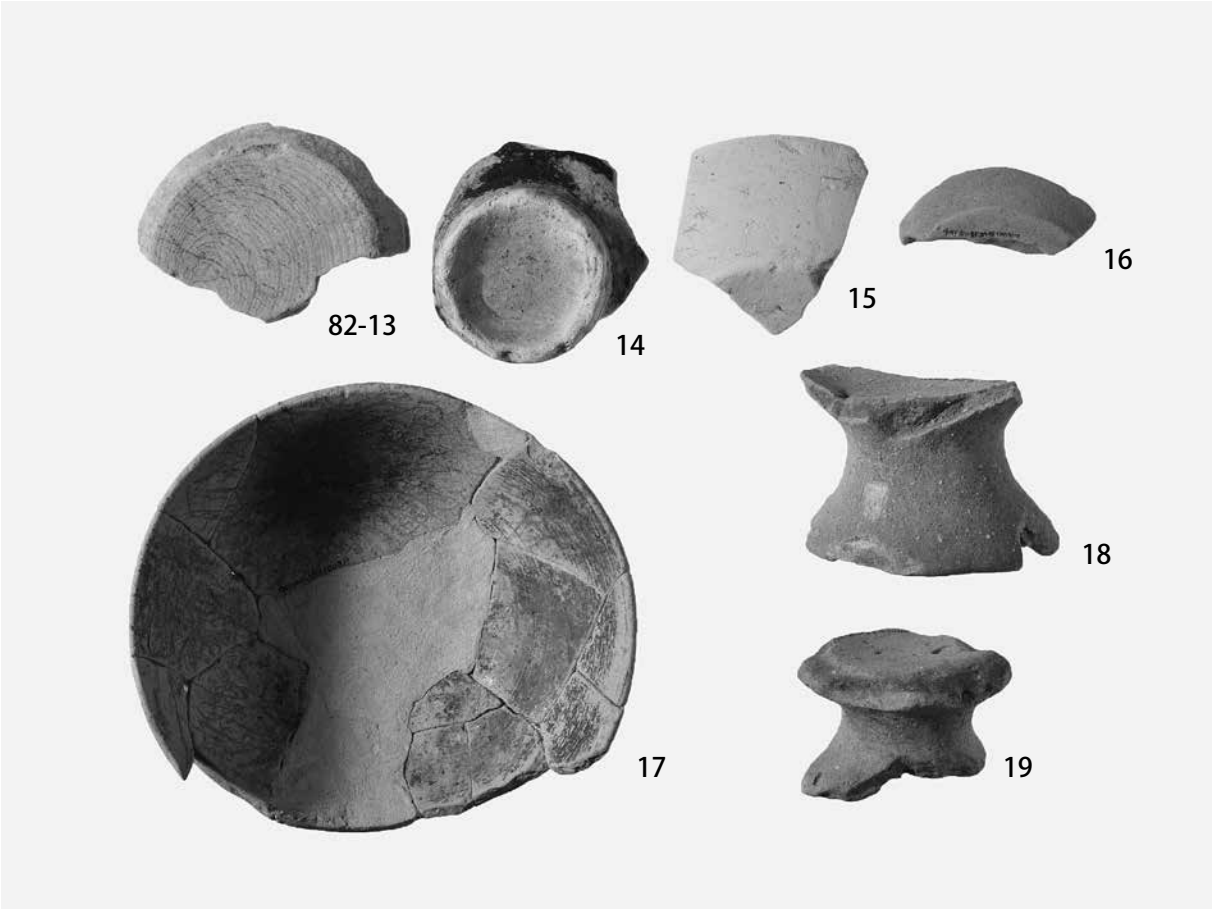
中尾 H 遺跡出土弥生土器（2）



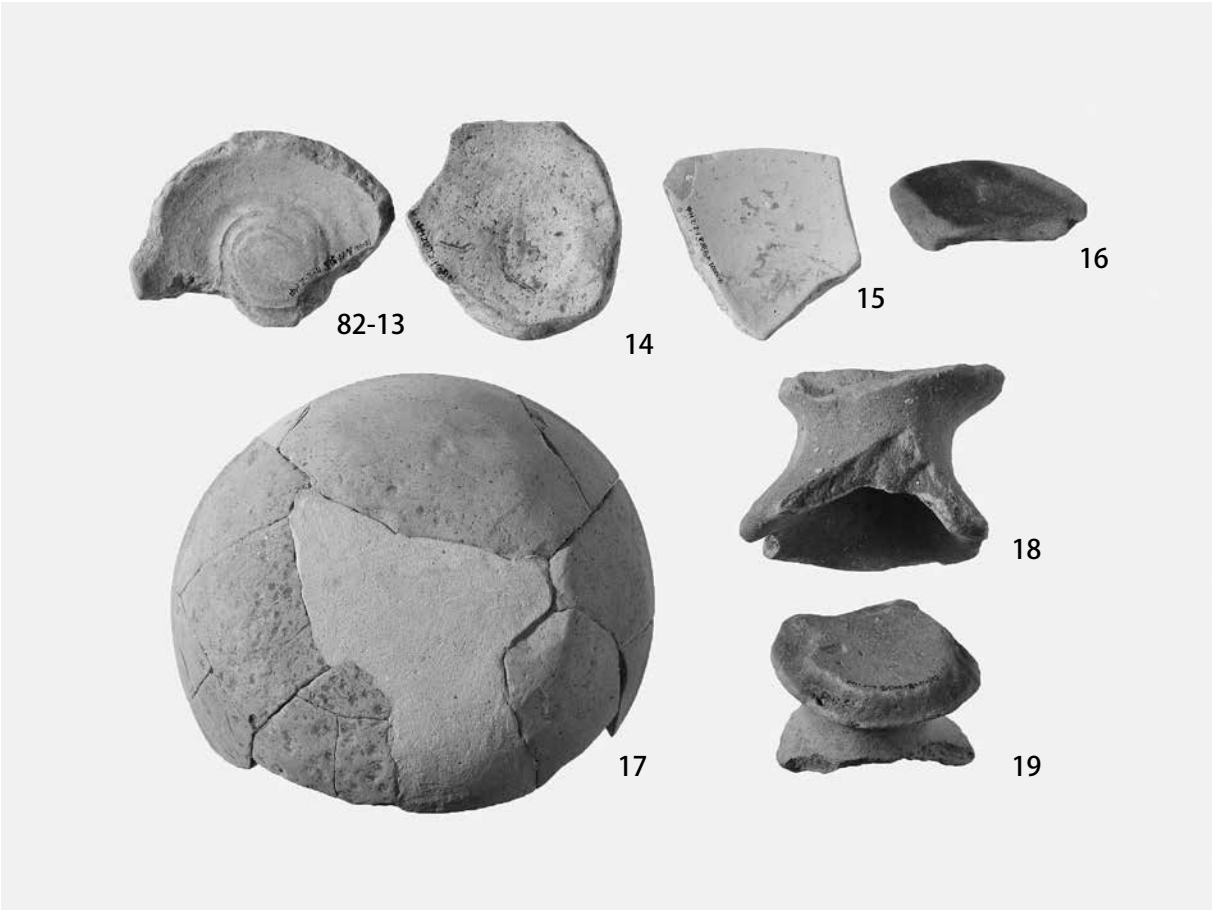
中尾 H 遺跡出土土師器（1）



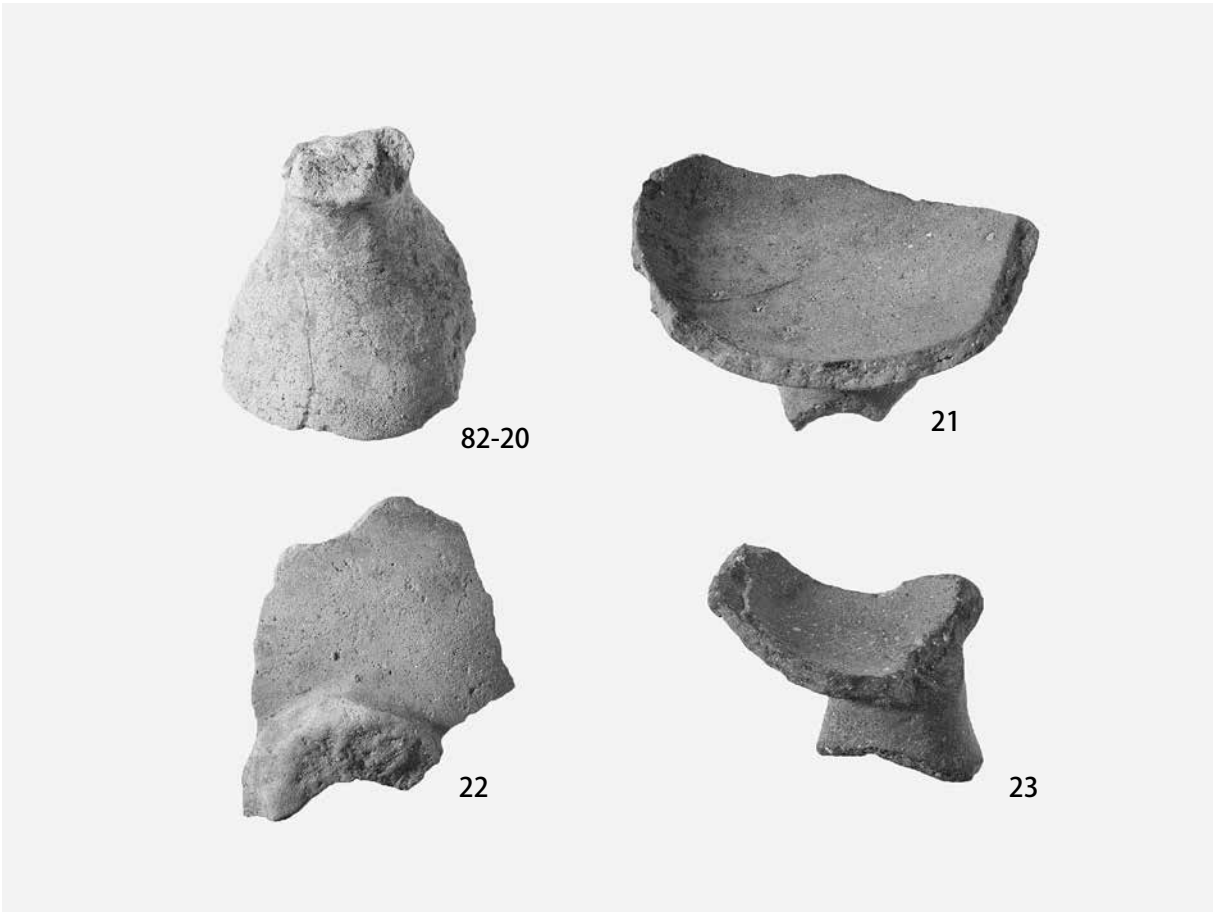
中尾 H 遺跡出土土師器（2）



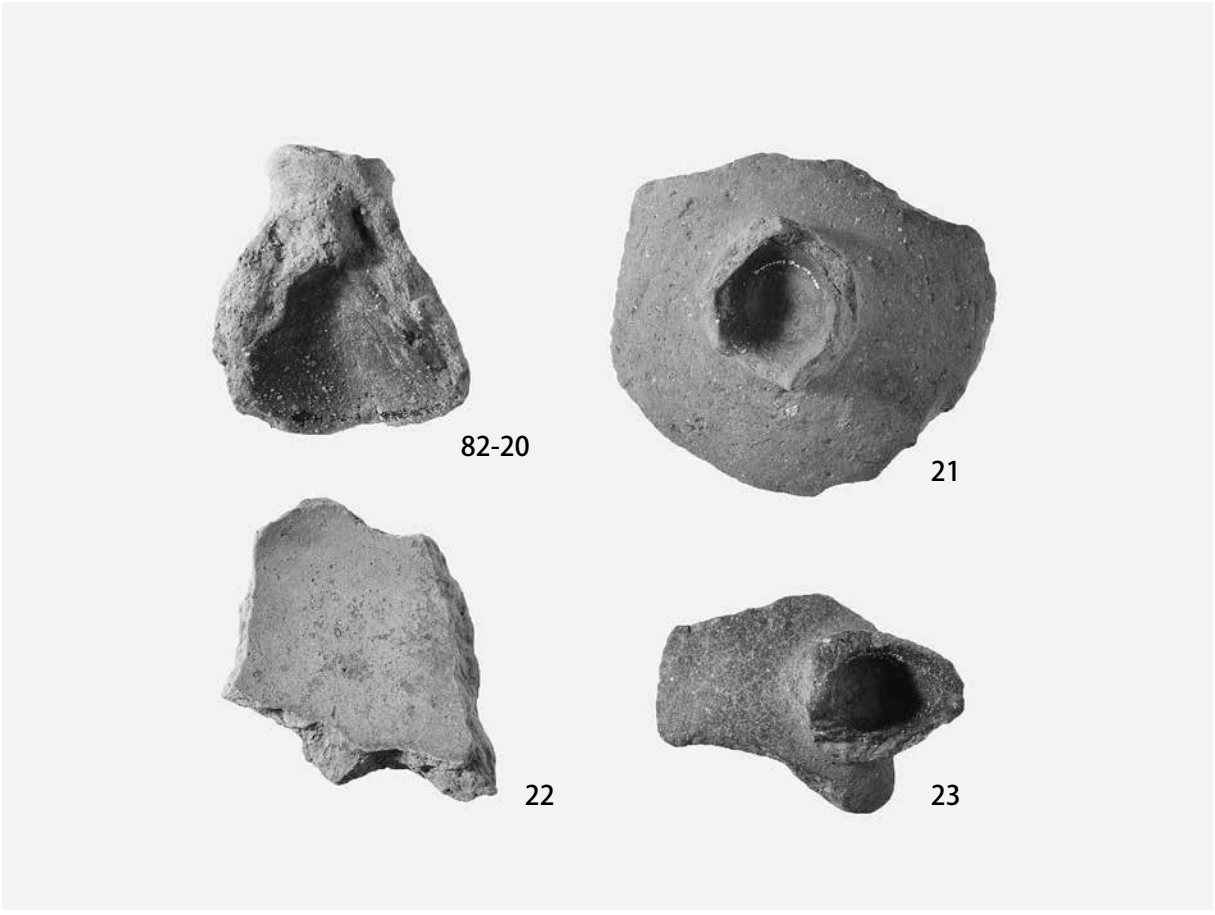
中尾 H 遺跡出土土師器（3）外面



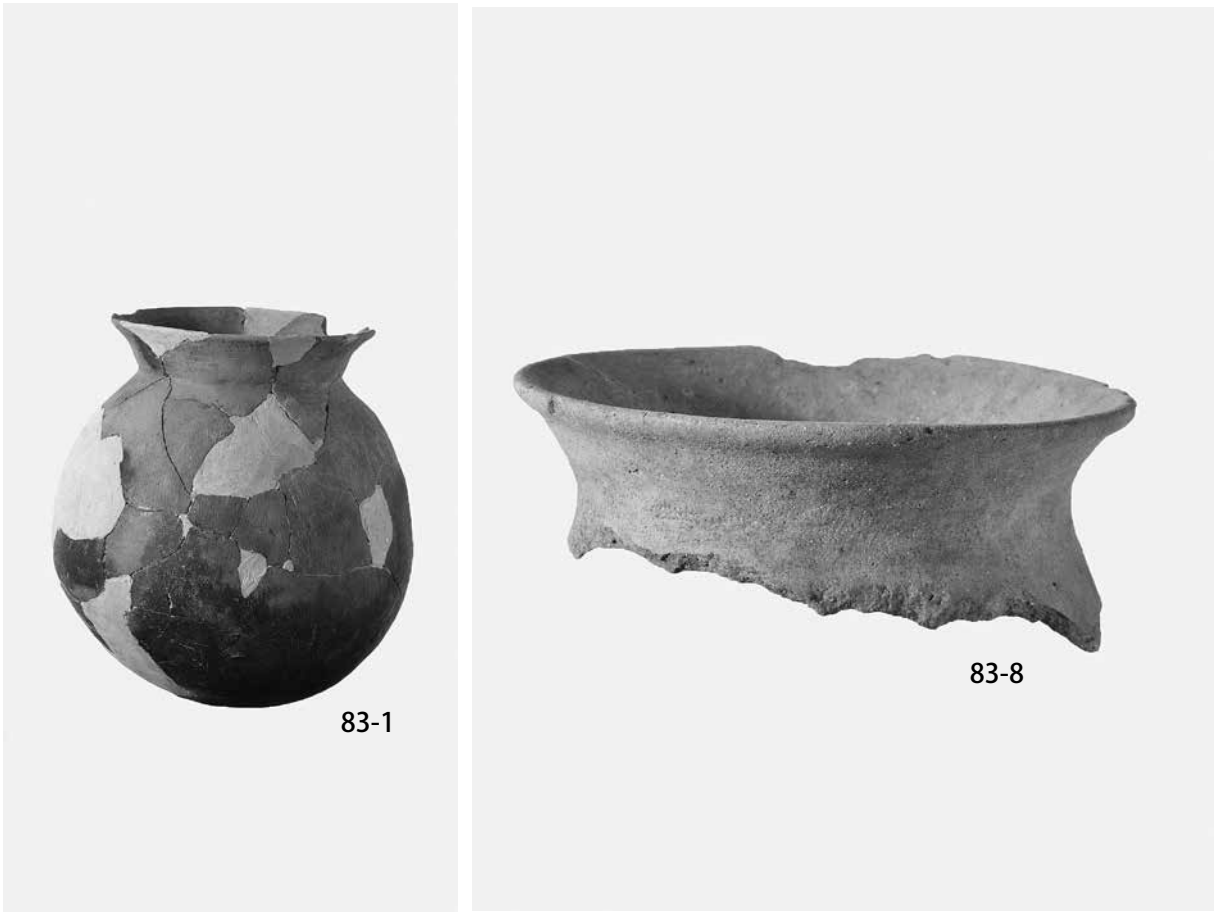
中尾 H 遺跡出土土師器（3）内面



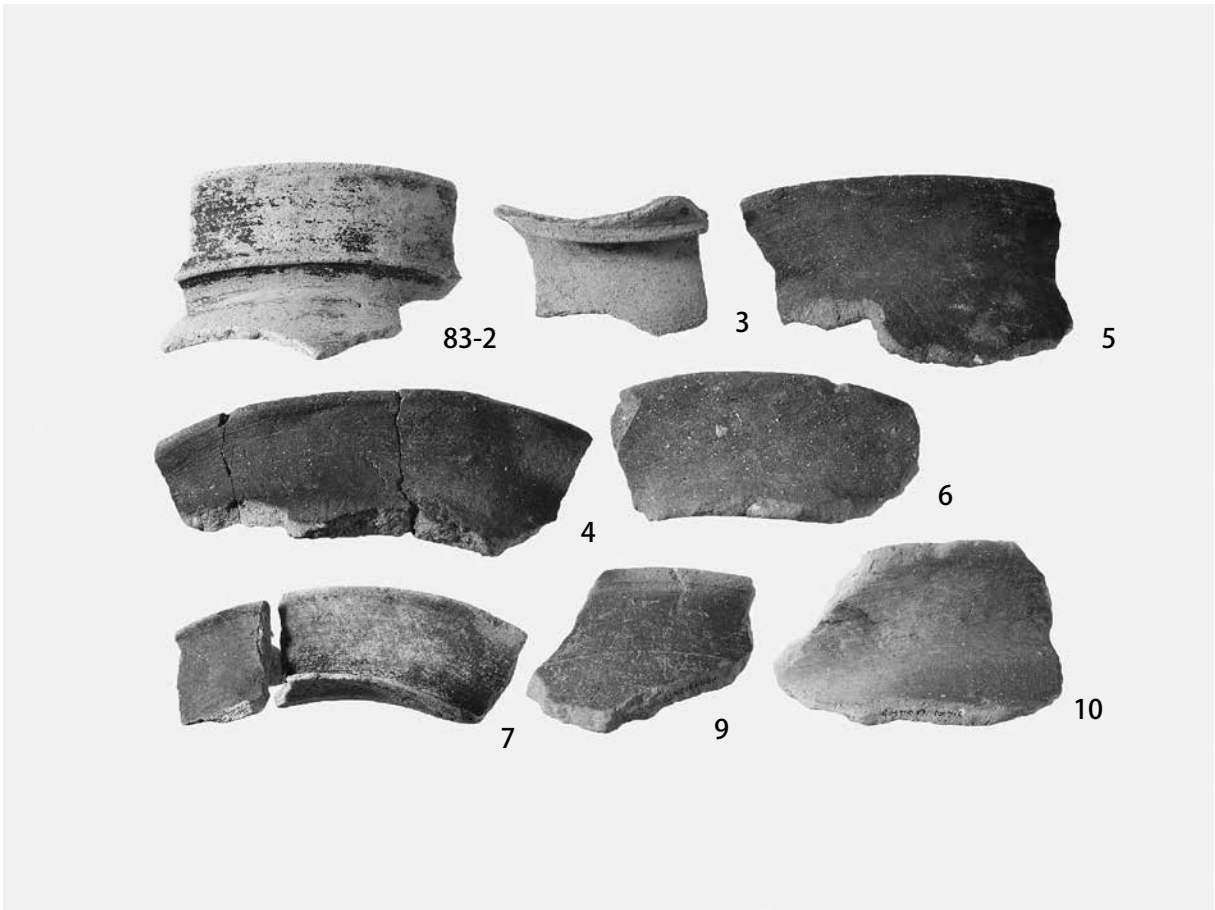
中尾 H 遺跡出土土師器（4）外面



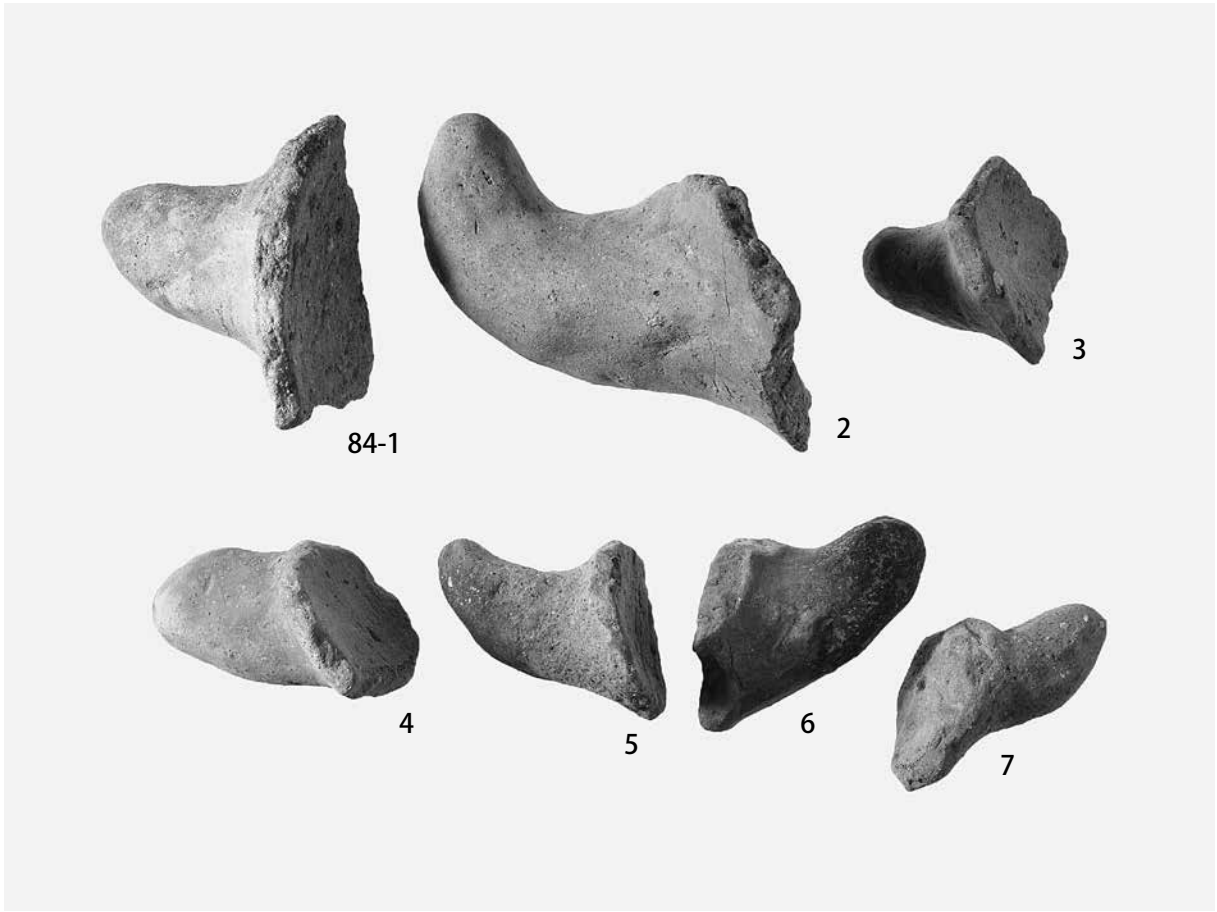
中尾 H 遺跡出土土師器（4）内面



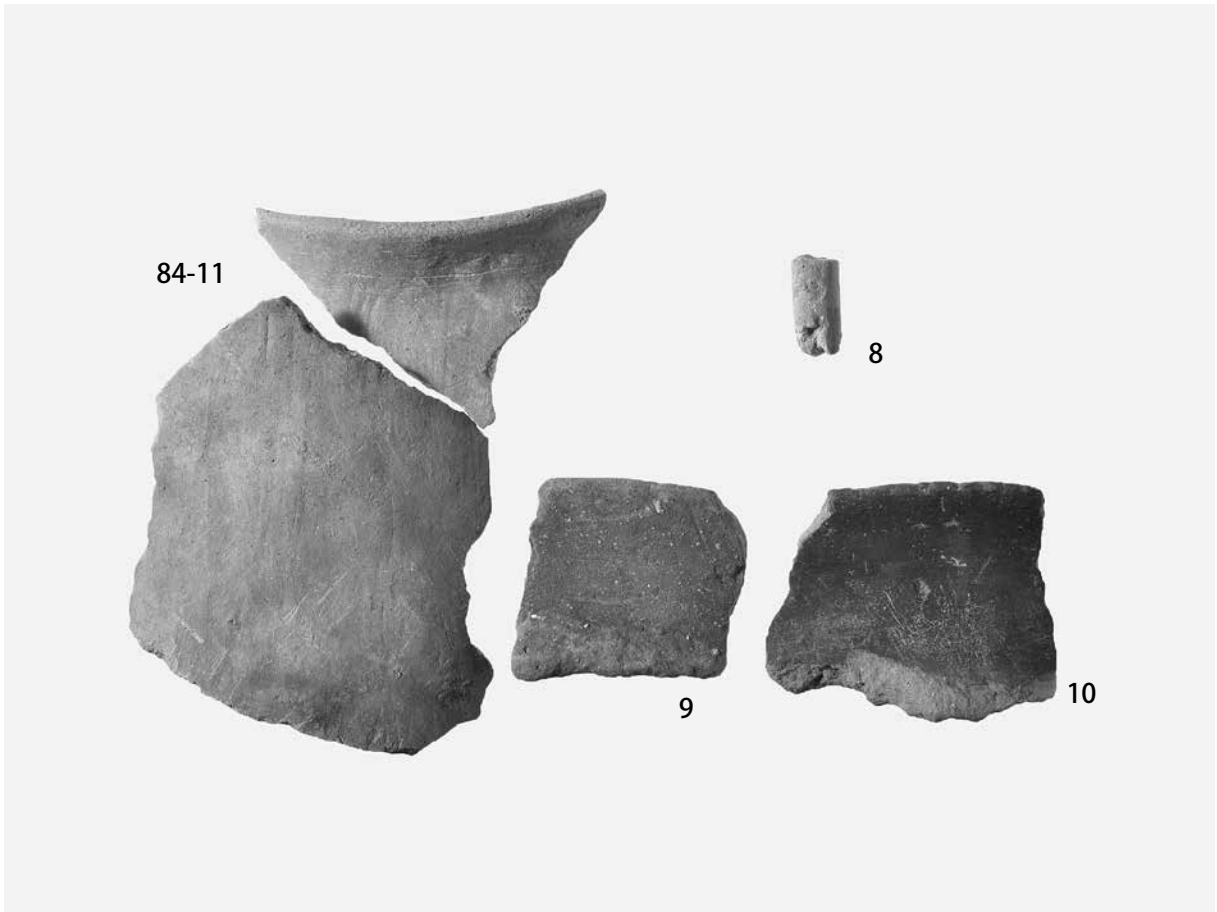
中尾 H 遺跡出土土師器（5）甕



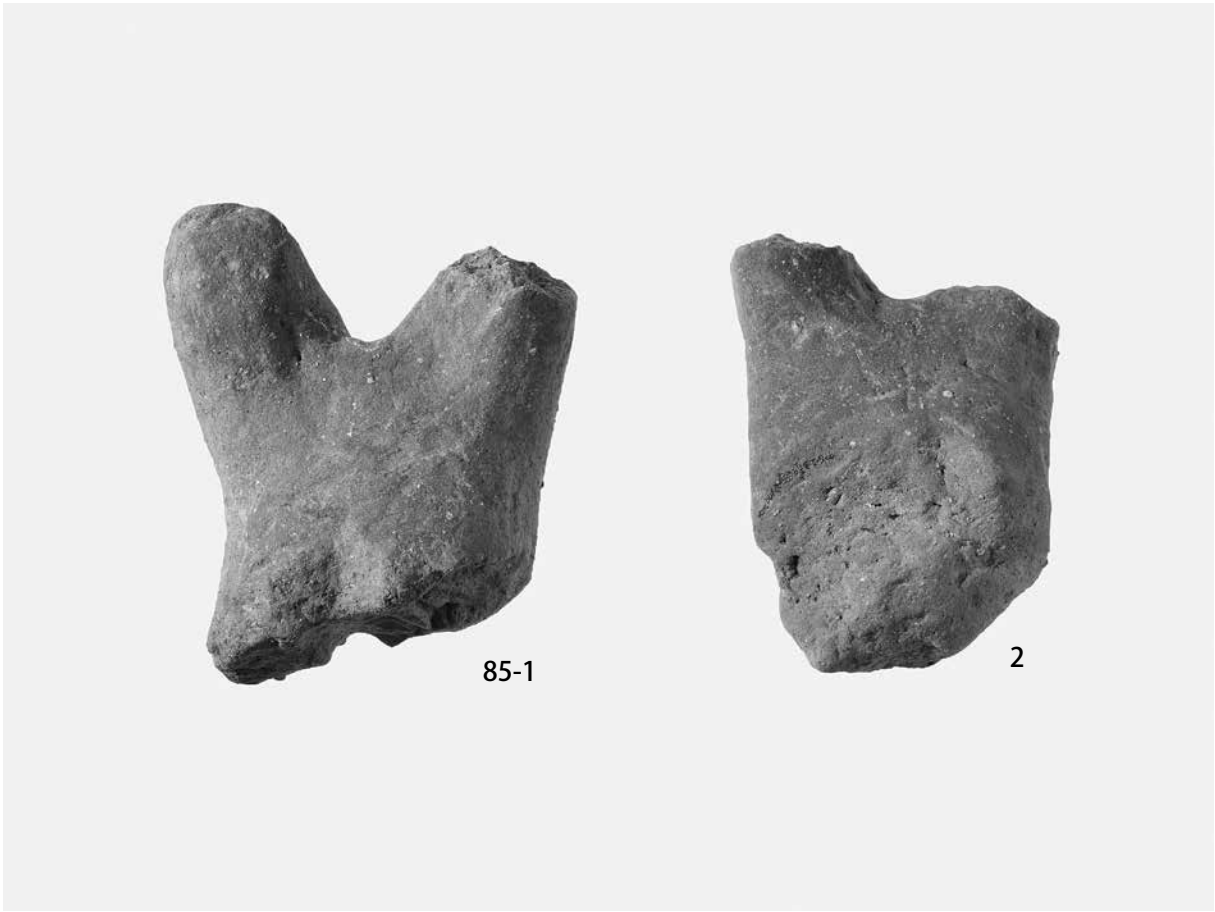
中尾 H 遺跡出土土師器（6）甕



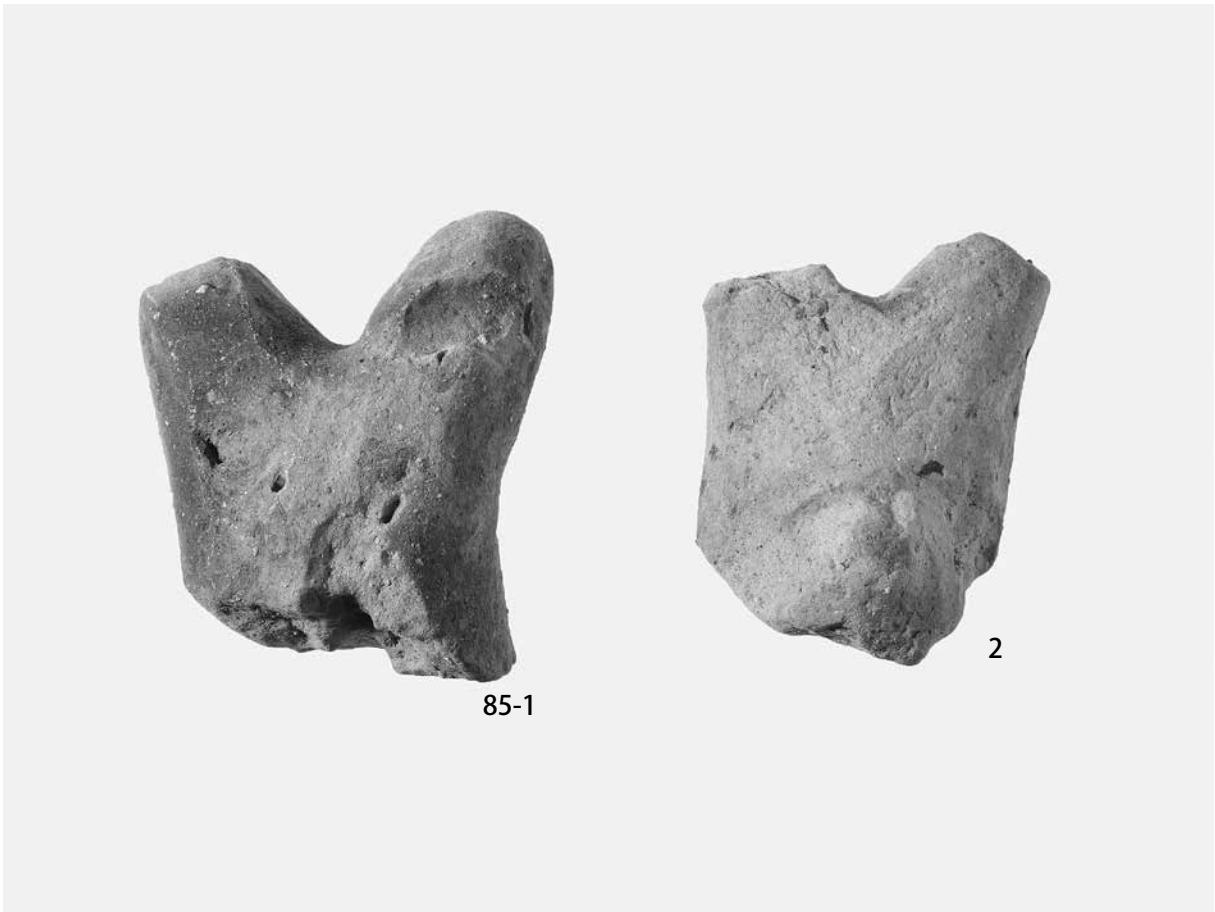
中尾 H 遺跡出土土師器（7）甑



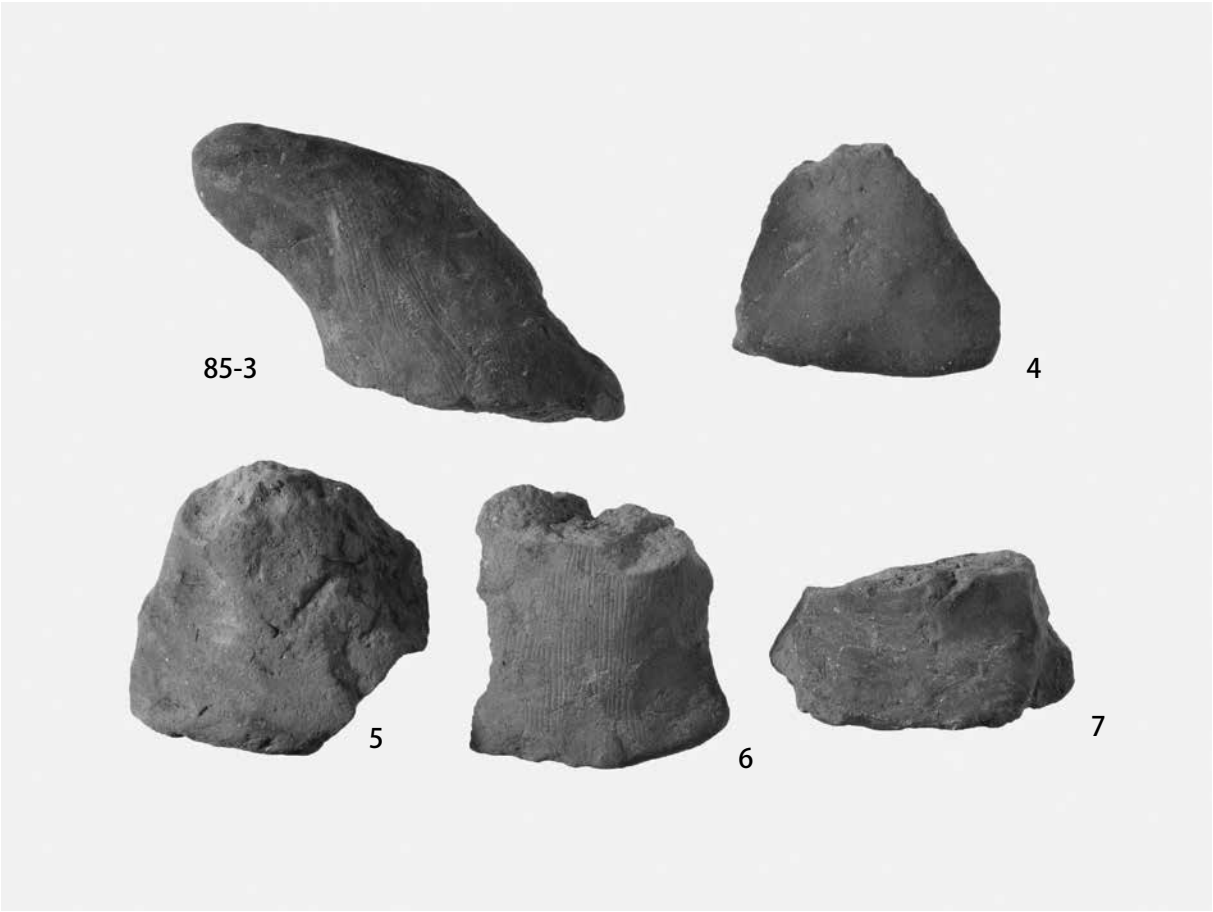
中尾 H 遺跡出土土師器（8）竈 (8 は棒状土錘)



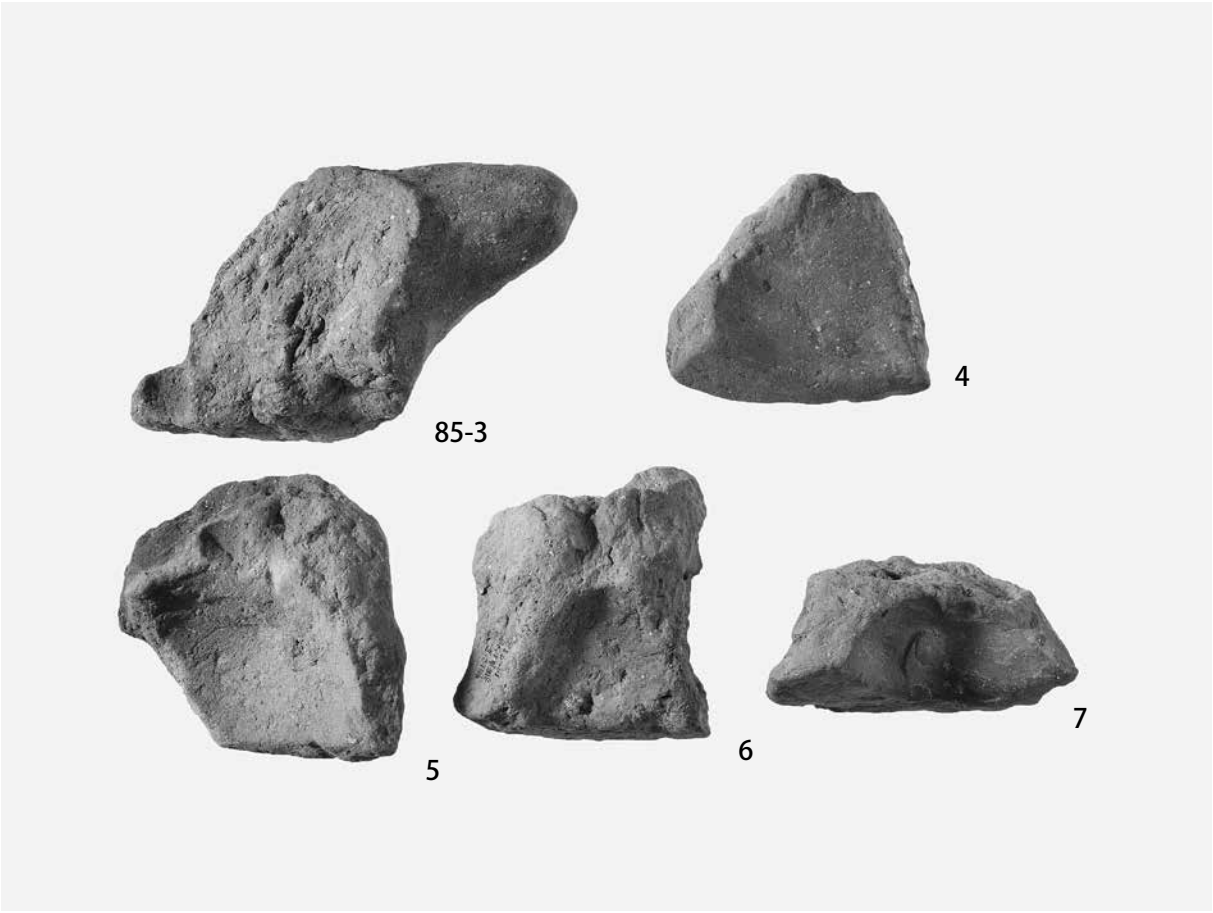
中尾 H 遺跡出土土師器（9）土製支脚（外側)



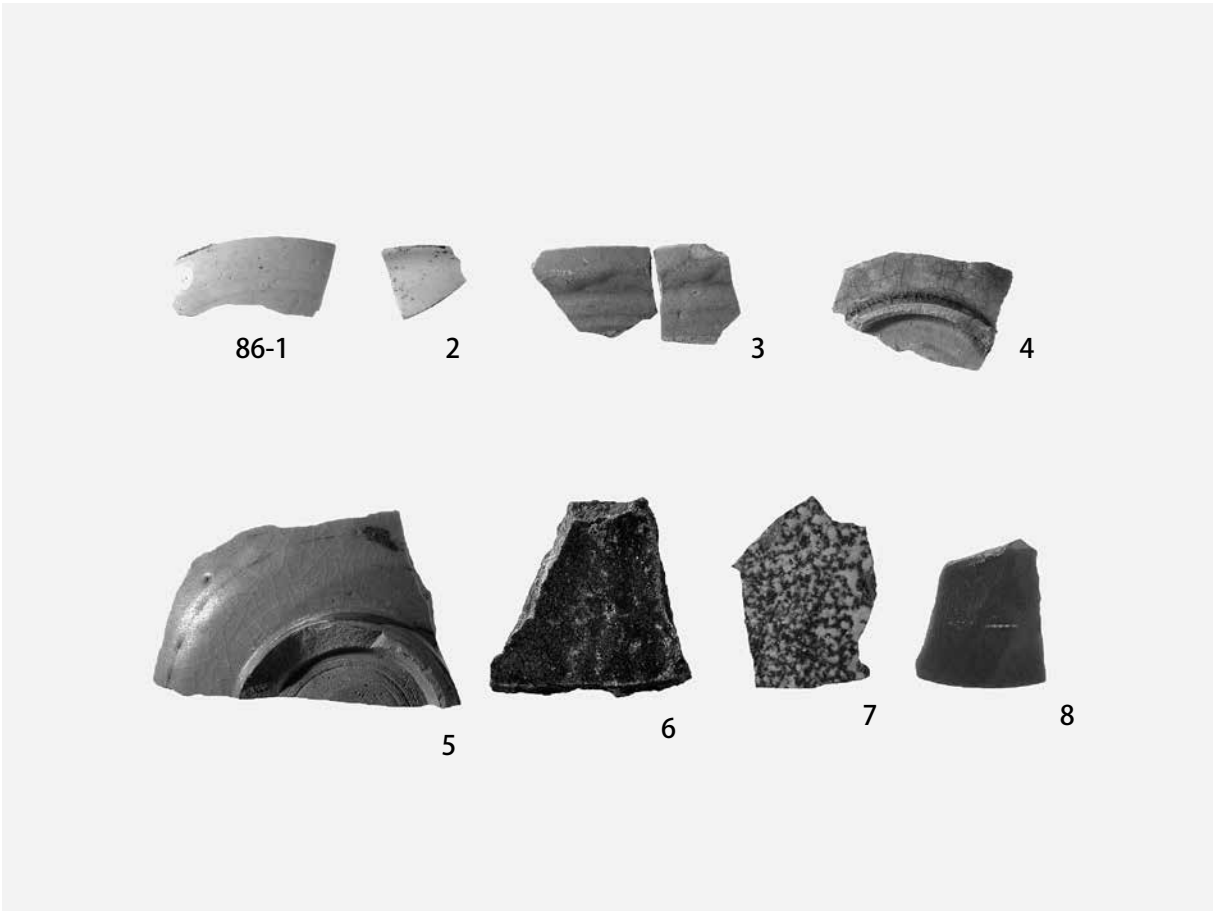
中尾 H 遺跡出土土師器（9）土製支脚（内側)



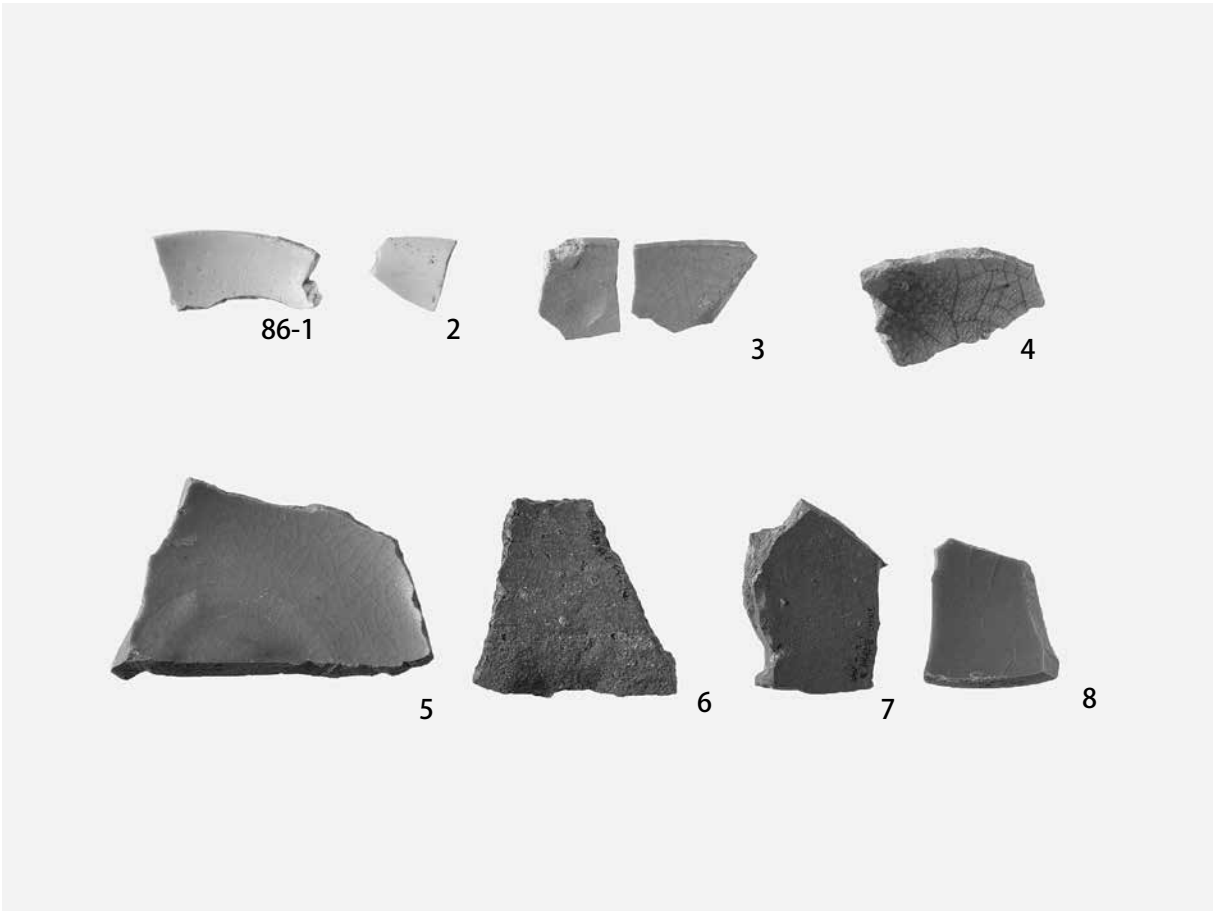
中尾 H 遺跡出土土師器（10）土製支脚（外側)



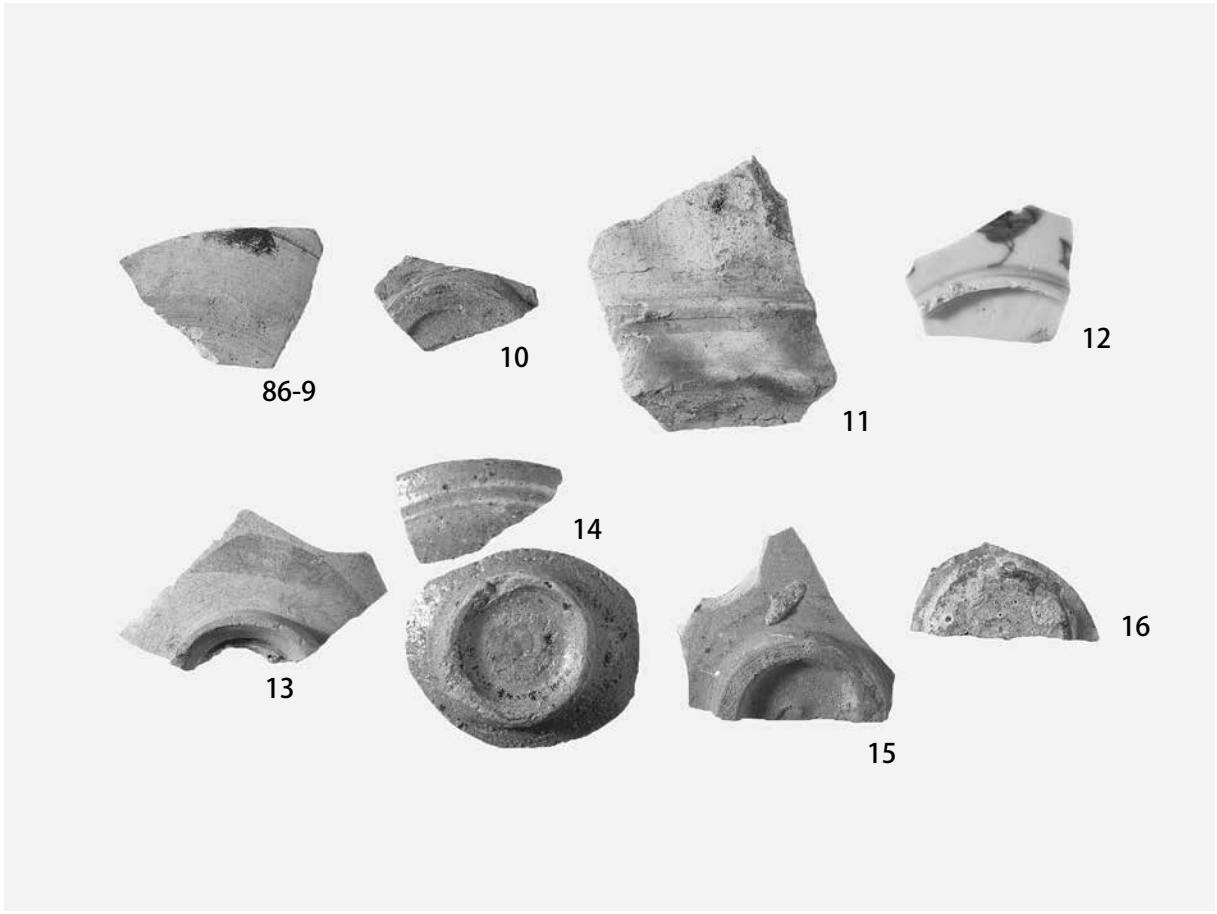
中尾 H 遺跡出土土師器（10）土製支脚（内側)



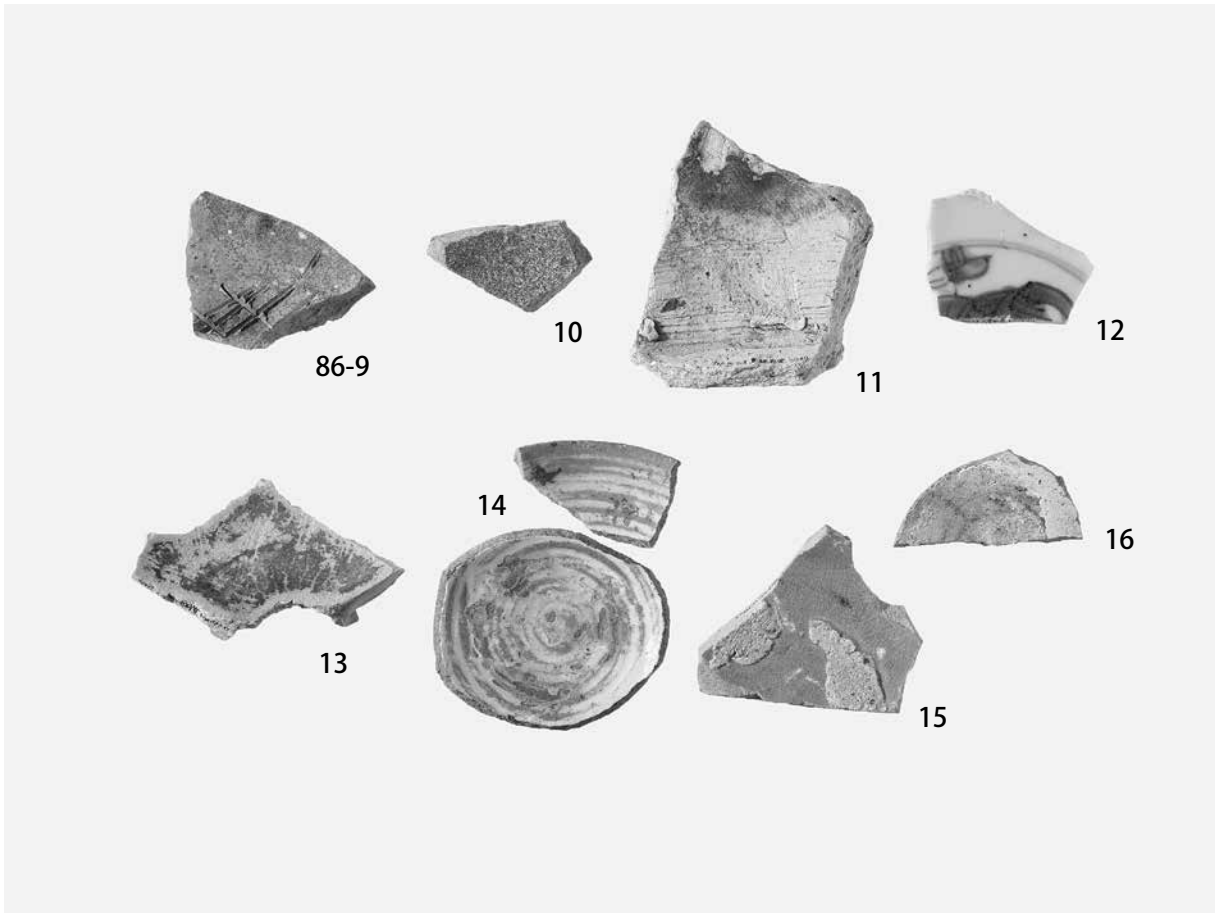
中尾 H 遺跡出土陶磁器類（1）外面



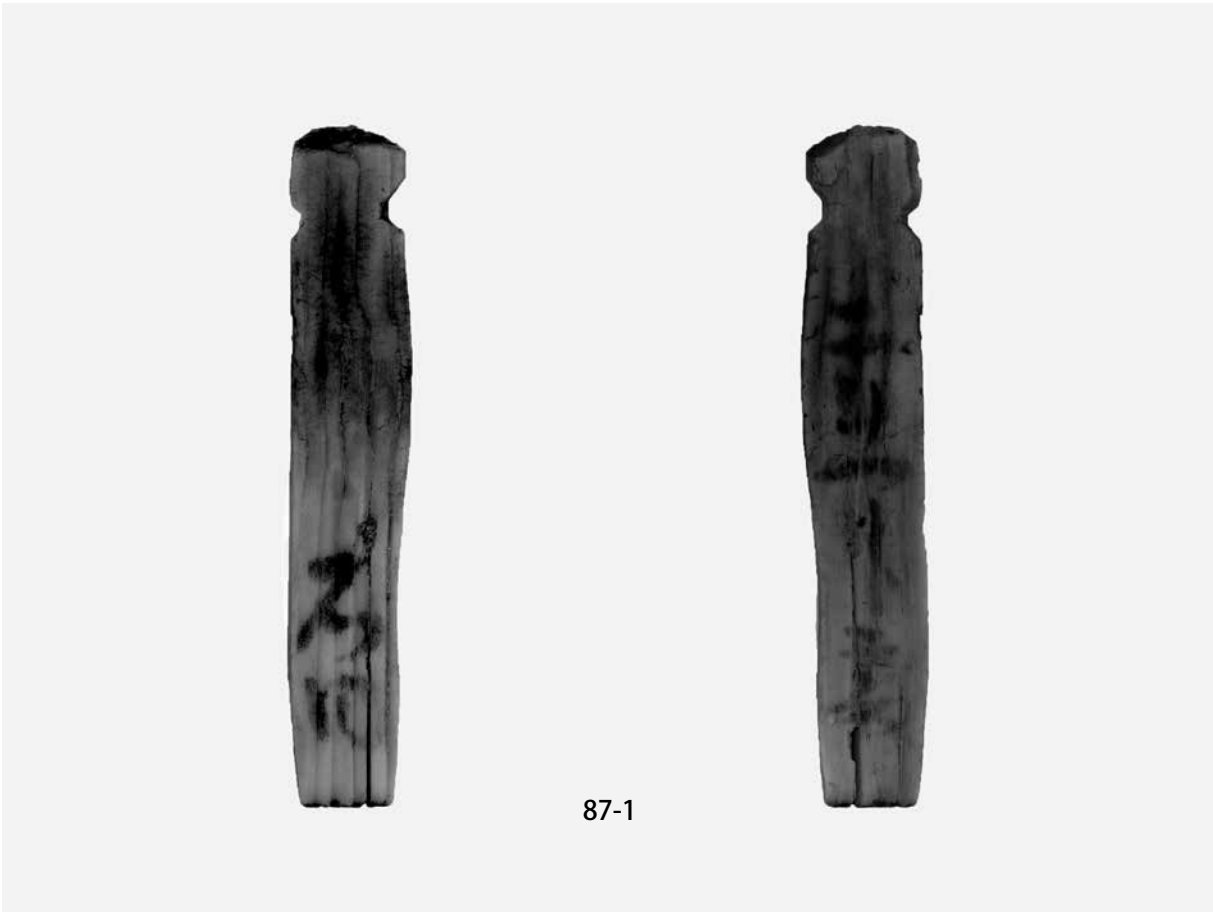
中尾 H 遺跡出土陶磁器類（1）内面



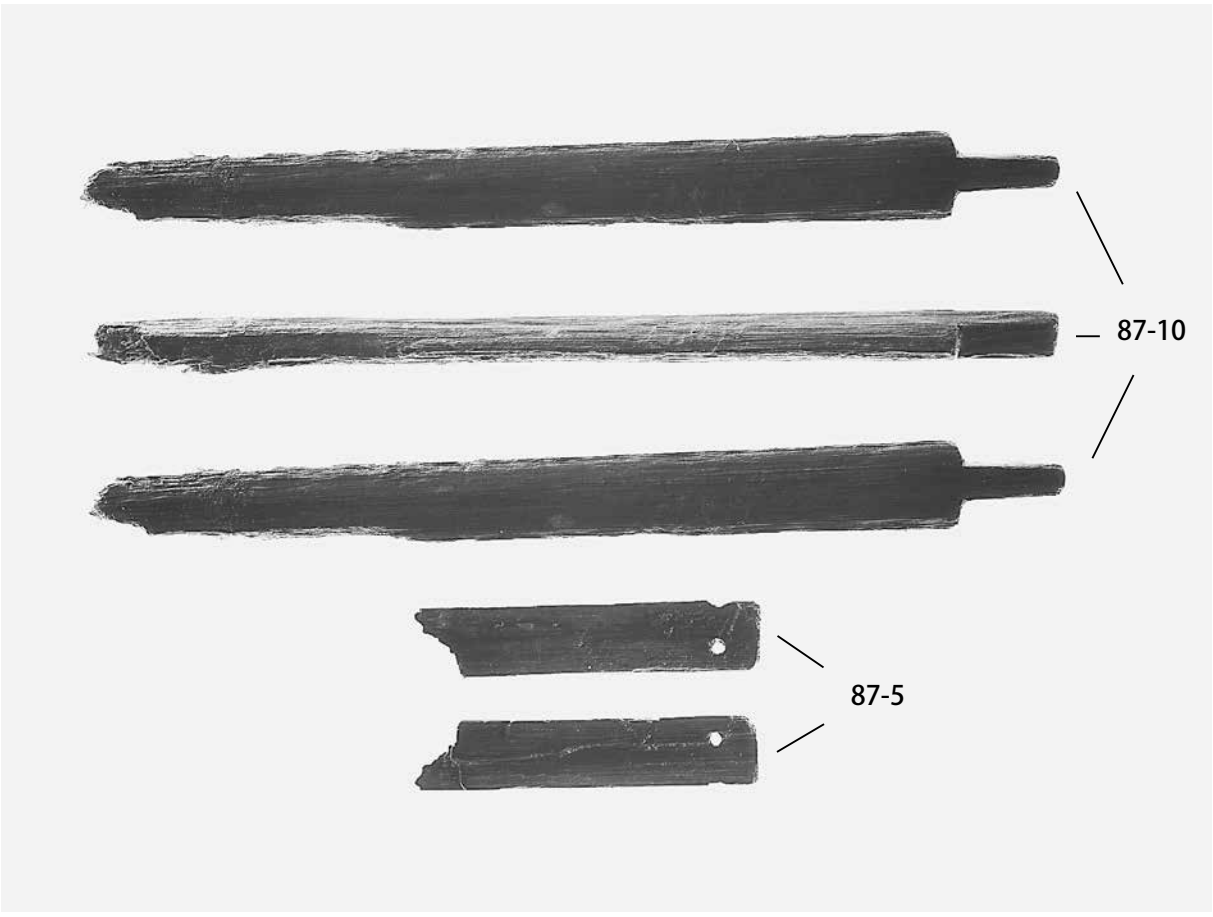
中尾 H 遺跡出土陶磁器類（2）外面



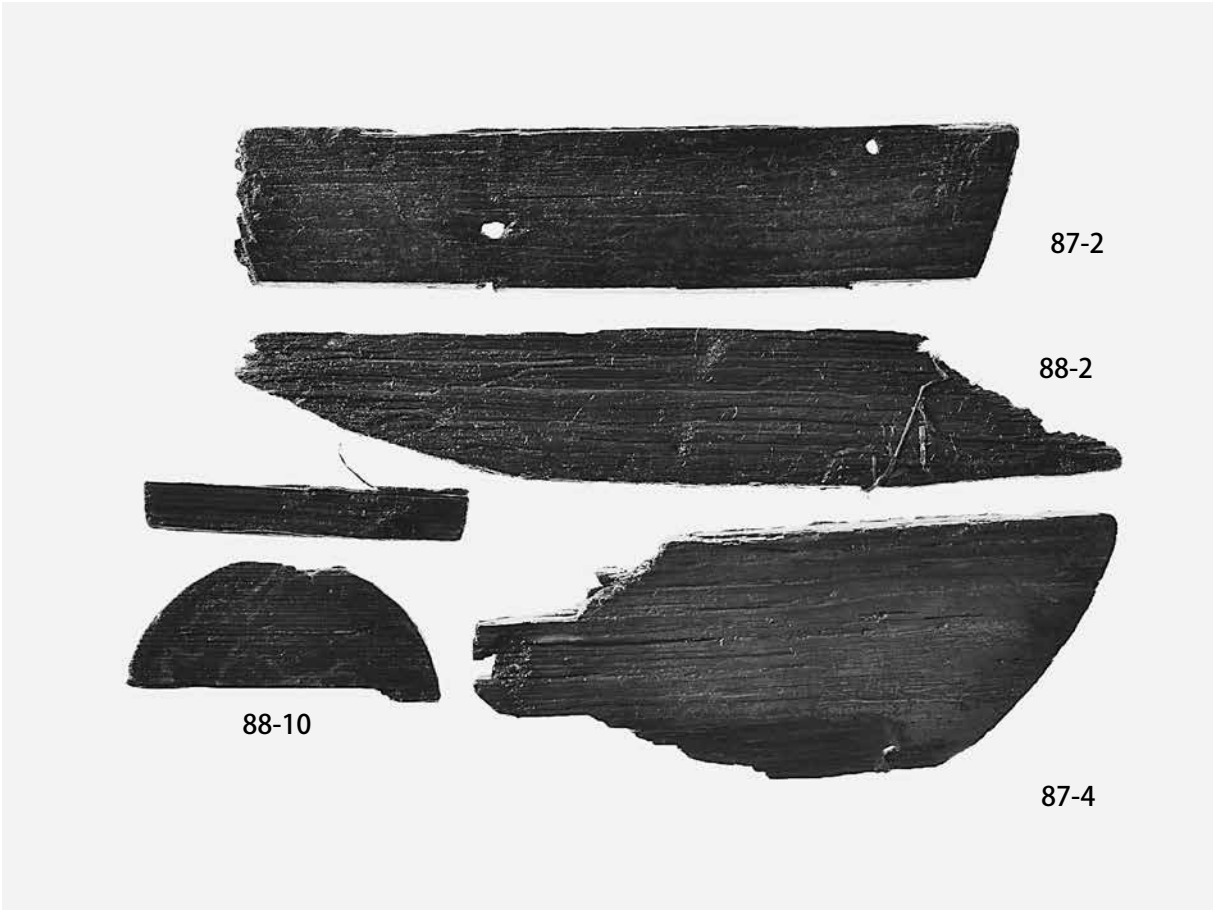
中尾 H 遺跡出土陶磁器類（2）内面



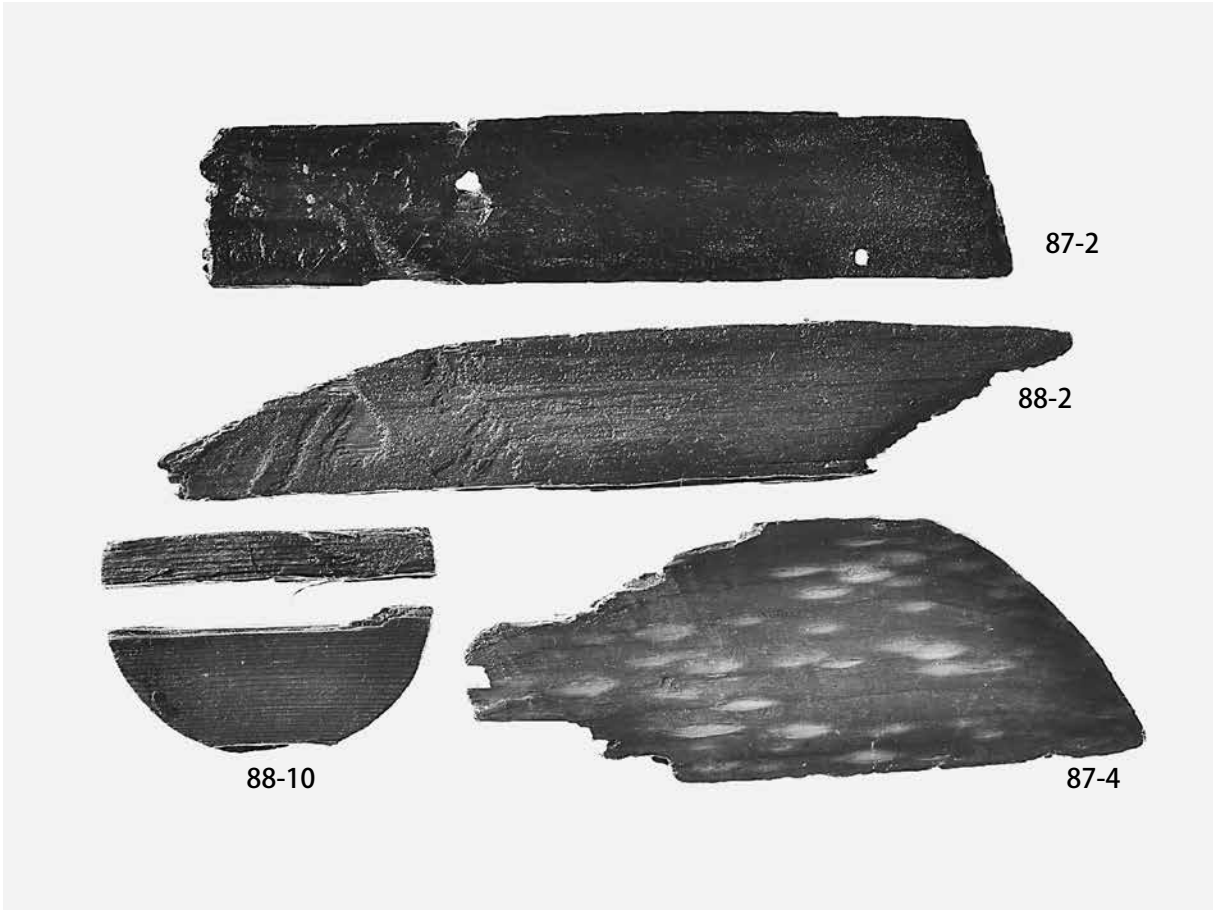
中尾 H 遺跡出土木製品（1）木簡



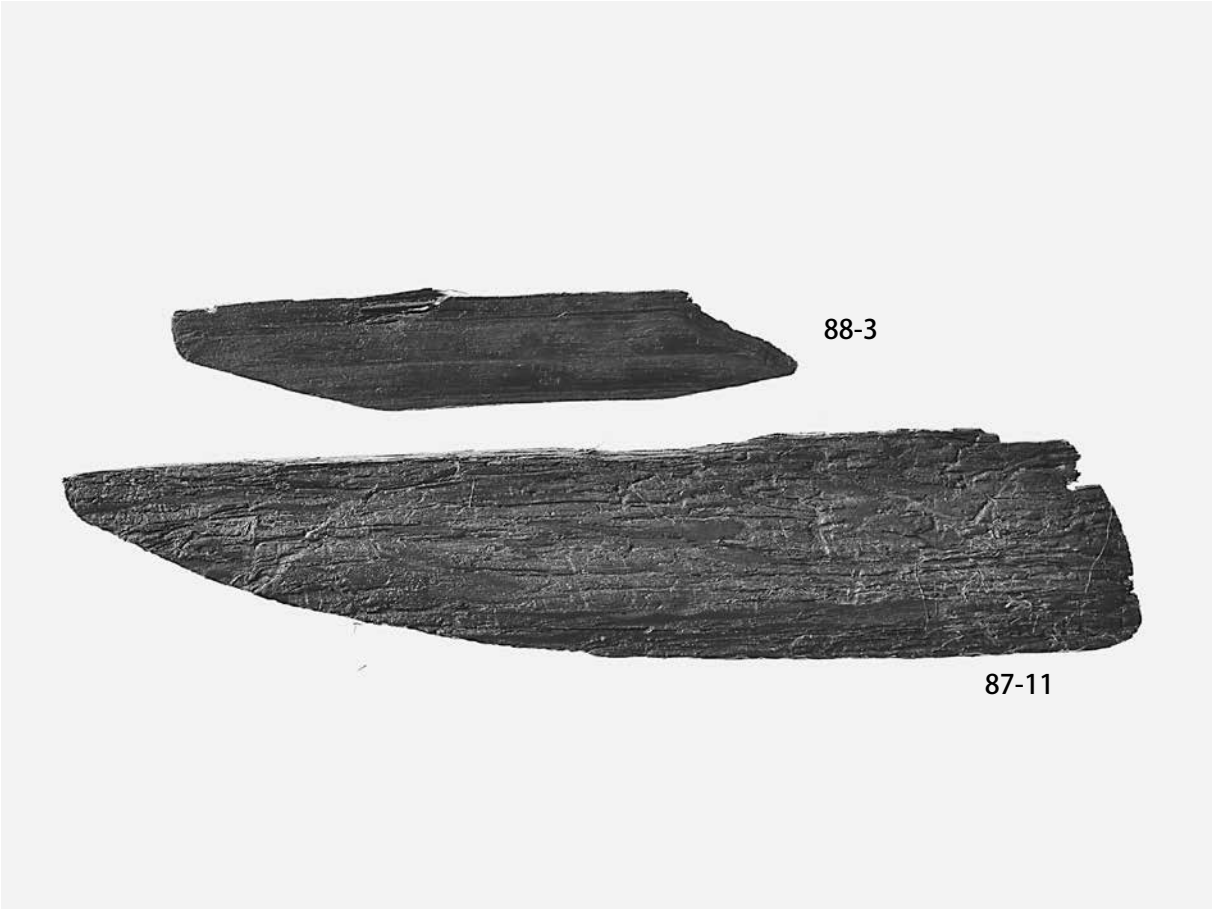
中尾 H 遺跡出土木製品（2）



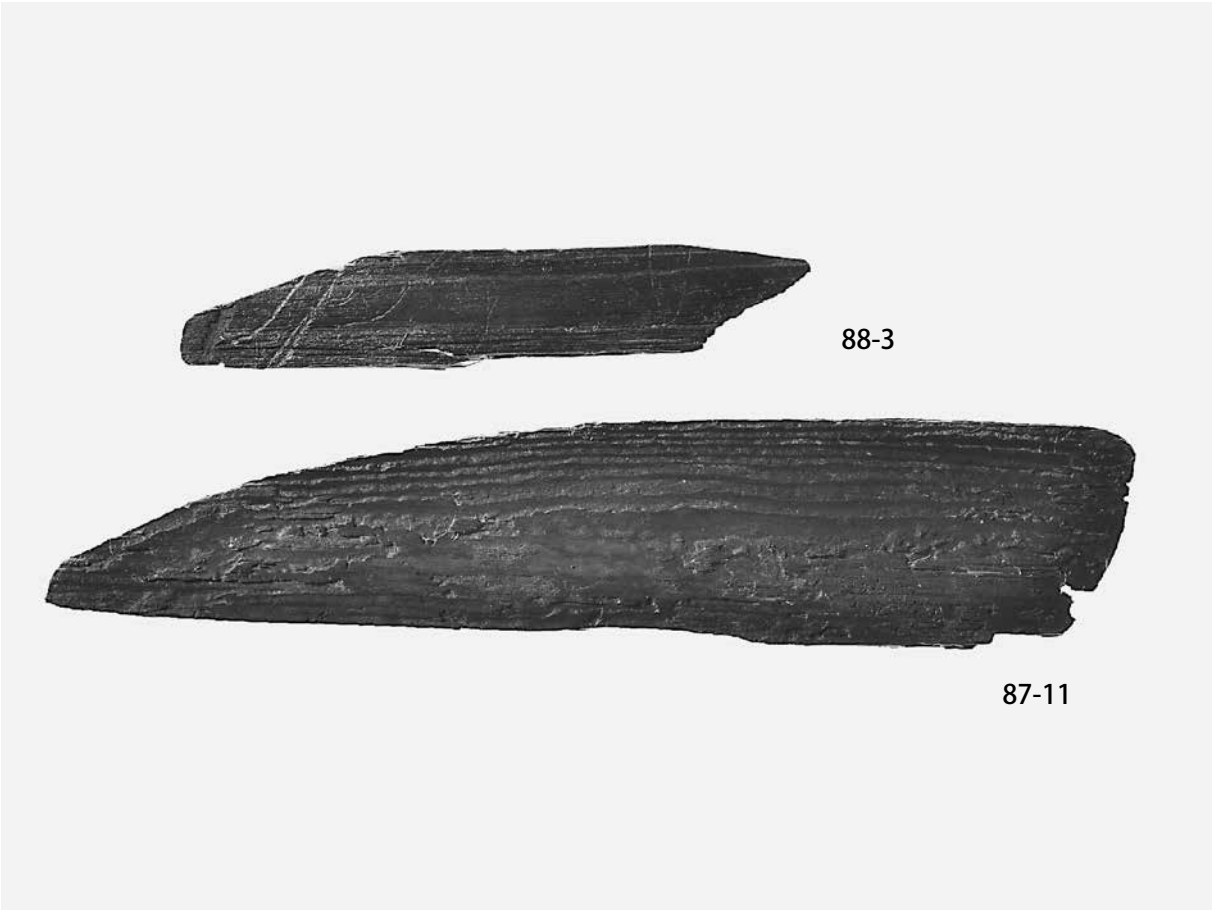
中尾 H 遺跡出土木製品（3）内面



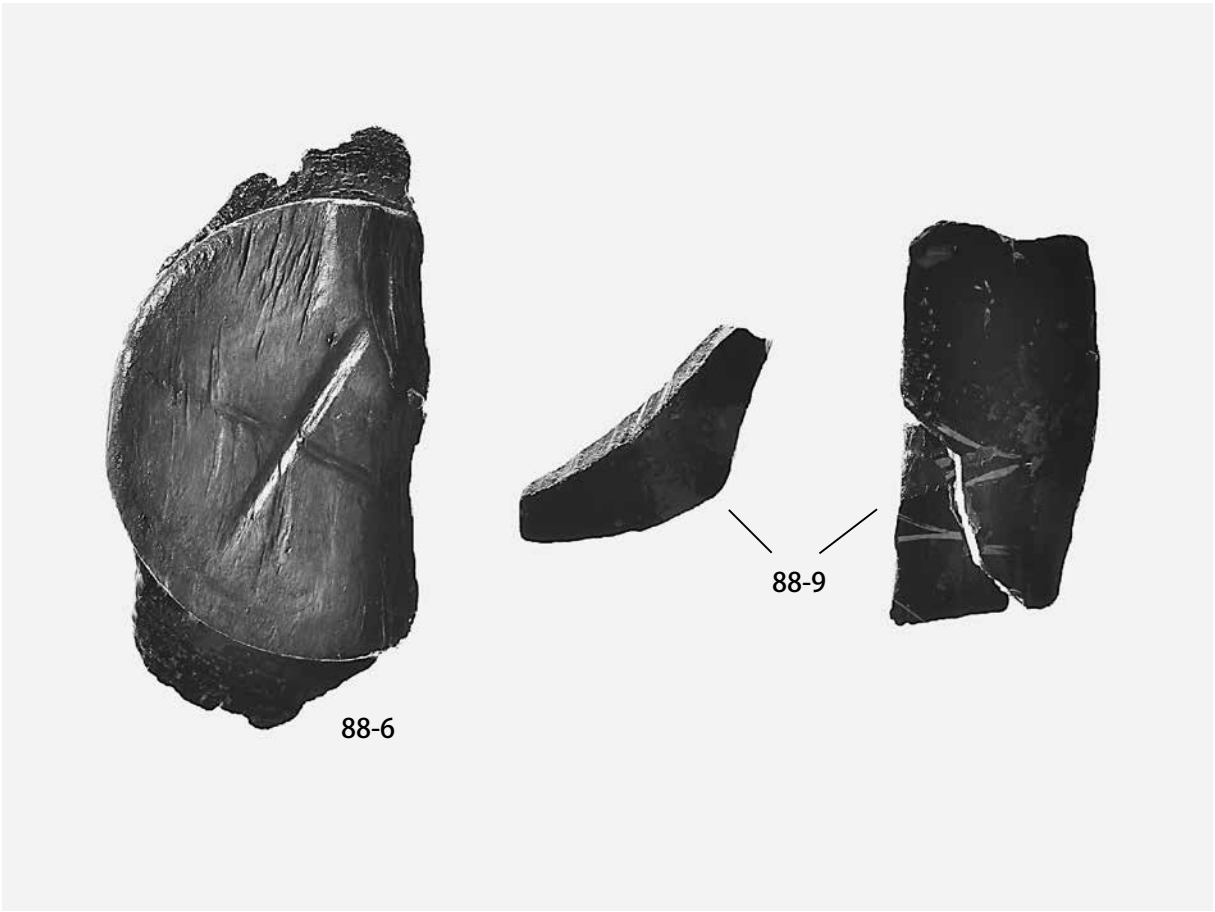
中尾 H 遺跡出土木製品（3）外面



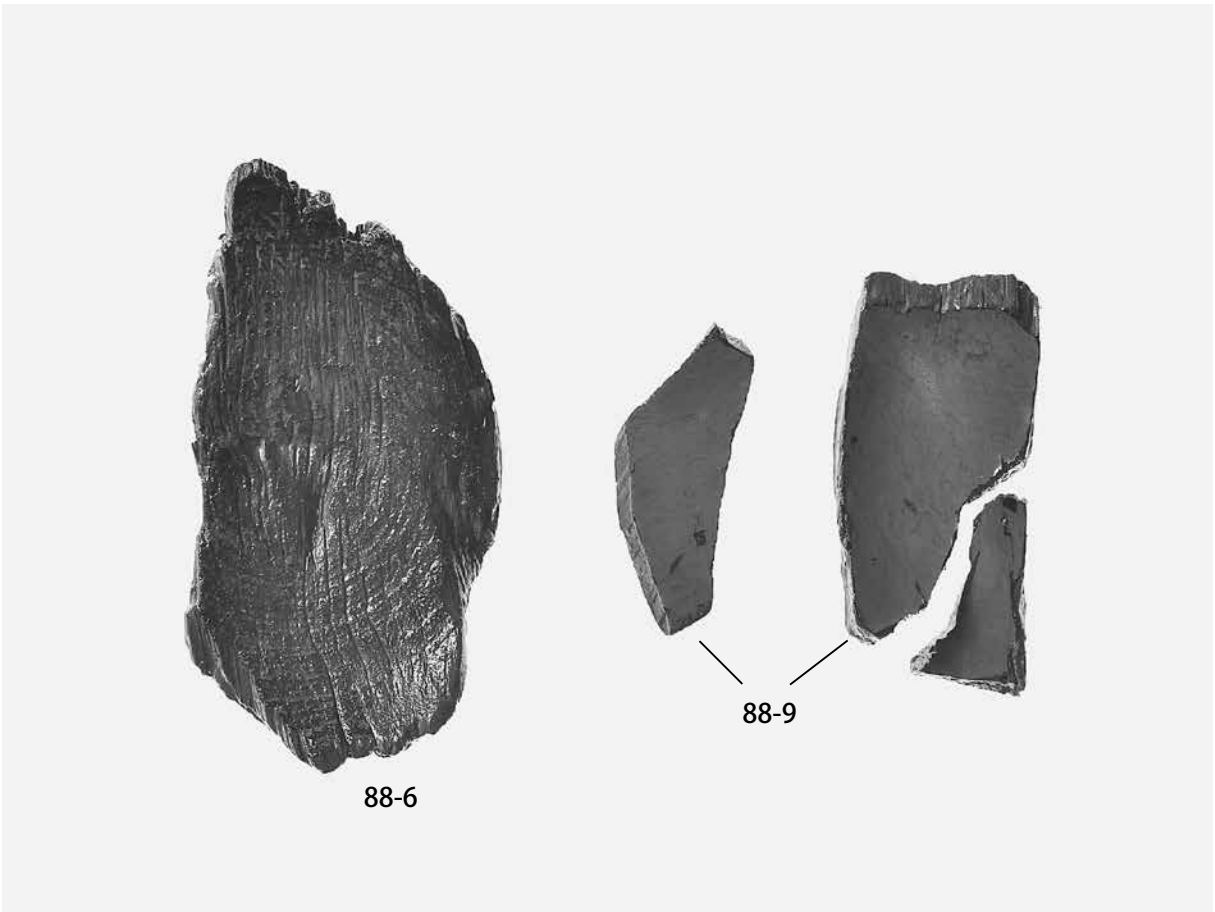
中尾 H 遺跡出土木製品（4）内面



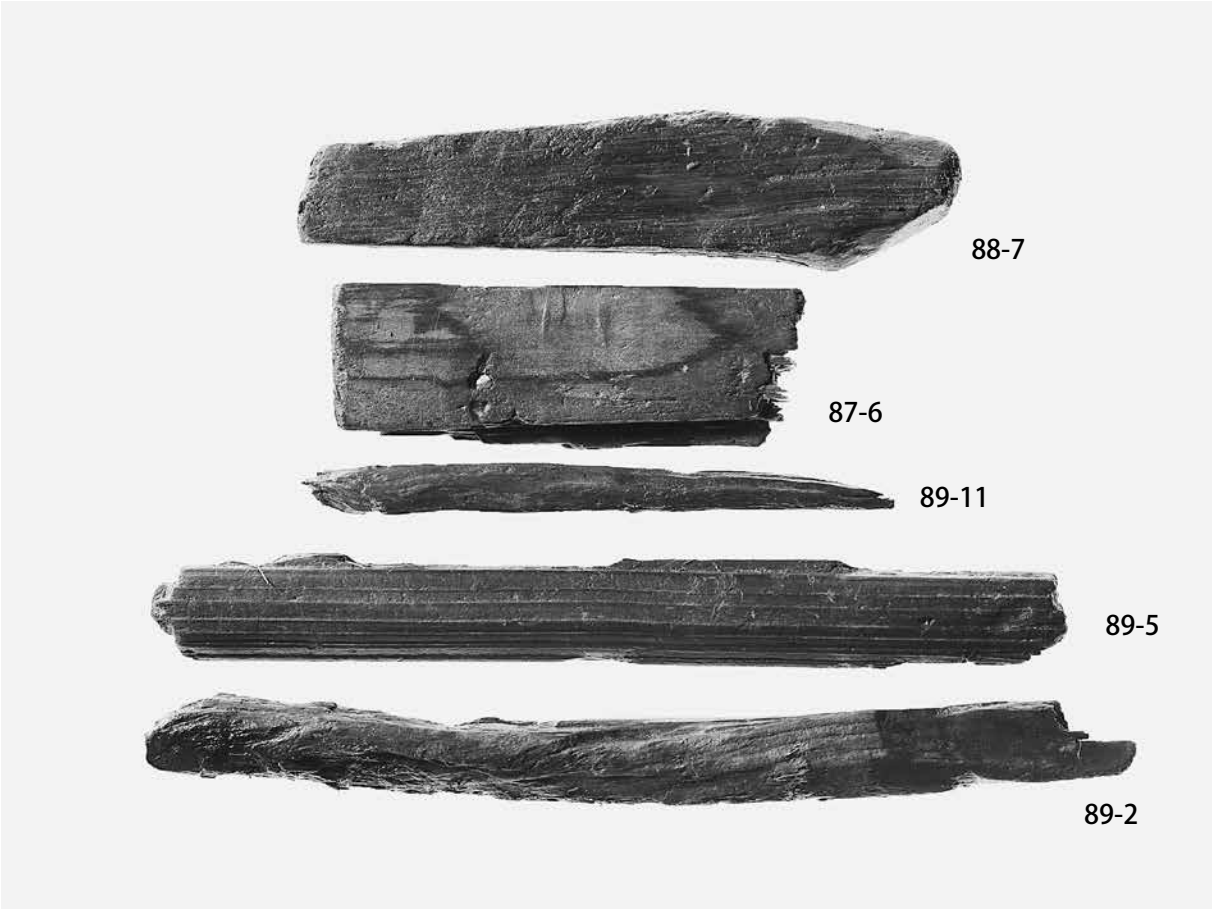
中尾 H 遺跡出土木製品（4）外面



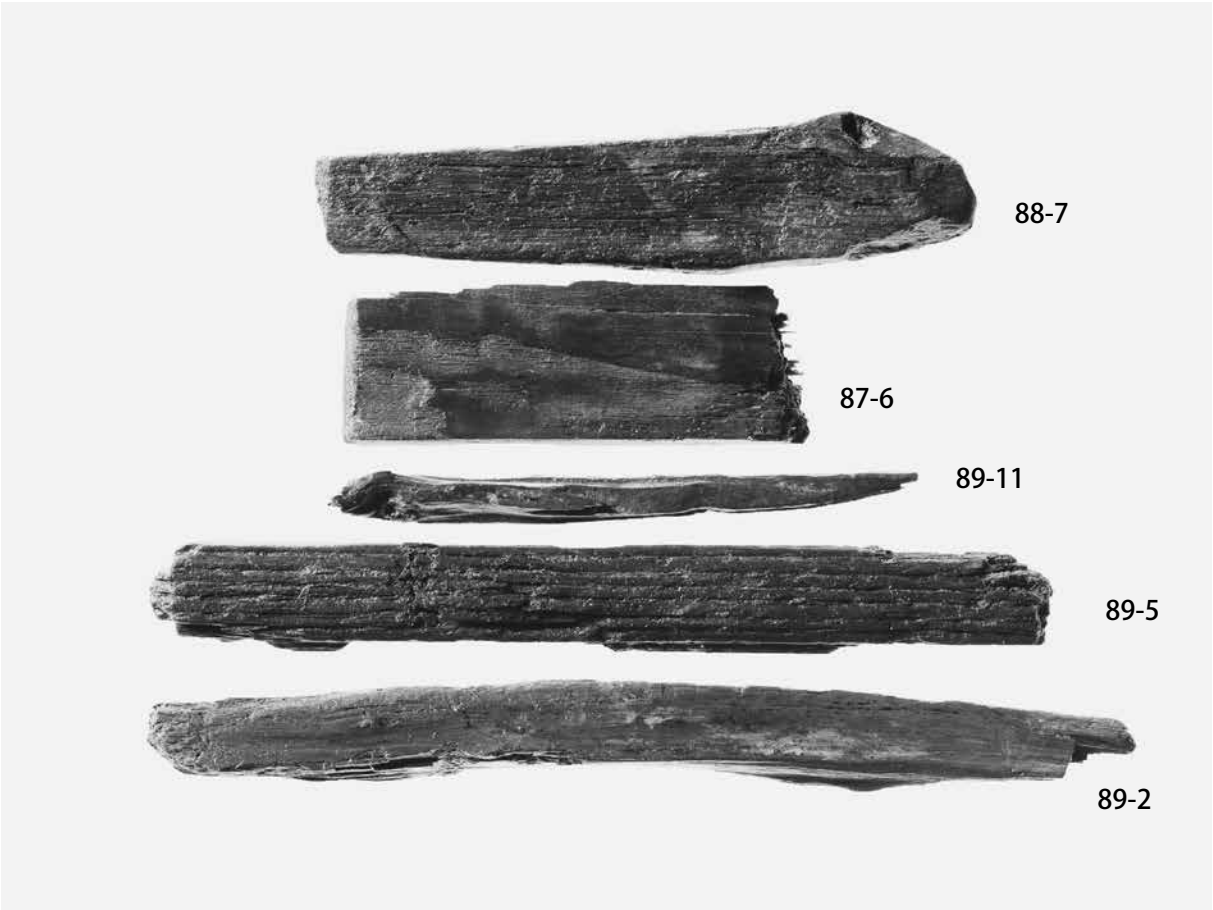
中尾 H 遺跡出土木製品（5）椀類外面



中尾 H 遺跡出土木製品（5）椀類内面



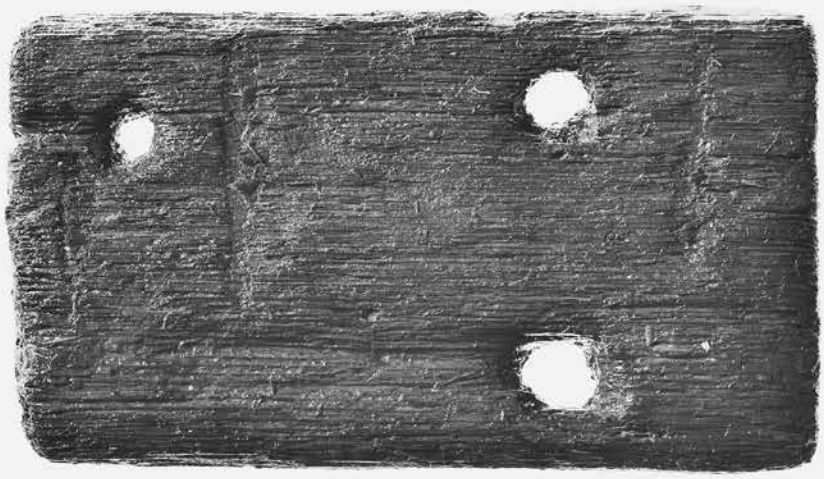
中尾 H 遺跡出土木製品（6）表面



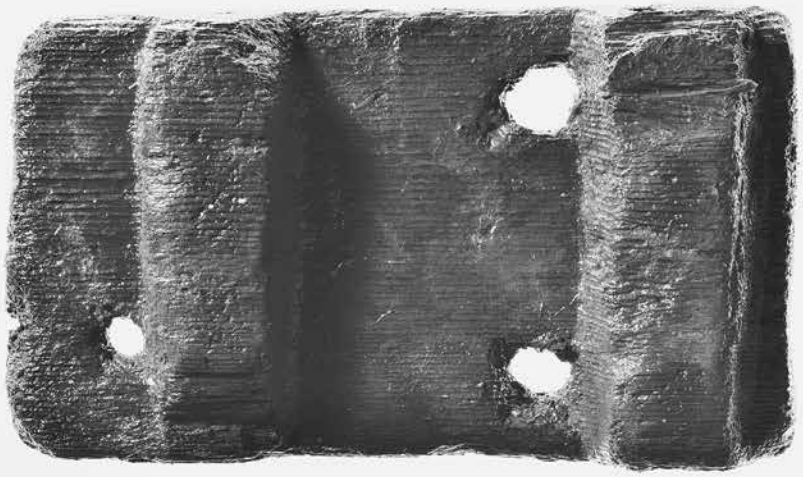
中尾 H 遺跡出土木製品（6）裏面

88-11

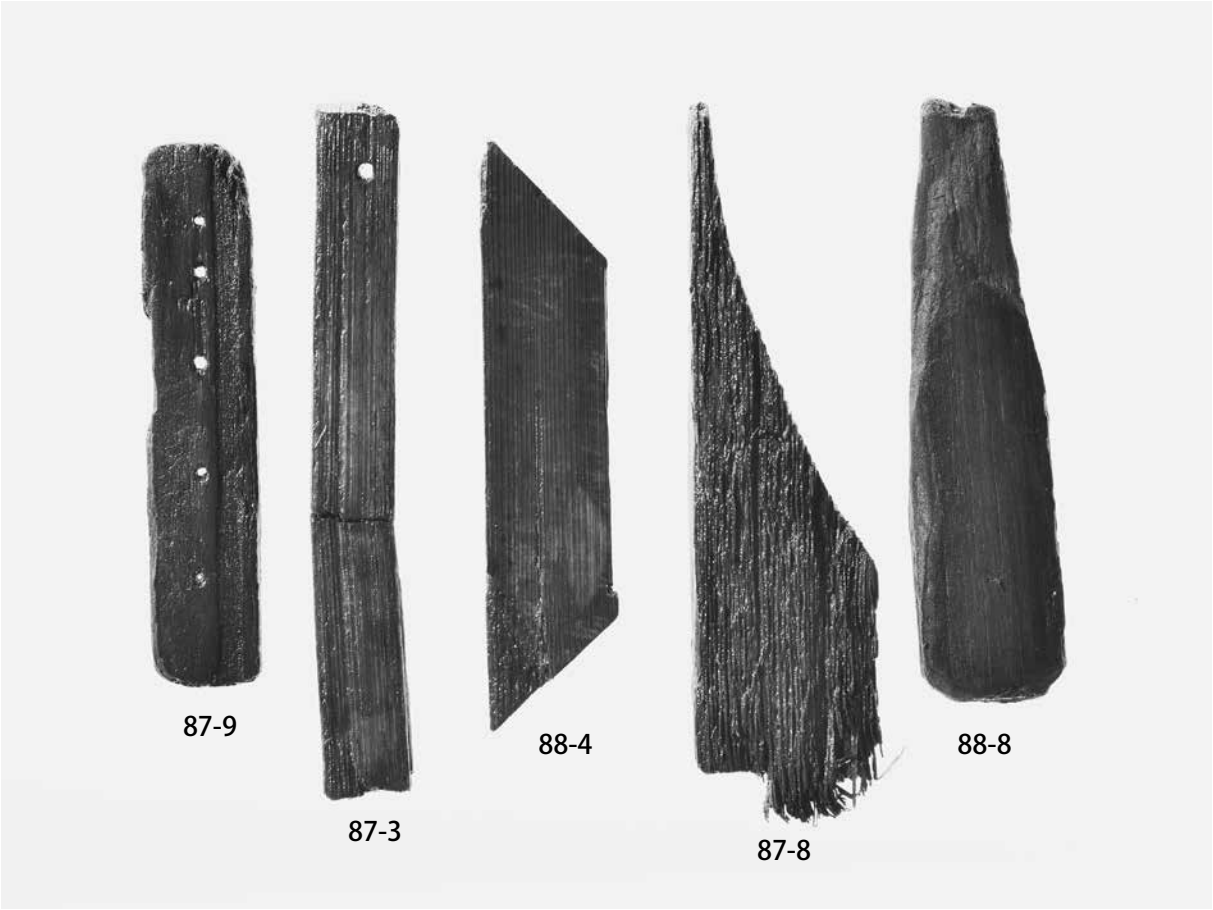
中尾 H 遺跡出土木製品（7）表面



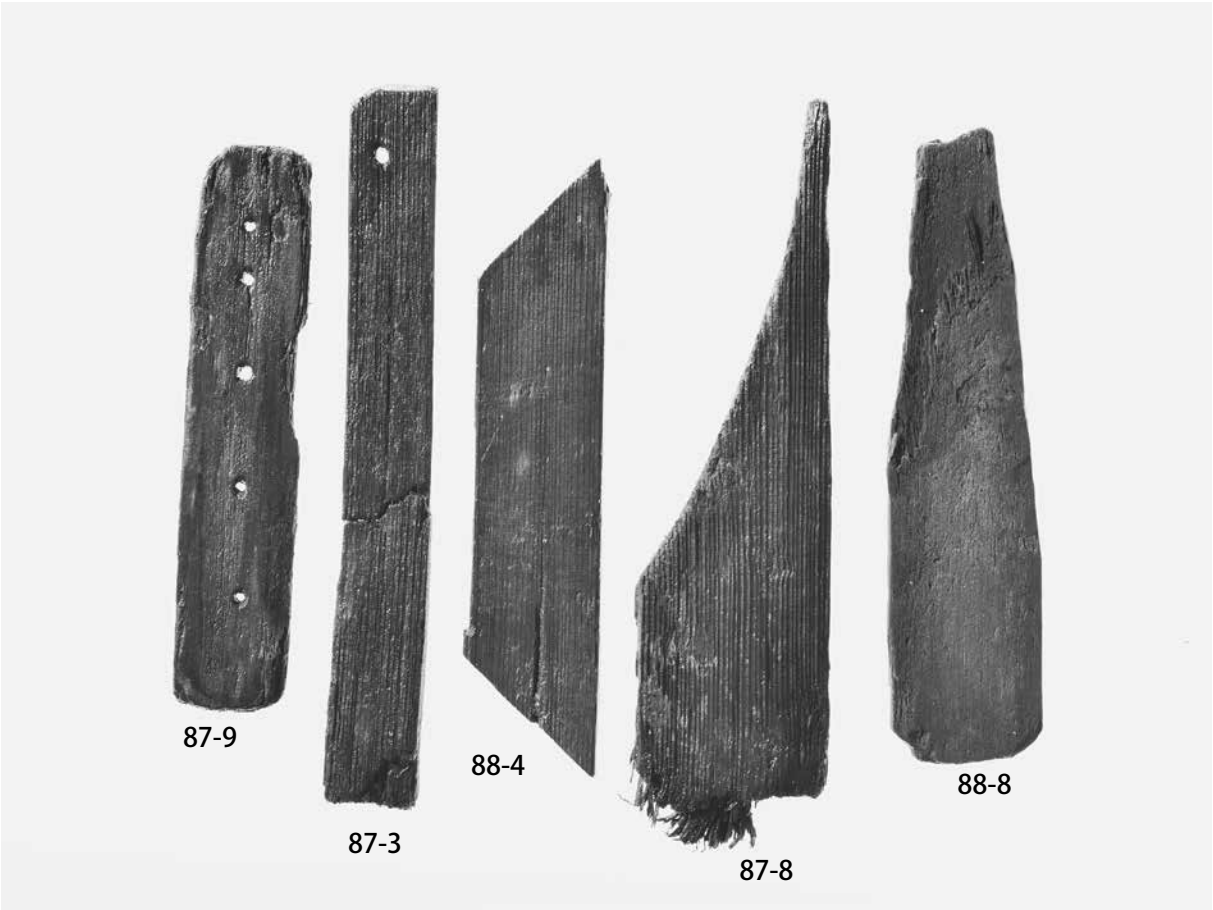
88-12



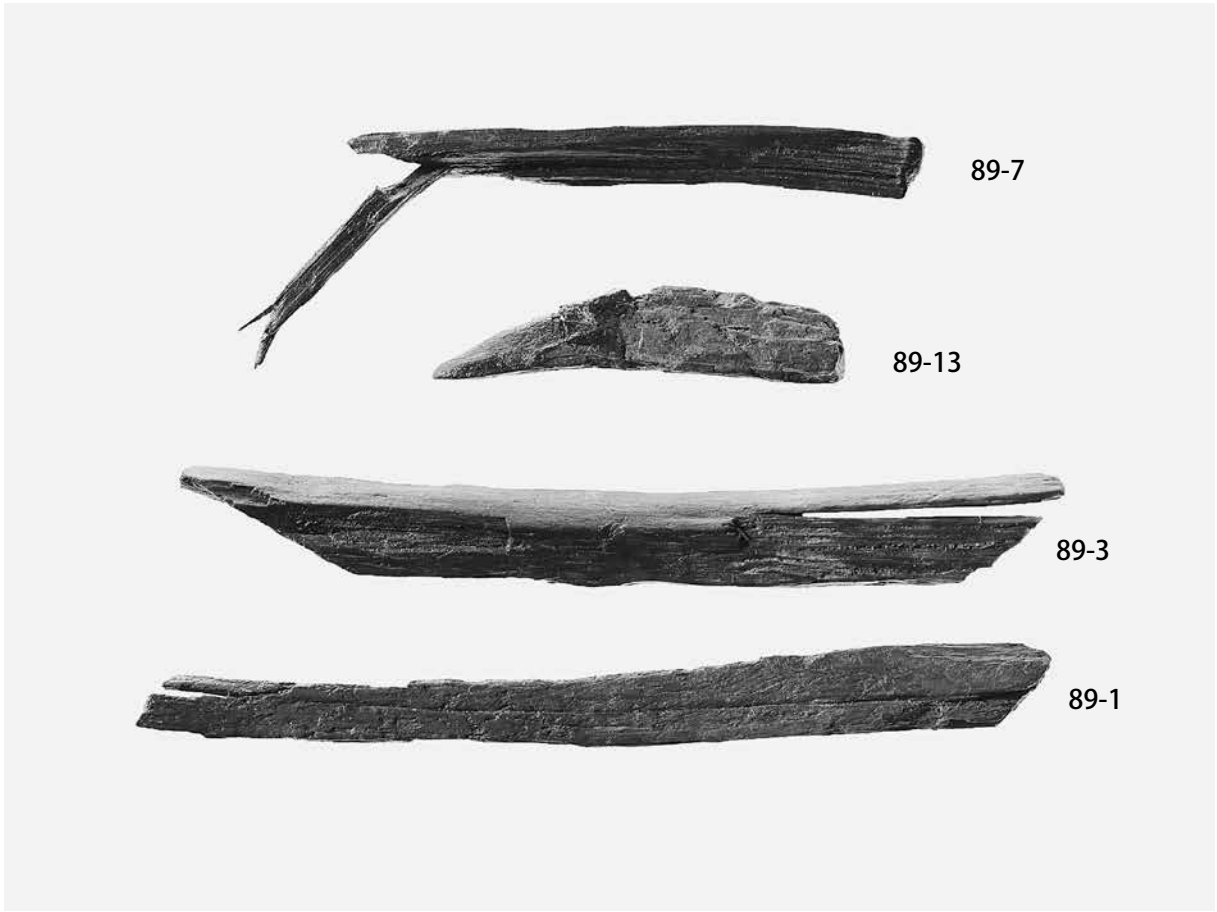
中尾 H 遺跡出土木製品（8）下駄（上：表面、下：裏面）



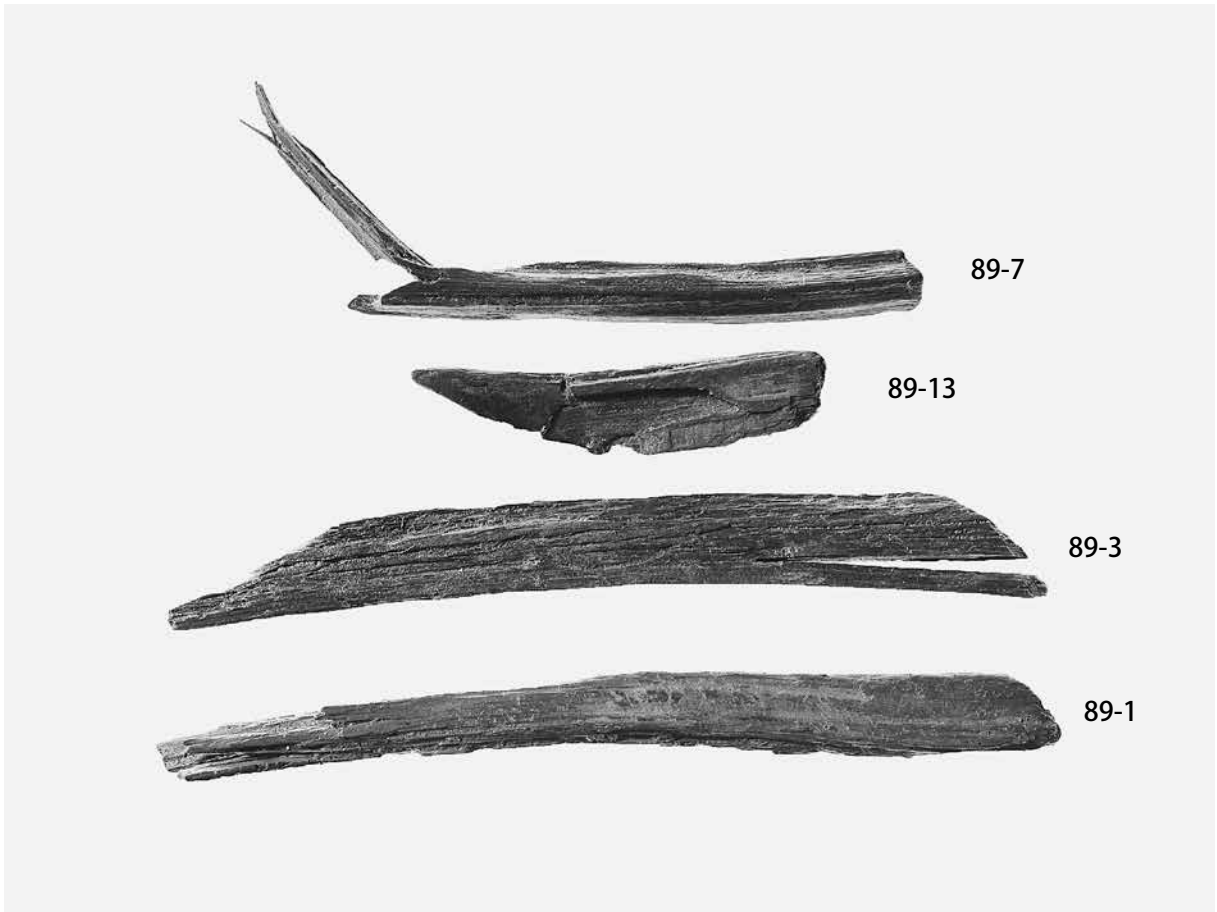
中尾 H 遺跡出土木製品（9）表面



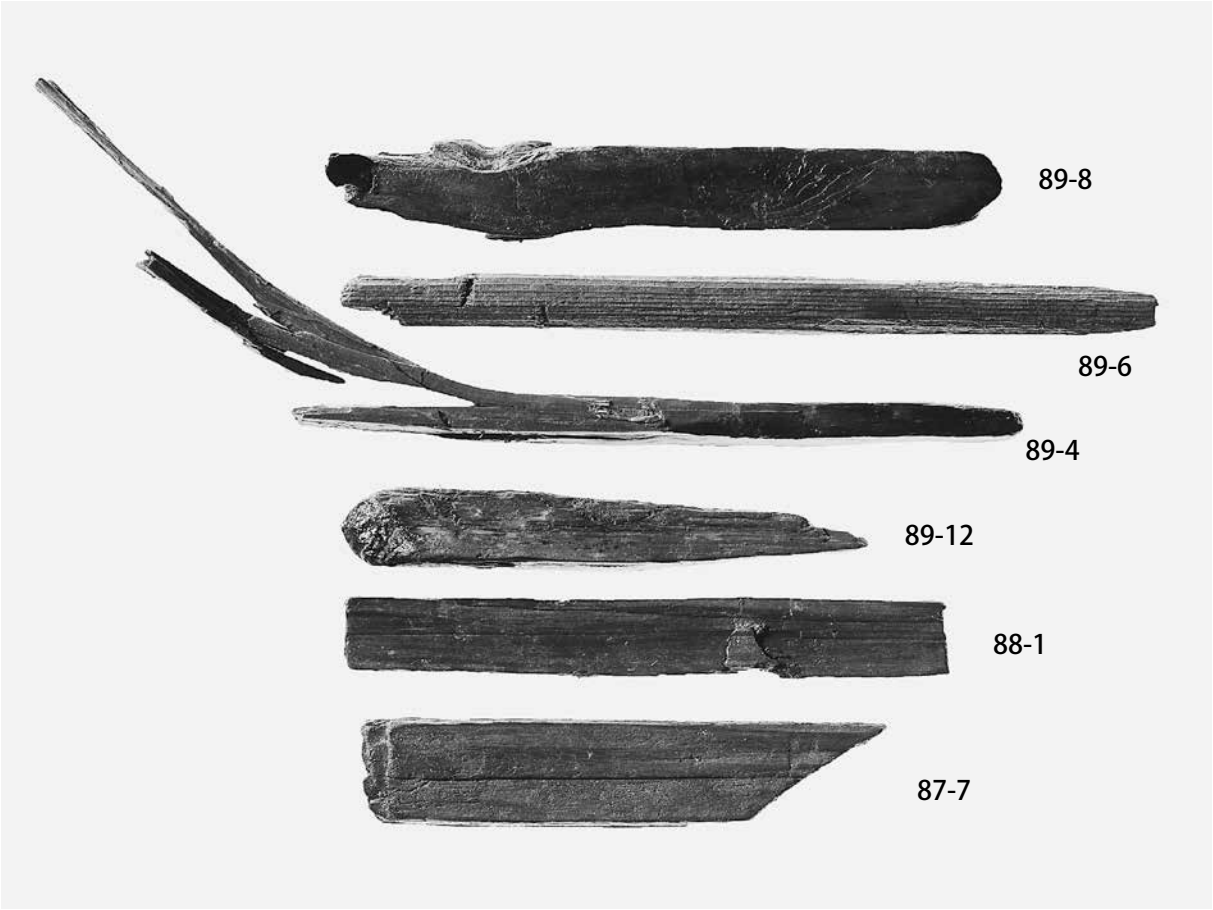
中尾 H 遺跡出土木製品（9）裏面



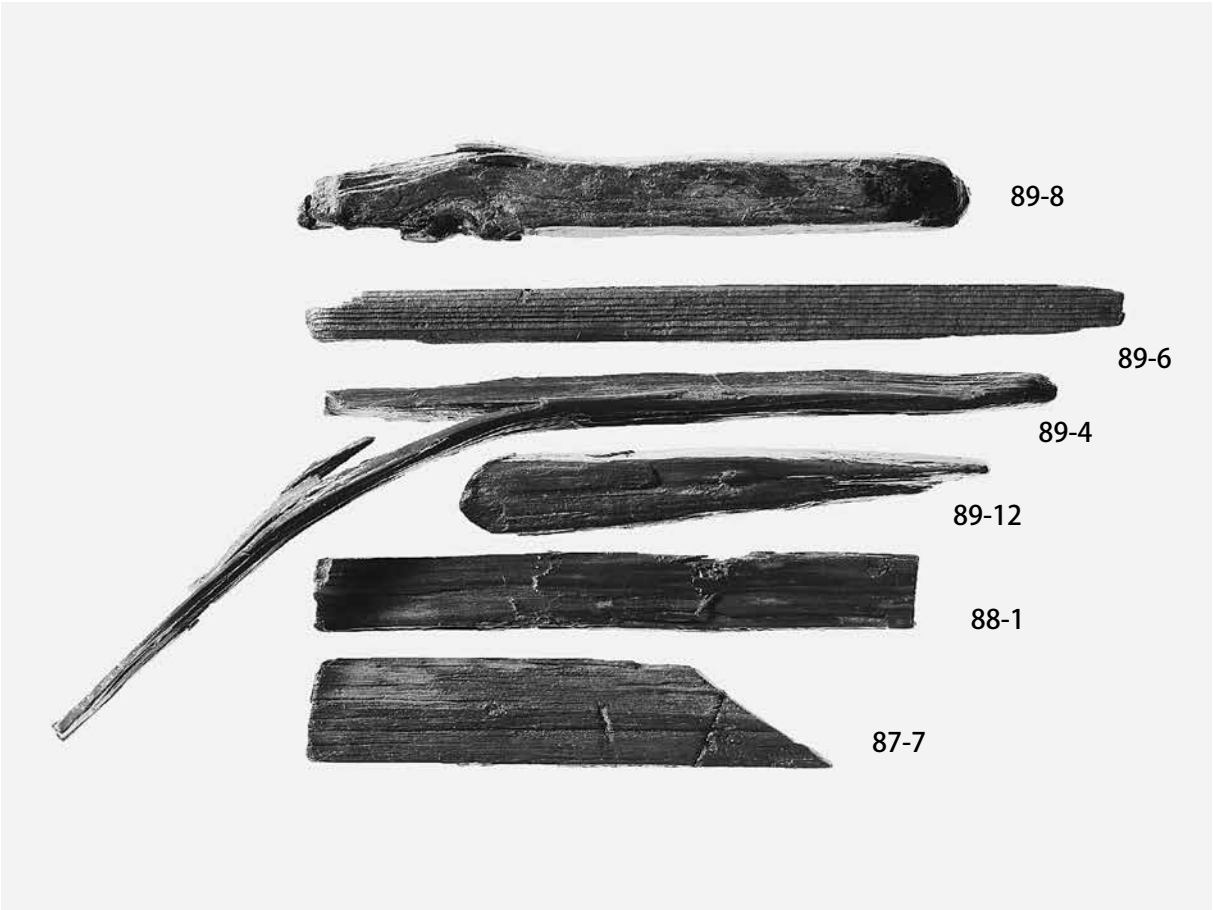
中尾 H 遺跡出土木製品（9）燃えさし -1　表面



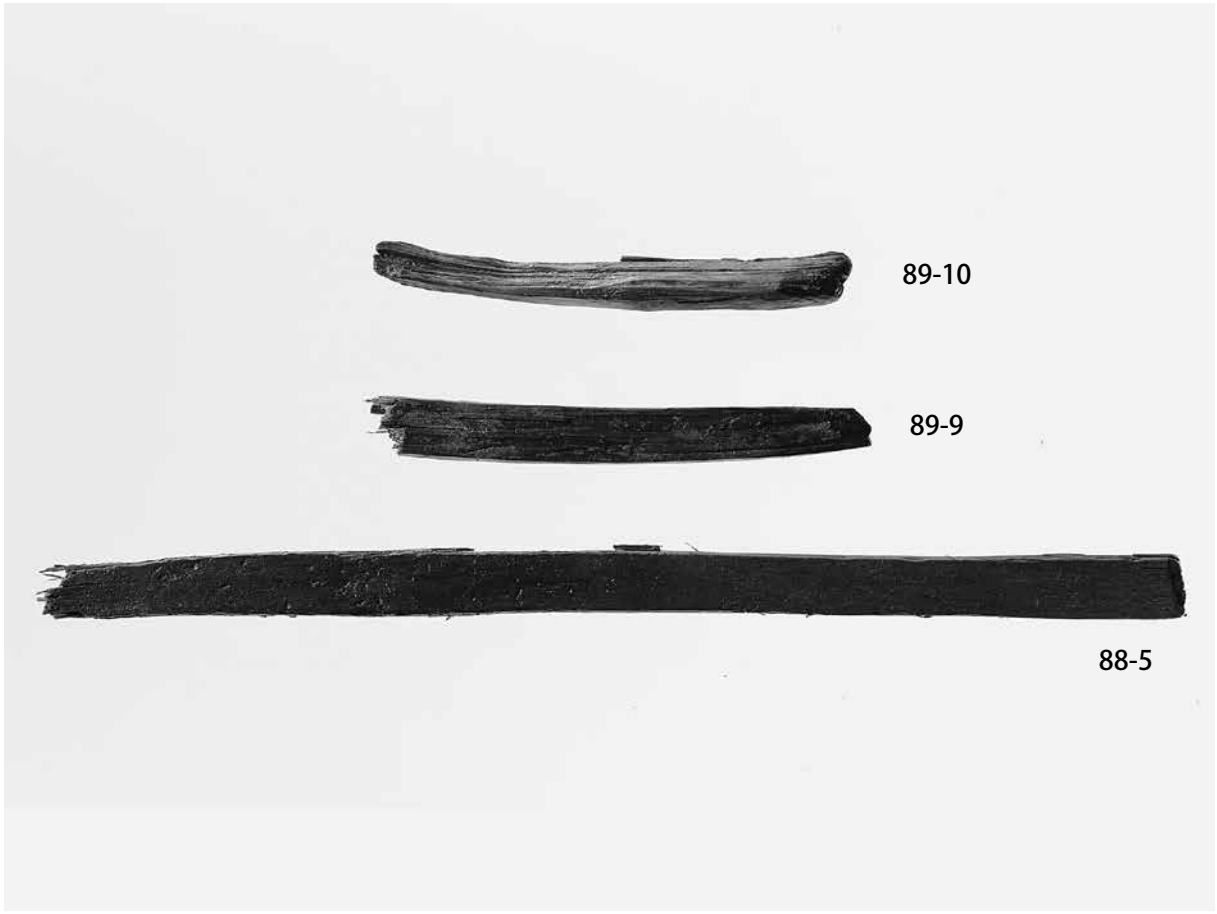
中尾 H 遺跡出土木製品（9）燃えさし -1　裏面



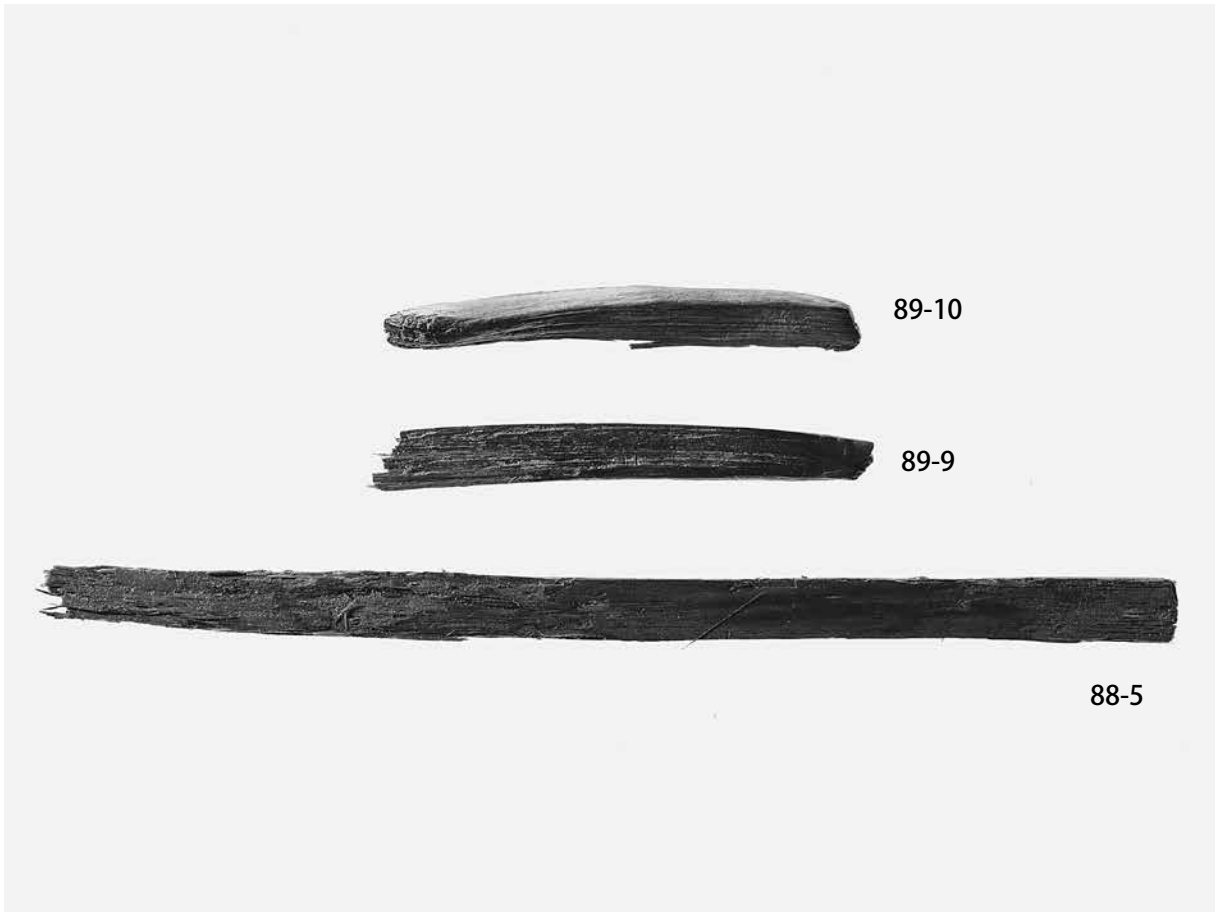
中尾 H 遺跡出土木製品（10）燃えさし -2　表面



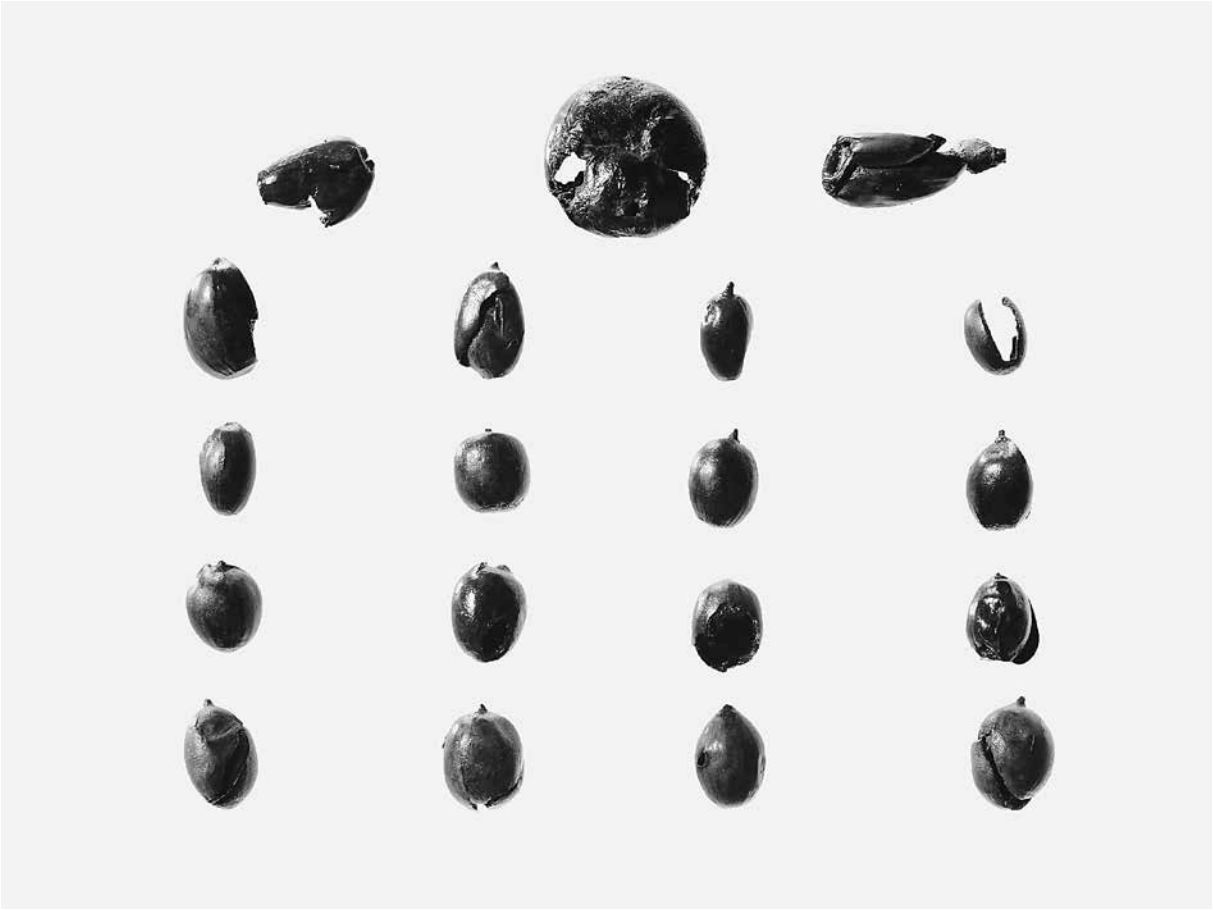
中尾 H 遺跡出土木製品（10）燃えさし -2　裏面



中尾 H 遺跡出土木製品（11）燃えさし -3　表面



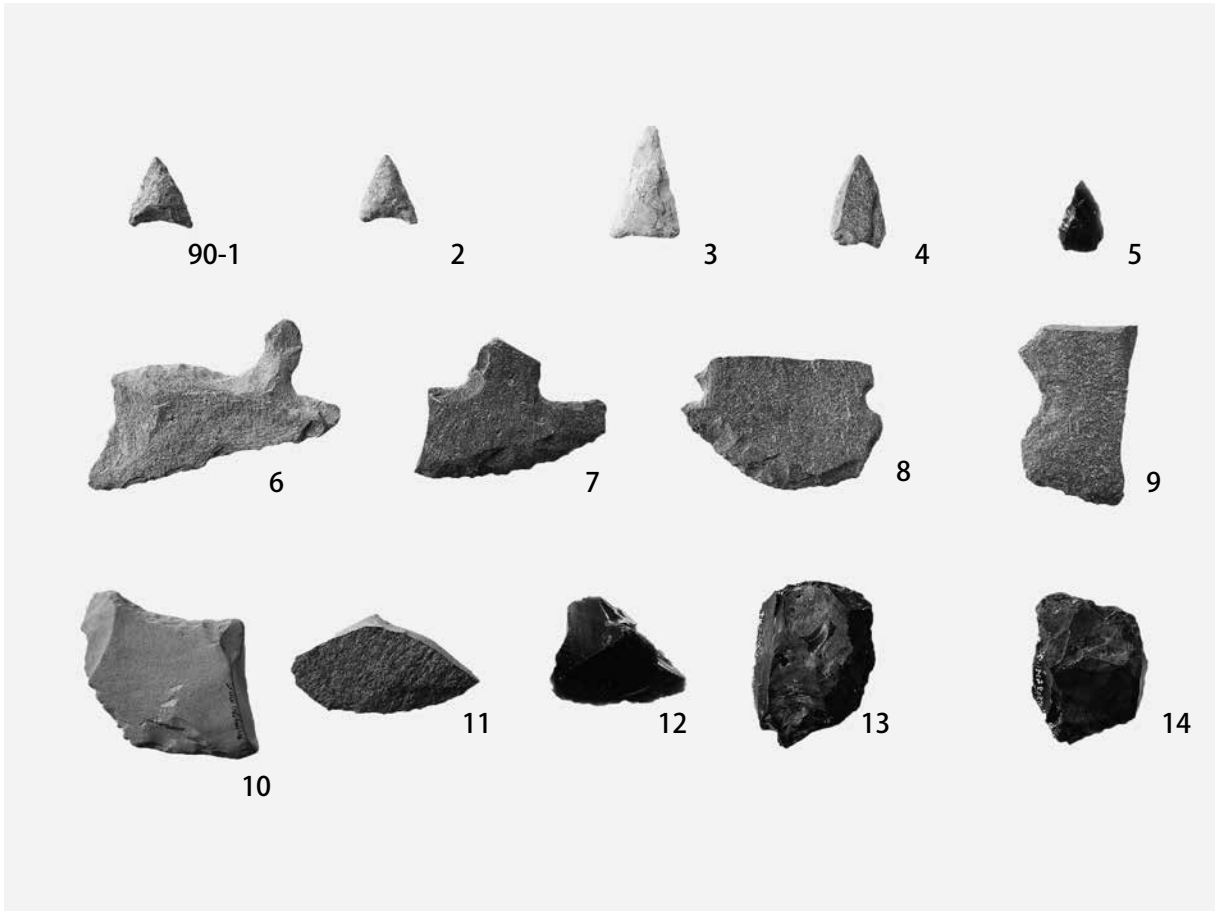
中尾 H 遺跡出土木製品（11）燃えさし -3　裏面



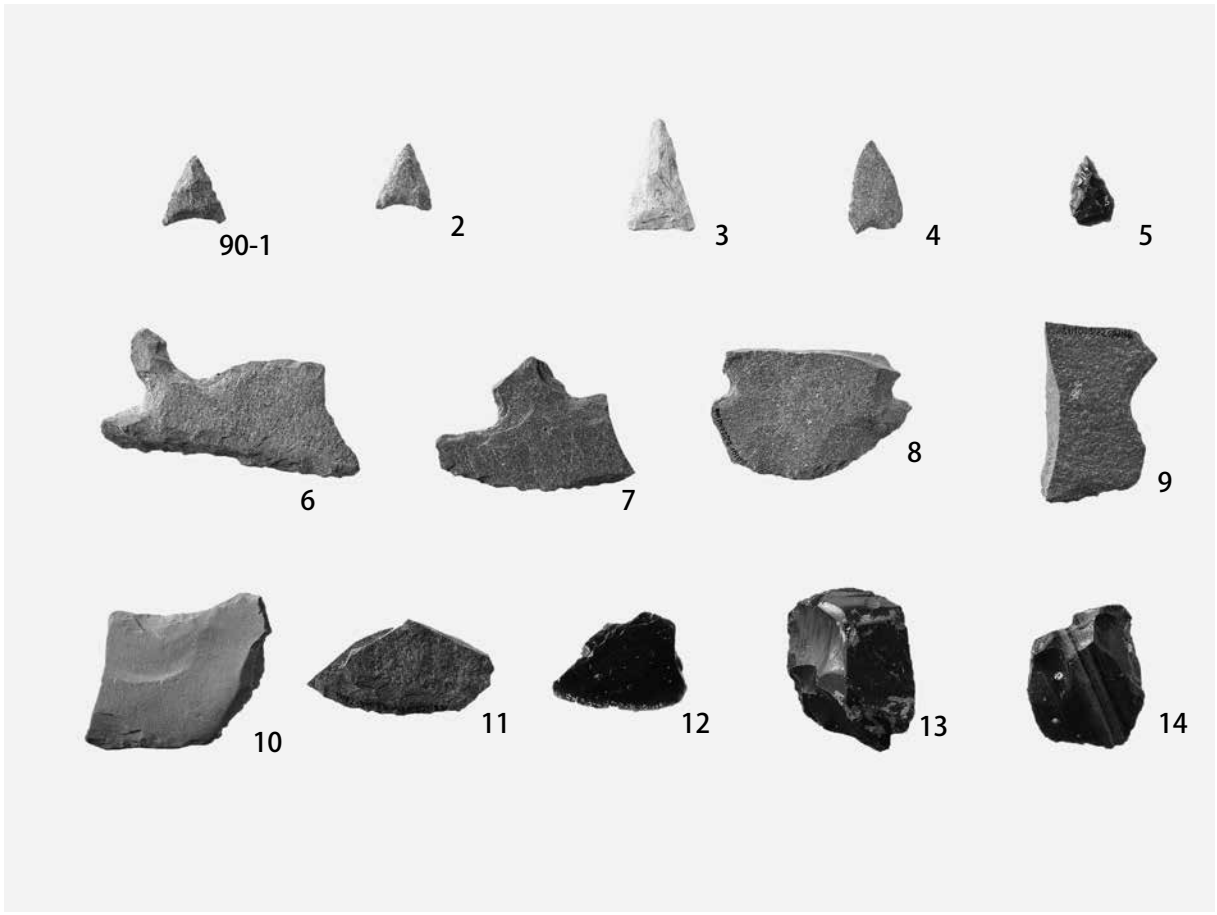
中尾 H 遺跡出土植物遺存体（1）

中尾 H 遺跡出土植物遺存体（2）

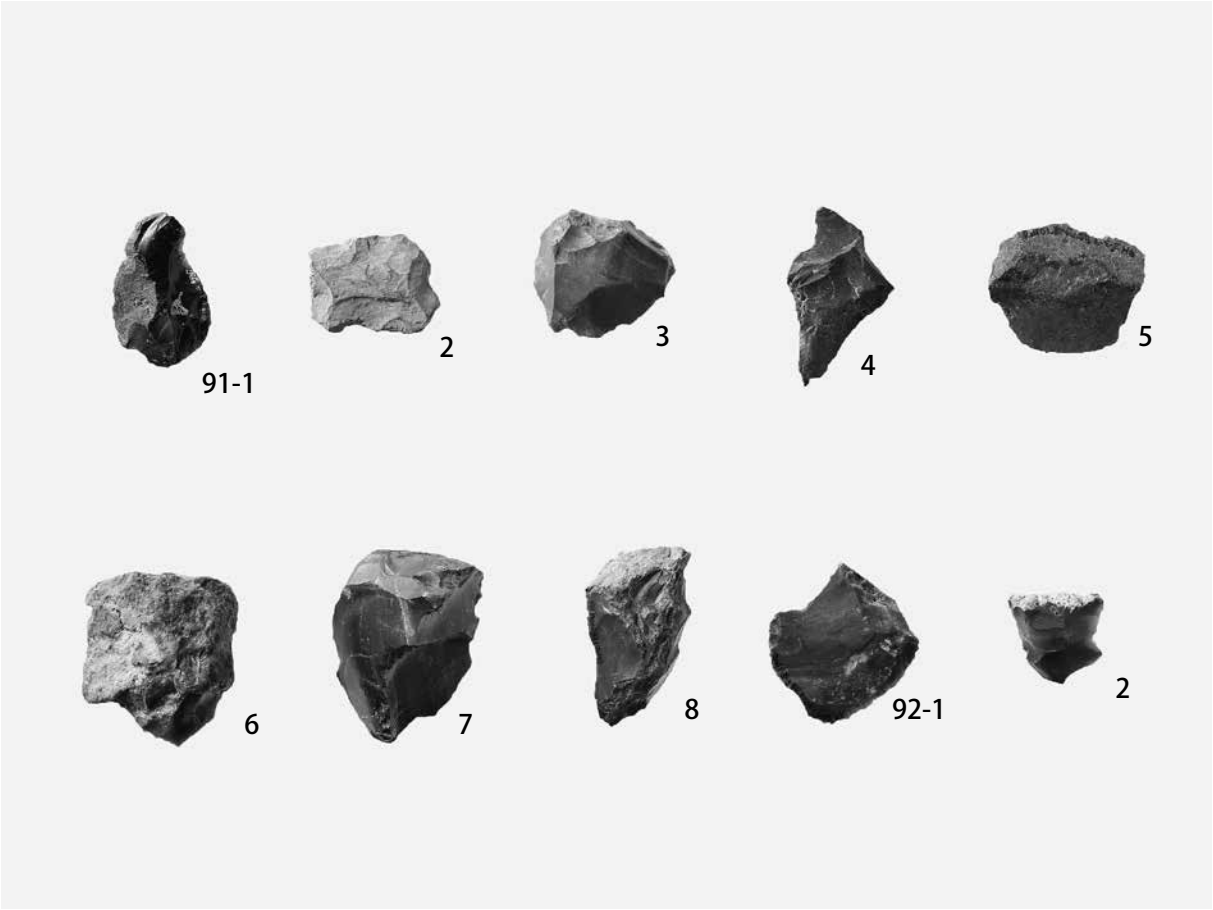
図版 138



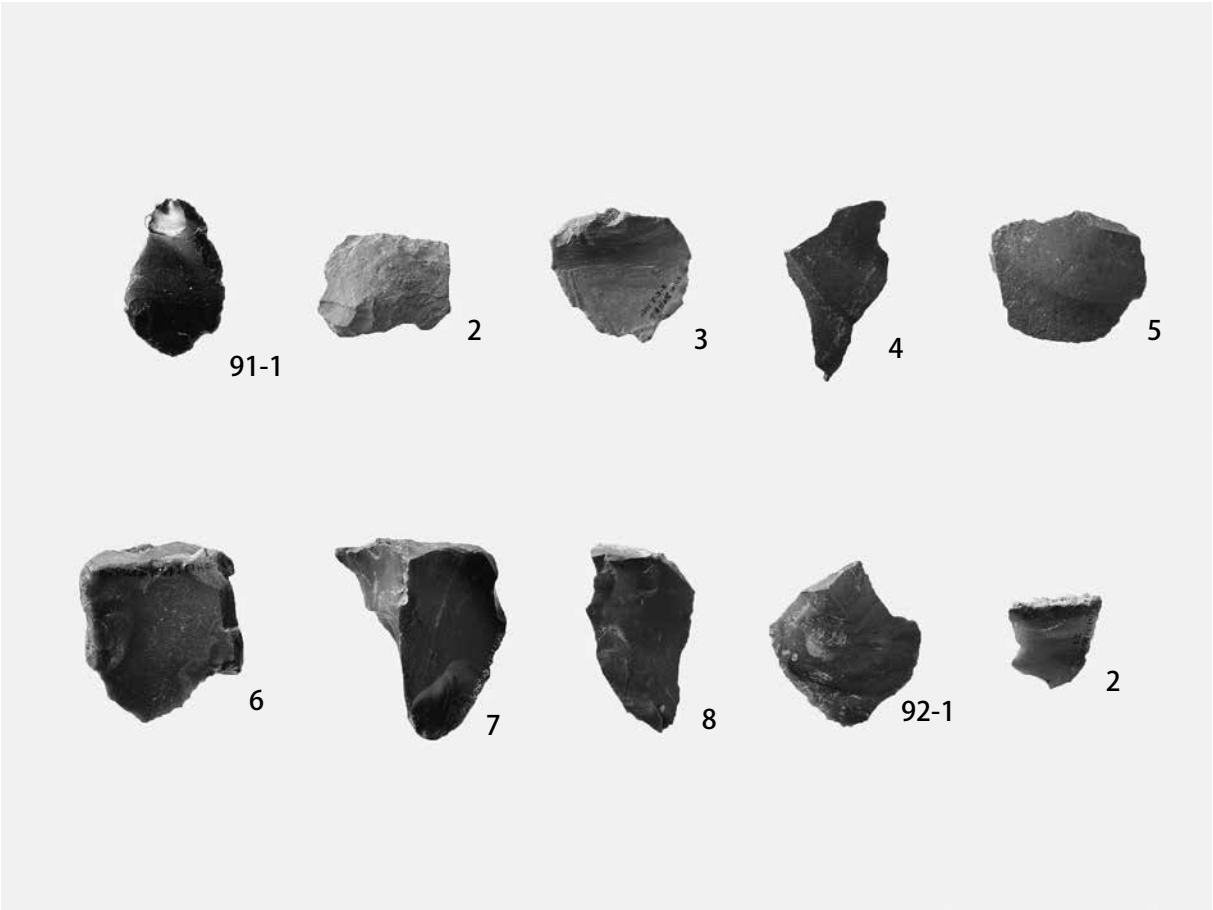
中尾 H 遺跡出土石器（1）表面



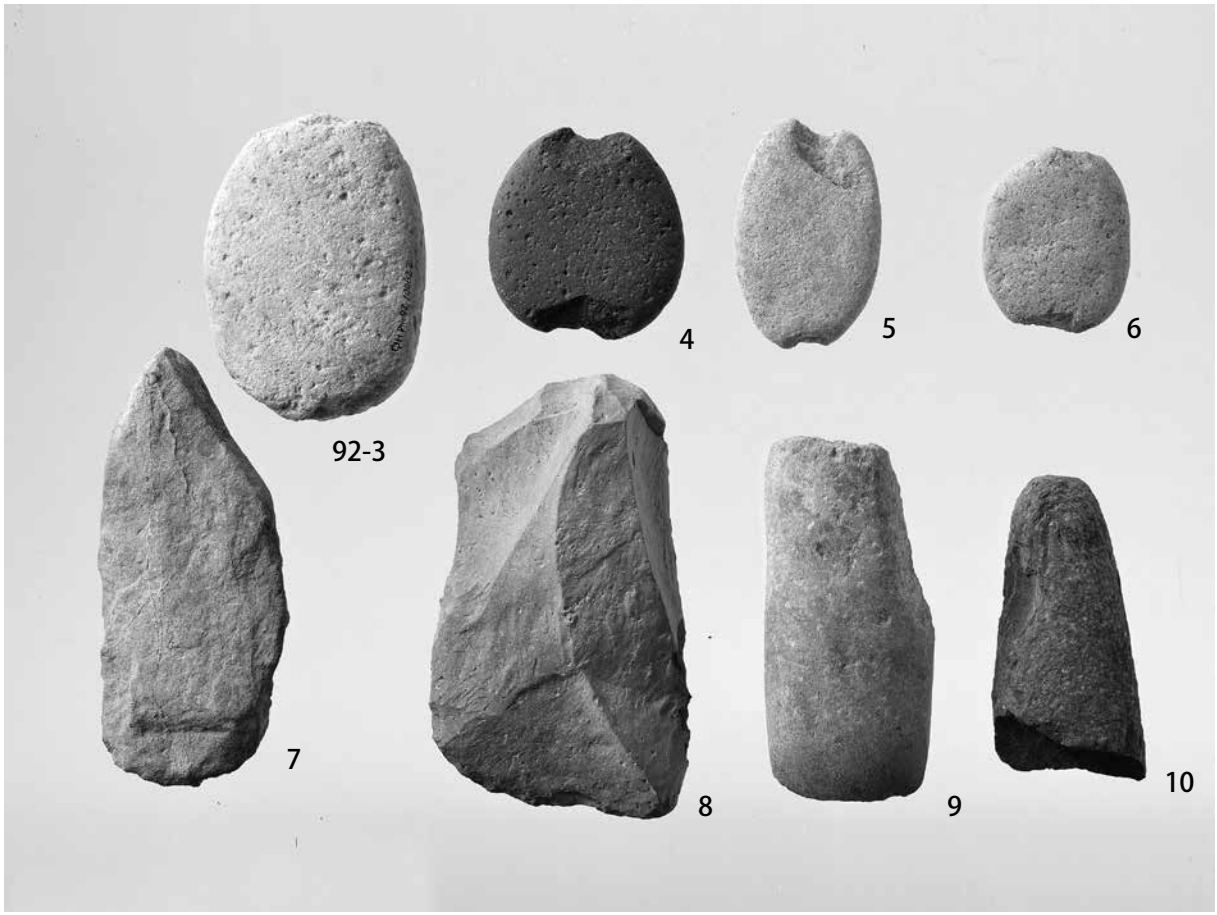
中尾 H 遺跡出土石器（1）裏面



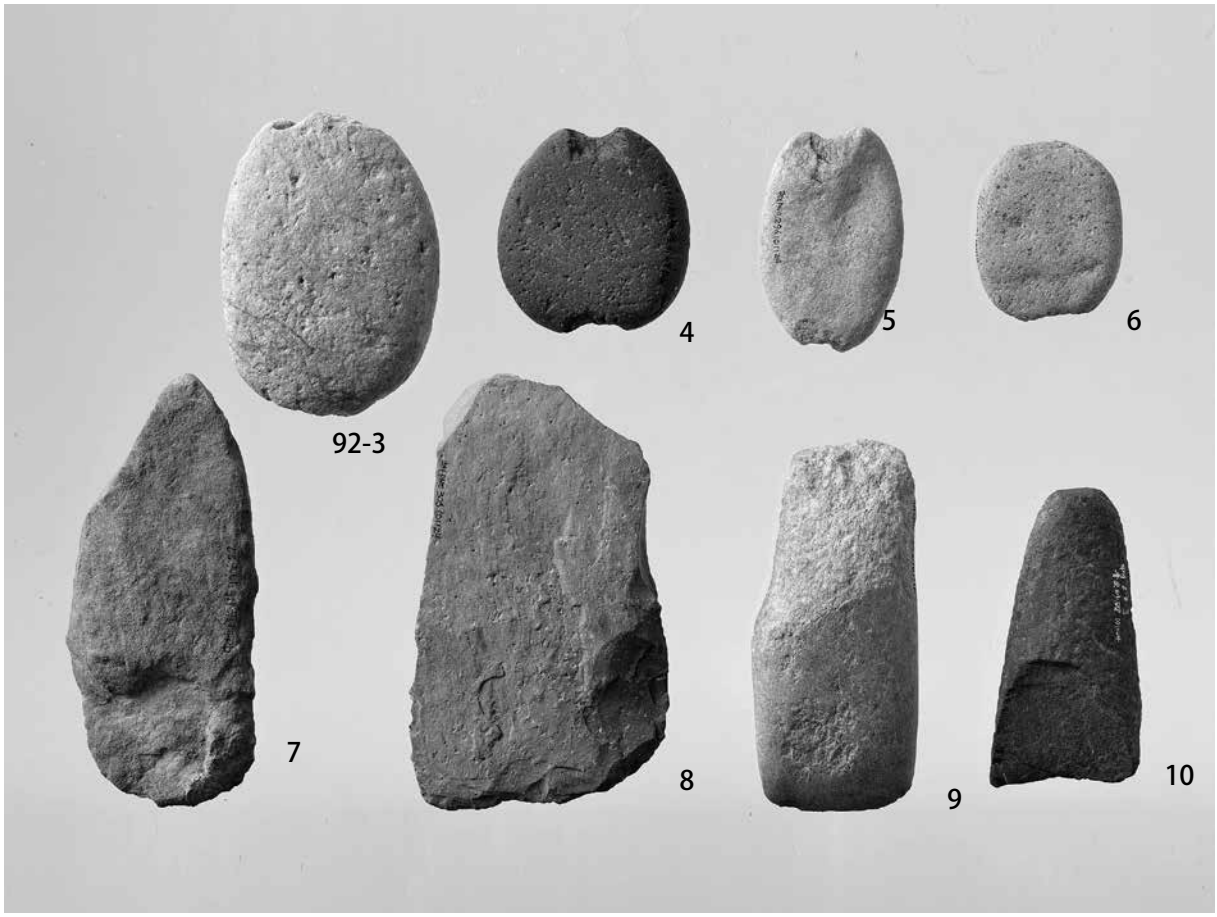
中尾 H 遺跡出土石器（2）表面



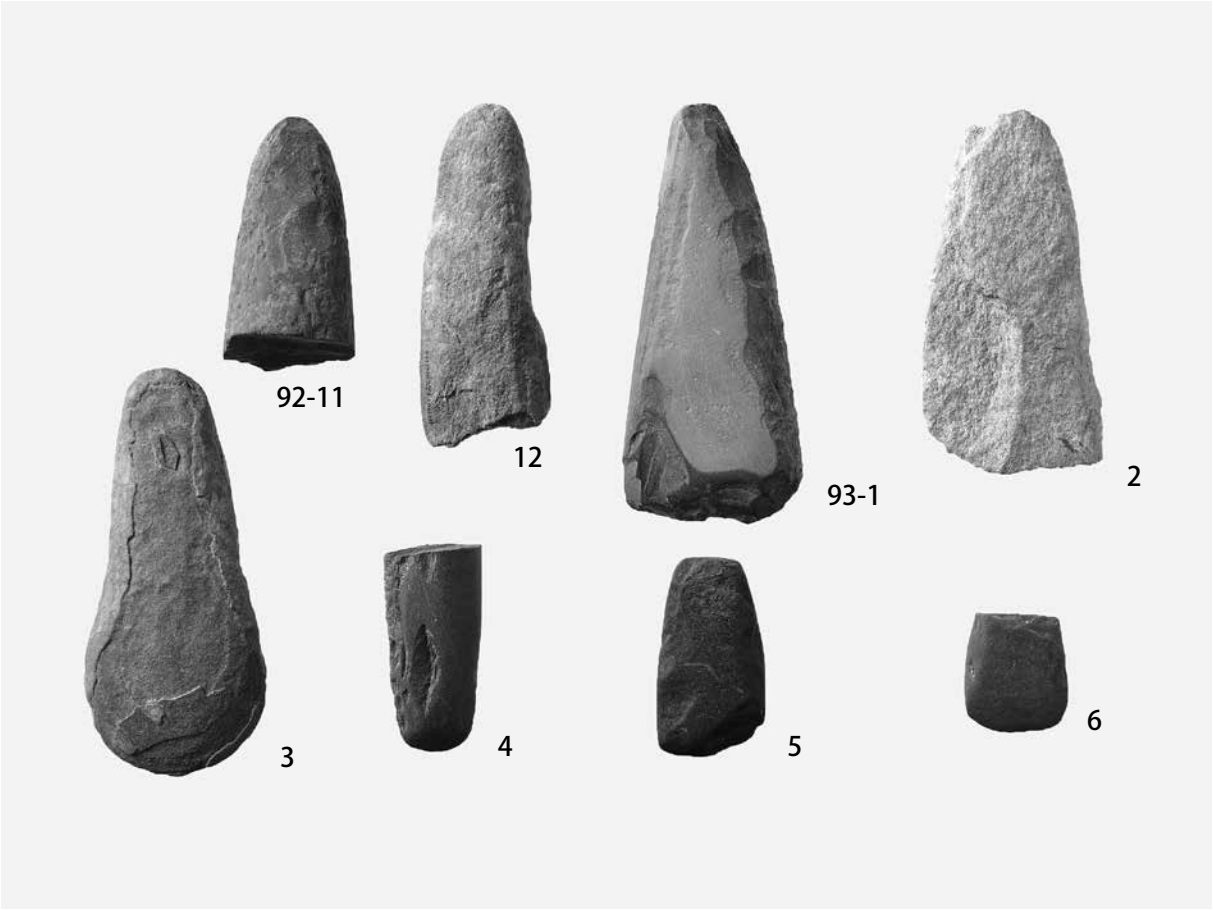
中尾 H 遺跡出土石器（2）裏面



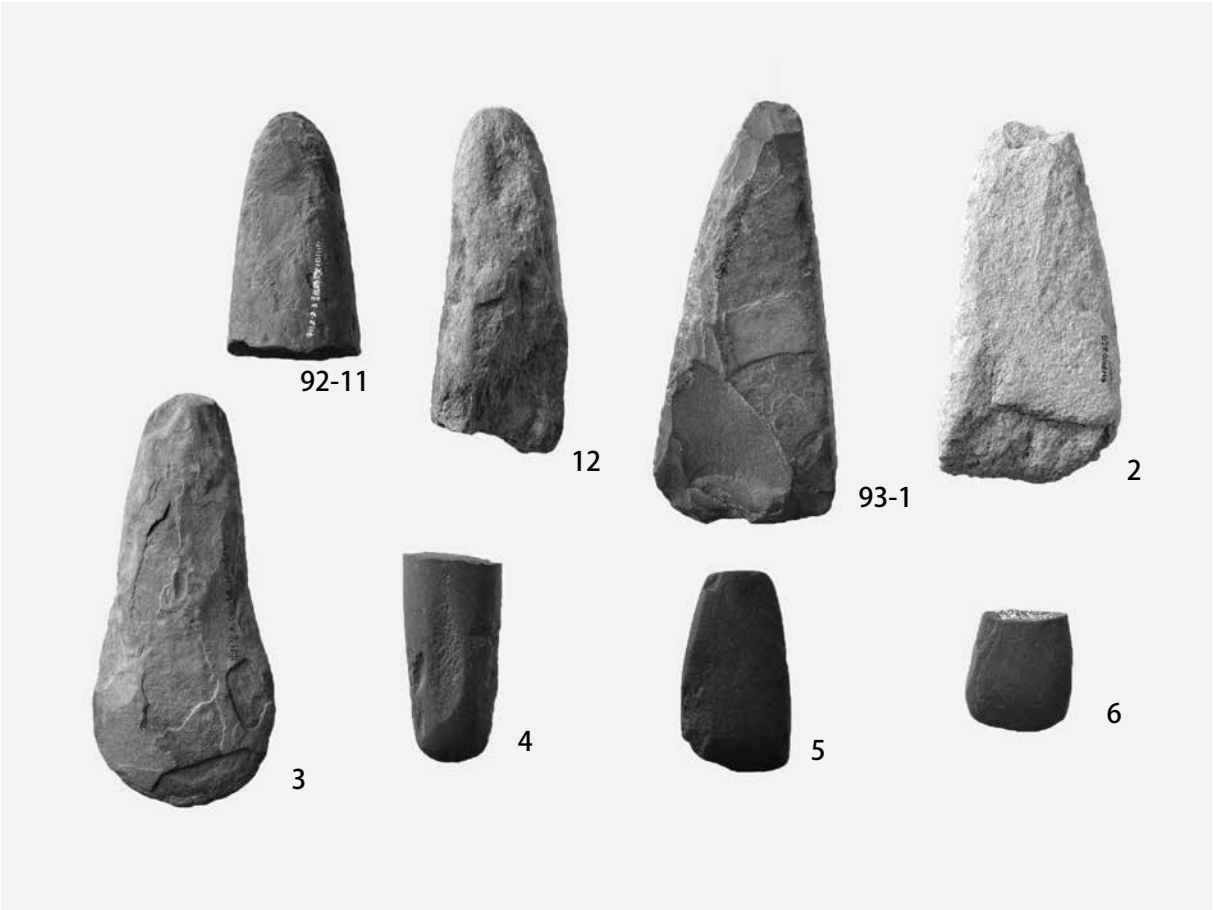
中尾 H 遺跡出土石器（3）表面



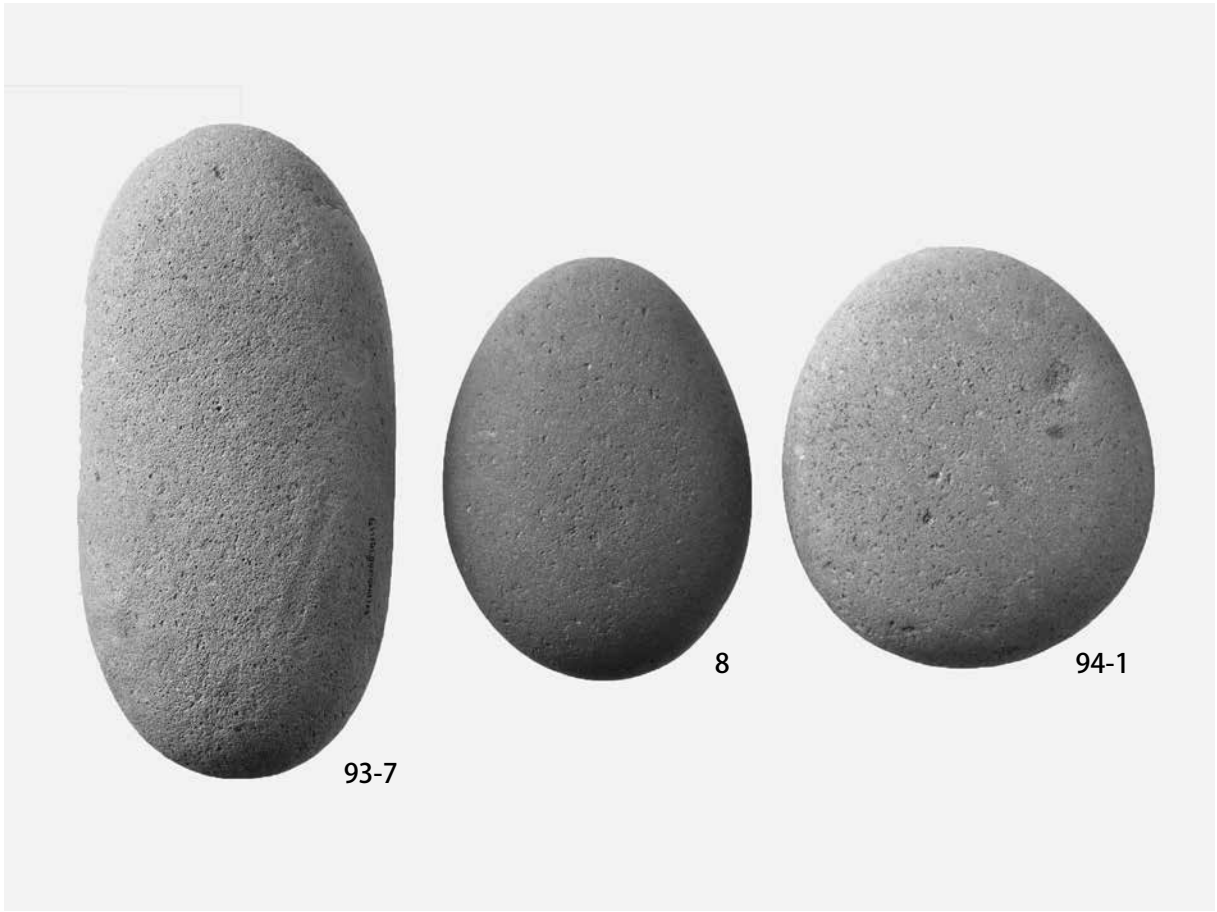
中尾 H 遺跡出土石器（3）裏面



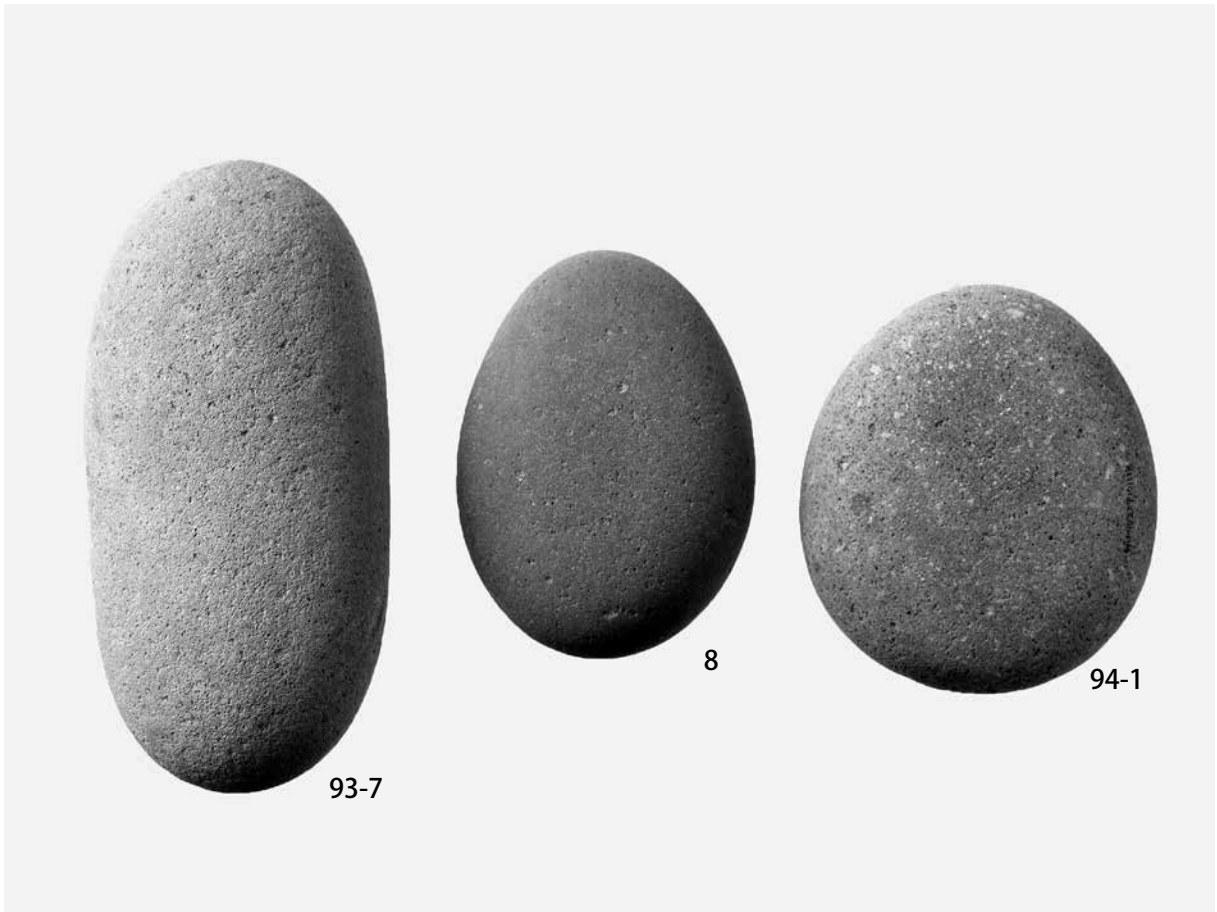
中尾 H 遺跡出土石器（4）表面



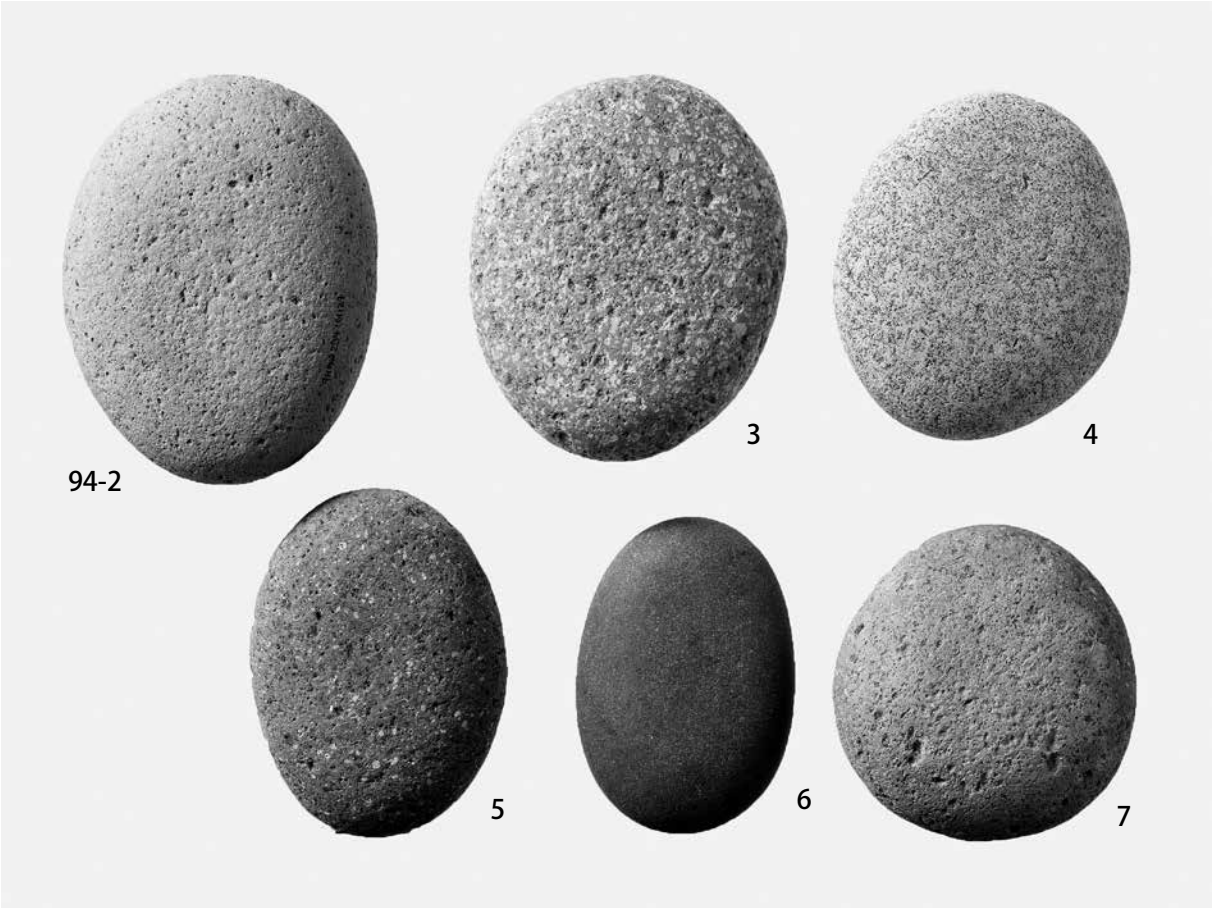
中尾 H 遺跡出土石器（4）裏面



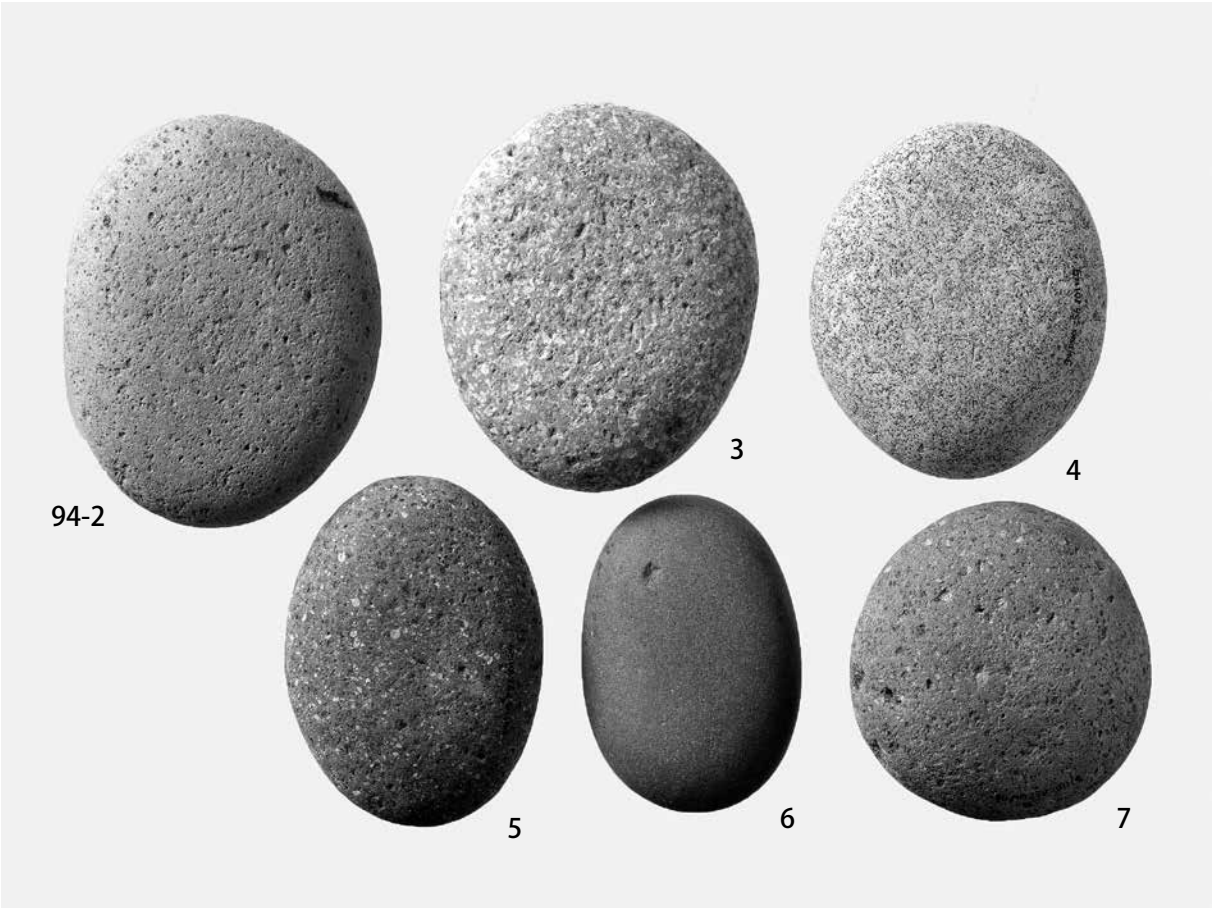
中尾 H 遺跡出土石器（5）表面



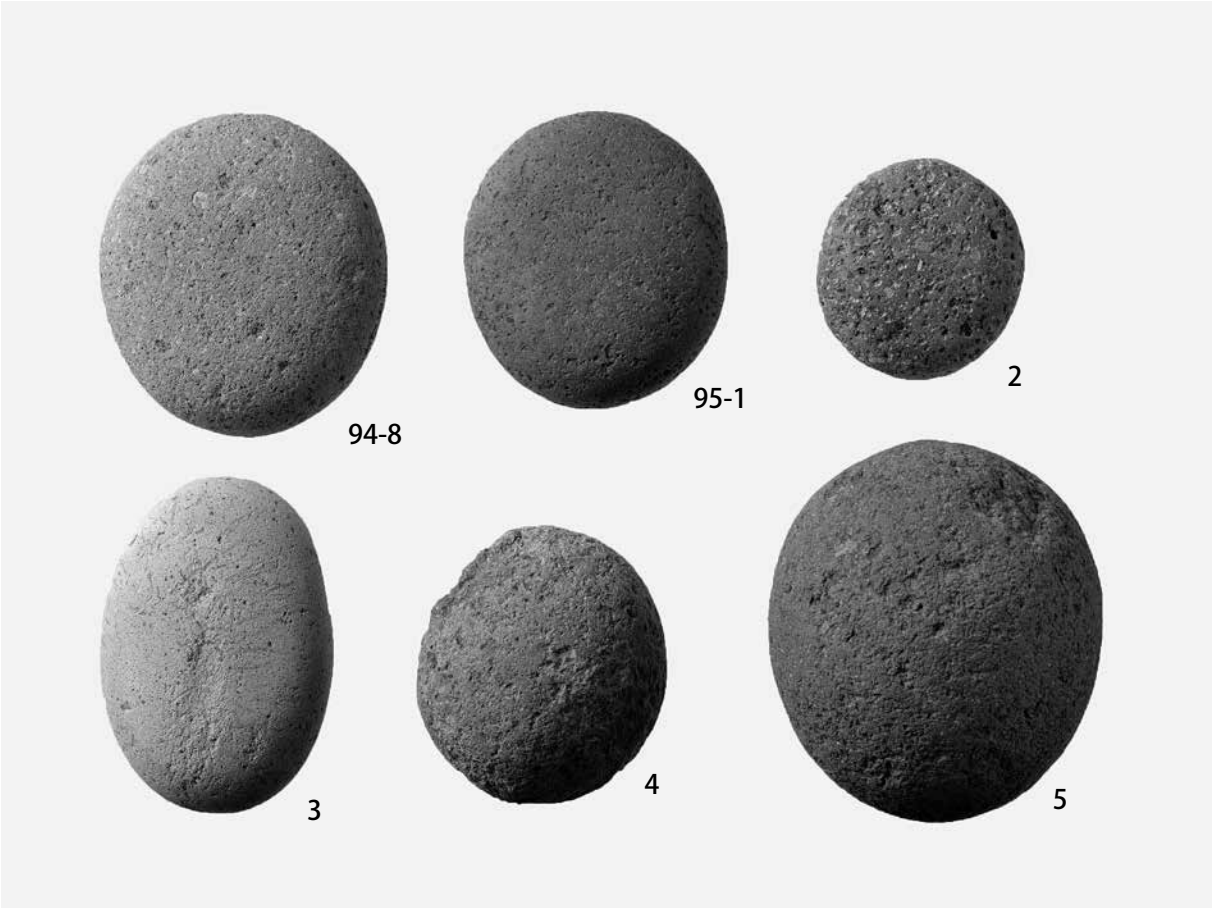
中尾 H 遺跡出土石器（5）裏面



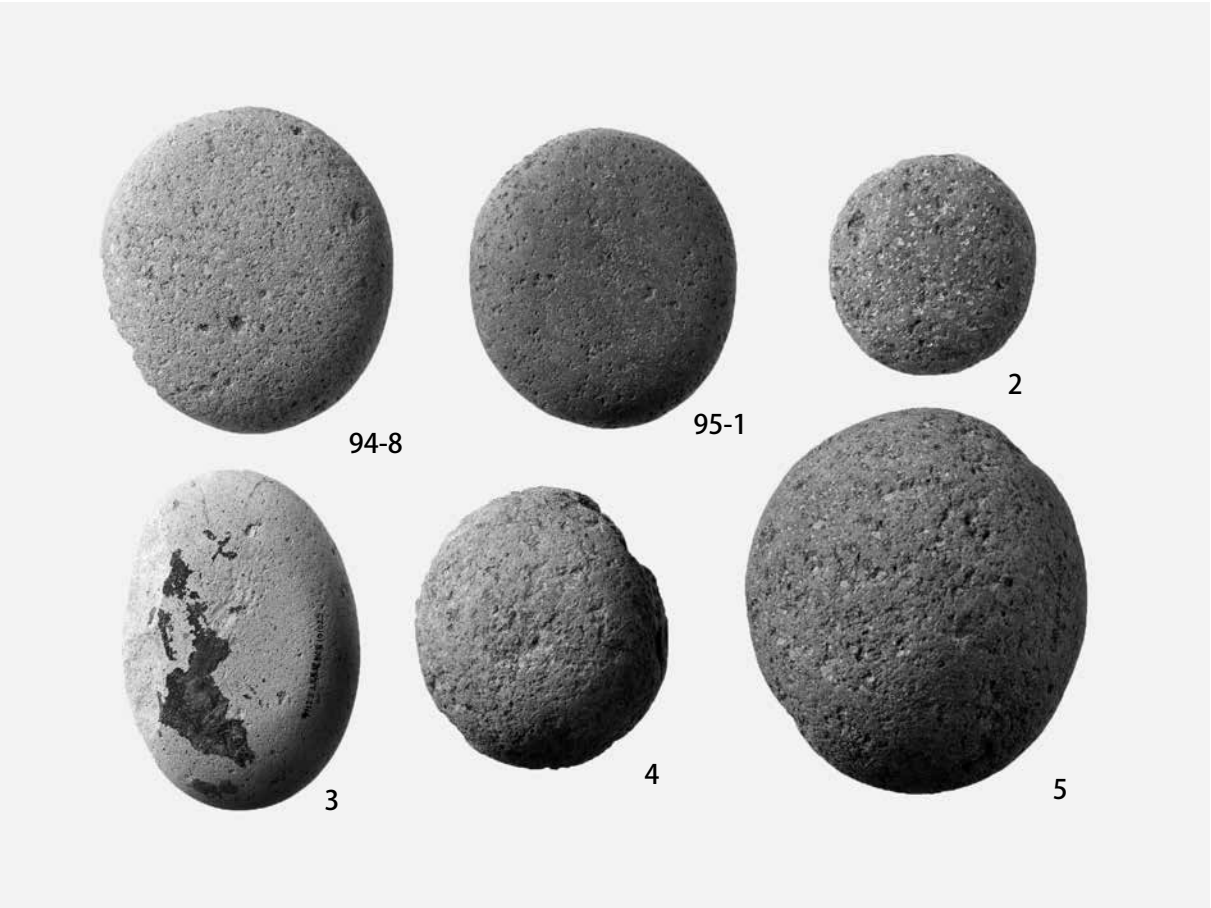
中尾 H 遺跡出土石器（6）表面



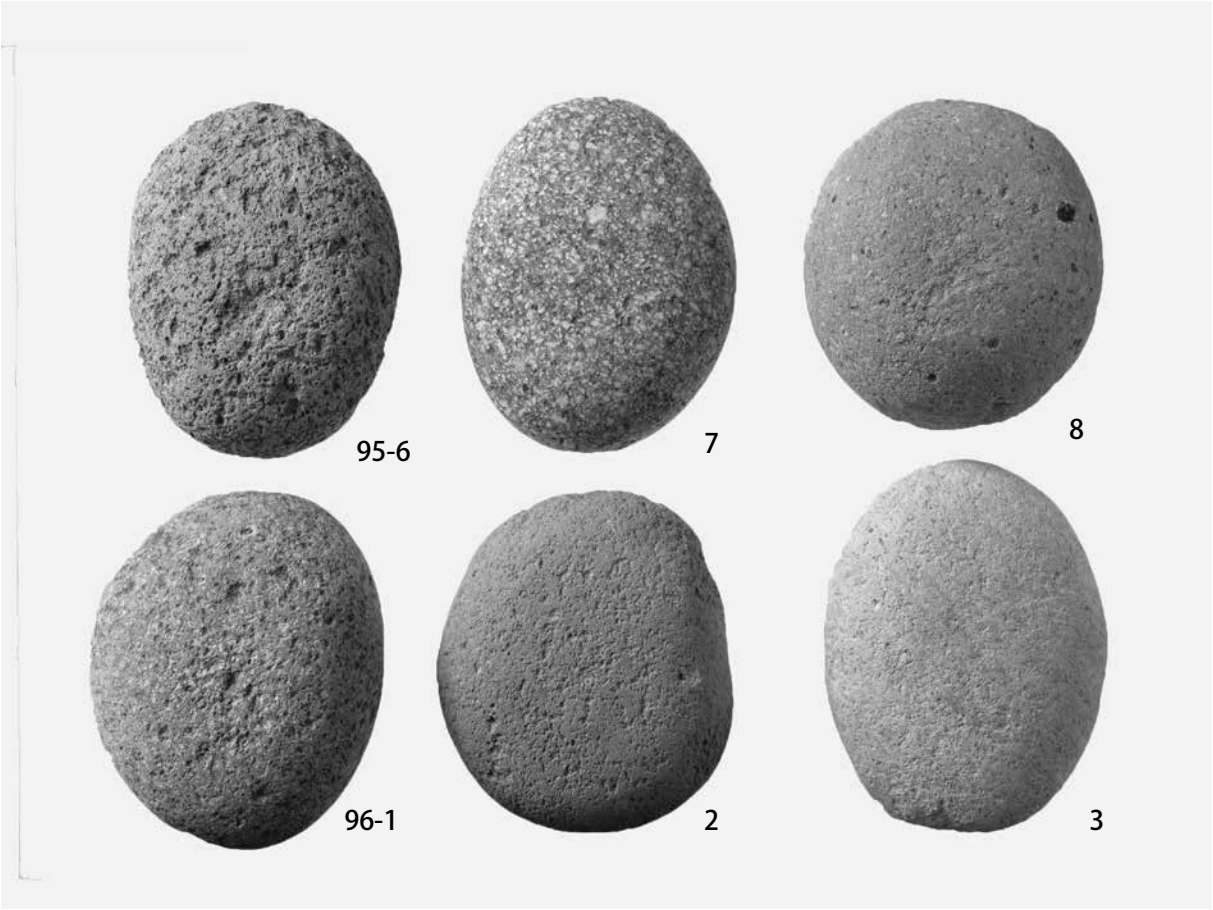
中尾 H 遺跡出土石器（6）裏面



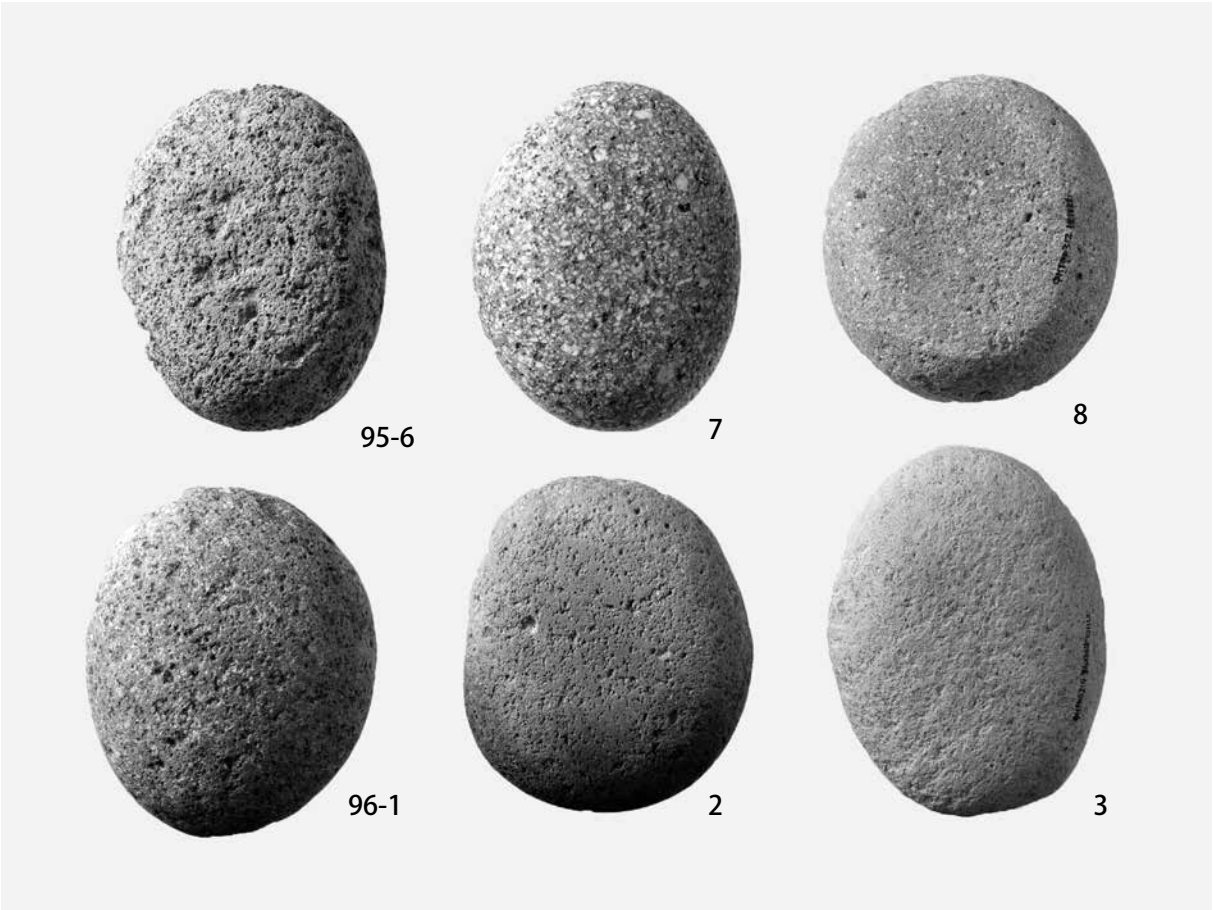
中尾 H 遺跡出土石器（7）表面



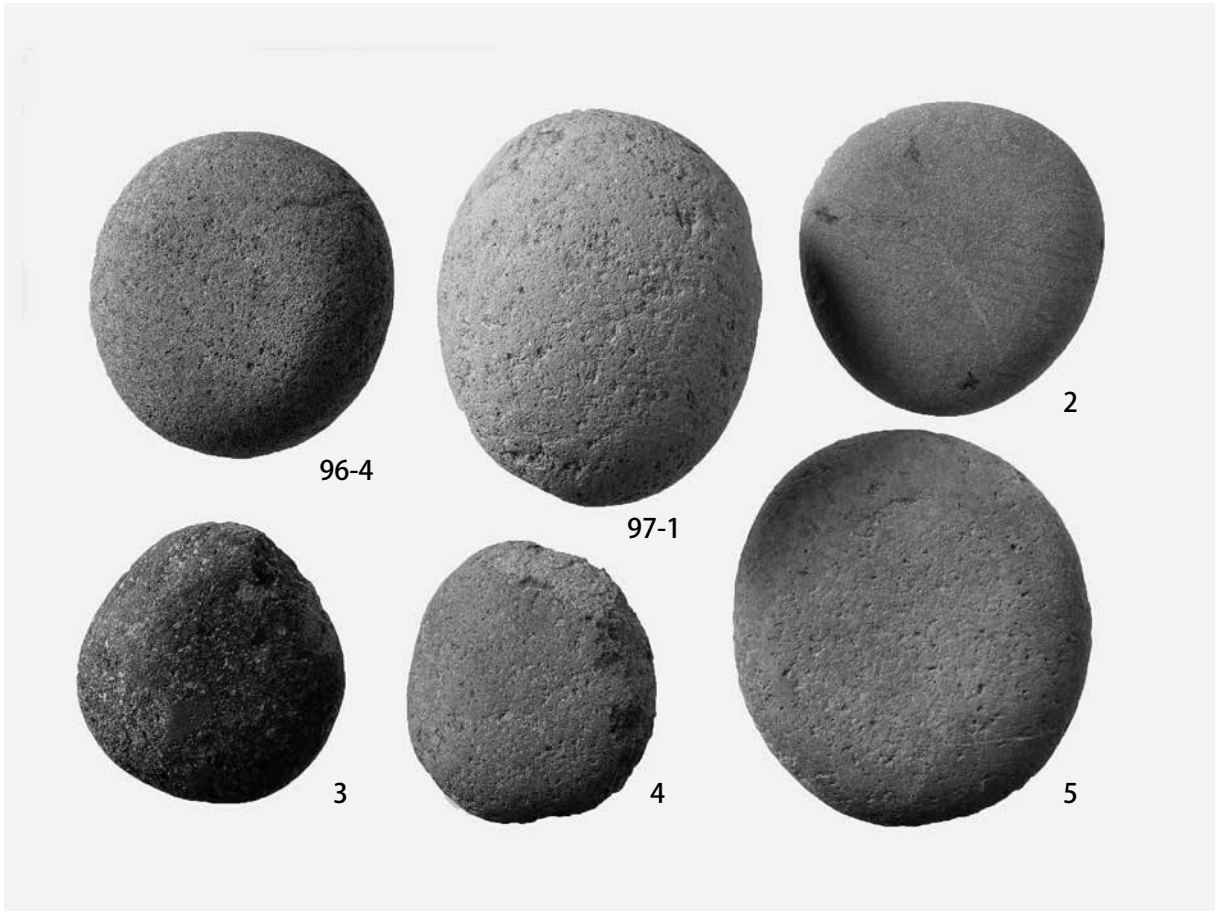
中尾 H 遺跡出土石器（7）裏面



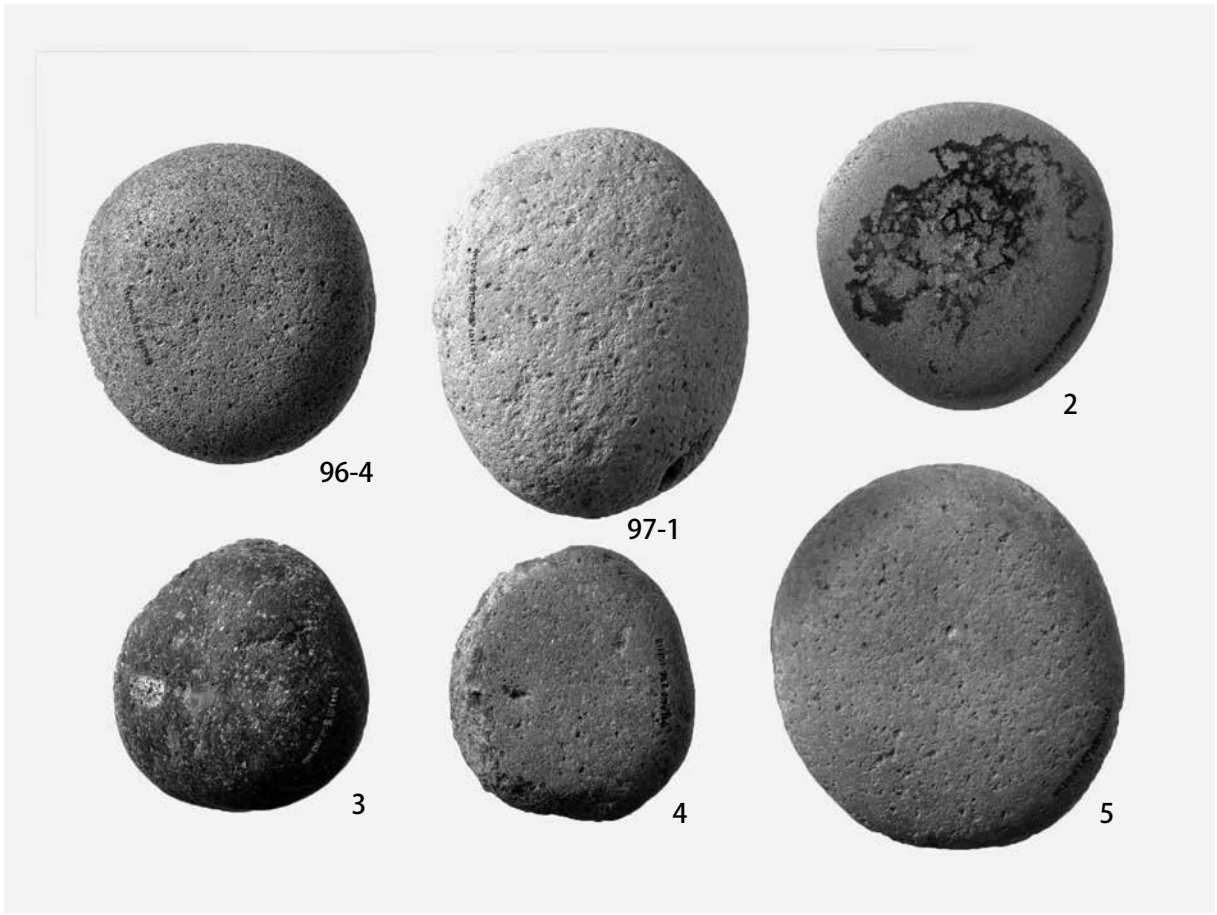
中尾 H 遺跡出土石器（8）表面



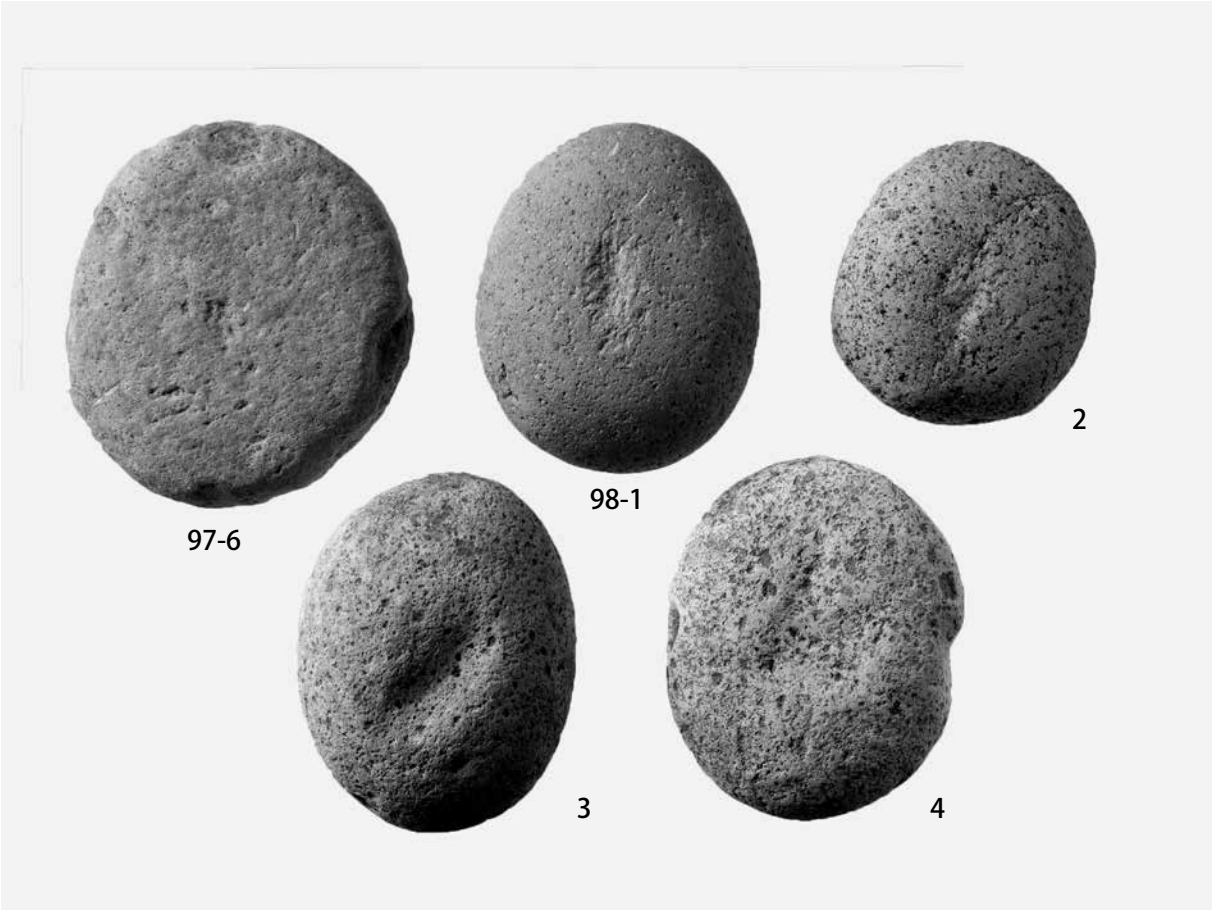
中尾 H 遺跡出土石器（8）裏面



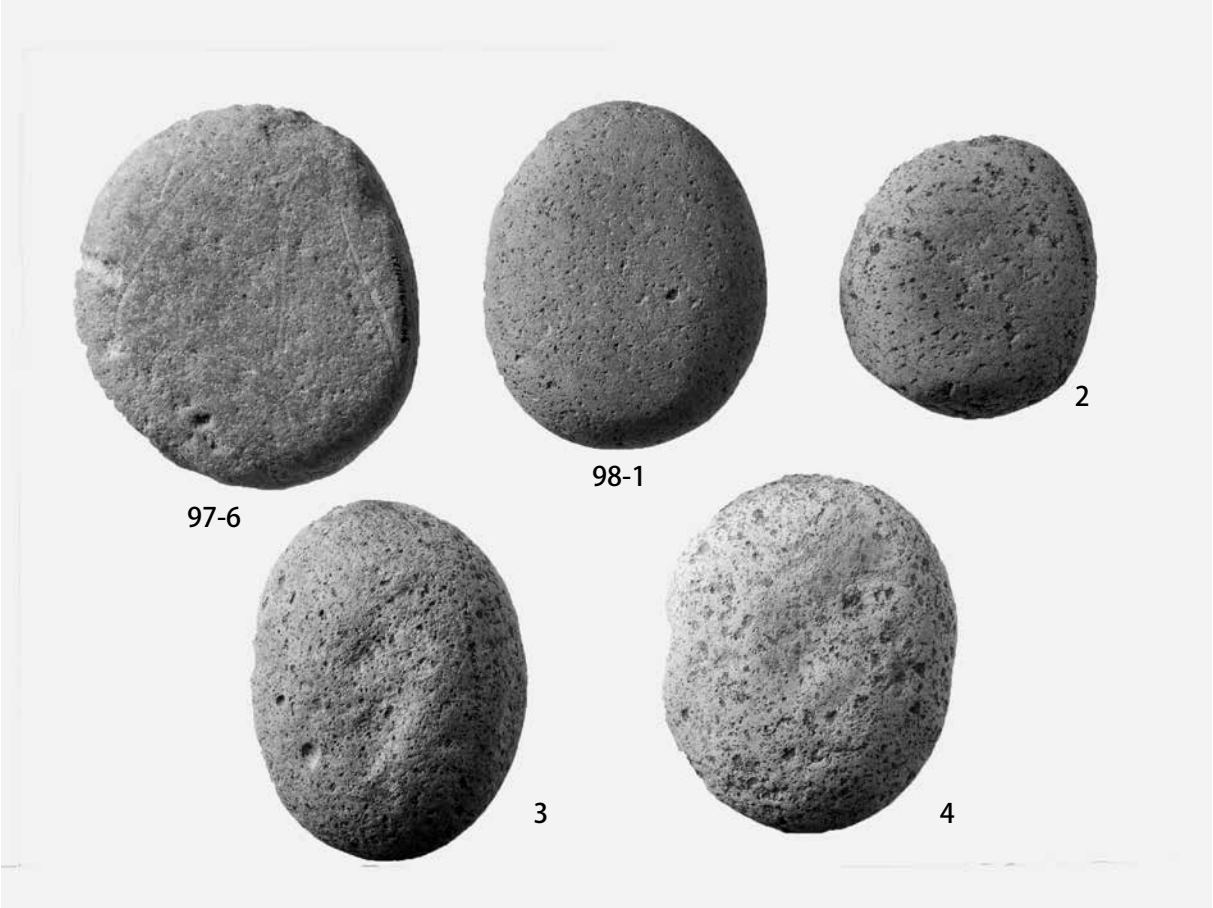
中尾 H 遺跡出土石器（9）表面



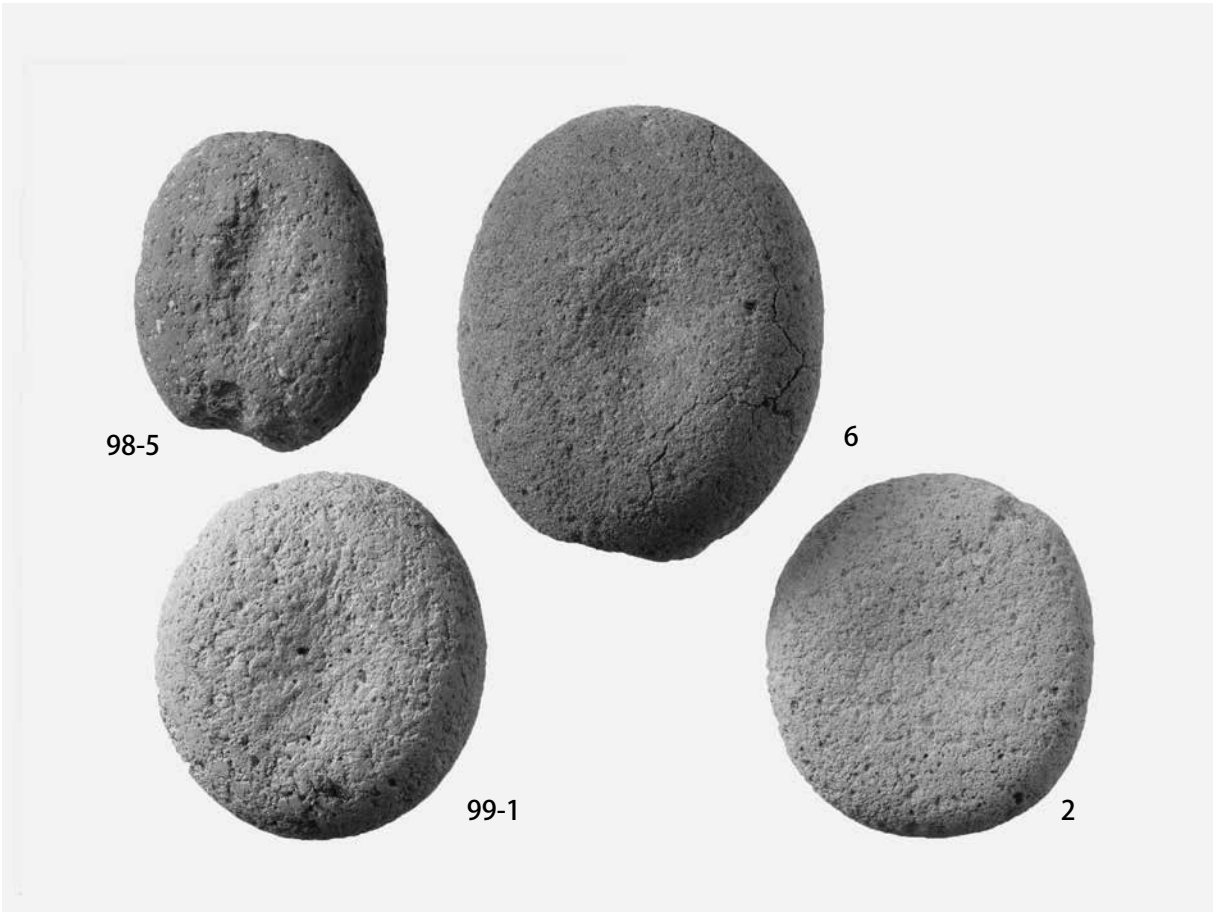
中尾 H 遺跡出土石器（9）裏面



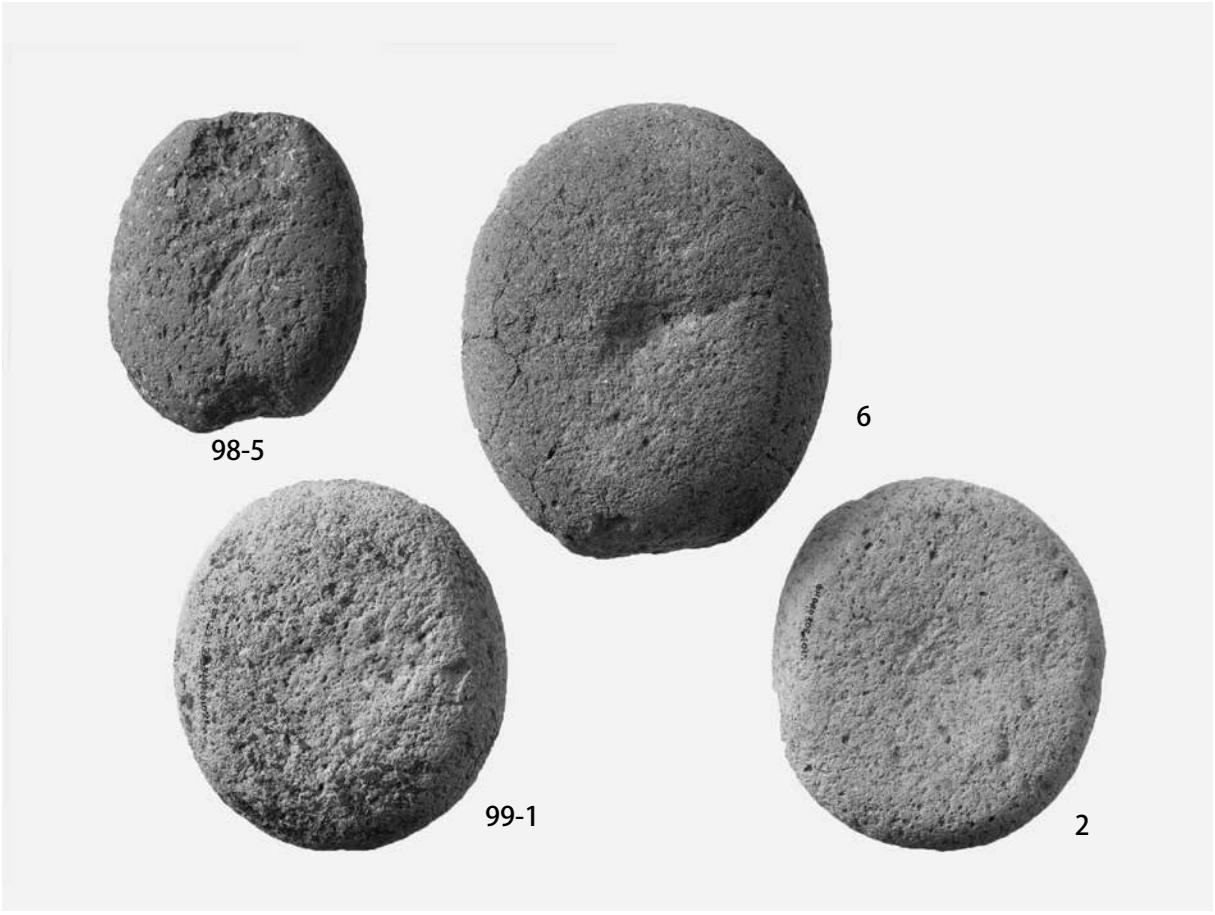
中尾 H 遺跡出土石器（10）表面



中尾 H 遺跡出土石器（10）裏面



中尾 H 遺跡出土石器（11）表面

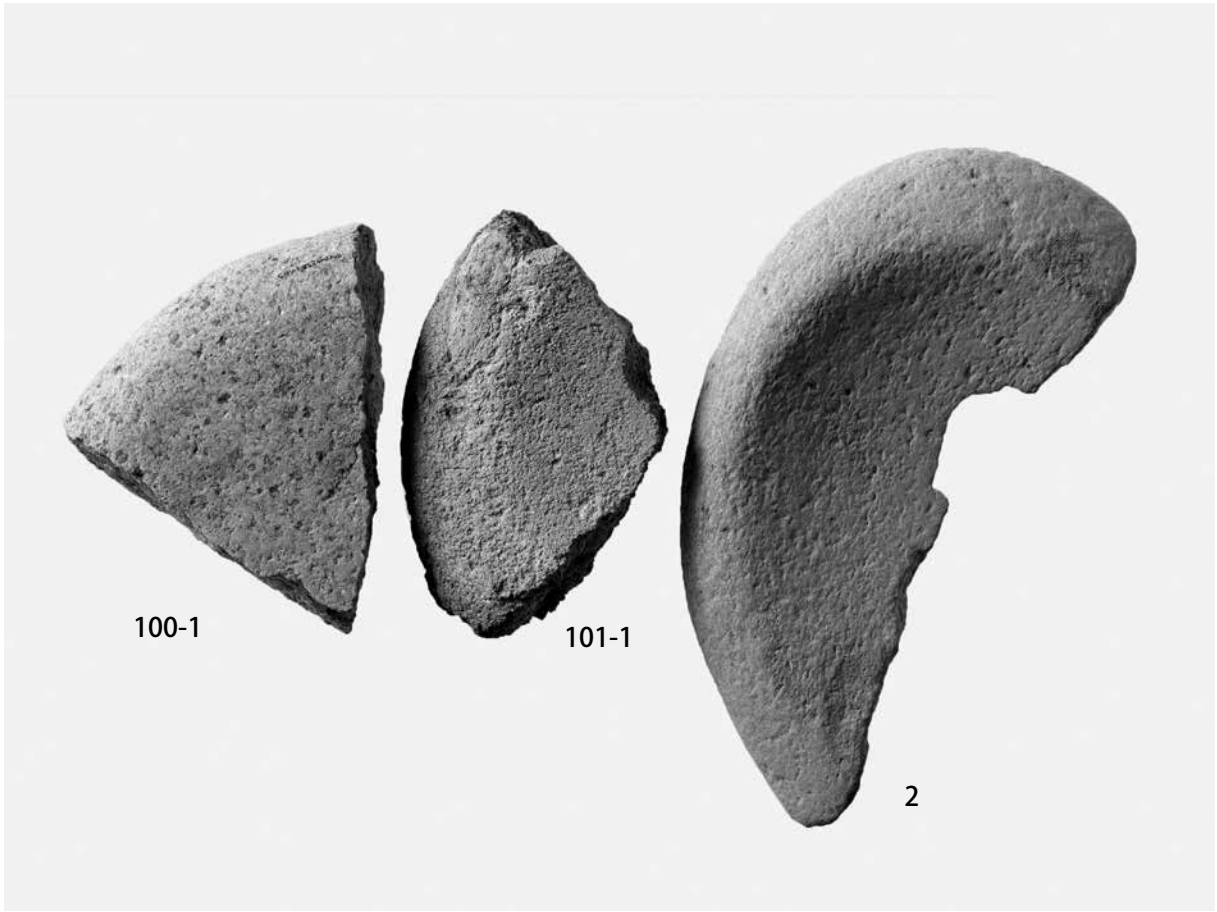


中尾 H 遺跡出土石器（11）裏面

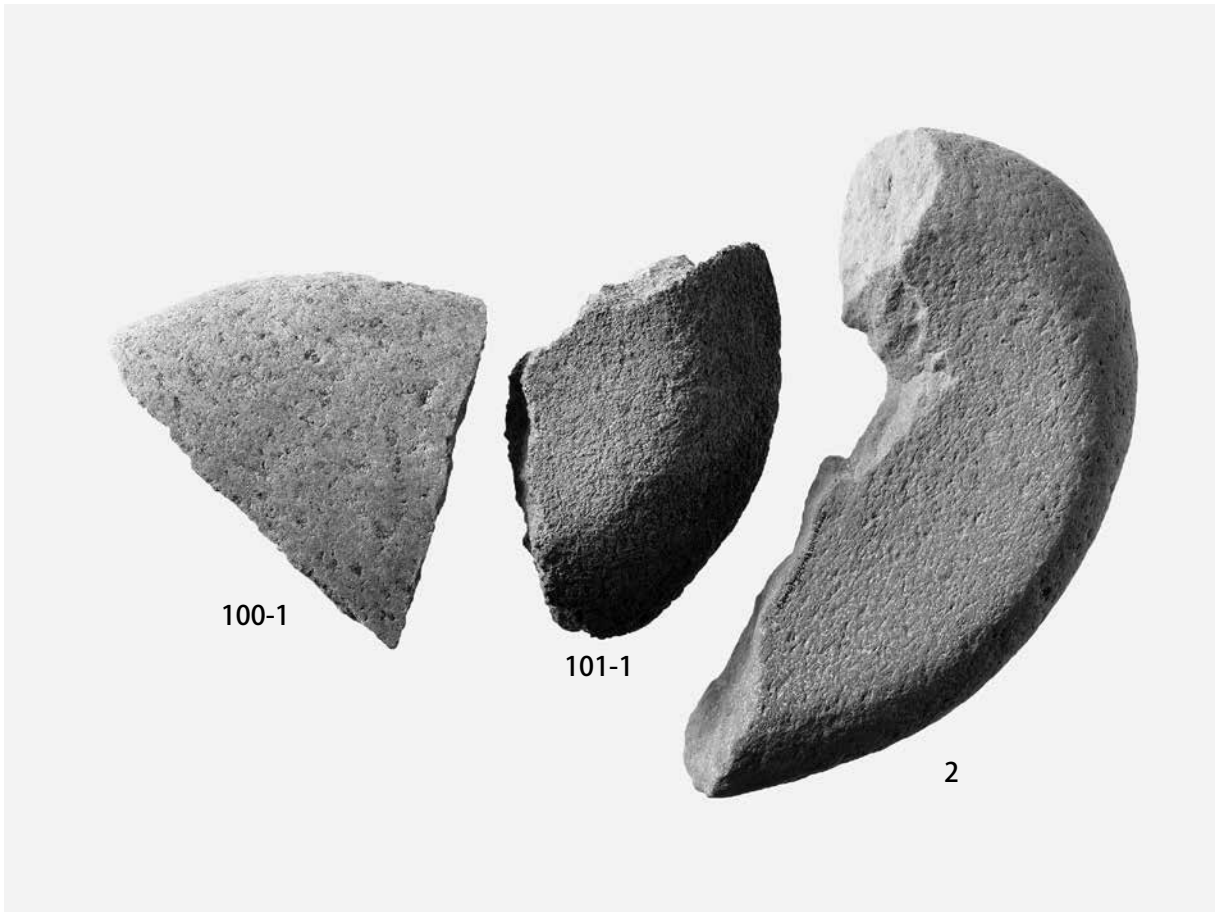
中尾 H 遺跡出土石器（12）表面

中尾 H 遺跡出土石器（12）裏面

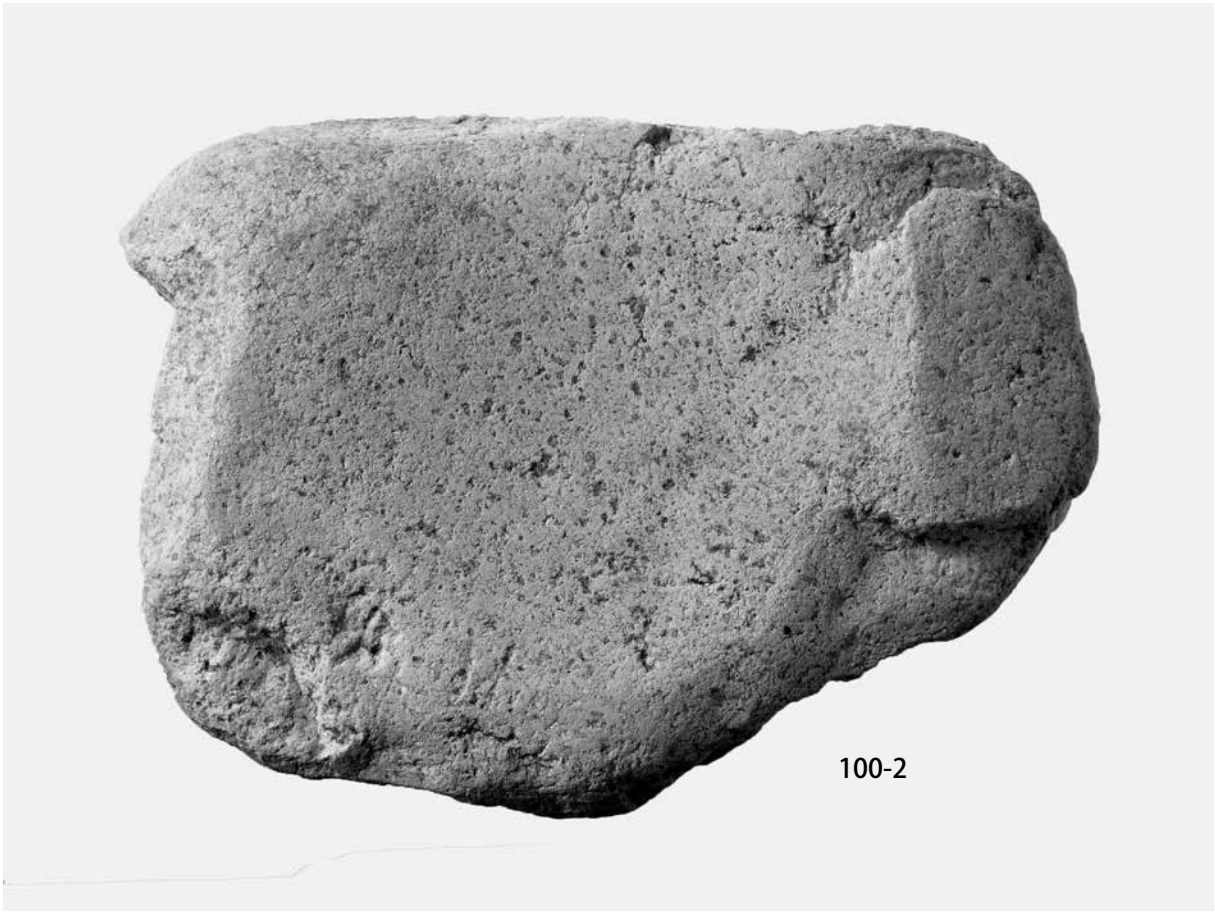
図版 150



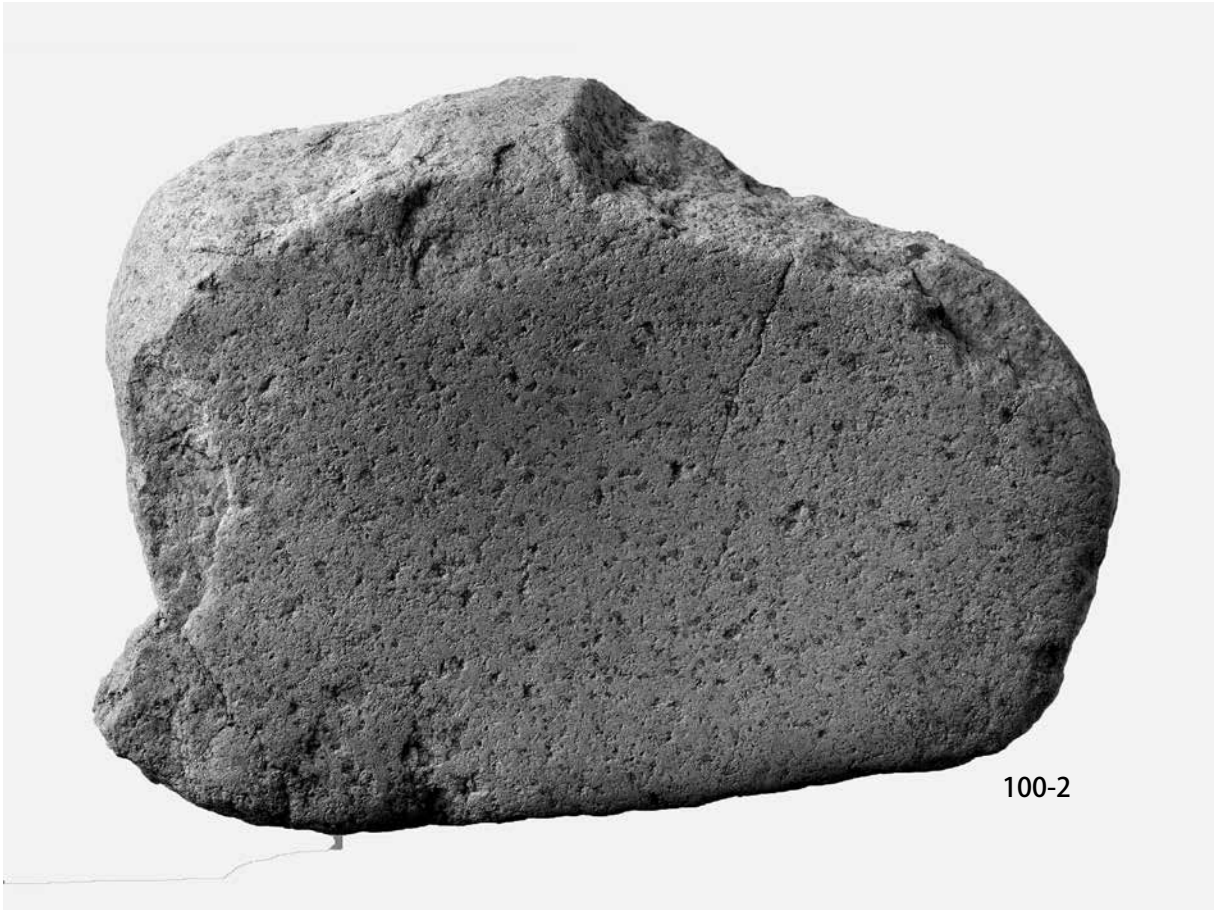
中尾 H 遺跡出土石器（13）表面



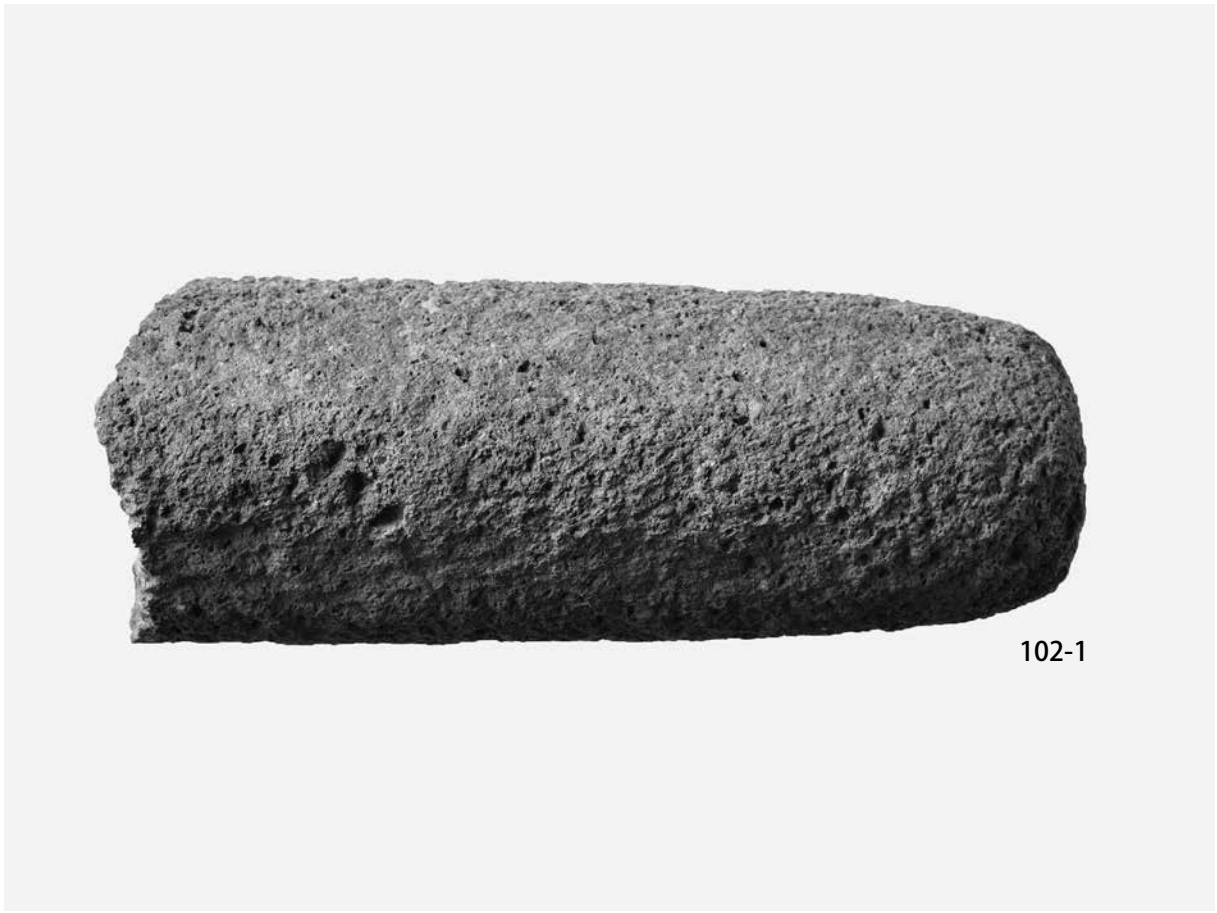
中尾 H 遺跡出土石器（13）裏面



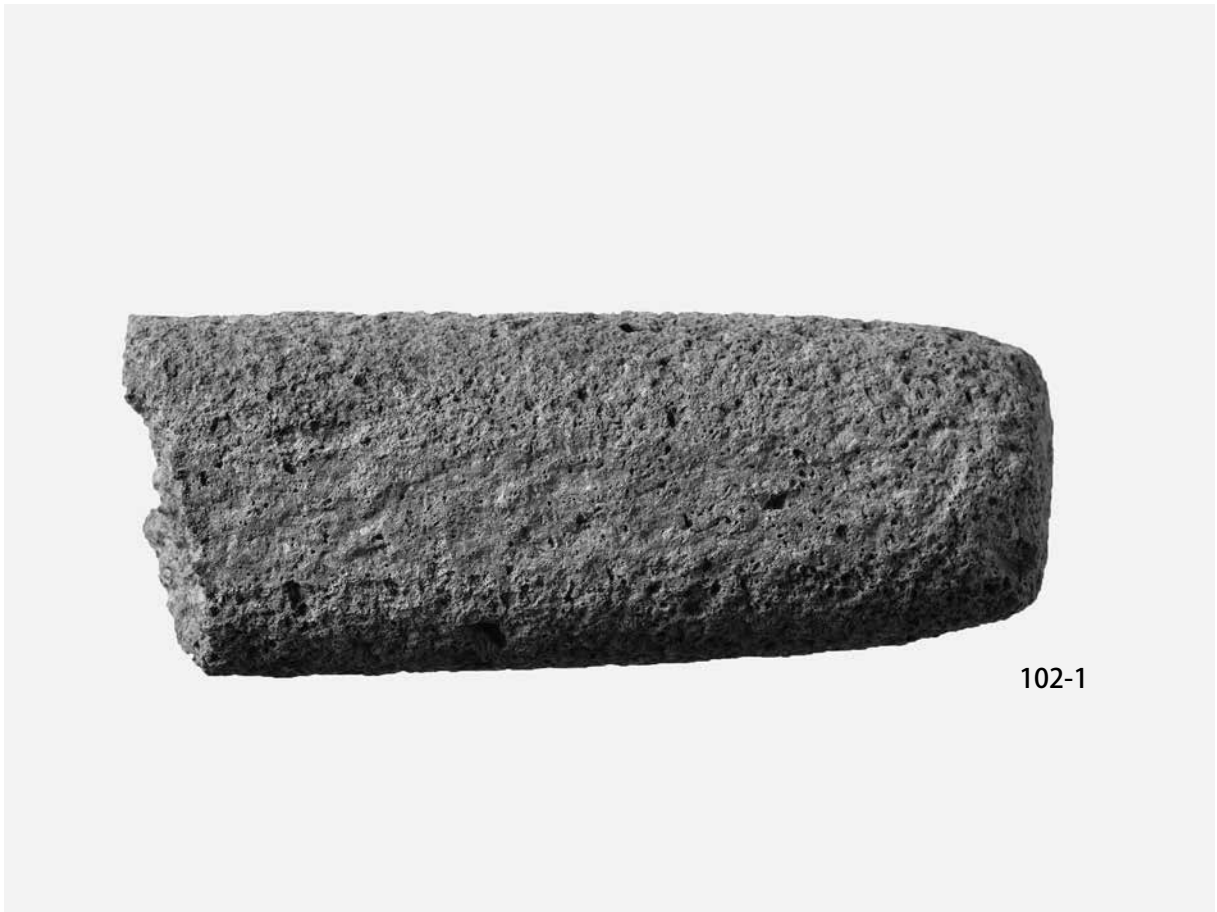
中尾 H 遺跡出土石器（14）表面



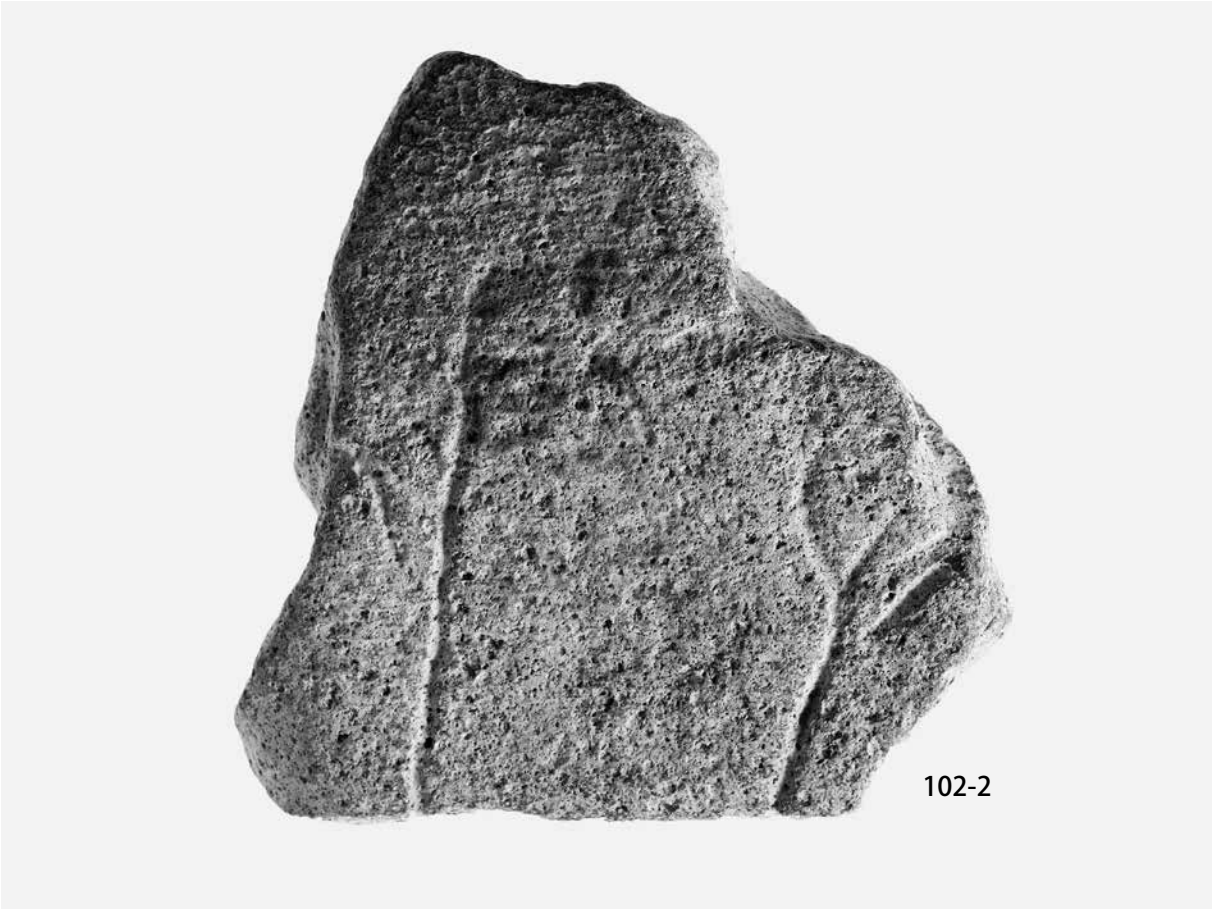
中尾 H 遺跡出土石器（14）裏面



中尾 H 遺跡出土石器（15）表面



中尾 H 遺跡出土石器（15）裏面

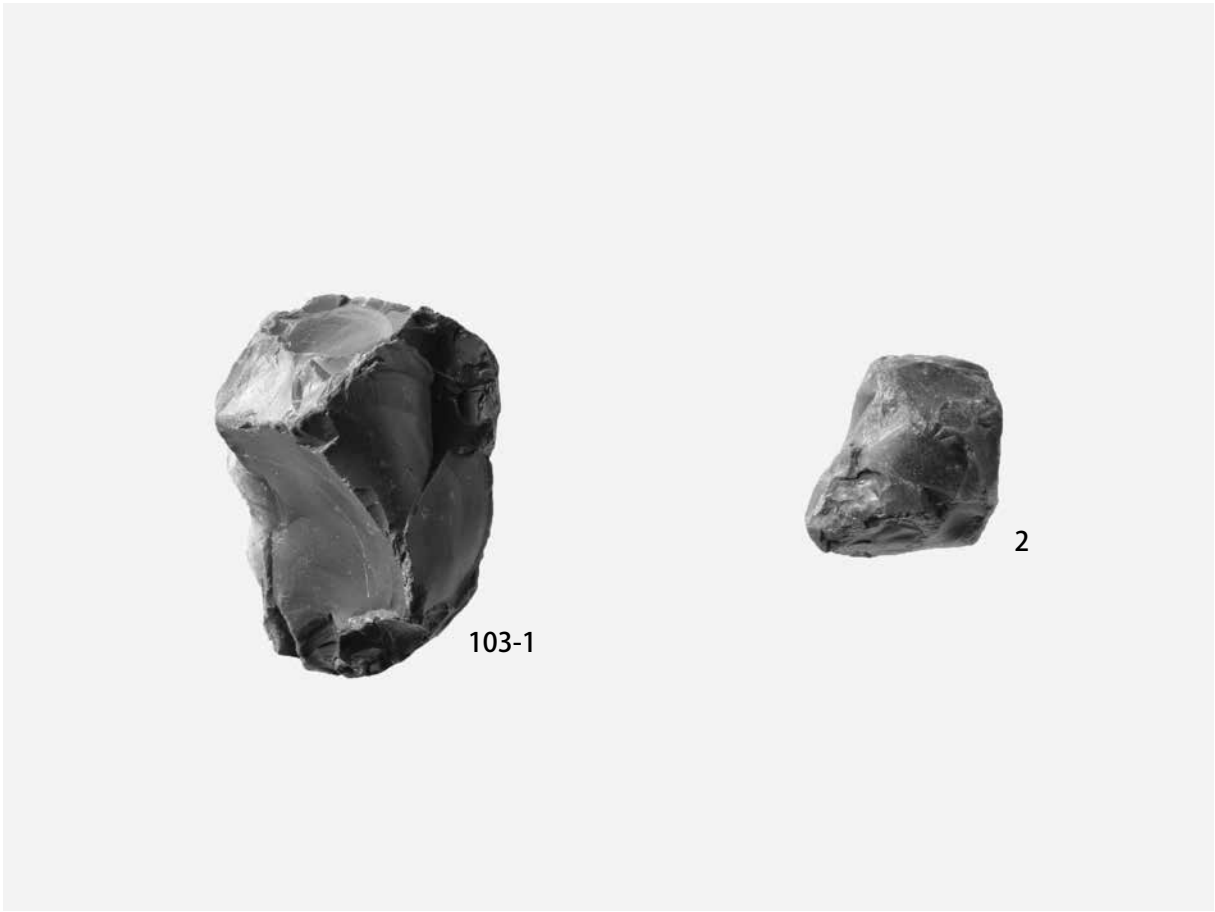


中尾 H 遺跡出土石器（16）表面（線刻石）

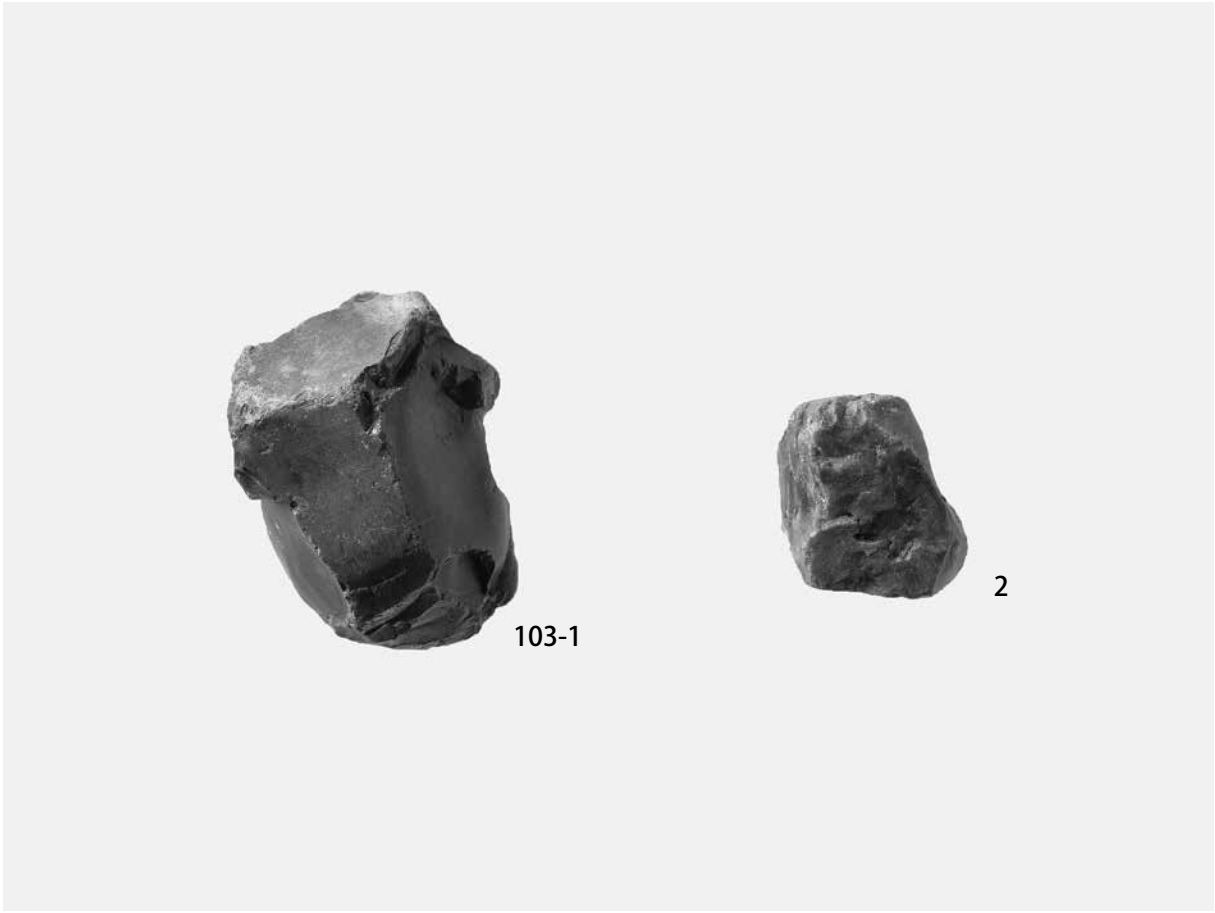
中尾 H 遺跡出土石器（16）裏面（線刻石）

中尾 H 遺跡出土石器（16）正面（線刻石）

山神遺跡出土線刻石

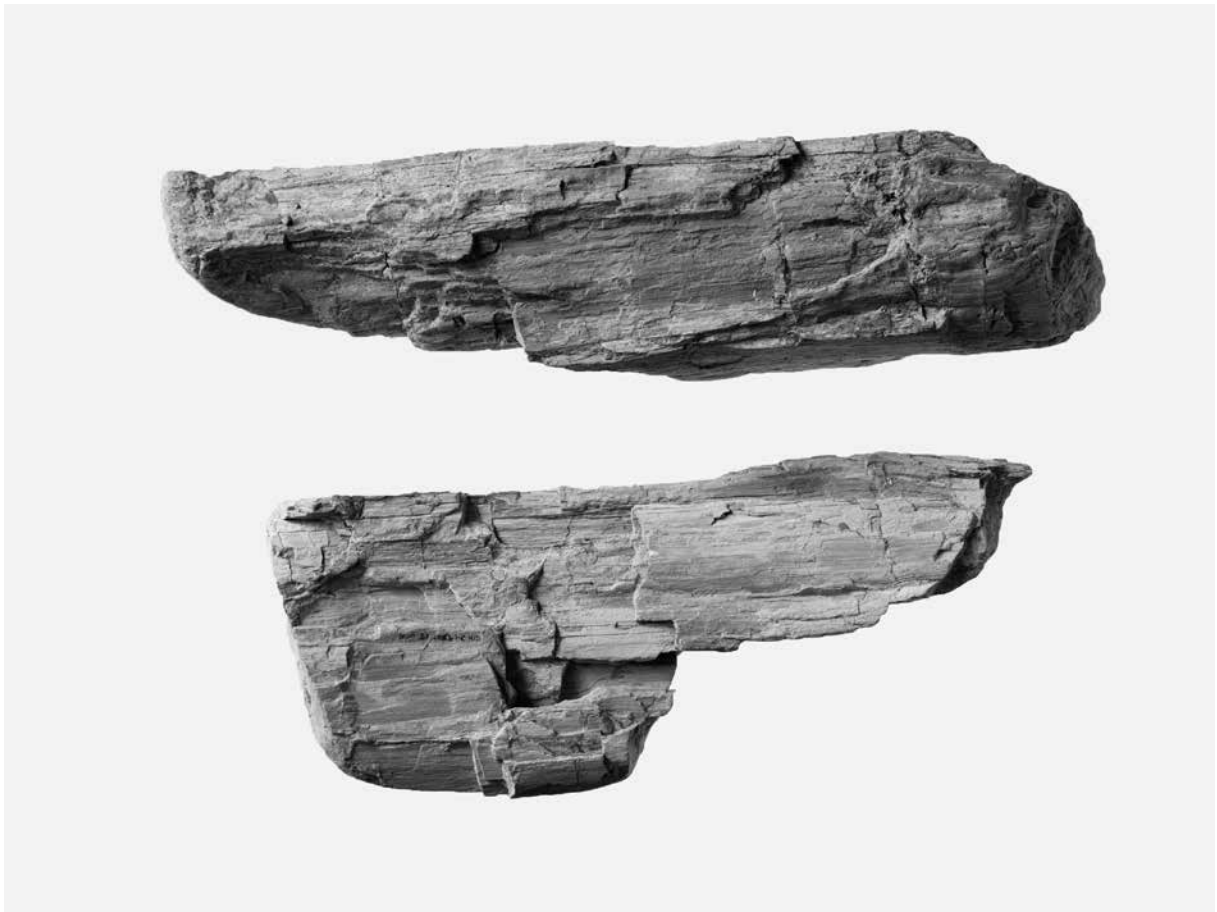


中尾 H 遺跡出土石器（17）表面



中尾 H 遺跡出土石器（17）裏面

中尾 H 遺跡出土珪化木（18）表面（上：1、下：2）



中尾 H 遺跡出土珪化木（18）裏面（上：1、下：2）

報告書抄録

ふりがな	かどいせき・たかはらいせきⅠく・なかおHいせき
書名	門遺跡・高原遺跡Ⅰ区・中尾H遺跡
シリーズ名	一般国道９号（朝山大田道路）改築工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書
シリーズ番号	1
編著者名	内田律雄・鳥谷芳雄・渡辺　聡・清水裕司・上山晶子
編集機関	島根県教育庁埋蔵文化財調査センター
	http://www.pref.shimane.lg.jp/maizobunkazai/
所在地	〒690-0131　島根県松江市打出町33　　℡0852-36-8608
	Email:maibun@pref.shimane.lg.jp
発行年月日	2013年3月15日

ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード 市町村	コード 遺跡番号	北緯	東経	調査期間	調査面積	調査原因
かどいせき 門遺跡	しまねけんおおだしくてちょうさつか 島根県大田市久手町刺鹿	32205	A361	35°12′55″	132°31′00″	20110922 ～ 20111121	856㎡	道路 建設
たかはらいせきいっく 高原遺跡Ⅰ区	しまねけんおおだしはねちょうかみごうち 島根県大田市波根町上川内	32205	A187	35°14′20″	132°32′40″	20110901 ～ 20110928	420㎡	道路 建設
なかおえいちいせき 中尾Ｈ遺跡	しまねけんおおだしくてちょうさつか 島根県大田市久手町刺鹿	32205	A362	35°12′50″	132°30′40″	20100531 ～ 20101217	4,230㎡	道路 建設

遺跡名	種 別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
門遺跡	集落	縄文時代 古墳時代 古代～近世	土坑・ピット 包含層　溝状遺構・加工段	縄文土器・石器 須恵器・土師器	墨書土器
高原遺跡Ⅰ区	集落	弥生時代 古墳時代 古代～近世	遺物包含層 旧河道	弥生土器・石器 土師器・須恵器 陶磁器・木製品	木簡
中尾H遺跡	集落	縄文時代 弥生時代 古墳時代 古代～近世	遺物包含層 石組遺構・杭列 旧河道	縄文土器・弥生土器 土師器・須恵器 陶磁器・石器・木製品	木簡

要　約	朝山大田道路は、推定古代山陰道に並行して計画されたため、門・高原・中尾Ｈの各遺跡からは、それと関係すると思われる律令期の遺構･遺物が検出された。今後､古代山陰道や駅家などを研究する上に貴重な資料となった。また、縄文後期を中心とする遺物が多く出土し、これまで希薄であった石見地方の縄文時代の具体的な様子を知る手がかりが得られた。

門遺跡・高原遺跡Ⅰ区・中尾H遺跡
一般国道９号（朝山大田道路）改築工事に伴う
埋蔵文化財発掘調査報告書１

発　行　2013（平成 25）年３月
発行者　島根県教育委員会
編　集　島根県教育庁埋蔵文化財調査センター
〒 690-0131　島根県松江市打出町 33
電話　0852-36-8608
印　刷　武永印刷株式会社
〒 693-0056　島根県出雲市江田町 205-2
電話　0853-21-1810